

平 成 24 年 度

県 政 世 論 調 査



目 次

I	調査の概要	1
П	標本設計	2
Ш	調査対象者の属性	8
IV	調査結果	
_ O	冊子のよみかた・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11	
平成	24 年度県政世論調査結果の概要・・・・・・・・・・・ 12	
第	1章 生活についての意識 調 査	
	·····································	(数表)
	11	
	(1) 暮らし向きの去年との比較	(1)
	(2) 暮らし向きが「苦しくなっている」と感じる理由 19	(3)
	· ·· — · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	(1) 日常生活の悩みや不安の有無	(7)
	(2) 悩みや不安の内容・・・・・・28	(9)
	W 1 4211 7 7 7	
	(1) 静岡県の住みよさ・・・・・・・・・・34	(13)
	(2) 静岡県が住みよいところだと思う理由 ・・・・・・・・・・・・・ 36	(15)
第	2章 県の仕事に対する関心	
	7/1/2 PA 1/2	
	(1) 県政への関心の有無 … 44	(19)
	(2) 関心がある理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 48	(21)
	(3) 関心がない理由・・・・・・・・・・・ 51	(23)
	行政機関への意見や要望、不満‥‥‥‥‥‥ 54	
	(1) 意見や要望、不満の有無・・・・・・・・・・ 56	(25)
	(2) 意見等を持った仕事の担当行政機関・・・・・・・・・ 58	(27)
	(3) 伝達の有無・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 60	(29)
	(4) 伝達方法	(31)
	(5) 伝達しなかった理由	(35)
	(6) 「伝えても無駄だと思った」理由	(39)
	広報媒体の浸透度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 71	(41)

4	日常の課題や生活における意識	82	
	(1) 有徳の人づくり・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	82	(51
	(2) 文・武・芸への取り組み		(53
	(3) 子どもをはぐくむ活動 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	86	(55)
	(4) 青少年の規範意識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(57)
	(5) 富士山への関心・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	90	(59)
	(6) 食品の安全性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	92	(61)
	(7) 地域の景観・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	94	(63)
	(8) 花や緑の量・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	96	(65)
	(9) 環境保全活動の実践・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	98	(67)
	(10) 県民の地域活動への参加に関する意識	100	(69)
	(11) 男女共同参画社会づくりに関する意識	106	(75)
	(12) 人権尊重の意識・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	108	(77)
	(13) 子どもを生み、育てやすさ	110	(79)
	(14) 都市機能 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	112	(81
第3			
1	外国人住民との付き合い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	114	(83)
2	「多文化共生」の認知状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		(87)
3	外国人住民への親しみ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	122	(89)
55 A	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	章 仕事と生活の調和の実現に関する意識	104	(01
第 4 i	章 仕事と生活の調和の実現に関する意識 「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・・	124	(91)
1	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・・	124	(91)
	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識		(91)
1 第5	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126	
1 第5	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127	(93)
1 第5	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129	(93) (95)
1 第5 1	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136	(93)
1 第5 1 2	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145	(93) (95) (101)
1 第5 1 2	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146	(93) (95)
1 第5 1 2	「仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146	(93) (95) (101) (109)
1 第5 1 2 3	「仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146	(93) (95) (101) (109)
1 第5 1 2 3	「仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146 148	(93) (95) (101) (109)
1 第5 1 2 3	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146 148	(93) (95) (101) (109) (111)
1 第5 1 2 3 第6 1	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146 148	(93) (95) (101) (109) (111)
1 第5 1 2 3 第6 1 2 3	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146 148	(93 (95 (101 (109 (111 (115 (117
1 第5 1 2 3 第6 1 2 3	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146 148 151 154 159	(93 (95 (101 (109 (111 (115 (117 (119
1 第5 1 2 3 第6 1 2 3 第7	 「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146 148 151 154 159	(93 (95 (101) (109) (111) (115 (117) (119)
1 第5 1 2 3 第6 1 2 3	「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識・ 章 防犯及び交通事故に関する意識 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	126 127 129 136 145 146 148 151 154 159	(93 (95 (101 (109 (111 (115 (117 (119

Ⅴ 数表

(付)調査票(単純集計結果)

I 調査の概要

1 調査の目的

県民の生活についての意識、県政の主要課題についての意識などを把握し、県政推進のための 基礎的な資料とする。

2 調査の内容

- (1) 生活についての意識
- (2) 県の仕事に対する関心
- (3) 多文化共生社会の形成に関する意識
- (4) 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現に関する意識
- (5) 防犯及び交通事故に関する意識
- (6) 社会資本整備の方向性に関する意識
- (7) ユニバーサルデザインに関する意識

3 調査の設計

- (1)調查地域 静岡県全域
- (2)調査対象 県内在住の満20歳以上の男女個人
- (3)標本数 4,000
- (4)抽出方法 層化二段無作為抽出法
- (5)調査方法 郵送法(配布及び回収)
- (6) 調査時期 平成24年6月27日~7月11日
- (7) 調査機関 株式会社サーベイリサーチセンター 静岡事務所

4 回収結果

- (1)調査数(率) 4,000(100.0%)
- (2)回収数(率) 2,328(58.2%)
- (3) 有効回収数(率) 2,323 (58.1%)
- (4) 未回収数(率) 1,672(41.8%)
 - うち宛先不明等での戻り票 18

Ⅱ 標本設計

1 母集団

県内の市町に居住する満20歳以上の男女

2 標本数

4,000

3 地点数

23 市 12 町 計 35 市町 262 地点 18 地点 計 280 地点

4 抽出方法

層化二段無作為抽出方法

(1)層 化

ア 県内の市町を、市又は郡を単位にし、次の3地域に分類した。

(該当市名又は郡名) (地 域 名) 沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、 東部地域 (富士川以東) 伊東市、富士市、御殿場市、下田市、 裾野市、伊豆市、伊豆の国市、 賀茂郡、田方郡、駿東郡 中部地域「静岡市以西 静岡市、島田市、焼津市、藤枝市、 牧之原市、榛原郡 榛原郡以東 | 浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、 西部地域 (菊川市以西) | 湖西市、御前崎市、菊川市、周智郡

イ 各地域については更に「人口 30 万人以上の市」「その他の市」「郡部」に分類し、 それぞれを層とした。

(注) ここでいう市とは、平成24年4月1日現在市制施行の地域を指す。

(2)標本数の配分

各層における 20 歳以上人口数 (平成 24 年 4 月 9 日現在 選挙人名簿登録者数) により、4,000 の標本数を比例配分した。

(3)抽 出

- ア 第1次抽出単位となる調査地点として、平成22年国勢調査時に設定された調査区 を使用した。
- イ 調査地点(国勢調査区)の抽出数は、1調査地点当たりの標本数が13~15程度になるように、各層に割り当てられた標本数から算出し決めた。
- ウ 調査地点(調査区)の抽出は、層内での抽出地点数が2地点以上割り当てられた 層については、

を算出し、等間隔抽出法によって抽出した。

- エ 抽出に際して各層内における市町の配列順序は、平成22年国勢調査時における「市 区町村コード一覧」の配列順序に従った。
- オ 抽出調査地点における対象者の抽出は、調査地点の範囲(町・丁目・街区・番地・ 集落などを指定)内により、選挙人名簿から等間隔抽出法によって抽出した。
- カ 以上の作業の結果得られた地域別の標本数及び地点数は、次のとおりである。

地域別	市郡別	人口30万人以上の市 (静岡市・浜松市)		その他の市郡部		計	+		
東	部		,		880, 423		147, 785	1,	028, 208
*	цβ			1, 144	(80)	194	(14)	1, 338	(94)
中	部		591, 599		357, 266		30, 762		979, 627
	니디	769	(54)	464	(32)	45	(3)	1, 278	(89)
西	部		644, 863		408, 769		16, 433	1,	070, 065
<u>/4</u>	印	838	(59)	531	(37)	15	(1)	1, 384	(97)
	計		, 236, 462	1,	646, 458		194, 980	3,	077, 900
	ΠI	1,607	(113)	2, 139	(149)	254	(18)	4,000	(280)

(注)上段:平成24年4月9日現在の母集団

下段:標本数、()内は地点数

調査地点一覧

地域		調査地点	対象者数	地域		調査地点	対象者数
	沼津市	市道町	15		伊東市	富戸	14
		下香貫山宮前	15			湯川1丁目	14
		下香貫八重	15			玖須美元和田	14
		大岡下石田	15			末広町	14
		大岡南小林	15			川奈	14
		岡宮	15		富士市	八代町	14
		小諏訪	15			国久保1丁目	14
		今沢	15			大淵	14
		大平	15			今宮	14
		鳥谷	15			今泉	14
		大塚	15			広見東本町	14
		原六軒町	15			富士見台4丁目	14
		吉田町	15			比奈	14
		新宿町	15			沼田新田	14
		小林台	15			中丸	14
		原町中1丁目	15			宮島	14
	熱海市	清水町	14			水戸島1丁目	14
		相の原町	14			柚木	14
		上多賀	14	亩		松本	14
東部	三島市	緑町	15	東 部		岩本	14
		文教町1丁目	15			厚原	14
		東町	15			入山瀬	14
		徳倉3丁目	15			中之郷堺町	14
		加茂	15			中野台2丁目	14
		中	15		御殿場市	東田中3丁目	14
		三恵台	15			萩原	14
		新谷	15			中山	14
	富士宮市	元城町	14			川島田	14
		矢立町	14			板妻	14
		万野原新田	14			川柳	14
		泉町	14		下田市	6丁目	14
		大中里	14			吉佐美	14
		淀師	14		裾野市	金沢	14
		小泉	14			石脇	14
		大岩	14			伊豆島田	14
		山宮	14			平松	14
		原	14		伊豆市	大平	14
		内房尾崎	14			八木沢	14
						冷川	14

地域		調査地点	対象者数	地域	調査地点	対象者数
	伊豆の国市	天野	14		駿河区宮本町	14
		南江間	14		駿河区中野新田	14
		吉田	14		駿河区西脇	14
	賀茂郡	東伊豆町白田	14		駿河区馬淵3丁目	14
		河津町見高	14		駿河区中田本町	14
		南伊豆町青野	14		駿河区小黒1丁目	14
		松崎町宮内	14		駿河区登呂6丁目	14
<u>+</u>		西伊豆町仁科浜	14		駿河区曲金5丁目	14
東部	田方郡	函南町柏谷	14		駿河区小鹿2丁目	14
		函南町間宮	14		駿河区栗原	14
	駿東郡	清水町伏見	14		駿河区富士見台1丁目	14
		清水町湯川	14		駿河区丸子新田	14
		長泉町東野 (駿河平)	14		駿河区下川原2丁目	14
		長泉町上土狩 (上土狩)	14		駿河区用宗 1 丁目	14
		長泉町下土狩 (西)	14		駿河区向敷地	14
		小山町生土(生土)	13		駿河区丸子3丁目	14
		小山町上古城	13		清水区辻5丁目	14
	静岡市	葵区西千代田町	15		清水区入江3丁目	14
		葵区七間町	15	中	清水区千歳町	14
		葵区新通1丁目	15	部	清水区川原町	14
		葵区上新富町	15		清水区本町	14
		葵区柳町	15		清水区宮加三	14
		葵区大岩 1 丁目	15		清水区殿沢1丁目	14
		葵区北安東1丁目	15		清水区三保	14
		葵区上足洗3丁目	15		清水区弥生町	14
		葵区銭座町	15		清水区高橋3丁目	14
		葵区古庄4丁目	15		清水区押切	14
中		葵区平山	15		清水区北脇	14
部		葵区瀬名中央4丁目	15		清水区長崎南町	14
		葵区西瀬名町	15		清水区袖師町	14
		葵区北	14		清水区西久保 1 丁目	14
		葵区上伝馬	14		清水区茂畑	14
		葵区門屋	14		清水区八木間町	14
		葵区建穂2丁目	14		清水区由比	14
		葵区新間	14		清水区蒲原	14
		葵区遠藤新田	14			

地域		調査地点	対象者数	地域		調査地点	対象者数
	島田市	本通6丁目	15		浜松市	中区元目町	14
		旭3丁目	15			中区鴨江2丁目	14
		中溝町	15			中区布橋2丁目	14
		阿知ケ谷	15			中区山下町	14
		伊太	15			中区砂山町	14
		井口	15			中区東伊場2丁目	14
		島	15			中区富塚町	14
		金谷宮崎町	15			中区住吉3丁目	14
	焼津市	すみれ台1丁目	15			中区萩丘2丁目	14
		大村3丁目	15			中区葵西5丁目	14
		五ケ堀之内	15			中区高丘西3丁目	14
		小川	15			中区泉4丁目	14
		与惣次	15			中区新津町	14
		中里	15			中区曳馬5丁目	14
		下小田中町	15			中区上島1丁目	14
		大住	15			中区佐藤1丁目	14
		大島	14			中区海老塚1丁目	14
		宗高	14			中区花川町	14
l	藤枝市	滝沢	14	西		東区大瀬町	14
中部		時ケ谷	14	部		東区有玉西町	14
		瀬戸新屋	14			東区半田山6丁目	14
		青南町2丁目	14			東区小池町	14
		茶町1丁目	14			東区下石田町	14
		藤岡4丁目	14			東区豊町	14
		新南新屋	14			東区天龍川町	14
		大洲 1 丁目	14			東区神立町	14
		若王子2丁目	14			東区丸塚町	14
		清里2丁目	14			西区入野町	14
		岡部町三輪	14			西区志都呂町	14
	牧之原市	大江	14			西区坪井町	14
		新庄	14			西区村櫛町	14
		川崎勝俣	14			西区伊左地町	14
	榛原郡	吉田町神戸	15			西区西山町	14
		吉田町川尻	15			西区雄踏町山崎	14
		川根本町千頭	15			西区舞阪町舞阪仲町	14

地域		調査地点	対象者数	地域		調査地点	対象者数
		南区三島町	15		掛川市	大池	14
		南区瓜内町	15			成滝	14
		南区倉松町	15			弥生町	14
		南区下飯田町	15			家代	14
		南区本郷町	15			篠場	14
		南区西町	14			葵町	14
		南区遠州浜2丁目	14			三井寺部	14
		北区都田町	14			横須賀	14
		北区新都田3丁目	14		袋井市	高尾	15
		北区根洗町	14			川井	15
		北区東三方町	14			国本	15
		北区細江町気賀	14			山崎	15
		北区細江町広岡	14			永楽町	15
		北区引佐町東久留女木	14			浅羽	15
		北区三ヶ日町平山	14			湊	15
		浜北区内野	15		湖西市	吉美	15
		浜北区寺島	15			南台2丁目	15
		浜北区西美薗	15			梅田	15
		浜北区小林	15	#		中之郷郷南	15
西部		浜北区中瀬	15	西部	御前崎市	池新田大山	15
		浜北区宮口	15			新野新野西	15
		浜北区四大地	15		菊川市	西方田ケ谷	14
		天竜区船明	14			東横地川島	14
		天竜区佐久間町相月	14			富田東富田	14
	磐田市	宿町	14			丹野丹野	14
		中町	14		周智郡	森町円田	15
		二之宮宮本	14				
		西貝塚	14				
		鎌田	14				
		匂坂上	14				
		福田	14				
		豊浜	14				
		岡	14				
		加茂	14				
		森下	14				
		上神増	14				

Ⅲ 調査対象者の属性

	41.	回答者	構成比
項目	特性	(\mathcal{N})	(%)
444	東部	705	30. 3
地 域	中部西部	749 817	32. 2 35. 2
以	無回答	52	2. 2
	静岡市	463	19. 9
市	浜 松 市	481	20.7
郡	その他の市部	1, 197	51. 5
	郡	130 52	5. 6 2. 2
	東部・市部	604	26. 0
地	東部・郡部	101	4. 3
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	11.4
•	中部・郡部	21	0.9
市	西部・市部(浜松市を除く) 西部・郡部	328 8	14. 1 0. 3
郡	無 回 答	52	2. 2
	男性	1, 113	47. 9
性 別	女性	1, 207	52.0
万リ	無 回 答	3	0.1
	20 代	205	8.8
<i>F</i>	30 代	328	14. 1
年	40 代 50 代	431 497	18. 6 21. 4
代	60 代	550	23. 7
	70歳以上	308	13. 3
	無回答	4	0.2
	(20 代 30 代	95	4. 1
	10 代	144 205	6. 2 8. 8
	男性 50 代	238	10. 2
性	60 代	287	12.4
•	70 歳以上	144	6. 2
年	20 代 30 代	110	4. 7
代	40 代	184 226	7. 9 9. 7
	女性 50 代	258	11. 1
	60 代	263	11. 3
	□	164	7. 1
	無 回 答 未 婚	5 399	0. 2 17. 2
未	ホーニー 増 既 婚	1, 734	74. 6
既 婚	結婚後に離別	174	7. 5
∠ H	無回答	16	0.7
> (1)	子どもはいない 未就学児	162 137	8. 5 7. 2
※ (1)	木 <u>机子元</u> 小学生	137 146	7. 2 7. 6
子	中学生	111	5.8
子どもの年	高校生・予備校生・	90	4. 7
ő	大学受験生	0.1	4.0
年代	短大・高専・大学・ 大学院・専門学校生	91	4.8
1 \	社会人	1, 164	60.8
	無回答	14	0. 7
※ (2)	独身期	270	11.6
ラ	家族形成期	175	7.5
イ	家族成長前期 家族成長後期	255 174	11. 0 7. 5
ノス	家族成熟期	387	16. 7
ライフステージ	老齢期	858	36. 9
ジジ	その他	191	8. 2
]	(分類不能)	13	0.6

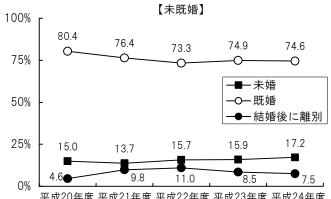
項目	特性	回答者	構成比
'д н		(\mathcal{N})	(%)
	農林漁業	87	3. 7
本	商工サービス・自由業	209	9.0
	管理・専門技術・事務職	679	29. 2
人	労務作業者	347	14. 9
具	無職	925	39.8
体	学生・その他無職	43	1. 9
的	無回答	33	1. 4
職	方 <i>带</i> 安抚谷类[1]	906	10.7
	自営・家族従業小計 給与所得者小計	296	12. 7
業	ー 無サかけるから 一無職小計	1, 026 968	44. 2 41. 7
	無回答	33	1. 4
	10 年未満	79	3. 4
居	10 年末個 10~20 年未満	104	3. 4 4. 5
居 住	20~30 年未満	275	11.8
年	30 年以上	1, 781	76. 7
数	無回答	84	3. 6
	→ 持家 対 持家以外	1, 954	84. 1 12. 2
居	イ	284	12. 2 3. 7
住	し 無凹谷	85	3. 1
形	○ 一戸建	1, 947	83. 8
態	一戸建以外	268	11. 5
167	その他	23	1. 0
	無回答	85	3. 7
	ウウベ利田ベキフ	1 700	77.0
(普利ネイ	自宅で利用できる 自宅で利用できない	1, 788	77. 0 17. 4
音用 ツン アンタ	自宅で利用できない わからない	405 45	17.4
率の一	無回答	45 85	3. 7
,		0.0	5. 1
(利ネイ	利用する	1, 420	61. 1
田川ノノマ	利用しない	817	35. 2
索 ドク	無回答	86	3. 7
き の1			
	住宅地域	1,606	69. 1
住	商業地域	130	5.6
宅	工業地域	56	2. 4
環	農漁業地域	251	10.8
境	山間地域	166	7. 1
270	その他	14	0.6
	無回答	100	4. 3

※(1) 子どもの年代のみ、全体1,915人(未婚で子どもがいる、子どもの有無にかかわらず既婚、結婚後に離別) =100%

分類基準は、第一子の年代

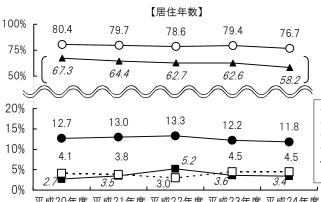
※(2) 分類基準は「この冊子のよみかた (P11)」を参照

1 属性別経年比較



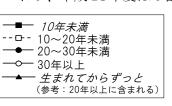
平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 N=1,478 N=1,507 N=1,288 N=2,199 N=2,323

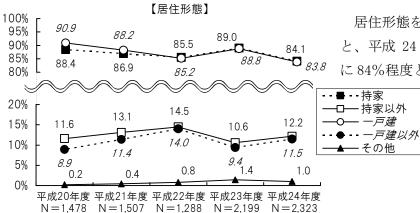
未既婚を平成20年度以降の推移でみると、『既婚』が微減する傾向にあり、『未婚』は微増する傾向にある。平成20年度と比較すると、『既婚』は5.8ポイント低く、『未婚』は2.2ポイント高くなっている。『結婚後に離別』は、平成21年度以降1割前後で推移している。



平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 N=1,478 N=1,507 N=1,288 N=2,199 N=2,323

居住年数を平成 20 年度以降の推移でみる と、『生まれてからずっと』が年々低下して おり、平成 24 年度は 6割を下回っている。





居住形態を平成 20 年度以降の推移でみる と、平成 24 年度の『持家』、『一戸建』とも に 84%程度と、平成 20 年度以降最も低い割

> 合となっている。前年度と比 較しても、ともに4ポイント 以上の低下となっている。

【インターネットの利用(普及率)】 100% ____ -■- 利用できる O─利用できない 77.0 わからない 75% 66.8 63.2 60.1 53.8 50% \cap O 42.4 \circ О 36.4 25% 33.9 29.9 O 17.4 3.9 3.5 3.0 2.9 1.9 0%

平成20年度 平成21年度 平成22年度 平成23年度 平成24年度 N=1,478 N=1,507 N=1,288 N=2,199 N=2,323

インターネットの利用(普及率)を平成20年度以降の推移でみると、『利用できる』が年々上昇し、平成24年度は77.0%となっている。平成20年度と比較すると、23.2ポイント高くなっている。

この冊子のよみかた

- 1 結果は百分率で表示し、小数第2位を四捨五入した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体 を示す数値とが一致しないことがある。
- 2 数値やグラフの中の「件数」、「N」(number of case の略)は回答者総数(あるいは分類別の該当者数)を示し、回答比率はこれを 100%であらわした。「SQ」(Sub-Question の略)は前間で特定の回答をした一部の回答者のみに続けて行った質問を示す。
- 3 標本誤差は回答者数 (N) と得られた結果の比率によって異なるが、層化二段無作為抽出法による場合の誤差 (95%は信頼できる誤差の範囲) は下表のとおりである。

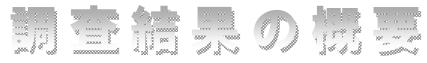
回答の比率	10%または	20%または	30%または	40%または	E00/ 計 6%
回答者数(N)	90%前後	80%前後	70%前後	60%前後	50%前後
2, 323	±1.2	±1.7	±1.9	±2.0	±2.1
2, 000	±1.3	±1.8	±2.0	± 2.1	± 2.2
1, 800	± 1.4	±1.8	± 2.1	± 2.3	± 2.3
1,600	± 1.5	± 2.0	± 2.2	± 2.4	± 2.4
1, 400	± 1.6	±2.1	±2.4	± 2.6	± 2.6
1, 200	± 1.7	± 2.3	± 2.6	± 2.8	± 2.8
1,000	± 1.9	± 2.5	±2.8	± 3.0	± 3.1
800	± 2.1	±2.8	± 3.2	± 3.4	± 3.5
600	± 2.4	± 3.2	± 3.7	± 3.9	± 4.0
400	± 2.9	±3.9	± 4.5	±4.8	± 4.9
200	± 4.2	±5.5	±6.4	±6.8	±6.9
100	±5.9	±7.8	±9.0	±9.6	±9.8

- 4 質問の末尾に (M. A.) (Multiple Answers の略) とあるのは、1人の対象者に2つ以上の回答を 認めたもので、その百分率の合計は100%を超える場合がある。
- 5 調査対象者の属性の各項目に無回答があるため、各図表の内訳の合計が全体の回答者数と異なっている。無回答は全体の比率計算に含めている。
- 6 選択肢を複数足し合わせた割合(%)は、それぞれの割合(%)の足し算ではなく、実数の合計を母数で割り戻して割合(%)を算出している。
- 7 分析の軸として「ライフステージ」は以下の基準で分類した。

ライフステージ	基準
独 身 期	20 代・30 代の未婚者
家 族 形 成 期	第一子が未就学児、または40歳未満の夫婦のみ
家族成長前期	第一子が小・中学生
家族成長後期	第一子が高校・大学生(短大・専門学校・大学受験生を含む)
家 族 成 熟 期	第一子が学校教育終了
老 齢 期	60 歳以上の人
そ の 他	40 代・50 代の未婚者、40 代・50 代の夫婦のみ等

(注1) 家族形成期~家族成熟期の子供のある人は、いずれも60歳未満の人とした。

平成 24 年度県政世論調査



暮らし向きが「苦しくなった」44.7% ~過去3番目の高率~ 日常生活に「悩みや不安を感じている」80.4% ~過去最高の高率~

【調査時点での社会情勢】

ギリシャに端を発した欧州政府債務危機を巡る不確実性が依然として高く、世界景気に減速感が広がっているなか、日本国内でも超円高やデフレの影響、改善しない雇用状況など、不安定な経済見通しに加え、税と社会保障の一体改革関連法案における消費税率引き上げの動きや、長期化が懸念される原発問題、全国で広がるいじめ問題など、日常生活において多くの不安要素が見られる。

1 生活についての意識

- ・暮らし向きについては、「同じようなもの」と感じている人の割合は、46.8%で最も高く、次いで「苦しくなっている」が 44.7%と、前年度と順位が入れ替わっているものの、拮抗している。
- ・「苦しくなっている」と感じている人の割合は、過去最高であった前年度から『70 歳以上』を除くすべての年代で下回っているが、全体では過去3番目に高い割合となっており、平成20年度以降は5年連続4割を超え、引き続き高い数値で推移している。年代別では『40代』が51.3%で、唯一5割を超えており、子どもの年代別では、『小学生』以降『短大・高専・大学・大学院・専門学校』まで、子どもの成長に伴い、その割合は高くなっており、教育費等の負担増が家計を圧迫していることがうかがえる。
- ・「苦しくなっている」理由としては、「給料や収益が増えない、又は減ったから」と答えた人の割合が67.1%で最も高く、次いで「預貯金が増えない、又は減ったから」が43.4%、「税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから」が39.7%の順で、平成21年度以降、この上位の順位には変化がみられない。
- ・「その他」、「特に理由はない、わからない」を除く選択肢9項目中7項目において、前年度よりも割合が高くなっており、「苦しくなっている」理由が多岐にわたっていることがうかがえる。特に、上昇幅が大きい項目は「税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから」で、前年度よりも7.8ポイント高くなっており、男女とも『60代』と『70代』で高い傾向がみられ、3年に一度改定される介護保険料の負担増などが背景として考えられる。

2 日常生活の悩みや不安

- ・日常生活に悩みや不安を感じている人の割合は80.4%で、前年度よりも3.5ポイント高くなり、過去最高となっている。特に『40代』と『50代』では、8割台後半と高くなっている。
- ・悩みや不安の内容としては、「自分や家族の健康」と答えた人の割合が 58.7%で最も高く、次いで「老後の生活設計」が 53.9%、「東海地震などの災害」が 51.8%と続き、この 3 項目を半数以上の人が挙げている。
- ・「東日本大震災に伴い新たに発生した不安(電力不足や震災地がれきの受け入れ、原発問題など)」、「自分の仕事上の問題」を除く7項目で、前年度の割合を上回っており、悩みや不安の内容についても多岐にわたっていることがうかがえる。「東日本大震災に伴い新たに発生した不安」は発災から1年が過ぎ、今年度は計画停電が実施されなかったことなどから、やや落ち着きつつあるが、「東海地震等の災害」は、東日本大震災の発生を背景に大きく増加した前年度をさらに上回り5割を超え、東海・東南海・南海連動型地震の可能性など、大規模地震の発生による大きな被害が想定される本県県民の不安が高まっていることが推測される。

第1章 生活についての意識

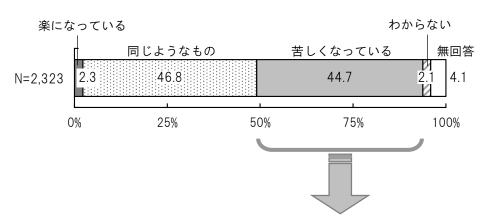
1 暮らし向き

---- 「苦しくなっている」が 44.7%、前年度に比べ減

「苦しくなっている」と感じる理由は「給料や収益が増えない、又は減ったから」が最多 一

Q1 お宅の暮らし向きは、去年の今頃とくらべて楽になっていますか、苦しくなっていますか、同じようなものですか。

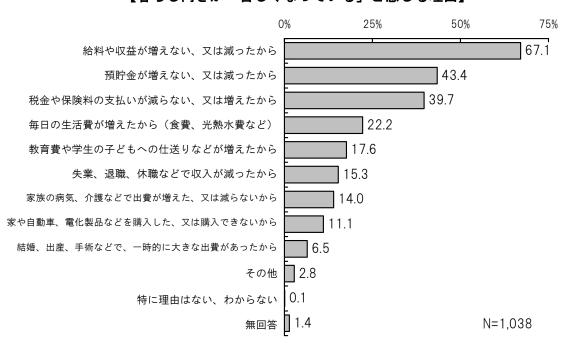
【暮らし向き】



SQ お宅の暮らし向きが「苦しくなっている」とお感じの理由はなんですか。

(3 M. A.)

【暮らし向きが「苦しくなっている」と感じる理由】



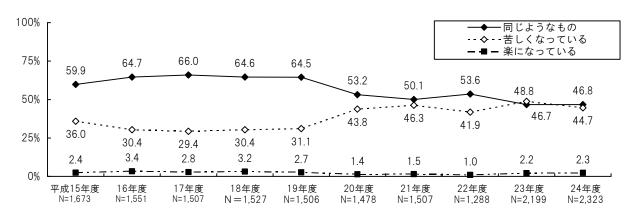
(1) 暮らし向きの去年との比較

暮らし向きについては、「同じようなもの」と回答した人の割合が 46.8%で最も高く、「苦しくなっている」の 44.7%をやや上回っている。一方、「楽になっている」は 2.3%にとどまっている。

[過去の調査との比較] (図 1-1)

平成 15 年度以降の推移でみると、平成 20 年度以降「同じようなもの」と回答した人の割合が 6 割を下回るようになり、平成 23 年度以降において半数を下回り、「苦しくなっている」は、平成 20 年度以降 4 割を上回るようになっている。「楽になっている」は、平成 15 年度以降 1 ~ 3 %程度で推移している。

前年度と比較すると、「同じようなもの」、「苦しくなっている」の順位が逆転しているものの、 その差は大きくない。



【(図1-1) 暮らし向き 経年比較】

[属性による比較] (図 1-2、図 1-3)

年代別に前年度と比較してみると、『70歳以上』を除いた全ての年代で「苦しくなっている」と回答した人の割合が、前年度を下回っており、特に『50代』において、その差が9.3ポイントと大きくなっている。「同じようなもの」は、『20代』、『30代』、『40代』、『60代』において、大きな差はみられないものの、『50代』において5.7ポイント前年度を上回り、『70歳以上』においては7.5ポイント前年度を下回っている。

性別では、大きな差はみられない。

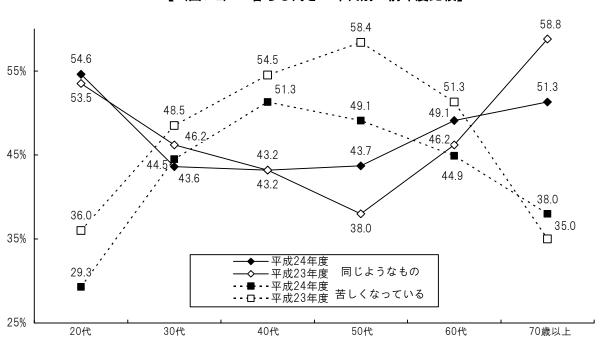
※ 平成23年度(N=2,199)

年代別にみると、「同じようなもの」が、『20代』、『70歳以上』において、半数を超えて高くなっている。また、「苦しくなっている」は、『40代』までは、年代が上がるほど高くなり、『50代』以上では低くなっている。

未既婚別にみると、「苦しくなっている」が、『未婚』において 38.3%と、『既婚』(45.8%)、『結婚後に離別』(44.8%) を 5 ポイント以上下回っている。

子どもの年代別にみると、「苦しくなっている」が、『中学生』以降『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』まで、子どもの成長に伴い高くなっており、『子どもはいない』(38.9%)と比較すると『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』(63.7%)は24.8ポイント高くなっている。

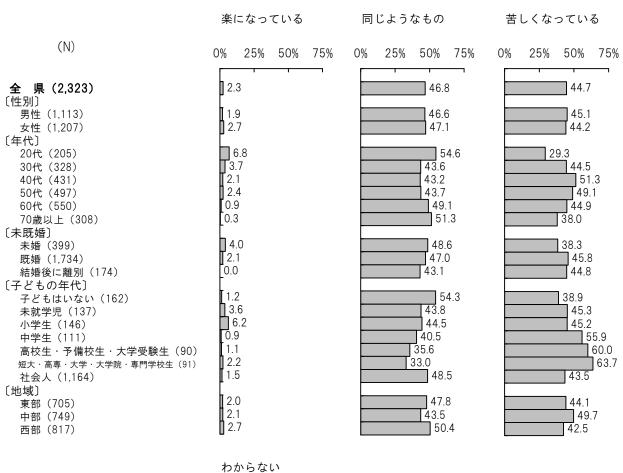
地域別にみると、「苦しくなっている」が、『中部』において 49.7%と、『東部』(44.1%)、『西部』(42.5%) を 5 ポイント以上上回っている。



【(図1-2) 暮らし向き 年代別 前年度比較】

平成24年度(N=2,323)

【(図1-3) 暮らし向き 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、地域別】



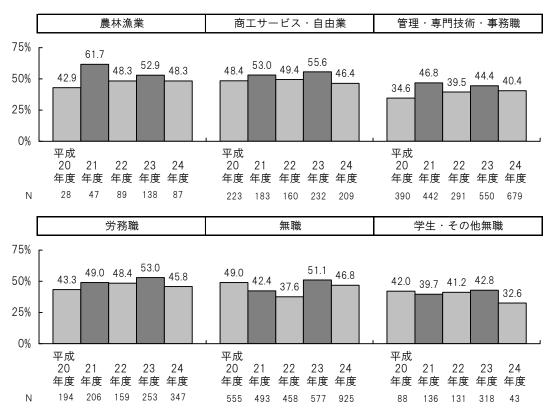
	17/	1771.6740.		
(N)	0%	25%	50%	75%
全 県 (2,323) [性別] 男性 (1,113) 女性 (1,207) [年代] 20代 (205) 30代 (328) 40代 (431) 50代 (497) 60代 (550) 70歳以上 (308) [未既婚] 未婚 (399) 既婚 (1,734) 結婚後に離別 (174) [子どもの年代]	2 2 3 1 0.8. 0.9.	1 0 2 3 8 8 0 0 2 2 3 3 9 6 6 3 3 3 3	50%	75%
子どもはいない (162) 未就学児 (137) 小学生 (146) 中学生 (111) 高校生・予備校生・大学受験生 (90) 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 (91) 社会人 (1,164) [地域] 東部 (705) 中部 (749) 西部 (817)	2. [1.4 0.0 [0.0 [1.5] [1.5] 2.4 [1.5]	9 4) 1 5 4 7		

[本人具体的職業別 経年比較](図 1-4)

「苦しくなっている」と回答した割合を本人具体的職業別にみると、どの職業においても前年度を下回っており、半数以下にとどまっている。全体的に「苦しくなっている」が高いのは『農林漁業』、『商工サービス・自由業』であるが、『農林漁業』においては、最も高かった平成21年度を13.4ポイント下回り、『商工サービス・自由業』においては、平成20年度以降最も低くなっている。

【(図1-4) 暮らし向き 本人具体的職業別 経年比較】

苦しくなっている



(2) 暮らし向きが「苦しくなっている」と感じる理由

暮らし向きが「苦しくなっている」と感じる理由については、「給料や収益が増えない、又は減ったから」と回答した人の割合が 67.1%で最も高く、次いで「預貯金が増えない、又は減ったから」が 43.4%、「税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから」が 39.7%などとなっている。

[過去の調査との比較] (図 1-5)

平成 20 年度以降の推移でみると、平成 22 年度まで低くなる傾向にあった「税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから」と回答した人の割合が、平成 23 年度以降は高くなる傾向に転じている。また、「毎日の生活費が増えたから(食費、高熱水費など)」も平成 23 年度以降微増する傾向となっている。

前年度と比較すると、「税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから」が 7.8 ポイント 高くなっている。

[属性による比較] (図 1-6、表 1-1、表 1-2)

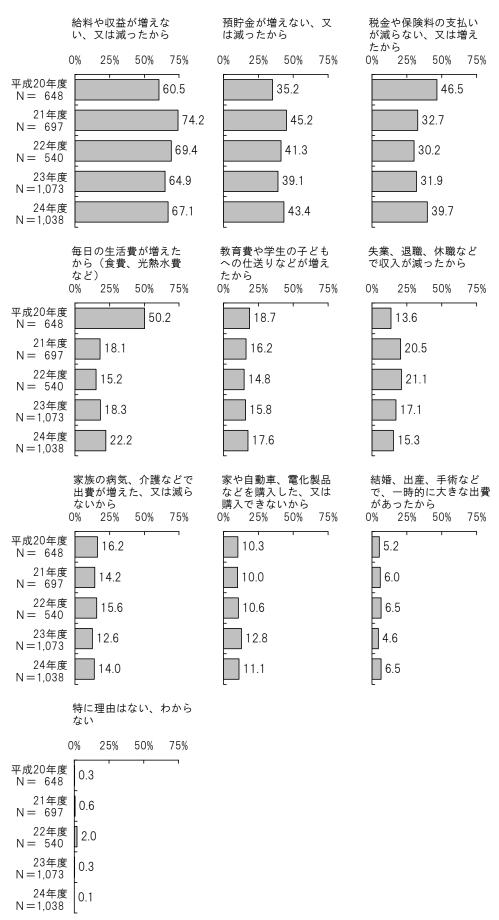
性別にみると、『男性』において、「給料や収益が増えない、又は減ったから」(69.7%)、「税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから」(42.2%)と回答した人の割合が、『女性』を5ポイント以上上回っているのに対し、「教育費や学生の子どもへの仕送りなどが増えたから」は、『女性』において19.9%と、『男性』(14.9%)を5.0ポイント上回っている。

性・年代別にみると、「給料や収益が増えない、又は減ったから」は『男性 70歳以上』が 35.1%と低くなっている。『女性 40代』における「預貯金が増えない、又は減ったから」が 39.0%と低くなっているものの、『女性 50代』以上においては、年代が上がるほど高くなっている。「税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから」は、『男性 60代』(52.2%)、『男性 70歳以上』(57.9%)、『女性 20代』(45.2%)、『女性 60代』(44.1%)、『女性 70歳以上』(53.3%) において高くなっている。また、「教育費や学生の子どもへの仕送りなどが増えたから」は、『男性 40代』(36.9%)、『女性 40代』(55.1%) において高くなっている。「失業、退職、休職などで収入が減ったから」は、『男性 20代』(20.7%)、『男性 60代』(27.2%)、『女性 50代』(25.6%) と高くなっている。「家族の病気、介護などで出費が増えた、又は減らないから」は、『男性 30代』以上において高くなる傾向にあるのに対し、『女性 20代』(6.5%)、『女性 30代』(8.0%)、『女性 40代』(5.9%) は低く、『女性 50代』以上において1割以上へと高くなるものの、男性のような顕著な傾向はみられない。

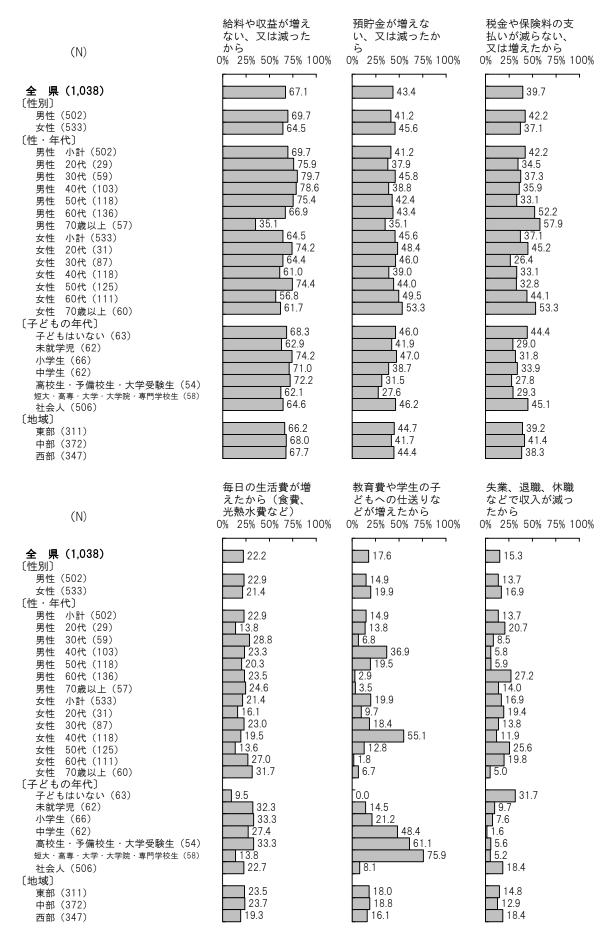
子どもの年代別にみると、「預貯金が増えない、又は減ったから」が、『小学生』以降『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』まで、子どもの成長に伴い低くなっているものの、『社会人』においては 46.2%と再び高くなっている。「教育費や学生の子どもへの仕送りなどが増えたから」は、『未就学児』以降『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』まで、子どもの成長に伴い高くなっており、『小学生』(21.2%)と『中学生』(48.4%)においては2倍以上の差がみられる。

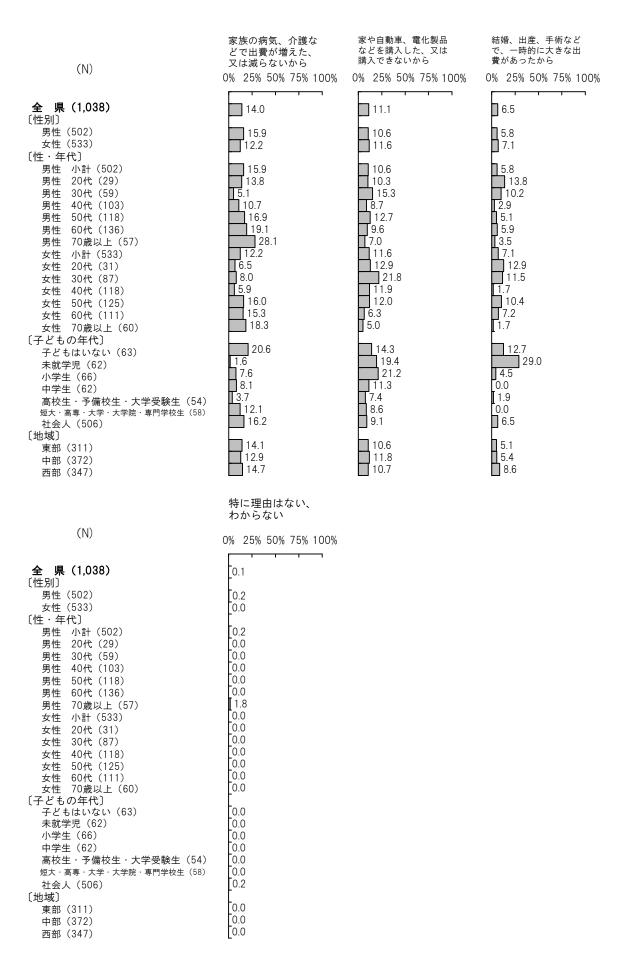
地域別にみると、「失業、退職、休職などで収入が減ったから」が、『西部』において 18.4% と、『中部』(12.9%) を 5.5 ポイント上回っている。

【(図1-5) 暮らし向きが「苦しくなっている」と感じる理由 経年比較】



【(図1-6) 暮らし向きが「苦しくなっている」と感じる理由 性別、性・年代別、子どもの年代別、地域別】





【(表1-1) 暮らし向きが「苦しくなっている」と感じる理由 性別、性・年代別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
			<u>―</u> 給料や収益が増えない、	預貯金が増えない、又は	税金や保険料の支払いが		教育費や学生の子どもへ
	全県	1.038	又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから	ら(食費、光熱水費など)	の仕送りなどが増えたか
	土木	1,036					6
			67.1	43.4	39.7	22.2	17.6
			給料や収益が増えない、	税金や保険料の支払いが		毎日の生活費が増えたか	家族の病気、介護などで
	男性	502	又は減ったから	減らない、又は増えたから	減ったから	ら(食費、光熱水費など)	出費が増えた、又は減ら
44	2311		00.7	40.0	44.0		ないから
性別			69.7 給料や収益が増えない、	<u>42.2</u> 預貯金が増えない、又は	<u>41.2</u> 税金や保険料の支払いが	22.9	15.9
נינו			和科や収益が増えない。 又は減ったから	頂灯並が増えない、又は 減ったから	祝金や保険料の又払いか減らない、又は増えたから		教育費や学生の子どもへ の仕送りなどが増えたか
	女性	533	スは減りたから	/成ったから	減りない、人は増えたかり	り(長貝、ルボ小貝なC)	の仕込りなどが増えたが
			64.5	45.6	37 1	21.4	19.9
			給料や収益が増えない、	預貯金が増えない、又は	税金や保険料の支払いが	失業、退職、休職などで	毎日の生活費が増えたか
			又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから		ら(食費、光熱水費など)
							教育費や学生の子どもへ
							の仕送りなどが増えたか
							6
	20代	29					家族の病気、介護などで
	2010	1 -					出費が増えた、又は減ら
							ないから
							結婚、出産、手術などで、
							一時的に大きな出費が
			75.0	07.0	0.4.5	20.7	あったから
性			75.9 給料や収益が増えない、	<u>37.9</u> 預貯金が増えない、又は	34.5	毎日の生活費が増えたか	13.8 家や自動車、電化製品な
•			又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから		どを購入した、又は購入
年	30代	59	X10/19/27/27/3	11% 21213 .2	11% 5 GV (X 16 A 7 C 1 C 1 V)	J (RECOMMONDED)	できないから
代			79.7	45.8	37.3	28.8	15.3
男			給料や収益が増えない、	預貯金が増えない、又は	教育費や学生の子どもへ	税金や保険料の支払いが	毎日の生活費が増えたか
性	40代	103	又は減ったから	減ったから	の仕送りなどが増えたか	減らない、又は増えたから	ら(食費、光熱水費など)
<u>.</u>	4010	103			်		
			78.6	38.8	36.9	35.9	23.3
	50代	118	給料や収益が増えない、	預貯金が増えない、又は	税金や保険料の支払いが		教育費や学生の子どもへ
			又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから	ら(食質、光熱水質など)	の仕送りなどが増えたか
			75.4	42.4	33.1	20.3	ا 19.5
	60代	136		税金や保険料の支払いが		失業、退職、休職などで	毎日の生活費が増えたか
			又は減ったから	減らない、又は増えたから		収入が減ったから	ら(食費、光熱水費など)
			66.9	52.2	43.4	27.2	23.5
			税金や保険料の支払いが	給料や収益が増えない、ス	ては減ったから	家族の病気、介護などで	毎日の生活費が増えたか
	70歳以上 57	57	減らない、又は増えたから			出費が増えた、又は減ら	ら(食費、光熱水費など)
		"		預貯金が増えない、又は洞		ないから	
			57.9		35.1	28.1	24.6
	20代	31	給料や収益が増えない、	預貯金が増えない、又は	税金や保険料の支払いが		毎日の生活費が増えたか
			又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから	収入か減つたから	ら(食費、光熱水費など)
			/4.2 給料や収益が増えない、	48.4 預貯金が増えない、又は	45.2 税金や保険料の支払いが	19.4 毎日の生活典が増ったか	16.1 家や自動車、電化製品な
	30代		又は減ったから	減ったから	祝金で保険料の文払いが 減らない、又は増えたから		どを購入した、又は購入
		87	X16/19 57270 5	11% 21213 .2	11% 5 GV (X 16 A 7 C 1 C 1 V)	J (RECOMMONDED)	できないから
			64.4	46.0	26.4	23.0	21.8
44			給料や収益が増えない、	教育費や学生の子どもへ	預貯金が増えない、又は	税金や保険料の支払いが	毎日の生活費が増えたか
性	40代	118	又は減ったから	の仕送りなどが増えたか	減ったから	減らない、又は増えたから	ら(食費、光熱水費など)
年代(4010	110		6			
			61.0	55.1	39.0	33.1	19.5
			給料や収益が増えない、	預貯金が増えない、又は	税金や保険料の支払いが		家族の病気、介護などで
女	50代	125	又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから	収入が減つたから	出費が増えた、又は減ら ないから
性			74.4	44.0	32.8	25.6	
	60代	60代 111		預貯金が増えない、又は	32.8 税金や保険料の支払いが		失業、退職、休職などで
			程は減ったから	減ったから	祝金で保険料の文払いが 減らない、又は増えたから		大果、返職、休職などで 収入が減ったから
		1	56.8	49.5	44.1	27.0	19.8
			給料や収益が増えない、	預貯金が増えない、又は洞		毎日の生活費が増えたか	家族の病気、介護などで
	70歳以上	以上 60	又は減ったから		· · · ·	ら(食費、光熱水費など)	出費が増えた、又は減ら
							ないから
				税金や保険料の支払いが	減らない、又は増えたから		
			61.7		53.3	31.7	18.3
_			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	·		

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

【(表1-2) 暮らし向きが「苦しくなっている」と感じる理由 子どもの年代別、住宅環境別、地域別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
	子どもはいない		給料や収益が増えない、 又は減ったから	預貯金が増えない、又は 減ったから	税金や保険料の支払いが 減らない、又は増えたから		家族の病気、介護などで 出費が増えた、又は減ら
		63	入はがりたがら	NS. 31.20.53	減りない、人は増えたがり	4X/\(\(\hat{n}\),\(\hat{n}\),\(\hat{n}\),\(\hat{n}\)	ないから
			68.3	46.0	44.4	31.7	20.6
			給料や収益が増えない、 又は減ったから	預貯金が増えない、又は 減ったから	毎日の生活費が増えたから(食費、光熱水費など)	結婚、出産、手術などで、- たから	- 時的に大きな出費があっ
	未就学児	62	スは減りにがら	NS. 31.20.53	り、反貝、ルボハ貝はこ)	税金や保険料の支払いが	減らない、又は増えたから
			62.9	41.9	32.3	ay A ImpAdd =	29.0
			給料や収益が増えない、 又は減ったから	預貯金が増えない、又は 減ったから	毎日の生活費が増えたから(食費、光熱水費など)	税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから	
	小学生		∠(\$//\$, Σ/12/3°5)	1194 J 1 2 13 · · · J	5人及員、元派小員なこ/	がらない、人は名だだがら	ら
_		66					家や自動車、電化製品な
子ど							どを購入した、又は購入 できないから
كٌ ŧ			74.2	47.0	33.3	31.8	21.2
の年			給料や収益が増えない、 又は減ったから	教育費や学生の子どもへ の仕送りなどが増えたか	預貯金が増えない、又は 減ったから	税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから	
代	中学生	62	又は減つにから	の仕込りなどが増えたから	減つにから	減りない、人は増んだかり	り(艮貝、兀然小貝なこ)
			71.0	48.4	38.7	33.9	27.4
	高校生•		給料や収益が増えない、 又は減ったから	教育費や学生の子どもへ の仕送りなどが増えたか	毎日の生活費が増えたから(食費、光熱水費など)	預貯金が増えない、又は 減ったから	税金や保険料の支払いが 減らない、又は増えたから
	予備校生• 大学受験生	54	スは減りにがら	らしたりなどが、増えたが、	り、反貝、ルボハ貝はこ)	115, J1213·53	減りない、人は増えたがら
	八子文歌工		72.2	61.1	33.3	31.5	27.8
	短大·高専·		教育費や学生の子どもへ の仕送りなどが増えたか	給料や収益が増えない、 又は減ったから	税金や保険料の支払いが 減らない、又は増えたから		毎日の生活費が増えたから(食費、光熱水費など)
	大学·大学院· 専門学校生	58	ら	X104190 51210 5	113.5.00 (XIO-117.7.2.3.5)	11% 51218 '5	3(DEC)
	41177		75.9	62.1	29.3	27.6	13.8
	社会人	506	給料や収益が増えない、 又は減ったから	預貯金が増えない、又は 減ったから	祝金や保険料の文払いか 減らない、又は増えたから	毎日の生活費が増えたから(食費、光熱水費など)	矢兼、退職、休職などで 収入が減ったから
	,		64.6	46.2	45.1	22.7	18.4
			給料や収益が増えない、 又は減ったから	預貯金が増えない、又は 減ったから	税金や保険料の支払いが 減らない、又は増えたから		教育費や学生の子どもへ の仕送りなどが増えたか
	住宅地域	725	又は減りたから	がいたから	減りない、人は増えたから	り(民員、儿然小員など)	の任送りなどが増えたから
			66.1	42.5	40.0	21.9	20.1
	商業地域 73		給料や収益が増えない、 又は減ったから	預貯金が増えない、又は 減ったから	税金や保険料の支払いが 減らない、又は増えたから	毎日の生活費が増えたか (食费 光熱水豊など)	家族の病気、介護などで 出費が増えた、又は減ら
		73	入はが、カニがら	NS. 31.20.53	減りない、人は増えたがり	5(民員、九然小員なこ)	ないから
			72.6	42.5	37.0	20.5	19.2
	工業地域		給料や収益が増えない、 又は減ったから	預貯金が増えない、又は 減ったから	税金や保険料の支払いが 減らない、又は増えたから		失業、退職、休職などで 収入が減ったから
住		32		"X - 12.0 S	"X 3 0 1	6	### THE ### 1
宅環			65.6 給料や収益が増えない、	46.9 預貯金が増えない、又は	40.6	28.1 毎日の生活費が増えたか	25.0 京佐の庁気 み誰たばる
境	農漁業地域 112	440	おけて収益が増えない。 又は減ったから	減ったから	祝金で保険料の文払いが減らない、又は増えたから		出費が増えた、又は減ら
		112					ないから
			67.9 給料や収益が増えない、	48.2 預貯金が増えない、又は	45.5 税全や保除料の支払いが	24.1 毎日の生活費が増えたか	18.8 家族の病気 介護などで
	. I. BB ut to	74	又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから		出費が増えた、又は減ら
	山間地域	/4					ないから
			75.7 給料や収益が増えない、又	44.6 なは減ったから	33.8 預貯金が増えない、又は源	29.7 載ったから	13.5
	その他	9			税金や保険料の支払いが	減らない、又は増えたから	
			失業、退職、休職などで収	入が減ったから 44.4	毎日の生活費が増えたかり	ら(食費、光熱水費など)	33.3
	東部 311		給料や収益が増えない、	預貯金が増えない、又は		毎日の生活費が増えたか	
地域		311	又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから		の仕送りなどが増えたか
		66.2	44 7	39.2	23.5	り 18.0	
	中部 372	給料や収益が増えない、	11.7	税金や保険料の支払いが	毎日の生活費が増えたか	教育費や学生の子どもへ	
		又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから	ら(食費、光熱水費など)	の仕送りなどが増えたか	
			68.0	41.7	41.4	23.7	ර 18.8
	西部		給料や収益が増えない、	預貯金が増えない、又は	税金や保険料の支払いが	毎日の生活費が増えたか	失業、退職、休職などで
		347	又は減ったから 67.7	減ったから 44.4	減らない、又は増えたから 38.3		収入が減ったから
	(静岡市)	(228)			38.3 預貯金が増えない、又は		18.4 教育費や学生の子どもへ
			又は減ったから	減らない、又は増えたから			の仕送りなどが増えたか
			62.7	43.9	41.7	25.0	ნ 20.2
	(浜松市)	(210)	給料や収益が増えない、		税金や保険料の支払いが		
			又は減ったから	減ったから	減らない、又は増えたから	ら(食費、光熱水費など)	収入が減ったから
			67.1	43.3	34.8	21.9	19.5

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

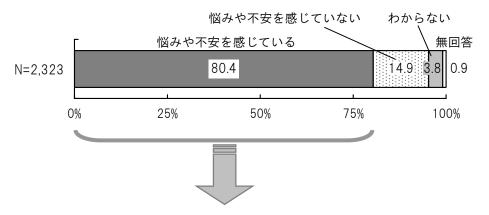
地域内の「中部」は、静岡市を、「西部」は、浜松市を、それぞれ含めた数字である

2 日常生活の悩みや不安

「悩みや不安を感じている」人が80.4% 悩みや不安の内容は1位「自分や家族の健康」、2位「老後の生活設計」

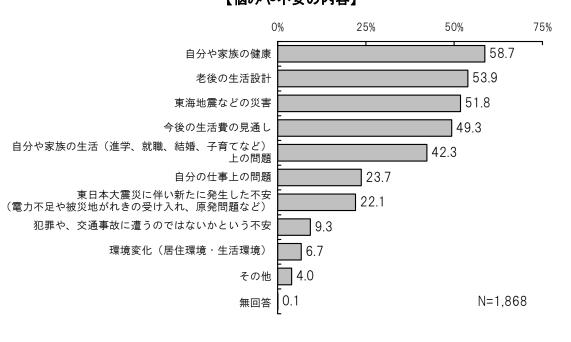
Q2 あなたは、日常生活の中で、悩みや不安を感じていますか。それとも特に悩みや不安 は感じていませんか。

【日常生活の悩みや不安の有無】



SQ 悩みや不安を感じていることは、どのようなことですか。(M. A.)

【悩みや不安の内容】



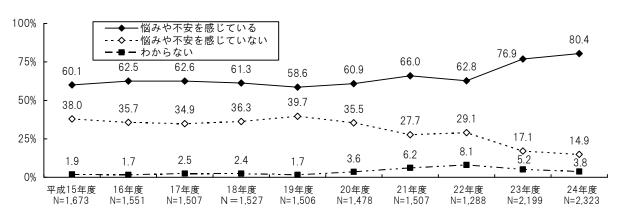
(1) 日常生活の悩みや不安の有無

日常生活の悩みや不安の有無については、「悩みや不安を感じている」人の割合が 80.4%と 約8割に達し最も高く、「悩みや不安を感じていない」は 14.9%にとどまっている。「わからない」は、3.8%となっている。

[過去の調査との比較] (図 1-7)

平成 15 年度以降の推移でみると、平成 20 年度以前は「悩みや不安を感じている」人の割合 が 6 割前後で推移していたものの、平成 21 年度以降においては、平成 22 年度を除き、 6 割を 大きく上回る傾向にある。一方、「悩みや不安を感じていない」は、平成 20 年度以降低くなる 傾向にあり、平成 23 年度以降は 2 割を下回るようになっている。

前年度と比較すると、「悩みや不安を感じている」が3.5ポイント高くなっている。



【(図1-7) 日常生活の悩みや不安の有無 経年比較】

[属性による比較] (図 1-8)

性別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「悩みや不安を感じている」人の割合が、『40代』までは、年代が上がるほど高くなっており、『50代』以上においては、低くなっている。

未既婚別にみると、「悩みや不安を感じている」が、『未婚』において 76.9%と、『結婚後に離別』(83.3%) を 6.4 ポイント下回っている。

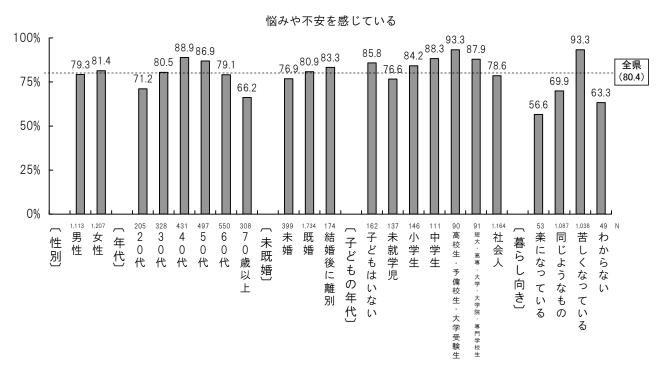
子どもの年代別にみると、「悩みや不安を感じている」が、『未就学児』以降『高校生・予備校生・大学受験生』までは子どもの成長に伴い高くなっており、『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』以降において、低くなっている。

前述(44ページ)の暮らし向き別にみると、「悩みや不安を感じている」人の割合は、『苦しくなっている』と回答した人のうち93.3%と9割を超えて高くなっている。

[本人具体的職業別 経年比較] (図 1-9)

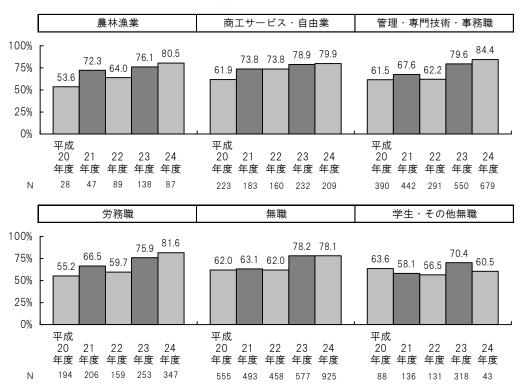
「悩みや不安を感じている」人の割合を本人具体的職業別に平成20年度以降の推移をみると、『農林漁業』、『商工サービス・自由業』、『管理・専門技術・事務職』、『労務職』において平成20年度以降最も高い割合となっている。『学生・その他無職』において60.5%と約6割であるのに対し、他の職業においては約8割となっている。

【(図1-8) 日常生活の悩みや不安の有無 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、暮らし向き別】



【(図1-9) 日常生活の悩みや不安の有無 本人具体的職業別 経年比較】

悩みや不安を感じている



(2) 悩みや不安の内容

悩みや不安の内容については、「自分や家族の健康」と回答した人の割合が 58.7%と最も高く、次いで「老後の生活設計」が 53.9%、「東海地震などの災害」が 51.8%などとなっている。

[過去の調査との比較] (図 1-10)

平成 20 年度以降の推移でみると、平成 21 年度以前は6割近くを占めていた「老後の生活設計」と回答した人の割合が、平成 22 年度以降において、半数程度へと低くなっている。また、平成 22 年度以降「東海地震などの災害」は、高くなる傾向にあり、特に東日本大震災が発生した平成 23 年度以降は約半数となっている。平成 20 年度において「環境変化(居住環境・生活環境)」は、約2割だったものの、平成 23 年度以降においては1割未満となっている。

前年度と比較すると、「自分や家族の健康」が 5.5 ポイント高く、「東日本大震災に伴い新た に発生した不安」は 10.6 ポイント低くなっている。

[属性による比較] (図 1-11、表 1-3)

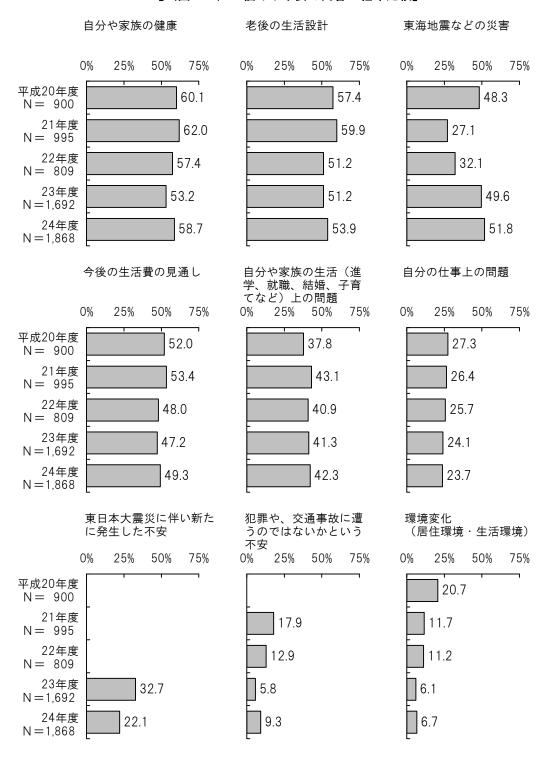
性別にみると、『男性』において、「今後の生活費の見通し」(52.3%)、「自分の仕事上の問題」(30.9%)と回答した人の割合が、『女性』を5ポイント以上上回っているのに対し、『女性』において、「東海地震などの災害」(58.5%)、「東日本大震災に伴い新たに発生した不安」(24.9%)は、『男性』を6ポイント以上上回っている。

性・年代別にみると、「自分や家族の健康」が、全体的に男性・女性とも年代が上がるほど高くなる傾向がみられる。また、「老後の生活設計」は、『男性 60代』以下、『女性 50代』以下において、年代が上がるほど高くなり、その後低くなっている。「自分や家族の生活(進学、就職、結婚、子育てなど)上の問題」は、『男性 40代』、『女性 20代』、『女性 30代』、『女性 40代』において半数を超えて高くなっている。

子どもの年代別にみると、「自分や家族の健康」が、『未就学児』以降『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』までにおいて半数を下回っているのに対し、「自分や家族の生活(進学、就職、結婚、子育てなど)上の問題」は、半数を超えて高くなっている。また、「老後の生活設計」は、『子どもはいない』において 67.6%と高くなっている。

地域別にみると、『西部』において、「東海地震などの災害」(49.6%)、「自分や家族の生活(進学、就職、結婚、子育てなど)上の問題」(39.4%)が低くなっている。また、「今後の生活費の見通し」は、『中部』において53.8%と、『東部』(47.4%)、『西部』(46.4%)を6ポイント以上上回っている。

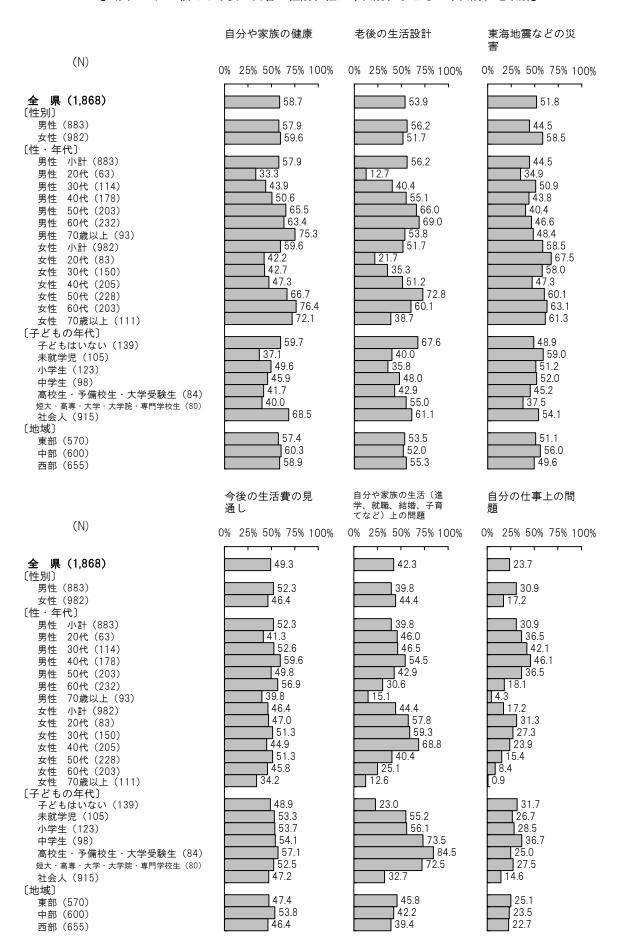
【(図1-10) 悩みや不安の内容 経年比較】

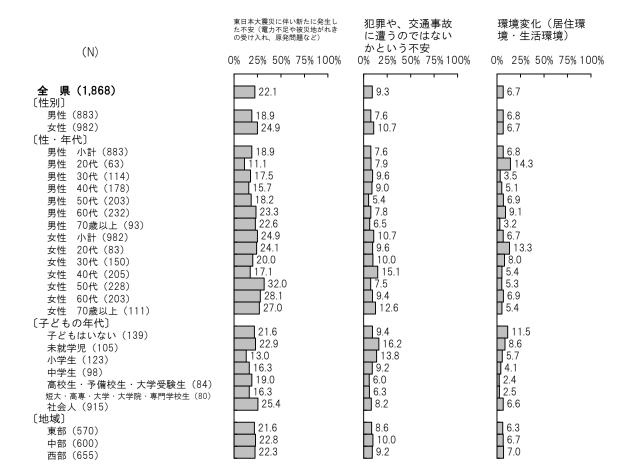


(注)「犯罪や、交通事故に遭うのではないかという不安」の選択肢は、平成21年度から開始。

「東日本大震災に伴い新たに発生した不安」の選択肢は平成23年度から開始。また、平成23年度は「東日本大震災に伴い新たに発生した不安(農作物等の放射能汚染、電力不足など)」、平成24年度は「東日本大震災に伴い新たに発生した不安(電力不足や被災地がれきの受け入れ、原発問題など)」という選択肢で実施。

【(図1-11) 悩みや不安の内容 性別、性・年代別、子どもの年代別、地域別】





【(表1-3) 悩みや不安の内容 性別、性・年代別、地域別】

		NI.	11	0.H	0.t±	<i>1.1</i> ±	r.H
	全県	N 1,868	1位 自分や家族の健康 58.7	<u>2位</u> 老後の生活設計 53.9	3位 東海地震などの災害 51.8	4位 今後の生活費の見通し 49.3	5位 自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題 42.3
性別	男性	883	<u>55.7</u> 自分や家族の健康 57.9	表後の生活設計 56.2	今後の生活費の見通し 52.3	東海地震などの災害 44.5	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題
	女性	982	自分や家族の健康 59.6	東海地震などの災害 58.5	老後の生活設計 51.7	今後の生活費の見通し	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題
	20代	63	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題 46.0	今後の生活費の見通し 41.3	自分の仕事上の問題 36.5	東海地震などの災害	自分や家族の健康 33.3
	30 代	114	今後の生活費の見通し 52.6	東海地震などの災害 50.9	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題 46.5	自分や家族の健康	自分の仕事上の問題
生年代	40代	178	今後の生活費の見通し 59.6	老後の生活設計 55.1	自分や家族の生活(進学、就職、結婚、子育てなど)上の問題 54.5	自分や家族の健康 50.6	自分の仕事上の問題
八(男性)	50代	203	老後の生活設計 66.0	自分や家族の健康 65.5	今後の生活費の見通し 49.8	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題 42.9	
	60ft	232	老後の生活設計 69.0	自分や家族の健康 63.4	今後の生活費の見通し 56.9	東海地震などの災害 46.6	自分や家族の生活(進学、就職、結婚、子育てなど)上の問題 30.6
	70歳以上	93	自分や家族の健康 75.3	老後の生活設計 53.8	東海地震などの災害	今後の生活費の見通し 39.8	東日本大震災に伴い新た に発生した不安(電力不 足や被災地がれきの受け 入れ、原発問題など) 22.6
	20代	83	東海地震などの災害 67.5	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題 57.8	今後の生活費の見通し 47.0	自分や家族の健康	自分の仕事上の問題 31.3
	30代	150	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題 59.3	東海地震などの災害 58.0	今後の生活費の見通し 51.3	自分や家族の健康	老後の生活設計
性・年	40代	205	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題 68.8	表後の生活設計 51.2	自分や家族の健康 東海地震などの災害	47.3	今後の生活費の見通し
代(女性	50代	228	老後の生活設計 72.8	自分や家族の健康 66.7	東海地震などの災害	今後の生活費の見通し 51.3	自分や家族の生活(進学、就職、結婚、子育てなど)上の問題 40.4
)	60代	203	自分や家族の健康 76.4	東海地震などの災害	老後の生活設計 60.1	今後の生活費の見通し 45.8	東日本大震災に伴い新た に発生した不安(電力不 足や被災地がれきの受け 入れ、原発問題など) 28.1
	70歳以上	111	自分や家族の健康	東海地震などの災害	老後の生活設計	今後の生活費の見通し	東日本大震災に伴い新た に発生した不安(電力不 足や被災地がれきの受け 入れ、原発問題など)
地域	東部	570	72.1 自分や家族の健康 57.4	61.3 老後の生活設計 53.5	東海地震などの災害	34.2 今後の生活費の見通し 47.4	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題
	中部	600	自分や家族の健康 60.3	東海地震などの災害 56.0	今後の生活費の見通し	老後の生活設計 52.0	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題
	西部	655	自分や家族の健康 58.9	老後の生活設計 55.3	東海地震などの災害 49.6	今後の生活費の見通し	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題
	(静岡市)	(366)	自分や家族の健康 60.7	東海地震などの災害 54.9	今後の生活費の見通し	老後の生活設計	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題
	(浜松市)	(375)	自分や家族の健康 58.9	老後の生活設計	今後の生活費の見通し	東海地震などの災害	自分や家族の生活(進 学、就職、結婚、子育てな ど)上の問題

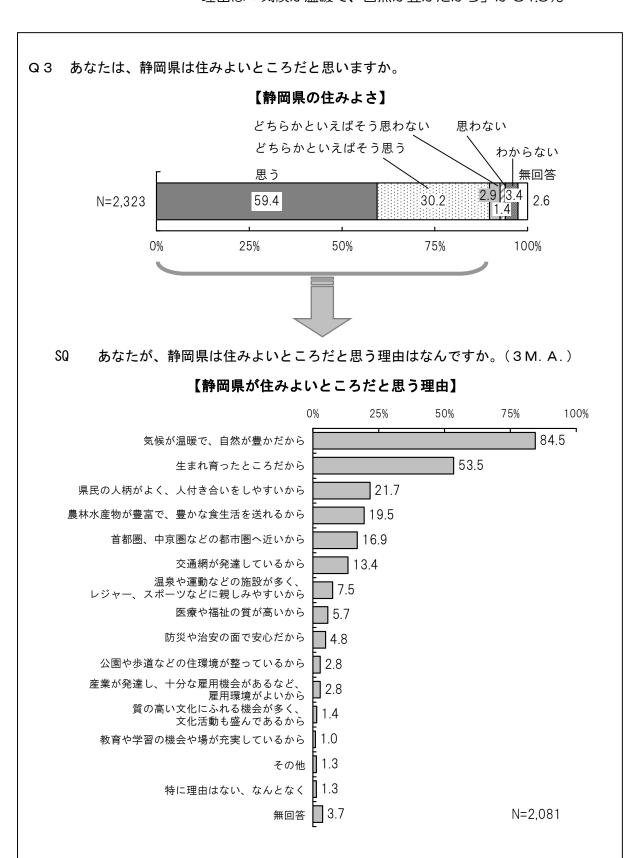
(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

地域内の「中部」は静岡市を、「西部」は浜松市を、それぞれ含めた数字である

3 静岡県の住みよさ

- 住みよいところだと「思う」人が89.6%

理由は「気候が温暖で、自然が豊かだから」が84.5% ―



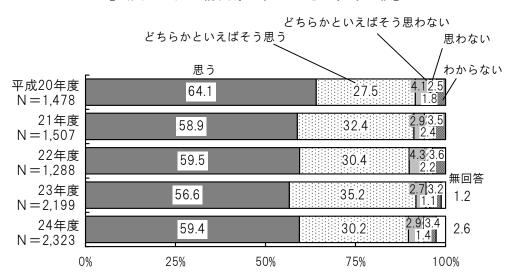
(1) 静岡県の住みよさ

静岡県は住みよいところだと思うかについては、「思う」人の割合が 59.4%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 30.2%、「わからない」が 3.4%などとなっている。「思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた 89.6%が静岡県を住みよいところだと思うと回答し、「思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた 4.3%は静岡県は住みよいところだと思わないと回答しており、静岡県を住みよいところだと思う人の方が圧倒的に高くなっている。

[過去の調査との比較] (図 1-12)

平成 20 年度以降の推移でみると、平成 21 年度以降「思う」人の割合が 6 割を下回っている ものの、「思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、平成 20 年度以降 9 割前 後で推移している。

前年度と比較すると、「どちらかといえばそう思う」が5.0ポイント低くなっている。



【 (図1-12) 静岡県の住みよさ 経年比較】

[属性による比較] (図 1-13)

性別では、大きな差はみられない。

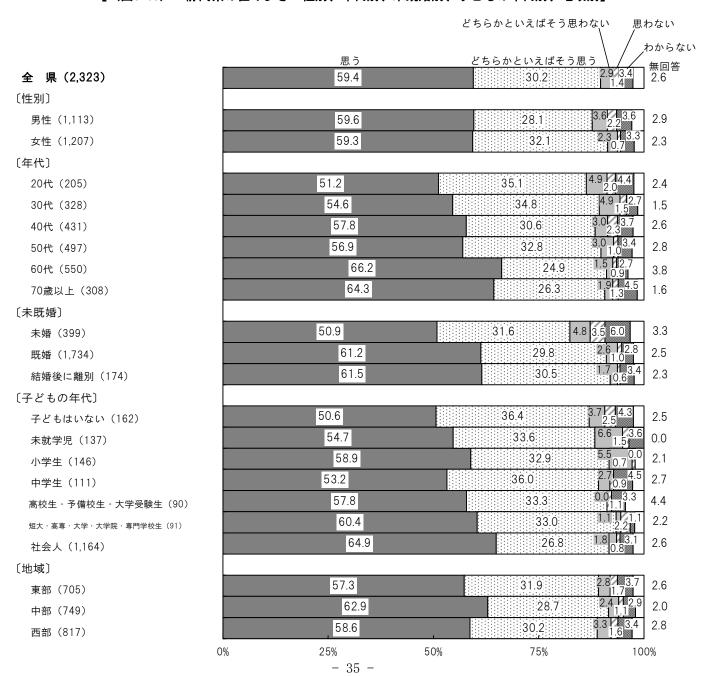
年代別にみると、「思う」人の割合が、『60代』、『70歳以上』において6割を超えて高くなっている。

未既婚別にみると、「思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、『未婚』で82.5%と、『既婚』(91.0%)、『結婚後に離別』(92.0%) を8ポイント以上下回っている。

子どもの年代別にみると、「思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』で93.4%と、『子どもはいない』(87.0%)を6.4ポイント上回っている。

地域別にみると、「思う」が、『中部』において 62.9%と、『東部』(57.3%) を 5.6 ポイント 上回っている。

【(図1-13) 静岡県の住みよさ 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、地域別】



(2) 静岡県が住みよいところだと思う理由

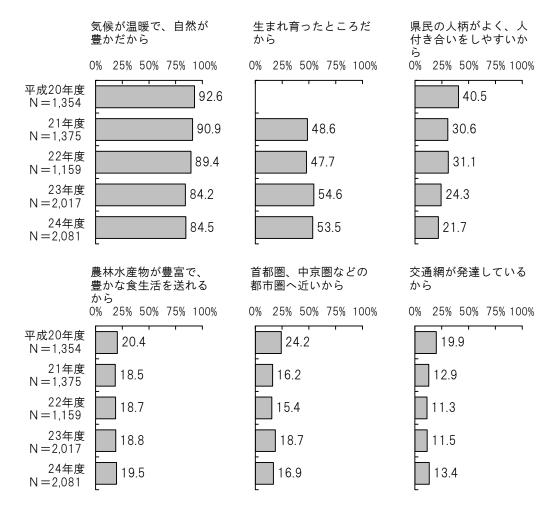
静岡県が住みよいところだと思う理由については、「気候が温暖で、自然が豊かだから」と回答した人の割合が84.5%と8割を超えて最も高く、次いで「生まれ育ったところだから」が53.5%、「県民の人柄がよく、人付き合いをしやすいから」が21.7%などとなっている。

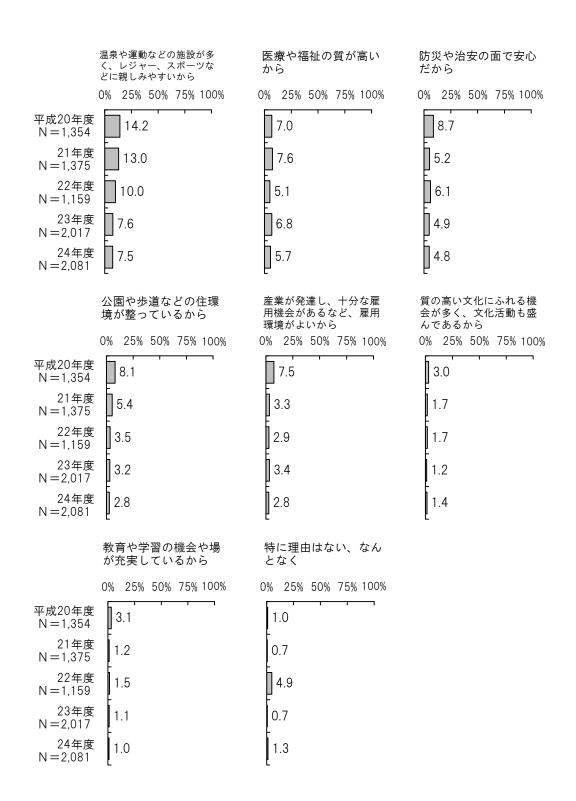
[過去の調査との比較] (図 1-14)

平成 20 年度以降の推移でみると、平成 20 年度以降「気候が温暖で、自然が豊かだから」、「県民の人柄がよく、人付き合いをしやすいから」、「温泉や運動などの施設が多く、レジャー、スポーツなどに親しみやすいから」、「公園や歩道などの住環境が整っているから」と回答した人の割合が、低くなる傾向にある。また、「生まれ育ったところだから」は、平成 23 年度以降半数を超えて高くなっている。

前年度とは大きな差はみられない。

【(図1-14) 静岡県が住みよいところだと思う理由 経年比較】





(注)「生まれ育ったところだから」の選択肢は、平成21年度から開始。

[属性による比較] (図 1-15、表 1-4、表 1-5)

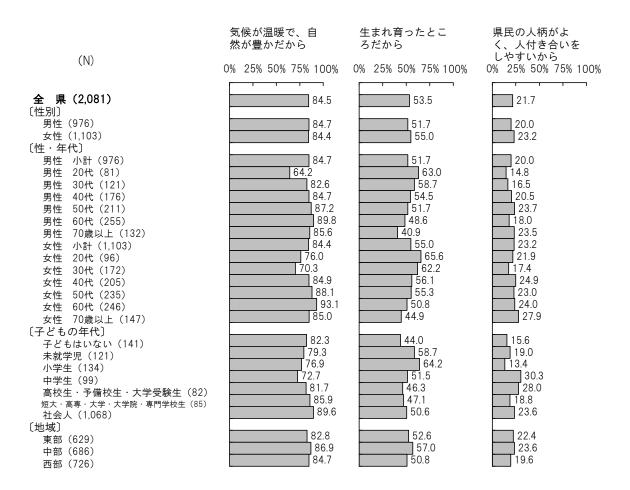
性別では、大きな差はみられない。

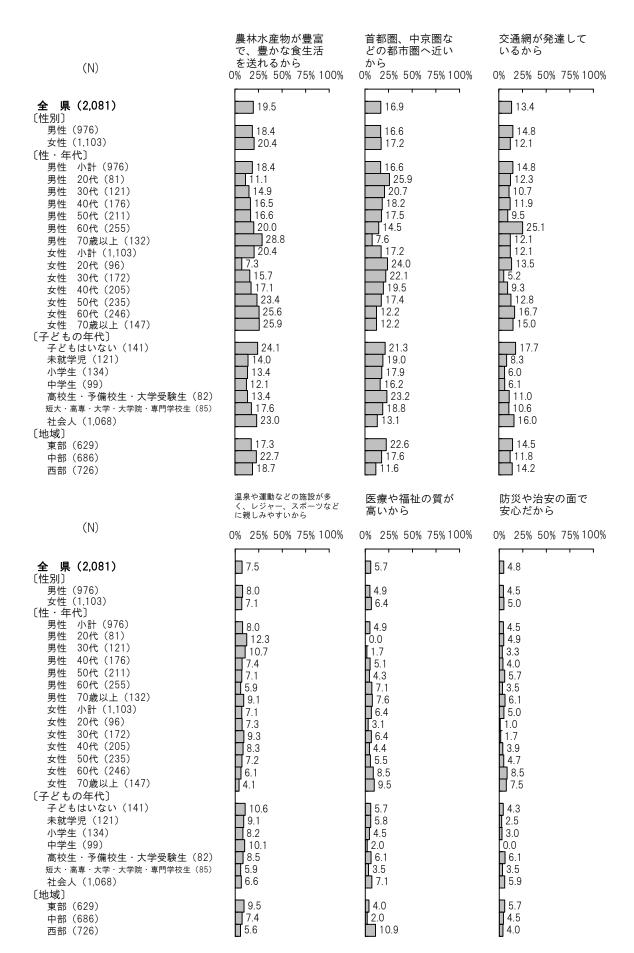
性・年代別にみると、「気候が温暖で、自然が豊かだから」と回答した人の割合が、『男性 20代』(64.2%)、『女性 20代』(76.0%)、『女性 30代』(70.3%)において8割を下回っている。「生まれ育ったところだから」、「首都圏、中京圏などの都市圏へ近いから」が、男性・女性ともに年代が上がるほど低くなる傾向、「農林水産物が豊富で、豊かな食生活を送れるから」は、高くなる傾向になっている。

子どもの年代別にみると、「気候が温暖で、自然が豊かだから」、「農林水産物が豊富で、豊かな食生活を送れるから」が、『中学生』までは子どもの成長に伴い低くなる傾向にあり、『高校生・予備校生・大学受験生』以降において高くなっている。また「生まれ育ったところだから」は、『子どもはいない』において44.0%と低いのに対し、『未就学児』(58.7%)、『小学生』(64.2%)においては高くなっている。

地域別にみると、『中部』において、「生まれ育ったところだから」が 57.0%と、『西部』 (50.8%) を 6.2 ポイント上回り、「農林水産物が豊富で、豊かな食生活を送れるから」が 22.7%と、『東部』 (17.3%) を 5.4 ポイント上回っている。また、「首都圏、中京圏などの都市圏へ近いから」は、西の地域ほど低くなる傾向にある。

【(図1-15) 静岡県が住みよいところだと思う理由 性別、性・年代別、子どもの年代別、地域別】





	公園や歩道などの 住環境が整ってい	産業が発達し、十分な 雇用機会があるなど、 雇用環境がよいから	質の高い文化にふれる 機会が多く、文化活動 も盛んであるから
(N)	るから 0% 25% 50% 75% 100%	0% 25% 50% 75% 100%	0% 25% 50% 75% 100%
全 県(2,081) 〔性別〕] 2.8] 2.8	1.4
男性 (976) 女性 (1,103) 〔性:年代〕	2.6 3.0	0.9	[1.5] [1.3]
男性 小計 (976) 男性 20代 (81) 男性 30代 (121) 男性 40代 (176)	2.6 1.2] 5.0 [1.7	☐ 4.9 ☐ 2.5 ☐ 6.6 ☐ 5.1	[1.5 [0.0 [0.8 [0.6]
男性 50代(211) 男性 60代(255) 男性 70歳以上(132)	1.4 12.7 3.8	5.2 4.7 4.5	0.9 [1.6] [5.3]
女性 小計 (1,103) 女性 20代 (96) 女性 30代 (172)	¶ 3.0 ■ 2.1 ■ 5.8	0 .9 0.0 0.6	【1.3 [0.0 [0.6
女性 40代 (205) 女性 50代 (235) 女性 60代 (246)	72.4 11.7 2.4	1.0 [1.7 [0.8 [0.7]	1.5 1.3 2.0
女性 70歳以上(147) 〔子どもの年代〕 子どもはいない(141) 未就学児(121)	4.1 2.8 5.8	5.0 2.5	1.4 [2.1 0.0
小学生(134) 中学生(99) 高校生・予備校生・大学受験生(82)	3.7 2.0 0.0	[0.7]] 6.1 [1.2	■ 2.2 0.0 ■ 2.4
短大·高專·大学·大学院·專門学校生(85) 社会人(1,068) [地域]	1.2] 3.1] 3.3	3.5 2.5 1.3	0.0 [2.0 [0.6
東部(629) 中部(686) 西部(726)	1.0 4.0	1.7 5.2	2.0 1.5
(A1)	教育や学習の機会 や場が充実してい るから	特に理由はない、 なんとなく	
(N)	0% 25% 50% 75% 100%	0% 25% 50% 75% 100%	
全 県 (2,081) 〔性別〕	1.0	[1.3	
〔性別〕 男性 (976) 女性 (1,103) 〔性・年代〕	[1.0 [1.2 [0.8	[1.0 [1.5	
【性別】男性 (976)女性 (1,103)【性・年代〕男性 小計 (976)男性 20代 (81)男性 30代 (121)	[1.0 [1.2 [0.8 [1.2 [1.2]3.3	1.0 [1.5 [1.0] 4.9 [0.0	
〔性別〕 男性 (976) 女性 (1,103) 〔性・年代〕 男性 小計 (976) 男性 20代 (81)	[1.0 [1.2 [0.8 [1.2 1.2]3.3 [1.1 [0.9] [0.4]	1.0 1.5 1.0 4.9 0.0 0.6 0.9 0.8	
[性別] 男性 (976) 女性 (1,103) [性・年代] 男性 小計 (976) 男性 20代 (81) 男性 30代 (121) 男性 40代 (176) 男性 50代 (211) 男性 60代 (255) 男性 70歳以上 (132) 女性 小計 (1,103) 女性 20代 (96) 女性 30代 (172)	[1.0] [1.2] [0.8] [1.2] [1.2] [1.2] [1.2] [1.2] [1.5] [0.9] [0.4] [1.5] [0.8] [2.1] [1.7]	1.0 [1.5] 1.0 4.9 0.0 0.6 0.9 0.8 1.5 [2.1] 3.5	
[性別] 男性 (976) 女性 (1,103) [性・年代] 男性 小計 (976) 男性 20代 (81) 男性 30代 (121) 男性 40代 (176) 男性 50代 (211) 男性 60代 (255) 男性 70歳以上 (132) 女性 20代 (96) 女性 20代 (96) 女性 40代 (205) 女性 40代 (205) 女性 50代 (235) 女性 50代 (246)	[1.0] [1.2] [0.8] [1.2] [1.2] [1.2] [1.2] [1.2] [1.2] [1.3] [1.1] [0.9] [0.4] [1.5] [0.8] [2.1] [1.7] [1.0] [0.4] [0.4]	1.0 1.5 1.0 4.9 0.0 0.6 0.9 0.8 0.8 1.5 2.1 3.5 1.0 0.0 0.8	
[性別] 男性 (976) 女性 (1,103) [性・年代] 男性 小計 (976) 男性 20代 (81) 男性 30代 (121) 男性 40代 (176) 男性 50代 (211) 男性 70歳以上 (132) 女性 小計 (1,103) 女性 20代 (96) 女性 30代 (172) 女性 40代 (205) 女性 50代 (235)	[1.0] [1.2] [0.8] [1.2] [1.2] [1.2] [1.2] [1.2] [1.2] [1.3] [1.1] [0.9] [0.4] [1.5] [0.8] [2.1] [1.7] [1.0] [0.4]	1.0 [1.5] 1.0] 4.9 0.0 0.6 0.9 0.8 0.8 [1.5] [2.1] 3.5 1.0 [0.0]	
[性別] 男性 (976) 女性 (1,103) [性・年代] 男性 小計 (976) 男性 20代 (81) 男性 30代 (121) 男性 40代 (176) 男性 50代 (211) 男性 60代 (255) 男性 70歳以上 (132) 女性 小計 (1,103) 女性 20代 (96) 女性 30代 (172) 女性 40代 (205) 女性 40代 (205) 女性 50代 (235) 女性 70歳以上 (147) [子どもはいない (141) 未就学児 (121) 小学生 (134) 中学生 (99) 高校生・予備校生・大学受験生 (82)	1.0 1.2 0.8 1.2 1.2 1.3 3.3 1.1 0.9 0.4 [1.5 0.8 [2.1 1.7 [1.0 0.4 0.4 0.0 0.0 3.3 4.5 1.0 1.2	1.0 1.5 1.0 4.9 0.0 0.6 0.9 0.8 0.8 1.5 2.1 3.5 1.0 0.0 0.8 3.4 1.4 2.5 3.7 1.0 1.2	
[性別] 男性 (976) 女性 (1,103) [性・年代] 男性 小計 (976) 男性 20代 (81) 男性 30代 (121) 男性 40代 (176) 男性 50代 (211) 男性 60代 (255) 男性 70歳以上 (132) 女性 小計 (1,103) 女性 20代 (96) 女性 30代 (172) 女性 40代 (205) 女性 40代 (205) 女性 50代 (235) 女性 50代 (246) 女性 70歳以上 (147) [子どもの年代] 子どもはいない (141) 未就学児 (121) 小学生 (99)	[1.0] [1.2] [0.8] [1.2]	1.0 1.5 1.0 4.9 0.0 0.6 0.9 0.8 1.5 2.1 3.5 1.0 0.0 0.8 3.4	

【(表1-4) 静岡県が住みよいところだと思う理由 性別、性・年代別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位		
			気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊	首都圏、中京圏などの都		
全県	2.081	かだから		き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから	市圏へ近いから			
			84.5	53.5	21.7	19.5	16.9		
	男性 976		気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊	首都圏、中京圏などの都		
		976	かだから		き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから	市圏へ近いから		
性			84.7	51.7	20.0	18.4	16.6		
別	女性 1		気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊	首都圏、中京圏などの都		
		1,103	かだから		き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから	市圏へ近いから		
			84.4	55.0	23.2	20.4	17.2		
			気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	首都圏、中京圏などの都	県民の人柄がよく、人付	交通網が発達しているか		
			かだから		市圏へ近いから	き合いをしやすいから	6		
	20代	81					温泉や運動などの施設が		
	2016	01					多く、レジャー、スポーツ		
							などに親しみやすいから		
			64.2	63.0	25.9	14.8			
性			気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	首都圏、中京圏などの都	県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊		
111	30代	121	かだから		市圏へ近いから	き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから		
年			82.6			16.5			
代					生まれ育ったところだから		首都圏、中京圏などの都	農林水産物が豊富で、豊	
	40代	176	かだから		き合いをしやすいから	市圏へ近いから	かな食生活を送れるから		
男			84.7	54.5	20.5	18.2			
性				生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	首都圏、中京圏などの都	農林水産物が豊富で、豊		
<u> </u>	50代 211	211	かだから		き合いをしやすいから	市圏へ近いから	かな食生活を送れるから		
			87.2	51.7	23.7	17.5			
				生まれ育ったところだから	交通網が発達しているか	農林水産物が豊富で、豊			
	60代	255	かだから		6	かな食生活を送れるから	き合いをしやすいから		
			89.8	48.6	25.1	20.0			
			生まれ育ったところだから			交通網が発達しているか			
	70歳以上	132	132 かだから		かな食生活を送れるから		6		
				85.6		28.8	23.5		
	00/15			生まれ育ったところだから		県民の人柄がよく、人付	交通網が発達しているか		
	20代 96	201七 96	2017 96	96	かだから		市圏へ近いから	き合いをしやすいから	b
			76.0	65.6	24.0	21.9			
	204	172		生まれ育ったところだから		県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊かな金井浜大学の		
44.	30代		かだから		市圏へ近いから	き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから		
性		70.3	62.2		17.4				
· -	40代	205	気候が温暖で、自然が豊かだから	生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付 き合いをしやすいから	首都圏、中京圏などの都市圏へ近いから	農林水産物が豊富で、豊かな食生活を送れるから		
年	4016	205		F0.1					
代		_	84.9 左尺式四四式 白铁式曲	56.1	24.9 典共北安地が典字で、典	19.5 県民の人柄がよく、人付	17.1 首都圏、中京圏などの都		
女	50代	235	式候が温暖で、日然が豊かだから	生まれ育ったところだから	農林水産物が豊富で、豊かな食生活を送れるから		目郁圏、甲泉圏などの郁 市圏へ近いから		
性	301 C	235	がたから 88.1	55.3		さ合いをしてすいから 23.0			
III.		-		55.3 生まれ育ったところだから		県民の人柄がよく、人付	┃ 17.4 ┃ 交通網が発達しているか		
	60代	246	気候が温暖で、自然が豊かだから	土まれ再つにとこうにから		県氏の人柄かよく、人付 き合いをしやすいから	父囲網が発達し(いるか		
	7100	246		50.0		さ合いをしやりいから 240	1 -		
		-	93.1	50.8 生まれ育ったところだから	25.6 県民の人柄がよく、人付	24.0 農林水産物が豊富で、豊	16.7 交通網が発達しているか		
	70歳以上	147	気候が温暖で、日然が豊かだから	エよれ月づにとこつにから	宗氏の人柄かよく、人们 き合いをしやすいから	辰林小座初か豊晶で、豊 かな食生活を送れるから	父週網が発達しているか		
	/0 版 以上	147		440			-		
				85.0	44.9	27.9	25.9	15.0	

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

【(表1-5) 静岡県が住みよいところだと思う理由 子どもの年代別、住宅環境別、地域別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
	子どもはいない 14		気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	農林水産物が豊富で、豊	首都圏、中京圏などの都	交通網が発達しているか
		141	かだから		かな食生活を送れるから	市圏へ近いから	6
			82.3	44.0	24.1	21.3	
				生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付き		農林水産物が豊富で、豊
	未就学児	121	かだから		首都圏、中京圏などの都市		かな食生活を送れるから
			79.3	58.7	±+10 m + + m + 10 o +0	19.0	
	小学生 13			生まれ育ったところだから		県民の人柄がよく、人付き	
子		134	かだから	04.0	市圏へ近いから 17.9	農林水産物が豊富で、豊か	
ど	中学生 99		76.9 気候が温暖で、自然が豊	64.2 生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	首都圏、中京圏などの都	13.4 農林水産物が豊富で、豊
ŧ		かだから	土みれら りにここうにから	き合いをしやすいから	市圏へ近いから	かな食生活を送れるから	
の	1,1	"	72.7	51.5	30.3		
年	高校生・			生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	首都圏、中京圏などの都	農林水産物が豊富で、豊
代		82	かだから		き合いをしやすいから	市圏へ近いから	かな食生活を送れるから
	大学受験生		81.7	46.3	28.0	23.2	
	短大·高専·		気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付き	合いをしやすいから	農林水産物が豊富で、豊
	大学・大学院・	85	かだから		首都圏、中京圏などの都市	「圏へ近いから	かな食生活を送れるから
	専門学校生		85.9	47.1		18.8	
				生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊	交通網が発達しているか
	社会人	1,068	かだから		き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから	6
			89.6	50.6	23.6	23.0	16.0
	住宅地域	1 440		生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	首都圏、中京圏などの都	農林水産物が豊富で、豊
	往七地坝	1,442	かだから 85.4	51.0	き合いをしやすいから 21.3	市圏へ近いから 18.0	かな食生活を送れるから 17.8
				生まれ育ったところだから	農林水産物が豊富で、豊	で通網が発達しているから	
	商業地域	119	かだから	土よれ自うたところだから	かな食生活を送れるから	首都圏、中京圏などの都で	
	向未必必	'''	84.0	52.9	27.7	日間回、下水回はこの間	21.0
			気候が温暖で、自然が豊		県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊	首都圏、中京圏などの都
	工業地域	49	かだから	7840H 2/2CC 2/2/0 /2	き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから	市圏へ近いから
住	工术心头	l	75.5	51.0	36.7	24.5	12.2
宅			気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	農林水産物が豊富で、豊	県民の人柄がよく、人付	交通網が発達しているか
環	農漁業地域	226	かだから		かな食生活を送れるから	き合いをしやすいから	6
境			86.7	54.4	26.1	23.5	12.4
				生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊	首都圏、中京圏などの都
	山間地域	148	かだから		き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから	市圏へ近いから
			81.1	70.3	25.7	19.6	
	その他 13		気候が温暖で、目然が豊かだから	生まれ育ったところだから	農林水産物が豊富で、豊かな食生活を送れるから	県民の人柄がよく、人付き	
		13	かたから		かな良生活を达れるから	公園や歩道などの住環境 交通網が発達しているから	
		13				首都圏、中京圏などの都で	
			84.6	53.8	23.1	日部国、中京国はこの部	15.4
			気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	首都圏、中京圏などの都	県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊
	東部	629	かだから	±0446 7/22 = 3/270 3	市圏へ近いから	き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから
	.,,		82.8	52.6	22.6	22.4	17.3
			気候が温暖で、自然が豊	生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊	首都圏、中京圏などの都
	中部	686	かだから		き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから	市圏へ近いから
			86.9	57.0	23.6		17.6
地				生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	農林水産物が豊富で、豊	交通網が発達しているか
域	西部	726	かだから		き合いをしやすいから	かな食生活を送れるから	6
,			84.7	50.8	19.6	18.7	14.2
	(事4 🖂 士)	(410)		生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	首都圏、中京圏などの都	農林水産物が豊富で、豊かなのは活たされている
	(静岡市)	(419)	かだから	EE 4	き合いをしやすいから 25.1	市圏へ近いから	かな食生活を送れるから
	(浜松市) (4		88.3 気候が温暖で、自然が豊	55.4 生まれ育ったところだから	県民の人柄がよく、人付	20.3 農林水産物が豊富で、豊	19.6 医療や福祉の質が高いか
			気候が温暖で、日然が豆 かだから	エチ46月りにここのにから	き合いをしやすいから	版格が座物が豊富で、豊 かな食生活を送れるから	とは を は に は に に に に に に に に に に に に に
	(6C1A11)	`.20)	84.9	49.2	21.3		15.8
			04.9	49.2	21.0	10.1	10.0

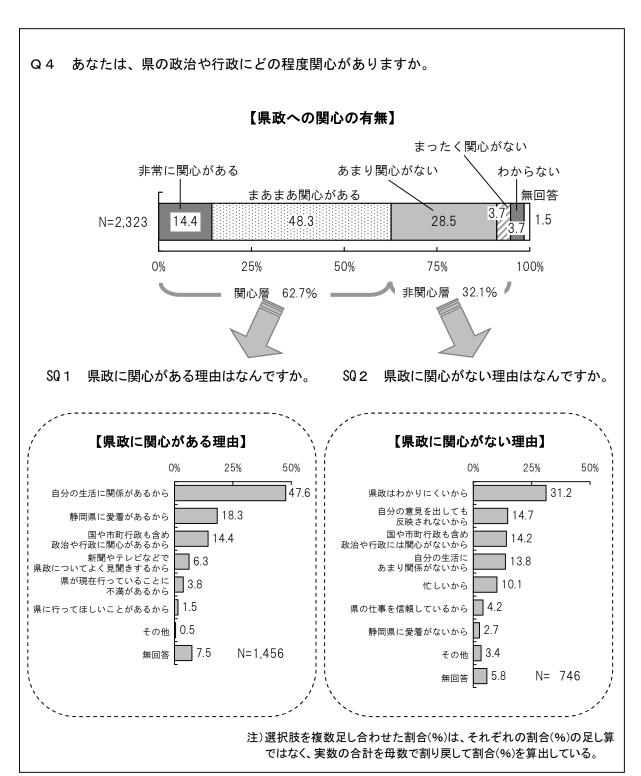
(注) _____ は、全県よりも10ポイント以上高いもの

地域内の「中部」は静岡市を、「西部」は浜松市を、それぞれ含めた数字である

第2章 県の仕事に対する関心

1 県政への関心度

---- "関心層"は 62.7% 理由は「自分の生活に関係があるから」が 47.6% "非関心層"は 32.1% 理由は「県政はわかりにくいから」が 31.2%



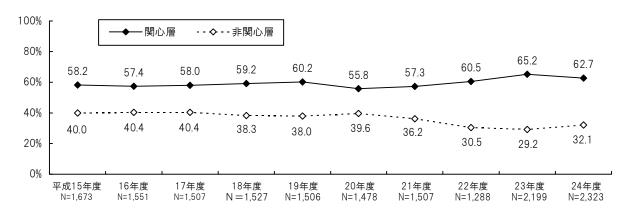
(1) 県政への関心の有無

県政への関心の有無については、「まあまあ関心がある」と回答した人の割合が 48.3%と約 半数を占め最も高く、次いで「あまり関心がない」が 28.5%、「非常に関心がある」が 14.4% などとなっている。「非常に関心がある」と「まあまあ関心がある」を合わせた "関心層"は 62.7%で、「まったく関心がない」と「あまり関心がない」を合わせた "非関心層"は 32.1% となっており、県政への関心がある人の方が高くなっている。

[過去の調査との比較] (図 2-1)

平成15年度以降の推移でみると、平成19年度までにおいて、"関心層"が6割程度で推移していたものの、平成20年度に微減し、平成21年度以降においては高くなる傾向にある。平成24年度においては、微減しているものの、平成22年度以降は"関心層"が6割を超えている。

前年度と比較すると、"関心層"が 2.5 ポイント低く、"非関心層"が 2.9 ポイント高くなっているものの、大きな差はみられない。



【(図2-1) 県政への関心の有無 経年比較】

[属性による比較] (図 2-2)

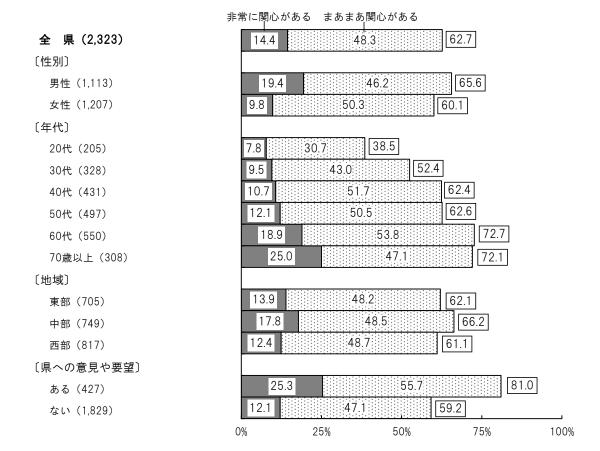
性別にみると、"関心層"が、『男性』において 65.6%と、『女性』(60.1%) を 5.5 ポイント上回っており、「非常に関心がある」のみでは 9.6 ポイント上回っている。

年代別にみると、"関心層"が、年代が上がるほど高くなる傾向がみられる。また、「非常に関心がある」のみも同様の傾向がみられ、『70歳以上』において25.0%と、4人に1人が「非常に関心がある」と回答している。

地域別にみると、"関心層"が、『中部』において 66.2%と、『西部』(61.1%) を 5.1 ポイント上回っている。

後述する県への意見や要望別にみると、『ある』と回答したのうち、"関心層"の割合は81.0% と、『ない』と回答した人の(59.2%)を21.8 ポイント上回っている。

【(図2-2) 県政への関心の有無 性別、年代別、地域別、県への意見や要望別】

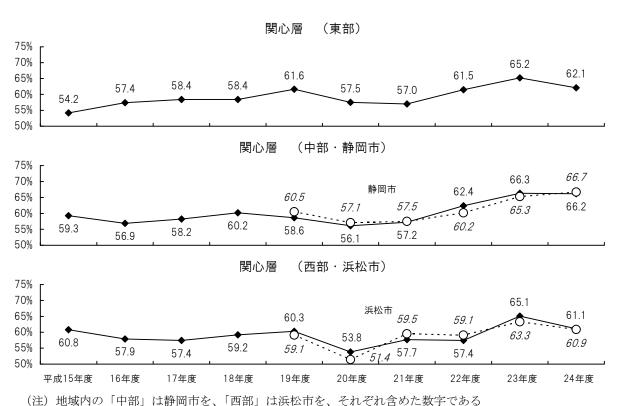


[地域別による過去の調査との比較] (図 2-3)

平成 15 年度以降の推移でみると、平成 15 年度の『東部』、平成 20 年度の『西部・浜松市』を除き、平成 15 年度~平成 21 年度は "関心層"が 50%台後半~60%程度で推移していたものの、平成 22 年度から増加する傾向に転じ、平成 23 年度以降は全ての地域において 6 割を超えている。

前年度と比較すると、『東部』、『西部・浜松市』において減少し、『中部・静岡市』においては横ばいとなっている。

【(図2-3) 県政への関心の有無 地域別 経年比較】

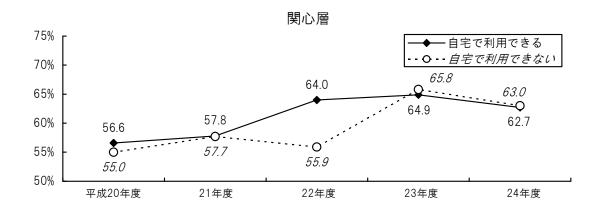


[インターネットの利用(普及率)別による過去調査との比較](図2-4)

"関心層"について、自宅でのインターネットの利用(普及率)別に平成20年度以降の推移でみると、平成22年度を除く、全ての年度において大きな差はみられない。差がみられる平成22年度においては、『自宅で利用できる』人の方が関心が高いことがうかがえる。

前年度と比較すると、『自宅で利用できる』、『自宅で利用できない』ともに低くなっているものの、大きな差はみられない。

【(図2-4) 県政への関心の有無 インターネットの利用(普及率)別 経年比較】



(2) 関心がある理由

関心がある理由については、「自分の生活に関係があるから」と回答した人の割合が 47.6% で最も高く、次いで「静岡県に愛着があるから」が 18.3%、「国や市町行政も含め政治や行政 に関心があるから」が 14.4%などとなっている。

[過去の調査との比較] (図 2-5)

平成 20 年度以降の推移でみると、平成 20 年度以降「県が現在行っていることに不満があるから」と回答した人の割合が、低くなる傾向にあり、平成 20 年度と比較すると、平成 24 年度は半分以下になっているものの、全般的に大きな変化はみられない。

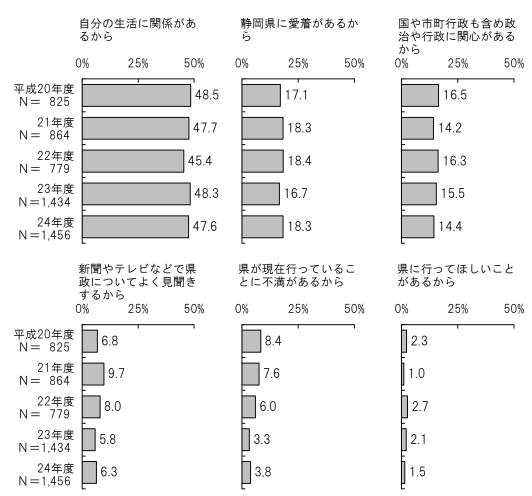
[属性による比較] (図 2-6)

性別にみると、「国や市町行政も含め政治や行政に関心があるから」と回答した人の割合が、『男性』において 18.6%と、『女性』(10.2%)を 8.4 ポイント上回っており、「自分の生活に関係があるから」は、『女性』において 52.3%と、『男性』(43.0%)を 9.3 ポイント上回っている。

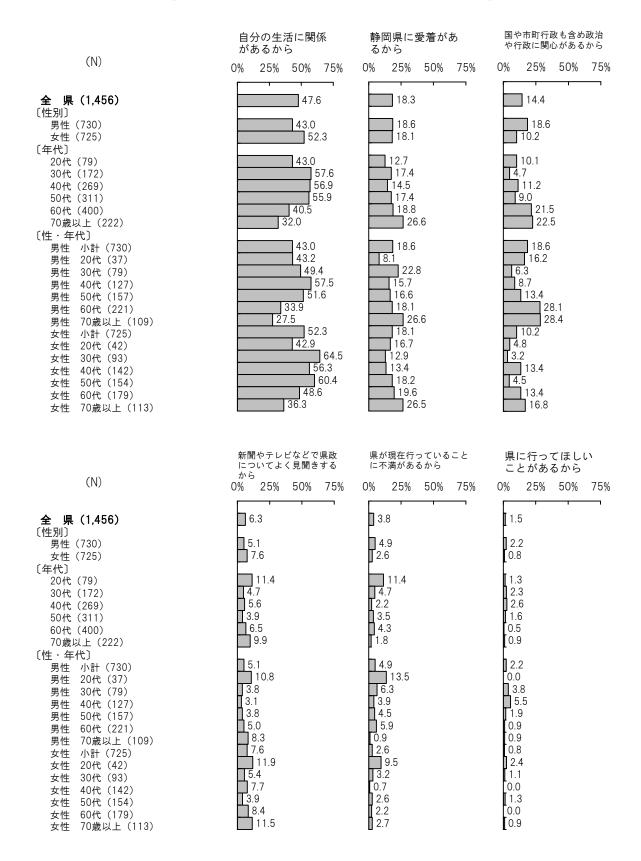
年代別にみると、「自分の生活に関係があるから」が、『30代』以上『50代』以下において半数を超えて高くなっているものの、『70歳以上』においては32.0%と低くなっている。また、「静岡県に愛着があるから」は、『70歳以上』(26.6%)において高く、「国や市町行政も含め政治や行政に関心があるから」は、『60代』(21.5%)、『70歳以上』(22.5%)において高くなっている。

性・年代別にみると、「自分の生活に関係があるから」が、『女性 30 代』(64.5%)、『女性 50 代』(60.4%) において 6 割を超えて高く、「静岡県に愛着があるから」は、『男性 30 代』 (22.8%)、『男性 70 歳以上』(26.6%)、『女性 70 歳以上』(26.5%) において高くなっている。また、「国や市町行政も含め政治や行政に関心があるから」は、『男性 60 代』(28.1%)、『男性 70 歳以上』(28.4%) において高くなっている。

【(図2-5) 関心がある理由 経年比較】



【 (図2-6) 関心がある理由 性別、年代別、性・年代別】



(3) 関心がない理由

0%

0.9

0.7

3.1

1.7

平成20年度

N = 586

N = 545

N = 393

N= 642 24年度

N = 746

21年度

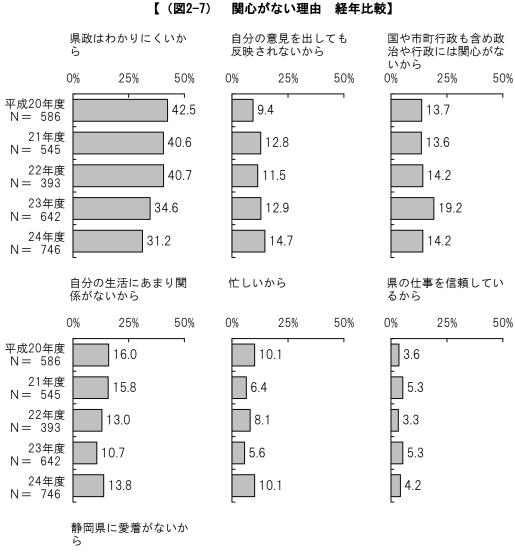
22年度

23年度

25%

50%

関心がない理由については、「県政はわかりにくいから」と回答した人の割合が 31.2%と最も高く、次いで「自分の意見を出しても反映されないから」が 14.7%、「国や市町行政も含め政治や行政には関心がないから」が 14.2%などとなっている。



[過去の調査との比較] (図 2-7)

平成20年度以降の推移でみると、平成20年度 以降「県政はわかりにくいから」が、低くなる傾 向にあり、「自分の意見を出しても反映されない から」は、高くなる傾向にある。

前年度と比較すると、「国や市町行政も含め政治や行政には関心がないから」が 5.0 ポイント低くなっている。

[属性による比較] (図 2-8)

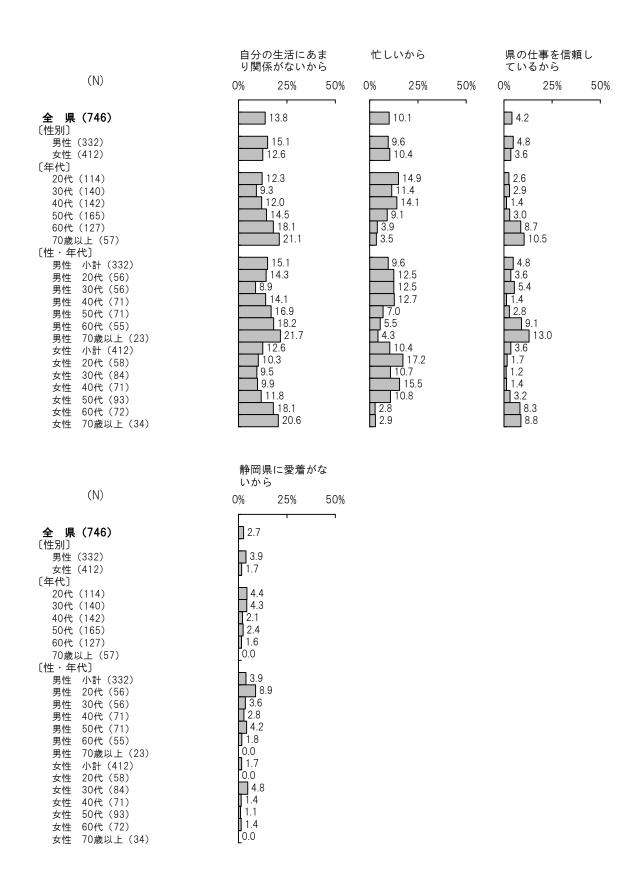
性別にみると、「県政はわかりにくいから」と回答した人の割合が、『女性』において 34.7% と、『男性』 (27.1%) を 7.6 ポイント上回っている。

年代別にみると、「県政はわかりにくから」が、『30代』(31.4%)、『40代』(36.6%)、『60代』(37.8%) において高く、「国や市町行政も含め政治や行政に関心がないから」は、『20代』 (17.5%)、『50代』(18.8%)、『70歳以上』(17.5%) において高くなっている。また、「自分の意見を出しても反映されないから」は、『40代』以下において年代が上がるほど高く、『50代』 以上においては低くなっており、『70歳以上』(8.8%)においては1割を下回っている。「自分の生活にあまり関係がないから」は、『30代』以上において、年代が上がるほど高くなる傾向にある。

性・年代別にみると、「県政はわかりにくいから」が、『男性 20 代』(16.1%)、『男性 50 代』(19.7%)、『男性 70歳以上』(17.4%)、『女性 30代、』(27.4%)、『女性 70歳以上』(29.4%) において3割を下回っている。また、「自分の意見を出しても反映されないから」は、『男性 40代』において22.5%と高くなっている。「国や市町行政も含め政治や行政には関心がないから」は、『男性 20代』において21.4%と高くなっている。

国や市町行政も含め政治や 県政はわかりにく 自分の意見を出して 行政には関心がないから も反映されないから いから (N) 25% 0% 25% 50% 0% 25% 50% 50% 全 県 (746) 14.2 31.2 14.7 〔性別〕 男性(332) 13.9 14.8 27.1 女性(412) 34.7 15.3 13.8 〔年代〕 20代 (114) 26.3 11.4 17.5 31.4 14.3 30代 (140) 13.6 36.6 19.0 92 40代 (142) 18.8 50代 (165) T158 60代 (127) 37.8 14.2 10.2 70歳以上(57) 24.6 8.8 17.5 〔性・年代〕 14.8 139 男性 小計(332) 27 1 16.1 8 9 21.4 男性 20代 (56) 37.5 8.9 12.5 男性 30代 (56) 32.4 22.5 8.5 男性 40代 (71) 16.9 19.7 18.3 男性 50代 (71) l 34.5 12.7 12.7 男性 60代 (55) 17.4 4.3 17.4 男性 70歳以上(23) 34.7 15.3 13.8 女性 小計 (412) 36.2 13.8 13.8 20代 (58) 女性 27.4 17.9 14.3 女性 30代 (84) 40.8 15.5 9.9 40代 (71) 女性 .3 15.1 19.4 女性 50代 (93) 40.3 15.3 8.3 60代 (72) 女性 129.4 11.8 17.6 女性 70歳以上 (34)

【(図2-8) 関心がない理由 性別、年代別、性・年代別】

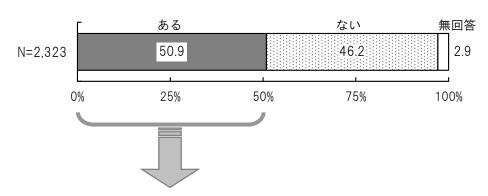


2 行政機関への意見や要望、不満

―― 「行政機関に意見や要望、不満が「ある」人 50.9%のうち、県に意見や要望、不満が「ある」人は 36.1%。 そのうち県に「伝えた」人は 14.8% 伝えなかった人の理由は「伝えても無駄だと思ったから」が 53.3% ―――

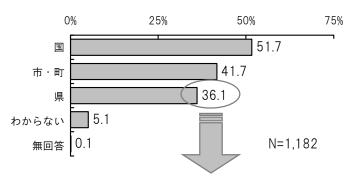
Q5 あなたは、この1年間に行政機関の仕事について、意見や要望を持ったり、不満を感じたことがありますか。

【行政機関への意見や要望、不満の有無】



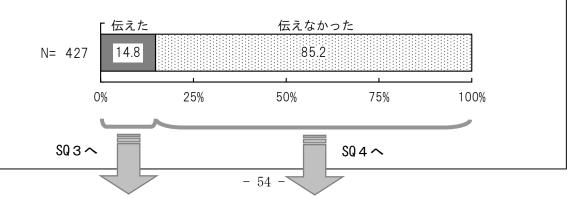
SQ1 それは、どの行政機関が担当する仕事ですか。(M.A.)

【意見等を持った仕事の担当行政機関】



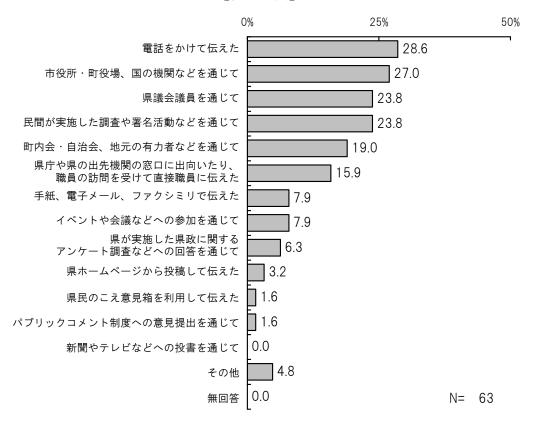
SQ2 それでは、そのことを県に伝えましたか。

【伝達の有無】



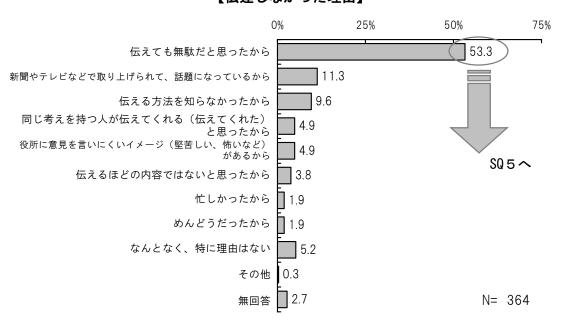


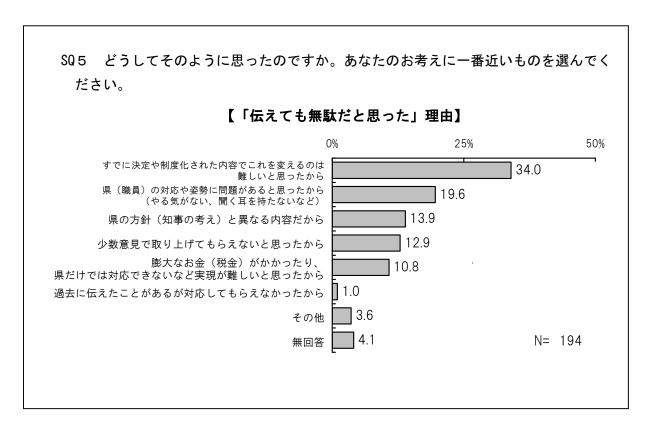
【伝達方法】



SQ4 意見や要望及び不満があっても、県に伝えなかった主な理由はなんですか。あなたのお考えに一番近いものを選んでください。

【伝達しなかった理由】



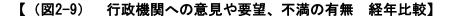


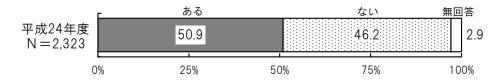
(1) 意見や要望、不満の有無

行政機関への意見や要望、不満の有無については、「ある」人の割合が50.9%と約半数、「ない」は46.2%となっており、「ある」が「ない」をやや上回っている。

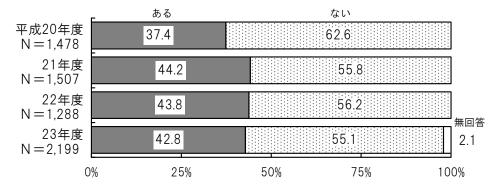
[過去の調査との比較] (図 2-9)

平成24年度は[行政機関]への意見や要望、不満の有無について聞いており、[県]への意見や要望、不満の有無について聞いていた前年度までと比較できないため、グラフのみ掲載する。





※参考 県への意見や要望、不満の有無 (平成20年度~23年度)



[属性による比較] (図 2-10、図 2-11)

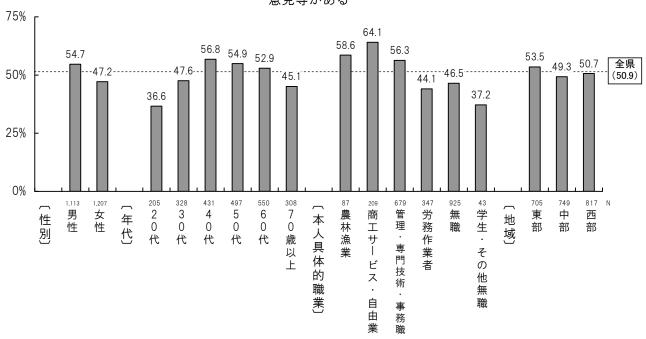
性別にみると、「意見等がある」人の割合が、『男性』において 54.7%と、『女性』(47.2%) を 7.5 ポイント上回っている。

年代別にみると、「意見等がある」が、『40 代』以下において、年代が上がるほど高くなり、『50 代』以上においては低くなっている。

性・年代別にみると、『30代』を除く全ての年代で、「意見等がある」が、『男性』が『女性』 よりも高くなっている。また、『70歳以上』において、「意見等がある」男女の割合には、大き な差は見られない。

本人具体的職業別にみると、「意見等がある」が、「農林漁業」(58.6%)、「商工サービス・自由業」(64.1%)、「管理・専門技術・事務職」(56.3%)において半数を超えて高くなっている。 地域別では、大きな差はみられない。

【(図2-10) 行政機関への意見や要望、不満の有無 性別、年代別、本人具体的職業別、地域別】 意見等がある



【(図2-11) 行政機関への意見や要望、不満の有無 性・年代別】

- 男性 75% 62.4 60.3 58.0 47.2 50% 43.2 51.6 51.8 51.9 \Diamond 42.4 44.9 43.3 **^** 30.9 25% 20代 30代 40代 50代 60代 70歳以 F N = 205N=328 N = 431N=496 N = 550N = 308

- 57 -

意見等がある

(2) 意見等を持った仕事の担当行政機関

意見等を持った仕事の担当行政機関については、「国」と回答した人の割合が 51.7%と最も高く、半数を占め、次いで「市・町」が 41.7%、「県」が 36.1%となっている。

[属性による比較] (図 2-12)

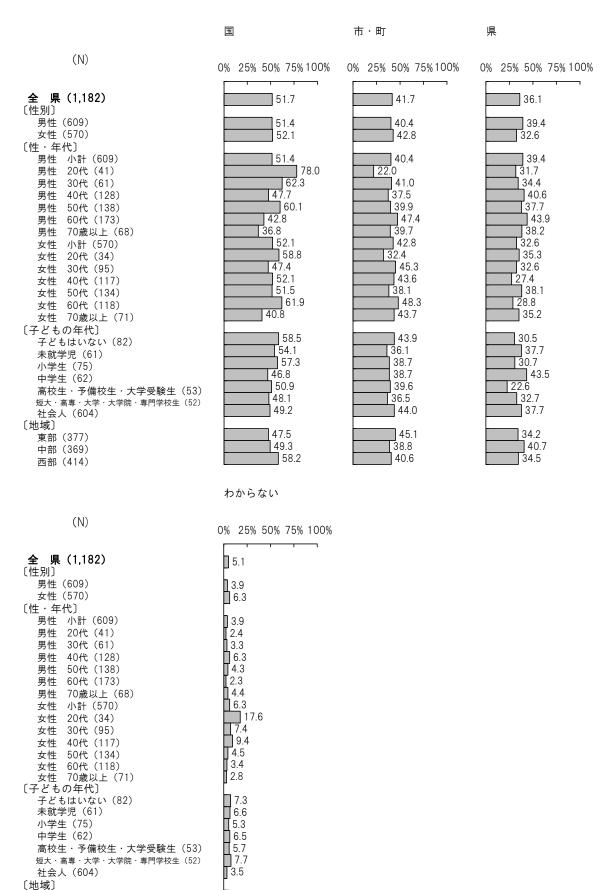
性別にみると、「県」と回答した人の割合が、『男性』において 39.4%と、『女性』(32.6%) を 6.8 ポイント上回っている。

性・年代別にみると、「国」が、『男性 20 代』において 78.0%と高くなっているのに対し、 『男性 70 歳以上』においては 36.8%と、『男性 20 代』の半分以下になっている。

子どもの年代別にみると、「国」が、『子どもはいない』(58.5%)、『未就学児』(54.1%)、『小学生』(57.3%)、『高校生・予備校生・大学受験生』(50.9%) において半数を超えている。また、「市・町」は、『子どもはいない』(43.9%)、『社会人』(44.0%) において4割を超えている。「県」は、『中学生』(43.5%)において4割を超えている。

地域別にみると、「国」が、『西部』において 58.2%と、『東部』(47.5%)、『中部』(49.3%) を8ポイント以上上回っている。また、「市・町」は、『東部』において 45.1%と、『中部』(38.8%) を 6.3 ポイント上回っている。「県」は、『中部』において 40.7%と、『東部』(34.2%)、『西部』(34.5%) を 6ポイント以上上回っている。

【(図2-12) 意見等を持った仕事の担当行政機関 性別、性・年代別、子どもの年代別、地域別】



5.6 4.9 4.6

東部 (377) 中部 (369) 西部 (414)

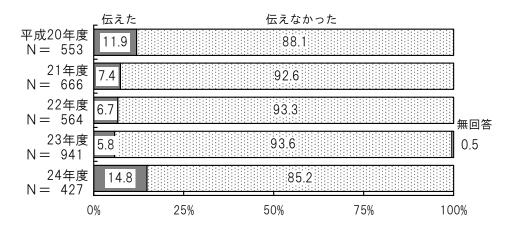
(3) 伝達の有無

県への仕事について意見等がある人のうち、そのことを県に、「伝えなかった」人の割合が 85.2%と大半を占め、「伝えた」は14.8%にとどまっている。

[過去の調査との比較] (図 2-13)

平成20年度以降の推移でみると、平成23年度までにおいて、「伝えた」人の割合が、低くなる傾向にあったものの、平成24年度には上昇に転じ、平成20年度以降最も高くなっている。 前年度と比較すると、「伝えた」が9.0ポイント高く、「伝えなかった」が8.4ポイント低くなっている。

【(図2-13) 伝達の有無 経年比較】



※平成 23 年度までの数値は、「県への仕事について意見等がある人」の県への伝達の有無の数値。 平成 24 年度は「行政機関の仕事について意見等がある人」のうち「その意見等が県の担当する仕事である人」の県への伝達の有無の数値

[属性による比較] (図 2-14)

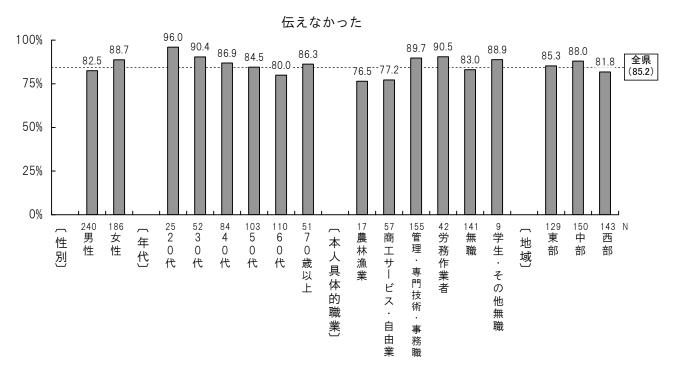
性別にみると、「伝えなかった」人の割合が、『女性』において 88.7%と、『男性』(82.5%) を 6.2 ポイント上回っている。

年代別にみると、「伝えなかった」が、『60代』以下において、年代が上がるほど低くなる傾向にある。

本人具体的職業別にみると、「伝えなかった」が、『農林漁業』(76.5%)、『商工サービス・自由業』(77.2%)において8割を下回っている。

地域別にみると、「伝えなかった」が、『西部』において 81.8%と、『中部』(88.0%) を 6.2 ポイント下回っている。

【(図2-14) 伝達の有無 性別、年代別、本人具体的職業別、地域別】



(4) 伝達方法

県の仕事について意見等がある人の県へ伝えた方法は、「電話をかけて伝えた」と回答した人の割合が28.6%と最も高く、次いで「市役所・町役場、国の機関などを通じて」が27.0%、「県議会議員を通じて」、「民間が実施した調査や署名活動などを通じて」がそれぞれ23.8%などとなっている。

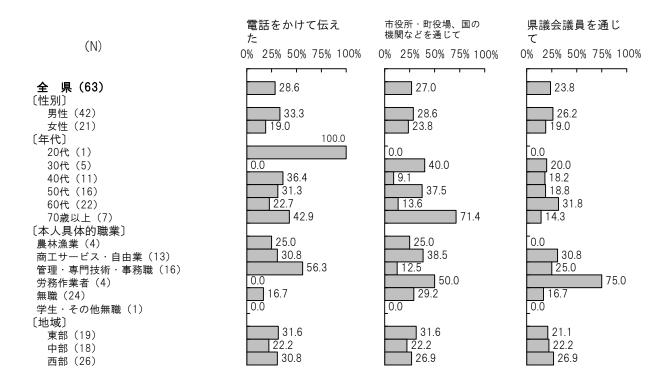
[属性による比較] (図 2-15、表 2-1、表 2-2)

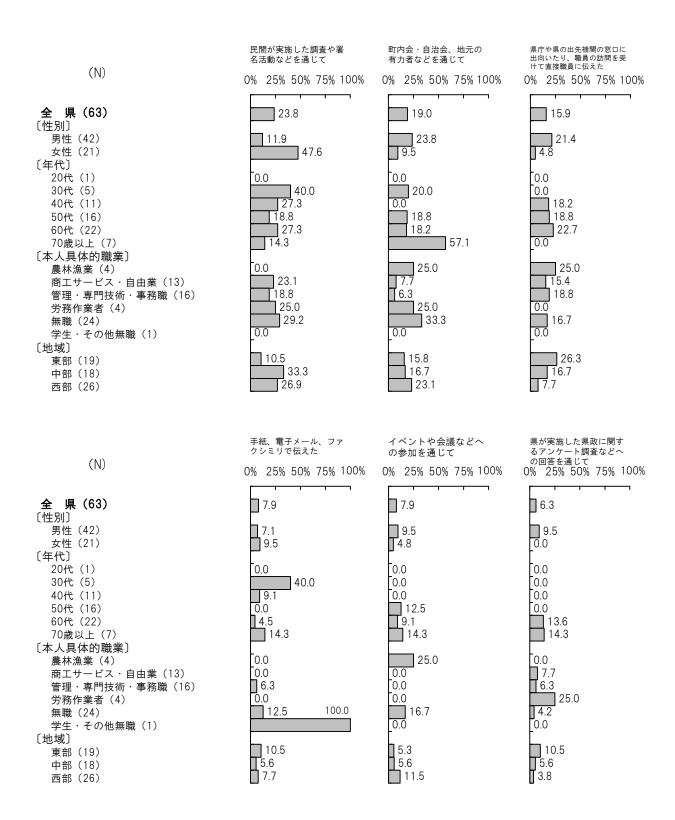
性別にみると、『男性』において、「電話をかけて伝えた」(33.3%)、「県議会議員を通じて」(26.2%)、「町内会・自治会、地元の有力者などを通じて」(23.8%)、「県庁や県の出先機関の窓口に出向いたり、職員の訪問を受けて直接職員に伝えた」(21.4%)と回答した人の割合が、『女性』を7ポイント以上上回っている。また、「民間が実施した調査や署名活動などを通じて」が、『女性』において47.6%と、『男性』(11.9%)を35.7ポイント上回っている。

地域別にみると、「電話をかけて伝えた」、「市役所・町役場、国の機関などを通じて」が『東部』(それぞれ31.6%)において3割を超え、『中部』を9ポイント以上上回っているのに対し、「民間が実施した調査や署名活動などを通じて」が、『東部』において10.5%と、『中部』(33.3%)、『西部』(26.9%)を16ポイント以上下回っている。また、西の地域ほど「県議会議員を通じて」、「町内会・自治会・地元の有力者などを通じて」、「イベントや会議などへの参加を通じて」が高くなる傾向、「県庁や県の出先機関の窓口に出向いたり、職員の訪問を受けて直接職員に伝えた」、「県が実施した県政に関するアンケート調査などへの回答を通じて」が低くなる傾向にある。

年代別、本人具体的職業別は、サンプル数が少ないため、グラフのみ掲載し、コメントは割愛する。

【(図2-15) 伝達方法 性別、年代別、本人具体的職業別、地域別】





パブリックコメント制度 への意見提出を通じて 県ホームページから 県民のこえ意見箱を 利用して伝えた 投稿して伝えた (N) 0% 25% 50% 75% 100% 0% 25% 50% 75% 100% 0% 25% 50% 75% 100% 全 県(63) 3.2 1.6 1.6 〔性別〕 2.4 4.8 男性 (42) 2.4 2.4 女性(21) 0.0 0.0 〔年代〕 20代 (1) 0.0 0.0 0.0 30代 (5) 0.0 0.0 20.0 9.1 9.1 0.0 40代 (11) 0.0 50代 (16) 0.0 0.0 60代 (22) 4.5 0.0 70歳以上 (7) 0.0 0.0 0.0 [本人具体的職業] 0.0 0.0 0.0 農林漁業(4) 7.7 0.0 商工サービス・自由業(13) 0.0 管理・専門技術・事務職(16) 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 労務作業者(4) 8.3 4.2 0.0 無職(24) 0.0 0.0 0.0 学生・その他無職(1) [地域] 0.0 5.3 0.0 東部 (19) 5.6 3.8 5.6 中部 (18) 0.0 0.0 0.0 西部 (26) 新聞やテレビなど への投書を通じて (N) 0% 25% 50% 75% 100% 全 県 (63) 0.0 〔性別〕 男性(42) 0.0 女性 (21) 0.0 〔年代〕 0.0 20代 (1) 30代 (5) 0.0 40代 (11) 0.0 50代 (16) 0.0 0.0 60代 (22) 70歳以上(7) 0.0 〔本人具体的職業〕 0.0 農林漁業(4) 商工サービス・自由業(13) 0.0 管理・専門技術・事務職(16) 0.0 0.0 労務作業者(4) 0.0 無職(24) 学生・その他無職(1) 0.0 [地域] 0.0 東部 (19) 0.0 中部 (18)

0.0

西部 (26)

【(表2-1) 伝達方法 性別、年代別、本人具体的職業別、地域別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
		IN	電話をかけて伝えた	市役所・町役場、国の機	県議会議員を通じて	4 <u>业</u>	町内会・自治会、地元の
	全県	63		関などを通じて	民間が実施した調査や署		有力者などを通じて
	男性	42	電話をかけて伝えた	市役所・町役場、国の機 関などを通じて	県議会議員を通じて	23.8 町内会・自治会、地元の 有力者などを通じて	県庁や県の出先機関の 窓口に出向いたり、職員 の訪問を受けて直接職員 に伝えた
性 別	女性	21	33.3 民間が実施した調査や署 名活動などを通じて 47.6	関などを通じて	電話をかけて伝えた 県議会議員を通じて	19.0	手紙、電子メール、ファクシミリで伝えた 町内会・自治会、地元の 有力者などを通じて その他
	20代	1	電話をかけて伝えた	20.0)	13.0	100.
	30代	5	手紙、電子メール、ファクシ 民間が実施した調査や署 市役所・町役場、国の機関	名活動などを通じて	40.0	県ホームページから投稿し 県議会議員を通じて 町内会・自治会、地元の有	して伝えた
	40代	11	電話をかけて伝えた	民間が実施した調査や署 名活動などを通じて	県庁や県の出先機関の窓 訪問を受けて直接職員に(県議会議員を通じて	ロに出向いたり、職員の 伝えた	手紙、電子メール、ファクシミリで伝えた 県民のこえ意見箱を利用して伝えた パブリックコメント制度へ の意見提出を通じて 市役所・町役場、国の機 関などを通じて
年代	代 関などを通じて <u>えた</u> 県議会議員 民間が実計 町内会・自		県庁や県の出先機関の窓 えた 県議会議員を通じて 民間が実施した調査や署 町内会・自治会、地元の有	実施した調査や署名活動などを通じて ・自治会、地元の有力者などを通じて			
	60代	22	37.5 県議会議員を通じて 31.8	名活動などを通じて	県庁や県の出先機関の窓 訪問を受けて直接職員に 電話をかけて伝えた		18 町内会・自治会、地元の 有力者などを通じて 18
	70歳以上	7	市役所・町役場、国の機関などを通じて	町内会・自治会、地元の 有力者などを通じて	電話をかけて伝えた	手紙、電子メール、ファクシ 県が実施した県政に関する 回答を通じて 県議会議員を通じて イベントや会議などへの参 民間が実施した調査や署・	シミリで伝えた るアンケート調査などへの まかを通じて
	農林漁業	4	71.4 57.1 42.9 県庁や県の出先機関の窓口に出向いたり、職員の訪問を受けて直接職員に伝えた 電話をかけて伝えた イベントや会議などへの参加を通じて 町内会・自治会、地元の有力者などを通じて 市役所・町役場、国の機関などを通じて				
本	商工サービス・自由業	13	市役所・町役場、国の機 関などを通じて 38.5	電話をかけて伝えた 県議会議員を通じて	30.8	民間が実施した調査や署 名活動などを通じて 23.1	25 県庁や県の出先機関の 窓口に出向いたり、職員 の訪問を受けて直接職員 に伝えた
4人具体的	管理・ 専門技術・ 事務職	16	電話をかけて伝えた 56.3	県議会議員を通じて	県庁や県の出先機関の窓 訪問を受けて直接職員に 民間が実施した調査や署	ロに出向いたり、職員の 伝えた	市役所・町役場、国の機 関などを通じて
職業	労務作業者	4	県議会議員を通じて 75.0	市役所・町役場、国の機 関などを通じて	県が実施した県政に関す 民間が実施した調査や署 町内会・自治会、地元の有	るアンケート調査などへの回 名活動などを通じて	
	無職	24	町内会・自治会、地元の 有力者などを通じて 33.3	民間が実施した調査や署 名活動などを通じて 市役所・町役場、国の機 関などを通じて	県庁や県の出先機関の窓 えた 電話をかけて伝えた 県議会議員を通じて イベントや会議などへの参		
	学生•	1	手紙、電子メール、ファクシ		-1		
	東部	19	電話をかけて伝えた 市役所・町役場、国の機関	まなどを通じて 31.6	県庁や県の出先機関の窓口に出向いたり、職員の訪問を受けて直接職員に伝えた。	県議会議員を通じて 21.1	100. 町内会・自治会、地元の 有力者などを通じて
地域	中部	18	民間が実施した調査や署名活動などを通じて	電話をかけて伝えた 県議会議員を通じて 市役所・町役場、国の機関		21.1	県庁や県の出先機関の 窓口に出向いたり、職員 の訪問を受けて直接職員 に伝えた 町内会・自治会、地元の 有力者などを通じて
	西部	26	33.3 電話をかけて伝えた 30.8	県議会議員を通じて 民間が実施した調査や署 市役所・町役場、国の機関		26.9	町内会・自治会、地元の 有力者などを通じて

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

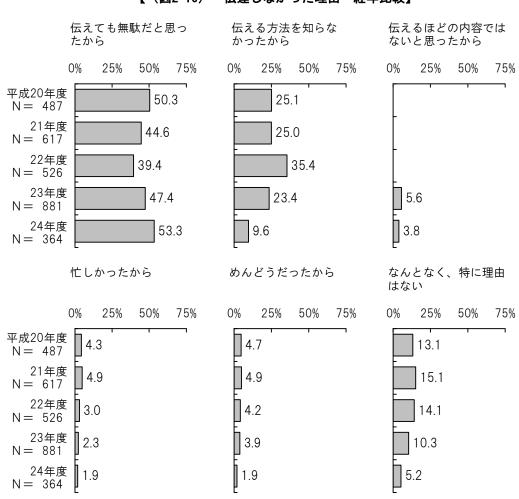
(5) 伝達しなかった理由

意見等があっても県に伝えなかった理由については、「伝えても無駄だと思ったから」と回答した人の割合が53.3%と半数を超えて最も高く、次いで「新聞やテレビなどで取り上げられて、話題になっているから」が11.3%、「伝える方法を知らなかったから」が9.6%などとなっている。

[過去の調査との比較] (図 2-16)

平成20年度以降の推移でみると、平成22年度までにおいて、「伝えても無駄だと思ったから」と回答した人の割合が、低くなる傾向にあり、その後高くなる傾向へと転じているのに対し、「伝える方法を知らなかったから」は、逆の傾向で、平成22年度をピークに低くなる傾向になっている。

前年度と比較すると、「伝えても無駄だと思ったから」が 5.9 ポイント高く、「伝える方法を知らなかったから」が 13.8 ポイント、「なんとなく、特に理由はない」が 5.1 ポイント低くなっている。



【 (図2-16) 伝達しなかった理由 経年比較】

(注)「伝えるほどの内容ではないと思ったから」の選択肢は、平成23年度から開始。

「新聞やテレビなどで取り上げられて、話題になっているから」、「同じ考えを持つ人が伝えてくれる (伝えてくれた)と思ったから」、「役所に意見を言いにくいイメージ(堅苦しい、怖いなど)があるから」 の選択肢は、今回の調査から追加されたため、経年比較のグラフは掲載しない。

[属性による比較] (図 2-17)

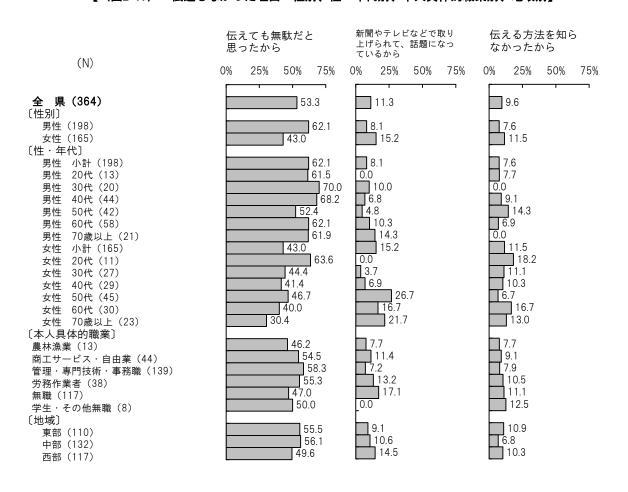
性別にみると、「伝えても無駄だと思ったから」と回答した人の割合が、『男性』において 62.1% と、『女性』 (43.0%) を 19.1 ポイント上回っている。また、『女性』 において、「新聞やテレビなどで取り上げられて、話題になっているから」 (15.2%)、「伝えるほどの内容ではないと思ったから」 (7.3%) が、『男性』 を 6 ポイント以上上回っている。

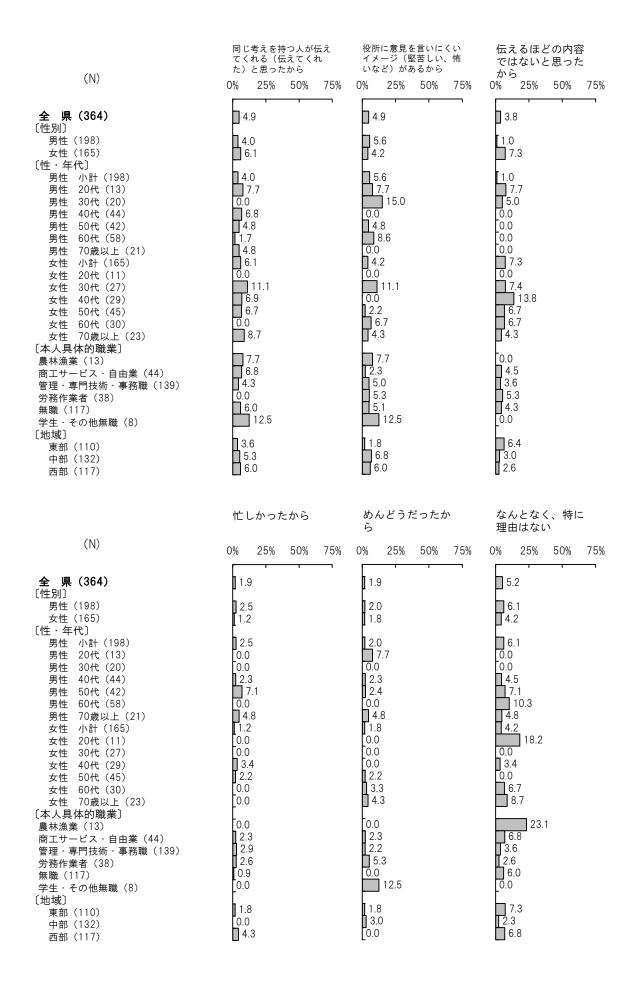
性・年代別にみると、「伝えても無駄だと思ったから」が、『男性 50 代』(52.4%) において、男性の他の年代よりも低く、『女性 20 代』(63.6%) においては、女性の他の年代よりも高くなっている。また、「新聞やテレビなどで取り上げられて、話題になっているから」は、『女性 50 代』以上において高くなっている。

本人具体的職業別にみると、「伝えても無駄だと思ったから」が、『農林漁業』(46.2%)、『無職』(47.0%)において半数を下回っている。また、「新聞やテレビなどで取り上げられて、話題になっているから」は、『無職』において17.1%と高くなっている。

地域別にみると、「伝えても無駄だと思ったから」が、『西部』において 49.6%と、『東部』 (55.5%)、『中部』(56.1%) を 5 ポイント以上下回っている。また、「新聞やテレビなどで取り上げられて、話題になっているから」は、『西部』において 14.5%と、『東部』(9.1%) を 5.4 ポイント上回っている。

【(図2-17) 伝達しなかった理由 性別、性・年代別、本人具体的職業別、地域別】





(6) 「伝えても無駄だと思った」理由

[伝えても無駄だと思った]理由については、「すでに決定や制度化された内容でこれを変えるのは難しいと思ったから」と回答した人の割合が34.0%と最も高く、次いで「県(職員)の対応や姿勢に問題があると思ったから(やる気がない、聞く耳を持たないなど)」が19.6%、「県の方針(知事の考え)と異なる内容だから」が13.9%などとなっている。

[属性による比較] (図 2-18)

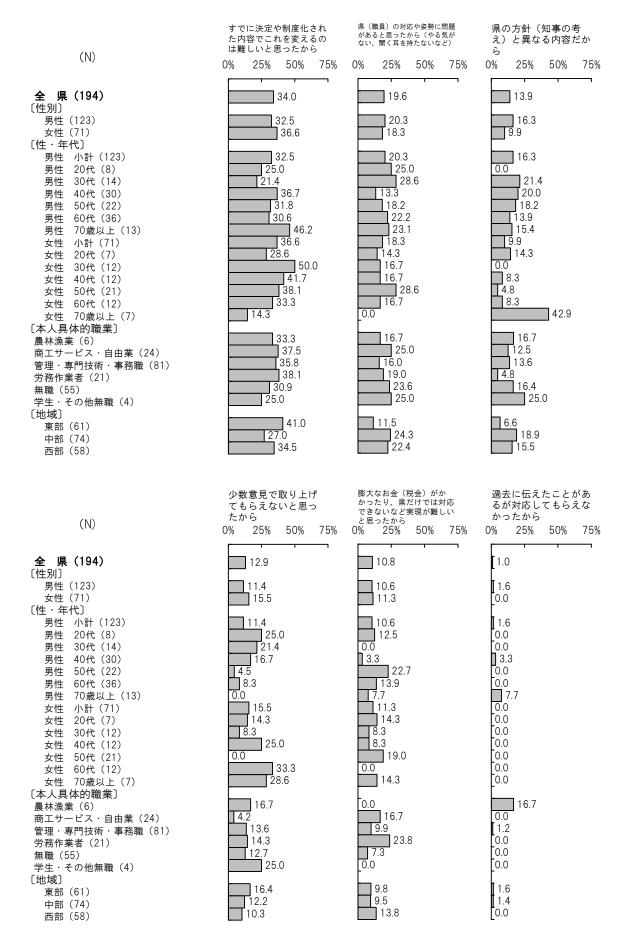
性別にみると、「県の方針(知事の考え)と異なる内容だから」と回答した人の割合が、『男性』において16.3%と、『女性』(9.9%)を6.4ポイント上回っている。

性・年代別にみると、「すでに決定や制度化された内容でこれを変えるのは難しいと思ったから」が、『男性 70歳以上』において 46.2%と、男性で最も高くなっているのに対し、女性は『40代』以上において、年代が上がるほど低くなる傾向にあり、『女性 70歳以上』においては 14.3%となっている。また、『男性 20代』、『男性 30代』において、「県(職員)の対応や姿勢に問題があると思ったから(やる気がない、聞く耳を持たないなど)」、「少数意見で取り上げてもらえないと思ったから」が、男性の他の年代よりも高くなっている。また、「少数意見で取り上げてもらえないと思ったから」は、『女性 40代』(25.0%)、『女性 60代』(33.3%)、『女性 70歳以上』(28.6%)において2割を上回っている。

本人具体的職業別にみると、「県の方針(知事の考え)と異なる内容だから」が、『労務作業者』において 4.8%、「少数意見で取り上げてもらえないと思ったから」は、「商工サービス・自由業」において 4.2%と、ともに 1 割を下回っている。

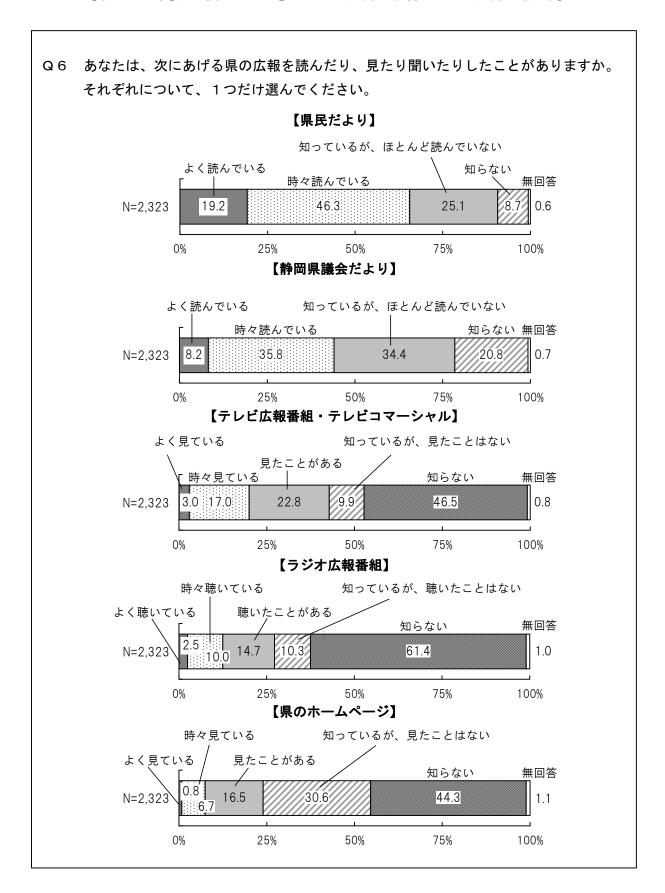
地域別にみると、「すでに決定や制度化された内容でこれを変えるのは難しいと思ったから」が、『中部』において 27.0%と、『東部』(41.0%)、『西部』(34.5%) を 7ポイント以上下回っている。また、『東部』において、「県(職員)の対応や姿勢に問題があると思ったから(やる気がない、聞く耳を持たないなど)」(11.5%)、「県の方針(知事の考え)と異なる内容だから」(6.6%)が、低くなっている。「少数意見で取り上げてもらえないと思ったから」は、西の地域ほど低くなる傾向にある。

【(図2-18) 「伝えても無駄だと思った」理由 性別、性・年代別、本人具体的職業別、地域別】



3 広報媒体の浸透度

[県民だより]を「読んでいる」人は65.5%で、認知は90.6%で最も高い ----



■ 県民だより

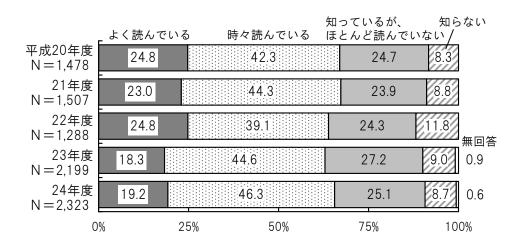
県民だよりの浸透度については、「時々読んでいる」人の割合が 46.3%で最も高く、次いで「知っているが、ほとんど読んでいない」が 25.1%、「よく読んでいる」が 19.2%などとなっている。「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせた 65.5%が県民だよりを読んでいると回答し、それに「知っているが、ほとんど読んでいない」を合わせた 90.6%が県民だよりを知っていると回答している。

[過去の調査との比較] (図 2-19)

平成 20 年度以降の推移でみると、平成 23 年度以降「よく読んでいる」人の割合が 2割を下回っている。また、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせた割合は、平成 22 年度以降低くなる傾向にあったものの、平成 24 年度において、やや高くなっている。

前年度とは大きな差はみられない。

【(図2-19) 県民だより 経年比較】



[属性による比較] (図 2-20)

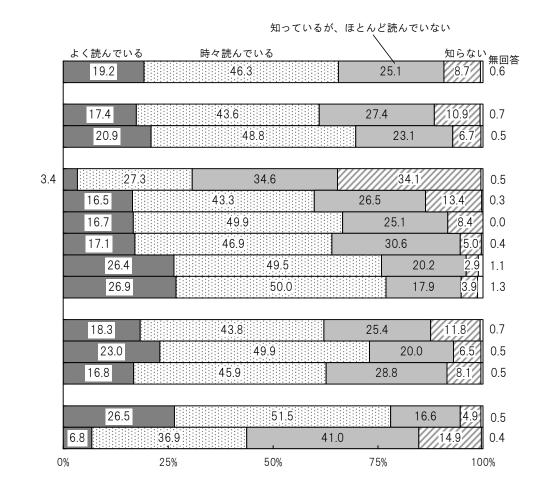
性別にみると、「よく読んでいる」人の割合と「時々読んでいる」を合わせた割合が、『女性』 において 69.7%と、『男性』(61.0%) を 8.7 ポイント上回っている。

年代別にみると、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせた割合が、『20代』において 30.7%と約3割であるのに対し、『60代』(75.9%)、『70歳以上』(76.9%) においては7割を超えている。

地域別にみると、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせた割合が、『中部』において 72.9%と、『東部』(62.1%)、『西部』(62.7%) を 10 ポイント以上上回っている。

前述(44 ページ)の県政への関心別にみると、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせた割合が、『関心層』において 78.0%と、『非関心層』(43.7%) を 34.3 ポイント上回っている。

【(図2-20) 県民だより 性別、年代別、地域別、県政への関心別】



〔性別〕

男性(1,113)

女性(1,207)

〔年代〕

20代 (205)

30代 (328)

40代(431)

50代 (497)

60代 (550)

70歳以上(308)

[地域]

東部 (705)

中部 (749)

西部 (817)

〔県政への関心〕

関心層 (1,456)

非関心層 (746)

■ 静岡県議会だより

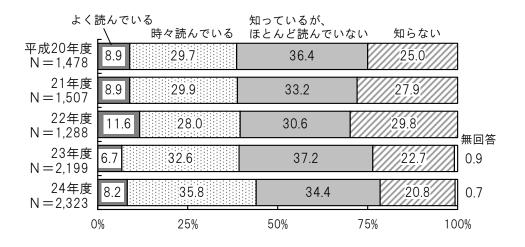
静岡県議会だよりの浸透度については、「時々読んでいる」人の割合が 35.8%で最も高く、次いで「知っているが、ほとんど読んでいない」が 34.4%、「知らない」が 20.8%などとなっている。「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせた 44.0%が静岡県議会だよりを読んでいると回答しており、それに「知っているが、ほとんど読んでいない」を合わせた 78.4%が静岡県議会だよりを知っていると回答している。

[過去の調査との比較] (図 2-21)

平成20年度以降の推移でみると、平成23年度までにおいて、「よく読んでいる」人の割合と「時々読んでいる」を合わせた割合が4割を下回っていたものの、平成24年度で上昇に転じ、4割を超えている。また、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」、「知っているが、ほとんど読んでいない」を合わせた割合は、平成22年度まで低くなる傾向にあったものの、平成23年度以降において高くなる傾向に転じている。

前年度とは大きな差はみられない。

【(図2-21) 静岡県議会だより 経年比較】



[属性による比較] (図 2-22)

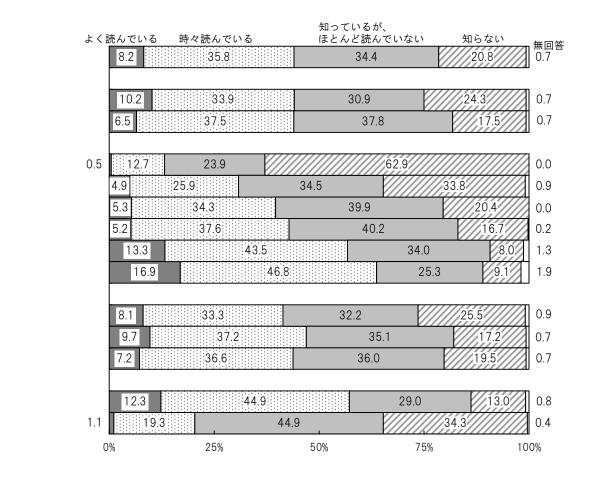
性別にみると、「知らない」人の割合が、『男性』において 24.3%と、『女性』(17.5%) を 6.8 ポイント上回っている。また、「知っているが、ほとんど読んでいない」は、『女性』において 37.8%と、『男性』(30.9%) を 6.9 ポイント上回っている。

年代別にみると、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせた割合が、年代が上がるほど高くなる傾向にあり、『20代』において13.2%であるのに対し、『70歳以上』においては63.7%と、50.5ポイントの差がみられる。

地域別にみると、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」、「知っているが、ほとんど読んでいない」を合わせた割合が、『東部』において 73.6%と、『中部』(82.0%)、『西部』(79.8%) を 6 ポイント以上下回っている。

前述(44 ページ)の県政への関心別にみると、「よく読んでいる」と「時々読んでいる」を合わせた割合が、『関心層』において 57.2%と、『非関心層』(20.4%) を 36.8 ポイント上回っている。

【(図2-22) 静岡県議会だより 性別、年代別、地域別、県政への関心別】



全 県 (2,323)

男件(1.113)

女性(1,207)

20代 (205)

30代 (328)

40代 (431)

50代 (497)

60代 (550)

東部 (705)

中部 (749)

西部 (817) [県政への関心]

関心層 (1,456)

非関心層 (746)

70歳以上(308)

〔性別〕

[年代]

〔地域〕

■ テレビ広報番組・テレビコマーシャル

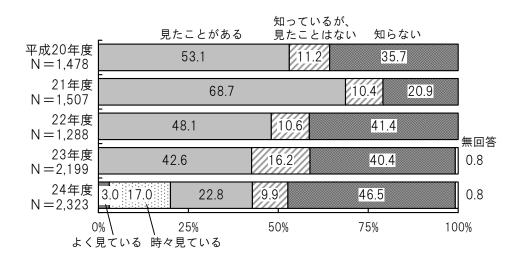
テレビ広報番組・テレビコマーシャルの浸透度については、「知らない」人の割合が 46.5% で最も高く、次いで「見たことがある」が 22.8%、「時々見ている」が 17.0%などとなっている。「よく見ている」と「時々見ている」、「見たことがある」を合わせた 42.8%がテレビ広報番組・テレビコマーシャルを見たと回答しており、それに「知っているが、見たことはない」を合わせた 52.7%がテレビ広報番組・テレビコマーシャルを知っていると回答している。

[過去の調査との比較] (図 2-23)

平成 20 年度以降の推移でみると、平成 22 年度以降「見たことがある」(平成 24 年度は「よく見ている」+「時々見ている」+「見たことがある」)人の割合が低くなる傾向にある。

前年度と比較すると、「知っているが、見たことはない」が 6.3 ポイント低く、「知らない」 が 6.1 ポイント高くなっている。

【(図2-23) テレビ広報番組・テレビコマーシャル 経年比較】



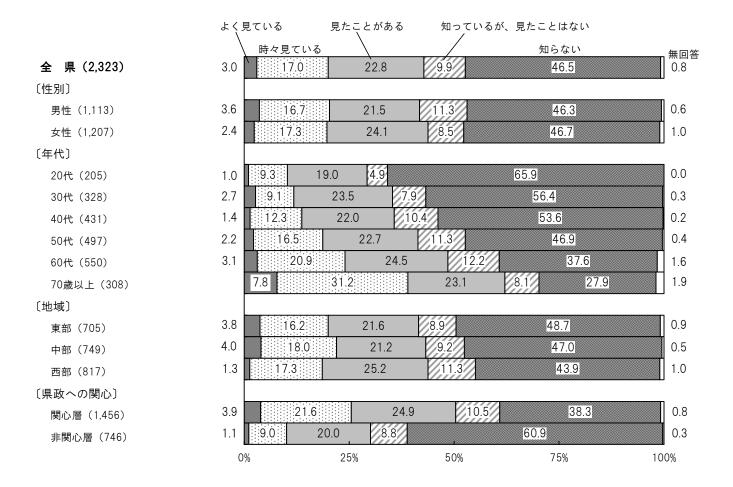
[属性による比較] (図 2-24)

性別、地域別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「よく見ている」人の割合と「時々見ている」、「見たことがある」を合わせた割合が、年代が上がるほど高くなる傾向にあり、『20代』において 29.3%であるのに対し、『70歳以上』においては 62.1%と、32.8 ポイントの差がみられる。また、それに「知っているが、見たことはない」を合わせた割合も、年代が上がるほど高くなる傾向にある。

前述(44 ページ)の県政への関心別にみると、「よく見ている」と「時々見ている」、「見たことがある」を合わせた割合が、『関心層』において50.4%と、『非関心層』(30.1%)を20.3ポイント上回っている。

【(図2-24) テレビ広報番組・テレビコマーシャル 性別、年代別、地域別、県政への関心別】



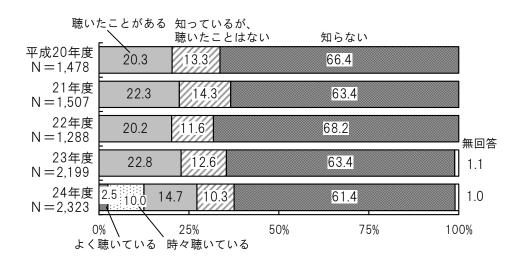
■ ラジオ広報番組

ラジオ広報番組の浸透度については、「知らない」人の割合が 61.4%で最も高く、次いで「聴いたことがある」が 14.7%、「知っているが、聴いたことはない」が 10.3%などとなっている。「よく聴いている」と「時々聴いている」、「聴いたことがある」を合わせた 27.2%がラジオ広報番組を聴いたと回答しており、それに「知っているが、聴いたことはない」を合わせた 37.5% がラジオ広報番組を知っていると回答している。

[過去の調査との比較] (図 2-25)

平成20年度以降の推移でみると、平成23年度以降「聴いたことがある」(平成24年度は「よく聴いている」+「時々聴いている」+「聴いたことがある」)人の割合が高くなる傾向にある。 前年度とは大きな差はみられない。

【 (図2-25) ラジオ広報番組 経年比較】



[属性による比較] (図 2-26)

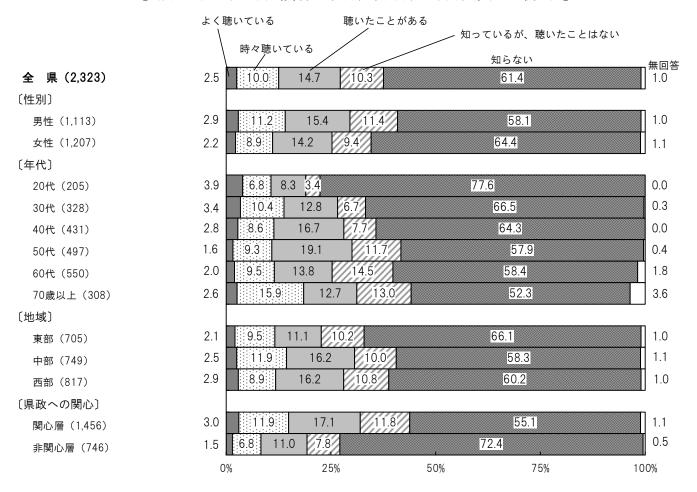
性別にみると、「知らない」人の割合が、『女性』において 64.4% と、『男性』(58.1%) を 6.3 ポイント上回っている。

年代別にみると、「知らない」が、年代が上がるほど低くなる傾向にあり、『20代』において77.6%であるのに対し、『70歳以上』においては52.3%と、25.3ポイントの差がみられる。

地域別にみると、「知らない」が、『東部』において 66.1%と、『中部』(58.3%)、『西部』(60.2%) を 5 ポイント以上上回っている。

前述(44 ページ)の県政への関心別にみると、「よく聴いている」と「時々聴いている」、「聴いたことがある」を合わせた割合が、『関心層』において 32.0%と、『非関心層』(19.3%) を 12.7 ポイント上回っている。

【(図2-26) ラジオ広報番組 性別、年代別、地域別、県政への関心別】



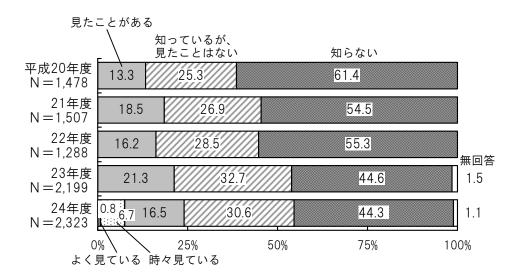
■ 県のホームページ

県のホームページの浸透度については、「知らない」人の割合が 44.3%で最も高く、次いで「知っているが、見たことはない」が 30.6%、「見たことがある」が 16.5%などとなっている。「よく見ている」と「時々見ている」、「見たことがある」を合わせた 24.0%が県のホームページを見たと回答しており、それに「知っているが、見たことはない」を合わせた 54.6%が県のホームページを知っていると回答している。

[過去の調査との比較] (図 2-27)

平成 20 年度以降の推移でみると、平成 23 年度以降「見たことがある」(平成 24 年度は「よく見ている」+「時々見ている」+「見たことがある」)人の割合が高くなる傾向にある。 前年度とは大きな差はみられない。

【 (図2-27) 県のホームページ 経年比較】



[属性による比較] (図 2-28)

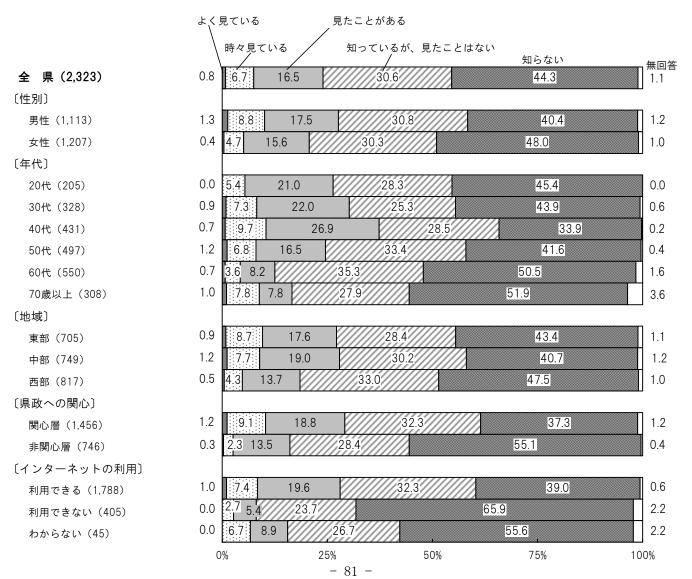
性別にみると、「よく見ている」人の割合と「時々見ている」、「見たことがある」を合わせた 割合が、『男性』において 27.6%と、『女性』(20.7%) を 6.9 ポイント上回っている。

年代別にみると、「よく見ている」と「時々見ている」、「見たことがある」を合わせた割合が、『40代』で37.3%と最も高くなっているものの、『60代』以上においては2割を下回っている。 地域別にみると、「よく見ている」と「時々見ている」、「見たことがある」を合わせた割合が、『西部』において18.5%と、『東部』(27.2%)、『中部』(27.9%) を8ポイント以上下回っている。

前述(44 ページ)の県政への関心別にみると、「よく見ている」と「時々見ている」、「見たことがある」を合わせた割合が、『関心層』において29.1%と、『非関心層』(16.1%)を13.0ポイント上回っている。

インターネットの利用(普及率)別にみると、「よく見ている」と「時々見ている」、「見たことがある」を合わせた割合が、『利用できる』において28.0%と、『利用できない』(8.1%)、『わからない』(15.6%)を12ポイント以上上回っている。

【(図2-28) 県のホームページ 性別、年代別、地域別、県政への関心別、インターネットの利用(普及率)別】



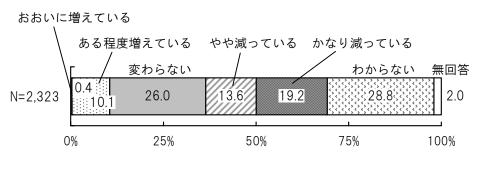
4 日常の課題や生活における意識

(1) 有徳の人づくり

---- [有徳の人]が「増えている」と思う人は 10.5% 「減っている」と思う人は 32.8% --

- Q7 あなたは、日常生活の中で、思いやりをもって行動できる「有徳の人」が増えている と思いますか。
 - ※「有徳の人」とは、地域に愛着を持ち、人のため、世の中のために行動できる、心と体 の調和のとれた人をいいます。

【「有徳の人」の増減】

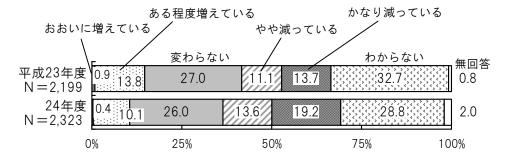


[有徳の人]の増減については、「わからない」と回答した人の割合が 28.8%と最も高く、次いで「変わらない」が 26.0%、「かなり減っている」が 19.2%などとなっている。「おおいに増えている」と「ある程度増えている」を合わせた 10.5%が[有徳の人]が増えていると回答し、「かなり減っている」と「やや減っている」を合わせた 32.8%は[有徳の人]が減っていると回答しており、[有徳の人]が減っていると思う人が、増えていると思う人の約3倍になっている。

[過去の調査との比較] (図 2-29)

前年度と比較すると、「かなり減っている」と「やや減っている」を合わせた割合が 8.0 ポイント高くなっている。

【(図2-29) 「有徳の人」の増減 経年比較】



[属性による比較] (図 2-30)

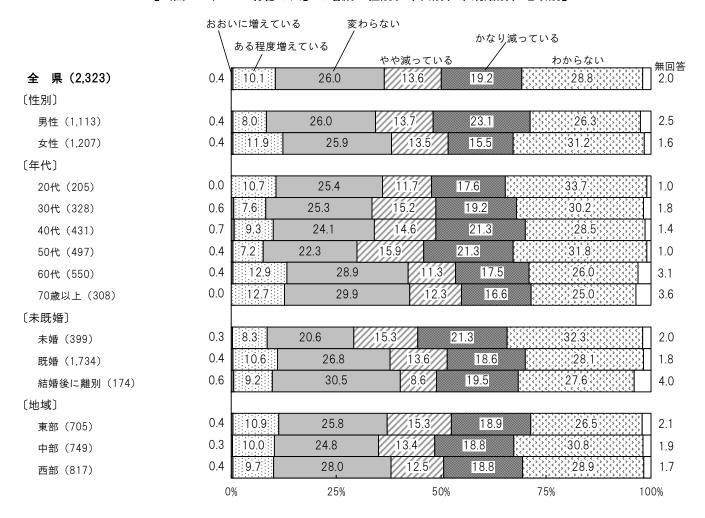
性別にみると、「かなり減っている」と回答した人の割合が、『男性』において 23.1%と、『女性』(15.5%) を 7.6 ポイント上回っており、「かなり減っている」と「やや減っている」を合わせた割合も 36.8%と、『女性』(29.0%) を 7.8 ポイント上回っている。

年代別にみると、「かなり減っている」と「やや減っている」を合わせた割合が、『30代』以上『50代』以下において3割を超えて高くなっている。

未既婚別にみると、「かなり減っている」と「やや減っている」を合わせた割合が、『結婚後に離別』において 28.1%と、『未婚』(36.6%) を 8.5 をポイント下回っている。

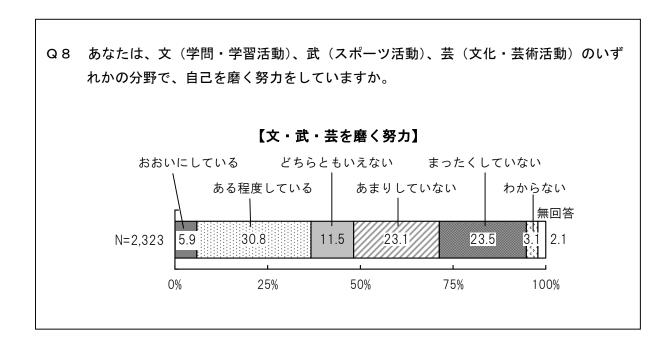
地域別では、大きな差はみられない。

【(図2-30) 「有徳の人」の増減 性別、年代別、未既婚別、地域別】



(2) 文・武・芸への取り組み

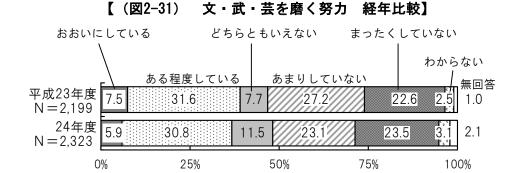
--- 文·武·芸を磨く努力を「している」人は36.7% 「していない」人は46.6% ---



文・武・芸を磨く努力については、「ある程度している」と回答した人の割合が 30.8%と最も高く、次いで「まったくしていない」が 23.5%、「あまりしていない」が 23.1%などとなっている。「おおいにしている」と「ある程度している」を合わせた 36.7%が文・武・芸を磨く努力をしていると回答し、「まったくしていない」と「あまりしていない」を合わせた 46.6%は文・武・芸を磨く努力をしていないと回答しており、文・武・芸を磨く努力をしていない人の方が高くなっている。

[過去の調査との比較] (図 2-31)

前年度とは大きな差はみられない。



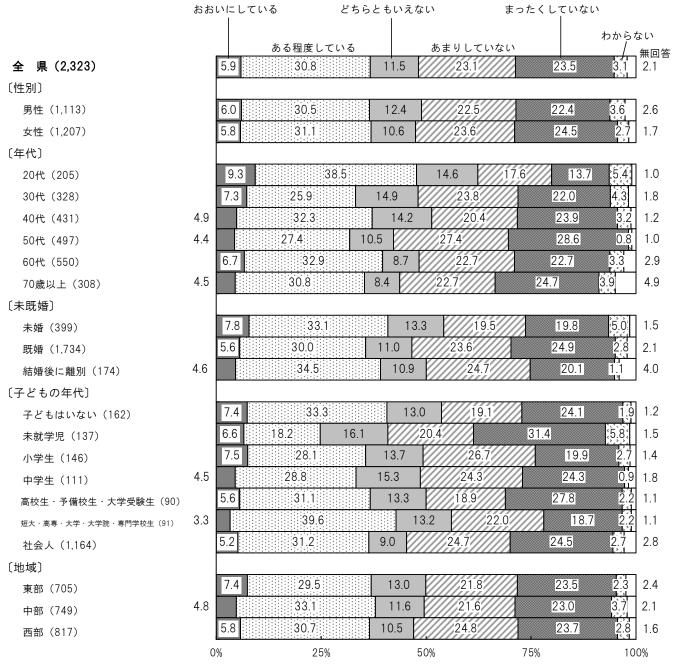
[属性による比較] (図 2-32)

性別、地域別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「おおいにしている」と「ある程度している」を合わせた割合が、『20代』において 47.8%と高いのに対し、『50代』においては 31.8%と、年代によるばらつきがみられる。未既婚別にみると、「おおいにしている」と「ある程度している」を合わせた割合が、『未婚』において 40.9%と、『既婚』(35.6%) を 5.3 ポイント上回っている。

子どもの年代別にみると、「おおいにしている」と「ある程度している」を合わせた割合が、『子どもはいない』(40.7%)、『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』(42.9%)において4割を超えて高くなっているのに対し、『未就学児』においては24.8%と低くなっている。

【(図2-32) 文・武・芸を磨く努力 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、地域別】

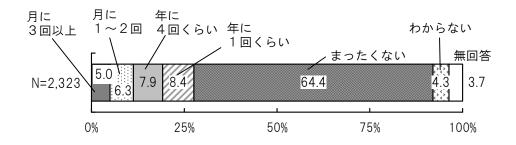


(3)子どもをはぐくむ活動

--- [子どもをはぐくむ活動]を「している」人は 27.6% 「していない」人は 64.4% --

Q 9 あなたは、この 1 年でどのくらい、次にあげるような「子どもをはぐくむ活動」に参加しましたか。

【「子どもをはぐくむ活動」への参加】



※「子どもをはぐくむ活動」の例

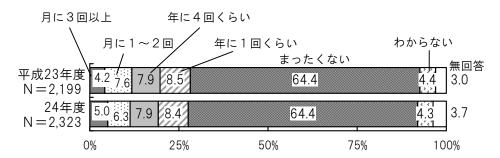
- ・PTAや健全育成会の役員会活動、父親の会、子ども会、ボーイスカウトなどの実践活動
- ・スポーツ少年団などのスポーツ指導・読み聞かせ、音楽や絵画、工作、手芸などの文化指導
- ・学校部活動、総合的な学習などの指導・交通安全、防災・防犯などの指導
- ・自然体験、社会体験、国際交流などの指導・子育てサークルなどの指導

[子どもをはぐくむ活動]への参加については、「まったくない」と回答した人の割合が 64.4% と 6 割を超えて最も高く、次いで「年に1回くらい」が 8.4%、「年に4回くらい」が 7.9%などとなっている。「月に3回以上」と「月に $1\sim2$ 回」、「年に4回くらい」、「年に1回くらい」を合わせた 27.6%が[子どもをはぐくむ活動]をしていると回答しており、「まったくない」 (64.4%) の半数以下となっている。

[過去の調査との比較] (図 2-33)

前年度とは大きな差はみられない。

【(図2-33) 「子どもをはぐくむ活動への参加」 経年比較】



[属性による比較] (図 2-34)

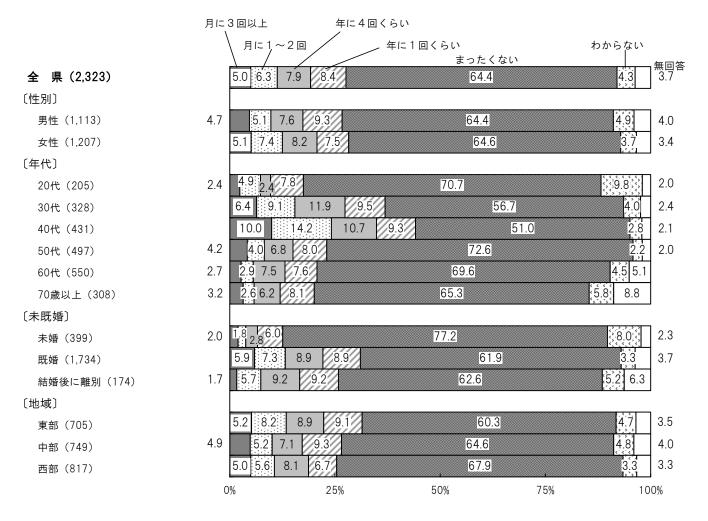
性別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「月に3回以上」、「月に $1\sim2$ 回」、「年に4回くらい」、「年に1回くらい」を合わせた割合が、『30 代』(36.9%)、『40 代』(44.2%) において3割を超えて高くなっている。

未既婚別にみると、「月に3回以上」、「月に $1\sim2$ 回」、「年に4回くらい」、「年に1回くらい」を合わせた割合が、『既婚』において31.0%と、『未婚』(12.6%)、『結婚後に離別』(25.8%)を5ポイント以上上回っている。

地域別にみると、「月に3回以上」、「月に $1\sim2$ 回」、「年に4回くらい」、「年に1回くらい」を合わせた割合が、『東部』において 31.4%と、『西部』(25.4%)を 6.0 ポイント上回っている。

【(図2-34) 「子どもをはぐくむ活動」への参加 性別、年代別、未既婚別、地域別】



(4) 青少年の規範意識

- 青少年の規範意識が「向上している」と思う人はわずか 8.4% 「低下している」と思う人は 46.1% ----

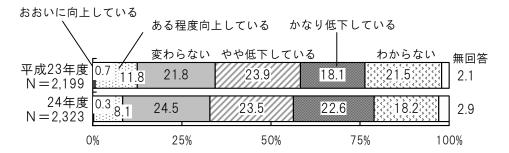
あなたは、自分が日常接する青少年(自分の子どもは除く。概ね25歳未満の方)の規 Q10 範意識(社会のルールを守ろうとする意識)について、どう思いますか。 【青少年の規範意識】 おおいに ある程度 向上している 向上している やや かなり わからない 変わらない 低下している 低下している 無回答 0.3 23.5 2.9 N=2,32324.5 22.6 18.2 8.1 0% 25% 50% 75% 100%

青少年の規範意識については、「変わらない」と回答した人の割合が 24.5%と最も高く、次いで「やや低下している」が 23.5%、「かなり低下している」が 22.6%などとなっている。「おおいに向上している」と「ある程度向上している」を合わせた 8.4%が青少年の規範意識が向上していると回答し、「かなり低下している」と「やや低下している」を合わせた 46.1%は青少年の規範意識が低下していると回答しており、青少年の規範意識が低下していると思う人が、向上していると思う人の 5 倍以上になっている。

[過去の調査との比較] (図 2-35)

前年度とは大きな差はみられない。

【(図2-35) 青少年の規範意識 経年比較】



[属性による比較] (図 2-36)

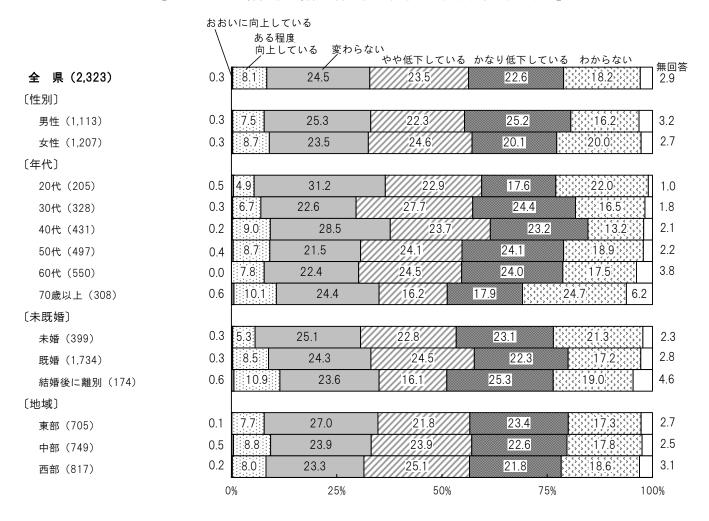
性別にみると、「かなり低下している」と回答した人の割合が、『男性』において 25.2%と、『女性』(20.1%) を 5.1 ポイント上回っている。

年代別にみると、「かなり低下している」と「やや低下している」を合わせた割合が、『30代』 (52.1%)、『50代』 (48.2%)、『60代』 (48.5%) において高くなっている。

未既婚別にみると、「かなり低下している」と「やや低下している」を合わせた割合が、『結婚後に離別』において 41.4%と、『既婚』 (46.8%) を 5.4 ポイント下回っている。

地域別では、大きな差はみられない。

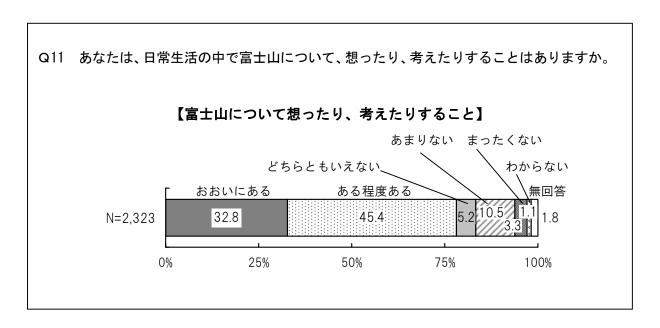
【(図2-36) 青少年の規範意識 性別、年代別、未既婚別、地域別】



(5) 富士山への関心

一 富士山について想ったり、考えたりすることが「ある」人は 78.2%

「ない」人は 13.8% ―

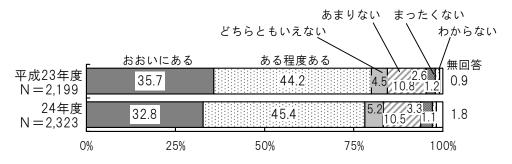


富士山について想ったり、考えたりすることについては、「ある程度ある」と回答した人の割合が 45.4%で最も高く、次いで「おおいにある」が 32.8%、「あまりない」が 10.5%などとなっている。「おおいにある」と「ある程度ある」を合わせた 78.2%が富士山について想ったり、考えたりすることがあると回答し、「まったくない」と「あまりない」を合わせた 13.8%は富士山について想ったり、考えたりすることがないと回答しており、富士山について想ったり、考えたりすることがある人が、ない人の 5 倍以上になっている。

[過去の調査との比較] (図 2-37)

前年度とは大きな差はみられない。

【(図2-37) 富士山について想ったり、考えたりすること 経年比較】



[属性による比較] (図 2-38)

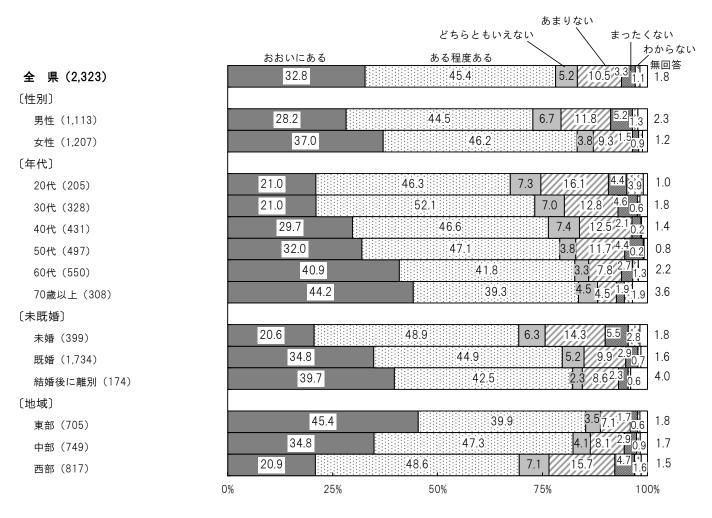
性別にみると、「おおいにある」と回答した人の割合が、『女性』において 37.0%と、『男性』 (28.2%) を 8.8 ポイント上回っており、「おおいにある」と「ある程度ある」を合わせた割合 も 83.2%と、『男性』 (72.7%) を 10.5 ポイント上回っている。

年代別にみると、「おおいにある」が、年代が上がるほど高くなる傾向にあり、「おおいにある」と「ある程度ある」を合わせた割合も、年代が上がるほど高くなっている。

未既婚別にみると、「おおいにある」が、『未婚』において 20.6%と、『既婚』(34.8%)、『結婚後に離別』(39.7%) を 14 ポイント以上下回っている。

地域別にみると、「おおいにある」が、『東部』において 45.4%と、『中部』(34.8%)、『西部』(20.9%) を 10 ポイント以上上回っており、西の地域ほど低くなっている。

【(図2-38) 富士山について想ったり、考えたりすること 性別、年代別、未既婚別、地域別】



(6) 食品の安全性

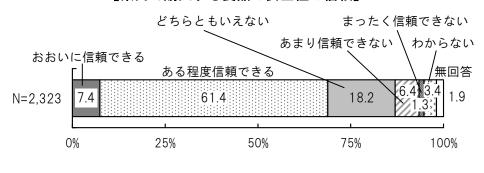
県内で購入する食品の安全性を「信頼できる」人は68.8%

「信頼できない」人は7.7% ―



※「食品の安全性」とは、農産物など輸入食品の安全性や、遺伝子組換食品・食品添加物・農薬などの安全性、食品表示自体の信頼性などをいいます。

【県内で購入する食品の安全性の信頼】

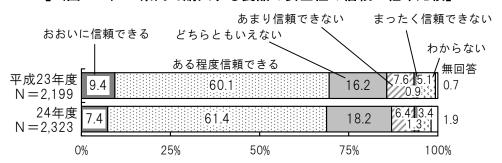


県内で購入する食品の安全性の信頼については、「ある程度信頼できる」と回答した人の割合が 61.4%と 6割を超えて最も高く、次いで「どちらともいえない」が 18.2%、「おおいに信頼できる」が 7.4%などとなっている。「おおいに信頼できる」と「ある程度信頼できる」を合わせた 68.8%が県内で購入する食品の安全性を信頼できると回答し、「まったく信頼できない」と「あまり信頼できない」を合わせた 7.7%は県内で購入する食品の安全性を信頼できないと回答しており、県内で購入する食品の安全性を信頼できる人が、信頼できない人の約 9 倍になっている。

[過去の調査との比較] (図 2-39)

前年度とは大きな差はみられない。

【(図2-39) 県内で購入する食品の安全性の信頼 経年比較】



[属性による比較] (図 2-40)

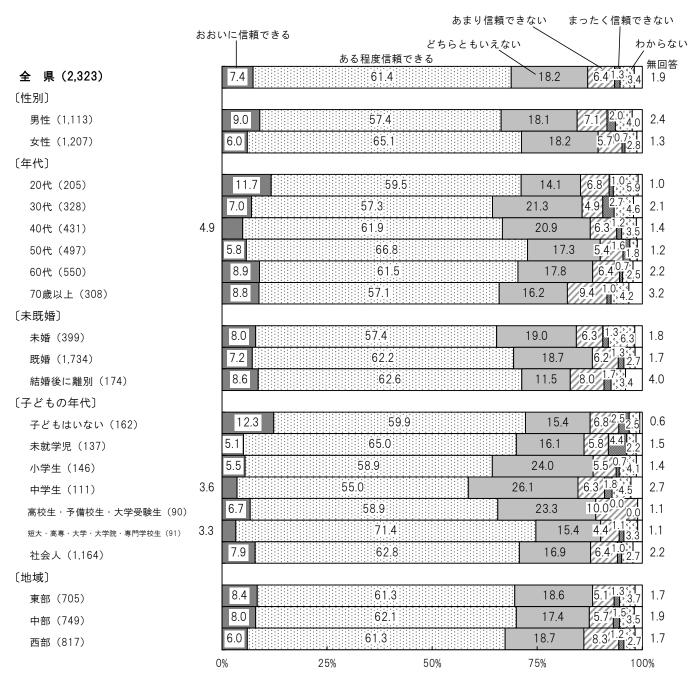
性別、地域別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「おおいに信頼できる」と「ある程度信頼できる」を合わせた割合が、『20代』(71.2%)、『50代』(72.6%)、『60代』(70.4%)において7割を超えて高くなっている。

未既婚別にみると、「おおいに信頼できる」と「ある程度信頼できる」を合わせた割合が、『未婚』において 65.4%と、『結婚後に離別』(71.2%) を 5.8 ポイント下回っている。

子どもの年代別にみると、「おおいに信頼できる」と「ある程度信頼できる」を合わせた割合が、『中学生』において 58.6% と 6割を下回っている。

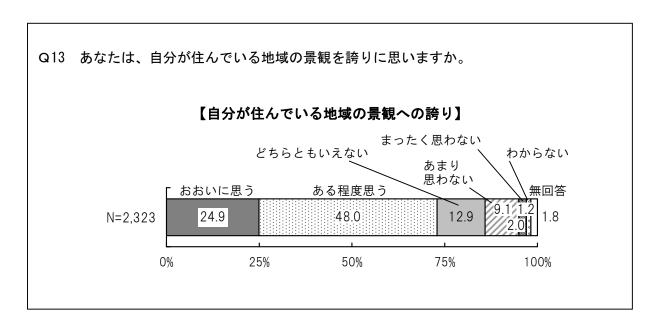
【(図2-40) 県内で購入する食品の安全性の信頼 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、地域別】



(7)地域の景観

自分が住んでいる地域の景観を誇りに「思う」人は72.9%

「思わない」人は 11.1% ---

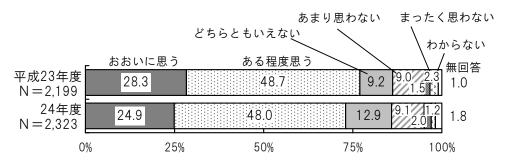


自分が住んでいる地域の景観を誇りに思うかについては、「ある程度思う」人の割合が48.0%と最も高く、次いで「おおいに思う」が24.9%、「どちらともいえない」が12.9%などとなっている。「おおいに思う」と「ある程度思う」を合わせた72.9%が自分が住んでいる地域の景観を誇りに思うと回答し、「まったく思わない」と「あまり思わない」を合わせた11.1%は自分が住んでいる地域の景観を誇りに思わないと回答しており、自分が住んでいる地域の景観を誇りに思わないと回答しており、自分が住んでいる地域の景観を誇りに思う人が、思わない人の6倍以上になっている。

[過去の調査との比較] (図 2-41)

前年度とは大きな差はみられない。

【(図2-41) 自分が住んでいる地域の景観への誇り 経年比較】



[属性による比較] (図 2-42)

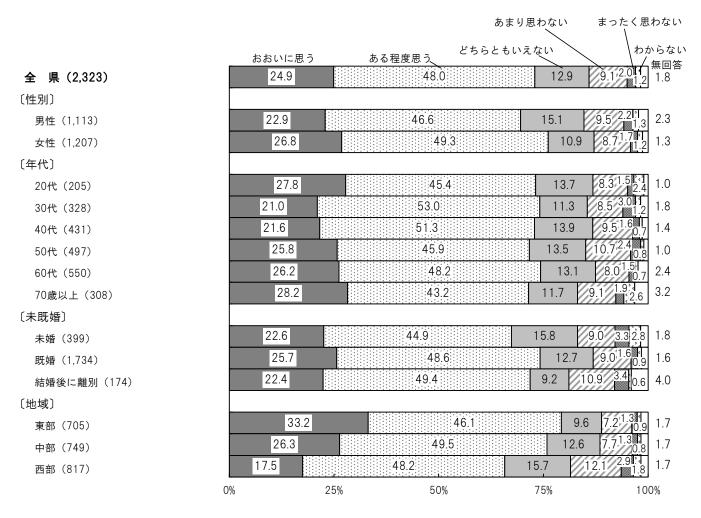
性別にみると、「おおいに思う」と「ある程度思う」を合わせた割合が、『女性』において 76.1% と、『男性』(69.5%) を 6.6 ポイント上回っている。

年代別では、大きな差はみられない。

未既婚別にみると、「おおいに思う」と「ある程度思う」を合わせた割合が、『未婚』において 67.5%と、『既婚』(74.3%) を 6.8 ポイント下回っている。

地域別にみると、「おおいに思う」と「ある程度思う」を合わせた割合が、『西部』において65.7%と、『東部』(79.3%)、『中部』(75.8%) を10ポイント以上下回っている。

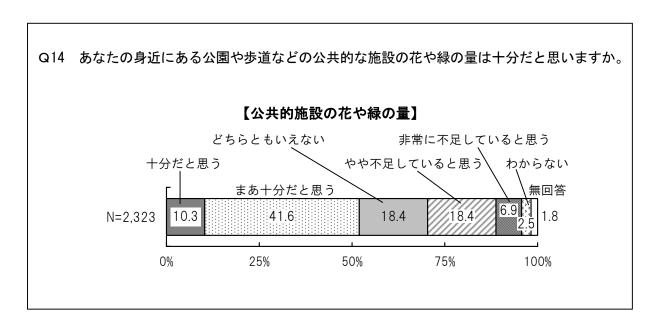
【(図2-42) 自分が住んでいる地域の景観への誇り 性別、年代別、未既婚別、地域別】



(8) 花や緑の量

公共的施設の花や緑の量が「十分だと思う」人は51.9%

「不足している」と思う人は25.3% ―

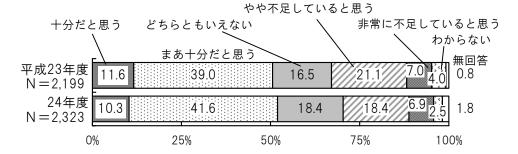


公共的施設の花や緑の量については、「まあ十分だと思う」人の割合が 41.6%と最も高く、次いで「どちらともいえない」、「やや不足していると思う」がそれぞれ 18.4%、「十分だと思う」が 10.3%などとなっている。「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた 51.9%が公共的施設の花や緑の量が十分だと思うと回答し、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた 25.3%は公共的施設の花や緑の量が不足していると思うと回答しており、公共的施設の花や緑の量が十分だと思う人が、不足していると思う人の約2倍になっている。

[過去の調査との比較] (図 2-43)

前年度とは大きな差はみられない。

【 (図2-43) 公共的施設の花や緑の量 経年比較】



[属性による比較] (図 2-44)

性別では、大きな差はみられない。

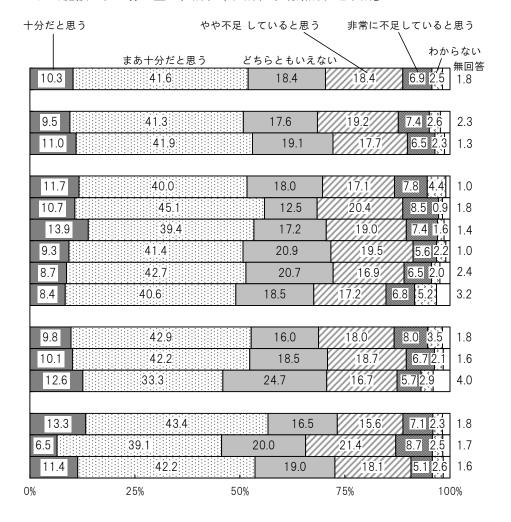
年代別にみると、「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、『30代』において 55.8%と、年代別で最も低い『70歳以上』(49.0%)を 6.8 ポイント上回っている。

未既婚別にみると、「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、『結婚後に離別』において 45.9%と、『未婚』(52.7%)、『既婚』(52.3%) を 6 ポイント以上下回っている。

地域別にみると、「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、『中部』において 45.6%と、『東部』(56.7%)、『西部』(53.6%) を8ポイント以上下回っている。

【(図2-44) 公共的施設の花や緑の量 性別、年代別、未既婚別、地域別】

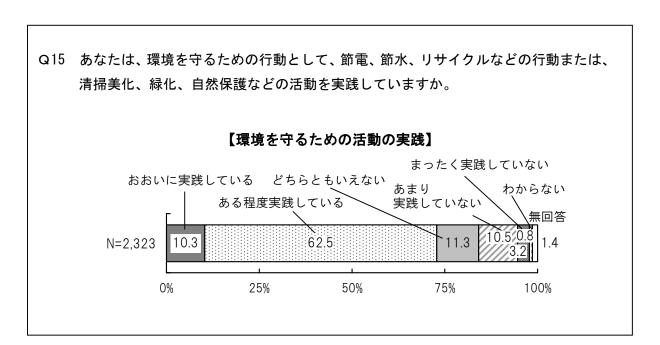
全 県 (2,323)
〔性別〕
男性(1,113)
女性(1,207)
〔年代〕
20代 (205)
30代 (328)
40代(431)
50代 (497)
60代 (550)
70歳以上(308)
〔未既婚〕
未婚(399)
既婚(1,734)
結婚後に離別(174)
[地域]
東部(705)
中部(749)
西部(817)



(9)環境保全活動の実践

環境を守るための活動を「実践している」人は72.8%

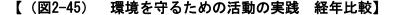
「実践していない」人は 13.7% ---

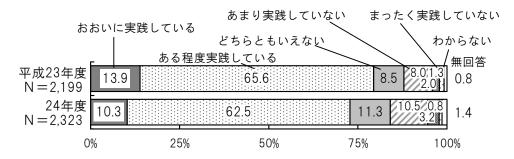


環境を守るための活動の実践については、「ある程度実践している」人の割合が 62.5%と6割を超えて最も高く、次いで「どちらともいえない」が 11.3%、「あまり実践していない」が 10.5%などとなっている。「おおいに実践している」と「ある程度実践している」を合わせた 72.8%が環境を守るための活動を実践していると回答し、「まったく実践していない」と「あまり実践していない」を合わせた 13.7%は環境を守るための活動を実践していないと回答しており、環境を守るための活動を実践している人が、実践していない人の5倍以上になっている。

[過去の調査との比較] (図 2-45)

前年度と比較すると、「おおいに実践している」と「ある程度実践している」を合わせた割合が 6.7 ポイント低くなっている。





[属性による比較] (図 2-46)

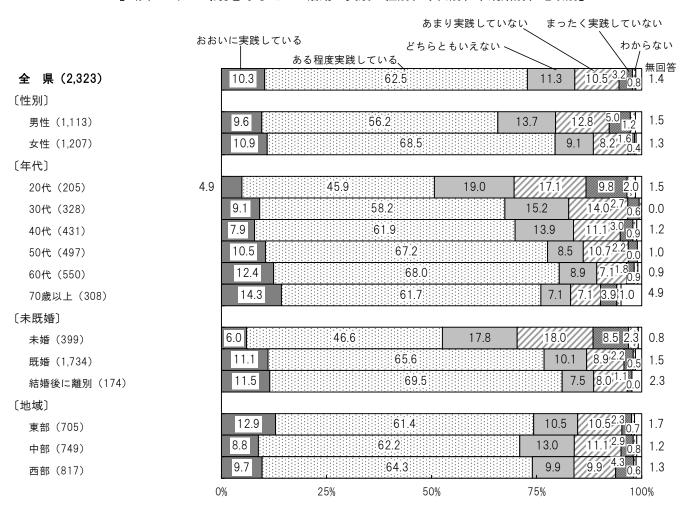
性別では、「おおいに実践している」と「ある程度実践している」を合わせた割合が、『女性』 において 79.4%と、『男性』(65.8%) を 13.6 ポイント上回っている。

年代別にみると、「おおいに実践している」と「ある程度実践している」を合わせた割合が、『60代』以下において、年代が上がるほど高くなる傾向にあり、『60代』においては80.4%と約8割になっている。

未既婚別にみると、「おおいに実践している」と「ある程度実践している」を合わせた割合が、『未婚』において 52.6%と、『既婚』(76.7%)、『結婚後に離別』(81.0%) を 24 ポイント以上下回っている。

地域別では、大きな差はみられない。

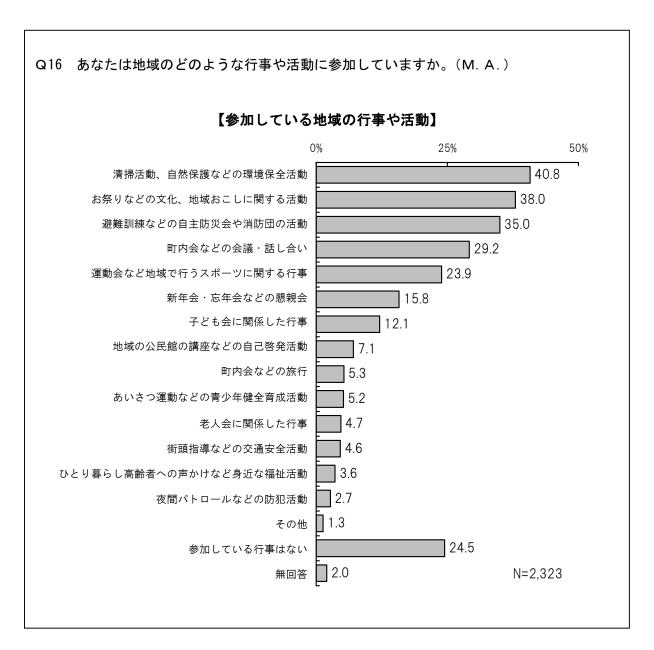
【(図2-46) 環境を守るための活動の実践 性別、年代別、未既婚別、地域別】



(10) 県民の地域活動への参加に関する意識

- 「清掃活動、自然保護などの環境保全活動」への参加が40.8%

「参加している行事はない」は24.5% ――



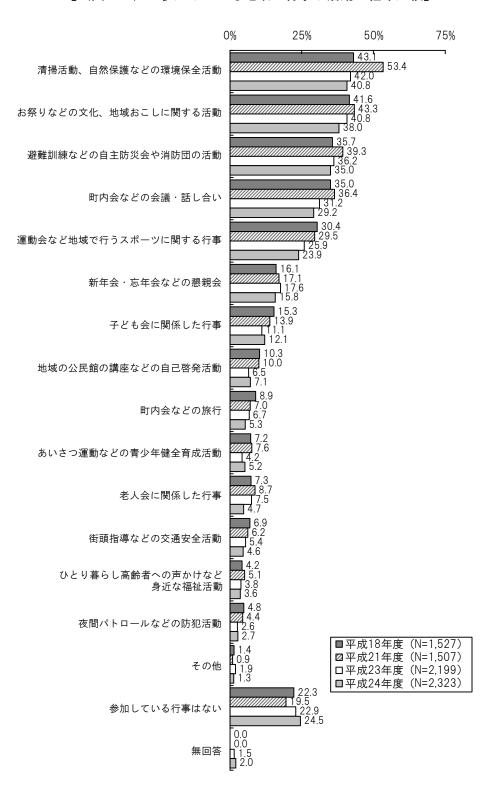
参加している地域の行事や活動ついては、「清掃活動、自然保護などの環境保全活動」と回答した人の割合が40.8%と最も高く、次いで「お祭りなどの文化、地域おこしに関する活動」が38.0%、「避難訓練などの自主防災会や消防団の活動」が35.0%などとなっている。「参加している行事はない」は24.5%となっている。

[過去の調査との比較] (図 2-47)

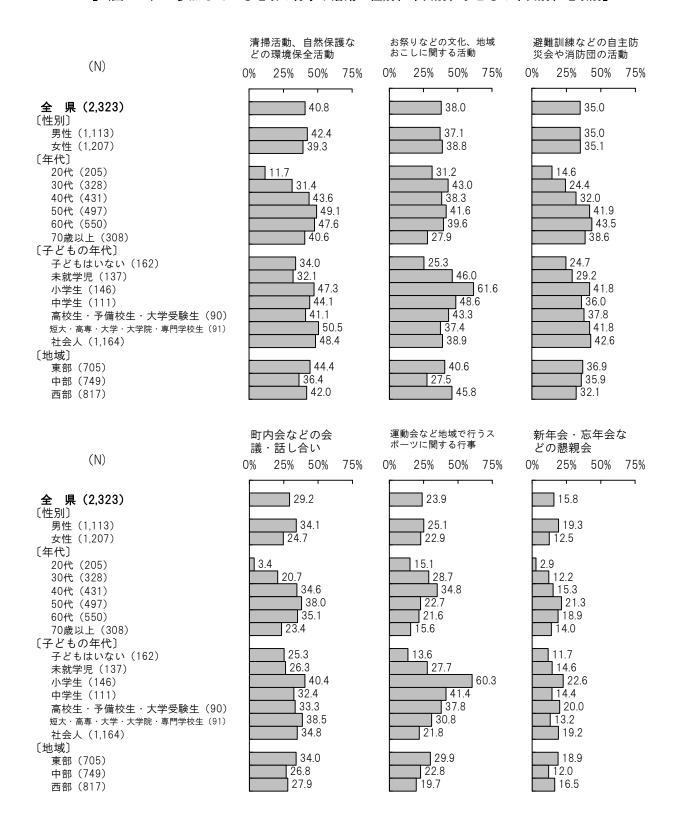
平成 18 年度以降の推移でみると、「清掃活動、自然保護などの環境保全活動」、「お祭りなどの文化、地域おこしに関する活動」、「避難訓練などの自主防災会や消防団の活動」など参加率が高い行事や活動の割合が、平成 23 年度以降低くなっている。

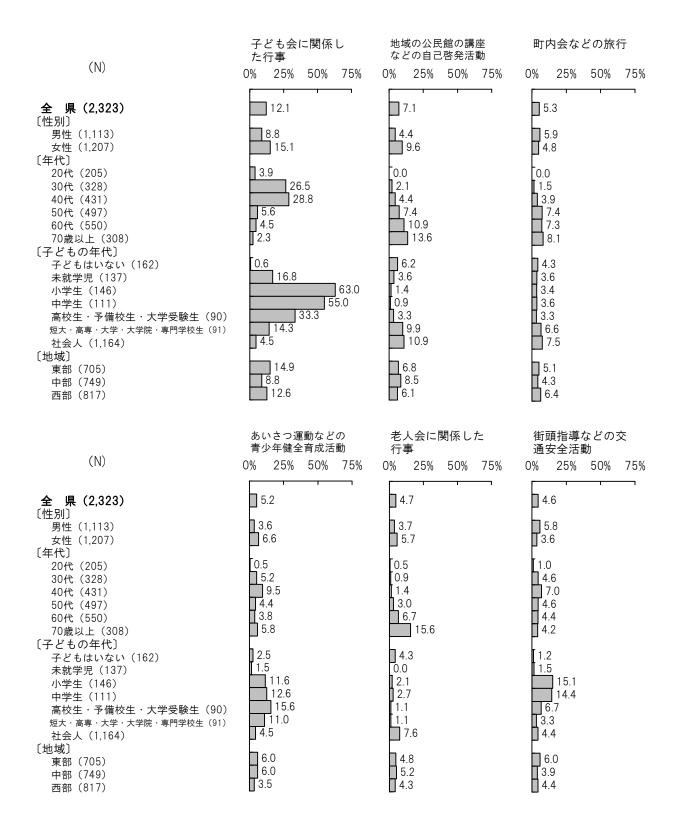
前年度とは大きな差はみられない。

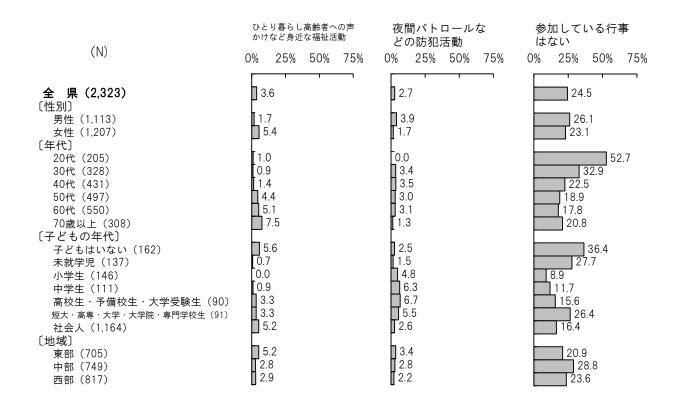
【(図2-47) 参加している地域の行事や活動 経年比較】



【(図2-48) 参加している地域の行事や活動 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】







[属性による比較] (図 2-48、表 2-3、表 2-4)

性別では、『男性』において、「町内会などの会議・話し合い」(34.1%)、「新年会・忘年会などの懇親会」(19.3%)と回答した人の割合が、『女性』を6ポイント以上上回っている。また、『女性』において、「子ども会に関係した行事」(15.1%)、「地域の公民館の講座などの自己啓発活動」(9.6%)が、『男性』を5ポイント以上上回っている。

年代別にみると、「清掃活動、自然保護などの環境保全活動」、「町内会などの会議・話し合い」、「新年会・忘年会などの懇親会」は『50 代』を、「避難訓練などの自主防災会や消防団の活動」は『60 代』、「運動会など地域で行うスポーツに関する行事」は『40 代』をピークに、低くなっている。また、「子ども会に関係した行事」は、『30 代』(26.5%)、『40 代』(28.8%) において高くなっている。「地域の公民館の講座などの自己啓発活動」は、年代が上がるほど高くなる傾向にある。「参加している行事はない」は、『20 代』において 52.7%と半数を超えて最も高く、全県平均を大きく上回っており、その後『60 代』までは年代が上がるほど低くなる傾向にある。

子どもの年代別にみると、『小学生』において、「お祭りなどの文化、地域おこしに関する活動」(61.6%)、「運動会など地域で行うスポーツに関する行事」(60.3%)が6割を超えて高くなっている。「子ども会に関係した行事」は、『小学生』(63.0%)、『中学生』(55.0%)においては半数を超え、『小学生』以降、子どもの成長に伴い低くなっている。

地域別にみると、「お祭りなどの文化、地域おこしに関する活動」が、『西部』において 45.8% と、県平均 (38.0%) を 7.8 ポイント上回っているのに対し、『中部』においては 27.5% と 10.5 ポイント下回っている。また、「運動会など地域で行うスポーツに関する行事」が、西の地域ほど低くなる傾向にある。「参加している行事はない」は、『中部』において 28.8% と、『東部』 (20.9%)、『西部』(23.6%) を 5 ポイント以上上回っている。

【(表2-2) 参加している地域の行事や活動 性別、性・年代別、子どもの年代別、住宅環境別、地域別】

			4/4	0/4	0.4	1 4/4	I = /-
	全県	N 2,323		に関する活動	3位 避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動	4位 町内会などの会議・話し合い	5位 参加している行事はない
性	男性	1,113	40.8 清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 42.4	38.0 お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 37.1	35.0 避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動	29.2 町内会などの会議・話し合い	2 24 参加している行事はない
別	女性	1,207	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 39.3		避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動 35.1	町内会などの会議・話し合い 24.7	26 参加している行事はない 23
	20代	95	参加している行事はない 50.5	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 31.6	運動会など地域で行うスポーツ に関する行事 16.8	避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動 15.8	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 3
性	30代	144	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 39.6	参加している行事はない 37.5	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 36.1	町内会などの会議・話し合い 26.4	運動会など地域で行うスポーツ に関する行事 4 24.
・年代(男性	40代	205	保全活動 42.4	に関する行事 37.1	町内会などの会議・話し合い 36.6	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 35.1	避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動 32.
	50代	238	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 48.3	41.2	避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動 39.9	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 39.5	運動会など地域で行うスポーツ に関する行事 5 26.
Ŭ	60代	287	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 50.5	消防団の活動 43.2	町内会などの会議・話し合い	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 41.8	運動会など地域で行うスポーツ に関する行事 22.
	70歳以上	144	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 41.7	消防団の活動 38.9	町内会などの会議・話し合い 29.2	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 27.8	参加している行事はない 3 21. 清掃活動、自然保護などの環境
	20代	110	参加している行事はない 54.5 お祭りなどの文化、地域おこし	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 30.9 子ども会に関係した行事	運動会など地域で行うスポーツ(避難訓練などの自主防災会や消 運動会など地域で行うスポーツ		保全活動
性	30代	184	に関する活動 45.7 清掃活動、自然保護などの環境	35.3	運動	参加している打事はない 29.3 運動会など地域で行うスポーツ	保全活動 3 27.
· 年 代	40代	226	保全活動 44.7 清掃活動、自然保護などの環境	に関する活動 41.2	35.4 お祭りなどの文化、地域おこし	町内会などの会議・話し合い町内会などの会議・話し合い	32. 【運動会など地域で行うスポーツ
(女 性	50代	258	保全活動	消防団の活動	に関する活動	34.9	に関する行事 新年会・忘年会などの懇親会
V	60代	263	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 44.5	避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動 43.7	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 37.3	町内会などの会議・話し合い 26.6	運動会など地域で行うスポーツ に関する行事 20.9
	70歳以上	164	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 39.6	消防団の活動 38.4	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 28.0	参加している行事はない 20.1	町内会などの会議・話し合い 18.3
	子どもはいない	162	参加している行事はない 36.4	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 34.0	お祭りなどの文化、地域おこしに町内会などの会議・話し合い	25.3	避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動 3 24.
	未就学児	137	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 46.0	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 32.1	消防団の活動 29.2	運動会など地域で行うスポーツ 参加している行事はない	27.
子 ど も	小学生	146	子ども会に関係した行事 63.0 子ども会に関係した行事	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 61.6	に関する行事 60.3	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 47.2	消防団の活動 3 41.8
も の 年	中学生 高校生・	111	55.0 お祭りなどの文化、地域おこし	お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動 48.6 清掃活動、自然保護などの環境	清掃活動、自然保護などの環境 保全活動 44.1 避難訓練などの自主防災会や消	に関する行事 41.4	避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動 4 36.0 町内会などの会議・話し合い
代	予備校生・ 大学受験生 短大・高専・	90	に関する活動 43.3	保全活動 41.1 避難訓練などの自主防災会や	運動会など地域で行うスポーツ/ 町内会などの会議・話し合い		子ども会に関係した行事 33. 運動会など地域で行うスポーツ
	大学·大学院· 専門学校生	91	保全活動 50.5 清掃活動、自然保護などの環境	消防団の活動 41.8 避難訓練などの自主防災会や	38.5 お祭りなどの文化、地域おこし	に関する活動 37.4 町内会などの会議・話し合い	に関する行事 30.1 運動会など地域で行うスポーツ
	社会人		保全活動 48.4 清掃活動、自然保護などの環境	消防団の活動 42.6 お祭りなどの文化、地域おこし	に関する活動 38.9 避難訓練などの自主防災会や	34.8 町内会などの会議・話し合い	に関する行事 3 21.3 参加している行事はない
	住宅地域		保全活動 38.7 お祭りなどの文化、地域おこし	に関する活動 <u>34.1</u> 町内会などの会議・話し合い	消防団の活動 33.1 避難訓練などの自主防災会や	26.9 清掃活動、自然保護などの環境	26.6 参加している行事はない
	商業地域	130	に関する活動 44.6 参加している行事はない	36.2 清掃活動、自然保護などの環境	消防団の活動 35.4 町内会などの会議・話し合い	保全活動 33. 避難訓練などの自主防災会や	23.1 運動会など地域で行うスポーツ
住 宅 環	工業地域 ————————————————————————————————————	251	39.3 お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動	保全活動 33.9 清掃活動、自然保護などの環境 保全活動	32.1 避難訓練などの自主防災会や 消防団の活動	消防団の活動 28.6 町内会などの会議・話し合い	に関する行事 26.8 運動会など地域で行うスポーツ に関する行事
境	山間地域	166	55.0 お祭りなどの文化、地域おこし に関する活動	株主活動 54.2 清掃活動、自然保護などの環境 保全活動		37.8 町内会などの会議・話し合い	
			52.4 参加している行事はない	51.8 清掃活動、自然保護などの環境	45.2	36.1 町内会などの会議・話し合い	31. 運動会など地域で行うスポーツ に関する行事
	その他	14	42.9 清掃活動、自然保護などの環境	お祭りなどの文化、地域おこしに お祭りなどの文化、地域おこし	35.7	28.6 町内会などの会議・話し合い	3 21.4 運動会など地域で行うスポーツ
	東部	705	保全活動 44.4 清掃活動、自然保護などの環境	に関する活動 40.6 避難訓練などの自主防災会や	消防団の活動 36.9 参加している行事はない	34.0 お祭りなどの文化、地域おこし	に関する行事 29.1 町内会などの会議・話し合い
地	中部	749	保全活動 36.4 お祭りなどの文化、地域おこし	消防団の活動 35.9 清掃活動、自然保護などの環境		に関する活動 27.5 町内会などの会議・話し合い	5 <u>26.</u> 参加している行事はない
(注)	西部	817	に関する活動 45.8 参加している行事はない	保全活動 42.0 清掃活動、自然保護などの環境		27.9 町内会などの会議・話し合い	23.0 お祭りなどの文化、地域おこし
	(静岡市)	(463)	32.8 お祭りなどの文化、地域おこし	保全活動 32.6 清掃活動、自然保護などの環境	消防団の活動 27.6 参加している行事はない	24.8 避難訓練などの自主防災会や	に関する活動 3 24.3 町内会などの会議・話し合い
	(浜松市)	(481)	に関する活動 38.3 - 今日 ト N チ 1.0 寸	保全活動 34.5		消防団の活動 26.8	3 23.

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

地域内の「中部」は静岡市を、「西部」は浜松市を、それぞれ含めた数字である

(11) 男女共同参画社会づくりに関する意識

--- 性別にかかわりなく、個性等を十分に発揮できる機会が確保されていると 「思う」人は 26.7% 「思わない」人は 32.2% --

Q17 あなたは、静岡県において、男女が性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発 揮することができる機会が確保されていると思いますか。 【性別にかかわりなく、個性等を十分に発揮できる機会の確保】 どちらかといえばそう思う どちらかといえばそう思わない そう思う 思わない わからない 無回答 23.7 19.8 12.4 1.4 N=2.3233.0 39.7 0% 25% 50% 75% 100%

性別にかかわりなく、個性等を十分に発揮できる機会の確保については、「わからない」と回答した人の割合が 39.7%と最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が 23.7%、「どちらかといえばそう思わない」が 19.8%などとなっている。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた 26.7%が性別にかかわりなく、個性等を十分に発揮できる機会が確保されていると思うと回答し、「思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた 32.2% は性別にかかわりなく、個性等を十分に発揮できる機会が確保されていると思わないと回答しており、個性等を十分に発揮できる機会が確保されていないと思う人の方が高くなっている。

[属性による比較] (図 2-49)

性別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、『男性』に おいて30.5%と、『女性』(23.3%)を7.2ポイント上回っている。

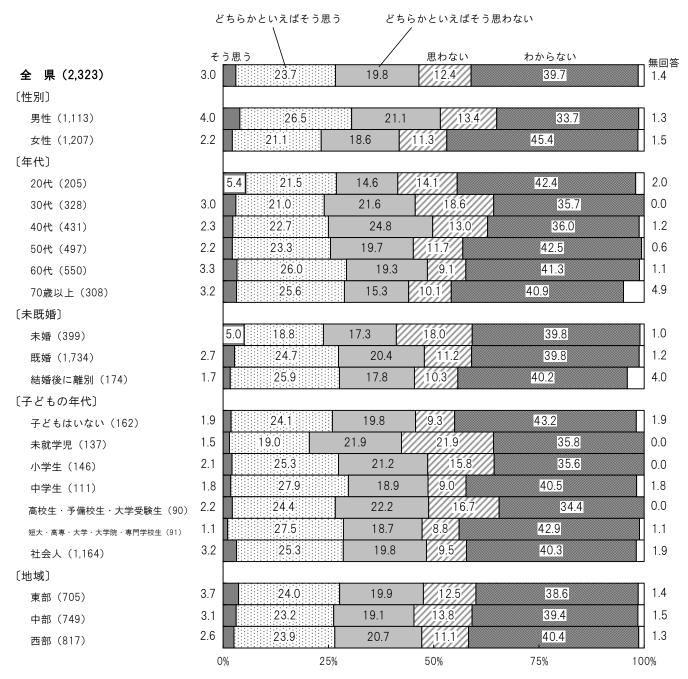
年代別にみると、「思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合が、『30代』(40.2%)、『40代』(37.8%)において高くなっている。

未既婚別にみると、「思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合が、『結婚後に離別』が 28.1%と、『未婚』(35.3%)を 7.2 ポイント下回っている。

子どもの年代別にみると、「思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合が、『未就学児』(43.8%)、『小学生』(37.0%)、『高校生・予備校生・大学受験生』(38.9%)において高くなっている。

地域別では、大きな差はみられない。

【(図2-49) 性別にかかわりなく、個性等を十分に発揮できる機会の確保 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、地域別】

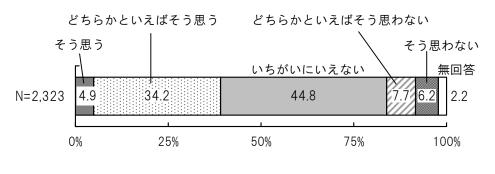


(12) 人権尊重の意識

- [人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県]になっていると 「思う」人は 39.1% 「思わない」人は 13.9% —

- Q18 あなたは、今の静岡県が「人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県」になっていると感じますか。あなたのお考えに一番近いものを選んでください。
 - ※「人権尊重の意識」・・・人権は、私たち一人ひとりの生命や自由・平等を保障し、日常生活を支えている大切な権利で、日本国憲法にも保障されています。この権利を尊重し、私たち一人ひとりが自分や他者を大切にしようとする意識のことをいいます。

【「人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県」になっているか】



[人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県]になっているかについては、「いちがいにいえない」と回答した人の割合が44.8%で最も高く、次いで「どちらかといえばそう思う」が34.2%、「どちらかといえばそう思わない」が7.7%などとなっている。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた39.1%が[人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県]になっていると思うと回答し、「そう思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた13.9%は[人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県]になっていると思わないと回答しており、[人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県]になっていると思わないと思わない人の2倍以上になっている。

[属性による比較] (図 2-50)

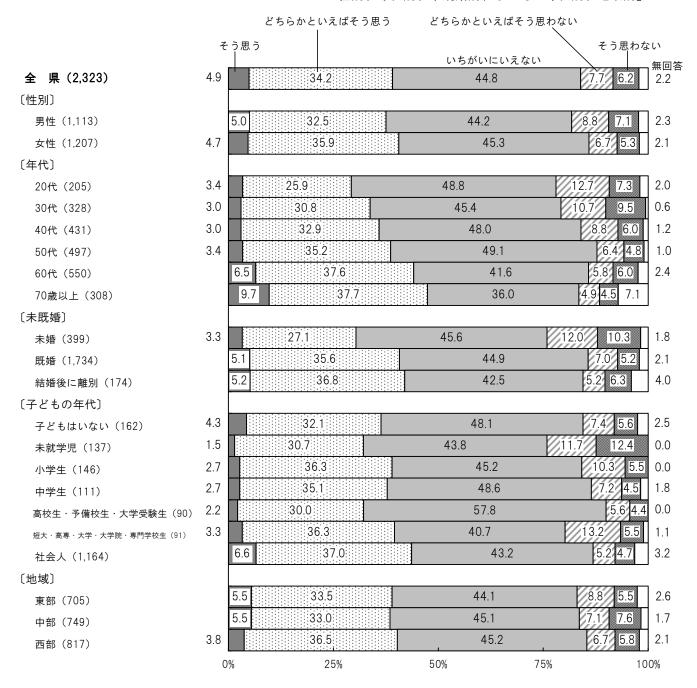
性別、地域別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、年代が上がるほど高くなる傾向にある。

未既婚別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、『未婚』において 30.4%と、『既婚』(40.7%)、『結婚後に離別』(42.0%) を 10 ポイント以上下回っている。

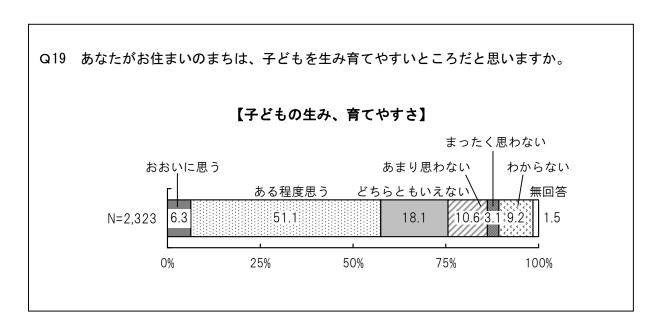
子どもの年代別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、 『未就学児』、『高校生・予備校生・大学受験生』(それぞれ 32.2%) において低くなっている。

【(図2-50) 「人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県」になっているか 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、地域別】



(13) 子どもを生み、育てやすさ

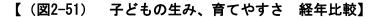
--- 子どもを生み、育てやすいと「思う」人は 57.4% 「思わない」人は 13.7% --

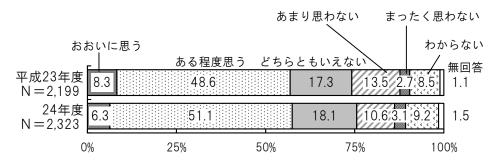


子どもの生み、育てやすさについては、「ある程度思う」人の割合が 51.1%と半数を占め、最も高く、次いで「どちらともいえない」が 18.1%、「あまり思わない」が 10.6%などとなっている。「おおいに思う」と「ある程度思う」を合わせた 57.4%が子どもを生み、育てやすいところだと思うと回答し、「まったく思わない」と「あまり思わない」を合わせた 13.7%は子どもを生み、育てやすいところだと思わないと回答しており、子どもを生み、育てやすいところだと思わないと回答しており、子どもを生み、育てやすいところだと思う人が、思わない人の約4倍になっている。

[過去の調査との比較] (図 2-51)

前年度とは大きな差はみられない。





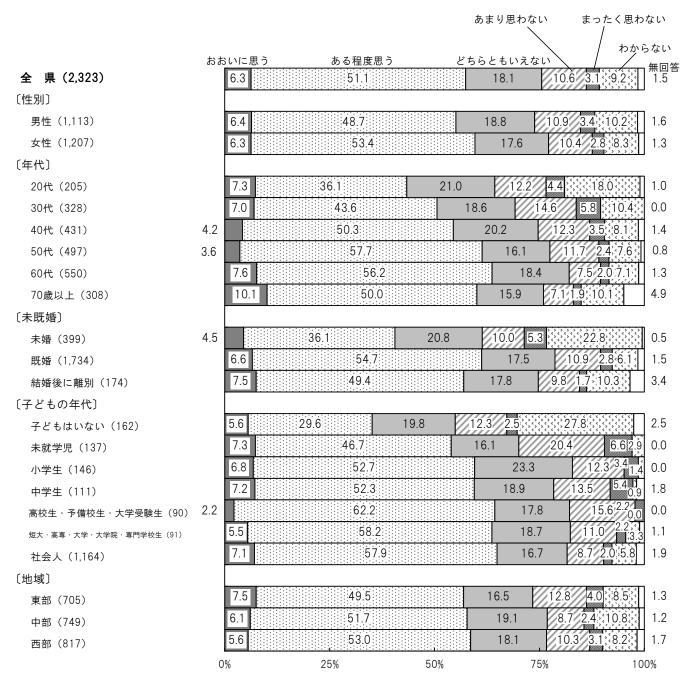
[属性による比較] (図 2-52)

性別、地域別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「おおいに思う」と「ある程度思う」を合わせた割合が、『60代』以下において、年代が上がるほど高くなる傾向にある。

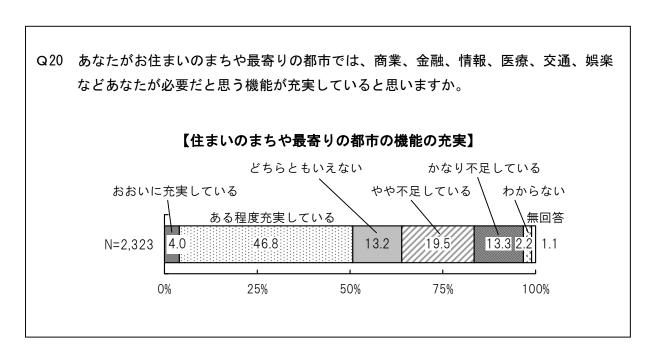
未既婚別にみると、「おおいに思う」と「ある程度思う」を合わせた割合が、『未婚』において 40.6%と、『既婚』(61.3%)、『結婚後に離別』(56.9%) を 16 ポイント以上下回っている。子どもの年代別にみると、「おおいに思う」と「ある程度思う」を合わせた割合が、『子どもはいない』において3割台、『未就学児』以降『中学生』までにおいて5割台、『高校生・予備校生・大学受験生』以上において6割台と、子どもの年代が上がるほど高くなる傾向にある。

【(図2-52) 子どもの生み、育てやすさ 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、地域別】



(14) 都市機能

-- 住まいのまちや最寄りの都市の機能が「充実している」と思う人は 50.8% 「不足している」と思う人は 32.8%

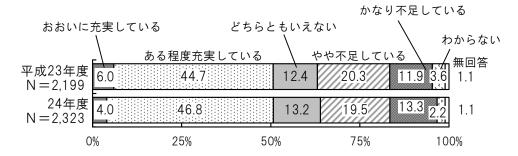


住まいのまちや最寄りの都市の機能の充実については、「ある程度充実している」と回答した 人の割合が 46.8%で最も高く、次いで「やや不足している」が 19.5%、「かなり不足している」 が 13.3%などとなっている。「おおいに充実している」と「ある程度充実している」を合わせ た 50.8%が住まいのまちや最寄りの都市の機能が充実していると回答し、「かなり不足してい る」と「やや不足している」を合わせた 32.8%は住まいのまちや最寄りの都市の機能が不足し ていると回答しており、住まいのまちや最寄りの都市の機能が充実していると思う人の方が高 くなっている。

[過去の調査との比較] (図 2-53)

前年度とは大きな差はみられない。

【(図2-53) 住まいのまちや最寄りの都市の機能の充実 経年比較】



[属性による比較] (図 2-54)

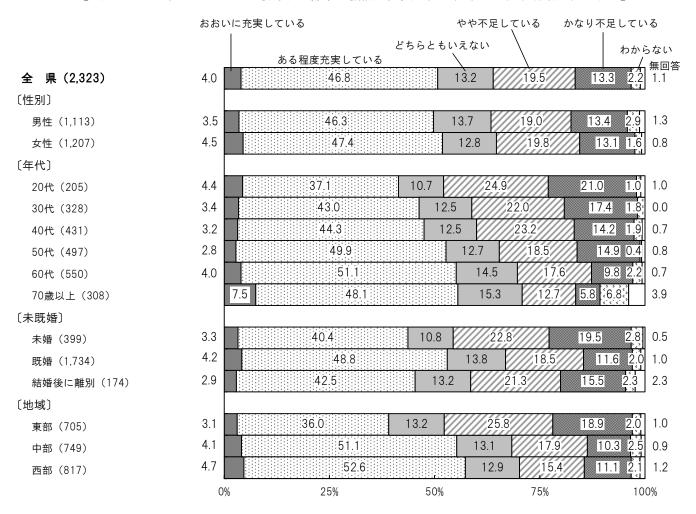
性別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「おおいに充実している」と「ある程度充実している」を合わせた割合が、 年代が上がるほど高くなる傾向にある。

未既婚別にみると、「おおいに充実している」と「ある程度充実している」を合わせた割合が、 『既婚』において 53.0%と、『未婚』(43.7%)、『結婚後に離別』(45.4%) を 7 ポイント以上 上回っている。

地域別にみると、「おおいに充実している」と「ある程度充実している」を合わせた割合が、 『東部』において39.1%と、『中部』(55.2%)、『西部』(57.3%)を16ポイント以上下回っている。

【(図2-54) 住まいのまちや最寄りの都市の機能の充実 性別、年代別、未既婚別、地域別】

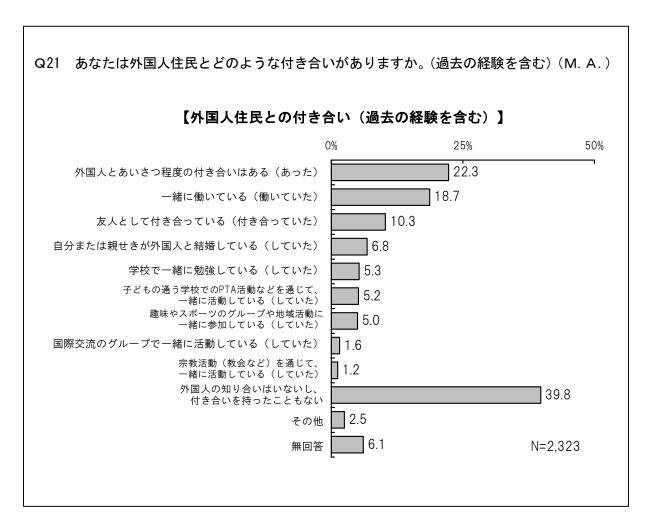


第3章 多文化共生社会の形成に関する意識

県では、日本人住民と外国人住民が相互の努力を通じ、相互理解、協調の下で安心して 快適に暮らす「多文化共生の地域づくり」を目指しています。

1 外国人住民との付き合い

ー 外国人との付き合いがない人が 39.8% ある人は 54.1% 付き合いがある人の付き合いの程度は「あいさつ程度の付き合い」が 22.3% ー



外国人住民との付き合いについては、「外国人の知り合いはいないし、付き合いを持ったこともない」と回答した人の割合が 39.8%と最も高く、次いで「外国人とあいさつ程度の付き合いはある (あった)」が 22.3%、「一緒に働いている (働いていた)」が 18.7%などとなっている。全体から「外国人の知り合いはいないし、付き合いを持ったこともない」と「無回答」を差し引いた外国人住民となんらかの付き合いをしている、又はしていた人は、54.1%となっている。

[属性による比較](図3-1、表3-1、表3-2)

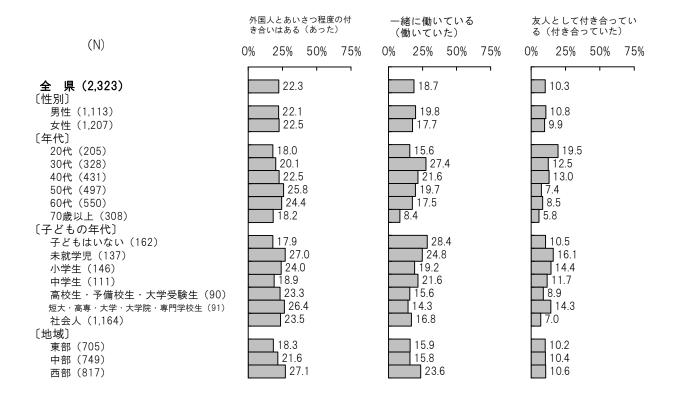
性別にみると、「子どもの通う学校での PTA 活動などを通じて、一緒に活動している(していた)」と回答した人の割合が、『女性』において 8.0%と、『男性』(2.2%) を 5.8 ポイント上回っている。

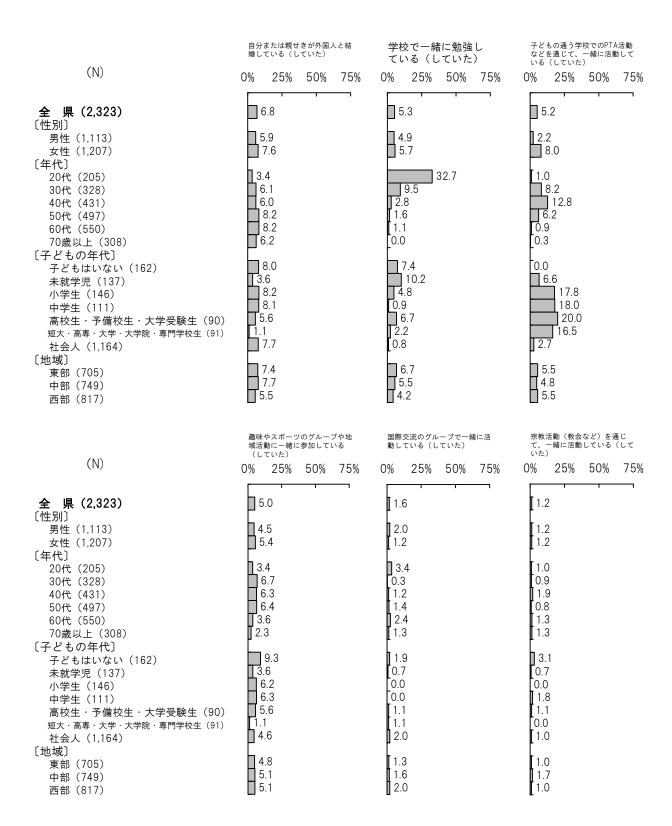
年代別にみると、「一緒に働いている(働いていた)」が、『30代』において 27.4%と2割を超えて高く、『20代』においては、「友人として付き合っている(付き合っていた)」(19.5%)、「学校で一緒に勉強している(していた)」(32.7%)が高くなっている。また、「外国人の知り合いはいないし、付き合いを持ったこともない」は、年代が上がるほど高くなる傾向がみられる。

子どもの年代別にみると、「子どもの通う学校での PTA 活動などを通じて、一緒に活動している (していた)」が、『小学生』以降『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』までにおいて高くなっている。

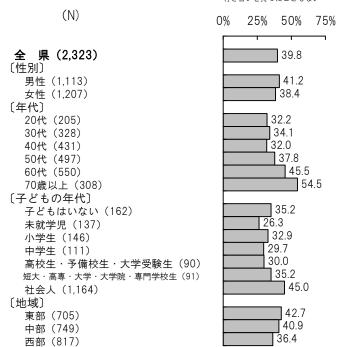
地域別にみると、「外国人の知り合いはいないし、付き合いを持ったこともない」が、西の地域ほど低くなっている。また、『西部』において、「外国人とあいさつ程度の付き合いはある(あった)」(27.1%)、「一緒に働いている(働いていた)」(23.6%)は、高くなっている。

【(図3-1) 外国人住民との付き合い(過去の経験を含む) 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】





外国人の知り合いはいないし、 付き合いを持ったこともない



【(表3-1) 外国人住民との付き合い 性別、性・年代別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
			外国人の知り合いはいな			友人として付き合っている	
	全県	2.323		付き合いはある(あった)	いた)	(付き合っていた)	人と結婚している(してい
土木		2,020	ともない				た)
			39.8	22.3	18.7	10.3	6.8
				外国人とあいさつ程度の		友人として付き合っている	
	男性	1,113	いし、付き合いを持ったこともない	付き合いはある(あった)	いた)	(付き合っていた)	人と結婚している(してい た)
			41.2	22.1	19.8	10.8	· ·
性			=	外国人とあいさつ程度の		友人として付き合っている	
別			いし、付き合いを持ったこ		いた)	(付き合っていた)	PTA活動などを通じて、一
	女性	1,207	ともない				緒に活動している(してい
							た)
			38.4	22.5	17.7	9.9	
				外国人の知り合いはいな	友人として付き合っている		一緒に働いている(働いて
	20代	95	る(していた)	いし、付き合いを持ったこ ともない	(付き合っていた)	付き合いはある(あった)	いた)
			37.9	31.6	20.0	15.8	14.7
ŀ			外国人の知り合いはいな	0110	外国人とあいさつ程度の	友人として付き合っている	
	00/4	144		いた)	付き合いはある(あった)	(付き合っていた)	プや地域活動に一緒に参
	30代	144	ともない				加している(していた)
			40.3	32.6	17.4	9.7	7.6
			外国人の知り合いはいな		外国人とあいさつ程度の	友人として付き合っている	
性				いた)	付き合いはある(あった)	(付き合っていた)	人と結婚している(してい
	40代	205	ともない				た) 趣味やスポーツのグルー
年	4016	200					プや地域活動に一緒に参
代							加している(していた)
男			35.1	23.9	20.5	12.7	
性			外国人の知り合いはいな			友人として付き合っている	
÷ i	50代	238	いし、付き合いを持ったこ	付き合いはある(あった)	いた)	(付き合っていた)	人と結婚している(してい
	3010	200	ともない				た)
			42.0 外国人の知り合いはいな	24.8	16.8	8.4 友人として付き合っている	8.0 自分または親せきが外国
	60代		が国人の知り合いはいな いし、付き合いを持ったこ		一緒に働いている(働いていた)	及人として付き合っている (付き合っていた)	人と結婚している(してい
		287	ともない	115 10 (180) (0) (0) (1)	0.72)	(1) 2 1 3 (0.72)	た)
			43.2	25.4	18.5	10.1	8.0
		144	外国人の知り合いはいな		一緒に働いている(働いて	友人として付き合っている	自分または親せきが外国
	70歳以上		いし、付き合いを持ったこ	付き合いはある(あった)	いた)	(付き合っていた)	人と結婚している(してい
			ともない				(t-)
			52.1	22.2	11.8	8.3	3.5
			外国人の知り合いはいないし、付き合いを持ったこ	学校で一緒に勉強している(していた)	外国人とめいさつ程度の 付き合いはある(あった)	友人として付き合っている (付き合っていた)	ー緒に働いている(働いて いた)
	20代	110	ともない	0(0(0.72)	13 C 11 0 (18 0) (0) 3/2/	(13 C D) (0.12)	'-'
			32.7	28.2	20.0	19.1	16.4
	30代		外国人の知り合いはいな	一緒に働いている(働いて	外国人とあいさつ程度の	友人として付き合っている	学校で一緒に勉強してい
		184		いた)	付き合いはある(あった)	(付き合っていた)	る(していた)
	0010	154	ともない				
			29.3	23.4	フレナのある当場である	14.7	
l-H-	40代		外国人の知り合いはいないし、付き合いを持ったこ	外国人とあいさつ程度の	子どもの通う学校での PTA活動などを通じて、一	ー緒に働いている(働いて いた)	友人として付き合っている (付き合っていた)
性・		226	ともない	13 C D v 10 00 00 (00 0/C)	緒に活動している(してい	v /=/	(19 6 19 7 (0.12)
年			• •		た)		
代			29.2	24.3	20.4	19.5	
$\widehat{}$	50代	258		外国人とあいさつ程度の	一緒に働いている(働いて		自分または親せきが外国
女				付き合いはある(あった)	いた)	PTA活動などを通じて、一	人と結婚している(してい
性			ともない			緒に活動している(してい た)	7=)
			34.1	26.7	22.1	0.7	8.5
	60ft	263	外国人の知り合いはいな			自分または親せきが外国	0.0
			いし、付き合いを持ったこ		いた)	人と結婚している(してい	(付き合っていた)
			ともない			<i>t</i> =)	
			47.9	23.2	16.3	8.4	6.8
	70歳以上	上 164		外国人とあいさつ程度の	自分または親せきが外国		友人として付き合っている
			いし、付き合いを持ったこともない	付き合いはある(あった)	人と結婚している(してい た)	いた)	(付き合っていた)
			ともない 56.7	14.6		5.5	0.7
			56.7	14.6	8.5	5.5	3.7

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

【(表3-2) 外国人住民との付き合い 子どもの年代別、住宅環境別、地域別】

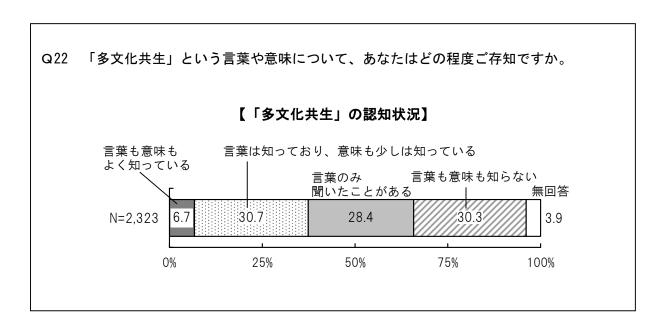
# 対抗人の知りをいない。 一般に続いている。他いて、対したがいるで観かって、対方とかいでも思いて、大きないと、			N	1位	2位	3位	4位	5位
# (本			IN					
# 大学 と 10 1 2 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
#		子どもはいない	162		727	110 10 1000 0 (0) 5/2/	(110 11 200 12)	
#					28.4	17.0	10.5	
# 大学生								
大学生 15								
### 250		未就字児	137	132 2 3 1010 0 103 1127		, , ,	(1) = 1 = 1 = 1 = 1	0 (0 01)2/
か学生				27.0		24.8	16.1	10.2
小学生 146 14				外国人の知り合いはいな	外国人とあいさつ程度の	一緒に働いている(働いて	子どもの通う学校での	友人として付き合っている
#								
### 24		小学生	146	ともない			緒に活動している(してい	
### (本語							<i>t</i> =)	
20. 21.				32.9	24.0	19.2	17.8	14.4
20. 21.	子			外国人の知り合いはいな	一緒に働いている(働いて	外国人とあいさつ程度の	子どもの通う学校での	友人として付き合っている
20. 21.	ど				いた)	付き合いはある(あった)		(付き合っていた)
### 188 188 189		中学生	111	ともない				
特別人の知り合いはいな 外国人をかいきつ程度の 一様に働いている(働いて 文人として付き合っている 大きない 15.6 15.								
	年							11.7
大学快速 50 2-6 kg 7	14							
大学受験性					付き合いはある(あった)		いた)	(付き合っていた)
150 15			90	ともない				
短大高等。大学・大学院・専門学校生 1		人子安駛生						
放大・高等・			1					
##に活動している(してい 一種に働いている(働いていた)		怎士. 言志		外国人の知り合いはいな	クト国人とめいさつ程度の		及人として付き合っている	(1)で合つ(いた)
#			0.1		で 口 い は める (めつ /こ)		終に働いていて(働いて	114-)
技会人			91	こひない			一桁に関いている(働いて	しいこ)
対国人の知り合いはいな 対国人をあいさつ程度の		守门子校生		25.0	00.4			140
社会人			1				白公主たけ親サキがめ国	
1,106								
1,000		社会人	1,164		こして (14のの(の)/(2)	v ·1=/		(I) C D J CVIC)
住宅地域					22.5	16 0		7 0
住宅地域								白分またけ親サきが外国
1,000 2-45x1 39.5 22.6 18.3 10.4 6.6 6.7 10.0 6.5 10.0								
		住宅地域	1,606		110 10 10 10 0 (0) 5/2/	0 727	(110 11 20 12)	
中部					22 6	18.3	10.4	6.3
大き様に								自分または親せきが外国
10			400			(付き合っていた)	いた)	人と結婚している(してい
世		冏耒地攻	130					
上地域 10				42.3	23.1	14.6	12.3	11.5
##に活動している(していた) ************************************				外国人の知り合いはいな	外国人とあいさつ程度の	一緒に働いている(働いて	自分または親せきが外国	子どもの通う学校での
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##				いし、付き合いを持ったこ	付き合いはある(あった)	いた)	人と結婚している(してい	PTA活動などを通じて、一
大田		工業地域	56	ともない			<i>t</i> =)	緒に活動している(してい
理議策地域								<i>t</i> =)
接換業地域 251 しいし、付き合いを持ったこともない 40.2 40.2 40.2								
上さない 40.2 24.7 22.7 9.6 10.2 10.2 10.4 10.5 10.5 10.2 10.5								
14 166	境	農漁業地域	251		いた)	付き合いはある(あった)	(付き合っていた)	
山間地域 166		JCMMPIC B 74						
山間地域								
上きない 166 ともない 22.9 16.9 11.4 7. 7. 7. 7. 7. 7. 7.								
大田		山間地域	166		付き合いはめる(めつた)	L17=)	(付き合っていた)	
大田田					00.0	100	44.4	
14			1					
本の他 14 ともない 14 ともない 35.7 28.6 14.3 7.0								
東部 705		その他	1./		V-1_/	11 C 日 r (14 の)の (の)つ (2)		へに言う出している(してい
東部		COLE	'-	_ 5 5 5				
東部 705				35.7	29.6	143		7 1
東部 705 いし、付き合いを持ったこともない 18.3 15.9 10.2 7.5								自分または親せきが外国
中部		± *°	705					人と結婚している(してい
中部		果部	/05					
中部 749 外国人の知り合いはいな いし、付き合いを持ったこともない 外国人の知り合いはいな いし、付き合いを持ったこともない 小国人の知り合いはいな いし、付き合いを持ったこともない 小国人の知り合いはいな いし、付き合いを持ったこともない 小国人の知り合いはいな いし、付き合いを持ったこともない 小国人の知り合いはいな いし、付き合いを持ったこともない 小国人の知り合いはいな 付き合いはある(あった) 小国人の知り合いはいな 付き合いはある(あった) 小国人の知り合いはいな 付き合いはある(あった) 小国人の知り合いはいな 付き合いはある(あった) クリーの通り合いはいな 付き合いはある(あった) 大と結婚している(していた) 大とはない			I		18.3	15.9	10.2	· ·
中部								
世域 西部 本部 10.4 7.5		rh ±n	740	いし、付き合いを持ったこ				人と結婚している(してい
西部 Maj		구마	748	ともない				た)
西部 B17								
地域 西部 817 ともない た) 子どもの通う学校での 下とれて通う学校での 下とれて通う学校での 下とれて通う学校での 下とれて通う学校での 下とれて通いて、 株舗に活動している(していた) 大き合いはいな 大き合いはある(あった) 大き合いはある(あった) 大き合いはある(あった) 大き合いはかな 大き合いはがな 大き合いなが 大き合いなが 大き合いはが 大きんいなが 大								
西部 817 36.4 27.1 23.6 10.6 1					付き合いはある(あった)	いた)	(付き合っていた)	
PTA活動などを通じて、一緒に活動している(していた) PTA活動などを通じて、一緒に高いないたりに、				ともない				
19 19 10 10 10 10 10 10		西部	817					
(持岡市)								
36.4 27.1 23.6 10.6 5. 10.6 5. 10.6 5. 10.6 5. 10.6 5. 10.6 1								
(特岡市) (463) 外国人の知り合いはいな 内国人とあいさつ程度の 付き合いはある(あった) いた) (付き合っている) 自分または親せきが外国人と結婚している(していた) (付き合っていた) 人と結婚している(していた) たい (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) が国人とあいさつ程度の 一緒に働いている(働いて 友人として付き合っている 趣味やスポーツのグルー いた) (付き合っていた) が中域活動に一緒に参加している(していた) が中域活動に一緒に参加している(していた) (付き合っていた) (付き合いていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合っていた) (付き合いていた) (付き合いていた					*- ·	,		· ·
(静岡市) (463) いし、付き合いを持ったこともない 付き合いはある(あった) いた) (付き合っていた) 人と結婚している(していた) (浜松市) 外国人の知り合いはいないないはいないはいないはいないはいないはいたいともない 外国人とあいさつ程度の付き合いはある(あった)ともない 一緒に働いている(働いてしていた) 人として付き合っているとして付き合っているともないにからいたいとしたいた。 趣味やスポーツのグループや地域活動に一緒に参加している(していた)								
(浜松市) (483) ともない 41.9 19.7 14.0 た) た) か国人の知り合いはいな か国人とあいさつ程度の いし、付き合いを持ったこともない (481) が国人とおいさつ程度の いた (付き合っていた) がも地域活動に一緒に参加している(していた) がも地域活動に一緒に参加している(していた)								
(浜松市) 41.9 19.7 14.0 9.1 7. (浜松市) 外国人の知り合いはいな ける合いを持ったこともない 外国人とあいさつ程度の付き合いはある(あった) けった) 一緒に働いている(働いて 友人として付き合っている 趣味やスポーツのグループや地域活動に一緒に参加している(していた)		(静岡市)	(463)		いざ音いはある(あつた)	いいこ)	(11)で言つ(いた)	
(浜松市) (481) 外国人の知り合いはいな 外国人とあいさつ程度の 一緒に働いている(働いて 友人として付き合っている 趣味やスポーツのグルー いし、付き合いを持ったこ 付き合いはある(あった) いた) (付き合っていた) がや地域活動に一緒に参加している(していた)					10.7	140	0.4	· ·
(浜松市) (481) いし、付き合いを持ったこ 付き合いはある(あった) いた) (付き合っていた) ブや地域活動に一緒に参加している(していた)			-					
加している(していた) 加している(していた)								
		(浜松市)	(481)		(3/にの)の(かいょうロッド)	0.1-)	(いとロン (いだ)	
0.01 20.01 22.01 10.09 0.					20.0	22.0	100	
			-	30.0	20.0	22.0	10.0	0.2

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

地域内の「中部」は静岡市を、「西部」は浜松市を、それぞれ含めた数字である

2 「多文化共生」の認知状況

[多文化共生]の意味の認知状況は37.4% 言葉の認知状況は65.8% ———



[多文化共生]の認知状況については、「言葉は知っており、意味も少しは知っている」と回答した人の割合が30.7%と最も高く、次いで「言葉も意味も知らない」が30.3%、「言葉のみ聞いたことがある」が28.4%などとなっている。「言葉も意味もよく知っている」と「言葉は知っており、意味も少しは知っている」を合わせた37.4%が[多文化共生]の意味を知っていると回答し、それに「言葉のみ聞いたことがある」を合わせた65.8%は[多文化共生]という言葉を知っていると回答している。

[属性による比較] (図 3-2)

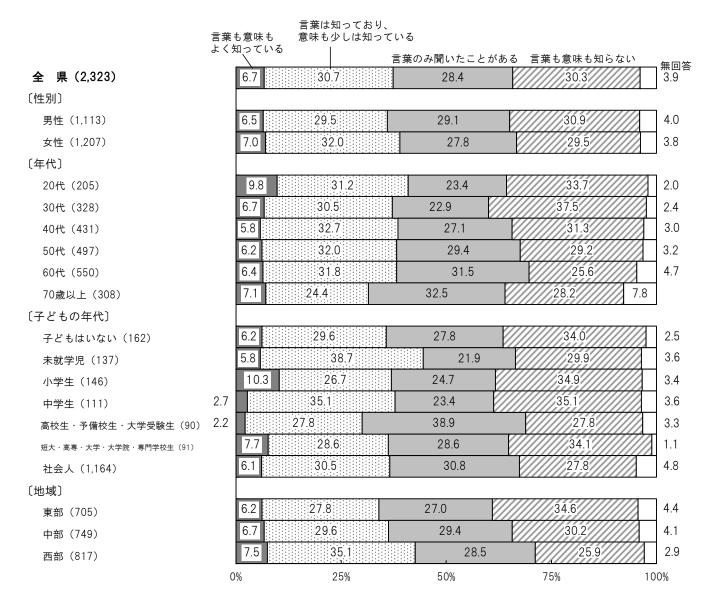
性別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「言葉も意味もよく知っている」と「言葉は知っており、意味も少しは知っている」を合わせた割合が、『20代』において 41.0%と約4割であるのに対し、『70歳以上』においては31.5%と9.5ポイントの差がみられる。

子どもの年代別にみると、「言葉も意味もよく知っている」と「言葉は知っており、意味も少しは知っている」を合わせた割合が、『未就学児』において 44.5%であるのに対し、『高校生・予備校生・大学受験生』においては 30.0%と 14.5 ポイントの差がみられる。

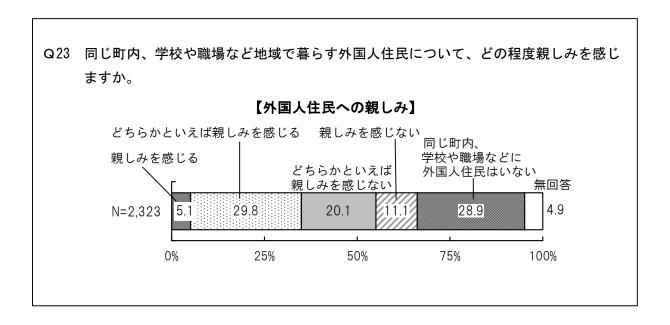
地域別にみると、「言葉も意味もよく知っている」と「言葉は知っており、意味も少しは知っている」を合わせた割合が、西の地域ほど高くなっている。

【(図3-2) 「多文化共生」の認知状況 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】



3 外国人住民への親しみ

―― 外国人住民への「親しみを感じる」人は34.9% 「親しみを感じない」人は31.2% ―



外国人住民への親しみについては、「どちらかといえば親しみを感じる」と回答した人の割合が 29.8%と最も高く、次いで「同じ町内、学校や職場などに外国人住民はいない」が 28.9%、「どちらかといえば親しみを感じない」が 20.1%などとなっている。「親しみを感じる」と「どちらかといえば親しみを感じる」を合わせた 34.9%が外国人住民への親しみを感じると回答し、「親しみを感じない」と「どちらかといえば親しみを感じない」を合わせた 31.2%は外国人住民への親しみを感じないと回答しており、外国人住民への親しみを感じる人と、感じない人の割合に大きな差はみられない。

[属性による比較] (図 3-3)

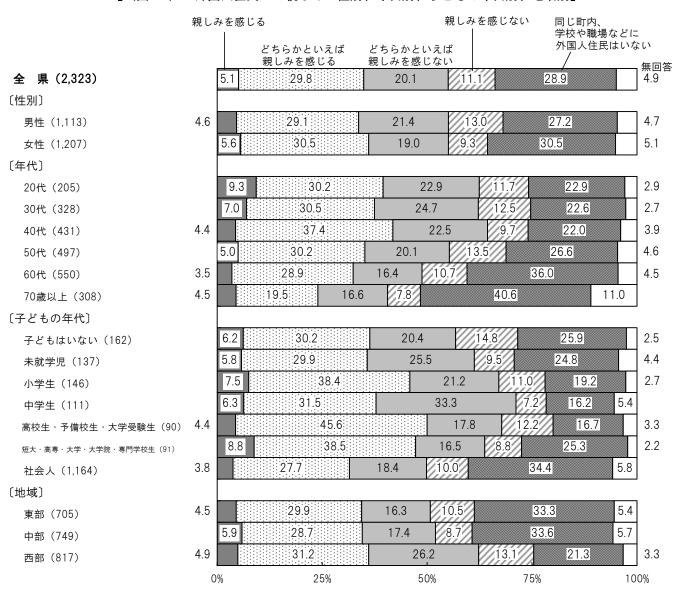
性別にみると、「親しみを感じない」と「どちらかといえば親しみを感じない」を合わせた割合が、『男性』において34.4%と、『女性』(28.3%)を6.1ポイント上回っている。

年代別にみると、「親しみを感じる」と「どちらかといえば親しみを感じる」を合わせた割合が、『50代』以上において低くなる傾向にある。

子どもの年代別にみると、「親しみを感じる」と「どちらかといえば親しみを感じる」を合わせた割合が、『小学生』(45.9%)、『高校生・予備校生・大学受験生』(50.0%)、『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』(47.3%) と高くなっている。

地域別にみると、「親しみを感じない」と「どちらかといえば親しみを感じない」を合わせた 割合が、『西部』において 39.3%と、『東部』(26.8%)、『中部』(26.1%) を 12 ポイント以上 上回っている。

【(図3-3) 外国人住民への親しみ 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】

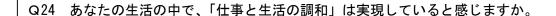


第4章 仕事と生活の調和の実現に関する意識

1 「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現」についての意識

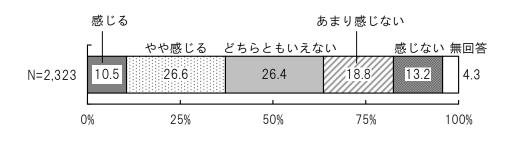
一 [仕事と生活の調和]が実現していると「感じる」人は37.1%

「感じない」人は32.0% —



※「仕事と生活の調和」とは、仕事とそれ以外の生活(家族、友人、地域活動の時間)をバランス良く過ごすこと。仕事には、家事労働も含まれます。

【「仕事と生活の調和の実現」についての意識】

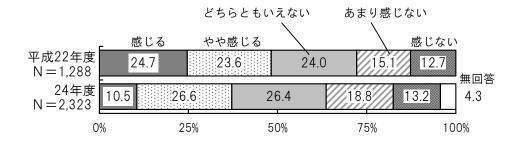


[仕事と生活の調和]の実現については、「やや感じる」と回答した人の割合が 26.6%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 26.4%、「あまり感じない」が 18.8%などとなっている。「感じる」と「やや感じる」を合わせた 37.1%が[仕事と生活の調和]が実現していると感じると回答し、「感じない」と「あまり感じない」を合わせた 32.0%は[仕事と生活の調和]が実現していると感じないと回答しており、[仕事と生活の調和]が実現していると感じる人の方が若干高くなっている。

[過去の調査との比較] (図 4-1)

前回同じ設問を実施した平成22年度と比較すると、「感じる」と回答した人の割合が14.2ポイント低く、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合は、11.2ポイント低くなっている。

【(図4-1) 「仕事と生活の調和の実現」についての意識 経年比較】



[属性による比較] (図 4-2)

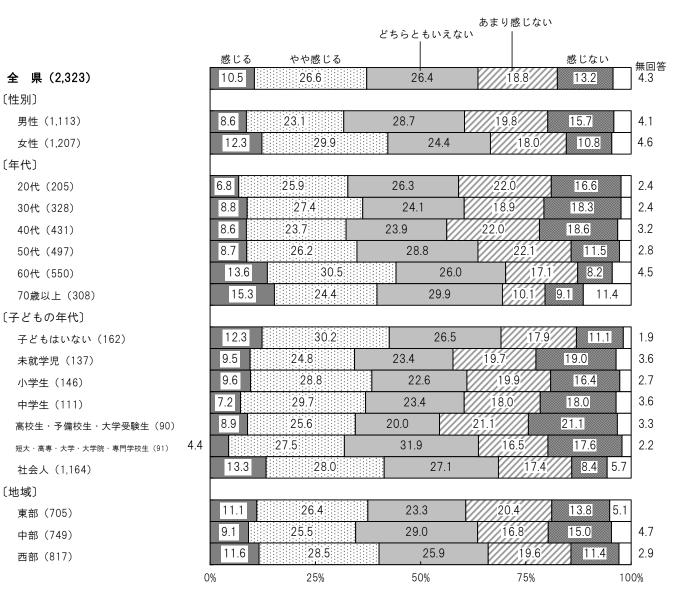
性別にみると、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合が、『女性』において 42.2% と、『男性』(31.7%) を 10.5 ポイント上回っている。

年代別にみると、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合が、『60 代』において 44.1% と高くなっている。

子どもの年代別にみると、「感じる」と「やや感じる」を合わせた割合が、『中学生』以降『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』までにおいて、子どもの年代が上がるほど低くなる傾向がみられる。

地域別では、大きな差はみられない。

【(図4-2) 「仕事と生活の調和の実現」についての意識 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】



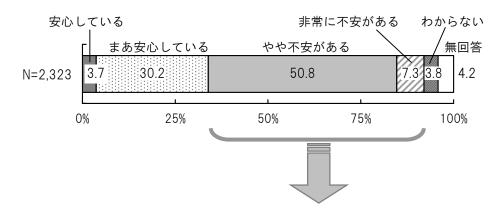
第5章 防犯及び交通事故に関する意識

1 犯罪被害に遭う不安度と犯罪の種類

一 県内で犯罪被害に遭うのではという不安を感じている人は58.1%不安を感じている犯罪は1位「空き巣などの侵入窃盗」、2位「車上ねらい」

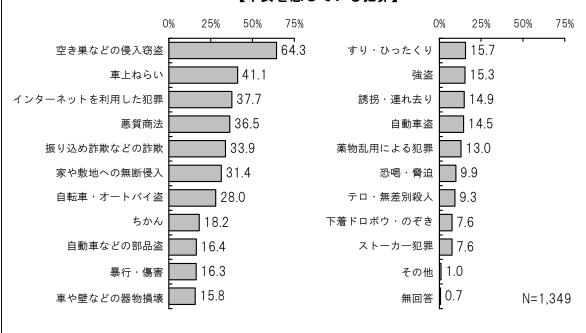
Q25 あなたは、あなたやあなたの家族が、県内で犯罪被害に遭うのではないかという不安 を、どの程度感じていますか。

【県内で犯罪被害に遭うのではという不安】



SQ 不安を感じている犯罪はなんですか。(M. A.)

【不安を感じている犯罪】



(1) 犯罪被害に遭うのではないかという不安

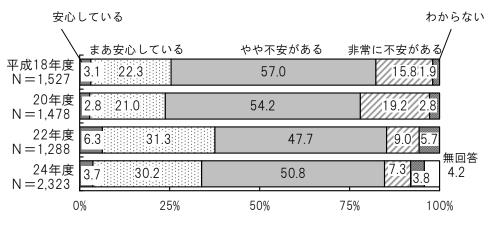
犯罪被害に遭うのではないかという不安については、「やや不安がある」人の割合が 50.8% と半数を占め最も高く、次いで「まあ安心している」が 30.2%、「非常に不安がある」が 7.3% などとなっている。「安心している」と「まあ安心している」を合わせた 33.9%が犯罪被害に遭うのではないかという不安はないと回答し、「非常に不安がある」と「やや不安がある」を合わせた 58.1%は犯罪被害に遭うのではないかという不安があると回答している。

[過去の調査との比較] (図 5-1)

平成 18 年度以降の推移でみると、平成 20 年度までにおいて、「安心している」人の割合と「まあ安心している」が、横ばい傾向にあったものの、平成 22 年度に上昇し、今回やや低くなっている。「やや不安がある」は、平成 22 年度を除き、半数を超えて高くなっているものの、「非常に不安がある」は、平成 20 年度をピークに低下を続けている。

前回同じ設問を実施した平成22年度とは大きな差はみられない。

【(図5-1) 県内で犯罪被害に遭うのではという不安 経年比較】



(注) 平成 19 年度・21 年度・23 年度は調査を実施していない

[属性による比較] (図 5-2)

性別にみると、「非常に不安がある」と「やや不安がある」を合わせた割合が、『女性』において 62.6%と、『男性』(53.1%) を 9.5 ポイント上回っている。

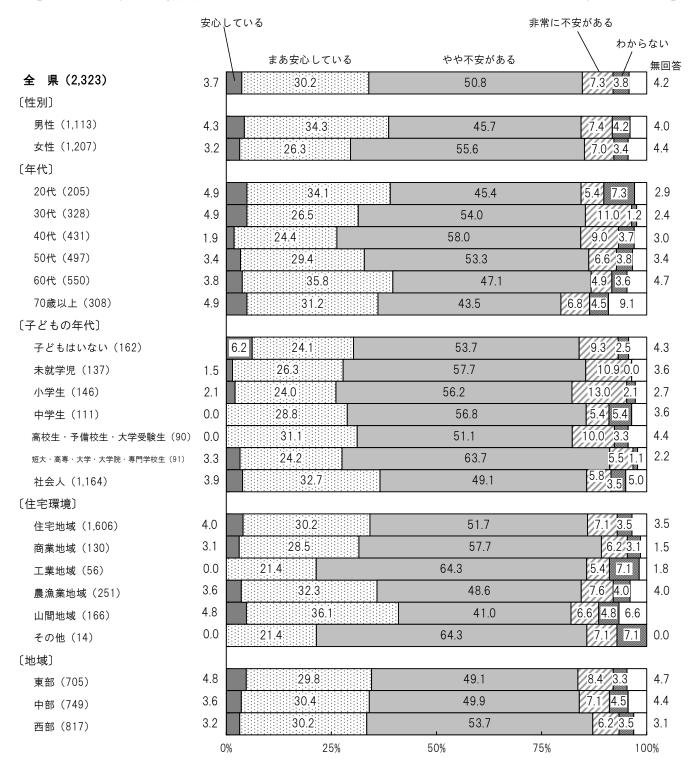
年代別にみると、「非常に不安がある」と「やや不安がある」を合わせた割合が、『30代』(65.0%)、『40代』(67.0%)において6割を超えて高くなっている。

子どもの年代別にみると、「非常に不安がある」と「やや不安がある」を合わせた割合が、『未就学児』(68.6%)、『小学生』、『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』(それぞれ 69.2%)において高くなっているのに対し、『社会人』においては 54.9%と低くなっている。

住宅環境別では、「非常に不安がある」と「やや不安がある」を合わせた割合が、『工業地域』 (69.7%)、『その他』(71.4%)において高くなっているのに対し、『山間地域』においては 47.6% と低くなっている。

地域別では、大きな差はみられない。

【(図5-2) 県内で犯罪被害に遭うのではという不安 性別、年代別、子どもの年代別、住宅環境別、地域別】



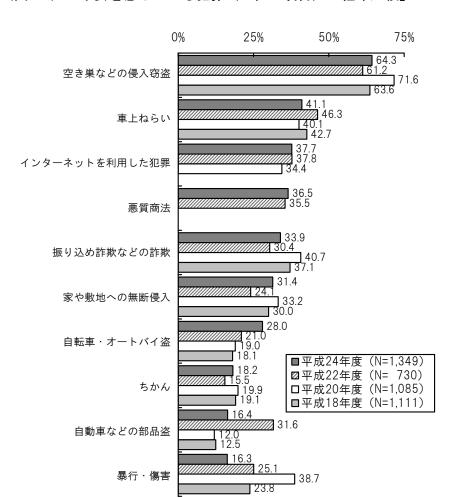
(2) 不安を感じている犯罪

不安を感じている犯罪は、「空き巣などの侵入窃盗」と回答した人の割合が 64.3%と 6割を超えて最も高く、次いで「車上ねらい」が 41.1%、「インターネットを利用した犯罪」が 37.7% などとなっている。

[過去の調査との比較] (図 5-3)

平成 18 年度以降の推移でみると、平成 18 年度以降「空き巣などの侵入窃盗」と回答した人の割合が 6 割を超えて毎回最も高くなっている。「自転車・オートバイ盗」は、年々高くなる傾向にあり、平成 18 年度と比較すると 9.9 ポイント高くなっている。また、上位 4 項目は前回同じ設問を実施した平成 22 年度と同じ順番となっている。

前回同じ設問を実施した平成22年度と比較すると、「車上ねらい」、「自転車などの部品盗」、「暴行・傷害」が低く、「家や敷地への無断侵入」、「自転車・オートバイ盗」が高くなっている。



【(図5-3) 不安を感じている犯罪(上位10項目) 経年比較】

(注)「インターネットを利用した犯罪」の選択肢は、平成20年度から開始。 「悪質商法」の選択肢は、平成22年度から開始。

[属性による比較] (図 5-4、表 5-1、表 5-2)

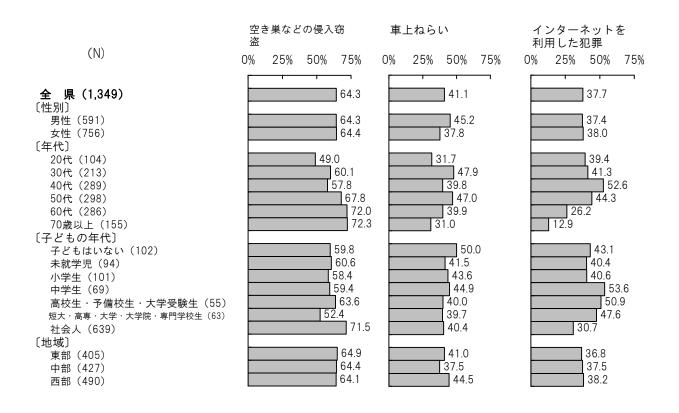
性別にみると、『男性』において、「車上ねらい」(45.2%)、「自動車などの部品盗」(21.2%)、「暴行・傷害」(20.1%)、「車や壁などの器物損壊」(19.3%)、「自動車盗」(18.1%)と回答した人の割合が、『女性』より6ポイント以上高く、『女性』においては、「ちかん」が21.8%と、『男性』(13.4%)を8.4ポイント上回っている。

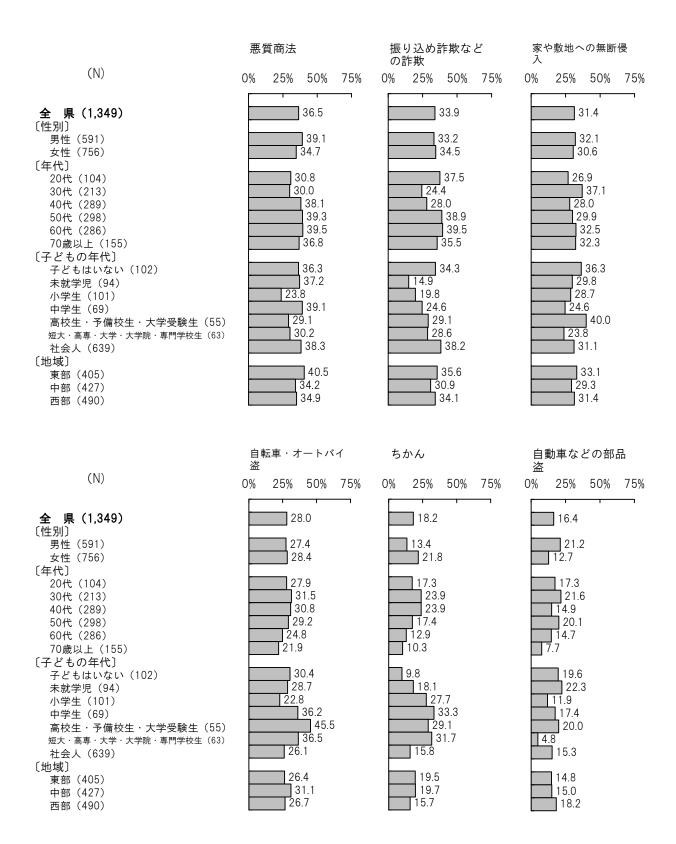
年代別にみると、「空き巣などの侵入窃盗」が、『60代』以上において7割を超えて高くなっている。また、「インターネットを利用した犯罪」は、『40代』以下において、年代が上がるほど高くなり、『50代』以上においては低くなっている。「悪質商法」は、『40代』以上において高くなっている。

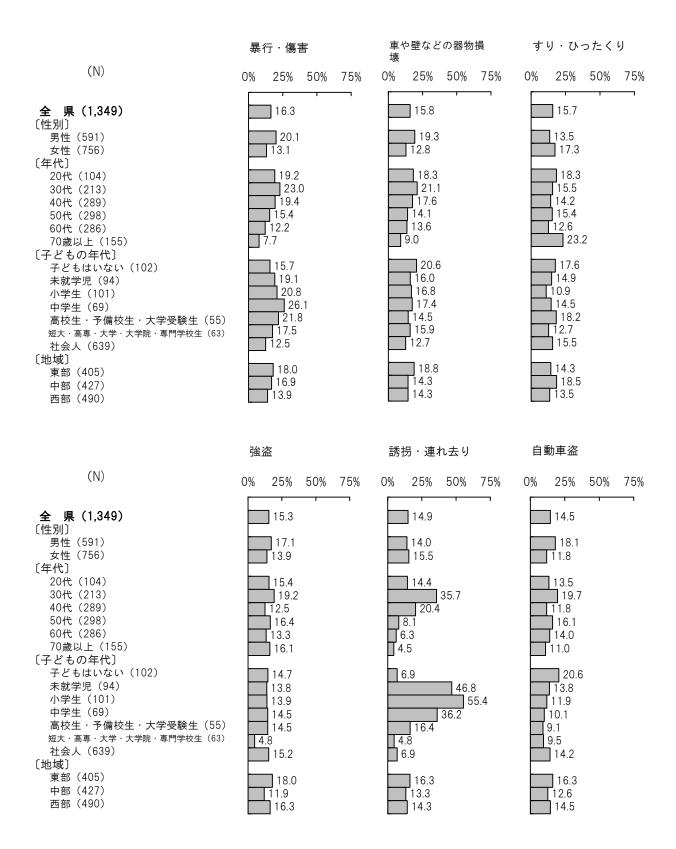
子どもの年代別にみると、「空き巣などの侵入窃盗」が、『社会人』において 71.5%と 7割を超えて高くなっている。「インターネットを利用した犯罪」は、『中学生』(53.6%)、『高校生・予備校生・大学受験生』(50.9%)において半数を超えて高くなっている。また、「誘拐・連れ去り」は、『未就学児』(46.8%)、『小学生』(55.4%)、『中学生』(36.2%)において高くなっている。

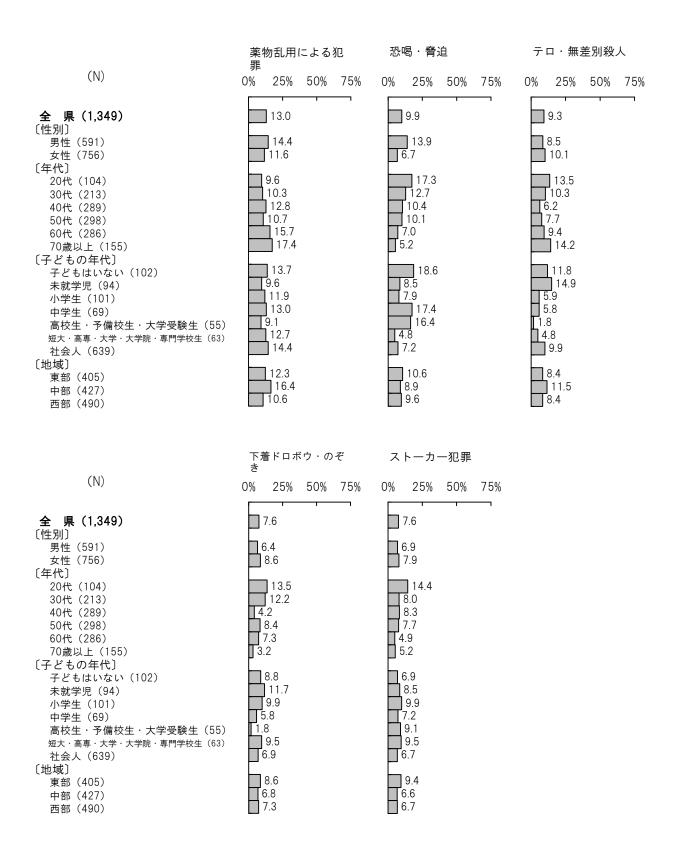
地域別にみると、『中部』において、「車上ねらい」(37.5%)、「強盗」(11.9%)が低く、「すり・ひったくり」(18.5%)が高くなっている。また、「悪質商法」は、『東部』において 40.5% と、『中部』(34.2%)、『西部』(34.9%)を5ポイント以上上回っている。

【(図5-4) 不安を感じている犯罪 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】









【(表5-1) 不安を感じている犯罪 性別、性・年代別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位	
A :17			空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	インターネットを利用した	悪質商法	振り込め詐欺などの詐欺	
	全県	1,349	04.0	44.4	犯罪	00.5	00.0	
性別			64.3 空き巣などの侵入窃盗	<u>41.1</u> 車上ねらい		36.5 インターネットを利用した	33.9 振り込め詐欺などの詐欺	
	男性	591	主と未なこの反大切血	平工4850・	心具问丛	犯罪	がんない。日本人などの日本人	
			64.3	45.2	39.1	37.4	33.2	
	女性		空き巣などの侵入窃盗	インターネットを利用した	車上ねらい	悪質商法	振り込め詐欺などの詐欺	
		756	64.4	犯罪 38.0	37.8	34.7	34.5	
			空き巣などの侵入窃盗	インターネットを利用した	家や敷地への無断侵入	34.7	車上ねらい	
	20代	36	工亡术。6000000000000000000000000000000000000	犯罪	振り込め詐欺などの詐欺		悪質商法	
			44.4	41.7		33.3	30.6	
	20/15	87	空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	家や敷地への無断侵入	インターネットを利用した 犯罪	悪質商法	
性	30代	87	62.1	57.5	39.1	37.9 37.9	36.8	
Ŀ	40代 123		空き巣などの侵入窃盗	インターネットを利用した	車上ねらい	悪質商法	自転車・オートバイ盗	
年代		123		犯罪	1 = 10 5 1			
10			56.1	52.0		40.7	31.7	
男	50代	139	空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	振り込め詐欺などの詐欺 インターネットを利用した狐	1	悪質商法	
性			71.2	50.4		3≢ 38.1	36.7	
\sim	60代 144		空き巣などの侵入窃盗	悪質商法	車上ねらい	振り込め詐欺などの詐欺	家や敷地への無断侵入	
	001T 144	144	67.4	43.1	41.7	34.7	32.6	
	70歳以上	62	空き巣などの侵入窃盗	悪質商法	車上ねらい		家や敷地への無断侵入	
			72.6	40.3	振り込め詐欺などの詐欺	32.3	27.4	
	20代	0代 68		振り込め詐欺などの詐欺	インターネットを利用した	車上ねらい	悪質商法	
					犯罪	, —		
				51.5	39.7	38.2	32.4	30.9
性	30代	126	空き巣などの侵入窃盗	インターネットを利用した 犯罪	車上ねらい	誘拐・連れ去り	家や敷地への無断侵入	
1111		120	58.7	10∌E 43.7	41.3	38.9	35.7	
年	40代		空き巣などの侵入窃盗	インターネットを利用した	悪質商法	車上ねらい	自転車・オートバイ盗	
代		166		犯罪				
(女性)			59.0	53.0	36.1	35.5	30.1	
	50代	159	空き巣などの侵入窃盗	インターネットを利用した 犯罪	車上ねらい	悪質商法	振り込め詐欺などの詐欺	
		133	64.8	49.7	44.0	41.5	39.6	
	60 (†.	142	空き巣などの侵入窃盗	振り込め詐欺などの詐欺	車上ねらい	悪質商法	家や敷地への無断侵入	
	70歳以上	142	76.8	44.4	38.0	35.9	32.4	
		70歳以上	93	空き巣などの侵入窃盗	振り込め詐欺などの詐欺	家や敷地への無断侵入	悪質商法	車上ねらい
			72.0	37.6	35.5	34.4	30.1	

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

【(表5-2) 不安を感じている犯罪 子どもの年代別、住宅環境別、地域別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
	子どもはいない		空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	インターネットを利用した	家や敷地への無断侵入	
		102			犯罪	悪質商法	
			59.8	50.0	43.1		36.3
			空き巣などの侵入窃盗	誘拐・連れ去り	車上ねらい	インターネットを利用した	悪質商法
	未就学児	94				犯罪	
			60.6	46.8	41.5		
_	.1. 224 41.	101	空き巣などの侵入窃盗	誘拐・連れ去り	車上ねらい	インターネットを利用した	家や敷地への無断侵入
子	小学生	101	50.4	55.4	40.0	犯罪	
子 ど も			58.4 空き巣などの侵入窃盗	55.4 インターネットを利用した	<u>43.6</u> 車上ねらい		<u>28.7</u> 自転車・オートバイ盗
の	中学生	69	空さ来などの使入切盆	犯罪	単工ねらい	芯貝冏広	誘拐・連れ去り
年		03	59.4	53.6	44.9	39.1	
代	高校生・		空き巣などの侵入窃盗	インターネットを利用した	自転車・オートバイ盗	車上ねらい	00.2
	予備校生・	55	工工人不适应的技术调量	犯罪		家や敷地への無断侵入	
	大学受験生	••	63.6	50.9	45.5		40.0
	短大·高専・		空き巣などの侵入窃盗	インターネットを利用した	車上ねらい	自転車・オートバイ盗	ちかん
	大学・大学院・	63		犯罪	1 - 10 51		5v
	専門学校生		52.4	47.6	39.7	36.5	31.7
	社会人	639	空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	悪質商法	振り込め詐欺などの詐欺	家や敷地への無断侵入
	社太人	039	71.5	40.4	38.3	38.2	31.1
			空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	インターネットを利用した	悪質商法	家や敷地への無断侵入
	住宅地域	944			犯罪		
			65.9	40.1	38.2	33.6	
			空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	振り込め詐欺などの詐欺		悪質商法
	商業地域	83			インターネットを利用した狐		
			61.4	47.0	<u> </u>	41.0	
	T # 14 1-1	20	車上ねらい	空き巣などの侵入窃盗	自転車・オートバイ盗		インターネットを利用した
住	工業地域	39	50.0	50.4	悪質商法	41.0	犯罪
宅		-	59.0 空き巣などの侵入窃盗	56.4 振り込め詐欺などの詐欺		<u>41.0</u> 車上ねらい	33.3 インターネットを利用した
環	農漁業地域	141	上で来などの 使八切室	派り込め計扱などの計数	芯貝冏広	半工ねらい	犯罪
境			66.7	44.0	43.3	41.8	
			空き巣などの侵入窃盗	11.0	車上ねらい	振り込め詐欺などの詐欺	00.0
	山間地域	79	悪質商法		1 - 10 5 1	インターネットを利用した狐	2罪
				57.0	38.0		36.7
			悪質商法	空き巣などの侵入窃盗	•	•	自転車・オートバイ盗
	その他	10		家や敷地への無断侵入			暴行•傷害
	- その地	'0		下着ドロボウ・のぞき			
			40.0	-		30.0	
			空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	悪質商法	インターネットを利用した	振り込め詐欺などの詐欺
	東部	405				犯罪	
			64.9	41.0	40.5		
	中部	427	空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	1 999	悪質商法	自転車・オートバイ盗
			04.4	インターネットを利用した狐		0.4.0	
			64.4 空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	37.5 インターネットを利用した		31.1 振り込め詐欺などの詐欺
地	西部	490	空さ来などの使入切盆	単工 ねらい	179ーホットを利用した	芯貝冏広	振り込めif 新なこのif 新
域			64.1	44.5	38.2	34.9	34.1
			空き巣などの侵入窃盗	インターネットを利用した	車上ねらい	自転車・オートバイ盗	悪質商法
	(静岡市)	(270)	ユニネ・6こ ジ及八切皿	犯罪	T = 10.30	H-44- 0 1001	100 PC 1111/124
	(1) 1. 4.1.7	, .,	60.0	36.7	36.3	35.6	35.2
	(浜松市)	(284)	空き巣などの侵入窃盗	車上ねらい	悪質商法	インターネットを利用した	家や敷地への無断侵入
				. — .554		犯罪	振り込め詐欺などの詐欺
			62.3	46.5	36.3		
			02.0	+0.0	00:0	. 00.0	1 01.7

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

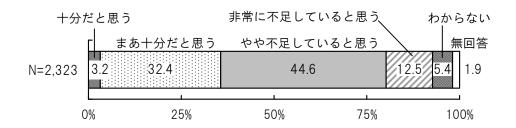
地域内の「中部」は静岡市を、「西部」は浜松市を、それぞれ含めた数字である

2 犯罪防止の点から見たあなたのまちの状況

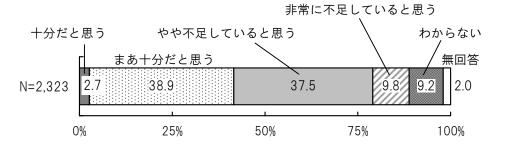
---- 防犯灯や街灯の設置状況が「不足していると思う」人は 57.1% 道路や公園の管理・整備状況が「不足していると思う」人は 47.3% ---

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。

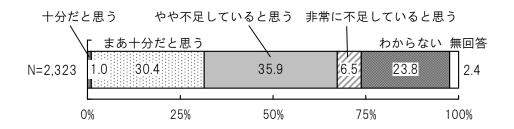
【防犯灯や街灯の設置状況】



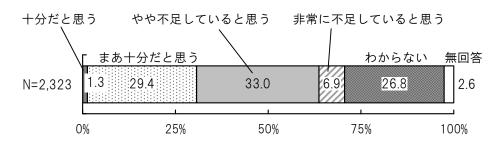
【道路や公園の管理・整備状況】



【住宅や商店の建物の防犯管理体制】



【地域住民の自主的防犯活動】



■ 防犯灯や街灯の設置状況

防犯灯や街灯の設置状況については、「やや不足していると思う」人の割合が 44.6%と最も高く、次いで「まあ十分だと思う」が 32.4%、「非常に不足していると思う」が 12.5%などとなっている。「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた 35.6%が防犯灯や街灯の設置状況が十分だと思うと回答し、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた 57.1%は防犯灯や街灯の設置状況が不足していると思うと回答しており、防犯灯や街灯の設置状況が不足していると思うと回答しており、防犯灯や街灯の設置状況が不足していると思う人の方が高くなっている。

[過去の調査との比較](図5-5)

平成 18 年度以降の推移でみると、平成 20 年度以降「十分だと思う」人の割合と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、4割を下回っている。

前回同じ設問を実施した平成22年度と比較すると、「十分だと思う」が8.6ポイント低く、「まあ十分だと思う」が6.7ポイント高くなっている。

非常に不足していると思う 十分だと思う わからない まあ十分だと思う やや不足していると思う 平成18年度 10.5 34.1 42.2 N = 1,52720年度 6.9 27.5 46.6 N = 1.47822年度 11.8 25.7 41.8 N = 1,288無回答 24年度 3.2 12.5 32.4 44.6 5.4 1.9 N = 2.32325% 50% 75% 100%

【(図5-5) 防犯灯や街灯の設置状況 経年比較】

(注)平成19年度・21年度・23年度は調査を実施していない

[属性による比較] (図 5-6)

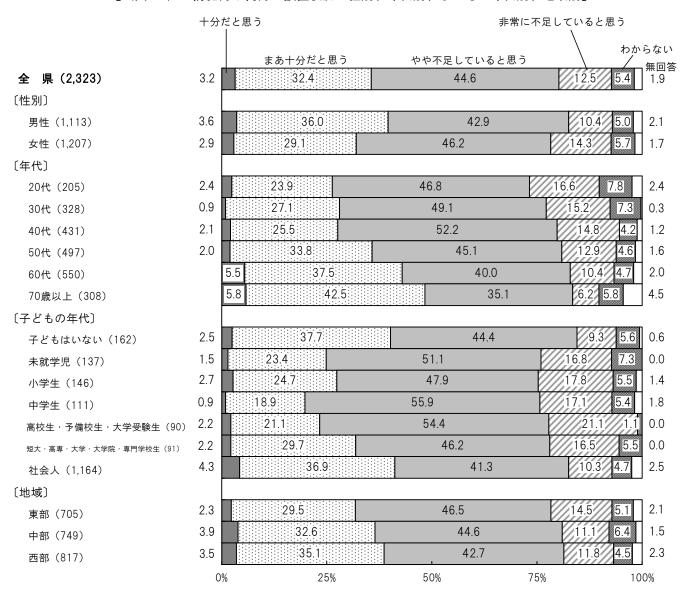
性別にみると、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合が、『女性』において 60.5%と、『男性』(53.3%) を 7.2 ポイント上回っている。

年代別にみると、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合が、『40代』以下において6割を超えて高くなっている。

子どもの年代別にみると、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合が、『未就学児』以降『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』までにおいて6割を超えて高くなっている。

地域別にみると、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合が、『東部』において 61.0%と、『中部』(55.7%)、『西部』(54.5%) を 5 ポイント以上上回っている。

【(図5-6) 防犯灯や街灯の設置状況 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】



■ 道路や公園の管理・整備状況

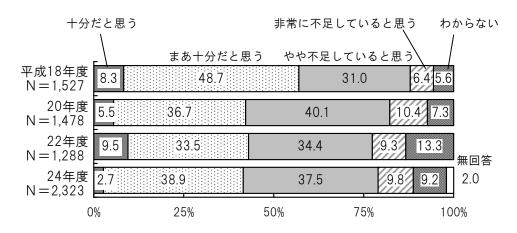
道路や公園の管理・整備状況については、「まあ十分だと思う」人の割合が 38.9%と最も高く、次いで「やや不足していると思う」が 37.5%、「非常に不足していると思う」が 9.8%などとなっている。「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた 41.6%が道路や公園の管理・整備状況が十分だと思うと回答し、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた 47.3%は道路や公園の管理・整備状況が不足していると思うと回答しており、道路や公園の管理・整備状況が不足していると思う人の方が高くなっている。

[過去の調査との比較](図 5-7)

平成 18 年度以降の推移でみると、平成 20 年度以降「十分だと思う」人の割合と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、半数を下回っている。

前回同じ設問を実施した平成22年度と比較すると、「十分だと思う」が6.8ポイント低く、「まあ十分だと思う」が5.4ポイント高くなっている。

【(図5-7) 道路や公園の管理・整備状況 経年比較】



(注)平成19年度・21年度・23年度は調査を実施していない

[属性による比較] (図 5-8)

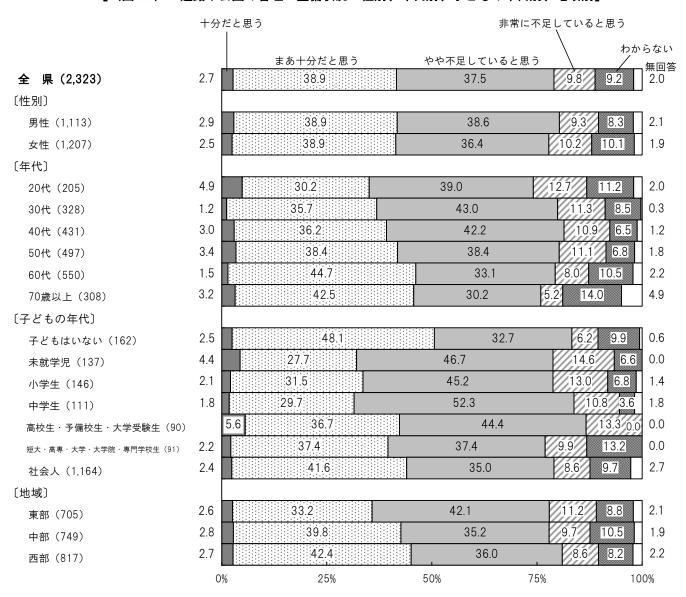
性別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合が、『40代』以下において半数を超えて高くなっている。

子どもの年代別にみると、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合が、『子どもはいない』において38.9%と低いのに対し、『未就学児』以降『高校生・予備校生・大学受験生』までにおいて半数を超えて高くなっている。

地域別にみると、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合が、『東部』において53.3%と、『中部』(44.9%)、『西部』(44.6%) を8ポイント以上上回っている。

【(図5-8) 道路や公園の管理・整備状況 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】



■ 住宅や商店の建物の防犯管理体制

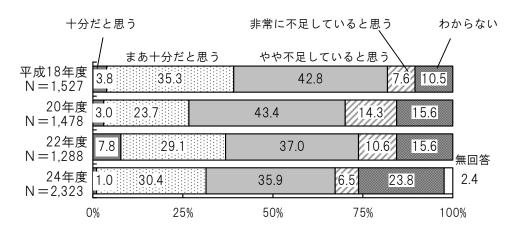
住宅や商店の建物の防犯管理体制については、「やや不足していると思う」人の割合が35.9%で最も高く、次いで「まあ十分だと思う」が30.4%、「わからない」が23.8%などとなっている。「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた31.4%が住宅や商店の建物の防犯管理体制が十分だと思うと回答し、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた42.4%は住宅や商店の建物の防犯管理体制が不足していると思うと回答しており、住宅や商店の建物の防犯管理体制が不足していると思う人の方が高くなっている。

[過去の調査との比較] (図 5-9)

平成 18 年度以降の推移でみると、「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、高くなったり、低くなったりを繰り返している。また、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合は、平成 22 年度以降半数を下回っている。

前回同じ設問を実施した平成 22 年度と比較すると、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合が 5.2 ポイント低くなっている。

【(図5-9) 住宅や商店の建物の防犯管理体制 経年比較】



(注)平成19年度・21年度・23年度は調査を実施していない

[属性による比較] (図 5-10)

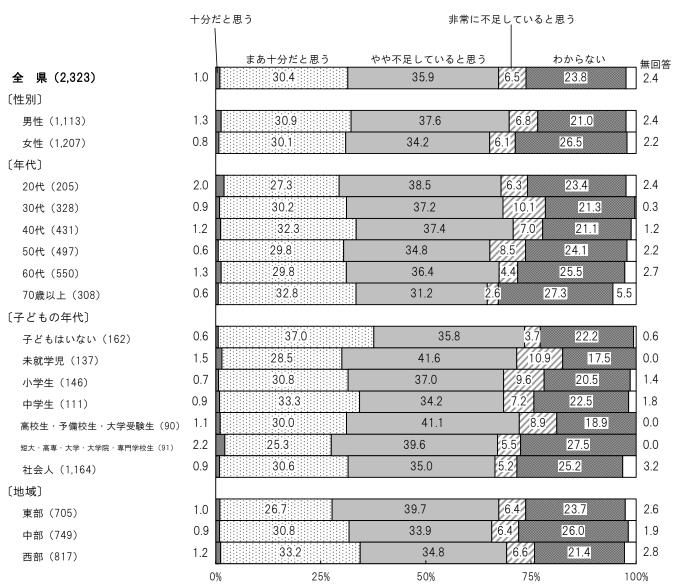
性別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた割合が、『30代』において 47.3%と最も高く、年代が上がるほど低くなっている。

子どもの年代別にみると、「十分だと思う」と「まあ十分だ思う」を合わせた割合が、『子どもはいない』(37.6%)において高く、『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』(27.5%)においては低くなっている。

地域別にみるとは、「十分だと思う」と「まあ十分だ思う」を合わせた割合が、『西部』において 34.4%と、『東部』(27.7%) を 6.7 ポイント上回っている。

【(図5-10) 住宅や商店の建物の防犯管理体制 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】



■ 地域住民の自主的防犯活動

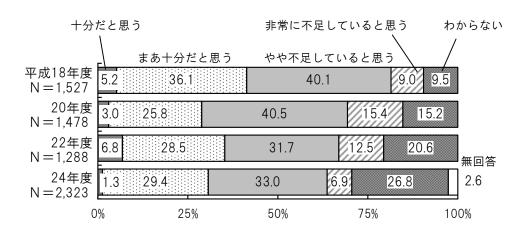
地域住民の自主的防犯活動については、「やや不足していると思う」人の割合が 33.0%と最も高く、次いで「まあ十分だと思う」が 29.4%、「わからない」が 26.8%などとなっている。「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた 30.7%が地域住民の自主的防犯活動が十分だと思うと回答し、「非常に不足していると思う」と「やや不足していると思う」を合わせた 39.9%は地域住民の自主的防犯活動が不足していると思うと回答しており、地域住民の自主的防犯活動が不足していると思う人の方が高くなっている。

[過去の調査との比較] (図 5-11)

平成 18 年度以降の推移でみると、平成 20 年度以降「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」 を合わせた割合が、4割を下回っている。また、「わからない」は、高くなる傾向にある。

前回同じ設問を実施した平成22年度と比較すると、「十分だと思う」が5.5ポイント低く、「わからない」が6.2ポイント高くなっている。

【(図5-11) 地域住民の自主的防犯活動 経年比較】



(注) 平成 19 年度・21 年度・23 年度は調査を実施していない

[属性による比較] (図 5-12)

性別にみると、「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、『男性』において 33.7%と、『女性』(28.0%) を 5.7 ポイント上回っているのに対し、「わからない」は、『女性』において 30.3%と、『男性』(23.1%) を 7.2 ポイント上回っている。

年代別にみると、「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、『30代』において 36.6%と高くなっている。

子どもの年代別にみると、「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、『小学生』(35.0%)、『中学生』(36.9%) において高くなっている。

地域別にみると、「十分だと思う」と「まあ十分だと思う」を合わせた割合が、『西部』において 34.1%と、『東部』(28.4%)、『中部』(29.0%) を 5 ポイント以上上回っている。

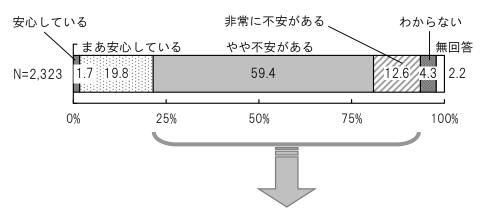
【(図5-12) 地域住民の自主的防犯活動 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】 非常に不足していると思う 十分だと思う やや不足していると思う わからない まあ十分だと思う 無回答 全 県 (2,323) 29.4 33.0 6.9 26.8 2.6 1.3 〔性別〕 男性(1,113) 31.9 33.2 7.5 23.1 2.4 1.8 6.3 2.7 0.9 27.1 32.7 30.3 女性(1,207) 〔年代〕 5.9 20代 (205) 2.4 23.4 31.2 35.1 2.0 10.4 30代 (328) 0.9 35.7 29.6 22.9 0.6 6.3 25.1 1.6 35.3 1.2 40代 (431) 30.6 1.0 6.8 50代 (497) 27.6 34.4 27.8 2.4 2.7 1.3 28.7 35.5 6.7 25.1 60代 (550) 5.2 29.2 27.9 29.5 6.8 70歳以上(308) 1.3 〔子どもの年代〕 30.2 30.2 6.2 30.9 0.6 1.9 子どもはいない(162) 9.5 32.1 0.7 0.7 33.6 23.4 未就学児(137) 32.9 34.9 9.6 19.2 1.4 2.1 小学生(146) 4.5 0.9 36.0 40.5 16.2 1.8 中学生(111) 5.6 32.2 38.9 21.1 1.1 1.1 高校生·予備校生·大学受験生(90) 29.7 27.5 7.7 35.2 0.0 0.0 短大・高専・大学・大学院・専門学校生(91) 1.2 28.4: 34.4 6.4 26.2 3.4 社会人 (1,164) 〔地域〕 25.2 1.6 26.8:::::: 36.0 3.3 東部 (705) 1.2 27.8 32.7 29.0 1.9 中部 (749) 6.0 1.3 25.8 2.7 32.8 31.3 西部 (817) 100% 0% 25% 50% 75%

- 144 -

3 交通事故に遭う不安度と交通違反の種類

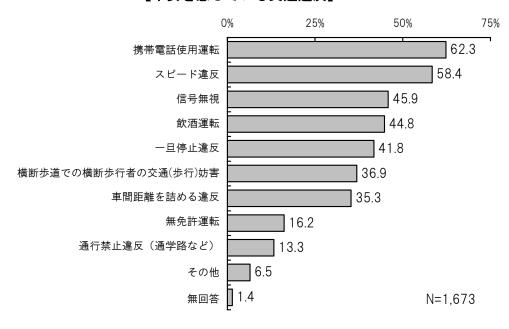
Q27 あなたは、あなたやあなたの家族が、県内で交通事故に遭うのではないかという不安を、 どの程度感じていますか。

【交通事故に遭うのではないかという不安】



SQ あなたが、交通事故に遭う (巻き込まれる) のではないかと不安を感じる交通違反 はなんですか。(M. A.)

【不安を感じている交通違反】



(1) 交通事故に遭うのではないかという不安

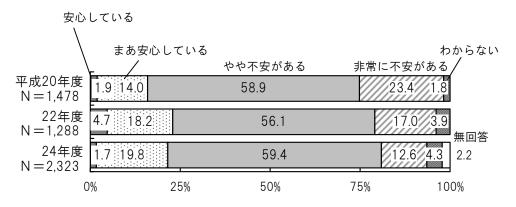
交通事故に遭うのではないかという不安については、「やや不安がある」人の割合が 59.4% と最も高く、次いで「まあ安心している」が 19.8%、「非常に不安がある」が 12.6%などとなっている。「安心している」と「まあ安心している」を合わせた 21.5%が交通事故に遭うのではないかという不安はないと回答し、「非常に不安がある」と「やや不安がある」を合わせた 72.0%は交通事故に遭うのではないかという不安があると回答しており、交通事故に遭うのではないかという不安がある人が、ない人の 3 倍以上になっている。

[過去の調査との比較] (図 5-13)

平成20年度以降の推移でみると、平成22年度以降「安心している」と「まあ安心している」 を合わせた割合が2割程度で推移している。

前回同じ設問を実施した平成22年度とは大きな差はみられない。

【(図5-13) 県内で交通事故に遭うのではという不安 経年比較】



(注)平成21年度・23年度は調査を実施していない

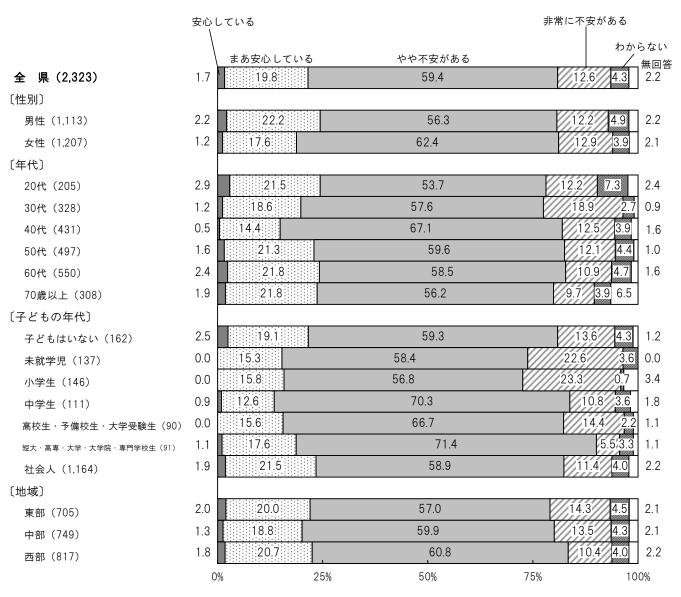
[属性による比較] (図 5-14)

性別にみると、「非常に不安がある」と「やや不安がある」を合わせた割合が、『女性』において 75.3%と、『男性』(68.5%) を 6.8 ポイント上回っている。

年代別にみると、「非常に不安がある」と「やや不安がある」を合わせた割合が、『30代』以上『50代』以下において7割を超えて高くなっている。

子どもの年代別にみると、「非常に不安がある」と「やや不安がある」を合わせた割合が、『未就学児』以降『高校生・予備校生・大学受験生』までにおいて8割を超えて高くなっている。 地域別では、大きな差はみられない。

【(図5-14) 県内で交通事故に遭うのではという不安 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】



(2) 不安を感じている交通違反

交通事故に遭うのではないかと不安を感じている交通違反については、「携帯電話使用運転」 と回答した人の割合が 62.3%と 6割を超えて最も高く、次いで「スピード違反」が 58.4%、「信 号無視」が 45.9%などとなっている。

[属性による比較] (図 5-15、表 5-3)

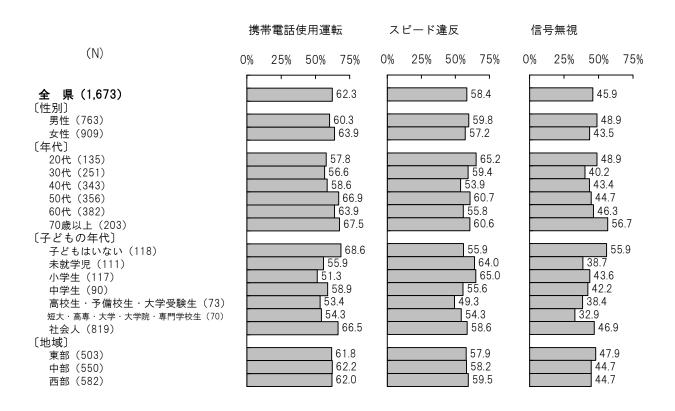
性別にみると、『男性』において、「信号無視」(48.9%)、「一旦停止違反」(45.6%)と回答した人の割合が、『女性』を5ポイント以上上回っている。

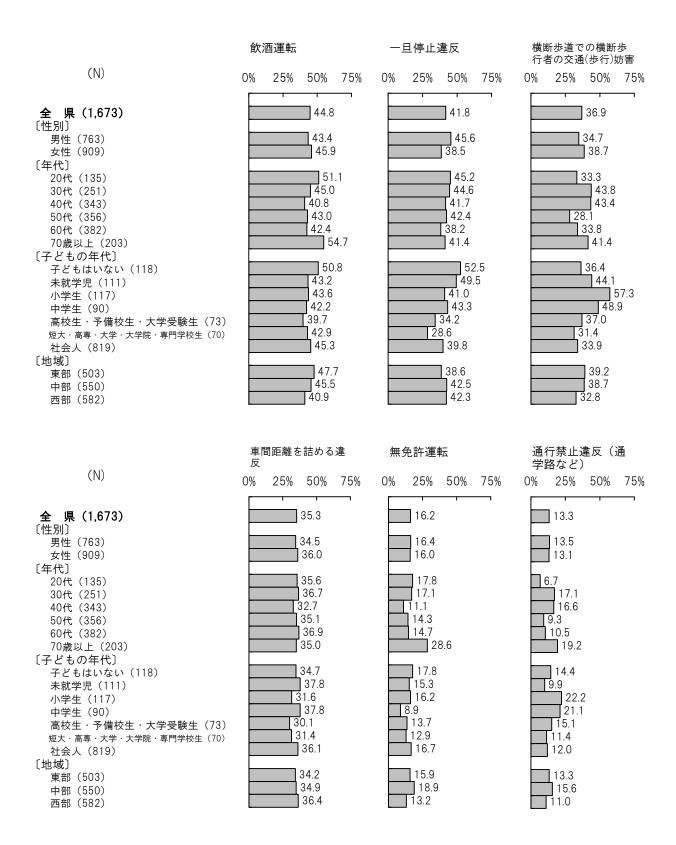
年代別にみると、「携帯電話使用運転」が、『50代』以上において6割を超えて高く、「無免許運転」が、『70歳以上』において高くなっている。また、「信号無視」、「飲酒運転」が『20代』、『70歳以上』において高くなっている。

子どもの年代別にみると、「スピード違反」が、『未就学児』(64.0%)、『小学生』(65.0%) において6割を超えて高く、「横断歩道での横断歩行者の交通(歩行)妨害」は、『未就学児』 以降『中学生』までにおいて高くなっている。

地域別にみると、『西部』において、「飲酒運転」(40.9%)、「横断歩道での横断歩行者の交通 (歩行)妨害」(32.8%)が、低くなっている。

【(図5-15) 不安を感じている交通違反 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】





【(表5-3) 不安を感じている交通違反 性別、性・年代別、子どもの年代別、住宅環境別、地域別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
	全県	1,673	携帯電話使用運転 62.3		信号無視 45.9	飲酒運転 44.8	一旦停止違反 41.8
14	男性	763	携帯電話使用運転 60.3	スピード違反 3 59.8	信号無視 48.9	一旦停止違反 45.6	飲酒運転 43.4
性 別	女性	909	携帯電話使用運転	スピード違反	飲酒運転 45.9	信号無視	横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害
	20代	53	スピード違反 66.0	信号無視 52.8	飲酒運転 携帯電話使用運転	50.9	一旦停止違反 45.3
性	30代	102	携帯電話使用運転 65.7	スピード違反	一旦停止違反 51.0	飲酒運転 44.1	信号無視 43.1
年代	40代	153	スピード違反 58.8	携帯電話使用運転	一旦停止違反 47.7	信号無視 45.8	横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害 45.1
男	50代	171	携帯電話使用運転	スピード違反	信号無視	一旦停止違反	飲酒運転
性	60代	202	64.3 携帯電話使用運転	3 58.5 スピード違反	50.9 信号無視	46.2 飲酒運転	38.0 一旦停止違反
			61.9 スピード違反) 56.4 【信号無視	46.5 携帯電話使用運転	42.6 飲酒運転	42.1 一旦停止違反
	70歳以上	82	64.6	61.0	57.3	51.2	42.7
	20代	82	スピード違反 64.6		飲酒運転 51.2	信号無視 46.3	一旦停止違反 45.1
性	30代	149	スピード違反 57.0		横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害 47.0	45.6	一旦停止違反 40.3
· 年 代	40代	190	携帯電話使用運転 61.6	スピード違反 50.0	横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害 42.1	信号無視 41.6	飲酒運転 38.9
女性	50代	185	携帯電話使用運転 69.2	スピード違反	飲酒運転	信号無視 一旦停止違反	38.9
-	60代	180	携帯電話使用運転	スピード違反	信号無視	飲酒運転 42.2	車間距離を詰める違反
	70歳以上	121	66.7 携帯電話使用運転	スピード違反	(飲酒運転) 46.1	信号無視	40.6 横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害
	子どもはいない	118	74.6 携帯電話使用運転	スピード違反 信号無視	57.0	53.7 一旦停止違反 	(飲酒運転) 47.9
	未就学児	111	68.6 スピード違反	携帯電話使用運転	55.9 一旦停止違反	52.5 横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害	
			64.0 スピード違反	横断歩道での横断歩行者	49.5 携帯電話使用運転	飲酒運転	43.2
子ど	小学生	117	65.0	の交通(歩行)妨害) 57.3	51.3	【信号無視 ■	43.6
も の	中学生	90	携帯電話使用運転	スピード違反 55.6	横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害	一旦停止違反 43.3	信号無視 飲酒運転 42.2
年 代	高校生・ 予備校生・ 大学受験生	73	58.9 携帯電話使用運転	スピード違反	飲酒運転	信号無視 38.4	横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害
	短大·高專·		53.4 スピード違反	49.3	39.7 飲酒運転	信号無視	横断歩道での横断歩行者
	大学·大学院· 専門学校生	70	携帯電話使用運転	54.3	42.9	32.9	の交通(歩行)妨害 車間距離を詰める違反 31.4
	社会人	819	携帯電話使用運転 66.5	【スピード違反 5 58.6	信号無視 46.9	飲酒運転 45.3	一旦停止違反 39.8
	住宅地域	1,165	携帯電話使用運転 63.0	スピード違反 57.9	信号無視 45.8	飲酒運転 44.4	一旦停止違反 42.1
	商業地域	100	携帯電話使用運転	スピード違反	信号無視	飲酒運転	横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害
<i>I</i> ÷	工業地域	44	61.0 携帯電話使用運転	スピード違反	51.C 飲酒運転 信号無視		45.0 車間距離を詰める違反 40.9
住宅環境	農漁業地域	174	65.8 携帯電話使用運転	スピード違反	飲酒運転 一旦停止違反	45.5	信号無視
276	山間地域	107	62.7 スピード違反	携帯電話使用運転	信号無視	46.0 車間距離を詰める違反	(数) 44.3 (数) 数) 数 (4) 3 (4) 3 (4) 44.3
		•	73.8 スピード違反	3 49.5	44.9 携帯電話使用運転	43.9 飲酒運転	43.0
	その他	10	横断歩道での横断歩行者			信号無視 一旦停止違反 車間距離を詰める違反	20.0
	東部	503	携帯電話使用運転	60.0 スピード違反 57.9	信号無視	飲酒運転	30.0 横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害 39.2
	中部	550	携帯電話使用運転	スピード違反	飲酒運転	信号無視	一旦停止違反
地域	西部	582	62.2 携帯電話使用運転 62.0	スピード違反	45.5 信号無視 44.7	44.7 一旦停止違反 42.3	数酒運転 40.9
璵	(静岡市)	(344)	携帯電話使用運転	スピード違反	飲酒運転	信号無視	横断歩道での横断歩行者 の交通(歩行)妨害 42.4
	(浜松市)	(340)	携帯電話使用運転	スピード違反	信号無視	飲酒運転 一旦停止違反	43.2
			03.2	. 01.2	40.0	1	43.2

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

地域内の「中部」は静岡市を、「西部」は浜松市を、それぞれ含めた数字である

第6章 社会資本整備の方向性に関する意識

静岡県では、道路、河川、空港、港湾、公園、下水道や農地森林などといった様々な社会 資本を整備しています。限られた予算の中で、さらに効率的・効果的に社会資本を整備する ため、今後の社会資本のあり方について、ご意見をお伺いするものです。

1 今後の社会資本整備のあり方

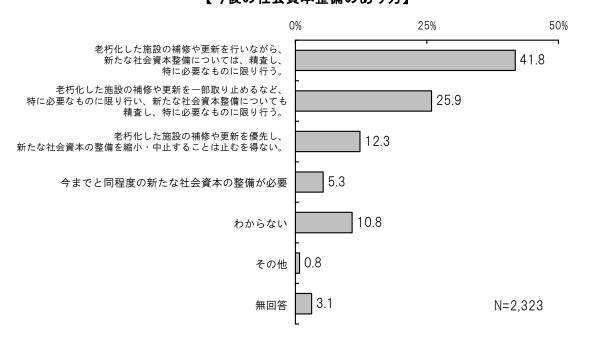
---- 「老朽化した施設の補修や更新を行いながら、

新たな社会資本整備については、精査し、特に必要なものに限り行う。」が41.8% 一

Q28 私たちの日々の生活を支える道路や下水道といった社会資本は高度経済成長期に集中的に整備されています。今後これらが老朽化し、施設の補修や更新の時期を迎えるため、近い将来には、補修や更新中心の予算となり、新たな社会資本整備への投資が難しくなると予想されています。

今後の社会資本整備のあり方について、あなたはどのように考えますか。

【今後の社会資本整備のあり方】



今後の社会資本整備のあり方については、「老朽化した施設の補修や更新を行いながら、新たな社会資本整備については、精査し、特に必要なものに限り行う。」と回答した人の割合が41.8%と最も高く、次いで「老朽化した施設の補修や更新を一部取り止めるなど、特に必要なものに限り行い、新たな社会資本整備についても精査し、特に必要なものに限り行う。」が25.9%、「老朽化した施設の補修や更新を優先し、新たな社会資本の整備を縮小・中止することは止むを得ない。」が12.3%などとなっている。

[属性による比較] (図 6-1)

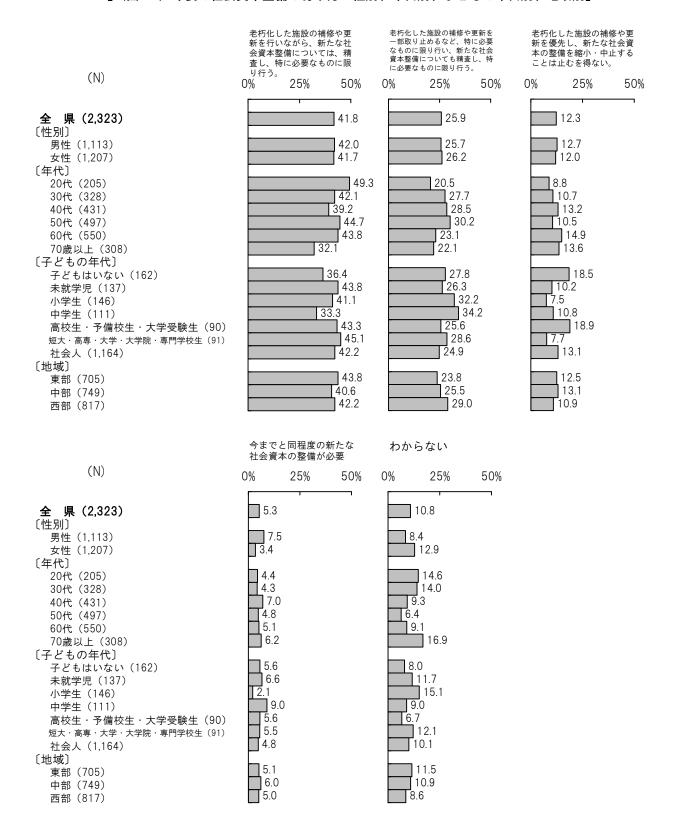
性別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「老朽化した施設の補修や更新を行いながら、新たな社会資本整備については、精査し、特に必要なものに限り行う。」と回答した人の割合が、『20代』において49.3%と高く、「老朽化した施設の補修や更新を一部取り止めるなど、特に必要なものに限り行い、新たな社会資本整備についても精査し、特に必要なものに限り行う。」が、『30代』以上『50代』以下において高くなっている。

子どもの年代別にみると、「老朽化した施設の補修や更新を行いながら、新たな社会資本整備については、精査し、特に必要なものに限り行う。」が、『子どもはいない』(36.4%)、『中学生』(33.3%)において4割を下回り、「老朽化した施設の補修や更新を一部取り止めるなど、特に必要なものに限り行い、新たな社会資本整備についても精査し、特に必要なものに限り行う。」は、『小学生』(32.2%)、『中学生』(34.2%)において高くなっている。また、「老朽化した施設の補修や更新を優先し、新たな社会資本の整備を縮小・中止することは止むを得ない。」は、『子どもはいない』(18.5%)、『高校生・予備校生・大学受験生』(18.9%)において高くなっている。

地域別にみると、『西部』において、「老朽化した施設の補修や更新を一部取り止めるなど、特に必要なものに限り行い、新たな社会資本整備についても精査し、特に必要なものに限り行う。」が29.0%と、『東部』(23.8%)を5.2ポイント上回っている。

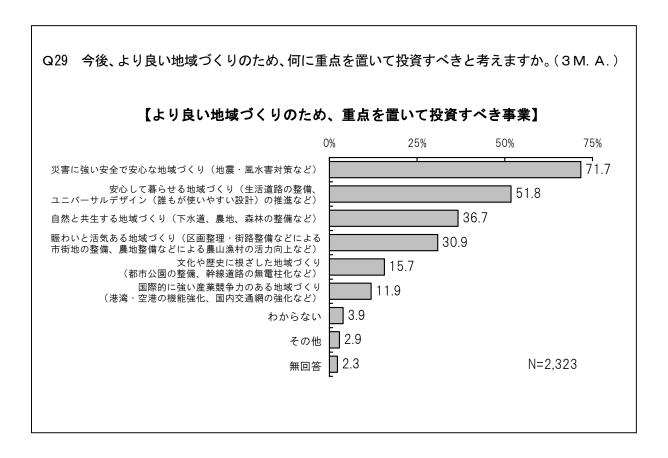
【(図6-1) 今後の社会資本整備のあり方 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】



2 より良い地域づくりのため、重点を置いて投資すべき事業

より良い地域づくりのために投資すべき事業は

1位「災害に強い安全で安心な地域づくり」、2位「安心して暮らせる地域づくり」



より良い地域づくりのため、重点を置いて投資すべき事業については、「災害に強い安全で安心な地域づくり(地震・風水害対策など)」と回答した人の割合が 71.7%と約7割に達し最も高く、次いで「安心して暮らせる地域づくり(生活道路の整備、ユニバーサルデザイン(誰もが使いやすい設計)の推進など)」が 51.8%、「自然と共生する地域づくり(下水道、農地、森林の整備など)」が 36.7%などとなっている。

[属性による比較] (図 6-2、表 6-1、表 6-2)

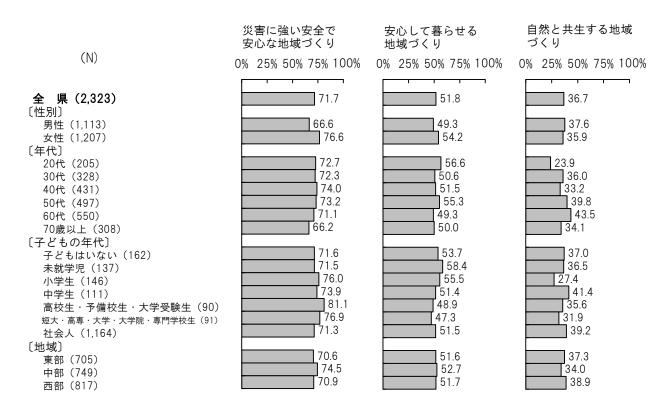
性別にみると、『男性』において、「文化や歴史に根ざした地域づくり」(18.5%)、「国際的に強い産業競争力のある地域づくり」(14.8%)と回答した人の割合が、『女性』を5ポイント以上上回っている。また、「災害に強い安全で安心な地域づくり」は、『女性』において76.6%と、『男性』(66.6%)を10.0ポイント上回っている。

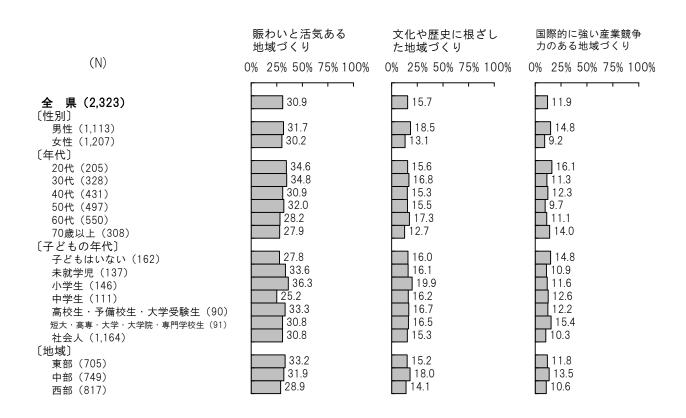
年代別にみると、「安心して暮らせる地域づくり」が、『20 代』(56.6%)、『50 代』(55.3%) において高く、「自然と共生する地域づくり」は、『50 代』(39.8%)、『60 代』(43.5%) において高くなっている。また、「賑わいと活気ある地域づくり」は、『60 代』以上において3割を下回っている。

子どもの年代別にみると、「災害に強い安全で安心な地域づくり」が、『高校生・予備校生・大学受験生』において81.1%と最も高く、「安心して暮らせる地域づくり」は、『高校生・予備校生・大学受験生』(48.9%)、『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』(47.3%)において半数を下回っている。また、「自然と共生する地域づくり」は、『小学生』(27.4%)、『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』(31.9%)において低く、「賑わいと活気ある地域づくり」は、『子どもはいない』(27.8%)、『中学生』(25.2%)において低くなっている。

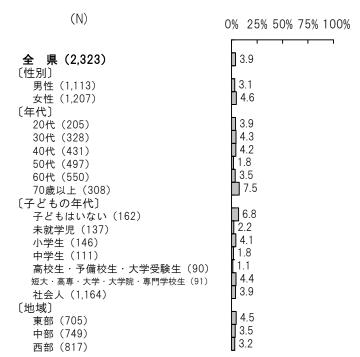
地域別では、大きな差はみられない。

【(図6-2) より良い地域づくりのため、重点を置いて投資すべき事業 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】





わからない



【(表6-1) より良い地域づくりのため、重点を置いて投資すべき事業 性別、性・年代別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
	全県	2.323	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づく り	自然と共生する地域づくり	賑わいと活気ある地域づ くり	文化や歴史に根ざした地 域づくり
		l '	71.7	51.8	36.7	30.9	15.7
	男性	1,113	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づく り	自然と共生する地域づくり	賑わいと活気ある地域づ くり	文化や歴史に根ざした地域づくり
性			66.6	49.3	37.6	31.7	18.5
別	女性	1,207	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づく り	自然と共生する地域づくり	賑わいと活気ある地域づ くり	文化や歴史に根ざした地 域づくり
			76.6	54.2	35.9		
	20代	95	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づく り	(4)	自然と共生する地域づくり	域づくり
			63.2	51.6		21.1	20.0
44.	30代	144	地域づくり	Ŋ	くり	自然と共生する地域づくり	域づくり
性			62.5	49.3	41.0	37.5	
年	40代	205	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づくり	自然と共生する地域づくり	(9	文化や歴史に根ざした地域づくり
代			68.3	46.8	34.1	26.3	
男性	50代	238	地域づくり	安心して暮らせる地域づく り 52.9	目然と共生する地域づくり	版わいと活気める地域ワ くり 33.2	域づくり
III.	60ft		67.6	52.9 安心して暮らせる地域づく			
		287	地域づくり	IJ		くり	域づくり
			66.6	47.7	43.9	28.6	
	70歳以上	144	災害に強い安全で安心な 地域づくり 68.8	安心して暮らせる地域づく り 48.6	自然と共生する地域・つくり	脈わいと活気める地域で くり 27.8	のある地域づくり
				安心して暮らせる地域づく			
	20代	110	地域づくり 80.9	り 60.9	(1)	日然C共主する地域 5へ9 26.4	のある地域づくり
			災害に強い安全で安心な		自然と共生する地域づくり		文化や歴史に根ざした地
性	30代	184	大告に強い 女主 で女心な 地域づくり 79.9	り 51.6	日然C共主する地域 5へ9 34.8	(別は1)で、これ メ(の) の 地域 フ くり 29.9	域づくり
II.			災害に強い安全で安心な	安心して暮らせる地域づく		自然と共生する地域づくり	
年代	40代	226	火告に強い女主で女心な 地域づくり 79.2	り 55.8	別がたっている。	日然と共主する地域 フヘッ	域づくり
				安心して暮らせる地域づく			
女性	50代	258	地域づくり	9		(9	域づくり
II.		-	78.3	57.4 安心して暮らせる地域づく	38.4	30.6	
	60代	263	地域づくり	IJ		くり	域づくり
		 	76.0	51.0 中 2.1 元 英 2.11 7 地 村 ご 4	43.0	27.8	
	70歳以上	164	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づく り		くり	域づくり
			64.0	51.2	33.5	28.0	11.0

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

【(表6-2) より良い地域づくりのため、重点を置いて投資すべき事業 子どもの年代別、住宅環境別、地域別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
	子どもはいない	162	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づく り	自然と共生する地域づくり	賑わいと活気ある地域づ くり	文化や歴史に根ざした地 域づくり
				53.7 安心して暮らせる地域づく	37.0 自然と共生する地域づくり		文化や歴史に根ざした地
	未就学児	137	地域づくり 71.5	58.4	36.5	33.6	
子	小学生	146	災害に強い安全で安心な 地域づくり 760	安心して暮らせる地域づく り 55.5	賑わいと活気ある地域づ くり 36.3	目然と共生する地域づくり 27.4	文化や歴史に根ざした地 域づくり 19.9
ک 4	中学生	111	7 0.0	安心して暮らせる地域づく り			1010
の年	高校生・		73.9 災害に強い安全で安心な	51.4 安心して暮らせる地域づく	41.4 白然と共生する地域づくり	25.2 賑わいと活気ある地域づ	16.2 文化や歴史に規ざした地
代	予備校生· 大学受験生	90	地域づくり 81.1	ار ا ا ا	35.6	33.3	域づくり 16.7
	短大·高専· 大学·大学院· 専門学校生	91	災害に強い安全で安心な 地域づくり 76.9	安心して暮らせる地域づくり 47.3	自然と共生する地域づくり 31.9	賑わいと活気ある地域づ くり 30.8	域づくり
	社会人	1,164	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づく り	自然と共生する地域づくり	賑わいと活気ある地域づ くり	文化や歴史に根ざした地 域づくり
	住宅地域	1,606	地域づくり	51.5 安心して暮らせる地域づく り		くり	文化や歴史に根ざした地 域づくり
	商業地域	130	地域づくり	53.7 安心して暮らせる地域づく り	くり		文化や歴史に根ざした地 域づくり
住宅	工業地域	56	地域づくり	43.1 安心して暮らせる地域づく り	38.5 自然と共生する地域づくり 30.4	27.7 賑わいと活気ある地域づ くり 28.6	域づくり
環境	農漁業地域	251	地域づくり	51.8 安心して暮らせる地域づく り	自然と共生する地域づくり	賑わいと活気ある地域づ くり	国際的に強い産業競争力 のある地域づくり
	山間地域	166	68.1 災害に強い安全で安心な 地域づくり 71.7	51.0 自然と共生する地域づくり 52.4	45.0 安心して暮らせる地域づく り 45.2	服わいと活気ある地域づ くり 30.1	13.5 文化や歴史に根ざした地 域づくり
	その他	14		安心して暮らせる地域づくり 50.0			域づくり
	東部	705	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づく り			文化や歴史に根ざした地 域づくり
	中部	749	地域づくり	51.6 安心して暮らせる地域づく り	自然と共生する地域づくり	賑わいと活気ある地域づ くり	文化や歴史に根ざした地 域づくり
地域	西部	817	74.5 災害に強い安全で安心な 地域づくり 70.9	52.7 安心して暮らせる地域づく り		くり	文化や歴史に根ざした地 域づくり
	(静岡市)	(463)	70.0	<u>51.7</u> 安心して暮らせる地域づく り 53.8	服わいと活気ある地域づ くり 32.2	28.9 自然と共生する地域づくり 29.6	文化や歴史に根ざした地 域づくり
	(浜松市)	(481)	災害に強い安全で安心な 地域づくり	安心して暮らせる地域づく り	自然と共生する地域づくり	賑わいと活気ある地域づくり	文化や歴史に根ざした地 域づくり
			70.1	52.6	38.9	27.9	16.4

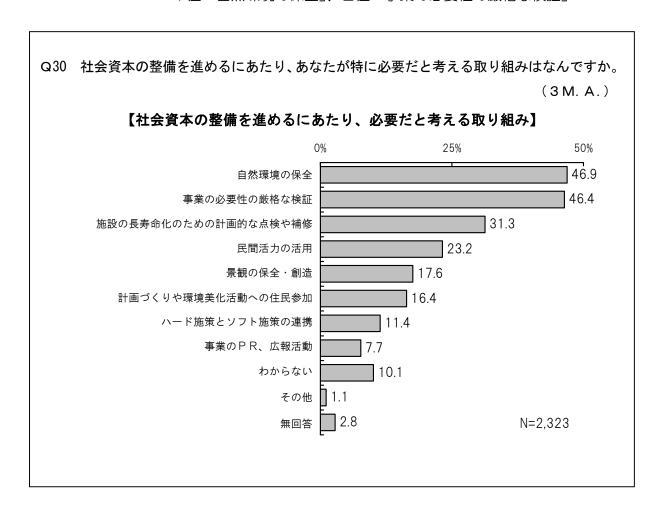
(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

地域内の「中部」は静岡市を、「西部」は浜松市を、それぞれ含めた数字である

3 社会資本の整備を進めるにあたり、必要だと考える取り組み

-- 社会資本の整備を進めるにあたり必要な取り組みは

1位「自然環境の保全」、2位「事業の必要性の厳格な検証」



社会資本の整備を進めるにあたり、必要だと考える取り組みについては、「自然環境の保全」と回答した人の割合が 46.9%で最も高く、次いで「事業の必要性の厳格な検証」が 46.4%、「施設の長寿命化のための計画的な点検や補修」が 31.3%などとなっている。

[属性による比較] (図 6-3、表 6-3、表 6-4)

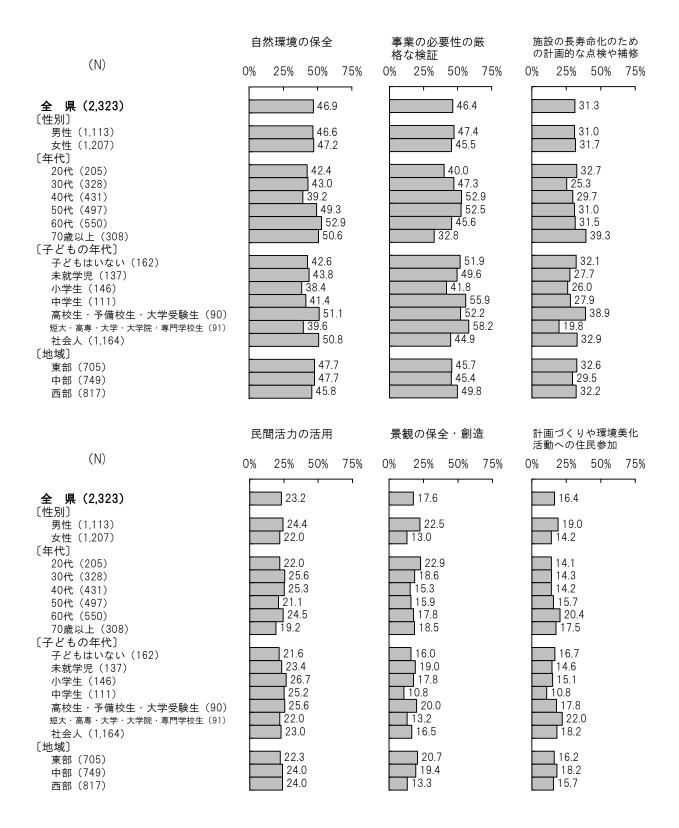
性別にみると、『男性』において、「景観の保全・創造」(22.5%)、「ハード施策とソフト施策の連携」(14.5%)と回答した人の割合が、『女性』を5ポイント上回っている。また、「わからない」は、『女性』において12.7%と、『男性』(7.3%)を5.4ポイント上回っている。

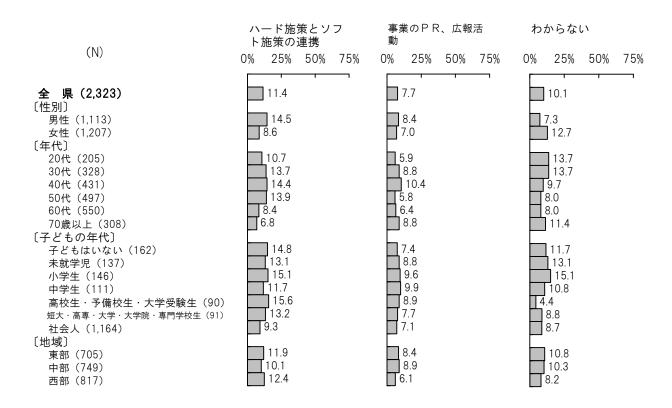
年代別にみると、「自然環境の保全」が、『50 代』以上において高くなっている。また、「事業の必要性の厳格な検証」は、『40 代』(52.9%)、『50 代』(52.5%) において半数を超えているのに対し、『70 歳以上』においては 32.8%と低くなっている。「施設の長寿命化のための計画的な点検や補修」は、『70 歳以上』において 39.3%と高く、「景観の保全・創造」は、『20 代』において 22.9%と高くなっている。「ハード施策とソフト施策の連携」は、『60 代』以上において 1割を下回っている。

子どもの年代別にみると、「自然環境の保全」が、『高校生・予備校生・大学受験生』(51.1%)、『社会人』(50.8%) において半数を超えて高く、「事業の必要性の厳格な検証」は、『子どもはいない』(51.9%)、『中学生』(55.9%)、『高校生・予備校生・大学受験生』(52.2%)、『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』(58.2%) において半数を超えている。「施設の長寿命化のための計画的な点検や補修」は、『子どもはいない』(32.1%)、『高校生・予備校生・大学受験生』(38.9%)、『社会人』(32.9%) において高くなっている。

地域別にみると、「景観の保全・創造」が、『西部』において 13.3%と、『東部』(20.7%)、『中部』(19.4%) を 6 ポイント以上下回っている。

【(図6-3) 社会資本の整備を進めるにあたり、必要だと考える取り組み 性別、年代別、子どもの年代別、地域別】





【(表6-3) 社会資本の整備を進めるにあたり、必要だと考える取り組み 性別、性・年代別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
			自然環境の保全		施設の長寿命化のための	民間活力の活用	景観の保全・創造
	全県	2,323		証	計画的な点検や補修		
			46.9				17.6
	ED 144	4 440	事業の必要性の厳格な検	目然環境の保全	施設の長寿命化のための	民間活力の活用	景観の保全・創造
性	男性	1,113	部上 47.4	46.6	計画的な点検や補修 31.0	24.4	22.5
別			47.4 自然環境の保全		施設の長寿命化のための		22.5 計画づくりや環境美化活
233	女性	1.207	ロ然味児の休主	証	計画的な点検や補修	以间泊力の沿角	動への住民参加
	X 11	1,207	47.2	45.5	31.7	22.0	
			自然環境の保全	事業の必要性の厳格な検	景観の保全・創造	施設の長寿命化のための	
	20代	95		証		計画的な点検や補修	
			42.1	37.9			
	/15		事業の必要性の厳格な検	自然環境の保全	施設の長寿命化のための	民間活力の活用	景観の保全・創造
44.	30代	144	証		計画的な点検や補修		
性			50.0 事業の必要性の厳格な検	42.4 白鮮理培の保合	26.4 施設の長寿命化のための	25.7	22.2 ハード施策とソフト施策の
年	40代	205	事業の必要性の取俗な快 証	日然環境の休主	計画的な点検や補修	氏间沿力の沿用	連携
代	4010	200	ыш. 56.1	39.5		24.4	
			事業の必要性の厳格な検		施設の長寿命化のための		景観の保全・創造
男	50代	238	証	- M. M. 20 - 4 P	計画的な点検や補修		XXXII 1112
性			50.4	47.1	28.6	21.8	21.0
\sim	60代		自然環境の保全		施設の長寿命化のための	民間活力の活用	景観の保全・創造
		287		証	計画的な点検や補修		
			53.3	47.0		28.9	
	70歳以上	144	自然環境の保全	施設の長寿命化のための 計画的な点検や補修	事業の必要性の厳格な検 証	京観の保全・剧道	民間活力の活用
	70脉以上	144	50.0		34.7	24.3	20.1
			自然環境の保全		施設の長寿命化のための		わからない
	20代	110	II MONOGO PRIL	証	計画的な点検や補修	2012/12/23/27/13	1,7,0 3,00
			42.7	41.8	35.5		
			事業の必要性の厳格な検	自然環境の保全	民間活力の活用	施設の長寿命化のための	わからない
	30代	184	証			計画的な点検や補修	
性			45.1	43.5			
·	40代	226	事業の必要性の厳格な検	目然環境の保全	施設の長寿命化のための 計画的な点検や補修	民間活力の活用	景観の保全・創造
年代	401°C	220	証 50.0	38.9		26.1	13.7
10			事業の必要性の厳格な検		施設の長寿命化のための		ハード施策とソフト施策の
女	50代	258	事業の必安性の政府な快 証	日然環境の休主	計画的な点検や補修	氏间泊力の沿用	連携
性	5514		54.3	51.2		20.5	
			自然環境の保全		施設の長寿命化のための		計画づくりや環境美化活
	60代	263		証	計画的な点検や補修		動への住民参加
			52.5		31.9		
			自然環境の保全		事業の必要性の厳格な検	民間活力の活用	計画づくりや環境美化活
	70歳以上	164		計画的な点検や補修	証		動への住民参加
			51.2	36.0	31.1	18.3	17.1

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

【(表6-4) 社会資本の整備を進めるにあたり、必要だと考える取り組み 子どもの年代別、住宅環境別、地域別】

子どもはいない 162 証 51.9 42.6 計画的な点検や補修 32.1 21.6 動への住居 32.1 未就学児 137 事業の必要性の厳格な検 証 自然環境の保全 計画的な点検や補修 43.8 施設の長寿命化のための 計画的な点検や補修 計画的な点検や補修 計画的な点検や補修 計画的な点検や補修 計画的な点検や補修 計画的な点検や補修 23.4 小学生 146 41.8 B、環境の保全 証 B、関活力の活用 計画的な点検や補修 26.7 施設の長寿命化のための 計画的な点検や補修 26.7 景観の保全 計画的な点検や補修 注動的な点検や補修 中学生 111 事業の必要性の厳格な検 証券 111 施設の長寿命化のための 計画的な点検や補修 計画的な点検や補修 大ード施策 連携	16.7 È•創造 19.0
51.9 42.6 32.1 21.6 21.6	16.7 È•創造 19.0 È•創造
137 事業の必要性の厳格な検 自然環境の保全 施設の長寿命化のための 民間活力の活用 景観の保全 計画的な点検や補修 27.7 23.4	È•創造 19.0 È•創造 17.8
子どものの学生の単生の単生の単生の単生の単生の単生の単生の単生の単生の単生の単生の単生の単生	È•創造 17.8
子どものの学生 146 事業の必要性の厳格な検 自然環境の保全 民間活力の活用	È•創造 17.8
の サチェ 111 証 11 11 11 11 11 1	
の サチェ 111 証 11 11 11 11 11 1	とソフト麻羊の・
左 55.9 41.4 27.9 25.2	
年 古枝片。 古巻の以西州の労牧な役(白鮮理経のほう 牧乳の長ま会仏のための 日間ズナのズ田 見知のほ	11.7
予備校生・ 90 証 計画的な点検や補修	
	20.0 手命化のための
大学・大学院・ 91 証 東門学校生 58.2 39.6 22.0	
	わ や環境美化活
社会人 1,164 証 計画的な点検や補修 動への住民 50.8 44.9 32.9 23.0	
自然環境の保全事業の必要性の厳格な検し施設の長寿命化のための日間活力の活用 景観の保会	
住宅地域 1,606 証 計画的な点検や補修	
46.6 46.0 31.6 23.8	17.6
事業の必要性の厳格な検 自然環境の保全 施設の長寿命化のための 民間活力の活用 景観の保金 計画的な点検や補修	
53.1 40.0 29.2 26.2 26.2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	17.7 や環境美化活
計画的な方検や補格	
仕	
7	17.9 や環境美化活
場 農漁業地域 251 証 計画的な点検や補修 動への住耳	尼参加
50.6 49.4 34.7 23.9	17.5
自然環境の保全 事業の必要性の厳格な検 施設の長寿命化のための 景観の保全・創造 民間活力の 計画的な点検や補修)沽用
53.6 44.6 27.1 25.9	19.3
事業の必要性の厳格な検 自然環境の保全 計画づくりや環境美化活動への住民参加 施設の長男	手命化のための
その他 14 証	
64.3 50.0 28.6	21.4
車部 1705 自然環境の保全 事業の必要性の厳格な検 施設の長寿命化のための 民間活力の活用 景観の保金 計画的な点検や補修 計画的な点検や補修	≛⁼剧道
47.7 45.7 32.6 22.3	20.7
中部 749 自然環境の保全 事業の必要性の厳格な検 施設の長寿命化のための 民間活力の活用 景観の保金 計画的な点検や補修	
47.77 45.4 29.5 24.0	19.4
¹ 西部 817 証 計画的な点検や補修 動への住居	
49.8 45.8 32.2 24.0	15.7
自然環境の保全 事業の必要性の厳格な検 施設の長寿命化のための 民間活力の活用 景観の保金 計画的な点検や補修	
46.4 45.8 30.7 26.3	19.4
事業の必要性の厳格な検 自然環境の保全 施設の長寿命化のための 民間活力の活用 景観の保金 (浜松市) (481) 証 計画的な点検や補修	
48.4 45.5 28.5 26.2	15.4

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

地域内の「中部」は静岡市を、「西部」は浜松市を、それぞれ含めた数字である

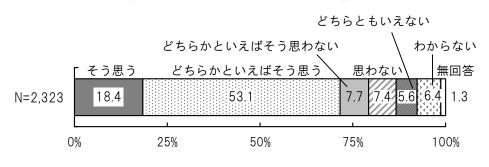
第7章 ユニバーサルデザインに関する意識

1 誰もが暮らしやすいまちづくり

-- 誰もが暮らしやすいまちづくりは進んでいると「思う」人は 71.5% ----

Q31 あなたの身の回りでは、公共施設(市民ホール、図書館、公園、病院など)へのスロープや多機能トイレの設置、鉄道駅へのエレベーターやエスカレーターの整備、まちや建物内での分かりやすい案内表示など、10年前と比べて、誰もが暮らしやすいまちづくりが進んでいると思いますか。

【誰もが暮らしやすいまちづくり】



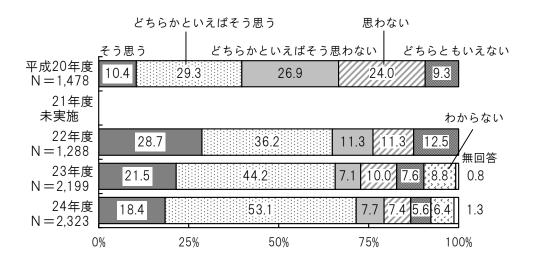
誰もが暮らしやすいまちづくりについては、「どちらかといえばそう思う」人の割合が53.1%と半数を超えて最も高く、次いで「そう思う」が18.4%、「どちらかといえばそう思わない」が7.7%などとなっている。「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた71.5%が誰もが暮らしやすいまちづくりが進んでいると思うと回答し、「思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた15.1%は誰もが暮らしやすいまちづくりが進んでいると思わないと回答している。

[過去の調査との比較] (図 7-1)

平成 20 年度以降の推移でみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた 割合が、高くなる傾向にあり、平成 24 年度においては 7 割を超えている。

前年度と比較すると、「どちらかといえばそう思う」が8.9ポイント高くなっている。

【(図7-1) 誰もが暮らしやすいまちづくり 経年比較】



[属性による比較] (図 7-2)

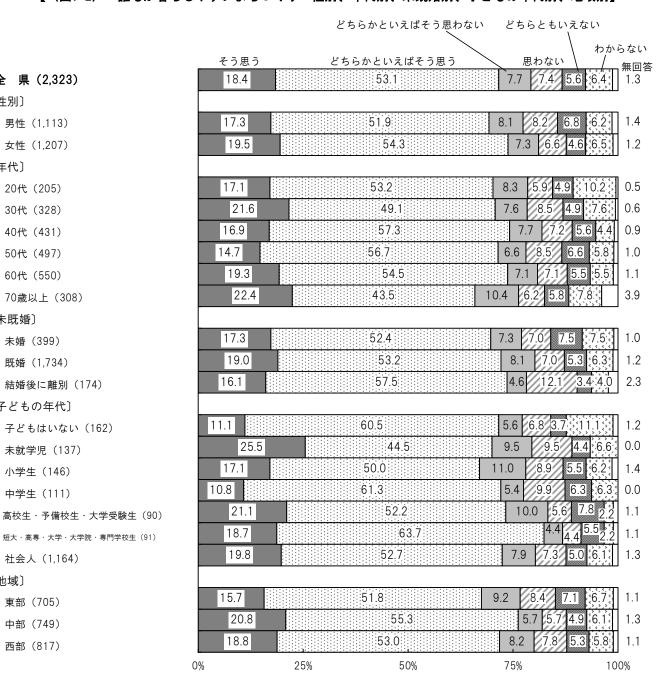
性別、未既婚別では、大きな差はみられない。

年代別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、『70歳以 上』において65.9%と7割を下回っている。

子どもの年代別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、 『短大・高専・大学・大学院・専門学校生』において82.4%と8割を超えている。

地域別にみると、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が、『中部』 において 76.1% と高くなっているのに対し、『東部』においては 67.5% と 7割を下回っている。

誰もが暮らしやすいまちづくり 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、地域別】 【(図7-2)



全 県 (2,323)

男性(1,113)

女性(1,207)

20代 (205)

30代 (328)

40代 (431) 50代 (497)

60代 (550)

未婚 (399)

既婚(1,734)

[子どもの年代]

結婚後に離別(174)

子どもはいない(162)

短大・高専・大学・大学院・専門学校生(91)

未就学児(137)

小学生(146)

中学生(111)

社会人(1,164)

東部 (705)

中部 (749)

西部 (817)

[地域]

[未既婚]

70歳以上(308)

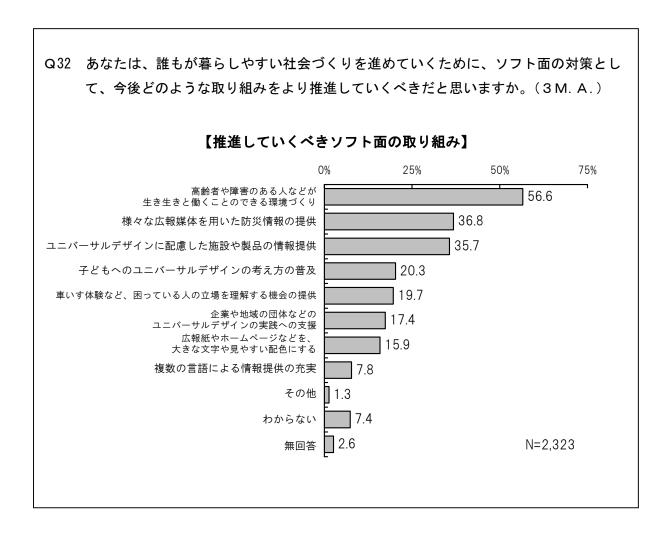
〔性別〕

[年代]

2 推進していくべきソフト面の取り組み

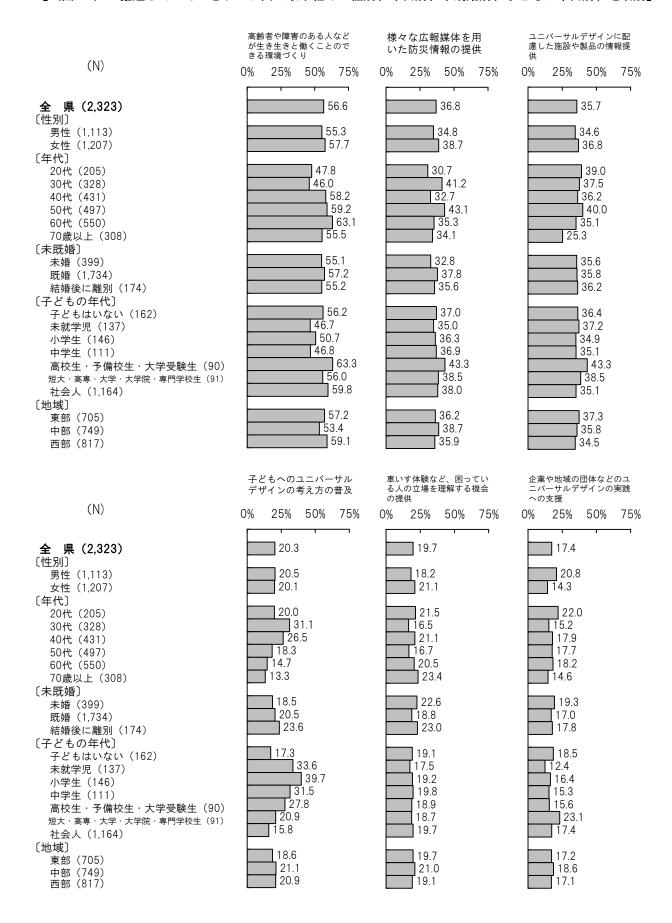
推進していくべきソフト面の取り組みは

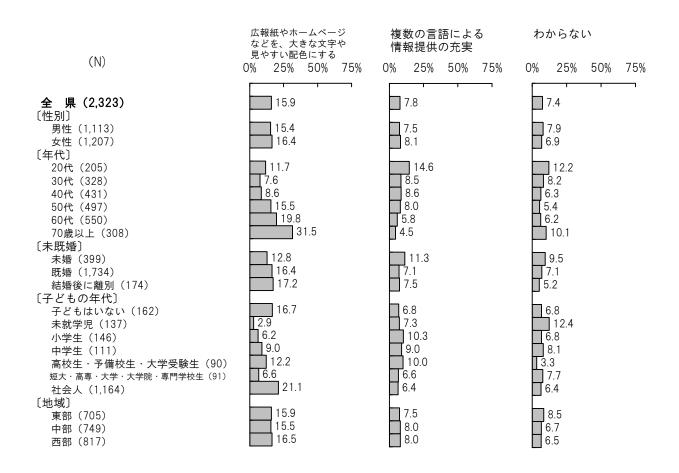
「高齢者や障害のある人などが生き生きと働くことのできる環境づくり」が 56.6%



推進していくべきソフト面の取り組みについては、「高齢者や障害のある人などが生き生きと働くことのできる環境づくり」と回答した人の割合が56.6%と半数を超えて最も高く、次いで「様々な広報媒体を用いた防災情報の提供」が36.8%、「ユニバーサルデザインに配慮した施設や製品の情報提供」が35.7%などとなっている。

【(図7-3) 推進していくべきソフト面の取り組み 性別、年代別、未既婚別、子どもの年代別、地域別】





[属性による比較] (図 7-3、表 7-1、表 7-2)

性別にみると、「企業や地域の団体などのユニバーサルデザインの実践への支援」と回答した 人の割合が、『男性』において 20.8%と、『女性』(14.3%) を 6.5 ポイント上回っている。

年代別にみると、「高齢者や障害のある人などが生き生きと働くことのできる環境づくり」が、『40代』以上において半数を超えて高く、『60代』においては 63.1%と 6割を超えている。「様々な広報媒体を用いた防災情報の提供」は、『30代』(41.2%)、『50代』(43.1%) において 4割を超えている。「ユニバーサルデザインに配慮した施設や製品の情報提供」は、『70歳以上』において 25.3%と低く、「子どもへのユニバーサルデザインの考え方の普及」は、『30代』において 31.1%と最も高くなっている。「企業や地域の団体などのユニバーサルデザインの実践への支援」は、『20代』において 22.0%と 2割を超え、「広報紙やホームページなどを、大きな文字や見やすい配色にする」は、『70歳以上』において 31.5%と高くなっている。

未既婚別にみると、「子どもへのユニバーサルデザインの考え方の普及」が、『結婚後に離別』 において23.6%と、『未婚』(18.5%)を5.1ポイント上回っている。

子どもの年代別にみると、「子どもへのユニバーサルデザインの考え方の普及」が、『未就学児』以降『中学生』までにおいて、3割を超えている。

地域別にみると、「高齢者や障害のある人などが生き生きと働くことのできる環境づくり」が、 『中部』において53.4%と、『西部』(59.1%)を5.7ポイント下回っている。

【(表7-1) 推進していくべきソフト面の取り組み 性別、性・年代別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
	全県	2,323	どが生き生きと働くことの できる環境づくり	様々な広報媒体を用いた 防災情報の提供	報提供	子どもへのユニバーサル デザインの考え方の普及	機会の提供
性	男性	1,113		36.8 様々な広報媒体を用いた 防災情報の提供 34.8	35.7 ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 34.6	20.3 企業や地域の団体などの ユニバーサルデザインの 実践への支援 20.8	子どもへのユニバーサル
別	女性	1,207		様々な広報媒体を用いた	ユニバーサルデザインに	車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供	子どもへのユニバーサル
	20代	95	ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 40.0	高齢者や障害のある人などが生き生きと働くことのできる環境づくり 38.9	企業や地域の団体などの ユニバーサルデザインの 実践への支援 26.3	様々な広報媒体を用いた 防災情報の提供 24.2	子どもへのユニバーサル デザインの考え方の普及 23.2
	30代	144		様々な広報媒体を用いた 防災情報の提供 42.4		子どもへのユニバーサル デザインの考え方の普及 31.3	企業や地域の団体などの ユニバーサルデザインの 実践への支援 17.4
生・年代	40代	205	高齢者や障害のある人などが生き生きと働くことのできる環境づくり 57.6	ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 32.7		子どもへのユニバーサル デザインの考え方の普及 27.8	車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供 23.4
男性)	50代	238	高齢者や障害のある人な	様々な広報媒体を用いた 防災情報の提供 37.8	ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 34.9	子どもへのユニバーサル デザインの考え方の普及 22.3	企業や地域の団体などの ユニバーサルデザインの 実践への支援
	60代	287	高齢者や障害のある人な どが生き生きと働くことの できる環境づくり 59.9	ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 37.3	様々な広報媒体を用いた 防災情報の提供 35.9	実践への支援	車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供 17.8
	70歳以上	144	高齢者や障害のある人な	様々な広報媒体を用いた 防災情報の提供 36.1		ユニバーサルデザインに	車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供 20.8
	20代	110	高齢者や障害のある人な		様々な広報媒体を用いた	車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供 21.8	企業や地域の団体などの ユニバーサルデザインの 実践への支援 18.2
	30代	184	高齢者や障害のある人な どが生き生きと働くことの できる環境づくり 45.7		ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 39.7	子どもへのユニバーサル	車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供 19.0
性 年 代	40代	226	高齢者や障害のある人な どが生き生きと働くことの できる環境づくり 58.8	ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 39.4		子どもへのユニバーサル デザインの考え方の普及 25.2	車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供 19.0
(女性)	50代	258	高齢者や障害のある人な どが生き生きと働くことの できる環境づくり 62.0	様々な広報媒体を用いた 防災情報の提供 48.1	ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 45.0	車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供 18.6	広報紙やホームページなどを、大きな文字や見やすい配色にする
	60代	263		様々な広報媒体を用いた 防災情報の提供 34.6	ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 32.7	車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供 23.6	広報紙やホームページなどを、大きな文字や見やすい配色にする 23.2
	70歳以上	164	高齢者や障害のある人な どが生き生きと働くことの できる環境づくり 50.0	広報紙やホームページなど い配色にする 様々な広報媒体を用いた「		車いす体験など、困って いる人の立場を理解する 機会の提供 25.6	ユニバーサルデザインに 配慮した施設や製品の情 報提供 23.2

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

【(表7-2) 推進していくべきソフト面の取り組み 子どもの年代別、住宅環境別、地域別】

		N	1位	2位	3位	4位	5位
		IN		様々な広報媒体を用いた		車いす体験など、困って	企業や地域の団体などの
			どが生き生きと働くことの			いる人の立場を理解する	
	子どもはいない	162	できる環境づくり	防炎情報 50 延尺	報提供	機会の提供	実践への支援
			56.2	37.0	36.4	19.1	
					様々な広報媒体を用いた	子どもへのユニバーサル	車いす体験など、困って
				配慮した施設や製品の情			いる人の立場を理解する
	未就学児	137	できる環境づくり	報提供	100000	7 12 10 13 10 13 10 12 12	機会の提供
			46.7	37.2	35.0	33.6	
					様々な広報媒体を用いた		車いす体験など、困って
	1. 226 14		どが生き生きと働くことの		防災情報の提供	配慮した施設や製品の情	いる人の立場を理解する
	小学生	146	できる環境づくり			報提供	機会の提供
_			50.7	39.7	36.3	34.9	19.2
子			高齢者や障害のある人な	様々な広報媒体を用いた	ユニバーサルデザインに	子どもへのユニバーサル	車いす体験など、困って
كُّ ŧ	中带生	111	どが生き生きと働くことの	防災情報の提供	配慮した施設や製品の情	デザインの考え方の普及	いる人の立場を理解する
o O	中学生	111	できる環境づくり		報提供		機会の提供
年			46.8	36.9	35.1	31.5	
代					己慮した施設や製品の情報		車いす体験など、困って
	高校生•		どが生き生きと働くことの	提供		デザインの考え方の普及	いる人の立場を理解する
	予備校生・	90	できる環境づくり	様々な広報媒体を用いた	防災情報の提供		機会の提供
	大学受験生						
			63.3		43.3	27.8	
	短大・高専・		高齢者や障害のある人な		己慮した施設や製品の情報		
	大学・大学院・	91		提供	サ巛棒却の担単		デザインの考え方の普及
	専門学校生		できる環境づくり	様々な広報媒体を用いた「		実践への支援	
			56.0 京齢者の時実のもるした	┃ ┃様々な広報媒体を用いた	38.5 フェバーサルデザ <i>ハコ</i>	23.1 広報紙やホームページな	20.9 車いす体験など、困って
				防災情報の提供	ユーハーザルデザインに 配慮した施設や製品の情	どを、大きな文字や見や	単いり体験など、困っている人の立場を理解する
	社会人	1,164	できる環境づくり	の火情報の提供	配慮した他設や表面の情 報提供	すい配色にする	機会の提供
			59.8	38.0	35.1	9 い配色にする	(成去の徒代 19.7
						子どもへのユニバーサル	車いす体験など、困って
				配慮した施設や製品の情			いる人の立場を理解する
	住宅地域	1,606	できる環境づくり	報提供	の久情報の近点	7 7 1 2 00 号元为 00 目及	機会の提供
			56.8	36.5	36.2	21.2	
					様々な広報媒体を用いた		
	商業地域			配慮した施設や製品の情			デザインの考え方の普及
		130	できる環境づくり	報提供	NO THE TRUE SECTION	実践への支援	, , , , , , , , , , , , , , , , ,
			50.0		35.4	20.8	17.7
			高齢者や障害のある人な	様々な広報媒体を用いた			広報紙やホームページな
	工業地域		どが生き生きと働くことの	防災情報の提供	いる人の立場を理解する	配慮した施設や製品の情	どを、大きな文字や見や
		56	できる環境づくり		機会の提供	報提供	すい配色にする
住			48.2	44.6	28.6	23.2	19.6
宅				様々な広報媒体を用いた		広報紙やホームページな	企業や地域の団体などの
環	農漁業地域	251		防災情報の提供		どを、大きな文字や見や	ユニバーサルデザインの
境	TE MILACIONA		できる環境づくり		報提供	すい配色にする	実践への支援
			62.2	42.2	35.1	19.5	
				様々な広報媒体を用いた		車いす体験など、困ってい	る人の立場を埋解する機
	11188 +14 +12	100	どが生き生きと働くことの できる環境づくり	防災情報の提供	配慮した施設や製品の情報提供	会の提供 子どもへのユニバーサルラ	ごぜん。の老さ士の並み
	山間地域	166	できる環境 ブマッ		*************************************	子ともへのユーハーサル・	アザインの考え方の音及
			53.6	37.3	31.3		20.5
			高齢者や障害のある人な			L 記慮した施設や製品の情報	
				いる人の立場を理解する		<u>に感じた施設で表品の情報</u> ごを、大きな文字や見やすし	
	その他	14	できる環境づくり	機会の提供	様々な広報媒体を用いた		
	, , , ,	'	2		子どもへのユニバーサルフ		
			78.6	50.0			21.4
					様々な広報媒体を用いた	車いす体験など、困って	子どもへのユニバーサル
	東部	705	どが生き生きと働くことの		防災情報の提供	いる人の立場を理解する	デザインの考え方の普及
	木叩	700	できる環境づくり	報提供		機会の提供	
			57.2		36.2		
					ユニバーサルデザインに		
	中部	749	どが生き生きと働くことの	防災情報の提供		デザインの考え方の普及	
			できる環境づくり		報提供		機会の提供
			53.4		35.8	21.1	
				様々な広報媒体を用いた		子どもへのユニバーサルニザム・の老さまの美な	
地	西部	817	どが生き生きと働くことの できる環境づくり		配慮した施設や製品の情報提供	デザインの考え方の普及	いる人の立場を埋解する 機会の提供
域			じさる環境 つくり 59.1	35.9	報徒快 34.5	20.9	
				様々な広報媒体を用いた		車いす体験など、困ってい	
			同断句 や障害のある人な どが生き生きと働くことの		配慮した施設や製品の情		シハツユ物で生肝する版
	(静岡市)	(463)	できる環境づくり	アノント ロコスマン 大色 アス	乱慮した心故で表品の情 報提供	子どもへのユニバーサルラ	デザインの考え方の普及
	(6) (4)	(.50)	0-24-20-17		IN ME IN	1.00 0.4	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
			52.9	38.7	35.4		22.2
					ユニバーサルデザインに	子どもへのユニバーサル	
	(2E4n+)	(404)	どが生き生きと働くことの			デザインの考え方の普及	
	(浜松市)	(481)	できる環境づくり		報提供	,	機会の提供
			61.1	36.0		20.2	

(注) は、全県よりも10ポイント以上高いもの

地域内の「中部」は静岡市を、「西部」は浜松市を、それぞれ含めた数字である

Q1 お宅の暮らし向きは、去年の今頃とくらべて楽になっていますか、苦しくなっていますか、同じようなものですか。

Q1 去年との暮	らし向きの比較	調査数	楽になっている	同じようなもの	苦しくなっている	わからない	無回答
	全県	2, 323	2.3	46.8	44. 7	2. 1	4. 1
性	男性	1, 113	1.9	46.6	45. 1	2.0	4. 4
別	女性	1, 207	2.7	47. 1	44. 2	2. 2	3. 9
	20代	205	6.8	54.6	29. 3	6.8	2. 4
	30代	328	3.7	43.6	44.5	3.0	5. 2
	40代	431	2.1	43.2	51.3	1. 2	2.3
年 代	50代	497	2.4	43.7	49. 1	0.8	4.0
'	60代	550	0.9	49. 1	44. 9	0.9	4. 2
	70歳以上	308	0.3	51.3	38. 0	3.6	6.8
	60歳以上計	858	0.7	49. 9	42.4	1. 9	5. 1
	男性小計	1, 113	1.9	46.6	45. 1	2.0	4. 4
	男性 20代	95	4.2	51.6	30. 5	9.5	4. 2
	男性 30代	144	2.1	47. 9	41.0	3. 5	5. 6
	男性 40代	205	2.9	42.0	50. 2	1.0	3. 9
	男性 50代	238	2.5	44. 5	49. 6	0.0	3. 4
	男性 60代	287	0.7	47.0	47. 4	0. 7	4. 2
性	男性 70歳以上	144	0.0	51.4	39. 6	2.8	6. 3
· <u>+</u>	男性 60歳以上計	431	0.5	48.5	44.8	1.4	4. 9
年 代	女性小計	1, 207	2.7	47. 1	44. 2	2. 2	3. 9
, ,	女性 20代	110	9. 1	57. 3	28. 2	4. 5	0. 9
	女性 30代	184	4.9	40. 2	47. 3	2. 7	4. 9
	女性 40代	226	1.3	44. 2	52. 2	1. 3	0. 9
	女性 50代	258	2.3	43. 0	48. 4	1.6	4. 7
	女性 60代	263	1.1	51.3	42. 2	1. 1	4. 2
	女性 70歳以上	164	0.6	51. 2	36.6	4. 3	7. 3
<u> </u>	女性 60歳以上計	427 399	0.9	51.3	40. 0 38. 3	2. 3	5. 4 3. 8
未 既	未婚 既婚	1, 734	4. 0 2. 1	48. 6 47. 0	45. 8	1.3	3. 8
婚	結婚後に離別	174	0.0	43. 1	44. 8	2. 3	9. 8
	子どもはいない	162	1. 2	54. 3	38. 9	1. 9	3. 7
ᆂ	未就学児(小学校入学前)	137	3.6	43.8	45. 3	2. 9	4. 4
بخ	小学生	146	6. 2	44. 5	45. 2	1. 4	2. 7
子どもの	中学生	111	0.9	40. 5	55. 9	0.0	2. 7
の 年	-・・-	90	1. 1	35. 6	60. 0	0.0	3. 3
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	2. 2	33. 0	63. 7	1. 1	0.0
	社会人(未就業を含む)	1, 164	1.5	48. 5	43. 5	1. 5	5. 1
	独身期	270	5. 2	51.5	31. 9	7. 0	4. 4
ラ イ フ	家族形成期	175	3.4	47. 4	42. 9	2. 9	3. 4
1	家族成長前期	255	3.9	42.7	49.8	0.8	2. 7
ス	家族成長後期	174	1.7	35. 1	60.9	0.6	1. 7
구 	家族成熟期	387	2.8	44. 2	48. 1	0.5	4. 4
ッ	老齢期	858	0.7	49.9	42.4	1. 9	5. 1
	その他	191	1.6	48.7	45.0	1.6	3. 1

Q1 お宅の暮らし向きは、去年の今頃とくらべて楽になっていますか、苦しくなっていますか、同じようなものですか。

Q1 去年との暮ら	調査数	楽になっている	同じようなもの	苦しくなっている	わからない	無回答	
	全県	2, 323	2.3	46. 8	44. 7	2. 1	4. 1
	農林漁業	87	1. 1	42.5	48. 3	2. 3	5. 7
本	商エサービス・自由業	209	1. 9	46. 9	46. 4	0. 5	4. 3
	管理・専門技術・事務職	679	3. 4	52. 0	40. 4	1.6	2. 7
具	労務作業者	347	1.4	45. 2	45. 8	1. 7	5. 8
具 体 的	無職	925	1.6	44. 4	46. 8	2. 5	4. 6
職	学生・その他無職	43	9.3	48. 8	32. 6	9. 3	0. 0
業	自営・家族従業小計	296	1.7	45. 6	47. 0	1.0	4. 7
	給与所得者小計	1,026	2.7	49. 7	42. 2	1. 7	3. 7
	10年未満	79	5. 1	49.4	45.6	0.0	0.0
居	10~20年未満	104	2.9	56. 7	35. 6	3.8	1. 0
住	20~30年未満	275	4.7	52. 7	38. 5	4. 0	0.0
年 数	30年以上	1, 781	1.9	47. 2	48. 1	1. 9	0. 9
	生まれてからずっと	1, 352	2. 1	48.8	45. 9	2.4	0. 9
	持家	1, 954	2.4	48.8	45. 7	2. 3	0. 9
居	持家以外	284	2.5	46. 1	49.6	1. 4	0.4
住形	一戸建	1, 947	2. 1	49.0	46.0	2. 1	0. 9
態	一戸建以外	268	4.9	44. 4	47. 4	3.0	0. 4
	その他	23	0.0	43.5	52. 2	4. 3	0.0
# x 1	利用できる	1,788	2.7	49.0	45. 9	1. 9	0.5
普 ネッ タ 本 ト	利用できない	405	1.2	46. 4	47.7	3.0	1. 7
本 ト´î	わからない	45	0.0	42. 2	46. 7	6. 7	4. 4
用トネタイ 率利ッーン	利用する	1,420	3.3	48.9	45.5	1.8	0.4
■本利ツ「ン	利用しない	817	0.7	47.5	47.5	2.8	1. 5
	住宅地域	1,606	3.0	48.9	45. 1	2. 2	0.8
住	商業地域	130	0.8	42.3	56. 2	0.8	0.0
皂	工業地域	56	0.0	39.3	57. 1	1.8	1.8
環境	農漁業地域	251	1.2	51.0	44.6	2.4	0.8
境	山間地域	166	0.6	52.4	44.6	2.4	0.0
	その他	14	0.0	28.6	64. 3	0.0	7. 1
111	東部	705	2.0	47.8	44. 1	2.4	3. 7
地域	中部	749	2. 1	43.5	49. 7	2. 7	2.0
	西部	817	2.7	50.4	42.5	1. 5	2. 9
	静岡市	463	2.4	44.5	49. 2	2.6	1. 3
市	浜松市	481	3.1	48.4	43.7	1. 9	2. 9
郡	その他の市部	1, 197	2.0	47.3	45. 1	2.3	3. 3
	郡部	130	1.5	53.8	40.0	0.8	3.8
	東部・市部	604	2.2	46. 7	44. 7	2.8	3. 6
地	東部・郡部	101	1.0	54. 5	40.6	0.0	4. 0
域・	中部・市部(静岡市を除く)	265	1.5	41.1	51. 3	2.6	3. 4
市	中部・郡部	21	4.8	52.4	38. 1	4.8	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	2.1	53.4	40.9	0.9	2.7
	西部・郡部	8	0.0	50.0	37. 5	0.0	12. 5

SQ お宅の暮らし向きが「苦しくなっている」とお感じの理由はなんですか。(3M.A.)

SQ 暮らし向きが 「苦しくなっている」と感じる理由			又は減ったから給料や収益が増えない、	収入が減ったから失業、退職、休職などで	又は減ったから預貯金が増えない、	出費が増えた、又は減らないから家族の病気、介護などで	一時的に大きな出費があったから結婚、出産、手術などで、	仕送りなどが増えたから教育費や学生の子どもへの	購入した、又は購入できないから家や自動車、電化製品などを
	全県	1,038	67.1	15.3	43.4	14.0	6. 5	17. 6	11. 1
性	男性	502	69. 7	13. 7	41. 2	15. 9	5. 8	14. 9	10.6
別	女性	533	64. 5	16. 9	45. 6	12. 2	7. 1	19. 9	11.6
	20代	60	75. 0	20.0	43. 3	10.0	13. 3	11. 7	11. 7
	30代	146	70.5	11.6	45. 9	6.8	11. 0	13. 7	19. 2
年代	40代 50件	221	69. 2	9.0	38. 9	8. 1	2. 3	46. 6	10.4
代	50代 60代	244 247	75. 0 62. 3	16. 0 23. 9	43. 4	16. 4 17. 4	7. 8 6. 5	16. 0 2. 4	12. 3 8. 1
	70歳以上	117	48. 7	9.4	44. 4	23. 1	2. 6	5. 1	6. 0
	60歳以上計	364	58. 0	19. 2	45. 6	19. 2	5. 2	3. 3	7. 4
	男性小計	502	69. 7	13. 7	41. 2	15. 9	5. 8	14. 9	10. 6
	男性 20代	29	75. 9	20. 7	37. 9	13. 8	13. 8	13. 8	10. 3
	男性 30代	59	79. 7	8.5	45. 8	5. 1	10. 2	6. 8	15. 3
	男性 40代	103	78.6	5.8	38. 8	10. 7	2.9	36. 9	8. 7
	男性 50代	118	75.4	5.9	42.4	16. 9	5. 1	19. 5	12. 7
	男性 60代	136	66.9	27.2	43. 4	19. 1	5. 9	2. 9	9. 6
性	男性 70歳以上	57	35. 1	14.0	35. 1	28. 1	3. 5	3. 5	7. 0
	男性 60歳以上計	193	57.5	23.3	40.9	21.8	5.2	3. 1	8.8
年 代	女性小計	533	64.5	16.9	45.6	12. 2	7. 1	19. 9	11.6
175	女性 20代	31	74.2	19.4	48.4	6.5	12.9	9. 7	12.9
	女性 30代	87	64.4	13.8	46.0	8.0	11.5	18. 4	21.8
	女性 40代	118	61.0	11.9	39.0	5. 9	1.7	55. 1	11. 9
	女性 50代	125	74.4	25.6	44.0	16.0	10.4	12.8	12. 0
	女性 60代	111	56.8	19.8	49.5	15. 3	7.2	1.8	6. 3
	女性 70歳以上	60	61.7	5.0	53. 3	18. 3	1.7	6. 7	5. 0
	女性 60歳以上計	171	58.5	14.6	50.9	16.4	5.3	3. 5	5.8
土	未婚	153	74. 5	18. 3	46. 4	17. 0	2. 0	5. 2	11.8
■ 既 ■ 婚	既婚	795	66. 5	14.6	42. 4	13. 0	7.4	20. 5	11. 9
	結婚後に離別	78	60.3	19. 2	51. 3	16. 7	5. 1	10. 3	2.6
_	子どもはいない	63	68.3	31. 7	46. 0	20.6	12.7	0.0	14. 3
子 少	未就学児(小学校入学前)	62	62. 9	9.7	41. 9	1.6	29.0	14. 5	19. 4
子 ど も の	小学生 中学生	66 62	74. 2 71. 0	7. 6 1. 6	47. 0 38. 7	7. 6 8. 1	4. 5 0. 0	21. 2	21. 2
၈ 	高校生・予備校生・大学受験生	54	72. 2	5.6	31. 5	3. 7	1. 9	61. 1	7. 4
年代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	58	62. 1	5. 2	27. 6	12. 1	0.0	75. 9	8.6
	社会人(未就業を含む)	506	64.6	18. 4	46. 2	16. 2	6. 5	8. 1	9. 1
	独身期	86	79. 1	18.6	40. 7	11. 6	2. 3	8. 1	12. 8
5	家族形成期	75	65.3	13.3	42.7	4. 0	30.7	12. 0	20. 0
イフ	家族成長前期	127	72.4	4.7	42. 5	7. 9	2.4	34. 6	16. 5
á	家族成長後期	106	67.0	3.8	30. 2	6. 6	0.0	71. 7	7. 5
ス テ ー	家族成熟期	186	73.7	18.8	43. 5	12. 9	9. 1	17. 2	11. 3
ッ	老齢期	364	58.0	19.2	45.6	19. 2	5. 2	3. 3	7.4
	その他	86	73.3	19.8	57.0	23. 3	2. 3	0.0	14.0

SQ お宅の暮らし向きが「苦しくなっている」とお感じの理由はなんですか。(3M.A.)

SQ 暮らし向きが 「苦しくなっ」	が ている」と感じる理由	調査数	減らない、又は増えたから税金や保険料の支払いが	(食費、光熱水費など)毎日の生活費が増えたから	その他	特に理由はない、わからない	無回答
	全県	1,038	39.7	22. 2	2.8	0.1	1.4
性	男性	502	42.2	22. 9	2.8	0.2	1.6
別	女性	533	37.1	21.4	2.8	0.0	1. 3
	20代	60	40.0	15.0	0.0	0.0	0.0
	30代	146	30.8	25. 3	1.4	0.0	1. 4
毎	40代	221	34.4	21.3	1.8	0.0	3. 2
年代	50代	244	32.8	17. 2	2.5	0.0	1. 2
	60代	247	48.6	25. 1	2.8	0.0	0.8
	70歳以上	117	55.6	28. 2	8. 5	0.9	0. 9
	60歳以上計	364	50.8	26. 1	4. 7	0.3	0.8
	男性小計	502	42.2	22. 9	2.8	0.2	1.6
	男性 20代	29	34. 5	13.8	0.0	0.0	0.0
	男性 30代	59	37. 3	28.8	1. 7	0.0	1. 7
	男性 40代	103	35. 9	23. 3	1.0	0.0	2.9
	男性 50代	118	33. 1	20. 3	2. 5	0.0	1. 7
	男性 60代	136	52. 2	23. 5	2. 2	0.0	0.7
性	男性 70歳以上	57	57. 9	24. 6	10. 5	1.8	1.8
· 年	男性 60歳以上計	193	53.9	23.8	4. 7	0.5	1.0
年代	女性小計	533	37. 1	21. 4	2.8	0.0	1.3
''	女性 20代	31	45. 2	16. 1	0.0	0.0	0.0
	女性 30代	87	26. 4	23. 0	1. 1	0.0	1. 1
	女性 40代	118	33. 1	19. 5	2. 5	0.0	3. 4
	女性 50代	125	32.8	13.6	2. 4	0.0	0.8
	女性 60代	111	44. 1	27. 0	3. 6	0.0	0.9
	女性 70歳以上	60	53. 3	31. 7	6. 7	0.0	0.0
<u> </u>	女性 60歳以上計 未婚	171 153	47. 4 36. 6	28. 7	4. 7	0.0	0.6
未 既	既婚	795	40.3	13. 7 23. 3	0. 7 2. 9	0.0	1.3
婚	結婚後に離別	78	39. 7	28. 2	6. 4	0. 1	1. 3
	子どもはいない	63	44. 4	9.5	0. 4	0.0	1. 6
子	未就学児(小学校入学前)	62	29. 0	32. 3	1.6	0.0	1. 6
ځ	小学生	66	31.8	33. 3	0. 0	0. 0	0. 0
<u>ځ</u>	中学生	62	33. 9	27. 4	3. 2	0. 0	1. 6
の年	高校生・予備校生・大学受験生	54	27.8	33. 3	3. 7	0. 0	7. 4
年代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	58	29. 3	13. 8	1. 7	0. 0	1. 7
	社会人(未就業を含む)	506	45. 1	22. 7	4. 2	0. 2	0.6
	独身期	86	39.5	8. 1	0.0	0.0	1. 2
5	家族形成期	75	30. 7	30. 7	1. 3	0.0	1. 3
イフ	家族成長前期	127	33. 1	30. 7	1. 6	0.0	0.8
ر ک	家族成長後期	106	27.4	24. 5	2.8	0.0	4. 7
ステー	家族成熟期	186	33.3	15.6	2. 7	0.0	1.6
'ジ	老齢期	364	50.8	26. 1	4. 7	0.3	0.8
1 -	その他	86	38.4	11.6	1. 2	0.0	1. 2

SQ お宅の暮らし向きが「苦しくなっている」とお感じの理由はなんですか。(3M.A.)

SQ 暮らし向きが 「苦しくなっている」と感じる理由		調査数	又は減ったから 給料や収益が増えない、	収入が減ったから失業、退職、休職などで	又は減ったから預貯金が増えない、	出費が増えた、又は減らないから家族の病気、介護などで	一時的に大きな出費があったから結婚、出産、手術などで、	仕送りなどが増えたから教育費や学生の子どもへの	購入した、又は購入できないから家や自動車、電化製品などを
	全 県	1,038	67.1	15.3	43.4	14.0	6.5	17. 6	11.1
	農林漁業	42	76.2	4.8	28.6	19.0	7. 1	7. 1	4.8
 本	商エサービス・自由業	97	86.6	3. 1	46. 4	13.4	2. 1	13. 4	7. 2
人	管理・専門技術・事務職	274	75.9	10.6	40.5	10.9	7.3	27. 0	13. 1
具 体 的	労務作業者	159	81.1	10.1	48. 4	13. 2	4. 4	16. 4	10.7
的的	無職	433	50.8	24.5	44.8	15. 5	7. 9	13. 4	11.8
職	学生・その他無職	14	64.3	14. 3	28.6	21.4	7. 1	35. 7	0.0
業	自営・家族従業小計	139	83.5	3.6	41.0	15. 1	3.6	11.5	6.5
	給与所得者小計	433	77.8	10.4	43.4	11.8	6.2	23. 1	12. 2
	10年未満	36	61.1	16.7	38. 9	0.0	25.0	22. 2	19. 4
居	10~20年未満	37	64.9	18.9	43. 2	2.7	5. 4	29. 7	13. 5
住年	20~30年未満	106	75.5	17.9	43.4	13. 2	8.5	18. 9	10.4
年 数 ————	30年以上	857	66.4	14.8	43.8	15. 2	5. 5	16.6	10.7
	生まれてからずっと	620	67.3	16.1	45. 3	13.5	5.6	17. 1	11.0
	持家	893	66.9	14.4	44. 2	13.9	6. 2	18.6	11. 1
居	持家以外	141	69.5	20.6	39.0	14.9	7.8	11. 3	11. 3
居 住 形 態	一戸建	895	66.7	14.6	43.7	14. 1	6.3	18. 1	10.9
	一戸建以外	127	69.3	20.5	42.5	12.6	7. 9	14. 2	13.4
	その他	12	83.3	8.3	41.7	25.0	0.0	16. 7	0.0
普ネイ	利用できる	821	69.4	14.3	43. 1	12. 2	7. 1	21. 2	12. 1
普 ネッ ネット 本 ト	利用できない	193	59.6	20.7	45.6	20.2	4.7	4. 1	7.8
≠ '	わからない	21	52.4	9.5	38. 1	28.6	0.0	0.0	4.8
用トネタイ	利用する	646	69.8	11.9	43.8	10.7	7.3	24. 1	12.4
率利ッ│ン	利用しない	388	62.6	20.9	43.3	19.3	5. 2	6.7	9.0
	住宅地域	725	66.1	14.8	42.5	12.7	7. 4	20. 1	11.0
住	商業地域	73	72.6	13.7	42.5	19. 2	4. 1	8. 2	2. 7
宅	工業地域	32	65.6	25.0	46. 9	9.4	6.3	28. 1	9. 4
環境	農漁業地域	112	67.9	16. 1	48. 2	18.8	3.6	11.6	17. 0
7	山間地域	74	75. 7	10.8	44. 6	13.5	4. 1	8. 1	12. 2
	その他	9	44.4	44.4	33. 3	11. 1	0.0	11. 1	11. 1
地	東部	311	66. 2	14.8	44. 7	14. 1	5. 1	18. 0	10.6
域	中部	372	68.0	12.9	41. 7	12. 9	5. 4	18.8	11.8
	西部	347	67.7	18.4	44. 4	14. 7	8.6	16. 1	10. 7
	静岡市	228	62. 7	15. 4	41. 7	12. 3	4. 4	20. 2	11. 4
市	浜松市	210	67. 1	19.5	43. 3	17. 1	10.0	15. 2	13. 3
郡	その他の市部	540	69.6	14. 3	45. 0	12. 6	6. 3	17. 8	10. 7
	郡部 本部 本部	52	65.4	9.6	36. 5	21. 2	1. 9	15. 4	3. 8
٦٠,	東部・市部	270	66.3	15. 2	45. 6	13. 0	5. 9	18. 5	11. 5
地 域	東部・郡部	41	65. 9	12. 2	39. 0	22. 0	0.0	14. 6	4. 9
"."	中部・市部(静岡市を除く)	136	76. 5	9.6	41. 9	13. 2	6.6	16. 9	13. 2
市	中部・郡部	8	75. 0	0.0	37. 5	25. 0	12.5	12. 5	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	134	69.4	17. 2	47. 0	11. 2	6.7	17. 2	6. 7
	西部・郡部	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33. 3	0.0

SQ お宅の暮らし向きが「苦しくなっている」とお感じの理由はなんですか。(3M.A.)

SQ 暮らし向きか 「苦しくなって	くいる」と感じる理由	調査数	減らない、又は増えたから税金や保険料の支払いが	(食費、光熱水費など)毎日の生活費が増えたから	その他	特に理由はない、わからない	無回答
	全県	1,038	39. 7	22. 2	2.8	0.1	1.4
	農林漁業	42	40.5	21.4	9.5	0.0	0.0
本	商エサービス・自由業	97	47. 4	11.3	0.0	0.0	3. 1
人	管理・専門技術・事務職	274	35. 4	21.5	1.8	0.0	1.5
具体	労務作業者	159	39.0	22.6	2.5	0.0	1. 9
体的	無職	433	41.3	25.4	3.7	0.2	0.9
職	学生・その他無職	14	28.6	7. 1	0.0	0.0	7. 1
業	自営・家族従業小計	139	45.3	14.4	2.9	0.0	2.2
	給与所得者小計	433	36. 7	21.9	2.1	0.0	1.6
_	10年未満	36	27.8	25.0	0.0	0.0	2.8
居 住	10~20年未満	37	32.4	29.7	0.0	0.0	0.0
革	20~30年未満	106	36.8	15. 1	0.0	0.0	1. 9
数	30年以上	857	40.7	22.6	3.4	0. 1	1. 4
	生まれてからずっと	620	39. 7	22.6	2.3	0.2	1.3
_	持家	893	40.3	21.5	2.7	0.0	1.6
居 住	持家以外	141	35. 5	25. 5	2.8	0.7	0.7
形	一戸建	895	40. 2	21.9	2.5	0. 1	1.6
態	一戸建以外	127	36. 2	22.8	3. 9	0.0	0.8
	その他	12	33. 3	25. 0	8.3	0.0	0.0
普 み ネッ ト 本 ト	利用できる	821	38. 0	21.8	2.7	0.0	1. 3
及ッタ	利用できない	193	45. 1	24. 4	2.6	0.5	1.6
	わからない	21	52. 4	14. 3	9.5	0.0	0.0
┃用トネタイ ┃車利ッーン	利用する	646	37. 0	21.7	2.8	0.0	1. 7
T-111 - 12	利用しない	388	43.8	23. 2	2.8	0.3	1.0
	住宅地域	725	40.0	21.9	2. 1	0.1	1.8
住	商業地域	73	37. 0	20.5	2.7	0.0	1. 4
宝 環	工業地域	32		9.4	3.1	0.0	0.0
境	農漁業地域	112	45. 5	24. 1	4.5	0.0	0.0
	山間地域 その他	74	33.8	29. 7	6.8	0.0	0.0
	東部	311	39. 2	33. 3	11. 1 3. 2	0.0	
地	中部			23. 5			1.3
域	西部	372 347	41. 4 38. 3	23. 7 19. 3	2.7	0.0	1.6
	静岡市	228	43. 9	25. 0	3.5	0.0	1. 3
市	浜松市	210	34. 8	21.9	1.9	0.0	1. 3
郡	その他の市部	540	39. 1	21.5	2.8	0. 0	1. 3
	郡部	52	48. 1	17. 3	3.8	0. 0	1. 9
	東部・市部	270	38. 1	24. 1	3. 0	0. 0	1. 5
地	東部・郡部	41	46. 3	19. 5	4. 9	0. 0	0. 0
域	中部・市部(静岡市を除く)	136	35. 3	22. 1	1.5	0. 0	2. 2
;	中部・郡部	8	75. 0	12. 5	0.0	0.0	0. 0
市 郡	西部・市部(浜松市を除く)	134	44. 8	15. 7	3. 7	0. 0	0. 0
	西部・郡部	3	0. 0	0.0	0.0	0. 0	33. 3
	יוא יוא יוא יוא יוא יוא יוא	J	v. v	J. V.	0.0	V. V	00.0

Q2 あなたは、日常生活の中で、悩みや不安を感じていますか。それとも特に悩みや不安は感じていませんか。

Q2 日常生活 <i>0</i>	D中で、悩みや不安を感じているか	調査数	悩みや不安を感じている	悩みや不安を感じていない	わからない	無回答
	全県	2, 323	80.4	14. 9	3.8	0.9
性	男性	1, 113	79.3	15.0	4.8	0.9
別	女性	1, 207	81.4	14.8	3. 0	0.8
	20代	205	71.2	19. 0	9. 3	0.5
	30代	328	80.5	15. 5	3. 7	0.3
左	40代	431	88.9	7. 7	3. 2	0.2
年代	50代	497	86. 9	9.9	2.6	0.6
	60代	550	79. 1	16. 7	2. 9	1. 3
	70歳以上	308	66. 2	26. 6	4. 9	2. 3
	60歳以上計	858	74. 5	20. 3	3. 6	1.6
	男性小計	1, 113	79.3	15. 0	4.8	0.9
	男性 20代	95	66. 3	23. 2	10. 5	0.0
	男性 30代	144	79. 2	14. 6	5. 6	0.7
	男性 40代	205	86.8	7.8	5. 4	0.0
	男性 50代	238	85. 3	10. 1	3. 4	1. 3
	男性 60代	287	80.8	15. 7	2. 4	1.0
性	男性 70歳以上	144	64.6	27. 1	6. 3	2. 1
在	男性 60歳以上計	431	75.4	19.5	3.7	1.4
年代	女性小計	1, 207	81.4	14. 8	3. 0	0.8
	女性 20代	110	75. 5	15. 5	8. 2	0.9
	女性 30代 女性 40代	184	81.5	16. 3	2. 2	0.0
	女性 40代 女性 50代	226 258	90.7	7. 5 9. 7	1. 3	0.4
	女性 60代	263	77. 2	17. 9	3. 4	1. 5
	女性 70歳以上	164	67. 7	26. 2	3. 7	2. 4
	女性 60歳以上計	427	73. 5	21. 1	3. 5	1. 9
	未婚	399		14. 0	8. 3	0.8
末 既	既婚	1,734	80. 9	15. 5	2. 8	0. 9
婚	結婚後に離別	174	83. 3	12. 1	3. 4	1. 1
	子どもはいない	162	85. 8	11. 7	2. 5	0.0
子	未就学児(小学校入学前)	137	76.6	18. 2	5. 1	0.0
اع	小学生	146	84. 2	13. 0	2. 7	0.0
<u> </u>	中学生	111	88.3	9. 0	1.8	0.9
の 年	高校生・予備校生・大学受験生	90	93.3	5. 6	1. 1	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	87. 9	8.8	2. 2	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	78.6	17. 2	3.0	1. 2
	独身期	270	74.8	16.7	7.8	0.7
ライ	家族形成期	175	76.0	18.9	5. 1	0.0
イフ	家族成長前期	255	85.9	11.4	2.4	0.4
ス	家族成長後期	174	90.8	6. 9	1. 7	0.6
ステー	家族成熟期	387	87.9	10.1	1.8	0.3
<u>'</u> 5	老齢期	858	74. 5	20.3	3. 6	1.6
	その他	191	86.9	6.8	5.8	0.5

Q2 あなたは、日常生活の中で、悩みや不安を感じていますか。それとも特に悩みや不安は感じていませんか。

			悩	悩	ゎ	無
Q2 日常生活 <i>の</i>	中で、悩みや不安を感じているか	調査数	日みや不安を感じている	日みや不安を感じていない	いからない	·· 回答
	全 県	2, 323	80. 4	14. 9	3.8	0. 9
	農林漁業	87	80. 5	16. 1	3. 4	0.0
l _⋆	商工サービス・自由業	209	79. 9	16. 3	2. 4	1. 4
本 人	管理・専門技術・事務職	679	84. 4	12. 7	2. 7	0. 3
具	労務作業者	347	81. 6	11. 2	6. 3	0. 9
体	無職	925	78. 1	16. 5	4. 1	1. 3
的職	学生・その他無職	43	60. 5	37. 2	2. 3	0. 0
業	自営・家族従業小計	296	80. 1	16. 2	2. 7	1. 0
	給与所得者小計	1,026	83. 4	12. 2	3. 9	0. 5
	10年未満	79	73. 4	21. 5	3. 8	1. 3
居	10~20年未満	104	77. 9	16. 3	5. 8	0. 0
住	20~30年未満	275	76. 0	17. 5	5. 8	0. 7
年 数	30年以上	1,781	81.3	14. 5	3. 3	0. 9
	生まれてからずっと	1, 352	80.0	15. 3	3.8	0. 9
	持家	1,954	80. 2	15. 5	3. 5	0.8
居	持家以外	284	79. 9	13. 7	4. 9	1. 4
住	一戸建	1,947	80. 4	15. 2	3. 6	0.8
形態	一戸建以外	268	78. 4	16. 4	4. 1	1. 1
	その他	23	87. 0	8. 7	4.3	0.0
# 4 1	利用できる	1,788	81.5	14. 4	3. 4	0.7
普 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	利用できない	405	75.8	17. 5	4. 9	1. 7
本トプ	わからない	45	68. 9	26. 7	4. 4	0.0
用トネタイ	利用する	1,420	82.8	13.8	3.0	0.4
用トネタイ 率利 ツーン	利用しない	817	75.8	17. 6	5. 0	1. 6
	住宅地域	1,606	79. 5	16. 1	3. 6	0. 9
	商業地域	130	83. 1	11. 5	3. 1	2. 3
住 宅	工業地域	56	76.8	12. 5	8. 9	1.8
環	農漁業地域	251	81. 7	15. 5	2. 4	0. 4
境	山間地域	166	83. 1	12.7	4. 2	0.0
	その他	14	92.9	0.0	7. 1	0.0
	東部	705	80.9	14. 5	4. 1	0.6
地 域	中部	749	80. 1	15. 8	3. 1	1.1
**	西部	817	80. 2	14. 9	4. 0	0. 9
	静岡市	463	79.0	16. 6	3. 5	0.9
市	浜松市	481	78. 0	16. 4	4.6	1.0
郡	その他の市部	1, 197	81.6	14. 2	3. 5	0. 7
	郡部	130	82.3	12.3	3.8	1. 5
	東部・市部	604	80.5	15. 1	4. 1	0.3
地	東部・郡部	101	83.2	10.9	4.0	2.0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	82. 3	14. 0	2. 3	1. 5
市	中部・郡部	21	76. 2	19. 0	4.8	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	83. 2	12.8	3. 4	0.6
	西部・郡部	8	87. 5	12. 5	0.0	0.0
	Brer	Ŭ	- / • 0		,. v	

SQ 悩みや不写	安を感じていること	調査数	自分や家族の健康	結婚、子育てなど)上の問題自分や家族の生活(進学、就職、	今後の生活費の見通し	老後の生活設計	自分の仕事上の問題	東海地震などの災害	環境変化(居住環境・生活環境)
	全 県	1,868	58.7	42.3	49.3	53.9	23. 7	51.8	6. 7
性	男性	883	57.9	39.8	52.3	56. 2	30. 9	44. 5	6.8
別	女性	982	59.6	44.4	46.4	51.7	17. 2	58. 5	6. 7
	20代	146	38.4	52.7	44. 5	17.8	33. 6	53. 4	13. 7
	30代	264	43. 2	53.8	51. 9	37. 5	33. 7	54. 9	6. 1
	40代	383	48.8	62.1	51.7	53.0	34. 2	45. 7	5. 2
年 代	50代	432	66.0	41.7	50. 5	69. 7	25. 2	50. 7	6.0
	60代	435	69.4	28.0	51. 7	64. 8	13. 6	54. 3	8. 0
	70歳以上	204	73. 5	13. 7	36.8	45. 6	2. 5	55. 4	4. 4
	60歳以上計	639	70.7	23. 5	46. 9	58. 7	10.0	54. 6	6. 9
	男性小計	883	57.9	39.8	52. 3	56. 2	30. 9	44. 5	6.8
	男性 20代 男性 30代	63	33. 3 43. 9	46. 0 46. 5	41. 3 52. 6	12. 7	36. 5 42. 1	34. 9 50. 9	14. 3 3. 5
	男性 40代	178	50.6	54. 5	59.6	55. 1	46. 1	43. 8	5. 1
	男性 50代	203	65. 5	42. 9	49.8	66. 0	36. 5	40. 4	6. 9
	男性 60代	232	63. 4	30.6	56. 9	69. 0	18. 1	46. 6	9. 1
	男性 70歳以上	93	75. 3	15. 1	39.8	53. 8	4. 3	48. 4	3. 2
性	男性 60歳以上計	325	66.8	26. 2	52. 0	64. 6	14. 2	47. 1	7. 4
年	女性小計	982	59. 6	44. 4	46. 4	51. 7	17. 2	58. 5	6. 7
代	女性 20代	83	42. 2	57.8	47. 0	21. 7	31. 3	67. 5	13. 3
	女性 30代	150	42.7	59. 3	51. 3	35. 3	27. 3	58. 0	8. 0
	女性 40代	205	47.3	68.8	44. 9	51. 2	23. 9	47. 3	5. 4
	女性 50代	228	66.7	40.4	51. 3	72.8	15. 4	60. 1	5. 3
	女性 60代	203	76.4	25. 1	45.8	60. 1	8.4	63. 1	6. 9
	女性 70歳以上	111	72.1	12.6	34. 2	38. 7	0.9	61. 3	5. 4
	女性 60歳以上計	314	74.8	20.7	41.7	52.5	5.7	62.4	6. 4
未	未婚	307	53.7	41.7	47. 2	42.7	39. 1	49.8	8. 1
既	既婚	1,403	59.9	43.1	48.8	56. 2	21.0	53.4	6. 1
婚	結婚後に離別	145	57.9	36.6	57. 2	54. 5	17.2	42.1	10.3
	子どもはいない	139	59. 7	23.0	48. 9	67. 6	31.7	48. 9	11.5
子	未就学児(小学校入学前)	105	37. 1	55. 2	53. 3	40.0	26.7	59. 0	8.6
ځ ŧ	小学生	123	49.6	56. 1	53. 7	35. 8	28. 5	51. 2	5. 7
の	中学生	98	45. 9	73. 5	54. 1	48. 0	36. 7	52. 0	4. 1
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	84	41.7	84. 5	57. 1	42. 9	25. 0	45. 2	2. 4
"	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	80	40.0	72. 5	52. 5	55. 0	27.5	37. 5	2. 5
	社会人(未就業を含む) 独身期	915 202	68. 5 44. 6	32. 7 51. 0	47. 2 40. 1	61. 1 26. 2	14. 6 41. 6	54. 1 55. 0	6. 6 9. 9
 =	家族形成期	133	39. 1	50. 4	57. 1	39. 8	30.8	54. 9	9. 0
1	家族成長前期	219	48. 4	64. 4	53. 9	41. 1	32.4	52. 1	5. 0
フス	家族成長後期	158	40. 5	79. 1	54. 4	48. 7	26. 6	41. 1	2. 5
ステー	家族成熟期	340	64. 1	45. 9	50. 0	67. 1	22. 9	50. 9	6. 5
 ジ	老齢期	639	70. 7	23. 5	46. 9	58. 7	10.0	54. 6	6. 9
	その他	166	65. 1	25. 9	50. 0	74. 1	34. 9	47. 0	7. 8
	1	100	JU. 1	20.0	20.0	, 1	22.0	1	0

SQ 悩みや不多	ぞを感じていること	調査数	遭うのではないかという不安犯罪や、交通事故に	受け入れ、原発問題など)不安(電力不足や被災地がれきの東日本大震災に伴い新たに発生した	その他	無回答
	全県	1,868	9.3	22. 1	4.0	0.1
性	男性	883	7.6	18.9	3. 7	0.1
別	女性	982	10.7	24. 9	4.3	0.0
	20代	146	8.9	18.5	4.8	0.0
	30代	264	9.8	18.9	4. 9	0.0
左	40代	383	12.3	16.4	2.6	0.0
年代	50代	432	6.5	25. 5	4.6	0.0
	60代	435	8.5	25. 5	3. 9	0.0
	70歳以上	204	9.8	25.0	3. 9	0.5
	60歳以上計	639	8.9	25.4	3. 9	0.2
	男性小計	883	7.6	18.9	3. 7	0. 1
	男性 20代	63	7.9	11.1	4.8	0.0
	男性 30代	114	9.6	17.5	3. 5	0.0
	男性 40代	178	9.0	15. 7	1. 1	0.0
	男性 50代	203	5.4	18. 2	4. 4	0.0
	男性 60代	232	7.8	23. 3	4. 7	0.0
性	男性 70歳以上	93	6.5	22.6	4. 3	1. 1
年	男性 60歳以上計	325	7.4	23.1	4.6	0.3
年 代	女性小計	982	10.7	24. 9	4. 3	0.0
	女性 20代	83	9.6	24. 1	4.8	0.0
	女性 30代	150	10.0	20.0	6. 0	0.0
	女性 40代	205	15. 1	17. 1	3. 9	0.0
	女性 50代	228	7.5	32.0	4.8	0.0
	女性 60代	203	9.4	28. 1	3. 0	0.0
	女性 70歳以上	111	12.6	27. 0	3.6	0.0
	女性 60歳以上計	314	10.5	27. 7 20. 2	3. 2	0.0
│ 未 既	未婚 既婚	307	9.1			0.0
婚	は対 結婚後に離別	1, 403 145	9.1	23. 1 16. 6	4. 1 3. 4	0. 1
	子どもはいない	139	9. 4	21.6	5. 0	0.0
	未就学児(小学校入学前)	105	16. 2	22. 9	6. 7	0.0
子 ど	小学生	123	13.8	13. 0	0. 7	0.0
Ιŧ	中学生	98	9. 2	16. 3	5. 1	0. 0
の 年	高校生・予備校生・大学受験生	84	6. 0	19. 0	3. 6	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	80	6. 3	16. 3	5. 0	1. 3
	社会人(未就業を含む)	915	8. 2	25. 4	3. 9	0. 0
	独身期	202	7. 4	21.8	4. 0	0.0
5	家族形成期	133	13.5	20.3	6.8	0.0
イフ	家族成長前期	219	11.9	14. 6	2. 7	0.0
á	家族成長後期	158	5. 7	18.4	4. 4	0.0
フ ス テ ー	家族成熟期	340	7. 1	24. 4	3. 5	0.0
ッ	老齢期	639	8.9	25. 4	3. 9	0. 2
ı ´	その他	166	12.0	19. 9	4.8	0.0

SQ 悩みや不安	を感じていること	調査数	自分や家族の健康	結婚、子育てなど)上の問題自分や家族の生活(進学、就職、	今後の生活費の見通し	老後の生活設計	自分の仕事上の問題	東海地震などの災害	環境変化(居住環境・生活環境)
	全県	1,868	58.7	42.3	49. 3	53. 9	23. 7	51.8	6. 7
	農林漁業	70	64.3	41.4	41. 4	55. 7	31. 4	41. 4	8. 6
本	商エサービス・自由業	167	61.1	36. 5	52. 7	58. 7	42. 5	44. 9	4. 2
습	管理・専門技術・事務職	573	49.7	49. 2	43. 1	52. 5	34. 0	50. 3	5. 9
具 体 的	労務作業者 	283	56. 2	46. 3	53. 7	56. 9	32. 2	45. 2	6. 0
的	無職	722	66. 1	35. 7	51. 9	53. 5	7. 9	59. 0	7. 9
職業	学生・その他無職	26	42.3	84.6	50. 0	19. 2	7. 7	50. 0	15. 4
^	自営・家族従業小計 ※15年20年	237	62.0	38. 0	49. 4	57. 8	39. 2	43. 9	5. 5
-	給与所得者小計 10年末港	856	51.9	48. 2	46.6	54. 0	33. 4	48. 6	6. 0
居	10年未満	58	39. 7	56.9	48. 3	41. 4	25. 9	50. 0	17. 2
住	10~20年未満 20~30年未満	81 209	44. 4	49. 4	49. 4	49. 4	27. 2	61. 7	3. 7
年	20~30年末洞 30年以上		46. 9 62. 4	48.8	47. 8 49. 9	34. 0 57. 4	34. 0 22. 0	54. 5 51. 3	6.0
ı ~ ⊢	生まれてからずっと	1, 448 1, 081	60.8	41. 3	48. 7	54. 3	23. 3	51. 7	7. 1
抖	井家	1, 568	60. 4	41. 6	48. 0	54. 3	22. 7	53. 0	6. 1
	持家以外	227	49. 3	48. 0	59. 5	51. 5	30. 0	45. 8	11. 9
居住	一戸建	1, 565	60.6	41. 9	48. 3	54. 4	22. 6	52. 8	6. 3
形態		210	46. 7	46. 7	56. 2	49. 5	30. 5	48. 6	11. 4
, MSX	その他	20	65. 0	45. 0	70. 0	45. 0	35. 0	35. 0	5. 0
# 4 1	利用できる	1, 458	56. 4	46.8	48. 2	52. 3	25. 9	52. 3	7. 1
普 ネット 本 マト	利用できない	307	70.0	23. 5	55. 7	61. 6	15. 0	52. 4	5. 9
率トプ	わからない	31	71.0	32. 3	51.6	51. 6	12. 9	38. 7	6. 5
用トネタイ	利用する	1, 176	53.0	50.0	47.6	51.8	29. 3	51. 5	7. 1
本利 ツーン	利用しない	619	70.3	28.6	53. 0	57. 7	13. 4	53. 3	6. 3
	住宅地域	1, 276	59.0	42.4	50. 2	52. 3	23. 6	52. 7	6. 2
 	商業地域	108	59.3	33. 3	46. 3	65. 7	29. 6	50.0	12.0
住 宅	工業地域	43	62.8	41.9	55.8	60.5	23. 3	60. 5	9. 3
環境	農漁業地域	205	56.6	47.3	47. 3	55.6	19. 5	52. 2	4. 4
^児	山間地域	138	62.3	44.2	46. 4	54. 3	29. 0	47. 1	10.1
	その他	13	69.2	53.8	53.8	61.5	0.0	61. 5	23. 1
地	東部	570	57.4	45.8	47. 4	53. 5	25. 1	51. 1	6. 3
域	中部	600	60.3	42.2	53.8	52.0	23. 5	56. 0	6. 7
	西部	655	58.9	39.4	46. 4	55. 3	22. 7	49.6	7. 0
	静岡市	366	60.7	42.9	53.8	50.8	24. 3	54. 9	7. 9
市	浜松市	375	58. 9	38. 7	48.8	58. 1	22. 7	47. 7	7. 7
郡	その他の市部	977	58. 0	44. 2	49. 0	52. 7	24. 2	52. 8	5. 9
	郡部	107	60.7	35. 5	35. 5	56. 1	21. 5	52. 3	5. 6
	東部・市部	486	56. 4	47. 1	49.8	53. 7	25. 9	50. 4	6. 2
地 域	東部・郡部	919	63. 1	38. 1	33. 3	52. 4	20. 2	54. 8	7. 1
	中部・市部(静岡市を除く)	218	60.6	42. 2	53. 2	51.8	21. 1	58. 7	5. 0
市郡	中部・郡部	16 273	50.0	25. 0	62. 5	81. 3	37. 5	43. 8	6.2
**	西部・市部(浜松市を除く) 西部・郡部	7	59. 0 57. 1	40.7	44. 3	51. 6	23. 4	52. 4	6. 2
	다 다 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1	57. 1	28.6	0.0	44.9	0.0	42. 9	0.0

SQ 悩みや不安	を感じていること	調査数	遭うのではないかという不安犯罪や、交通事故に	受け入れ、原発問題など)不安(電力不足や被災地がれきの東日本大震災に伴い新たに発生した	その他	無回答
	全 県	1,868	9.3	22.1	4.0	0.1
	農林漁業	70	7.1	24.3	1.4	1.4
 本	商エサービス・自由業	167	6.0	19.8	2.4	0.0
_ 스	管理・専門技術・事務職	573	7.7	18.2	2.4	0.0
具 体	労務作業者	283	8.5	20.1	4.9	0.0
的	無職	722	11.6	26. 9	5. 4	0.0
職	学生・その他無職	26	7.7	19.2	3.8	0.0
業	自営・家族従業小計	237	6.3	21.1	2. 1	0.4
	給与所得者小計	856	7.9	18.8	3. 3	0.0
l _	10年未満	58	10.3	27.6	5. 2	0.0
居 住	10~20年未満	81	8.6	16.0	1. 2	0.0
崔	20~30年未満	209	7. 7	19.6	5. 3	0.0
数	30年以上	1, 448	9.6	22.8	4. 1	0.1
	生まれてからずっと	1,081	9.0	22.8	3. 4	0.1
_	持家	1, 568	9. 2	22.5	4. 1	0.1
居 住	持家以外	227	9.7	19.4	4. 4	0.0
形	一戸建	1,565	9.3	23. 1	4. 0	0. 1
態	一戸建以外	210	7.6	14.8	4. 3	0.0
	その他	20	25.0	20.0	10.0	0.0
普 ネッ ネッ ト ー	利用できる	1, 458	9.1	21.4	4. 2	0.0
及ッタ	利用できない	307	10.7	25. 7	3. 6	0.3
	わからない	31	6.5	25.8	3. 2	0.0
用トネタイ 率利ットン	利用する	1, 176	8.8	19. 9	4. 3	0.0
年刊・1フ	利用しない	619	10.5	26. 5	3. 9	0. 2
	住宅地域	1, 276	9. 1	21.5	3. 6	0. 1
住	商業地域	108	8.3	19.4	3. 7	0.0
宅	工業地域	43		30. 2	2. 3	0.0
環境	農漁業地域	205	8.8	26.8	4. 9	0.0
	山間地域	138	8.0	22.5	5. 1	0.0
	その他 東郊	13	23. 1	23. 1	23. 1	0.0
地	東部	570	8.6	21.6	4. 4	0. 2
域	中部	600	10.0	22.8	4. 0	0.0
	西部 整岡市	655 366	9. 2	22. 3	4.0	0.0
	静岡市 浜松市	366	12.0	21. 3	3. 0	0.0
市郡	スペロ その他の市部	375 977	11. 2 7. 6	19. 7 23. 2	4. 3	0.0
	郡部	107	8.4	25. 2	2.8	0. 1
	東部・市部	486	8. 2	20.6	4.7	0.0
地	東部・郡部	84	10. 7	27. 4	2. 4	0. 2
域	中部・市部(静岡市を除く)	218	7. 3	25. 7	5. 5	0.0
	中部・郡部	16			6.3	0.0
市郡	中部・郁部 西部・市部(浜松市を除く)	273	6.6	18.8	3. 7	0.0
#				26. 0		
	西部・郡部	7	0.0	14.3	0.0	0.0

Q3 あなたは、静岡県は住みよいところだと思いますか。

Q3 静岡県は住	きみよいところだと思うか	調査数	思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない	わからない	無回答
	全県	2, 323	59.4	30.2	2. 9	1.4	3.4	2.6
性	男性	1, 113	59.6	28. 1	3. 6	2. 2	3.6	2. 9
別	女性	1, 207	59. 3	32. 1	2. 3	0.7	3. 3	2. 3
	20代	205	51. 2	35. 1	4. 9	2.0	4. 4	2. 4
	30代 40件	328	54.6	34.8	4. 9	1.5	2. 7	1. 5
年 代	40代 50代	431	57. 8	30.6	3.0	2.3	3.7	2. 6
代	50代 60代	497 550	56. 9 66. 2	32. 8 24. 9	3. 0	1. 0 0. 9	3. 4	2. 8
	70歳以上	308	64. 3	26. 3	1. 9	1. 3	4. 5	1. 6
	60歳以上計	858	65. 5	25. 4	1. 6	1. 0	3. 4	3. 0
	男性小計	1, 113	59.6	28. 1	3. 6	2. 2	3. 6	2. 9
	男性 20代	95	48. 4	36.8	4. 2	4. 2	4. 2	2. 1
	男性 30代	144	59. 0	25. 0	6. 3	2. 8	4. 2	2. 8
	男性 40代	205	57. 6	28. 3	4. 4	2. 9	3. 4	3. 4
	男性 50代	238	55. 9	32.8	3.8	1. 3	3. 4	2. 9
	男性 60代	287	64. 5	24. 4	2. 1	1. 7	3. 5	3. 8
性	男性 70歳以上	144	66. 7	25.0	2. 1	2. 1	3. 5	0. 7
	男性 60歳以上計	431	65. 2	24.6	2. 1	1. 9	3. 5	2.8
年 代	女性小計	1, 207	59.3	32. 1	2. 3	0.7	3. 3	2. 3
ft	女性 20代	110	53.6	33.6	5. 5	0.0	4. 5	2. 7
	女性 30代	184	51.1	42.4	3.8	0.5	1.6	0.5
	女性 40代	226	58.0	32.7	1.8	1.8	4.0	1.8
	女性 50代	258	58. 1	32.9	2. 3	0.8	3.5	2. 3
	女性 60代	263	68.1	25.5	0.8	0.0	1. 9	3.8
	女性 70歳以上	164	62.2	27.4	1.8	0.6	5. 5	2.4
	女性 60歳以上計	427	65.8	26.2	1.2	0.2	3. 3	3. 3
未	未婚	399	50.9	31.6	4.8	3. 5	6.0	3. 3
┃ 既 ┃ 婚	既婚	1,734	61.2	29.8	2.6	1.0	2.8	2. 5
	結婚後に離別	174	61.5	30.5	1. 7	0.6	3. 4	2. 3
	子どもはいない	162	50.6	36. 4	3. 7	2. 5	4. 3	2. 5
子	未就学児(小学校入学前)	137	54. 7	33.6	6. 6	1.5	3.6	0.0
子 も	小学生	146	58.9	32.9	5. 5	0.7	0.0	2. 1
の	中学生	111	53. 2	36. 0	2. 7	0.9	4. 5	2. 7
年 代	高校生・予備校生・大学受験生 短大・高専・大学・大学院・専門学校生	90	57.8	33.3	0.0	1.1	3. 3	4. 4
'`	型人・高等・人字・人字院・専門字校生 社会人(未就業を含む)	91	60. 4 64. 9	33. 0 26. 8	1. 1	2. 2 0. 8	1. 1 3. 1	2. 2
	独身期	270	53.0	32. 2	5. 2	2. 2	4. 4	3. 0
ラ イ	家族形成期	175	53. 1	36. 0	6. 3	1. 1	3. 4	0. 0
イフ	家族成長前期	255	56. 5	34. 5	4. 3	0.8	1. 6	2. 4
ス	家族成長後期	174	59.8	33. 3	0.6	1. 1	2. 3	2. 9
7	家族成熟期	387	61. 2	30. 5	2. 1	1. 0	3. 4	1. 8
ッ	老齢期	858	65. 5	25. 4	1. 6	1.0	3. 4	3. 0
´	その他	191	47.6	34. 0	4. 2	4. 2	6. 3	3. 7

Q3 あなたは、静岡県は住みよいところだと思いますか。

Q3 静岡県は住	みよいところだと思うか	調査数	思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない	わからない	無回答
	全 県	2, 323	59.4	30.2	2. 9	1.4	3.4	2.6
	農林漁業	87	62.1	27.6	1. 1	1. 1	4.6	3. 4
本	商エサービス・自由業	209	62.7	32.5	1.0	0.5	1. 9	1. 4
싵	管理・専門技術・事務職	679	58. 9	31.5	3. 4	1. 2	1.8	3. 2
具体的	労務作業者 	347	59.9	27. 1	3. 5	2.6	3. 5	3. 5
的	無職	925	58.9	29. 7	3. 1	1.4	4. 5	2. 3
職業	学生・その他無職	43	55.8	37. 2	0.0	2.3	4. 7	0.0
未	自営・家族従業小計	296	62.5	31.1	1.0	0.7	2. 7	2.0
	給与所得者小計	1,026	59.3	30.0	3.4	1. 7	2.3	3. 3
	10年未満	79	38.0	35. 4	12.7	6. 3	3.8	3. 8
居 住	10~20年未満	104	40.4	40.4	10.6	4.8	2. 9	1. 0
革	20~30年未満	275	48. 4	38. 9	5. 1	1. 5	3.6	2. 5
数	30年以上	1, 781	63. 1	28. 1	1. 7	1. 1	3. 4	2. 5
	生まれてからずっと	1, 352	63. 2	28. 5	1. 5	0.6	3.8	2. 5
	持家	1, 954	60.4	30.0	2. 4	1. 2	3.6	2. 4
居 住	持家以外	284	51.4	32. 7	6. 3	3. 2	2.8	3. 5
形	一戸建	1,947	60. 5	29. 9	2. 4	1.4	3. 4	2. 4
態	一戸建以外	268	52. 2	33. 2	6. 7	2. 2	2. 6	3. 0
	その他	23	43.5	30. 4	4. 3	0.0	17. 4	4. 3
普 ネット 本 本 ト	利用できる	1, 788	59. 3	31. 2	3. 0	1. 1	3. 1	2. 2
タッタ	利用できない	405	60.0	26. 2	2. 5	3. 2	4. 4	3. 7
-	わからない	45	53. 3	31.1	4. 4	0.0	8.9	2. 2
用トネタイ 車利ットン	利用する	1, 420	57.8	32.3	3. 3	1.4	3. 0	2. 3
T 49 1 1 2	利用しない	817	62. 1	26.8	2. 3	1.6	4. 3	2. 9
	住宅地域	1,606	59. 7	30. 1	3. 1	1.4	3. 4	2. 4
住宅	商業地域	130	63.8	27. 7	1. 5	0.8	1.5	4. 6
環	工業地域	56		30.4	1.8	1.8	5. 4	3. 6
境	農漁業地域 山間地域	251 166	55.8	34. 3 28. 3	3. 2	2.0	2.8	2. 0
	その他	14	60.8	50.0	2. 4 0. 0	0.0	5. 4 7. 1	1. 8 0. 0
	東部	705	57.3	31. 9	2.8	1. 7	3. 7	2. 6
地	中部	749	62. 9	28. 7	2. 4	1. 1	2. 9	2. 0
域	西部	817	58.6	30. 2	3. 3	1. 6	3. 4	2. 8
	静岡市	463	61.1	29. 4	2.8	1. 1	3. 2	2. 4
市	浜松市	481	58. 6	29. 3	3. 7	1. 9	3. 3	3. 1
郡	その他の市部	1, 197	59.8	30.8	2. 5	1. 2	3. 3	2. 4
	郡部	130	56. 2	31.5	3. 1	3. 8	4.6	0.8
	東部・市部	604	57.9	32.0	2.6	1. 2	3. 5	2.8
地	東部・郡部	101	53. 5	31. 7	4. 0	5. 0	5. 0	1. 0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	65. 7	27. 5	1. 9	1. 1	2. 3	1. 5
市	中部・郡部	21	66. 7	28.6	0.0	0.0	4.8	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	58. 5	31.4	2. 7	1. 2	3. 7	2. 4
	西部・郡部	8	62.5	37. 5	0.0	0.0	0.0	0.0

SQ 静岡県がf	住みよいところだと思う理由	調査数	気候が温暖で、自然が豊かだから	人付き合いをしやすいから県民の人柄がよく、	親しみやすいからレジャー、スポーツなどにいまや運動などの施設が多く、	整っているから公園や歩道などの住環境が	医療や福祉の質が高いから	豊かな食生活を送れるから農林水産物が豊富で、	あるなど、雇用環境がよいから産業が発達し、十分な雇用機会が
	全 県	2,081	84.5	21.7	7. 5	2.8	5. 7	19. 5	2.8
性	男性	976	84.7	20.0	8.0	2.6	4. 9	18.4	4. 9
別	女性	1, 103	84.4	23. 2	7. 1	3.0	6.4	20.4	0.9
	20代	177	70.6	18.6	9. 6	1. 7	1. 7	9. 0	1. 1
	30代	293	75.4	17. 1	9. 9	5. 5	4. 4	15. 4	3. 1
年	40代	381	84.8	22.8	7. 9	2. 1	4. 7	16. 8	2. 9
年代	50代	446	87. 7	23.3	7. 2	1. 6	4. 9	20. 2	3. 4
	60代	501	91.4	21.0	6. 0	2. 6	7.8	22. 8	2.8
	70歳以上	279	85. 3	25. 8	6. 5	3. 9	8. 6	27. 2	2. 5
	60歳以上計	780	89. 2	22.7	6. 2	3. 1	8. 1	24. 4	2. 7
	男性小計	976	84. 7	20.0	8.0	2.6	4. 9	18. 4	4. 9
	男性 20代	81	64. 2	14.8	12. 3	1. 2	0.0	11. 1	2. 5
	男性 30代 男性 40代	121	82.6	16.5	10.7	5. 0	1.7	14. 9	6.6
	男性 50代	176 211	84. 7 87. 2	20. 5	7.4	1. 7	5. 1 4. 3	16. 5 16. 6	5. 1 5. 2
	男性 60代	255	89.8	18. 0	7. 1 5. 9	1. 4 2. 7	7. 1	20. 0	4. 7
	男性 70歳以上	132	85. 6	23. 5	9. 1	3.8	7. 6	28. 8	4. 7
性	男性 60歳以上計	387	88. 4	19. 9	7. 0	3. 1	7. 2	23. 0	4. 7
年	女性小計	1, 103	84.4	23. 2	7. 1	3. 0	6.4	20. 4	0.9
年 代	女性 20代	96	76. 0	21.9	7. 3	2. 1	3. 1	7. 3	0.0
	女性 30代	172	70. 3	17. 4	9. 3	5. 8	6. 4	15. 7	0.6
	女性 40代	205	84. 9	24. 9	8. 3	2. 4	4. 4	17. 1	1. 0
	女性 50代	235	88. 1	23. 0	7. 2	1. 7	5. 5	23. 4	1. 7
	女性 60代	246	93. 1	24. 0	6. 1	2. 4	8. 5	25. 6	0.8
	女性 70歳以上	147	85. 0	27. 9	4. 1	4. 1	9. 5	25. 9	0. 7
	女性 60歳以上計	393	90. 1	25. 4	5. 3	3. 1	8. 9	25. 7	0.8
未	未婚	329	78. 1	19.1	7. 9	1.8	3. 3	15. 5	2. 7
既	既婚	1,578	86.3	22.2	7. 7	2. 9	6. 3	20.0	2. 9
婚	結婚後に離別	160	81.3	21.3	5. 0	3.8	5. 0	23.8	1. 9
	子どもはいない	141	82.3	15.6	10.6	2.8	5. 7	24. 1	5.0
子	未就学児(小学校入学前)	121	79.3	19.0	9. 1	5.8	5.8	14.0	2. 5
子 ど も の	小学生	134	76.9	13.4	8.2	3. 7	4. 5	13. 4	0.7
) စ	中学生	99	72.7	30.3	10.1	2.0	2.0	12. 1	6. 1
年代	高校生・予備校生・大学受験生	82	81.7	28.0	8. 5	0.0	6. 1	13. 4	1. 2
^{1t}	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	85	85.9	18.8	5. 9	1.2	3. 5	17. 6	3. 5
	社会人(未就業を含む)	1,068	89.6	23.6	6.6	3. 1	7. 1	23. 0	2. 5
9	独身期	230	72.6	18.3	10.9	2. 6	1. 7	13. 0	1. 3
1	家族形成期	156	80.8	17.9	9.6	5. 1	4.5	14. 7	3.8
フ	家族成長前期	232	75. 0	20. 7	9. 1	3. 0	3. 4	12. 9	3. 0
ステ	家族成長後期	162	84.6	24. 1	7.4	0.6	4. 9	15. 4	2. 5
7	家族成熟期	355	90. 1	23. 7	7.0	2. 5	5. 4	21. 4	2. 5
ジ	老齢期	780	89. 2	22. 7	6. 2	3. 1	8. 1	24. 4	2. 7
	その他	156	84.6	20.5	6. 4	1. 9	6. 4	19. 9	5. 1

SQ 静岡県がf	主みよいところだと思う理由	調査数	交通網が発達しているから	文化活動も盛んであるから質の高い文化にふれる機会が多く、	充実しているから教育や学習の機会や場が	防災や治安の面で安心だから	都市圏へ近いから首都圏、中京圏などの	生まれ育ったところだから	その他	特に理由はない、なんとなく	無回答
L	全県	2, 081	13. 4	1.4	1.0	4. 8	16. 9	53. 5	1. 3	1. 3	3. 7
性	男性	976	14. 8	1.5	1. 2	4. 5	16. 6	51. 7	1. 3	1.0	4. 2
別	女性	1, 103	12. 1	1. 3	0.8	5. 0	17. 2	55. 0	1. 3	1.5	3. 4
	20代	177	13. 0	0.0	1. 7	2. 8	24. 9	64. 4	1. 1	3. 4	4. 5
	30代	293	7. 5	0.7	2. 4	2. 4	21. 5	60.8	1. 4	2.0	2. 7
年	40代	381	10. 5	1.0	1.0	3. 9	18. 9	55. 4	1. 6	0.8	3. 9
年 代	50代	446	11. 2	1. 1	0.7	5. 2	17. 5	53. 6	1. 1	0.4	3. 6
	60代	501	21. 0	1.8	0.4	6. 0	13. 4	49. 7	1. 4	0.8	3. 2
	70歳以上	279	13. 6	3. 2	0.7	6.8	10.0	43. 0	1. 1	2. 2	5. 4
	60歳以上計	780	18. 3	2. 3	0.5	6. 3	12. 2	47. 3	1. 3	1. 3	4. 0
	男性小計	976	14. 8	1.5	1. 2	4. 5	16. 6	51. 7	1. 3	1.0	4. 2
	男性 20代	81	12. 3	0.0	1. 2	4. 9	25. 9	63. 0	2. 5	4. 9	4.9
	男性 30代	121	10. 7	0.8	3.3	3. 3	20. 7	58. 7	0.8	0.0	5. 0
	男性 40代	176	11. 9	0.6	1.1	4. 0	18. 2	54. 5	0.6	0.6	4. 0
	男性 50代	211	9. 5	0.9	0.9	5. 7	17. 5	51. 7	1. 9	0.9	3. 3
	男性 60代 男性 70歳以上	255	25. 1	1.6	0.4	3. 5	14. 5	48.6	1. 2	0.8	3. 5
性		132	12. 1	5.3	1.5	6. 1	7. 6	40. 9	1. 5	0.8	6. 1
· 在	男性 60歳以上計	387	20.7	2.8	0.8	4.4	12. 1	46.0	1.3	0.8	4.4
年代	女性小計	1, 103	12. 1	1.3	0.8	5. 0	17. 2	55. 0	1. 3	1.5	3.4
	女性 20代	96	13. 5	0.0	2. 1	1. 0	24. 0	65. 6	0.0	2. 1	4. 2
	女性 30代 女性 40代	172	5. 2	0.6	1. 7	1. 7	22. 1	62. 2	1. 7	3. 5	1. 2
	女性 50代	205 235	9. 3 12. 8	1. 5	1.0	3. 9	19. 5 17. 4	56. 1 55. 3	2. 4 0. 4	1. 0 0. 0	3. 9
	女性 60代	246	16. 7	2. 0	0. 4	8. 5	12. 2	50. 8	1. 6	0. 0	2.8
	女性 70歳以上	147	15. 0	1.4	0. 4	7. 5	12. 2	44. 9	0. 7	3. 4	4.8
	女性 60歳以上計	393	16. 0	1. 8	0. 3	8. 1	12. 2	48. 6	1. 3	1.8	3.6
	未婚	329	10. 3	0.0	0.3	4. 3	24. 0	64. 4	1. 5	0. 9	4. 3
未 既	既婚	1, 578		1.6	1. 2	4. 5	16. 3	51. 0	1. 2	1. 2	3. 5
婚	結婚後に離別	160	8. 8	2. 5	0.6	8. 8	8. 8	55. 0	1. 9	3. 1	5. 0
	子どもはいない	141	17. 7	2. 1	0.0	4. 3	21. 3	44. 0	0. 7	1. 4	2. 8
子	未就学児(小学校入学前)	121	8. 3	0.0	3. 3	2. 5	19. 0	58. 7	1. 7	2. 5	2. 5
الخ	小学生	134	6. 0	2. 2	4. 5	3. 0	17. 9	64. 2	0. 7	3. 7	3. 7
も の	中学生	99	6. 1	0.0	1.0	0.0	16. 2	51. 5	0.0	1.0	9.1
年	高校生・予備校生・大学受験生	82	11. 0	2.4	1.2	6. 1	23. 2	46. 3	2. 4	1.2	3.7
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	85	10.6	0.0	2.4	3. 5	18.8	47. 1	3. 5	0.0	4.7
	社会人(未就業を含む)	1,068	16. 0	2.0	0.6	5. 9	13. 1	50.6	1. 2	1. 1	3. 3
	独身期	230	12. 2	0.0	0.4	3. 5	28. 7	63.0	1. 3	1.3	4.3
ライ	家族形成期	156	9. 6	0.0	2.6	2. 6	21. 2	55.8	1. 3	3. 2	1. 9
ー フ	家族成長前期	232	6. 0	1.3	3.0	1. 7	17. 2	58. 6	0.4	2.6	6.0
ス テ ー	家族成長後期	162	9. 9	1.2	1.9	4. 9	21.6	46. 3	3. 1	0.6	3. 7
 デ	家族成熟期	355	12. 1	1.4	0.6	4.8	16. 1	57. 7	0.8	0.6	2. 3
5	老齢期	780	18. 3	2.3	0.5	6.3	12. 2	47. 3	1. 3	1.3	4. 0
	その他	156	10.9	0.6	0.0	5. 1	16.0	57. 1	1. 9	0.0	3. 2

SQ 静岡県が住	みよいところだと思う理由	調査数	気候が温暖で、自然が豊かだから	人付き合いをしやすいから県民の人柄がよく、	親しみやすいからレジャー、スポーツなどに温泉や運動などの施設が多く、	整っているから公園や歩道などの住環境が	医療や福祉の質が高いから	豊かな食生活を送れるから農林水産物が豊富で、	あるなど、雇用環境がよいから産業が発達し、十分な雇用機会が
	全県	2, 081	84. 5	21.7	7. 5	2.8	5. 7	19. 5	2. 8
	農林漁業	78	83. 3	26.9	1. 3	3.8	7. 7	25. 6	2. 6
本	商工サービス・自由業	199	86. 4	20. 1	9. 5	1. 5	6. 5	23. 1	3. 0
	管理・専門技術・事務職	614	84. 2	18.6	7. 0	2. 3	3. 6	17. 4	3. 3
具 体 的	労務作業者 (2017)	302	80.8	20.9	9. 3	3. 3	4. 6	13. 9	4. 6
的職	無職	820 40	86. 1	24. 1	7. 7	3. 4	7. 7	22. 1	1.8
業	学生・その他無職 自営・家族従業小計	277	80. 0 85. 6	17. 5 22. 0	2. 5 7. 2	0.0	2. 5 6. 9	10. 0 23. 8	2. 9
	日	916	83.1	19. 3	7.8	2. 6	3. 9	16. 3	3. 7
	10年未満	58	77.6	22. 4	13.8	6. 9	3. 4	22. 4	5. 2
居	10~20年未満	84	73.8	25. 0	11. 9	3. 6	4.8	20. 2	3. 6
住	20~30年未満	240	78.3	18.8	9. 2	2. 5	4. 2	17. 9	2. 1
住 年 数	30年以上	1,625	86. 5	22. 0	6. 8	2. 6	6. 2	19. 6	2. 9
	生まれてからずっと	1, 239	85. 0	21.4	6. 1	2. 2	5. 9	18. 2	2. 6
	持家	1, 767	84. 9	22. 0	7. 2	2. 7	5. 9	19. 8	2. 9
居	持家以外	239	83. 7	18. 4	10. 0	3. 3	5. 0	17. 6	2. 5
住	一戸建	1,760	85. 6	22. 2	7. 2	2. 5	5. 7	20. 2	2. 8
形態	一戸建以外	229	77.3	17. 9	10.0	5. 2	6.6	14. 8	3. 5
	その他	17	94. 1	11.8	11.8	0.0	5. 9	17. 6	0.0
# 1	利用できる	1,619	84. 2	20.9	8.0	2.8	5. 3	18. 9	2. 9
普 ネット 本 ネット	利用できない	349	87.4	25. 2	6.3	2. 9	8.6	22. 9	3. 2
率 ト í	わからない	38	84.2	18.4	0.0	2.6	2.6	18. 4	0.0
用トネタイ	利用する	1, 279	83.2	19.6	8. 5	2.7	4.8	18. 1	3. 0
車利 ツーン	利用しない	726	87.6	25. 1	5.8	3.0	7. 7	22.0	2.6
	住宅地域	1, 442	85.4	21.3	8. 5	3. 1	5. 6	17.8	2. 6
住	商業地域	119	84.0	12.6	4. 2	3.4	5.0	27. 7	3. 4
宅	工業地域	49	75.5	36.7	6. 1	2.0	6. 1	24. 5	8. 2
環境	農漁業地域	226	86. 7	23.5	4. 4	0.9	8. 4	26. 1	3. 5
-50	山間地域	148	81.1	25. 7	6. 1	1. 4	3. 4	19. 6	2. 7
	その他	13	84.6	15.4	7. 7	15. 4	7. 7	23. 1	0.0
地	東部	629	82.8	22.4	9. 5	3. 3	4. 0	17. 3	1. 3
域	中部	686	86. 9	23.6	7.4	1. 0	2.0	22. 7	1. 7
	西部	726	84. 7	19.6	5. 6	4. 0	10. 9	18. 7	5. 2
	静岡市 近松市	419	88.3	25. 1	7.9	1.0	2.9	19. 6	1.7
市 郡	浜松市 その他の市部	423 1, 085	84. 9	21.3	6. 4 7. 6	4. 5 2. 9	15. 8	16. 1 20. 6	5. 7 2. 3
HF	郡部	1,085	83. 3	25. 4	7. 9	1.8	3. 5	24. 6	1. 8
	東部・市部	543	82. 9	21. 7	9.6	3. 5	3. 9	16. 8	1. 3
地	東部・郡部	86	82.6	26. 7	9. 3	2. 3	4. 7	20. 9	1. 2
域	中部・市部(静岡市を除く)	247	84. 2	20. 6	7. 3	1. 2	0.8	26. 7	2. 0
;	中部・郡部	20	90. 0	30.0	0.0	0. 0	0. 0	40. 0	0. 0
市郡	西部・市部(浜松市を除く)	295	84. 7	17.6	4. 4	3. 4	4. 1	22. 4	4. 4
	西部・郡部	8	75. 0	0.0	12. 5	0.0	0. 0	25. 0	12. 5

SQ 静岡県が住	みよいところだと思う理由	調査数	交通網が発達しているから	文化活動も盛んであるから質の高い文化にふれる機会が多く、	充実しているから教育や学習の機会や場が	防災や治安の面で安心だから	都市圏へ近いから首都圏、中京圏などの	生まれ育ったところだから	その他	特に理由はない、なんとなく	無回答
	全 県	2, 081	13. 4	1.4	1.0	4.8	16. 9	53. 5	1. 3	1.3	3. 7
	農林漁業	78	15. 4	2.6	0.0	2.6	12.8	56. 4	0.0	0.0	5. 1
本	商エサービス・自由業	199	13. 1	1.5	0.0	2. 5	16. 1	51.8	2. 0	0.5	4.0
살	管理・専門技術・事務職	614	13. 4	1.0	1.8	4. 9	23. 3	54. 7	0. 7	0.8	4. 9
体	<u> </u>	302	11.6	0.3	1.0	4. 6	15. 9	59. 9	1. 3	1. 7	3. 3
人具体的職業	無職	820	13. 8	2. 1	0.9	5. 2	12. 3	50. 5	1. 7	1. 7	3.0
職業	学生・その他無職	40	17. 5	0.0	0.0	5. 0	35. 0	52. 5	2. 5	2. 5	2.5
未	自営・家族従業小計	277	13. 7	1.8	0.0	2. 5	15. 2	53. 1	1. 4	0.4	4. 3
	給与所得者小計	916	12.8	0.8	1.5	4.8	20. 9	56. 4	0. 9	1. 1	4. 4
	10年未満	58	10. 3	1. 7	5. 2	5. 2	22. 4	1. 7	5. 2	10.3	0.0
居住年数	10~20年未満	84	13. 1	0.0	2.4	3. 6	25. 0	21. 4	0.0	3. 6	9.5
革	20~30年未満	240	12. 1	0.4	2. 1	2. 5	29. 6	49. 6	1. 3	1. 7	3. 3
数	30年以上	1,625	14. 0	1.6	0.7	5. 2	14. 8	57. 2	1. 2	0.9	3. 6
	生まれてからずっと	1, 239	13. 9	1.5	0.6	4. 6	13. 8	66. 9	1. 2	0. 9	3. 4
	持家	1, 767	13. 7	1.5	1.0	4. 9	17. 4	54. 0	1. 2	1. 1	3. 7
居 住 形	持家以外	239	13. 4	0.8	1. 7	4. 2	15. 1	46. 4	1. 7	3. 8	3.8
形	一戸建	1, 760	13. 6	1.4	0.8	4. 9	17. 0	53. 8	1. 2	1. 2	3. 5
態	一戸建以外	229	14. 0	1.3	3. 1	3. 5	19. 2	47. 2	1. 7	3. 1	5. 2
—	その他	1. 610	17. 6	0.0	0.0	5. 9	5. 9	58.8	0.0	0.0	0.0
普 ネッ タ ト	利用できる	1, 619	13. 6	1.5	1.2	4. 3	19. 5	53. 4	1. 2	1. 3	3. 7
本ト	利用できない わからない	349 38	14. 0 13. 2	1. 1 0. 0	0.6	5. 7 13. 2	6. 6 13. 2	51. 3 57. 9	1. 7 0. 0	2. 0	3. 4 5. 3
-	利用する	1, 279	13. 2	1.4	1.5	3. 6	21. 7	53. 9	1. 1	1. 3	3. 6
用トネタイ本利	利用しない	726	13. 6	1.4	0.3	6.6	9. 2	51. 8	1. 1	1. 7	3. 9
	住宅地域	1, 442	14. 4	1. 5	1.0	4. 9	18. 0	51. 0	1. 2	1. 5	3. 7
	商業地域	119	21. 0	0.8	0.8	2. 5	21. 0	52. 9	1. 7	0. 0	5. 0
住宅	工業地域	49	4. 1	2. 0	2. 0	8. 2	12. 2	51. 0	0. 0	2. 0	2.0
環境	農漁業地域	226		0.4	1. 3	4. 4	11. 1	54. 4	0. 4	1. 8	3. 5
境	山間地域	148	4. 7	1. 4	0.0	6. 1	16. 9	70. 3	2. 0	0. 7	3. 4
	その他	13	15. 4	7.7	7.7	0.0	15. 4	53. 8	0.0	0.0	0.0
	東部	629	14. 5	0.6	0.8	5. 7	22. 6	52. 6	1. 0	1.4	4.3
地域	中部	686	11.8	2.0	1.0	4. 5	17. 6	57. 0	1. 3	1. 3	3. 2
	西部	726	14. 2	1.5	1.2	4.0	11. 6	50.8	1. 7	1. 2	3. 6
	静岡市	419	13. 1	1.4	1.0	2. 9	20.3	55. 4	1. 9	1.0	3. 6
市	浜松市	423	11.6	2.4	0.9	4. 7	10.4	49. 2	1. 7	1.2	3. 1
郡	その他の市部	1, 085	14. 4	1.2	0.9	5. 2	18. 3	55. 1	0. 9	1.4	3.8
	郡部	114	13. 2	0.0	2.6	7. 0	16. 7	46. 5	1.8	2.6	5. 3
	東部・市部	543	14. 7	0.7	0.7	5. 3	23. 0	54. 3	0. 9	1.3	4. 1
地	東部・郡部	86	12.8	0.0	1.2	8. 1	19.8	41.9	1. 2	2.3	5.8
域・	中部・市部(静岡市を除く)	247	9. 7	3. 2	0.8	7. 3	13.8	59. 5	0. 4	1.6	2.8
市	中部・郡部	20	10.0	0.0	5.0	5.0	10.0	60.0	0.0	5. 0	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	295	17. 6	0.3	1.4	3. 1	13. 6	52. 9	1. 4	1. 4	4. 1
	西部・郡部	8	25.0	0.0	12.5	0.0	0.0	62.5	12. 5	0.0	12.5

Q4 あなたは、県の政治や行政にどの程度関心がありますか。

Q4 県の政治+	や行政にどの程度関心があるか	調査数	非常に関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	わからない	無回答
	全 県	2, 323	14.4	48.3	28. 5	3. 7	3. 7	1. 5
性	男性	1, 113	19.4	46. 2	25. 3	4. 5	3. 1	1. 5
別	女性	1, 207	9.8	50.3	31. 3	2.8	4. 4	1. 4
	20代	205	7.8	30. 7	44. 4	11. 2	4. 9	1.0
	30代	328	9.5	43.0	37. 5	5. 2	4. 3	0.6
年	40代	431	10.7	51.7	29. 5	3. 5	3. 9	0. 7
年代	50代 CO (h	497	12.1	50.5	30. 2	3. 0	2.6	1.6
	60代 70歳以上	550 308	18. 9	53. 8 47. 1	21. 5	1.6	1.8	2. 4
	60歳以上計	858	25. 0		16. 9	1.6	7.5	1. 9
	男性小計	1, 113	21. 1	51. 4 46. 2	19. 8 25. 3	4.5	3. 8	1. 5
	男性 20代	95	11.6	27. 4	43. 2	15. 8	1. 1	1. 1
	男性 30代	144	11. 1	43.8	33. 3	5. 6	4. 9	1. 4
	男性 40代	205	15. 6	46. 3	30. 2	4. 4	2. 4	1. 0
	男性 50代	238	18. 1	47. 9	26. 9	2. 9	2. 9	1. 3
	男性 60代	287	26. 5	50. 5	16. 7	2. 4	1. 4	2. 4
**	男性 70歳以上	144	26. 4	49.3	13. 2	2.8	6. 9	1. 4
性	男性 60歳以上計	431	26.5	50.1	15. 5	2.6	3. 2	2. 1
年 代	女性小計	1, 207	9.8	50.3	31. 3	2.8	4.4	1. 4
ft	女性 20代	110	4.5	33.6	45. 5	7.3	8. 2	0.9
	女性 30代	184	8.2	42.4	40.8	4. 9	3.8	0.0
	女性 40代	226	6.2	56.6	28.8	2.7	5.3	0.4
	女性 50代	258	6.6	53.1	32.9	3. 1	2.3	1. 9
	女性 60代	263	10.6	57.4	26.6	0.8	2.3	2. 3
	女性 70歳以上	164	23.8	45.1	20.1	0.6	7.9	2. 4
	女性 60歳以上計	427	15.7	52. 7	24. 1	0.7	4.4	2. 3
未	未婚	399	9.5	37.8	36. 6	9.0	6.0	1. 0
既 婚	既婚	1,734	15.3	51.2	26.8	2. 4	2.8	1. 4
AB	結婚後に離別	174	15.5	42.5	28. 2	3. 4	7. 5	2. 9
l _	子どもはいない	162	9.9	49. 4	32. 1	3. 7	3. 7	1. 2
子	未就学児(小学校入学前)	137	10. 2	46. 7	35. 0	5. 1	2.9	0.0
子 と も	小学生	146	11.0	43. 2	37. 0	4. 1	3.4	1. 4
Ι 0	中学生	111	9.0	55. 0	27. 9	2. 7	3.6	1.8
年代	高校生・予備校生・大学受験生 短大・高専・大学・大学院・専門学校生	90	12. 2 12. 1	53. 3 51. 6	28. 9	2.2	3.3	0. 0 2. 2
'`	社会人(未就業を含む)	1, 164	18. 5	51. 6	23. 5	1.8	3.0	1. 9
	独身期	270	9.6	34. 1	41. 1	9.6	5. 2	0. 4
- 5	家族形成期	175	10. 3	45. 1	35. 4	5. 7	3. 4	0. 0
イフ	家族成長前期	255	9.8	48. 6	33. 3	3. 1	3. 5	1. 6
á	家族成長後期	174	12. 1	52.3	29. 3	2.3	2.9	1. 1
ステー	家族成熟期	387	11.9	49. 9	32. 0	2.3	2.3	1. 6
リージ	老齢期	858	21.1	51.4	19.8	1.6	3.8	2. 2
Lĺ	その他	191	7. 9	49.7	29.8	6. 3	5.8	0.5

Q4 あなたは、県の政治や行政にどの程度関心がありますか。

Q4 県の政治や	行政にどの程度関心があるか	調査数	非常に関心がある	まあまあ関心がある	あまり関心がない	まったく関心がない	わからない	無回答
	全県	2, 323	14.4	48.3	28. 5	3. 7	3. 7	1. 5
	農林漁業	87	17.2	55. 2	16. 1	3. 4	3. 4	4. 6
本	商エサービス・自由業	209	24. 4	49.3	19.6	3. 3	1. 9	1. 4
습	管理・専門技術・事務職	679	14.7	49.5	29. 2	3. 1	2. 9	0.6
具 体 的	労務作業者	347	11.8	40.1	38. 0	6. 1	2. 3	1. 7
的	無職	925	12.9	49.9	27. 2	3. 0	5. 3	1.6
職業	学生・その他無職	43	14.0	37. 2	44. 2	2. 3	2. 3	0.0
*	自営・家族従業小計	296	22.3	51.0	18. 6	3. 4	2. 4	2. 4
	給与所得者小計	1,026	13. 7	46. 3	32. 2	4. 1	2. 7	1. 0
 _居	10年未満	79	12.7	41.8	30. 4	11.4	3.8	0.0
住	10~20年未満	104	9.6	45. 2	37. 5	2. 9	4.8	0.0
数	20~30年未満	275	11.3	36.0	39. 3	9. 5	3. 3	0. 7
	30年以上	1, 781	15. 3	50.8	26. 2	2. 4	3.8	1. 5
	生まれてからずっと	1, 352	13.8	49.6	28. 0	3. 2	3. 9	1.6
居	持家 共享以及	1, 954	14.5	49. 2	27.6	3. 3	3. 9	1. 4
住	持家以外 一戸建	284 1, 947	13.4	43. 3 49. 0	34. 2 27. 5	6. 0 3. 5	2. 5	0.7
形	一戶建 一戸建以外	268	14.6	45. 1	33. 6	4. 5	2. 6	0. 4
態	その他	23	4.3	34.8	52. 2	4. 3	4. 3	0. 4
	利用できる	1,788	13. 9	48.8	29. 3	3. 7	3. 2	1. 1
普 ネッ タ ト	利用できない	405	15. 8	47. 2	26. 7	3. 5	5. 2	1. 7
本ト	わからない	45	22. 2	42. 2	13. 3	2. 2	13. 3	6. 7
-	利用する	1, 420	13. 9	47.7	30. 5	4. 1	2. 7	1. 0
用トネタイ 率利ットン	利用しない	817	15. 2	49. 4	25. 2	2. 9	5. 5	1. 7
	住宅地域	1,606	14. 3	48. 3	28. 6	3. 9	3. 6	1. 2
	商業地域	130	15. 4	51. 5	26. 2	2. 3	4.6	0. 0
住 宅	工業地域	56	17. 9	35. 7	35. 7	5. 4	3. 6	1. 8
環	農漁業地域	251	14. 3	50. 2	28. 7	2.4	2.8	1. 6
境	山間地域	166	12.7	50.0	28. 3	3.0	4.2	1. 8
	その他	14	14.3	50.0	28. 6	7. 1	0.0	0.0
1.1	東部	705	13.9	48. 2	28. 1	3. 7	4.8	1. 3
地域	中部	749	17.8	48.5	24. 7	4.0	3.7	1. 3
-3.	西部	817	12.4	48.7	31. 5	3. 2	2.9	1. 3
	静岡市	463	19.2	47.5	24. 0	4. 1	3. 9	1. 3
市	浜松市	481	12.7	48.2	30. 1	3.7	3.5	1. 7
郡	その他の市部	1, 197	13.7	49.3	28.7	3.2	3.8	1.3
	郡部	130	13.8	45.4	30.8	5.4	3.8	0.8
	東部・市部	604	13.6	48.8	27. 8	3. 3	5. 1	1. 3
地域	東部・郡部	101	15.8	44.6	29. 7	5. 9	3.0	1.0
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	265	15.8	50. 2	25. 7	3.8	3.0	1. 5
市	中部・郡部	21	9.5	47.6	28.6	4.8	9.5	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	12.2	49.4	32. 9	2.4	2.1	0. 9
	西部・郡部	8	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0

SQ1 県政に関心がある理由はなんですか。

SQ1 県政に関心	かがある理由	調査数	静岡県に愛着があるから	自分の生活に関係があるから	政治や行政に関心があるから国や市町行政も含め	県に行ってほしいことがあるから	不満があるから果が現在行っていることに	県政についてよく見聞きするから新聞やテレビなどで	その他	無回答
	全県	1, 456	18.3	47.6	14. 4	1.5	3.8	6. 3	0.5	7. 5
性	男性	730	18.6	43.0	18.6	2.2	4. 9	5. 1	0.4	7. 1
別	女性	725	18. 1	52.3	10.2	0.8	2.6	7.6	0.6	7. 9
	20代	79	12.7	43.0	10.1	1. 3	11.4	11.4	1. 3	8. 9
	30代	172	17. 4	57.6	4.7	2. 3	4. 7	4.7	0.6	8. 1
年	40代	269	14. 5	56. 9	11. 2	2. 6	2. 2	5. 6	0. 4	6. 7
年 代	50代	311	17. 4	55. 9	9.0	1. 6	3. 5	3. 9	0. 3	8. 4
	60代 70歳以上	400 222	18.8	40.5	21. 5	0.5	4. 3	6.5	0.5	7. 5
	60歳以上計	622	26. 6 21. 5	32. 0 37. 5	22. 5 21. 9	0.9	1.8	9. 9 7. 7	0. 5 0. 5	5. 9 6. 9
	男性小計	730	18. 6	43. 0	18. 6	0. 6 2. 2	4. 9	5. 1	0. 5	7. 1
	男性 20代	37	8. 1	43. 0	16. 0	0.0	13. 5	10. 8	2. 7	5. 4
	男性 30代	79	22. 8	49. 4	6. 3	3.8	6. 3	3.8	1. 3	6. 3
	男性 40代	127	15. 7	57. 5	8. 7	5. 5	3.9	3. 1	0. 0	5. 5
	男性 50代	157	16. 6	51.6	13. 4	1. 9	4. 5	3. 8	0. 0	8. 3
	男性 60代	221	18. 1	33. 9	28. 1	0. 9	5. 9	5. 0	0. 5	7. 7
141	男性 70歳以上	109	26. 6	27. 5	28. 4	0. 9	0. 9	8. 3	0. 0	7. 3
1性	男性 60歳以上計	330	20. 9	31.8	28. 2	0. 9	4. 2	6. 1	0. 3	7. 6
性 · 年 代	女性小計	725	18. 1	52.3	10.2	0.8	2.6	7.6	0.6	7. 9
代	女性 20代	42	16. 7	42.9	4.8	2. 4	9. 5	11. 9	0.0	11. 9
	女性 30代	93	12. 9	64. 5	3. 2	1. 1	3. 2	5. 4	0.0	9. 7
	女性 40代	142	13.4	56. 3	13. 4	0.0	0.7	7. 7	0. 7	7. 7
	女性 50代	154	18. 2	60.4	4.5	1. 3	2.6	3. 9	0.6	8. 4
	女性 60代	179	19.6	48.6	13.4	0.0	2.2	8.4	0.6	7. 3
	女性 70歳以上	113	26. 5	36.3	16.8	0.9	2.7	11.5	0. 9	4. 4
	女性 60歳以上計	292	22.3	43.8	14.7	0.3	2.4	9.6	0.7	6. 2
未	未婚	189	17. 5	48.7	11.6	2. 1	6.3	6.9	0.5	6. 3
既婚	既婚	1, 153	18.4	47.9	14. 7	1. 2	3. 5	6.1	0. 5	7. 7
熠	結婚後に離別	101	20.8	42.6	16.8	3.0	3.0	6.9	0.0	6. 9
	子どもはいない	96	11.5	54. 2	8.3	3. 1	6. 3	8. 3	1. 0	7. 3
子どもの	未就学児(小学校入学前)	78	14. 1	52.6	3.8	5. 1	9. 0	7. 7	1. 3	6. 4
 	小学生	79	12. 7	60.8	12. 7	2. 5	0.0	2. 5	0.0	8. 9
ø.	中学生	71	15. 5	60.6	4. 2	1. 4	4. 2	2.8	0.0	11. 3
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	59	13. 6	59.3	10. 2	0.0	1. 7	3. 4	1. 7	10. 2
'	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	58	17. 2	60.3	8.6	3. 4	0.0	1.7	0.0	8. 6
	社会人(未就業を含む)	812	21. 2	42. 0	18. 5	0.6	3.3	6.9	0. 4	7. 1
5	独身期 家族形成期	118 97	19. 5 15. 5	45. 8 51. 5	8. 5 4. 1	1. 7 4. 1	6. 8 9. 3	9. 3 7. 2	1. 0	7. 6
<u>1</u>	家族成長前期	149	14. 1	61. 1	8. 1	2. 0	2. 0	2.7	0. 0	10. 1
	家族成長後期	112	15. 2	59.8	9.8	1.8	0.9	2. 7	0. 0	8. 9
イフステー	家族成熟期	239	18. 8	56. 5	8. 4	0.8	2.9	5. 0	0. 0	7. 5
 ジ	老齢期	622	21. 5	37. 5	21. 9	0. 6	3. 4	7. 7	0. 5	6. 9
"	その他	110	10. 0	54. 5	14. 5	3. 6	5. 5	6. 4	0. 9	4. 5

SQ1 県政に関心がある理由はなんですか。

SQ1 県政に関心		調査数	静岡県に愛着があるから	自分の生活に関係があるから	政治や行政に関心があるから国や市町行政も含め	県に行ってほしいことがあるから	不満があるから果が現在行っていることに	県政についてよく見聞きするから新聞やテレビなどで	その他	無回答
	全 県	1, 456	18.3	47.6	14. 4	1.5	3.8	6. 3	0. 5	7. 5
	農林漁業	63	20.6	38. 1	22. 2	0.0	0.0	11.1	0.0	7. 9
本	商エサービス・自由業	154	17. 5	42.2	17.5	2.6	3.9	4.5	1. 3	10.4
人	管理・専門技術・事務職	436	14.0	54.4	10.8	2.3	4.4	5.0	0.5	8. 7
具 体	労務作業者	180	21.7	48.3	11.7	1.7	5.0	3.3	0.0	8.3
具 体 的 職	無職	581	20.5	44. 9	16.7	0.9	3.4	7. 9	0.3	5. 3
職	学生・その他無職	22	13.6	59. 1	9. 1	0.0	4.5	4.5	4. 5	4. 5
業	自営・家族従業小計	217	18. 4	41.0	18. 9	1.8	2.8	6.5	0. 9	9. 7
	給与所得者小計	616	16. 2	52.6	11.0	2. 1	4.5	4.5	0.3	8.6
	10年未満	43	4. 7	69.8	4.7	2. 3	7. 0	7. 0	0.0	4. 7
居 住 年 数	10~20年未満	57	19.3	43.9	14.0	7.0	5. 3	1.8	1.8	7. 0
性 佐	20~30年未満	130	13. 1	47.7	10.0	0.8	8. 5	10.0	0.8	9. 2
数	30年以上	1, 177	19. 1	46.9	15. 4	1.4	3. 1	6.3	0.4	7. 5
	生まれてからずっと	857	20.5	45.0	15. 1	0.9	3.6	7. 2	0.5	7. 1
	持家	1, 245	19.0	46.7	14. 4	1.6	3.9	6.5	0.5	7. 6
居 住 形	持家以外	161	12.4	54.7	14. 9	1. 2	3. 1	6. 2	0.6	6.8
性 形	一戸建	1, 239	19.0	46.9	14. 5	1.4	3. 7	6.6	0.5	7. 4
態	一戸建以外	158	12.7	52.5	13.3	3. 2	4.4	5. 7	0.6	7. 6
	その他	9	11.1	55.6	22. 2	0.0	0.0	0.0	0.0	11. 1
普ネイ	利用できる	1, 121	17. 2	50.6	13.6	1.6	3.8	5.6	0.5	7. 0
普 ネット 本 ネット	利用できない	255	22.0	35.7	17.3	1.6	3.9	9.8	0.4	9. 4
♣ '	わからない	29	20.7	37.9	20.7	0.0	0.0	10.3	0.0	10.3
用トネタイ 率利ットン	利用する	876	15.8	53. 2	12.3	2. 1	4.1	4.8	0.6	7. 2
車利 ツーン	利用しない	528	22.0	38.4	18.2	0.8	3.0	9.3	0.4	8.0
	住宅地域	1,006	17.6	48.0	14. 2	1.4	4.1	6.3	0.5	8. 0
住	商業地域	87	17. 2	54.0	16. 1	2.3	4.6	1.1	0.0	4.6
宅	工業地域	30	20.0	56. 7	10.0	3. 3	3. 3	6. 7	0.0	0.0
環境	農漁業地域	162	17. 9	44. 4	17.3	0.6	3. 7	8. 0	0.6	7. 4
-5%	山間地域	104	24. 0	40.4	12.5	3.8	1.0	9.6	0.0	8. 7
	その他	9	22. 2	33. 3	33. 3	0.0	0.0	11. 1	0.0	0.0
地	東部	438	20. 3	45. 4	15. 5	1.4	4.8	5. 5	0.5	6. 6
域	中部	496	18.8	46.0	14. 9	1.8	2.6	6.9	0.8	8.3
	西部	499	16. 6	50.9	13.4	1.4	4.0	6.4	0.2	7. 0
	静岡市	309	17.8	47.2	14. 6	2.3	2.3	5.8	1.0	9. 1
市	浜松市	293	15. 7	51. 2	14. 3	1.4	3.8	7. 2	0. 3	6. 1
郡	その他の市部	754	19.8	46.8	13. 9	1.5	4. 6	6.0	0.4	7. 0
	郡部	77	19. 5	41.6	22. 1	0.0	1. 3	7.8	0.0	7. 8
,	東部・市部	377	20. 2	45. 9	15. 1	1.6	5.6	5. 0	0. 5	6. 1
地 域	東部・郡部	61	21. 3	42.6	18. 0	0.0	0.0	8. 2	0.0	9.8
**	中部・市部(静岡市を除く)	175	20.6	44.6	14. 3	1. 1	2.9	8.6	0.6	7. 4
市	中部・郡部	12	16. 7	33. 3	33. 3	0.0	8. 3	8. 3	0.0	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	202	18. 3	50.5	11.4	1.5	4.5	5. 4	0.0	8. 4
1	西部・郡部	4	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

SQ2 県政に関心がない理由はなんですか。

SQ2 県政に関	心がない理由	調査数	静岡県に愛着がないから	県政はわかりにくいから	政治や行政には関心がないから国や市町行政も含め	自分の生活にあまり関係がないから	忙しいから	県の仕事を信頼しているから	反映されないから自分の意見を出しても	その他	無回答
	全 県	746	2.7	31. 2	14. 2	13.8	10.1	4. 2	14.7	3.4	5.8
性	男性	332	3.9	27. 1	14.8	15. 1	9.6	4.8	13.9	3.0	7.8
別	女性	412	1. 7	34. 7	13.8	12.6	10.4	3. 6	15. 3	3.6	4. 1
	20代	114	4. 4	26. 3	17. 5	12.3	14. 9	2.6	11.4	2.6	7. 9
	30代	140	4. 3	31. 4	13. 6	9.3	11. 4	2. 9	14. 3	6.4	6.4
年	40代	142	2. 1	36. 6	9. 2	12.0	14. 1	1.4	19.0	2.1	3. 5
年代	50代	165	2.4	27. 3	18. 8	14. 5	9. 1	3. 0	15.8	3.6	5. 5
	60代	127	1.6	37. 8	10. 2	18. 1	3. 9	8. 7	14. 2	1.6	3.9
	70歳以上	57	0.0	24. 6	17. 5	21.1	3. 5	10. 5	8.8	3.5	10.5
	60歳以上計	184	1.1	33. 7	12. 5	19.0	3.8	9. 2	12.5	2. 2	6.0
	男性小計	332	3.9	27. 1	14. 8	15. 1	9.6	4.8	13. 9	3. 0	7.8
	男性 20代	56	8.9	16. 1	21. 4	14. 3	12. 5	3. 6	8. 9	3.6	10. 7
	男性 30代	56	3.6	37. 5	12. 5	8. 9	12. 5	5. 4	8.9	3.6	7. 1
	男性 40代	71	2.8	32. 4	8.5	14. 1	12. 7	1.4	22.5	1.4	4. 2
	男性 50代	71	4. 2	19. 7	18. 3	16.9	7. 0	2.8	16. 9	5. 6	8.5
	男性 60代	55	1.8	34. 5	12. 7	18. 2	5. 5	9. 1	12. 7	0.0	5. 5
性	男性 70歳以上	23	0.0	17. 4	17. 4	21.7	4. 3	13. 0	4.3	4.3	17. 4
在	男性 60歳以上計	78	1.3	29.5	14. 1	19.2	5. 1	10.3	10.3	1.3	9.0
年 代	女性小計 女性 20代	412 58	0.0	34. 7 36. 2	13. 8 13. 8	12. 6 10. 3	10. 4 17. 2	3. 6 1. 7	15. 3 13. 8	3.6	4. 1 5. 2
	女性 30代										
	女性 40代	84 71	4. 8 1. 4	27. 4 40. 8	9.9	9. 5 9. 9	10. 7 15. 5	1. 2	17. 9 15. 5	8. 3 2. 8	6. 0 2. 8
	女性 50代	93	1. 1	33. 3	19. 4	11.8	10. 8	3. 2	15. 1	2. 2	3. 2
	女性 60代	72	1. 1	40. 3	8. 3	18.1	2.8	8. 3	15. 1	2. 8	2.8
	女性 70歳以上	34	0.0	29. 4	17. 6	20.6	2. 9	8.8	11.8	2. 9	5. 9
	女性 60歳以上計	106	0. 9	36. 8	11. 3	18. 9	2. 8	8. 5	14. 2	2. 8	3.8
-	未婚	182	3.8	26. 9	14. 8	18. 1	11. 0	3.8	13. 2	2.7	5. 5
未 既	既婚	507	2.6	33. 5	14. 0	12. 6	9. 9	3. 7	14. 4	3. 7	5. 5
婚	結婚後に離別	55	0.0	25. 5	14. 5	10.9	9. 1	7. 3	21. 8	1.8	9. 1
	子どもはいない	58	10.3	29. 3	17. 2	5. 2	15. 5	3. 4	12. 1	1.7	5. 2
│	未就学児(小学校入学前)	55	1.8	36. 4	12. 7	5. 5	18. 2	0.0	12. 7	7. 3	5. 5
子どもの年代	小学生	60	0.0	38. 3	18. 3	6. 7	5. 0	5. 0	18. 3	3. 3	5. 0
*	中学生	34	5. 9	29. 4	8.8	8.8	17. 6	0.0	23. 5	5. 9	0.0
第	高校生・予備校生・大学受験生	28	0.0	42. 9	17. 9	10.7	3. 6	0.0	10.7	3. 6	10.7
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	28	3.6	35. 7	3. 6	7. 1	21. 4	0.0	10.7	7. 1	10.7
	社会人(未就業を含む)	295	1.0	30.8	14. 2	16.9	6.8	6. 1	15.6	2.7	5.8
	独身期	137	3.6	26. 3	14. 6	14.6	14. 6	3.6	11.7	3. 6	7. 3
ライ	家族形成期	72	5.6	33. 3	16. 7	4. 2	15. 3	0.0	12.5	5.6	6. 9
ー フ	家族成長前期	93	2.2	35. 5	14. 0	7.5	9. 7	3. 2	20.4	4.3	3. 2
ス テ ー	家族成長後期	55	1.8	40.0	9. 1	9. 1	12.7	0.0	10.9	5. 5	10.9
Ť	家族成熟期	133	0.8	29. 3	17. 3	13.5	10.5	3. 0	17.3	3.0	5. 3
ッ	老齢期	184	1.1	33. 7	12.5	19.0	3.8	9. 2	12.5	2.2	6.0
	その他	69	7.2	24. 6	14. 5	20.3	10.1	2. 9	18.8	1.4	0.0

SQ2 県政に関心がない理由はなんですか。

SQ2 県政に関心	がない理由	調査数	静岡県に愛着がないから	県政はわかりにくいから	政治や行政には関心がないから国や市町行政も含め	自分の生活にあまり関係がないから	忙しいから	県の仕事を信頼しているから	反映されないから自分の意見を出しても	その他	無回答
	全県	746	2. 7	31. 2	14. 2	13.8	10. 1	4. 2	14. 7	3. 4	5.8
	農林漁業	17	5. 9	29. 4	17. 6	11.8	5. 9	5. 9	17. 6	5. 9	0.0
本	商工サービス・自由業	48	0.0	20.8	16. 7	14.6	6.3	2. 1	25. 0	8. 3	6.3
	管理・専門技術・事務職	219	3.7	28. 8	13. 7	13. 2	15. 1	2. 3	14. 2	2. 7	6.4
体	労務作業者 ^{無職}	153	2. 0	28. 1	15. 0	16.3	8.5	4.6	15. 7	3. 3	6.5
本人具体的職業	無職 学生・その他無職	280 20	2. 5	37. 5 25. 0	14. 6	12. 1	6. 8 25. 0	5. 7	13. 6	3. 2 0. 0	3.9
収 業	字生・その他無収 自営・家族従業小計	65	1.5	23. 1	0.0	30. 0	6. 2	5. 0	5. 0 23. 1	7. 7	5.0
	給与所得者小計	372	3.0	28. 5	16. 9 14. 2	13.8	12. 4	3. 1	14. 8	3. 0	4.6
	10年未満	372	21. 2	18. 2	12. 1	14. 5 6. 1	21. 2	0.0	14. 8	0. 0	6. 5
居	10~20年未満	42	7.1	21. 4	9. 5	23. 8	4.8	2. 4	16. 7	2. 4	11. 9
居 住 年	20~30年未満	134	3. 0	30. 6	13. 4	11. 2	13. 4	2. 4	17. 2	3. 7	5. 2
年 数	30年以上	510	1.0	33. 9	14. 3	13. 7	9. 0	5. 3	13. 9	3. 7	5. 1
	生まれてからずっと	421	0.5	34. 2	15. 9	12. 8	10. 7	5. 5	12. 6	2. 9	5. 0
	持家	605	1. 3	32. 6	13. 2	15. 0	9.8	4. 1	14. 5	3. 5	6.0
	持家以外	114	9. 6	28. 9	16. 7	5. 3	12. 3	5. 3	15. 8	2. 6	3. 5
居住形態	一戸建	604	1. 3	32. 1	13. 4	14. 9	9. 3	4. 6	15. 6	3. 5	5. 3
能	一戸建以外	102	9.8	29. 4	17. 6	5. 9	15. 7	2. 9	8.8	2. 9	6.9
, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	その他	13	7.7	46. 2	0.0	7. 7	7. 7	0.0	23. 1	0.0	7.7
± ± 1	利用できる	591	2. 9	31. 5	13. 2	13. 2	10.7	3. 6	16. 2	3. 6	5. 2
普及 率	利用できない	122	1.6	34. 4	16. 4	13. 9	8. 2	7. 4	8. 2	2. 5	7.4
率 ト í	わからない	7	0.0	28.6	14. 3	28.6	0.0	0.0	14. 3	14. 3	0.0
用トネタイ	利用する	491	2.9	32. 4	12.8	12.8	10.6	2.9	16. 1	4. 1	5.5
車利 ツーン	利用しない	230	2. 2	30. 9	15. 7	14.8	9. 1	7.4	12. 2	2. 2	5.7
	住宅地域	522	3. 1	31.8	14. 9	13. 2	10.9	3.8	14.0	3. 1	5.2
住	商業地域	37	0.0	29. 7	10.8	10.8	10.8	8. 1	24. 3	2. 7	2.7
宅	工業地域	23	0.0	43.5	0.0	17. 4	8. 7	4. 3	21. 7	0.0	4.3
環境	農漁業地域	78	2.6	28. 2	11.5	12.8	7. 7	7. 7	15. 4	6. 4	7.7
- 36 	山間地域	52	1.9	34. 6	11.5	15. 4	5.8	1. 9	13. 5	5.8	9.6
	その他	5	0.0	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0
地	東部	224	1.8	28. 6	13.8	15.6	7. 6	4. 9	17. 0	4. 5	6.3
域	中部	215	1.9	30. 2	13. 5	13.5	13. 0	3. 3	16. 7	3. 3	4.7
	西部 整図 声	283	3. 5	35. 7	14. 5	11.7	10. 2	4. 2	12. 4	2. 5	5.3
	静岡市 浜松市	130	2.3	26. 9	13.8	13. 1	13.8	3.1	18. 5	3. 1	5.4
市郡	スペロ その他の市部	163 382	2. 5	37. 4	16. 0 13. 4	11. 0 14. 9	9.8	3. 1 5. 0	11. 7 15. 2	3. 1	5. 5 5. 2
	郡部	47	2. 0	25. 5	12. 8	10.6	12. 8	4. 3	17. 0	8. 5	6.4
	東部・市部	188	1. 6	30. 3	13. 8	16. 5	6. 4	5. 3	16. 0	3. 2	6. 9
地	東部・郡部	36	2. 8	19. 4	13. 9	11. 1	13. 9	2.8	22. 2	11. 1	2.8
域	中部・市部(静岡市を除く)	78	1.3	32. 1	14. 1	14. 1	12. 8	3.8	15. 4	3. 8	2.6
市	中部・郡部	7	0.0	71. 4	0.0	14. 3	0.0	0.0	0.0	0.0	14. 3
郡	西部・市部(浜松市を除く)	116	5. 2	34. 5	12. 1	12. 9	10. 3	5. 2	13. 8	1. 7	4. 3
	西部・郡部	4	0.0	0.0	25. 0	0.0	25. 0	25. 0	0.0	0.0	25.0
	1										

Q5 あなたは、この1年間に行政機関の仕事について、意見や要望を持ったり、不満を感じたことがありますか。

			ある	ない	無回答
意見や要望	に行政機関の仕事について、 見を持ったり、 たことがあるか	調査数			
	全 県	2, 323	50. 9	46. 2	2.9
性	男性	1, 113	54. 7	42. 2	3. 1
崩	女性	1, 207	47. 2	50.0	2. 7
	20代	205	36. 6	62.0	1.5
	30代	328	47.6	51.8	0.6
	40代	431	56.8	42.2	0.9
年代	50代	497	54. 9	42.5	2.6
	60代	550	52. 9	43.3	3.8
	70歳以上	308	45. 1	47.1	7.8
	60歳以上計	858	50. 1	44.6	5.2
	男性小計	1, 113	54. 7	42.2	3. 1
	男性 20代	95	43. 2	55.8	1.1
	男性 30代	144	42. 4	56.3	1.4
	男性 40代	205	62. 4	36.6	1.0
	男性 50代 男性 60代	238	58. 0	38. 2	3.8
	男性 70歳以上	287 144	60. 3 47. 2	36. 6 45. 1	3. 1 7. 6
性 性	男性 60歳以上計	431	55. 9	39.4	4.6
年	女性小計	1, 207	47. 2	50. 0	2.7
年 代	女性 20代	110	30. 9	67.3	1.8
	女性 30代	184	51. 6	48. 4	0.0
	女性 40代	226	51. 8	47.3	0.9
	女性 50代	258	51. 9	46.5	1.6
	女性 60代	263	44. 9	50.6	4.6
	女性 70歳以上	164	43. 3	48.8	7.9
	女性 60歳以上計	427	44.3	49.9	5.9
未	未婚	399	45. 9	52.4	1.8
既	既婚	1, 734	52. 1	45.3	2.7
	結婚後に離別	174	50.0	43.1	6.9
	子どもはいない	162	50.6	44.4	4. 9
子。	未就学児(小学校入学前)	137	44. 5	54.7	0.7
분 も	小学生	146	51. 4	48.6	0.0
の	中学生	111	55. 9	43. 2	0.9
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	90	58. 9	38.9	2. 2
1	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	57. 1	40.7	2. 2
	社会人(未就業を含む) 独身期	1, 164 270	51. 9 41. 5	44. 3 57. 4	3.8
5	家族形成期	175	45. 7	53.7	0.6
	家族成長前期	255	53. 3	46.3	0. 4
イフステー	家族成長後期	174	57. 5	40.8	1.7
	家族成熟期	387	53. 2	44.7	2. 1
 ジ	老齢期	858	50. 1	44. 6	5. 2
"	その他	191	57. 1	40.8	2. 1
L	CVIE	191	J1.1	40.0	4.1

Q5 あなたは、この1年間に行政機関の仕事について、意見や要望を持ったり、不満を感じたことがありますか。

			ある	ない	無回答
意見や要望	⊏行政機関の仕事について、 を持ったり、 ≿ことがあるか	調査数			
	全 県	2, 323	50. 9	46. 2	2.9
	農林漁業	2, 323	58. 6	36.8	4.6
	商工サービス・自由業	209	64. 1	33. 0	2.9
本 人	管理・専門技術・事務職	679	56. 3	43.0	0.7
具	労務作業者	347	44. 1	52. 4	3.5
体的	無職	925	46. 5	49.9	3.6
職	学生・その他無職	43	37. 2	58. 1	4.7
業	自営・家族従業小計	296	62.5	34. 1	3.4
	給与所得者小計	1, 026	52. 1	46.2	1.7
_	10年未満	79	50.6	49.4	0.0
│ 居 │ 住	10~20年未満	104	53.8	43.3	2.9
年	20~30年未満	275	44. 4	54. 5	1.1
数	30年以上	1, 781	51.8	45.1	3. 1
	生まれてからずっと	1, 352	48. 1	48.6	3.3
	持家	1, 954	50.6	46.5	2.9
居 住	持家以外 	284	52. 8	45.4	1.8
形	一戸建	1, 947	51. 2	45.9	2.9
態	一戸建以外	268	47. 8	50.7	1.5
	その他 利用できる	1, 788	60. 9 52. 9	39. 1 45. 1	2.0
普ネ1 カッン	利用できない	405	43. 0	51.6	5.4
普 み キー	わからない	405	44. 4	48.9	6.7
	利用する	1, 420	55. 1	43.7	1.2
用トネタイ 率利 ツーン	利用しない	817	43. 8	50.9	5. 3
	住宅地域	1,606	50. 1	47. 2	2. 7
	商業地域	130	56. 9	40.8	2.3
住 宅	工業地域	56	46. 4	50.0	3.6
環	農漁業地域	251	55. 4	43.0	1.6
境	山間地域	166	50.0	47.6	2.4
	その他	14	35. 7	64.3	0.0
444-	東部	705	53. 5	43.4	3.1
地 域	中部	749	49.3	48.2	2.5
	西部	817	50. 7	46.8	2.6
	静岡市	463	50.3	47.1	2.6
市	浜松市	481	48. 9	48. 2	2.9
郡	その他の市部	1, 197	52. 6	44. 9	2.5
	郡部	130	47. 7	47.7	4.6
11L	東部・市部	604	54. 5	42. 9	2.6
地 域	東部・郡部	101	47. 5	46.5	5.9
	中部・市部(静岡市を除く)	265	46. 8	50.6	2.6
市	中部・郡部	21	57. 1	42.9	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	54. 0	43. 9 75. 0	2.1
	西部・郡部	8	25.0	75.0	0.0

SQ1 それは、どの行政機関が担当する仕事ですか。(M.A.)

			県	市 • 町	围	わからない	無回答
SQ1 意見や要望 不満を感じ 担当してい		調査数					
	全 県	1, 182	36. 1	41.7	51.7	5. 1	0. 1
性	男性	609	39. 4	40.4	51.4	3. 9	0.0
別	女性	570	32.6	42.8	52. 1	6. 3	0. 2
	20代	75	33.3	26. 7	69.3	9.3	0.0
	30代	156	33.3	43.6	53. 2	5.8	0.0
	40代	245	34.3	40.4	49.8	7.8	0.0
年代	50代	273	37.7	39. 2	55. 7	4. 4	0.4
'`	60代	291	37.8	47.8	50.5	2.7	0.0
	70歳以上	139	36.7	41.7	38.8	3.6	0.0
	60歳以上計	430	37.4	45.8	46. 7	3. 0	0.0
	男性小計	609	39.4	40.4	51.4	3. 9	0.0
	男性 20代	41	31.7	22.0	78. 0	2.4	0.0
	男性 30代	61	34.4	41.0	62.3	3. 3	0.0
	男性 40代	128	40.6	37. 5	47.7	6.3	0.0
	男性 50代	138	37.7	39. 9	60.1	4.3	0.0
	男性 60代	173	43.9	47.4	42.8	2.3	0.0
性	男性 70歳以上	68	38.2	39. 7	36.8	4. 4	0.0
	男性 60歳以上計	241	42.3	45. 2	41.1	2. 9	0.0
年	女性小計	570	32.6	42.8	52. 1	6. 3	0. 2
代	女性 20代	34	35.3	32.4	58.8	17. 6	0.0
	女性 30代	95	32.6	45.3	47.4	7.4	0.0
	女性 40代	117	27.4	43.6	52.1	9.4	0.0
	女性 50代	134	38. 1	38. 1	51.5	4.5	0.7
	女性 60代	118	28.8	48.3	61.9	3.4	0.0
	女性 70歳以上	71	35. 2	43.7	40.8	2.8	0.0
	女性 60歳以上計	189	31.2	46.6	54.0	3.2	0.0
未	未婚	183	37.7	38.8	56.8	8.2	0.0
┃ 既 ┃ 婚	既婚	903	36. 1	41.2	50.8	4.8	0.1
	結婚後に離別	87	32.2	52. 9	49. 4	2.3	0.0
	子どもはいない	82	30.5	43. 9	58. 5	7.3	0.0
子	未就学児(小学校入学前)	61	37. 7	36. 1	54. 1	6.6	0.0
	小学生	75	30. 7	38. 7	57. 3	5.3	0.0
も の.	中学生	62	43.5	38. 7	46. 8	6.5	0.0
年代	高校生・予備校生・大学受験生	53	22.6	39. 6	50. 9	5. 7	0.0
15	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	52	32. 7	36. 5	48. 1	7.7	0.0
	社会人(未就業を含む)	604	37. 7	44. 0	49. 2	3.5	0. 2
ə	独身期 字	112	32. 1	38. 4	63. 4	8.0	0.0
1	家族形成期	80	36. 3	33.8	60. 0	6.3	0.0
フス	家族成長前期	136	36.8	39. 0	52. 2	5. 9	0.0
수	家族成長後期	100	28. 0	37. 0	51. 0	7.0	0.0
7	家族成熟期	206	35. 9	41. 3	52. 4	4.9	0.5
ジ	老齢期	430	37. 4	45. 8	46. 7	3.0	0.0
	その他	109	41.3	42.2	52. 3	7.3	0.0

SQ1 それは、どの行政機関が担当する仕事ですか。(M.A.)

			県	市	玉	ゎ	無
						か	回
				町		らな	答
						เ้า	
SQ1 意見や要望	を持ったり	調					
不満を感じた		査					
担当している	5行政機関	数					
	全県	1, 182	36. 1	41.7	51.7	5. 1	0. 1
	農林漁業	51	33. 3	33. 3	54. 9	0.0	0.0
本	商エサービス・自由業	134	42.5	44. 0	49.3	1.5	0.0
人人	管理・専門技術・事務職	382	40.6	39. 5	51.6	3. 9	0.0
具 体	労務作業者	153	27.5	36. 6	55. 6	9.8	0.0
的	無職	430	32.8	45.3	50.0	6.5	0.2
職	学生・その他無職	16	56.3	25. 0	81.3	0.0	0.0
業	自営・家族従業小計	185	40.0	41.1	50.8	1.1	0.0
	給与所得者小計	535	36.8	38. 7	52. 7	5. 6	0.0
	10年未満	40	32.5	47.5	47. 5	10.0	0.0
B 住	10~20年未満	56	35. 7	44. 6	44. 6	3. 6	0. 0
年	20~30年未満	122	39. 3	37. 7	60. 7	5. 7	0.0
数	30年以上	923	36. 2	41.0	51. 5	4. 9	0. 1
	生まれてからずっと	650	35. 5	39. 5	54. 5	6.0	0.0
+	持家	989	36.8	41. 1	51.1	4. 7	0. 1
住	持家以外 □ = 7 4	150	33.3	40.7	57. 3	8. 0	0.0
形	一戸建	997	36. 2	41.6	51. 2	5. 0	0. 1
態	一戸建以外その他	128 14	38. 3 28. 6	34. 4 57. 1	57. 8 50. 0	5. 5 7. 1	0.0
	利用できる	946	36. 4	41. 0	52. 0	5. 3	0. 0
普 ネッ タ マ ト	利用できない	174	37. 4	43. 1	49. 4	4.6	0. 1
本ト	わからない	20	25. 0	25. 0	75. 0	0.0	0. 0
	利用する	782	36, 6	41. 2	52. 4	5. 4	0. 0
用トネタイ 率利 ツーン	利用しない	358	35. 8	40.8	51. 1	4. 5	0. 0
	住宅地域	804	35. 9	40.7	54. 0	5. 0	0. 0
	商業地域	74	39. 2	47. 3	37. 8	4. 1	0. 0
住 宅	工業地域	26	34.6	46. 2	38. 5	3. 8	0.0
環	農漁業地域	139	30.9	41.0	50. 4	6. 5	0. 7
 境	山間地域	83	43. 4	37. 3	50.6	3. 6	0.0
	その他	5	60.0	100.0	60.0	0.0	0.0
J.L.	東部	377	34.2	45. 1	47. 5	5. 6	0.3
地 域	中部	369	40.7	38.8	49. 3	4. 9	0.0
	西部	414	34.5	40.6	58. 2	4.6	0.0
	静岡市	233	43.3	33. 5	47. 2	6. 0	0.0
市	浜松市	235	34.0	40.0	61. 3	3.8	0.0
郡	その他の市部	630	35. 1	43.8	50.6	5. 1	0.2
	郡部	62	32.3	53. 2	46. 8	4.8	0.0
141.	東部・市部	329	35. 0	43. 2	48. 3	5. 8	0.3
地 域	東部・郡部	48	29. 2	58. 3	41. 7	4. 2	0.0
ੌ	中部・市部(静岡市を除く)	124	35. 5	48. 4	51.6	2. 4	0.0
市	中部・郡部	12	41.7	41. 7	66. 7	8.3	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	177	35. 0	41.8	54. 2	5. 6	0.0
	西部・郡部	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0

SQ2 それでは、そのことを県に伝えましたか。

SQ2 意見・要望	- 不満を県に伝え <i>た</i> か	調査数	伝えた	伝えなかった	無回答
	全 県	427	14. 8	85. 2	0.0
h4-	男性	240	17. 5	82.5	0.0
性 別	女性	186	11. 3	88.7	0.0
	20代	25	4. 0	96. 0	0.0
	30代	52	9.6	90.4	0.0
	40代	84	13. 1	86. 9	0.0
年代	50代	103	15. 5	84. 5	0.0
15	60代	110	20. 0	80.0	0.0
	70歳以上	51	13. 7	86. 3	0.0
	60歳以上計	161	18. 0	82.0	0.0
	男性小計	240	17.5	82.5	0.0
	男性 20代	13	0.0	100.0	0.0
	男性 30代	21	4.8	95. 2	0.0
	男性 40代	52	15. 4	84.6	0.0
	男性 50代	52	19. 2	80.8	0.0
	男性 60代	76	23. 7	76.3	0.0
性	男性 70歳以上	26	19. 2	80.8	0.0
	男性 60歳以上計	102	22.5	77.5	0.0
年代	女性小計	186	11.3	88.7	0.0
17	女性 20代	12	8.3	91.7	0.0
	女性 30代	31	12. 9	87.1	0.0
	女性 40代	32	9. 4	90.6	0.0
	女性 50代	51	11.8	88.2	0.0
	女性 60代	34	11.8	88. 2	0.0
	女性 70歳以上	25	8.0	92.0	0.0
	女性 60歳以上計	59	10.2	89.8	0.0
未	未婚	69	8. 7	91.3	0.0
┃ 既 ┃ 婚	既婚	326	15. 6	84.4	0.0
78	結婚後に離別	28	17. 9	82.1	0.0
_	子どもはいない	25	16. 0	84.0	0.0
子 ど	未就学児(小学校入学前)	23	4. 3	95. 7	0.0
l ŧ	小学生	23	17. 4	82.6	0.0
の	中学生	27	18. 5	81.5	0.0
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	12	0.0	100.0	0.0
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生 社会人(未就業を含む)	17 228	11.8	88. 2 82. 5	0.0
	独身期	36	5. 6	94. 4	0.0
5	家族形成期	29	3. 4	96.6	0.0
<u>イ</u>	家族成長前期	50	18. 0	82. 0	0.0
イフステー	家族成長後期	28	7. 1	92.9	0.0
?	家族成熟期	74	17. 6	82.4	0.0
 ジ	老齢期	161	18. 0	82. 0	0.0
"	その他	45	11. 1	88. 9	0.0
L	ての他	45	11. 1	88.9	0.0

SQ2 それでは、そのことを県に伝えましたか。

SQ2 意見・要望・	不満を県に伝えたか	調査	伝えた	伝えなかった	無回答
		数			
	全 県	427	14.8	85. 2	0.0
	農林漁業	17	23.5	76.5	0.0
本	商エサービス・自由業	57	22.8	77.2	0.0
살	管理・専門技術・事務職	155	10.3	89.7	0.0
具 体	労務作業者	42	9. 5	90.5	0.0
的	無職	141	17. 0	83. 0	0.0
職	学生・その他無職	9	11. 1	88. 9	0.0
業	自営・家族従業小計	74	23. 0	77.0	0.0
	給与所得者小計	197	10.2	89.8	0.0
	10年未満	13	30.8	69.2	0.0
居 住	10~20年未満	20	20.0	80.0	0.0
岸	20~30年未満	48	10.4	89.6	0.0
数	30年以上	334	14. 4	85.6	0.0
	生まれてからずっと	231	12. 1	87.9	0.0
l _	持家	364	14. 6	85.4	0.0
居 住	持家以外	50	16. 0	84.0	0.0
形	一戸建	361	14. 7	85.3	0.0
態	一戸建以外	49	14. 3	85. 7	0.0
	その他	4	25. 0	75.0	0.0
普 ネッ ト ト	利用できる	344	14. 2	85.8	0.0
及ック	利用できない	65	16. 9	83.1	0.0
	わからない	5	20.0	80.0	0.0
用トネタイ	利用する	286	15. 0	85.0	0.0
本利ツ ン	利用しない	128	14. 1	85.9	0.0
	住宅地域	289	13. 5	86.5	0.0
住	商業地域	29	13.8	86.2	0.0
皂	工業地域	9	22. 2	77.8	0.0
環境	農漁業地域	43	18. 6	81.4	0.0
]	山間地域	36	13. 9	86. 1	0.0
	その他	3	66. 7	33. 3	0.0
地	東部	129	14. 7	85. 3	0.0
域	中部	150	12. 0	88.0	0.0
	西部	143	18. 2	81.8	0.0
l <u>.</u>	静岡市	101	11. 9	88. 1	0.0
市郡	浜松市	80	17. 5	82.5	0.0
⁴⁹⁰	その他の市部	221	15. 8	84. 2	0.0
	郡部	20	10.0	90.0	0.0
عابل	東部・市部	115	14.8	85. 2	0.0
地 域	東部・郡部	14	14. 3	85.7	0.0
ੌ	中部・市部(静岡市を除く)	44	13.6	86.4	0.0
市	中部・郡部	5	0.0	100.0	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	62	19. 4	80.6	0.0
	西部・郡部	1	0.0	100.0	0.0

SQ3 県に意見・	要望・不満を伝えた手段	調査数	直接職員に伝えた出向いたり、職員の訪問を受けて出向いたり、職員の訪問を受けて県庁や県の出先機関の窓口に	電話をかけて伝えた	ファクシミリで伝えた手紙、電子メール、	利用して伝えた県民のこえ意見箱を	投稿して伝えた県ホームページから	意見提出を通じてパブリックコメント制度への	回答を通じてアンケート調査などへの県が実施した県政に関する
	全 県	63	15. 9	28.6	7. 9	1.6	3. 2	1.6	6.3
性	男性	42	21.4	33. 3	7. 1	2.4	2. 4	2. 4	9.5
別	女性	21	4.8	19.0	9.5	0.0	4.8	0.0	0.0
	20代	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	5	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0
年	40代	11	18. 2	36. 4	9. 1	9. 1	0.0	9. 1	0.0
年 代	50代	16	18.8	31. 3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	60代	22	22. 7	22. 7	4.5	0.0	4.5	0.0	13.6
	70歳以上	7	0.0	42. 9	14. 3	0.0	0.0	0.0	14. 3
	60歳以上計	29 42	17. 2	27. 6	6.9	0.0	3. 4 2. 4	0.0	13.8
	男性小計 男性 20代	0	21. 4	33. 3	7. 1	2. 4	0.0	0. 0	9. 5
	男性 30代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性 40代	8	25. 0	50. 0	12. 5	12. 5	0.0	12. 5	0.0
	男性 50代	10	20. 0	40. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0.0
	男性 60代	18	27.8	27. 8	5. 6	0. 0	5. 6	0. 0	16. 7
141	男性 70歳以上	5	0.0	20. 0	20. 0	0. 0	0. 0	0. 0	20. 0
性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	男性 60歳以上計	23	21. 7	26. 1	8. 7	0. 0	4. 3	0. 0	17. 4
年 代	女性小計	21	4.8	19.0	9. 5	0.0	4.8	0.0	0.0
代	女性 20代	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 30代	4	0.0	0.0	50. 0	0.0	25. 0	0.0	0.0
	女性 40代	3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 50代	6	16. 7	16. 7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 60代	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 70歳以上	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 60歳以上計	6	0.0	33. 3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未	未婚	6	16. 7	33. 3	0.0	16. 7	0.0	0.0	0.0
既婚	既婚	51	17.6	27. 5	7.8	0.0	3. 9	2. 0	5. 9
	結婚後に離別	5	0.0	40.0	20. 0	0.0	0.0	0.0	20.0
l _	子どもはいない	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
子 ど も	未就学児(小学校入学前)	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ŧ	小学生 中学生	4	0.0	25. 0	50.0	0.0	25. 0	0.0	0.0
I の	<u> </u>	5	0.0	40. 0	0.0	0.0	0.0	20. 0	0.0
年 代	高校生・ア傭校生・大学党 短大・高専・大学・大学院・専門学校生	2	0. 0 50. 0	0. 0 50. 0	0. 0 50. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
'	社会人(未就業を含む)	40	20. 0	30. 0	5. 0	0.0	2. 5	0.0	10. 0
	独身期	2	0.0	50. 0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5	家族形成期	1	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	0.0
イフ	家族成長前期	9	0.0	33. 3	22. 2	0.0	11. 1	11. 1	0.0
l ス	家族成長後期	2	50. 0	50. 0	50. 0	0.0	0.0	0.0	0.0
구	家族成熟期	13	23. 1	30. 8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
リージ	老齢期	29	17. 2	27. 6	6. 9	0.0	3. 4	0.0	13.8
l ´	その他	5	20.0	20. 0	0.0	20. 0	0.0	0.0	0.0

SQ3 どのような手段で伝えましたか。(M.A.)

SQ3 県に意見・要望・不満を伝えた手段		調査数	県議会議員を通じて	参加を通じて	署名活動などを通じて民間が実施した調査や	地元の有力者などを通じて町内会・自治会、	国の機関などを通じて市役所・町役場、	投書を通じて新聞やテレビなどへの	その他	無回答
	全 県	63	23.8	7. 9	23.8	19.0	27. 0	0.0	4. 8	0.0
性	男性	42	26. 2	9.5	11.9	23.8	28.6	0.0	2. 4	0.0
別	女性	21	19.0	4.8	47.6	9.5	23.8	0.0	9. 5	0.0
	20代	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30代	5	20.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
<u>f</u>	40代	11	18. 2	0.0	27. 3	0.0	9. 1	0.0	0.0	0.0
年代	50代	16	18.8	12.5	18.8	18.8	37. 5	0.0	6. 3	0.0
	60代	22	31.8	9.1	27. 3	18. 2	13. 6	0.0	4. 5	0.0
	70歳以上	7	14. 3	14. 3	14. 3	57. 1	71.4	0.0	0.0	0.0
	60歳以上計	29	27. 6	10.3	24. 1	27. 6	27. 6	0.0	3. 4	0.0
	男性小計	42	26. 2	9.5	11. 9	23. 8	28. 6	0.0	2. 4	0.0
	男性 20代	0		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性 30代	1	100. 0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性 40代	8	12.5	0.0	12.5	0.0	12. 5	0.0	0.0	0.0
	男性 50代 男性 60代	10	20.0	10.0	0.0	20. 0	50.0	0.0	0.0	0.0
		18 5	33. 3	11.1	16. 7 20. 0	16. 7	16. 7	0.0	5. 6	0.0
性	男性 70歳以上 男性 60歳以上計	23	30. 4	20.0	17. 4	80. 0	60.0	0.0	0. 0 4. 3	0.0
年代	女性小計	23 21	30. 4 19. 0	13.0 4.8	47.6	30. 4 9. 5	26. 1 23. 8	0.0	4. 5 9. 5	0.0
忙	女性 20代	1	0. 0	0.0	0.0	0. 0	0.0	0.0	0. 0	0. 0
	女性 30代	4	0.0	0.0	50. 0	0.0	50.0	0.0	0.0	0. 0
	女性 40代	3	33. 3	0.0	66. 7	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0
	女性 50代	6	16. 7	16. 7	50. 0	16. 7	16.7	0.0	16. 7	0. 0
	女性 60代	4	25. 0	0.0	75. 0	25. 0	0.0	0.0	0. 0	0. 0
	女性 70歳以上	2	0. 0	0. 0	0. 0	0. 0	100.0	0.0	0. 0	0. 0
	女性 60歳以上計	6	16. 7	0. 0	50. 0	16. 7	33.3	0.0	0. 0	0. 0
未	未婚	6		0.0	16. 7	16. 7	0.0	0.0	16. 7	0. 0
不 既	既婚	51	17. 6	9.8	25. 5	19. 6	31.4	0. 0	3. 9	0. 0
婚	結婚後に離別	5	60. 0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0. 0	0.0
	子どもはいない	4	50.0	0.0	50.0	25. 0	25. 0	0.0	50.0	0.0
子	未就学児(小学校入学前)	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
子 ど も の	小学生	4	0.0	0.0	25. 0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
ŧ	中学生	5	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
年代	高校生・予備校生・大学受験生	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	社会人(未就業を含む)	40	22.5	12.5	20.0	25. 0	32.5	0.0	0.0	0.0
l <u> </u>	独身期	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ライフステー	家族形成期	1	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
'	家族成長前期	9		0.0	22. 2	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0
조	家族成長後期	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
[家族成熟期	13		15.4	15. 4	15. 4	38.5	0.0	0.0	0.0
9	老齢期	29	27. 6	10.3	24. 1	27. 6	27.6	0.0	3. 4	0.0
	その他	5	40.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0

# 機構漁業	SQ3 県に意見・ਭ	夏望・不満を伝えた手段	調査数	直接職員に伝えた出向いたり、職員の訪問を受けて出向いたり、職員の訪問を受けて県庁や県の出先機関の窓口に	電話をかけて伝えた	ファクシミリで伝えた手紙、電子メール、	利用して伝えた県民のこえ意見箱を	投稿して伝えた県ホームページから	意見提出を通じてパブリックコメント制度への	回答を通じてアンケート調査などへの果が実施した県政に関する
## 大人具		全 県	63	15.9	28.6	7. 9	1.6	3. 2	1.6	6.3
管理・専門技術・事務職		農林漁業	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大学学・マート 18.8 56.3 6.3 0.0 0.	本	商エサービス・自由業	13	15. 4	30.8	0.0	0.0	0.0	7. 7	7. 7
日本学療験を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	人	管理・専門技術・事務職	16	18.8	56. 3	6. 3	0.0	0.0	0.0	6.3
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	具 体	労務作業者	4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	的			16. 7	16. 7	12.5	4.2	8. 3	0.0	4. 2
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	職	学生・その他無職	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
Texa	莱		17	17.6	29. 4	0.0	0.0	0.0	5. 9	5. 9
Re		給与所得者小計	20	15.0	45.0	5.0	0.0	0.0	0.0	10.0
### 15 10 10 10 10 10 10 10	_	10年未満	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0
数の	居住		4	25.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
***	车	20~30年未満	5	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
持家以外	数			18.8	27. 1	6.3	2. 1	4. 2	0.0	8.3
接換					21. 4	7. 1	3.6	7. 1	0.0	3.6
下機	_			18. 9	26. 4	9. 4	1. 9	3.8	1. 9	7. 5
下機	居 住				50.0	0.0	0.0			0.0
その他	形									7. 5
特本	態									0.0
## 計画										0.0
## 計画	普ネン									4. 1
## 計画	及りを									18. 2
本利ッ1 対 対 対 対 対 対 対 対 対										0.0
住宅地域 39 20.5 25.6 5.1 2.6 2.6 10. 商業地域 4 25.0 50.0 25.0 0.0 25.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	用トネタイ									4. 7
検索地域	4-11-12									11.1
工業地域		:								10.3
環境 農漁業地域 8 12.5 37.5 12.5 0.0 <										0.0
通り	程									0.0
その他 2 0.0 50.0 0.0	境									
東部										
地域 中部 18 16.7 22.2 5.6 0.0 5.6 5.6 5. 西部 26 7.7 30.8 7.7 0.0 3.8 0.0 3. 静岡市 12 16.7 33.3 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 8. 浜松市 14 7.1 35.7 7.1 0.0 0.0 0.0 7. その他の市部 35 17.1 25.7 8.6 2.9 5.7 2.9 5. 郡部 2 50.0 0.0 50.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 東部・市部 17 23.5 35.3 5.9 5.9 0.0 0.0 0.0 東部・郡部 2 50.0 0.0 50.0 0.0 0.0 0.0 0.0 中部・郡部 0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 西部・市部(浜松市を除く) 12 8.3 25.0 8.3 0.0 8.3 0.0 0.0										
西部 26 7.7 30.8 7.7 0.0 3.8 0.0 3.										5. 6
市郡 計画市 浜松市 12 16.7 33.3 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 8. 表化市 その他の市部 35 17.1 25.7 8.6 2.9 5.7 2.9 5. 郡部 2 50.0 0.0 50.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 東部・市部 17 23.5 35.3 5.9 5.9 0.0 0.0 11. 東部・郡部 2 50.0 0.0 50.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 中部・市部(静岡市を除く) 6 16.7 0.0 16.7 0.0 16.7 0.0 16.7 0.0 </th <th>域</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>3.8</th>	域									3.8
市都										8.3
郡 その他の市部 35 17.1 25.7 8.6 2.9 5.7 2.9 5. 郡部 2 50.0 0.0 50.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 東部・市部 17 23.5 35.3 5.9 5.9 0.0 0.0 11. 東部・郡部 2 50.0 0.0 50.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 中部・市部(静岡市を除く) 6 16.7 0.0 16.7 0.0 16.7 16.7 0. 中部・郡部 0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 西部・市部(浜松市を除く) 12 8.3 25.0 8.3 0.0 8.3 0.0 0.	市									7. 1
郡部 2 50.0 0.0 50.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0										5. 7
東部・市部										0.0
地域・中部・市部(静岡市を除く) 2 50.0 0.0 50.0 0.0										11. 8
域・ ・ 市 市 郡 中部・市部(静岡市を除く) 6 16.7 0.0 16.7 0.0 16.7 0.0 中部・郡部 西部・市部(浜松市を除く) 0 0.0		東部・郡部								0.0
市 中部・郡部 0 0.0 <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th>0.0</th>										0.0
郡 西部・市部(浜松市を除く) 12 8.3 25.0 8.3 0.0 8.3 0.0 0.	市									0.0
										0.0
		西部・郡部	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

SQ3 どのような手段で伝えましたか。(M.A.)

無機無無無 4 0.0 25.0 0.0 25.0 25.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	SQ3 県に意見・要望・不満を伝えた手段		調査数	県議会議員を通じて	参加を通じてイベントや会議などへの	署名活動などを通じて民間が実施した調査や	地元の有力者などを通じて町内会・自治会、	国の機関などを通じて市役所・町役場、	投書を通じて新聞やテレビなどへの	その他	無回答
************************************		全県	63	23.8	7.9	23.8	19.0	27.0	0.0	4.8	0.0
□		農林漁業	4	0.0	25.0	0.0	25.0	25. 0	0.0	0.0	0.0
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	本	商エサービス・自由業	13	30.8	0.0	23. 1	7. 7	38. 5	0.0	0.0	0.0
# 自営・家族従来小計 17 23.5 5.9 17.6 11.8 35.3 0.0 0.0 0.0 64.5	人	管理・専門技術・事務職	16	25. 0	0.0	18.8	6.3	12. 5	0.0	6. 3	0.0
# 自営・家族従来小計 17 23.5 5.9 17.6 11.8 35.3 0.0 0.0 0.0 64.5	具 佐	労務作業者	4	75. 0	0.0	25.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0
# 自営・家族従来小計 17 23.5 5.9 17.6 11.8 35.3 0.0 0.0 0.0 64.5	的	無職	24	16. 7	16.7	29. 2	33. 3	29. 2	0.0	8.3	0.0
日本の記録を行き 17 23.3 3.1 0.0 11.6 35.0 0.	職	学生・その他無職		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
日本	莱	自営・家族従業小計	17	23. 5	5.9	17.6	11.8	35. 3	0.0	0.0	0.0
Re		給与所得者小計	20	35.0	0.0	20.0	10.0	20.0	0.0	5.0	0.0
世代表別の日本講 5 40.0 0.0 20.0 20.0 0.0 0.0 40.0 0.0 40.0 0.0 40.0 0.0 40.0 0.0		10年未満	4	0.0	0.0	25.0	25.0	25. 0	0.0	0.0	0.0
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	居	10~20年未満	4	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	25. 0	0.0
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	年年	20~30年未満	5	40.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	0.0
持家以外	数	30年以上	48	25. 0	10.4	25.0	14.6	31. 3	0.0	0.0	0.0
持家以外		生まれてからずっと	28	28.6	14.3	28.6	10.7	21.4	0.0	0.0	0.0
## できる		持家	53	22.6	9.4	24. 5	15. 1	26. 4	0.0	3. 8	0.0
## できる	居住	持家以外	8	25. 0	0.0	25. 0	25. 0	25. 0	0.0	12. 5	0.0
## できる	形	一戸建		22.6	7.5	26. 4	17. 0	26. 4	0.0	3.8	0.0
利用できる	態				14.3				0.0		0.0
## 対											0.0
## 対	普ネン			24. 5							0. 0
## 対	及ッタ					27.3	27. 3	45. 5			0.0
本利・リン 利用しない	-										0.0
住宅地域 39 20.5 5.1 28.2 7.7 25.6 0.0 5.1 0	用トネタイ										0.0
大きな	年利フェン										0.0
工業地域											0.0
環境 農漁業地域 8 25.0 12.5 0.0 25.0 25.0 0.0 0.0 0.0 せの他 2 50.0 50.0 50.0 50.0 50.0 50.0 0.0 0.0 0.0 0.0 地域 東部 19 21.1 5.3 10.5 15.8 31.6 0.0 5.3 0 中部 18 22.2 5.6 33.3 16.7 22.2 0.0 5.6 0 西部 26 26.9 11.5 26.9 23.1 26.9 0.0 3.8 0 排間市 12 16.7 8.3 50.0 8.3 25.0 0.0 8.3 0 表の他の市部 35 25.7 8.6 14.3 25.7 31.4 0.0 0.0 0.0 東部・市部 2 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 東部・市部(静岡市を除く) 6 33.3 0.0 <t< th=""><th>住</th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th></th><th>0.0</th></t<>	住										0.0
通り 近日地域											0. 0
その他 2 50.0 50.0 50.0 50.0 0.0	境										0.0
東部											0.0
地域 中部 18 22.2 5.6 33.3 16.7 22.2 0.0 5.6 0 西部 26 26.9 11.5 26.9 23.1 26.9 0.0 3.8 0 静岡市 12 16.7 8.3 50.0 8.3 25.0 0.0 8.3 0 浜松市 14 28.6 7.1 28.6 14.3 21.4 0.0 0.0 0.0 0.0 郡部 2 0.0											0.0
大田部	地										0.0
市 静岡市 12 16.7 8.3 50.0 8.3 25.0 0.0 8.3 0.0 0.0 8.3 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0											0.0
浜松市											0.0
郡 その他の市部 35 25.7 8.6 14.3 25.7 31.4 0.0 5.7 0 郡部 2 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 5.9 0 東部・郡部 2 0.0											0.0
郡部 2 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0											0.0
地域・市部 第一	_										0.0
地域・中部・市部(静岡市を除く) 2 0.0											0. 0
域・ ・ 市 市 中部・市部(静岡市を除く) 6 33.3 0.0 0.0 33.3 16.7 0.0 0.0 0.0 中部・郡部 西部・市部(浜松市を除く) 0 0.0	地										0. 0
市 中部・郡部 0 0.0 <th></th> <th>0. 0</th>											0. 0
郡 西部・市部(浜松市を除く) 12 25.0 16.7 25.0 33.3 33.3 0.0 8.3 0	<u>.</u>										0. 0
											0. 0
┃		西部・郡部	0								0.0

SQ4 意見や要望及び不満があっても、県に伝えなかった主な理由はなんですか。

SQ4 意見·要望	・不満を県に伝えなかった理由	調査数	思ったから伝えるほどの内容ではないと	伝えても無駄だと思ったから	伝える方法を知らなかっ たから	(伝えてくれた)と思ったから同じ考えを持つ人が伝えてくれる	話題になっているから取り上げられて、	(堅苦しい、怖いなど)があるから役所に意見を言いにくいイメージ	忙しかったから
	全県	364	3.8	53. 3	9. 6	4. 9	11. 3	4. 9	1. 9
性 別	男性	198	1.0	62. 1	7. 6	4. 0	8. 1	5. 6	2. 5
וימ	女性	165	7.3	43.0	11. 5	6. 1	15. 2	4. 2	1. 2
	20代 30代	24	4. 2	62.5	12. 5	4. 2	0.0	4. 2	0. 0
	40代	47 73	6. 4 5. 5	55. 3 57. 5	6. 4 9. 6	6. 4	6. 4	12. 8	2. 7
年 代	50代	87	3. 4	49. 4	10. 3	5. 7	16. 1	3. 4	4. 6
代	60代	88	2.3	54. 5	10. 3	1. 1	12. 5	8. 0	0. 0
	70歳以上	44	2. 3	45. 5	6. 8	6. 8	18. 2	2. 3	2. 3
	60歳以上計	132	2. 3	51. 5	9. 1	3. 0	14. 4	6. 1	0. 8
	男性小計	198	1.0	62. 1	7. 6	4. 0	8. 1	5. 6	2. 5
	男性 20代	13	7.7	61.5	7. 7	7. 7	0.0	7. 7	0.0
	男性 30代	20	5.0	70.0	0.0	0.0	10.0	15. 0	0.0
	男性 40代	44	0.0	68. 2	9. 1	6.8	6.8	0.0	2. 3
	男性 50代	42	0.0	52.4	14.3	4.8	4.8	4.8	7. 1
	男性 60代	58	0.0	62.1	6. 9	1. 7	10.3	8. 6	0.0
性	男性 70歳以上	21	0.0	61.9	0.0	4.8	14.3	0.0	4.8
	男性 60歳以上計	79	0.0	62.0	5. 1	2.5	11.4	6. 3	1.3
年 代	女性小計	165	7.3	43.0	11.5	6. 1	15. 2	4. 2	1. 2
10	女性 20代	11	0.0	63.6	18. 2	0.0	0.0	0.0	0.0
	女性 30代	27	7.4	44. 4	11. 1	11. 1	3. 7	11. 1	0.0
	女性 40代	29	13.8	41.4	10.3	6. 9	6.9	0.0	3. 4
	女性 50代	45	6. 7	46. 7	6. 7	6. 7	26. 7	2. 2	2. 2
	女性 60代	30	6. 7	40.0	16. 7	0.0	16. 7	6. 7	0.0
	女性 70歳以上	23	4. 3	30. 4	13. 0	8. 7	21. 7	4. 3	0.0
	女性 60歳以上計	53	5. 7	35.8	15. 1	3.8	18. 9	5. 7	0.0
未 既	未婚	63	3. 2	55. 6	14. 3	4.8	6. 3	3. 2	3. 2
婚	既婚	275 23	4. 0	52. 7 56. 5	8. 4	5. 1 4. 3	12. 7 8. 7	5. 5 4. 3	0.0
	子どもはいない	21	0.0	47. 6	19. 0	9. 5	9.5	4. 8	4. 8
子	未就学児(小学校入学前)	22	4.5	63. 6	4. 5	4. 5	4. 5	13. 6	0. 0
4	小学生	19	5. 3	57. 9	0. 0	5. 3	15. 8	5. 3	5. 3
ŧ	中学生	22	4. 5	45. 5	9. 1	9. 1	0.0	4. 5	4. 5
ども の年	-・・ 高校生・予備校生・大学受験生	12	16. 7	50.0	8. 3	8. 3	8.3	0. 0	0. 0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	15	0.0	53. 3	13. 3	0.0	26. 7	0.0	0.0
	社会人(未就業を含む)	188	3.7	52.7	8. 0	4. 3	14. 4	5. 3	1. 1
_	独身期	34	2.9	61.8	11.8	8.8	2.9	2. 9	0.0
ライ	家族形成期	28	3.6	64.3	7. 1	3. 6	3.6	14. 3	0.0
フ	家族成長前期	41	4.9	51.2	4. 9	7. 3	7. 3	4. 9	4. 9
l ス	家族成長後期	26	7.7	50.0	11.5	3.8	19. 2	0.0	0.0
· 구	家族成熟期	61	6.6	55.7	6.6	6.6	13. 1	3. 3	1.6
ジ	老齢期	132	2.3	51.5	9. 1	3. 0	14. 4	6. 1	0.8
	その他	40	2.5	45.0	17.5	5. 0	10.0	2. 5	7. 5

SQ4 意見や要望及び不満があっても、県に伝えなかった主な理由はなんですか。

SQ4 意見·要望	・不満を県に伝えなかった理由	調査数	めんどうだったから	なんとなく、特に理由はない	その他	無回答
	全県	364	1.9	5.2	0.3	2. 7
性	男性	198	2.0	6.1	0.0	1.0
別	女性	165	1.8	4.2	0.6	4.8
	20代	24	4.2	8.3	0.0	0.0
	30代	47	0.0	0.0	0.0	6.4
_{/-}	40代	73	1.4	4.1	1.4	4. 1
年代	50代	87	2.3	3.4	0.0	1. 1
'	60代	88	1.1	9.1	0.0	1. 1
	70歳以上	44	4.5	6.8	0.0	4.5
	60歳以上計	132	2.3	8.3	0.0	2.3
	男性小計	198	2.0	6.1	0.0	1.0
	男性 20代	13	7.7	0.0	0.0	0.0
	男性 30代	20	0.0	0.0	0.0	0.0
	男性 40代	44	2.3	4.5	0.0	0.0
	男性 50代	42	2.4	7.1	0.0	2.4
	男性 60代	58	0.0	10.3	0.0	0.0
性	男性 70歳以上	21	4.8	4.8	0.0	4.8
•	男性 60歳以上計	79	1.3	8.9	0.0	1.3
年代	女性小計	165	1.8	4.2	0.6	4.8
16	女性 20代	11	0.0	18.2	0.0	0.0
	女性 30代	27	0.0	0.0	0.0	11.1
	女性 40代	29	0.0	3.4	3.4	10.3
	女性 50代	45	2.2	0.0	0.0	0.0
	女性 60代	30	3.3	6.7	0.0	3. 3
	女性 70歳以上	23	4.3	8.7	0.0	4.3
	女性 60歳以上計	53	3.8	7.5	0.0	3.8
未	未婚	63	4.8	3. 2	0.0	1.6
┃ 既 ┃ 婚	既婚	275	1.1	5.5	0.4	2. 9
畑	結婚後に離別	23	4.3	8.7	0.0	0.0
	子どもはいない	21	0.0	4.8	0.0	0.0
子。	未就学児(小学校入学前)	22	0.0	0.0	0.0	4. 5
ع ا	小学生	19	0.0	0.0	0.0	5. 3
の	中学生	22	4. 5	4.5	4. 5	9. 1
年代	高校生・予備校生・大学受験生	12	0.0	0.0	0.0	8.3
"	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	15	0.0	6. 7	0.0	0.0
	社会人(未就業を含む)	188	1.6	7.4	0.0	1.6
9	独身期	34	2.9	5. 9	0.0	0.0
イフ	家族形成期	28	0.0	0.0	0.0	3. 6
7	家族成長前期	41	2.4	2.4	2. 4	7.3
ステー	家族成長後期	26	0.0	3.8	0.0	3.8
	家族成熟期 老齢期	61 132	0. 0 2. 3	4. 9 8. 3	0.0	1. 6 2. 3
ッ	その他				0.0	
	くり他	40	5.0	2.5	0.0	2. 5

SQ4 意見や要望及び不満があっても、県に伝えなかった主な理由はなんですか。

SQ4 意見·要望・	不満を県に伝えなかった理由	調査数	思ったから伝えるほどの内容ではないと	伝えても無駄だと思ったから	伝える方法を知らなかったから	(伝えてくれた)と思ったから同じ考えを持つ人が伝えてくれる	話題になっているから取り上げられて、	(堅苦しい、怖いなど)があるから役所に意見を言いにくいイメージ	忙しかったから
	全 県	364	3.8	53.3	9.6	4. 9	11.3	4.9	1. 9
	農林漁業	13	0.0	46.2	7.7	7. 7	7.7	7. 7	0.0
本	商エサービス・自由業	44	4.5	54.5	9. 1	6.8	11.4	2. 3	2. 3
살	管理・専門技術・事務職	139	3.6	58. 3	7. 9	4. 3	7. 2	5. 0	2. 9
具 体 的	<u> </u>	38	5.3	55.3	10.5	0.0	13. 2	5. 3	2. 6
的	無職	117	4.3	47.0	11. 1	6.0	17. 1	5. 1	0. 9
職業	学生・その他無職	8	0.0	50.0	12.5	12. 5	0.0	12. 5	0.0
- *	自営・家族従業小計	57	3.5	52.6	8.8	7. 0	10. 5	3. 5	1.8
	給与所得者小計	177	4.0	57.6	8. 5	3. 4	8. 5	5. 1	2.8
	10年未満	9	0.0	55.6	11. 1	0.0	33. 3	0.0	0. 0
B 住	10~20年未満	16	0.0	68.8	0.0	0.0	0.0	6. 3	6. 3
住年	20~30年未満	43	7.0	53. 5	9. 3	4. 7	2. 3	9. 3	2. 3
数	30年以上	286	3.8	52. 1	9.8	5. 6	12. 6	4. 5	1. 7
	生まれてからずっと	203	3. 4	50. 2	9. 4	6. 4	13. 3	4. 9	1. 0
_ +	持家	311	4.5	53.4	9. 3	5. 1	10.9	4. 8	2. 3
住	持家以外 ====================================	42	0.0	52.4	9.5	2. 4	14. 3	7. 1	0.0
形	一戸建	308	4.5	53.6	9.7	5. 5	11. 0	4. 5	1. 3
態	一戸建以外 その他	42	0.0	47. 6 100. 0	7. 1	0.0	14. 3 0. 0	9. 5 0. 0	7. 1
	利用できる	295	4. 1	52.5	9.8	5. 4	11. 5	5. 1	2. 0
普 ネッ タ 本 ト		54	3. 7	51. 9	7.4	3. 7	11. 5	5. 6	1. 9
本ト	利用できない わからない	4	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0. 0	0. 0
-	利用する	243	3. 7	53. 1	9.5	5. 3	10. 3	5. 8	2. 5
用トネタイ 率利ットン	利用しない	110	4.5	52. 7	9. 1	4. 5	13. 6	3. 6	0. 9
	住宅地域	250	4. 0	52. 4	10. 4	4. 4	11. 2	5. 6	2. 4
	商業地域	25	4. 0	48. 0	12. 0	0. 0	24. 0	0. 0	4. 0
住宅	工業地域	7	0. 0	57. 1	0. 0	14. 3	0. 0	14. 3	0. 0
環	農漁業地域	35	0.0	60. 0	8. 6	2. 9	11. 4	5. 7	0. 0
境	山間地域	31	9. 7	51.6	3. 2	16. 1	6.5	3. 2	0.0
	その他	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0. 0	0.0
	東部	110	6.4	55. 5	10.9	3. 6	9. 1	1.8	1.8
地域	中部	132	3.0	56. 1	6.8	5. 3	10.6	6.8	0.0
	西部	117	2.6	49.6	10.3	6.0	14. 5	6.0	4. 3
	静岡市	89	3.4	56.2	6.7	5. 6	10. 1	6. 7	0.0
市	浜松市	66	1.5	45. 5	12. 1	4. 5	12. 1	6. 1	6. 1
郡	その他の市部	186	4.8	53.8	9. 7	5. 4	12. 9	3.8	1.6
	郡部	18	5.6	72.2	5.6	0.0	0.0	5. 6	0.0
	東部・市部	98	7. 1	54.1	11. 2	4. 1	10. 2	1. 0	2. 0
地域	東部・郡部	12	0.0	66. 7	8. 3	0.0	0.0	8. 3	0.0
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	38	0.0	52.6	7. 9	5. 3	13. 2	7. 9	0.0
市	中部・郡部	5	20.0	80.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	50	4.0	54.0	8.0	8.0	18.0	6. 0	2. 0
	西部・郡部	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

SQ4 意見や要望及び不満があっても、県に伝えなかった主な理由はなんですか。

意見・要望・不満を県に伝えなかった理由 数 は ない		
全県 364 1.9 5.2	0.3	2. 7
農林漁業 13 0.0 23.1	0.0	0.0
本 商エサービス・自由業 44 2.3 6.8	0.0	0.0
人 管理・専門技術・事務職 139 2.2 3.6	0.0	5. 0
 	0.0	0.0
的 無職 117 0.0 6.0	0.9	1. 7
職 学生・その他無職 8 12.5 0.0	0.0	0.0
業 自営・家族従業小計 57 1.8 10.5	0.0	0.0
給与所得者小計 177 2.8 3.4		4. 0
10年未満 9 0.0 0.0	0.0	0.0
居 10~20年未満 16 0.0 12.5		6.3
年 20~30年末海 43 4.7 7.0		0.0
数 30年以上 286 1.7 4.5		3. 1
生まれてからずっと 203 2.5 4.4		3. 9
持家 311 1.9 4.5		2. 9
居 持家以外 42 2.4 9.5 住 二豆建 200 1.0 4.0		2. 4
形		2. 9
態 一戸建以外 42 2.4 7.1		2.4
その他 3 0.0 0.0		0.0
普本イ 及ッタ 率ト 利用できる 295 1.4 4.4 利用できない 54 5.6 9.3 からない 4 0.0 0.0		3. 4
及 ツ		0.0
7177 - 7		0.0
用トネタイ 利用する 243 1.6 4.5 事利ットン 利用しない 110 2.7 6.4		3. 3
110 2.7 0.4		1.8
住宅地域 250 2.4 4.0 商業地域 25 0.0 4.0		2.8
I±		4. 0
宅 工業地域 7 0.0 14.3 環 農漁業地域 35 0.0 11.4		0.0
境		3. 2
である。		0. 0
東部 110 1.8 7.3	_	1.8
地 山並 122 2 0 2 2		5. 3
域 西部 132 3.0 2.3 5.0 5.8 5.8 5.8 5.8 5.8 5.8 5.8 5.8 5.8 5.8		0. 0
静岡市 89 2.2 1.1		6. 7
市 浜松市 66 0.0 12.1		0.0
郡 その他の市部 186 2.2 4.3		1.6
郡部 18 0.0 11.1		0.0
東部・市部 98 2.0 6.1		2. 0
地 東部・郡部 12 0.0 16.7		0.0
域 中部・市部 (静岡市を除く) 38 5.3 5.3		2. 6
市 中部・郡部 5 0.0 0.0		0.0
郡 西部・市部(浜松市を除く) 50 0.0 0.0		0.0
西部・郡部 1 0.0 0.0		0.0

SQ5 どうしてそのように思ったのですか。

SQ5 県に意見・要望・不満を 「伝えても無駄だと思ったから」と思った理由		調査数	異なる内容だから県の方針(知事の考え)と	思ったからこれを変えるのは難しいとすでに決定や制度化された内容で	実現が難しいと思ったから県だけでは対応できないなど膨大なお金(税金)がかかったり、	思ったから 少数意見で取り上げてもらえないと	対応してもらえなかったから過去に伝えたことがあるが	聞く耳を持たないなど)あると思ったから(やる気がない、県(職員)の対応や姿勢に問題が	その他	無回答
	全県	194	13. 9	34.0	10.8	12.9	1.0	19.6	3.6	4. 1
性	男性	123	16. 3	32.5	10.6	11.4	1.6	20.3	2.4	4. 9
別	女性	71	9.9	36.6	11.3	15.5	0.0	18.3	5. 6	2.8
	20代	15	6. 7	26. 7	13.3	20.0	0.0	20.0	6. 7	6. 7
	30代	26	11.5	34. 6	3.8	15. 4	0.0	23. 1	7. 7	3. 8
<u>f</u>	40代	42	16. 7	38. 1	4.8	19. 0	2.4	14. 3	2. 4	2. 4
年代	50代	43	11.6	34. 9	20.9	2. 3	0.0	23. 3	0.0	7. 0
	60代	48	12.5	31.3	10.4	14. 6	0.0	20.8	6. 3	4. 2
	70歳以上	20	25. 0	35. 0	10.0	10.0	5. 0	15. 0	0.0	0.0
	60歳以上計	68	16. 2	32.4	10.3	13.2	1.5	19. 1	4. 4	2. 9
	男性小計	123	16. 3	32.5	10.6	11.4	1.6	20.3	2. 4	4. 9
	男性 20代	8	0.0	25. 0	12.5	25. 0	0.0	25. 0	0.0	12. 5
	男性 30代	14	21.4	21.4	0.0	21. 4	0.0	28.6	0.0	7. 1
	男性 40代	30	20.0	36. 7	3.3	16. 7	3.3	13. 3	3. 3	3. 3
	男性 50代	22	18. 2	31.8	22. 7	4. 5	0.0	18. 2	0.0	4. 5
	男性 60代	36	13. 9	30.6	13.9	8. 3	0.0	22. 2	5. 6	5. 6
性	男性 70歳以上	13	15. 4	46. 2	7. 7	0.0	7. 7	23. 1	0.0	0.0
· -	男性 60歳以上計	49	14. 3	34.7	12.2	6. 1	2.0	22. 4	4. 1	4. 1
年代	女性小計	71	9.9	36.6	11. 3	15. 5	0.0	18. 3	5. 6	2. 8
'`	女性 20代	7	14. 3	28.6	14. 3	14. 3	0.0	14.3	14. 3	0. 0
	女性 30代	12	0.0	50.0	8.3	8. 3	0.0	16. 7	16. 7	0.0
	女性 40代	12	8. 3	41.7	8.3	25. 0	0.0	16. 7	0.0	0.0
	女性 50代	21	4.8	38. 1	19.0	0.0	0.0	28. 6	0.0	9. 5
	女性 60代	12	8. 3	33. 3	0.0	33. 3	0.0	16. 7	8. 3	0.0
	女性 70歳以上	7	42. 9	14. 3	14. 3	28. 6	0.0	0.0	0.0	0. 0
	女性 60歳以上計	19	21. 1	26. 3	5.3	31. 6	0.0	10. 5	5. 3	0. 0
土	未婚	35		28.6	20.0	8. 6	0.0	17. 1	2. 9	8.6
既婚	既婚 ************************************	145	13. 8	35. 9	9.7	12. 4	1.4	19. 3	4. 1	3. 4
<u> </u>	結婚後に離別 子どもはいない	13	7. 7	30.8	0.0	30.8	0.0	30.8	0.0	0.0
_		10	20. 0	20. 0	20.0	10.0	0.0	20.0	10.0	0.0
子	未就学児(小学校入学前) 小学生	11	18. 2	18. 2	9.1	27. 3	9. 1	14. 3 18. 2	0. 0	7. 1
も の	中学生	10	0. 0	70. 0	0.0	20. 0	0. 0	10. 2	0.0	0. 0
	<u>・</u> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	6	33. 3	50.0	0.0	0.0	0.0	16. 7	0. 0	0. 0
年代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	8	12. 5	25. 0	25. 0	12. 5	0.0	12. 5	12. 5	0. 0
	社会人(未就業を含む)	99	12. 1	36. 4	9. 1	12. 1	1.0	23. 2	2. 0	4. 0
	独身期	21	4.8	38. 1	9.5	14. 3	0.0	23. 8	0. 0	9. 5
=	家族形成期	18	16. 7	27. 8	5. 6	16. 7	0.0	11. 1	16. 7	5. 6
4	家族成長前期	21	9. 5	42.9	4.8	23. 8	4.8	14. 3	0.0	0. 0
ź	家族成長後期	13	23. 1	38. 5	15. 4	7. 7	0.0	15. 4	0. 0	0. 0
イフステー	家族成熟期	34	5. 9	41. 2	8.8	8.8	0.0	29. 4	0. 0	5. 9
 ジ	老齢期	68	16. 2	32. 4	10.3	13. 2	1.5	19. 1	4. 4	2. 9
l	その他	18	22. 2	16. 7	27. 8	5. 6	0.0	16. 7	5. 6	5. 6

SQ5 どうしてそのように思ったのですか。

SQ5 県に意見・要望・不満を 「伝えても無駄だと思ったから」と思った理由		調査数	異なる内容だから県の方針(知事の考え)と	思ったからこれを変えるのは難しいとすでに決定や制度化された内容です	実現が難しいと思ったから県だけでは対応できないなど版大なお金(税金)がかかったり、	思ったから 少数意見で取り上げてもらえないと	対応してもらえなかったから過去に伝えたことがあるが	聞く耳を持たないなど)あると思ったから(やる気がない、県(職員)の対応や姿勢に問題が	その他	無回答
	全県	194	13. 9	34.0	10.8	12. 9	1.0	19.6	3. 6	4. 1
	農林漁業	6	16. 7	33. 3	0.0	16. 7	16. 7	16. 7	0.0	0.0
本	商工サービス・自由業	24	12. 5	37.5	16. 7	4. 2	0.0	25. 0	0.0	4. 2
싵	管理・専門技術・事務職	81	13.6	35.8	9.9	13.6	1.2	16. 0	4. 9	4. 9
具 体 的	労務作業者	21	4.8	38. 1	23.8	14. 3	0.0	19. 0	0.0	0.0
的	無職	55	16. 4	30.9	7.3	12.7	0.0	23. 6	5. 5	3. 6
職業	学生・その他無職	4	25. 0	25. 0	0.0	25. 0	0.0	25. 0	0.0	0.0
*	自営・家族従業小計	30	13. 3	36. 7	13.3	6. 7	3. 3	23. 3	0.0	3. 3
	給与所得者小計	102	11.8	36.3	12.7	13. 7	1.0	16. 7	3. 9	3. 9
	10年未満	5	0.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20. 0
居住	10~20年未満	11	0.0	36. 4	18. 2	27. 3	0.0	9. 1	9. 1	0.0
住年 数	20~30年未満	23	17. 4	26. 1	21. 7	13. 0	0.0	8. 7	8. 7	4. 3
数	30年以上	149	15. 4	34. 9	8. 1	12.8	1.3	20.8	2. 7	4. 0
	生まれてからずっと	102	14. 7	35. 3	6.9	10.8	1.0	25. 5	1. 0	4. 9
	持家	166	12. 7	34. 3	12.0	12. 0	1. 2	18. 7	4. 2	4. 8
居 住 形	持家以外	22	27. 3	31.8	4.5	22. 7	0.0	13. 6	0.0	0.0
形	一戸建	165	13. 9	33. 9	12. 1	11. 5	1. 2	18.8	4. 2	4. 2
態	一戸建以外	20	15. 0	40.0	5.0	25. 0	0.0	10. 0	0.0	5. 0
	その他 カロスキュ		33. 3	0.0	0.0	33. 3	0.0	33. 3	0.0	0.0
普 ネット 本 マ ト	利用できる	155 28	13. 5	34. 8 35. 7	9.7	14.8	1. 3	17. 4	3. 2	5. 2
本ト	利用できない わからない	4	14. 3 50. 0	0.0	17. 9	7. 1	0.0	17. 9	7. 1	0.0
-	利用する	129	15. 5	34. 1	6.2	15. 5	1.6	50. 0 16. 3	0. 0 4. 7	0. 0 6. 2
用トネタイ 車利ットン	利用しない	58	12. 1	34. 5	20. 7	8.6	0.0	22. 4	1. 7	0. 2
	住宅地域	131	13. 0	33. 6	12. 2	13. 7	0. 0	18. 3	5. 3	3. 1
	商業地域	12	25. 0	33. 3	0.0	8. 3	0.0	25. 0	0. 0	8. 3
住字	工業地域	4		50.0	0.0	0.0	0.0	25. 0	0. 0	0.0
環	農漁業地域	21	14. 3	33. 3	19. 0	4. 8	4. 8	14. 3	0. 0	9. 5
境	山間地域	16	12. 5	31. 3	6.3	31. 3	0.0	12. 5	0. 0	6. 3
	その他	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0. 0	0. 0
	東部	61	6. 6	41.0	9.8	16. 4	1.6	11. 5	4. 9	8. 2
地	中部	74	18. 9	27. 0	9. 5	12. 2	1.4	24. 3	4. 1	2. 7
域	西部	58	15. 5	34. 5	13.8	10.3	0.0	22. 4	1. 7	1. 7
	静岡市	50	20.0	36.0	4.0	10.0	0.0	22. 0	4. 0	4. 0
市	浜松市	30	16. 7	33. 3	6. 7	10.0	0.0	26. 7	3. 3	3. 3
郡	その他の市部	100	12.0	30.0	15.0	15.0	2.0	17.0	4.0	5. 0
	郡部	13	0.0	53.8	15.4	15.4	0.0	15. 4	0.0	0.0
	東部・市部	53	7.5	37.7	9.4	15. 1	1.9	13. 2	5. 7	9. 4
地	東部・郡部	8	0.0	62.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
域 .	中部・市部(静岡市を除く)	20	20.0	5.0	20.0	20.0	5.0	25. 0	5. 0	0.0
市	中部・郡部	4	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	27	14.8	33. 3	22.2	11. 1	0.0	18. 5	0.0	0.0
	西部・郡部	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【県民だより(毎月1回発行)】

Q6 【県民だよ ^り	り]の閲覧状況	調査数	よく読んでいる	時々読んでいる	ほとんど読んでいない知っているが、	知らない	無回答
	全 県	2, 323	19.2	46.3	25. 1	8. 7	0.6
性	男性	1, 113	17.4	43.6	27.4	10. 9	0.7
別	女性	1, 207	20.9	48.8	23. 1	6.7	0.5
	20代	205	3.4	27.3	34.6	34. 1	0.5
	30代	328	16.5	43. 3	26. 5	13. 4	0.3
#	40代	431	16.7	49. 9	25. 1	8. 4	0.0
年代	50代	497	17. 1	46. 9	30. 6	5. 0	0.4
	60代	550	26.4	49. 5	20. 2	2. 9	1. 1
	70歳以上	308	26. 9	50.0	17. 9	3. 9	1. 3
	60歳以上計	858	26.6	49.7	19.3	3. 3	1. 2
	男性小計	1, 113	17.4	43.6	27. 4	10. 9	0. 7
	男性 20代	95	3. 2	18. 9	38. 9	37. 9	1. 1
	男性 30代	144	9.0	43. 1	27.8	19. 4	0. 7
	男性 40代	205	13.7	43. 9	28.8	13. 7	0.0
	男性 50代	238	13.9	45.8	34. 0	5. 5	0.8
	男性 60代	287	29.3	43. 9	23. 3	2.8	0. 7
性	男性 70歳以上	144	22.9	55. 6	14. 6	5. 6	1. 4
<u>;</u>	男性 60歳以上計	431	27. 1	47.8	20. 4	3. 7	0.9
年 代	女性小計	1, 207	20.9	48.8	23. 1	6. 7	0.5
'`	女性 20代	110	3.6	34. 5	30. 9	30. 9	0.0
	女性 30代	184	22.3	43.5	25. 5	8. 7	0.0
	女性 40代	226	19.5	55. 3	21. 7	3. 5	0.0
	女性 50代	258	20. 2	48. 1	27. 5	4. 3	0.0
	女性 60代	263	23. 2	55. 5	16. 7	3. 0	1. 5
	女性 70歳以上	164	30. 5	45. 1	20. 7	2. 4	1. 2
	女性 60歳以上計	427	26. 0	51. 5	18. 3	2.8	1. 4
土	未婚	399	7.8	30. 3	38. 8	22. 8	0. 3
┃ 既 ┃ 婚	既婚	1,734	22.0	49.6	22. 2	5. 5	0.6
<u> </u>	結婚後に離別	174	17.8	47. 7	24. 1	9. 2	1. 1
_	子どもはいない	162	14. 2	42.6	28. 4	14. 2	0.6
 	未就学児(小学校入学前) 小学生	137	20. 4	43.8	21. 2	14. 6 8. 2	0.0
子 どもの	中学生	146	16. 4	51. 4	23. 3		0. 7
၈ 	中子生	111 90	16. 2 22. 2	49. 5 60. 0	14. 4	11. 7 3. 3	0.0
年代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	20.9	52. 7	20. 9	5. 5	0.0
',	社会人(未就業を含む)	1, 164	24. 2	49.6	22. 3	2. 9	0. 0
	独身期	270	5. 9	28. 1	37.8	27.8	0. 4
, ,	家族形成期	175	17. 7	43. 4	22. 3	16. 6	0. 0
1	家族成長前期	255	16. 5	50. 6	22. 7	9.8	0. 4
フス	家族成長後期	174	22. 4	55. 7	17. 8	4. 0	0. 0
	家族成熟期	387	17. 3	49. 6	29. 5	3. 4	0. 3
 ÿ	老齢期	858	26. 6	49. 7	19. 3	3. 3	1. 2
l	その他	191	11.5	38. 2	36. 6	13. 1	0. 5

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【県民だより(毎月1回発行)】

Q6 【県民だより	【県民だより】の閲覧状況 全 県		よく読んでいる	時々読んでいる	ほとんど読んでいない知っているが、	知らない	無回答
	全県	2, 323	19.2	46.3	25. 1	8. 7	0.6
	農林漁業	87	21.8	50.6	20.7	6. 9	0.0
★	商エサービス・自由業	209	19.6	49.8	26.8	3.8	0.0
人	管理・専門技術・事務職	679	16.9	46.8	25. 3	10.5	0.4
具体	労務作業者	347	10.7	40.6	32. 3	15. 3	1.2
体的	無職	925	24.9	47.0	21. 9	5. 6	0.5
職	学生・その他無職	43	2.3	39. 5	30. 2	27. 9	0.0
業	自営・家族従業小計	296	20.3	50.0	25.0	4. 7	0.0
	給与所得者小計	1,026	14.8	44.7	27.7	12. 1	0.7
	10年未満	79	17.7	38.0	15. 2	27.8	1. 3
居	10~20年未満	104	17.3	39. 4	20. 2	22. 1	1.0
住 年	20~30年未満	275	9.5	36.0	31.6	22. 5	0.4
数	30年以上	1, 781	20.8	48.7	24. 9	5. 1	0.5
	生まれてからずっと	1, 352	19.5	45.3	27.3	7. 3	0.6
居 住	持家	1, 954	19.7	47.3	24. 9	7.4	0.6
	持家以外	284	15.1	39.8	27. 1	18.0	0.0
形形	一戸建	1,947	19.6	46. 5	25. 7	7. 7	0.5
態	一戸建以外	268	16.8	44.8	20. 5	17. 2	0. 7
	その他	23	4.3	52. 2	39. 1	4. 3	0.0
普 ネッ タ ト	利用できる	1, 788	18.3	47.5	24. 7	9. 2	0.4
及ック	利用できない	405	22.2	41.2	28. 4	7.4	0.7
	わからない	45	24.4	48.9	15.6	6. 7	4. 4
144 4 4 1 1	利用する	1,420	17.2	46.5	25. 6	10.5	0. 2
車利 ツーン	利用しない	817	22.5	46.3	24. 4	5. 9	1. 0
	住宅地域	1,606	19.4	45.5	25. 2	9.3	0.6
1 1± 1	商業地域	130	18.5	54. 6	18. 5	8. 5	0.0
皂	工業地域	56		50.0	19. 6	8. 9	1.8
環境	農漁業地域	251	18. 3	46. 2	28. 7	6.8	0.0
	山間地域	166	18.7	49. 4	24. 7	6.6	0.6
\vdash	その他	14	14. 3	50.0	35. 7	0.0	0. 0
地	東部	705	18. 3	43.8	25. 4	11.8	0. 7
域	中部	749	23. 0	49. 9	20. 0	6.5	0. 5
	西部	817	16.8	45. 9	28. 8	8.1	0. 5
_	静岡市	463	24. 4	52. 1	17. 3	5.8	0. 4
市郡	浜松市	1 107	18. 3	44. 5	30. 4	6. 4	0. 4
""	その他の市部 郵 郊	1, 197	17. 7	45. 2	25. 7	10. 7	0. 7
	東部・市部	130	19. 2	47. 7	23. 1	9. 2	0.8
地		604	18. 0	42. 9	26. 2	12. 3	0.7
域	東部・郡部 中部・市部(磐岡市を除く)	101	19.8	49.5	20.8	8.9	1.0
	中部・市部(静岡市を除く)	265	20.8	46. 8	24. 2	7. 5	0.8
市	中部・郡部	21	19.0	42. 9	28. 6	9.5	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	14.6	48. 2	26. 2	10. 4	0.6
	西部・郡部	8	12.5	37.5	37. 5	12.5	0.0

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【静岡県議会だより(年4回発行)】

Q6 【静岡県議	静岡県議会だより】の閲覧状況 全 県		よく読んでいる	時々読んでいる	ほとんど読んでいない知っているが、	知らない	無回答
	全 県	2, 323	8.2	35.8	34. 4	20.8	0.7
性	男性	1, 113	10.2	33. 9	30.9	24. 3	0.7
別	女性	1, 207	6.5	37.5	37.8	17. 5	0.7
	20代	205	0.5	12.7	23. 9	62. 9	0.0
	30代	328	4.9	25. 9	34. 5	33.8	0.9
⊭	40代	431	5.3	34. 3	39. 9	20.4	0.0
年代	50代	497	5.2	37.6	40.2	16. 7	0.2
'	60代	550	13.3	43.5	34.0	8. 0	1. 3
	70歳以上	308	16.9	46.8	25. 3	9. 1	1. 9
	60歳以上計	858	14.6	44.6	30.9	8.4	1.5
	男性小計	1, 113	10.2	33. 9	30. 9	24. 3	0.7
	男性 20代	95	0.0	8.4	21.1	70. 5	0.0
	男性 30代	144	6.3	20.1	30.6	41.0	2. 1
	男性 40代	205	5.4	30. 2	37. 6	26.8	0.0
	男性 50代	238	4.6	37.8	36. 1	21.0	0.4
	男性 60代	287	18.8	40.8	30.3	9. 4	0.7
性	男性 70歳以上	144	19.4	49. 3	20.8	9.0	1. 4
	男性 60歳以上計	431	19.0	43.6	27. 1	9.3	0.9
年代	女性小計	1, 207	6.5	37. 5	37.8	17. 5	0. 7
10	女性 20代	110	0.9	16. 4	26. 4	56. 4	0.0
	女性 30代	184	3.8	30.4	37. 5	28. 3	0.0
	女性 40代	226	5.3	38. 1	42.0	14. 6	0.0
	女性 50代	258	5.8	37. 6	44. 2	12. 4	0.0
	女性 60代	263	7.2	46. 4	38. 0	6. 5	1. 9
	女性 70歳以上	164	14.6	44. 5	29. 3	9.1	2. 4
	女性 60歳以上計	427	10.1	45. 7	34. 7	7. 5	2. 1
未	未婚	399	2.3	16.8	30. 3	50.4	0.3
┃ 既 ┃ 婚	既婚	1,734	9.5	40.0	35. 4	14. 4	0. 7
	結婚後に離別	174	9. 2	36. 2	35. 1	17.8	1. 7
	子どもはいない	162	3. 7	32. 1	35. 8	27. 8	0.6
子	未就学児(小学校入学前)	137	8.0	27. 0	33. 6	31. 4	0.0
子 ど も の	小学生	146	4. 1	39. 0	34. 2	21. 2	1. 4
, ,	中学生	111	3.6	33. 3	43. 2	19.8	0.0
年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	4. 4	52. 2	30. 0	13. 3	0.0
"	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	8.8	28.6	40. 7	22. 0	0.0
-	社会人(未就業を含む)	1, 164	12. 2	43. 0	34. 8	8.9	1. 1
9	独身期 字族形成期	270	1.1	13. 7	26. 3	58. 5	0. 4
1	家族形成期	175	7.4	25. 1	35. 4	32. 0	0.0
フス	家族成長前期	255	3.9	36. 5	38. 4	20. 4	0.8
	家族成長後期	174	6.9	39. 7	36. 2	17. 2	0.0
7	家族成熟期	387	5.7	39. 0	42. 4	12. 9	0.0
ジ	老齡期	858	14.6	44. 6	30. 9	8. 4	1. 5
	その他	191	3. 1	25. 7	38. 7	31.9	0.5

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【静岡県議会だより(年4回発行)】

Q6 【静岡県議会	【静岡県議会だより】の閲覧状況 全 県		よく読んでいる	時々読んでいる	ほとんど読んでいない知っているが、	知らない	無回答
	全県	2, 323	8.2	35.8	34. 4	20.8	0.7
	農林漁業	87	11.5	42.5	35.6	10.3	0.0
 *	商エサービス・自由業	209	8.6	40.2	36.8	13.9	0.5
人	管理・専門技術・事務職	679	6.6	34. 2	32.4	26.5	0.3
具体	労務作業者	347	3.5	26. 2	36. 3	32.3	1.7
体的	無職	925	11.2	39. 9	34. 5	13.6	0.8
職	学生・その他無職	43	2.3	18.6	25. 6	53. 5	0.0
業	自営・家族従業小計	296	9.5	40.9	36. 5	12.8	0.3
	給与所得者小計	1,026	5.6	31.5	33. 7	28.5	0.8
	10年未満	79	7.6	29. 1	24. 1	38.0	1.3
居	10~20年未満	104	3.8	30.8	28.8	34. 6	1. 9
住 年	20~30年未満	275	2.5	22.5	27.6	47. 3	0.0
数	30年以上	1, 781	9.3	38.2	36.6	15. 2	0.7
居 住	生まれてからずっと	1, 352	8.2	35.4	35. 9	19. 7	0.7
	持家	1, 954	8.3	36.8	35. 1	19. 1	0.7
	持家以外	284	6.3	27.8	32.0	33. 1	0.7
形	一戸建	1,947	8.4	36. 3	35. 3	19. 4	0. 7
態	一戸建以外	268	6.3	31. 3	29. 9	31. 7	0. 7
	その他	23	4.3	34.8	39. 1	21. 7	0.0
普 ネッ タ ト	利用できる	1, 788	7.2	35.0	35. 2	22.0	0. 5
及ック	利用できない	405	10.6	37.8	33.8	16. 5	1. 2
	わからない	45	20.0	40.0	20.0	17.8	2. 2
	利用する	1,420	6.7	32. 5	35. 4	25. 2	0.2
車利 ツーン	利用しない	817	10.6	41.0	33. 4	13.6	1.3
	住宅地域	1,606	8.5	34. 4	34. 7	21.6	0.7
住	商業地域	130	6.2	46. 2	30.0	16.9	0.8
宅	工業地域	56		32. 1	35. 7	17. 9	3. 6
環境	農漁業地域	251	6.8	37. 5	37. 8	17. 5	0.4
~	山間地域	166	6.6	38. 6	33. 1	21. 7	0.0
	その他	14	7. 1	35. 7	35. 7	21.4	0.0
地	東部	705	8. 1	33. 3	32. 2	25. 5	0.9
域	中部	749	9.7	37. 2	35. 1	17. 2	0.7
	西部	817	7. 2	36.6	36. 0	19.5	0.7
	静岡市	463	10. 2	39. 1	34. 6	15.8	0.4
市郡	浜松市	481	8. 1	35. 3	39. 1	16.6	0.8
4ab	その他の市部 那部	1, 197	7.7	34. 4	33. 2	23.8	0.8
	郡部	130	8.5	38. 5	29. 2	23. 1	0.8
_{.u.}	東部・市部	604	8.1	32. 1	32. 6	26.3	0.8
地域	東部・郡部	101	7.9	40.6	29. 7	20.8	1.0
	中部・市部(静岡市を除く)	265	8.7	34. 7	36.6	18.9	1. 1
市	中部・郡部	21	14. 3	28.6	28. 6	28. 6	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	6.1	38. 4	31. 7	23. 2	0.6
	西部・郡部	8	0.0	37. 5	25. 0	37.5	0.0

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【テレビ広報番組・テレビコマーシャル】

Q6 【テレビ広報番組・テレビコマーシャル】の視聴状況		調査数	よく見ている	時々見ている	見たことがある	知っているが、見たことはない	知らない	無回答
	A 18							
	全県	2, 323	3.0	17.0	22.8	9. 9	46. 5	0.8
性	男性	1, 113	3.6	16. 7	21. 5	11. 3	46. 3	0.6
別	女性	1, 207	2.4	17. 3	24. 1	8. 5	46. 7	1. 0
	20代	205	1.0	9.3	19. 0	4. 9	65. 9	0.0
	30代 40/b	328	2.7	9.1	23. 5	7. 9	56. 4	0. 3
年	40代	431	1.4	12. 3	22. 0	10.4	53. 6	0. 2
年 代	50代	497	2. 2	16.5	22. 7	11. 3	46. 9	0. 4
	60代	550	3. 1	20.9	24. 5	12. 2	37. 6	1.6
	70歳以上	308	7.8	31. 2	23. 1	8. 1	27. 9	1. 9
	60歳以上計	858	4.8	24.6	24. 0	10. 7	34. 1	1. 7
	男性小計	1, 113	3.6	16. 7	21. 5	11. 3	46. 3	0. 6
	男性 20代	95	0.0	9.5	16.8	5. 3	68. 4	0.0
	男性 30代	144	3.5	9.0	25. 0	6. 3	55. 6	0. 7
	男性 40代	205	2.4	10.7	22. 0	12.7	52. 2	0.0
	男性 50代	238	3. 4	15. 1	20.6	13.9	46.6	0. 4
	男性 60代	287	3.5	20.6	21. 6	14.6	38. 7	1. 0
性	男性 70歳以上	144	8.3	32.6	21. 5	7.6	28.5	1. 4
·	男性 60歳以上計	431	5. 1	24.6	21.6	12.3	35. 3	1. 2
年代	女性小計	1, 207	2.4	17. 3	24. 1	8.5	46. 7	1.0
'`	女性 20代	110	1.8	9. 1	20. 9	4. 5	63. 6	0.0
	女性 30代	184	2.2	9.2	22. 3	9. 2	57. 1	0.0
	女性 40代	226	0.4	13. 7	22. 1	8.4	54. 9	0.4
	女性 50代	258	1.2	17.8	24. 8	8.5	47.3	0.4
	女性 60代	263	2.7	21.3	27.8	9.5	36. 5	2. 3
	女性 70歳以上	164	7.3	29. 9	24. 4	8.5	27.4	2. 4
	女性 60歳以上計	427	4.4	24.6	26. 5	9.1	33.0	2. 3
未	未婚	399	1.5	8.3	23. 8	8. 3	58. 1	0.0
┃ 既 ┃ 婚	既婚	1, 734	3. 1	18. 5	23. 1	10. 4	43. 9	0. 9
78	結婚後に離別	174	4.0	21.3	17.8	8. 0	47. 1	1. 7
_	子どもはいない	162	2.5	13.6	20. 4	8.0	54. 3	1. 2
子 본	未就学児(小学校入学前)	137	1.5	9.5	18. 2	10. 2	60. 6	0.0
ŧ	小学生	146	1.4	12. 3	15. 1	10. 3	60. 3	0. 7
の	中学生	111	0.9	13.5	20. 7	8. 1	56. 8	0.0
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	90	2. 2	18. 9	22. 2	10.0	46. 7	0.0
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	0.0	14. 3	22. 0	12. 1	51.6	0.0
-	社会人(未就業を含む)	1, 164	4.1	22. 3	24. 6	10.6	37. 1 57. 0	1. 4
, ,	独身期 家族形式期	270	1.9	8.1	27. 0	5. 9		0.0
1 1	家族形成期 家族成長前期	175	2.3	10.3	17. 1	9.1	61.1	0. 0
ファ		255	1.2	12. 5	17. 6	9.4	58.8	0. 4
ス テ ー	家族成長後期	174	1.1	16. 7	21. 3	10.9	50.0	0.0
	家族成熟期	387	2.8	16. 0	26. 1	10.1	44. 7	0. 3
ジ	老齢期	858	4.8	24.6	24. 0	10.7	34. 1	1. 7
	その他	191	1.0	10.5	18.8	11.0	57.6	1.0

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【テレビ広報番組・テレビコマーシャル】

Q6 【テレビ広報番組・テレビコマーシャル】の視聴状況		調査数	よく見ている	時々見ている	見たことがある	知っているが、見たことはない	知らない	無回答
	全県	2, 323	3.0	17. 0	22. 8	9.9	46. 5	0.8
	農林漁業	2, 323						
١.	辰怀庶未 商エサービス・自由業	209	3.4	25. 3 19. 6	24. 1	10. 3 15. 3	36. 8 41. 6	0. 0
本	個エッーにへ・日田杲 管理・専門技術・事務職	679	2.5	11. 9	22. 2	8. 7	54. 2	0. 3
(真	日曜:毎日秋州:事務戦 労務作業者	347	2. 6	15. 3	19. 9	8. 1	52. 7	1. 4
具 体 的	無職	925	3.7	20. 2	24. 5	10. 1	40. 5	1. 0
職	学生・その他無職	43	2. 3	11.6	25. 6	7. 0	53. 5	0. 0
業	自営・家族従業小計	296	2. 0	21. 3	22. 3	13. 9	40. 2	0. 3
	給与所得者小計	1,026	2. 5	13. 1	21. 4	8. 5	53. 7	0.8
	10年未満	79	1. 3	8. 9	10. 1	10.1	68. 4	1. 3
居	10~20年未満	104	1.0	11.5	22. 1	1. 9	61. 5	1. 9
住	20~30年未満	275	1.8	9. 5	23. 6	6. 2	58. 9	0.0
住年 数	30年以上	1, 781	3.3	18.8	23. 4	11.0	42.8	0. 7
~	生まれてからずっと	1, 352	3.0	18.3	23. 5	10.0	44. 5	0.7
	持家	1, 954	2.8	17.4	22. 9	10.1	46. 1	0.8
居	持家以外	284	3.9	14. 1	22. 5	8.8	50.7	0.0
住形	一戸建	1,947	3.0	16. 9	22. 7	10.3	46.3	0.7
態	一戸建以外	268	2.2	18. 3	22. 4	7. 5	49.3	0. 4
	その他	23	0.0	8.7	39. 1	8. 7	43.5	0.0
#±1	利用できる	1, 788	2.3	14.8	23. 3	9.8	49.4	0.4
普 ネッ タ 本 ト	利用できない	405	4.9	25.4	22. 2	9.6	36.3	1. 5
<u>率</u> ト ĵ	わからない	45	8.9	24. 4	13. 3	15.6	33. 3	4. 4
用トネタイ 率利ッーン	利用する	1,420	2.0	13.0	22.6	9.8	52.3	0.2
■本利ツーン	利用しない	817	4.5	23.6	23. 4	10.0	37. 1	1. 3
	住宅地域	1,606	2.8	16.6	22.2	9.6	47.9	0.8
住	商業地域	130	2.3	20.8	21.5	9.2	46.2	0.0
住 宅	工業地域	56	3.6	14.3	32. 1	8. 9	39. 3	1.8
環境	農漁業地域	251	3.6	16.7	27. 5	10.8	41.4	0.0
- 現	山間地域	166	3.6	18.1	19.3	11.4	47.0	0.6
	その他	14	0.0	7. 1	14. 3	35. 7	42.9	0.0
地	東部	705	3.8	16. 2	21.6	8. 9	48. 7	0. 9
域	中部	749	4.0	18.0	21. 2	9.2	47.0	0.5
	西部	817	1.3	17.3	25. 2	11.3	43.9	1. 0
	静岡市	463	4.3	17. 1	21. 2	9. 7	47.1	0.6
市	浜松市	481	1. 7	17. 7	24. 5	11.4	43. 7	1. 0
郡	その他の市部	1, 197	2. 7	16.9	22. 4	9.5	47.8	0.8
	郡部	130	6. 2	18.5	25. 4	7.7	41.5	0.8
<u></u>	東部・市部	604	3.5	15. 9	21. 4	8.9	49.5	0.8
地 域	東部・郡部	101	5. 9	17.8	22. 8	8.9	43.6	1. 0
	中部・市部(静岡市を除く)	265	3. 0	19. 2	21. 1	8.7	47.5	0. 4
市	中部・郡部	21	9.5	23.8	23. 8	4.8	38. 1	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	0.9	16.8	25. 3	11.3	44.8	0. 9
	西部・郡部	8	0.0	12.5	62. 5	0.0	25.0	0.0

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【ラジオ広報番組】

Q6 【ラジオ広幸	最番組】の視聴状況	調査数	よく聴いている	時々聴いている	聴いたことがある	知っているが、聴いたことはない	知らない	無回答
	全県	2, 323	2.5	10.0	14. 7	10.3	61.4	1. 0
性	男性	1, 113	2.9	11.2	15. 4	11. 4	58. 1	1. 0
別	女性	1, 207	2.2	8. 9	14. 2	9. 4	64. 4	1. 1
	20代	205	3. 9	6.8	8. 3	3. 4	77. 6	0.0
	30代	328	3.4	10.4	12.8	6. 7	66. 5	0. 3
年代	40代 50代	431 497	2.8	8. 6 9. 3	16. 7	7.7	64. 3 57. 9	0.0
代	50代 60代	550	1.6	9. 3	19. 1	14. 5	58. 4	0. 4
	70歳以上	308	2. 6	15. 9	12. 7	13. 0	52. 3	3. 6
	60歳以上計	858	2. 2	11.8	13. 4	14. 0	56. 2	2. 4
	男性小計	1, 113	2.9	11. 2	15. 4	11. 4	58. 1	1. 0
	男性 20代	95	5. 3	8. 4	5. 3	2. 1	78. 9	0. 0
	男性 30代	144	2.8	12. 5	12. 5	7. 6	63. 9	0. 7
	男性 40代	205	3. 4	9.8	18. 5	9. 8	58. 5	0. 0
	男性 50代	238	1. 7	10. 1	18. 9	14. 3	54. 6	0. 4
	男性 60代	287	2. 4	11. 5	15. 7	15. 7	53. 3	1. 4
-M	男性 70歳以上	144	3. 5	15. 3	13. 9	10.4	53. 5	3. 5
性 ·	男性 60歳以上計	431	2.8	12.8	15. 1	13.9	53. 4	2. 1
年 代	女性小計	1,207	2.2	8.9	14.2	9.4	64. 4	1. 1
代	女性 20代	110	2.7	5. 5	10.9	4. 5	76. 4	0.0
	女性 30代	184	3.8	8.7	13.0	6. 0	68. 5	0.0
	女性 40代	226	2.2	7.5	15. 0	5.8	69. 5	0.0
	女性 50代	258	1.6	8.5	19.4	9.3	60. 9	0.4
	女性 60代	263	1.5	7.2	11.8	13.3	63.9	2. 3
	女性 70歳以上	164	1.8	16.5	11.6	15.2	51.2	3. 7
	女性 60歳以上計	427	1.6	10.8	11.7	14.1	59.0	2.8
未	未婚	399	2.3	5.5	12.8	6.3	73. 2	0.0
既	既婚	1,734	2.7	10.6	15. 7	11. 1	58. 8	1. 2
婚	結婚後に離別	174	1.7	12.6	9. 2	13. 2	60. 9	2. 3
	子どもはいない	162	7.4	10.5	14. 2	7. 4	59. 9	0.6
子 と も	未就学児(小学校入学前)	137	2.9	8.0	13. 1	8.8	67. 2	0.0
É	小学生	146	0.7	13. 7	15. 8	6. 2	63. 0	0. 7
0	中学生	111	2.7	7. 2	15. 3	9. 0	65. 8	0.0
年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	3.3	10.0	13. 3	10.0	63.3	0.0
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生 社会人(未就業を含む)	91	1. 1 2. 1	11. 0	15. 4	7.7	64. 8 55. 9	0.0
	独身期	270	2. 1	11. 3 7. 4	15. 6 9. 6	13.1	75. 9	0. 0
Ð	家族形成期	175	6. 3	9.1	13. 1	7.4	64. 0	0. 0
イフ	家族成長前期	255	1.6	10.6	15. 7	7. 5	64. 3	0. 4
2	家族成長後期	174	2.3	10. 3	14. 9	8. 0	64. 4	0. 0
ス テ ー	家族成熟期	387	1.6	10.3	19.6	11. 1	57. 1	0. 3
	老齢期	858	2. 2	11.8	13. 4	14. 0	56. 2	2. 4
ジ	その他	191	3. 7	5. 2	18. 3	9. 9	62. 3	0. 5

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【ラジオ広報番組】

Q6 【ラジオ広報	番組】の視聴状況	調査数	よく聴いている	時々聴いている	聴いたことがある	知っているが、聴いたことはない	知らない	無回答
	全 県 	2, 323	2.5	10.0	14.7	10.3	61.4	1.0
	農林漁業	87	2.3	18.4	14. 9	14. 9	48.3	1. 1
本	商エサービス・自由業	209	4.3	13.4	12.9	11.0	57. 4	1.0
살	管理・専門技術・事務職	679	2.2	9.9	15.8	8. 2	63.6	0.3
具 体 的	労務作業者 	347	2.0	10.7	16. 1	9.2	60.5	1.4
的	無職	925	2.6	8.8	14. 1	12.0	61.3	1. 3
職業	学生・その他無職	43	2.3	4.7	7. 0	2.3	83. 7	0.0
業	自営・家族従業小計	296	3. 7	14.9	13.5	12.2	54. 7	1.0
	給与所得者小計	1,026	2.1	10.1	15. 9	8.6	62.6	0.7
	10年未満	79	3.8	3.8	5. 1	1. 3	84.8	1. 3
居住	10~20年未満	104	0.0	8.7	13. 5	4.8	71. 2	1. 9
住年	20~30年未満	275	4. 7	8. 7	9.8	4. 7	71.6	0. 4
数	30年以上	1, 781	2.3	10. 4	15. 9	11. 9	58. 5	1. 0
	生まれてからずっと	1, 352	2.5	9.8	15. 8	11.8	59. 2	0. 9
	持家	1, 954	2.4	10.0	15. 3	10. 7	60. 7	0. 9
居 住	持家以外	284	3. 2	9.5	10. 9	7. 4	68. 0	1. 1
形	一戸建	1, 947	2.6	10.0	14. 9	10.6	60. 9	0. 9
態	一戸建以外	268	1.9	9.3	13. 1	8. 2	66. 4	1. 1
	その他 利用できる	23 1, 788	4. 3	8.7	13. 0	8. 7	65. 2	0.0
普 み ッ ト ー	利用できる	,	2.4	9.6	15. 1	9.9	62. 5	0. 5
本ト	利用できない	405	3. 2	9.9	13. 6	12.6	58. 0	2. 7
-	わからない 利用する	45 1, 420	0. 0 2. 5	17. 8 9. 0	8. 9 15. 7	6. 7 8. 9	64. 4 63. 6	2. 2
用トネタイ 率利ットン	利用しない	817	2. 6	11. 4	13. 0	12.6	58.4	2. 1
	住宅地域	1,606	2.6	10.3	13. 3	9.8	63. 0	0. 9
	商業地域	130	2. 3	10. 3	16. 2	9. 2	60.8	0. 9
住 宅	工業地域	56	5. 4	7. 1	14. 3	16. 1	53.6	3. 6
	農漁業地域	251	0.8	7. 6	18. 7	13. 9	58. 2	0.8
環境	山間地域	166	3. 0	11. 4	19. 3	8. 4	57. 2	0.6
	その他	14	7. 1	0.0	14. 3	14.3	64. 3	0.0
	東部	705	2.1	9.5	11. 1	10.2	66. 1	1. 0
地域	中部	749	2.5	11.9	16. 2	10.0	58.3	1. 1
 	西部	817	2.9	8. 9	16. 2	10.8	60. 2	1. 0
	静岡市	463	3. 2	12.5	16.0	10.6	57.0	0.6
市	浜松市	481	3.5	8.1	16.4	11.2	59.7	1.0
郡	その他の市部	1, 197	1.9	10.3	13.7	9.9	63.1	1.2
	郡部	130	2.3	6.9	10.8	10.8	68.5	0.8
	東部・市部	604	2.2	9.8	11.6	9. 9	65. 6	1.0
地	東部・郡部	101	2.0	7.9	7. 9	11.9	69.3	1.0
域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	中部・市部(静岡市を除く)	265	1.1	11.7	16.2	9.4	59.6	1. 9
市	中部・郡部	21	4.8	0.0	19.0	4.8	71.4	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	2.1	10.1	15. 5	10.1	61.3	0.9
1	西部・郡部	8	0.0	12.5	25.0	12.5	50.0	0.0

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【県のホームページ(http://www.pref.shizuoka.jp)】

Q6 【県のホー	-ムページ】の閲覧状況	調査数	よく見ている	時々見ている	見たことがある	知っているが、見たことはない	知らない	無回答
	A 18							
	全県	2, 323	0.8	6.7	16. 5	30.6	44. 3	1. 1
性 別	男性	1, 113	1.3	8.8	17. 5	30.8	40. 4	1. 2
<i>D</i> 11	女性 20.45	1, 207	0.4	4.7	15. 6	30. 3	48. 0	1. 0
	20代 30代	205	0.0	5. 4	21. 0	28. 3	45. 4	0.0
	40代	328 431	0.9	7.3 9.7	22. 0 26. 9	25. 3 28. 5	43. 9 33. 9	0.6
年代	50代	497	1. 2	6.8	16. 5	33. 4	41. 6	0. 2
代	60代	550	0.7	3.6	8. 2	35. 3	50. 5	1. 6
	70歳以上	308	1.0	7.8	7.8	27. 9	51. 9	3. 6
	60歳以上計	858	0.8	5. 1	8. 0	32. 6	51. 0	2. 3
	男性小計	1, 113	1. 3	8.8	17. 5	30.8	40. 4	1. 2
	男性 20代	95	0.0	6. 3	20. 0	30. 5	43. 2	0. 0
	男性 30代	144	1. 4	11. 1	19. 4	22. 2	44. 4	1. 4
	男性 40代	205	1. 0	14. 1	24. 4	28. 3	31. 7	0. 5
	男性 50代	238	1. 7	9. 2	21. 0	30. 3	37. 4	0. 4
	男性 60代	287	1.4	3.8	12. 9	36. 2	44. 3	1. 4
<u> </u>	男性 70歳以上	144	1.4	9.7	7. 6	33. 3	44. 4	3. 5
性 ·	男性 60歳以上計	431	1.4	5.8	11.1	35. 3	44. 3	2. 1
年代	女性小計	1,207	0.4	4.7	15. 6	30. 3	48.0	1.0
代	女性 20代	110	0.0	4.5	21.8	26. 4	47. 3	0.0
	女性 30代	184	0.5	4.3	23. 9	27. 7	43. 5	0.0
	女性 40代	226	0.4	5.8	29. 2	28.8	35. 8	0.0
	女性 50代	258	0.8	4.7	12.4	36. 0	45. 7	0.4
	女性 60代	263	0.0	3.4	3. 0	34. 2	57. 4	1. 9
	女性 70歳以上	164	0.6	6. 1	7. 9	23. 2	58. 5	3. 7
	女性 60歳以上計	427	0.2	4.4	4. 9	30.0	57.8	2.6
未	未婚	399	0.8	5.5	21.8	24.8	46. 9	0.3
既	既婚	1,734	0.9	7.0	15.6	31. 9	43. 4	1. 2
婚	結婚後に離別	174	0.6	2.9	13.8	31.6	48.9	2.3
	子どもはいない	162	0.0	9.9	17. 3	22.8	49. 4	0.6
子	未就学児(小学校入学前)	137	0.0	10.2	21. 2	26. 3	42. 3	0.0
ع ŧ	小学生	146	0.0	11.6	21. 9	27. 4	37. 7	1. 4
の	中学生	111	1.8	7.2	27. 0	29. 7	34. 2	0.0
年	高校生・予備校生・大学受験生	90	0.0	6. 7	30.0	30.0	33. 3	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	1.1	8.8	34. 1	22. 0	34. 1	0.0
	社会人(未就業を含む)	1, 164	1.1	5.0	10.0	35. 4	46. 7	1. 8
9	独身期	270	0.7	5. 9	23. 3	24. 8	45. 2	0.0
1	家族形成期	175 255	0.0	11.4	21. 1	26. 3 28. 6	41. 1 36. 1	0.0
ファ	家族成長前期 家族成長後期		0.8	9.4	24. 3			0.8
ステー	家族成長後期家族成熟期	174 387	0.6	7. 5 5. 4	32.8	25. 9 39. 3	33. 3 39. 8	0.0
	老齢期	858	0.8	5. 4	13. 7 8. 0	39. 3	51. 0	0. 3 2. 3
ジ	その他	191	0. 8	7.9	20. 9	24. 6	45. 0	
	CVIE	191	U. 5	1.9	40.9	44.0	40. U	1. 0

Q6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。【県のホームページ(http://www.pref.shizuoka.jp)】

Q6 【県のホームページ】の閲覧状況		調査	よく見ている	時々見ている	見たことがある	知っているが、見た	知らない	無回答
「赤のパーム		数				見たことはない		
	全県	2, 323	0.8	6.7	16.5	30.6	44. 3	1. 1
	農林漁業	87	0.0	3.4	10.3	35. 6	48.3	2. 3
本	商エサービス・自由業	209	1.4	8. 1	14.8	29. 2	45. 5	1.0
살	管理・専門技術・事務職	679	1.6	10.3	26. 5	29. 5	31. 7	0.4
具 体 的	労務作業者	347	0.3	3.2	13.0	31. 4	50. 7	1. 4
的	無職	925	0.4	4.4	11.2	31.6	51. 1	1. 2
職業	学生・その他無職	43	0.0	18.6	27. 9	25. 6	27. 9	0. 0
- *	自営・家族従業小計	296	1.0	6.8	13.5	31. 1	46. 3	1. 4
	給与所得者小計	1,026	1.2	7.9	21. 9	30. 1	38. 1	0.8
_	10年未満	79	0.0	1.3	30. 4	25. 3	41.8	1. 3
居住	10~20年未満	104	0.0	7. 7	19. 2	29.8	40. 4	2. 9
住 年 数	20~30年未満	275	0.0	6. 2	23. 6	28. 7	41. 5	0.0
数	30年以上	1, 781	1.0	6.9	15. 0	31. 2	44. 9	1. 0
	生まれてからずっと	1, 352	0.9	5.9	14. 7	30. 7	46. 7	1. 0
_	持家	1,954	0.9	6.8	16. 4	31. 2	43.8	0. 9
居 住	持家以外	284	0.0	5. 6	19. 0	27. 1	47. 2	1. 1
形	一戸建	1, 947	0.9	6. 7	16. 4	31. 0	44. 2	0. 9
態	一戸建以外	268	0.4	6.7	18. 7	29. 5	43. 7	1. 1
	その他	23	0.0	4. 3	26. 1	17. 4	52. 2	0.0
普 ネッタ 本ト	利用できる	1, 788	1.0	7.4	19. 6	32. 3	39. 0	0. 6
及ッタ	利用できない	405	0.0	2.7	5. 4	23. 7	65. 9	2. 2
	わからない	45	0.0	6. 7	8. 9	26. 7	55. 6	2. 2
用トネタイ 車利ットン	利用する	1, 420	1.2	8.9	23. 9	32. 5	33. 1	0. 4
## ATT - 1 2	利用しない	817	0.1	2.7	4. 7	27. 3	63. 5	1. 7
	住宅地域	1,606	0.9	7. 2	17. 0	30. 1	43. 9	1. 0
住 宅	商業地域	130	0.0	6. 2	17. 7	35. 4	40.8	0.0
環	工業地域	56	1.8	3.6	16. 1	25. 0	50. 0	3. 6
境	農漁業地域	251	0.8	4.8	13. 9	36. 3	43. 4	0.8
	山間地域 その他	166	0.6	5. 4	19. 3	25. 9	48. 2 50. 0	0.6
	東部	14 705	0.0	0.0	21. 4	28. 6		0.0
地	中部	749	0.9	8. 7 7. 7	17. 6 19. 0	28. 4	43. 4	1. 1
域	西部	817	0.5	4.3	13. 7	33. 0	47. 5	1. 0
	静岡市	463	1.7	8. 2	19. 4	29. 2	40.8	0.6
l _±	浜松市	481	0. 2	3.7	13. 5	31. 8	49. 7	1. 0
市郡	その他の市部	1, 197	0. 2	7.3	17. 4	31. 2	42. 2	1. 0
I	郡部	130	0.8	8. 5	11. 5	26. 2	50. 8	2. 3
	東部・市部	604	0.8	8.8	18. 7	29. 0	41. 9	0.8
地	東部・郡部	101	1.0	7. 9	10. 9	24. 8	52. 5	3. 0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	0. 4	6.8	18. 1	32. 5	40. 0	2. 3
l <u>;</u>	中部・郡部	21	0. 0	9. 5	19. 0	23. 8	47. 6	0. 0
市郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	0. 9	4. 9	14. 3	34. 5	44. 5	0. 9
	西部・郡部	8	0.0	12.5	0.0	50.0	37. 5	0. 0

Q7 あなたは、日常生活の中で、思いやりをもって行動できる「有徳の人」が増えていると思いますか。

Q7 「有徳の人	」が増えていると思うか	調査数	おおいに増えている	ある程度増えている	変わらない	やや減っている	かなり減っている	わからない	無回答
	全 県	2, 323	0.4	10.1	26.0	13.6	19. 2	28.8	2. 0
性	男性	1, 113	0.4	8.0	26.0	13. 7	23. 1	26. 3	2. 5
別	女性	1, 207	0.4	11.9	25.9	13.5	15. 5	31. 2	1.6
	20代	205	0.0	10.7	25. 4	11. 7	17. 6	33. 7	1. 0
	30代	328	0.6	7.6	25. 3	15. 2	19. 2	30. 2	1.8
年	40代	431	0.7	9.3	24. 1	14. 6	21. 3	28. 5	1. 4
年代	50代	497	0.4	7. 2	22. 3	15. 9	21. 3	31. 8	1. 0
	60代	550	0.4	12. 9	28. 9	11. 3	17. 5	26. 0	3. 1
	70歳以上	308	0.0	12.7	29. 9	12. 3	16.6	25. 0	3. 6
	60歳以上計 男性小計	858 1, 113	0. 2	12. 8 8. 0	29. 3 26. 0	11. 7	17. 1 23. 1	25. 6 26. 3	3. 3 2. 5
	男性 20代	95	0.4	6. 3	20. 0	14. 7	22. 1	34. 7	2. 1
	男性 30代	144	0. 7	4.9	26. 4	16. 0	20. 1	29. 9	2. 1
	男性 40代	205	1.0	5. 9	25. 4	14. 6	26. 3	23. 9	2. 9
	男性 50代	238	0.0	5. 9	24. 4	15. 1	27. 7	25. 2	1. 7
	男性 60代	287	0. 3	11.5	26. 5	10. 5	22. 0	26. 1	3. 1
141	男性 70歳以上	144	0.0	11.8	31. 9	13. 9	16. 7	22. 9	2. 8
性	男性 60歳以上計	431	0. 2	11.6	28. 3	11.6	20. 2	25. 1	3. 0
年代	女性小計	1, 207	0.4	11.9	25. 9	13.5	15.5	31. 2	1.6
代	女性 20代	110	0.0	14. 5	30.0	9. 1	13. 6	32. 7	0.0
	女性 30代	184	0.5	9.8	24. 5	14. 7	18. 5	30. 4	1. 6
	女性 40代	226	0.4	12.4	23.0	14.6	16.8	32. 7	0.0
	女性 50代	258	0.8	8.1	20.5	16.7	15. 5	38. 0	0.4
	女性 60代	263	0.4	14.4	31.6	12. 2	12.5	25. 9	3. 0
	女性 70歳以上	164	0.0	13.4	28.0	11.0	16.5	26.8	4. 3
	女性 60歳以上計	427	0.2	14.1	30.2	11.7	14.1	26. 2	3. 5
未	未婚	399	0.3	8.3	20.6	15. 3	21. 3	32. 3	2. 0
既婚	既婚	1,734	0.4	10.6	26.8	13.6	18.6	28. 1	1.8
畑	結婚後に離別	174	0.6	9.2	30. 5	8. 6	19. 5	27. 6	4. 0
	子どもはいない	162	0.6	6. 2	23. 5	11. 1	24. 7	32. 7	1. 2
子 ど も の	未就学児(小学校入学前)	137	0.7	6.6	28. 5	13. 1	20. 4	29. 2	1. 5
ŧ	小学生	146	0.7	8.9	26. 7	13. 0	20. 5	28. 8	1. 4
<u>၈</u>	中学生	111	0.0	16. 2	27. 0	13. 5	18. 9	22. 5	1.8
年代	高校生・予備校生・大学受験生 短大・高専・大学・大学院・専門学校生	90	1.1	12. 2	27. 8	20. 0	16. 7 14. 3	21. 1 37. 4	1. 1
'`	社会人(未就業を含む)	1, 164	0.0	11.5	27. 6	12. 3	14. 3	27. 7	2. 6
	独身期	270	0. 3	9.6	24. 4	14. 8	18. 1	30. 7	1. 9
=	家族形成期	175	0. 6	6. 3	29. 1	13. 1	21. 1	28. 6	1. 1
イフ	家族成長前期	255	0.4	12. 2	26. 7	13. 3	20. 0	25. 9	1. 6
ス	家族成長後期	174	0.6	8.6	25. 3	20. 1	14. 9	29. 3	1. 1
7	家族成熟期	387	0.5	7.8	24. 0	13. 4	20. 7	33. 1	0. 5
ッ	老齢期	858	0.2	12.8	29. 3	11. 7	17. 1	25. 6	3. 3
_	その他	191	0.5	5. 2	13.6	15. 7	26. 7	36. 1	2. 1

Q7 あなたは、日常生活の中で、思いやりをもって行動できる「有徳の人」が増えていると思いますか。

Q7 「有徳の人」	が増えていると思うか	調査数	おおいに増えている	ある程度増えている	変わらない	やや滅っている	かなり減っている	わからない	無回答
	全 県	2, 323	0.4	10.1	26.0	13.6	19. 2	28.8	2.0
	農林漁業	87	0.0	8.0	33.3	16. 1	17. 2	25. 3	0.0
 本	商エサービス・自由業	209	0.5	7.7	27.3	15.3	22. 5	25.8	1.0
	管理・専門技術・事務職	679	0.6	10.5	24. 2	14.6	22. 1	26. 1	2. 1
人具体的職	労務作業者	347	0.0	5.8	25.6	14.4	20. 7	31. 4	2.0
的的	無職	925	0.4	12.2	26. 1	12. 2	16. 0	30.6	2. 5
職	学生・その他無職	43	0.0	14.0	23. 3	11.6	16. 3	34. 9	0.0
業	自営・家族従業小計	296	0.3	7.8	29. 1	15.5	20. 9	25. 7	0.7
	給与所得者小計	1,026	0.4	8.9	24.7	14.5	21.6	27. 9	2.0
	10年未満	79	2.5	5.1	24. 1	11.4	19.0	36. 7	1.3
居	10~20年未満	104	0.0	11.5	17.3	13.5	22. 1	34.6	1.0
住年数	20~30年未満	275	0.0	8.0	24.4	13.5	20.7	32. 7	0.7
数	30年以上	1,781	0.3	10.3	27.3	13.9	18.7	27.6	1.9
	生まれてからずっと	1,352	0.1	9.8	28.3	14. 1	18.0	28.0	1.7
	持家	1, 954	0.4	9.9	26. 9	13.9	19.0	28. 2	1. 7
居 住	持家以外	284	0.0	9.5	22. 5	12.7	20.4	33. 5	1.4
形形	一戸建	1, 947	0.4	9.9	27. 1	14.0	19. 3	27. 7	1. 7
態	一戸建以外	268	0.4	9.3	22.0	11. 9	17. 5	37. 3	1. 5
	その他	23	0.0	13.0	13.0	13.0	30. 4	30. 4	0.0
普 ネッ ネット 本 ト	利用できる	1, 788	0.4	9.8	25.8	14. 1	20.2	28. 5	1.0
及ック	利用できない	405	0.0	9.4	27. 9	12. 1	15. 6	31. 1	4.0
	わからない	45	0.0	15.6	35.6	4.4	8.9	28. 9	6. 7
用トネタイ 率利ットン	利用する	1,420	0.5	9. 2	25. 2	14. 5	20.9	28.8	0.8
季利フェブ	が用しない	817	0.1	10.9	28. 5	12. 2	16.0	29. 3	2. 9
	住宅地域	1,606	0.4	10. 2	24.8	14. 4	19. 1	29. 3	1. 7
住	商業地域	130	0.0	10.0	27. 7	10.8	23. 1	28. 5	0.0
宅環	工業地域	56	1.8	8.9	21. 4	7. 1	16. 1	41. 1	3.6
境	農漁業地域	251	0.0	8.4	33. 1	13. 9	17. 1	25. 9	1.6
	山間地域	166	0.0	10. 2	33. 1	11. 4	21.7	21. 7	1.8
	その他 東部	14 705	0.0	0.0	21. 4	7. 1	14. 3	50. 0	7. 1
地	中部	705	0.4	10.9	25.8	15. 3	18. 9 18. 8	26. 5 30. 8	2. 1
域	西部	817	0. 3	9.7	24. 8 28. 0	13. 4 12. 5	18. 8	28. 9	1. 9
	^日	463	0. 4	11. 7	22. 7	13. 2	19. 2	31. 3	1. 7
市	浜松市	481	0. 2	8.9	28. 1	11. 0	20. 2	29. 9	1. 7
郡	その他の市部	1, 197	0. 5	10. 2	26. 8	14. 6	18. 3	27. 6	2. 0
	郡部	130	0.0	9. 2	27. 7	16. 2	17. 7	26. 9	2. 3
	東部・市部	604	0.5	11.4	25. 5	15. 2	18. 9	26. 3	2. 2
地	東部・郡部	101	0.0	7. 9	27. 7	15. 8	18. 8	27. 7	2. 0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	0.4	6.8	28. 3	13. 6	18. 1	30. 9	1. 9
市	中部・郡部	21	0.0	14. 3	28.6	14. 3	19. 0	19. 0	4. 8
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	0.6	10.7	28. 0	14. 3	17.4	27. 1	1.8
	西部・郡部	8	0.0	12.5	25. 0	25. 0	0.0	37. 5	0.0

Q8 あなたは、文(学問・学習活動)、武(スポーツ活動)、芸(文化・芸術活動)のいずれかの分野で、自己を磨く努力をしていますか。

	Dいずれかの分野で、 努力をしているか	調査数	おおいにしている	ある程度している	どちらともいえない	あまりしていない	まったくしていない	わからない	無回答
	全 県	2, 323	5.9	30.8	11.5	23. 1	23.5	3. 1	2. 1
性	男性	1, 113	6.0	30.5	12.4	22.5	22.4	3. 6	2.6
別	女性	1, 207	5.8	31.1	10.6	23.6	24. 5	2. 7	1.7
	20代	205	9.3	38.5	14.6	17.6	13. 7	5. 4	1.0
	30代	328	7.3	25. 9	14. 9	23.8	22.0	4. 3	1.8
上	40代	431	4.9	32.3	14. 2	20.4	23. 9	3. 2	1. 2
年 代	50代	497	4.4	27.4	10.5	27. 4	28.6	0.8	1.0
	60代	550	6.7	32.9	8. 7	22. 7	22. 7	3. 3	2. 9
	70歳以上	308	4.5	30.8	8. 4	22. 7	24. 7	3. 9	4. 9
	60歳以上計	858	5.9	32.2	8.6	22. 7	23. 4	3. 5	3. 6
	男性小計	1, 113	6.0	30.5	12. 4	22. 5	22.4	3.6	2. 6
	男性 20代	95	12.6	42.1	10.5	16.8	10.5	5. 3	2. 1
	男性 30代	144	9. 7	23.6	18.8	21. 5	18.8	5. 6	2. 1
	男性 40代	205	3. 4	35. 1	11. 7	18. 5	24. 4	4. 4	2. 4
	男性 50代	238	4. 2	26. 9	13. 4	25. 2	26. 9	1. 7	1. 7
	男性 60代	287	6.3	29. 3	11. 1	24. 7	21. 6	3.8	3. 1
性	男性 70歳以上	144	4. 2	31.9	9. 0	23. 6	25. 0	2. 1	4. 2
· 年	男性 60歳以上計	431	5.6	30.2	10.4	24. 4	22. 7	3. 2	3. 5
年代	女性小計	1, 207	5.8	31. 1	10.6	23.6	24. 5	2. 7	1. 7
	女性 20代	110	6. 4	35.5	18. 2	18. 2	16. 4	5. 5	0.0
	女性 30代	184	5. 4	27.7	12. 0	25. 5	24. 5	3. 3	1.6
	女性 40代 女性 50代	226	6. 2	29.6	16. 4	22. 1	23. 5	2. 2	0.0
	女性 60代	258 263	4. 7 7. 2	27. 9	7.8	29. 5	29.8	0. 0 2. 7	2. 7
				36.9	6. 1	20. 5	24. 0		
	女性 70歳以上 女性 60歳以上計	164	4.9	29. 9	7.9	22. 0	24. 4	5. 5	5. 5 3. 7
	未婚	427 399	6. 3 7. 8	34. 2 33. 1	6.8	21. 1 19. 5	24. 1 19. 8	3. 7 5. 0	1. 5
┃ 未 ┃ 既	既婚	1,734	5.6	30. 0	11. 0	23. 6	24. 9	2. 8	2. 1
婚	結婚後に離別	174	4.6	34.5	10. 9	24. 7	20. 1	1. 1	4. 0
	子どもはいない	162	7.4	33. 3	13. 0	19. 1	24. 1	1. 9	1. 2
ᅟᆂ	未就学児(小学校入学前)	137	6. 6	18. 2	16. 1	20. 4	31. 4	5. 8	1. 5
اخ	小学生	146	7. 5	28. 1	13. 7	26. 7	19. 9	2. 7	1. 4
l ŧ	中学生	111	4. 5	28.8	15. 3	24. 3	24. 3	0. 9	1. 8
子どもの年	高校生・予備校生・大学受験生	90	5. 6	31. 1	13. 3	18. 9	27.8	2. 2	1. 1
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	3. 3	39. 6	13. 2	22. 0	18. 7	2. 2	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	5. 2	31. 2	9. 0	24. 7	24. 5	2. 7	2. 8
	独身期	270	8.9	38.5	14.8	18.5	13.0	4. 4	1. 9
ライ	家族形成期	175	6.3	21.7	16.0	22.3	28. 0	4.6	1. 1
イフステー	家族成長前期	255	6.3	28.6	14.5	25. 5	21.6	2.0	1.6
, x	家族成長後期	174	4.0	35. 1	13. 2	21.3	23. 0	2. 3	1. 1
<u>구</u>	家族成熟期	387	3.9	27.6	10. 1	28.4	27. 9	1.6	0.5
<u>'</u> 5	老齢期	858	5. 9	32.2	8.6	22. 7	23. 4	3. 5	3.6
	その他	191	6.3	28.3	12.6	17.8	29.8	3. 7	1.6

Q8 あなたは、文(学問・学習活動)、武(スポーツ活動)、芸(文化・芸術活動)のいずれかの分野で、自己を磨く努力をしていますか。

	いずれかの分野で、 8カをしているか	調査数	おおいにしている	ある程度している	どちらともいえない	あまりしていない	まったくしていない	わからない	無回答
	全 県	2, 323	5.9	30.8	11.5	23. 1	23. 5	3. 1	2. 1
	農林漁業	87	1.1	26.4	10.3	25. 3	32. 2	3. 4	1. 1
本	商エサービス・自由業	209	7.7	31.6	13. 4	20. 1	24. 4	0. 5	2. 4
	管理・専門技術・事務職	679	6.9	38. 3	13. 7	22. 2	14. 4	2. 5	1. 9
县	<u></u> 労務作業者	347	4.9	17.6	14. 1	25. 9	31. 1	4. 3	2. 0
人具体的職	無職	925	4.6	29. 9	8.8	23.8	26. 9	3. 6	2. 4
	学生・その他無職	43	25.6	55.8	4. 7	2. 3	7.0	4. 7	0.0
業	自営・家族従業小計	296	5. 7	30. 1	12. 5	21.6	26. 7	1. 4	2. 0
	給与所得者小計	1,026	6.2	31.3	13.8	23. 5	20. 1	3. 1	1. 9
	10年未満	79	11.4	34. 2	8.9	21.5	22.8	0.0	1. 3
居	10~20年未満	104	8.7	36.5	16. 3	16. 3	16. 3	4.8	1.0
住 年 数	20~30年未満	275	10.2	33. 1	13. 5	18. 9	18. 5	4. 7	1. 1
数数	30年以上	1, 781	4.8	30.3	11. 3	23. 9	24. 8	2. 8	2. 0
	生まれてからずっと	1, 352	4.8	29.7	11.5	24. 8	24. 7	2. 7	1.8
	持家	1, 954	5. 7	31.6	11.6	23. 1	23. 3	2. 9	1.8
居	持家以外	284	7.4	27.5	12.7	20.8	26. 1	4. 2	1. 4
住形	一戸建	1, 947	5. 9	31.4	11.5	23. 4	23. 3	2.8	1.8
態	一戸建以外	268	5.6	29. 5	12.7	19.8	26. 1	4. 9	1. 5
	その他	23	13.0	21.7	21.7	13.0	26. 1	4. 3	0.0
# ± 1	利用できる	1,788	6.3	33. 1	12.6	23.4	21.4	2. 1	1. 1
普 ネッター 本 ト	利用できない	405	4.7	23.0	7. 7	21.0	34. 1	5. 7	4.0
<u>本</u> ト ĵ	わからない	45	0.0	22.2	15.6	17.8	20.0	15. 6	8. 9
用トネタイ	利用する	1,420	7.3	34.6	14.0	22.0	18.8	2.2	1. 1
■本利ツ│ン		817	3.5	24.8	7.8	24. 2	32. 1	4. 5	2. 9
	住宅地域	1,606	6.5	32.9	11.3	21.9	22.9	2.7	1. 9
住	商業地域	130	8.5	28. 5	15. 4	20.0	24. 6	3. 1	0.0
皂	工業地域	56	3.6	19.6	10.7	41. 1	17.9	3. 6	3. 6
環	農漁業地域	251	2.0	28.3	11.2	29. 1	25. 5	2.0	2.0
境	山間地域	166	4.8	24.7	12.0	22.9	29. 5	4. 2	1.8
	その他	14	7. 1	28.6	21.4	0.0	21.4	14. 3	7. 1
111	東部	705	7.4	29.5	13.0	21.8	23. 5	2. 3	2. 4
地 域	中部	749	4.8	33. 1	11.6	21.6	23.0	3. 7	2. 1
	西部	817	5.8	30.7	10.5	24.8	23. 7	2.8	1.6
	静岡市	463	5.6	33. 9	12. 1	20.7	22. 0	3. 7	1. 9
市	浜松市	481	6.4	31.8	10.6	22. 7	23. 3	3. 7	1. 5
郡	その他の市部	1, 197	6. 1	29. 7	11. 9	23.8	23. 9	2.3	2. 3
	郡部	130	3.8	31.5	12.3	22.3	24.6	3. 1	2. 3
	東部・市部	604	7.8	29.0	13. 4	22. 2	23. 2	2.0	2. 5
地域	東部・郡部	101	5.0	32.7	10. 9	19.8	25. 7	4.0	2.0
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	265	3.8	32.5	10.6	22.3	24. 5	4. 2	2. 3
市	中部・郡部	21	0.0	23.8	14. 3	33. 3	23.8	0.0	4.8
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	4. 9	29.0	10. 1	28. 0	24. 7	1. 5	1.8
	西部・郡部	8	0.0	37.5	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0

Q9 あなたは、この1年でどのくらい、次にあげるような「子どもをはぐくむ活動」に参加しましたか。

Q9 この1年でと 「子どもをは	どのくらい、 はぐくむ活動」に参加したか	調査数	月に3回以上	月に1~2回	年に4回くらい	年に1回くらい	まったくない	わからない	無回答
	全県	2, 323	5.0	6.3	7. 9	8.4	64. 4	4. 3	3. 7
性	男性	1, 113	4.7	5.1	7. 6	9.3	64. 4	4. 9	4.0
別	女性	1, 207	5. 1	7.4	8. 2	7. 5	64. 6	3. 7	3. 4
	20代	205	2.4	4.9	2.4	7.8	70.7	9.8	2.0
	30代	328	6.4	9. 1	11. 9	9. 5	56. 7	4. 0	2. 4
左	40代	431	10.0	14. 2	10.7	9. 3	51.0	2.8	2. 1
年代	50代	497	4.2	4.0	6.8	8.0	72.6	2. 2	2.0
	60代	550	2.7	2.9	7. 5	7. 6	69. 6	4. 5	5. 1
	70歳以上	308	3. 2	2.6	6. 2	8. 1	65. 3	5. 8	8.8
	60歳以上計	858	2.9	2.8	7. 0	7.8	68. 1	5. 0	6. 4
	男性小計	1, 113	4.7	5. 1	7. 6	9. 3	64. 4	4. 9	4. 0
	男性 20代	95	4. 2	3. 2	4. 2	6. 3	69. 5	10. 5	2. 1
	男性 30代	144	3. 5	4.9	6. 9	11. 1	65. 3	5. 6	2. 8
	男性 40代 男性 50代	205	7.3	10.7	7.8	8.8	57. 1	4. 4	3. 9
	男性 50代 男性 60代	238 287	5. 0	3.8	8. 0	8.8	68. 9	2. 9	2. 5 5. 2
	男性 70歳以上	144	3.1	3.8	8. 4 8. 3	9. 1	65. 9 60. 4	4. 5	6. 9
性	男性 60歳以上計	431	3.7	3. 7	8. 4	9. 7	64. 0	4. 6	5. 8
年	女性小計	1, 207	5. 1	7.4	8. 2	7. 5	64.6	3.7	3.4
年 代	女性 20代	110	0.9	6. 4	0. 9	9. 1	71.8	9. 1	1.8
	女性 30代	184	8.7	12. 5	15. 8	8. 2	50. 0	2. 7	2. 2
	女性 40代	226	12.4	17. 3	13. 3	9. 7	45. 6	1. 3	0. 4
	女性 50代	258	3. 1	4. 3	5. 8	7. 4	76. 4	1. 6	1. 6
	女性 60代	263	2. 3	1. 9	6. 5	6. 1	73. 8	4. 6	4. 9
	女性 70歳以上	164	1.8	1.8	4. 3	5. 5	69. 5	6. 7	10. 4
	女性 60歳以上計	427	2. 1	1.9	5. 6	5. 9	72. 1	5. 4	7. 0
*	未婚	399	2.0	1.8	2.8	6.0	77.2	8. 0	2. 3
既	既婚	1,734	5. 9	7.3	8. 9	8. 9	61.9	3. 3	3. 7
婚	結婚後に離別	174	1.7	5. 7	9. 2	9. 2	62.6	5. 2	6. 3
	子どもはいない	162	1.9	1.9	4.3	4. 9	80.9	3. 7	2.5
子	未就学児 (小学校入学前)	137	2.2	4.4	11.7	8.8	64. 2	5.8	2. 9
ع ŧ	小学生	146	11.0	25.3	21. 2	16.4	23. 3	1. 4	1.4
し の	中学生	111	20.7	24. 3	18.0	9. 9	22. 5	2. 7	1.8
年	高校生・予備校生・大学受験生	90	14.4	17.8	15. 6	15. 6	33. 3	2. 2	1. 1
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	7.7	13. 2	9. 9	11.0	54. 9	2. 2	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	3.5	3. 1	6. 4	7.8	70. 4	3. 8	5. 1
ラ	独身期	270	2.6	2.2	2. 2	6. 7	75. 6	8. 1	2. 6
1	家族形成期	175	2.9	3.4	9. 7	7. 4	69. 1	5. 1	2. 3
フ	家族成長前期	255	15. 3	25. 1	20.0	13. 7	22. 4	2. 0	1.6
ステ	家族成長後期	174	11.5	16. 1	13. 2	13. 2	43. 1	1. 7	1. 1
7	家族成熟期	387	4.1	3.6	4. 9	7. 0	76. 7	2. 1	1.6
ジ	老齢期	858	2.9	2.8	7. 0	7.8	68. 1	5. 0	6. 4
	その他	191	1.0	1.0	4. 2	5.8	80. 1	4. 7	3. 1

Q9 あなたは、この1年でどのくらい、次にあげるような「子どもをはぐくむ活動」に参加しましたか。

### 機構無常	Q9 この1年でと 「子どもをは	「のくらい、 ぐくむ活動」に参加したか	調査数	氏 じ 3 回 凶 上	月に1~2回	年に4回くらい	年に1回くらい	まったくない	わからない	無回答
本人具 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次		全県	2, 323	5.0	6.3	7. 9	8.4	64. 4	4. 3	3. 7
管理・専門技術・事務職 679 6.6 7.7 9.7 10.0 59.6 3.7 2.2 労務作業者 347 3.2 5.2 5.8 8.9 60.7 4.0 3.4 無職 925 4.5 6.2 6.7 7.6 65.7 4.6 4.0 3.4 無職 925 4.5 6.2 6.7 7.0 74.4 7.0 0.0 自営・家族従業小計 296 5.4 5.1 11.1 7.1 63.5 4.4 3.8 65.7 10-20年未満 7.9 6.3 5.1 8.9 15.2 62.0 1.3 1.0 10-20年未満 7.7 15.4 7.7 6.3 5.1 8.9 15.2 62.0 1.3 1.1 10-20年未満 7.7 15.4 7.7 6.7 57.7 1.9 2.2 20~30年未満 275 3.3 4.7 6.9 9.5 66.2 8.0 1.3 54 4.5 6.1 17.4 7.6 65.8 8.0 4.4 3.3 64.0 4.3 3.3 64.0 6.0 65.2 6.0 66		農林漁業	87	4.6	8.0	10.3	9.2	58.6	6. 9	2.3
大きの	本	商エサービス・自由業	209	5.7	3.8	11.5	6. 2	65. 6	3. 3	3.8
# 自営・家族従業小計 1,026 5.4 5.1 11.1 7.1 63.5 4.4 3.	人	管理・専門技術・事務職	679	6.6	7.7	9. 7	10.0	59.6	3. 7	2. 7
# 自営・家族従業小計 1,026 5.4 5.1 11.1 7.1 63.5 4.4 3.	具 体		347	3.2	5.2	5.8	8.9	69.7	4. 0	3. 2
# 自営・家族従業小計 1,026 5.4 5.1 11.1 7.1 63.5 4.4 3.	的	無職	925	4.5	6.2	6. 7	7. 6	65.7	4.6	4. 6
日本の表に表が表に表が表に表が表に表が表に表が表に表が表に表が表に表が表に表が表に表	職		43	2.3	7.0	2. 3	7. 0	74. 4	7. 0	0.0
日本海	業	自営・家族従業小計		5.4	5.1	11.1	7. 1	63. 5	4. 4	3. 4
居住住年		給与所得者小計	1,026	5.5	6.8	8.4	9.6	63. 1	3.8	2.8
日告		10年未満	79	6.3	5.1	8. 9	15. 2	62. 0	1. 3	1. 3
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	居住		104	7.7	15.4	7. 7	6. 7	57. 7	1. 9	2. 9
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	崔		275	3.3	4.7	6. 9	9. 5	66. 2	8. 0	1. 5
持家	数	* *	1, 781	5.0	6.1	8. 1	7. 9	65. 2	4. 0	3. 7
持家以外				4.7	6.1	7.4	7. 6	65.8	5. 0	3. 5
下極										3. 4
##	店 住									2. 1
## 一	形									3. 4
おります	態									2. 2
利用できない 405 2.2 3.5 6.2 4.4 72.8 4.9 5.5 1.0 1.0 1.5 1.0 1.5 1.0 1.5 1.0 1.0 1.5 1.0 1.0 1.5 1.0 1.0 1.5 1.0										4. 3
用トネタイ 利用する	黄ネイ									2. 3
用トネタイ 利用する	及りタ									5. 9
利用しない 1,606 5.4 6.3 8.2 8.2 64.6 4.4 3. 6.2 6.3 6.9 9.2 10.0 66.9 3.1 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1	-									15. 6
住宅地域 1,606 5.4 6.3 8.2 8.2 64.6 4.4 3. 高業地域 130 2.3 6.9 9.2 10.0 66.9 3.1 1. 工業地域 56 3.6 1.8 3.6 10.7 67.9 3.6 8. 温漁業地域 251 4.4 6.8 5.2 7.6 68.1 3.6 4. 山間地域 166 4.8 7.8 11.4 9.0 60.2 4.2 2. その他 14 7.1 0.0 0.0 7.1 71.4 7.1 7. 集部 705 5.2 8.2 8.9 9.1 60.3 4.7 3. 中部 749 4.9 5.2 7.1 9.3 64.6 4.8 4.	用トネタイ 塞利ッ ン	11117								1. 5
信託 商業地域 130 2.3 6.9 9.2 10.0 66.9 3.1 1. 環境 農漁業地域 251 4.4 6.8 5.2 7.6 68.1 3.6 4. 山間地域 166 4.8 7.8 11.4 9.0 60.2 4.2 2. その他 14 7.1 0.0 0.0 7.1 71.4 7.1 7. 東部 705 5.2 8.2 8.9 9.1 60.3 4.7 3. 中部 749 4.9 5.2 7.1 9.3 64.6 4.8 4. 西部 817 5.0 5.6 8.1 6.7 67.9 3.3 3. 静岡市 463 5.4 6.0 5.4 9.7 66.1 4.3 3. 接口市 481 5.8 4.6 7.3 5.4 70.5 2.9 3. 本の他の市部 1,197 4.9 6.3 9.5 9.3 61.7 4.5 3. 東部・市部 604 5.8 7.3 9.9 9.8 59.3 4.5 3. 東京・市部(静岡市を除く) 265 4.2 3.8 9.4 9.1<	713 . 2									6. 2
工業地域 251 4.4 6.8 5.2 7.6 68.1 3.6 4.4 山間地域 166 4.8 7.8 11.4 9.0 60.2 4.2 2.4 その他										3. 1
 機漁業地域 251 4.4 6.8 5.2 7.6 68.1 3.6 4. 山間地域 その他 166 4.8 7.8 11.4 9.0 60.2 4.2 2. その他 14 7.1 0.0 0.0 7.1 71.4 7.1 7. 東部 705 5.2 8.2 8.9 9.1 60.3 4.7 3. 中部 749 4.9 5.2 7.1 9.3 64.6 4.8 4. 西部 817 5.0 5.6 8.1 6.7 67.9 3.3 3. 静岡市 463 5.4 6.0 5.4 9.7 66.1 4.3 3. 森松市 481 5.8 4.6 7.3 5.4 70.5 2.9 3. 郡部 130 2.3 13.1 6.2 5.4 62.3 6.2 4. 東部・市部 604 5.8 7.3 9.9 9.8 59.3 4.5 3. 東部・郡部 101 2.0 13.9 3.0 5.0 66.3 5.9 4. 中部・市部(静岡市を除く) 265 4.2 3.8 9.4 9.1 63.0 5.3 5. 中部・郡部 21 4.8 4.8 14.3 4.8 52.4 9.5 9. 	住									8. 9
通り										4. 4
表の他 14 7.1 0.0 0.0 7.1 71.4 7.1 7.	境									2. 4
東部										7. 1
地域 中部 749 4.9 5.2 7.1 9.3 64.6 4.8 4.8 西部 817 5.0 5.6 8.1 6.7 67.9 3.3 3. 静岡市 463 5.4 6.0 5.4 9.7 66.1 4.3 3. 浜松市 481 5.8 4.6 7.3 5.4 70.5 2.9 3. その他の市部 1,197 4.9 6.3 9.5 9.3 61.7 4.5 3. 郡部 130 2.3 13.1 6.2 5.4 62.3 6.2 4. 東部・市部 604 5.8 7.3 9.9 9.8 59.3 4.5 3. 東部・郡部 101 2.0 13.9 3.0 5.0 66.3 5.9 4. 中部・市部(静岡市を除く) 265 4.2 3.8 9.4 9.1 63.0 5.3 5. 中部・郡部 21 4.8 4.8 14.3 4.8 52.4 9.5 9.										3. 5
西部 817 5.0 5.6 8.1 6.7 67.9 3.3 3. 静岡市 463 5.4 6.0 5.4 9.7 66.1 4.3 3. 浜松市 481 5.8 4.6 7.3 5.4 70.5 2.9 3. その他の市部 1,197 4.9 6.3 9.5 9.3 61.7 4.5 3. 郡部 130 2.3 13.1 6.2 5.4 62.3 6.2 4. 東部・市部 604 5.8 7.3 9.9 9.8 59.3 4.5 3. 東部・郡部 101 2.0 13.9 3.0 5.0 66.3 5.9 4. 中部・市部 (静岡市を除く) 265 4.2 3.8 9.4 9.1 63.0 5.3 5. 中部・郡部 21 4.8 4.8 14.3 4.8 52.4 9.5 9.										4. 0
市郡 463 5.4 6.0 5.4 9.7 66.1 4.3 3. 浜松市 481 5.8 4.6 7.3 5.4 70.5 2.9 3. その他の市部 1,197 4.9 6.3 9.5 9.3 61.7 4.5 3. 郡部 130 2.3 13.1 6.2 5.4 62.3 6.2 4. 東部・市部 604 5.8 7.3 9.9 9.8 59.3 4.5 3. 東部・郡部 101 2.0 13.9 3.0 5.0 66.3 5.9 4. 中部・市部(静岡市を除く) 265 4.2 3.8 9.4 9.1 63.0 5.3 5. 中部・郡部 21 4.8 4.8 14.3 4.8 52.4 9.5 9.	- 攻									3. 3
										3. 0
郡 その他の市部 1,197 4.9 6.3 9.5 9.3 61.7 4.5 3. 郡部 130 2.3 13.1 6.2 5.4 62.3 6.2 4. 東部・市部 604 5.8 7.3 9.9 9.8 59.3 4.5 3. 東部・郡部 101 2.0 13.9 3.0 5.0 66.3 5.9 4. 中部・市部(静岡市を除く) 265 4.2 3.8 9.4 9.1 63.0 5.3 5. 中部・郡部 21 4.8 4.8 14.3 4.8 52.4 9.5 9.	市									3. 5
郡部 130 2.3 13.1 6.2 5.4 62.3 6.2 4. 東部・市部 604 5.8 7.3 9.9 9.8 59.3 4.5 3. 東部・郡部 101 2.0 13.9 3.0 5.0 66.3 5.9 4. 中部・市部(静岡市を除く) 265 4.2 3.8 9.4 9.1 63.0 5.3 5. 中部・郡部 21 4.8 4.8 14.3 4.8 52.4 9.5 9.										3. 8
地域・ ・市 東部・郡部 101 2.0 13.9 3.0 5.0 66.3 5.9 4. 中部・市部(静岡市を除く) 265 4.2 3.8 9.4 9.1 63.0 5.3 5. 中部・郡部 21 4.8 4.8 14.3 4.8 52.4 9.5 9.		郡部	130	2.3		6. 2	5. 4		6. 2	4. 6
域・中部・市部(静岡市を除く) 265 4.2 3.8 9.4 9.1 63.0 5.3 5. 市 中部・郡部 21 4.8 4.8 14.3 4.8 52.4 9.5 9.		東部・市部	604	5.8	7.3	9.9	9.8	59.3	4. 5	3. 5
中部・和部 21 4.8 4.8 14.3 4.8 52.4 9.5 9.		東部・郡部	101	2.0	13.9	3.0	5.0	66.3	5. 9	4.0
	域	中部・市部(静岡市を除く)	265	4.2	3.8	9. 4	9. 1	63.0	5. 3	5. 3
	市	中部・郡部	21	4.8	4.8	14. 3	4.8	52.4	9. 5	9. 5
郡 西部・市部(浜松市を除く) 328 4.0 6.7 8.8 8.5 64.9 4.0 3.	郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	4.0	6.7	8.8	8. 5	64. 9	4.0	3. 0
西部・郡部 8 0.0 25.0 25.0 12.5 37.5 0.0 0.		西部・郡部	8	0.0	25.0	25.0	12.5	37. 5	0.0	0.0

Q10 あなたは、自分が日常接する青少年(自分の子どもは除く。概ね25歳未満の方)の 規範意識(社会のルールを守ろうとする意識)について、どう思いますか。

Q10 日常接する どう思うか	5青少年の規範意識について	調査数	おおいに向上している	ある程度向上している	変わらない	やや低下している	かなり低下している	わからない	無回答
	全 県	2, 323	0.3	8. 1	24. 5	23. 5	22. 6	18. 2	2. 9
性	男性	1, 113	0.3	7.5	25. 3	22. 3	25. 2	16. 2	3. 2
別	女性	1, 207	0.3	8.7	23. 5	24.6	20. 1	20. 0	2. 7
	20代	205	0.5	4.9	31.2	22.9	17. 6	22.0	1.0
	30代	328	0.3	6.7	22.6	27.7	24. 4	16. 5	1.8
	40代	431	0.2	9.0	28.5	23.7	23. 2	13. 2	2. 1
年 代	50代	497	0.4	8.7	21.5	24. 1	24. 1	18. 9	2. 2
	60代	550	0.0	7.8	22.4	24. 5	24. 0	17. 5	3.8
	70歳以上	308	0.6	10.1	24. 4	16. 2	17. 9	24. 7	6. 2
	60歳以上計	858	0.2	8.6	23. 1	21.6	21.8	20.0	4. 7
	男性小計	1, 113	0.3	7.5	25. 3	22. 3	25. 2	16. 2	3. 2
	男性 20代	95	0.0	3. 2	32. 6	17. 9	23. 2	21. 1	2. 1
	男性 30代	144	0.0	9.0	26. 4	26. 4	21. 5	14. 6	2. 1
	男性 40代	205	0.0	5. 4	27. 8	24. 4	24. 9	13. 7	3. 9
	男性 50代	238	0.4	8.0	22. 3	20. 2	28. 6	17. 6	2. 9
	男性 60代	287	0.0	7.3	22. 3	25. 1	28. 2	13. 6	3. 5
性	男性 70歳以上 男性 60歳以上計	144 431	0.5	11. 1 8. 6	27. 1	16. 0 22. 0	19. 4 25. 3	20.8	4. 2 3. 7
· 年	男性 60歳以上計 女性小計		0.3					16. 0	
年代	女性 20代	1, 207	0. 9	8. 7 6. 4	23. 5 30. 0	24. 6	20. 1 12. 7	20. 0	2. 7 0. 0
	女性 30代	184	0. 5	4.9	19. 6	28.8	26. 6	17. 9	1. 6
	女性 40代	226	0. 3	12. 4	29. 2	23. 0	21.7	12. 8	0. 4
	女性 50代	258	0.4	9.3	20. 5	27. 9	20. 2	20. 2	1. 6
	女性 60代	263	0. 0	8. 4	22. 4	24. 0	19. 4	21. 7	4. 2
	女性 70歳以上	164	0.0	9. 1	22. 0	16. 5	16. 5	28. 0	7. 9
	女性 60歳以上計	427	0.0	8. 7	22. 2	21. 1	18. 3	24. 1	5. 6
未	未婚	399	0.3	5.3	25. 1	22. 8	23. 1	21. 3	2. 3
既	既婚	1,734	0.3	8.5	24. 3	24. 5	22. 3	17. 2	2. 8
婚	結婚後に離別	174	0.6	10.9	23. 6	16. 1	25. 3	19. 0	4. 6
	子どもはいない	162	0.0	7.4	25. 9	21.6	25. 3	16. 7	3. 1
子	未就学児 (小学校入学前)	137	0.7	3.6	29. 2	21. 2	28. 5	15. 3	1.5
子 ど も	小学生	146	0.0	5. 5	25. 3	26.0	25. 3	16. 4	1. 4
りもの	中学生	111	0.0	13.5	34. 2	18. 9	18. 9	12.6	1.8
年	高校生・予備校生・大学受験生	90	1.1	15.6	27.8	25.6	17.8	11. 1	1. 1
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	0.0	13. 2	23. 1	30.8	18. 7	13. 2	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	0.3	8.6	22. 2	23. 9	22. 2	19. 2	3.6
=	独身期	270	0.4	6.7	27. 4	25.6	18. 1	20.0	1. 9
ライ	家族形成期	175	0.6	4.0	26. 3	24.6	27. 4	16. 0	1. 1
フ	家族成長前期	255	0.0	8.6	29. 4	23. 1	22. 4	14. 9	1.6
ステ	家族成長後期	174	0.6	14. 4	24. 7	28. 7	19.0	11.5	1. 1
<u>テ</u>	家族成熟期	387	0.5	8.5	21. 2	27. 4	22. 7	18. 3	1. 3
ジ	老齢期	858	0.2	8.6	23. 1	21. 6	21. 8	20.0	4. 7
	その他	191	0.0	4.2	24. 6	16.8	31. 4	18.8	4. 2

Q10 あなたは、自分が日常接する青少年(自分の子どもは除く。概ね25歳未満の方)の 規範意識(社会のルールを守ろうとする意識)について、どう思いますか。

			L.				, ,		
Q10 日常接する どう思うか	青少年の規範意識について	調査数	おおいに向上している	ある程度向上している	変わらない	やや低下している	かなり低下している	わからない	無回答
	全 県	2, 323	0.3	8.1	24. 5	23. 5	22. 6	18. 2	2. 9
	農林漁業	2, 323	0. 0	17. 2	27. 6	13. 8	18. 4	21. 8	1. 1
	商工サービス・自由業	209	0. 0	6. 2	27. 8	22. 0	24. 9	16. 7	1. 1
本	10 エッーにへ・日田来 管理・専門技術・事務職	679	0. 3	8. 2	24. 2	24. 2	26. 4	14. 7	2. 1
	管理・専門技術・事務職 労務作業者	347	0. 0	6.1	23. 3	25. 6	23. 3	18. 7	2. 1
具 体 的 職	無職	925	0.0	8.5	23. 3	23. 8	19.8	20. 4	3. 9
的鼬	無職 学生・その他無職	925	0.4	7.0	37. 2	23. 8	19. 8	18. 6	0. 0
業	自営・家族従業小計	296	0. 0	9.5	27. 7	19. 6	23. 0	18. 2	1. 7
	日呂・家族従来小計 給与所得者小計	1,026	0.3	7.5	23. 9	24. 7	25. 3	16. 1	2. 3
	10年未満	79	1.3	7.6	27.8	30. 4	25. 5 15. 2	16. 5	1. 3
居	10~20年未満	104	0.0	8.7	28. 8	22. 1	19. 2	20. 2	1. 0
住	20~30年未満	275	0. 0	7.3	22. 2	25. 5	24. 4	19. 6	0. 7
年 数	30年以上	1, 781	0. 4	8. 1	24. 6	23. 5	22. 9	17. 6	3. 0
剱	生まれてからずっと	1, 751	0. 3	8. 2	24. 0	23. 2	22. 2	18. 2	3. 0
	持家	1, 954	0.4	8. 0	24. 9	23. 8	22. 2	18. 2	2. 6
居	持家以外	284	0.4	8.1	22. 2	24. 6	26. 8	16. 2	2. 0
居 住 形	一戸建	1, 947	0. 3	8. 0	24. 6	23. 7	22. 5	18. 3	2. 7
形態	一戸建以外	268	0. 7	9. 0	23. 9	24. 6	23. 9	16. 0	1. 9
版	その他	23	0.0	4.3	26. 1	34. 8	26. 1	8. 7	0. 0
	利用できる	1, 788	0. 0	8.5	25. 2	25. 3	22. 6	16. 7	1. 5
普 ネット 本 マト	利用できない	405	0. 3	5. 9	23. 2	18. 5	24. 2	21. 7	6. 2
本ト	わからない	405	0. 2	8.9	15. 6	15. 6	13. 3	33. 3	13. 3
-	利用する	1, 420	0.0	8.1	26. 1	25. 5	23. 3	33. 3 15. 4	13. 3
用トネタイ 率利ットン	利用しない	817	0.4	8. 1	22. 0	21. 1	21. 5	22. 3	4. 8
	住宅地域	1,606	0. 2	7.5	24. 8	23. 9	23.5	17. 6	2. 4
	商業地域	1,606	0. 0	8.5	20. 0	24. 6	29. 2	16. 9	0.8
住史	工業地域	56	3.6	5. 4	26. 8	14. 3	17. 9	26. 8	5. 4
宝 環	上来心场 農漁業地域	251	0.0	10. 0	25. 5	25. 9	19.1	15. 9	3. 6
境	山間地域	166	0.0	10.0	25. 9	22. 3	18.7	20. 5	2. 4
	その他	14	0.0	21. 4	14. 3	21. 4	21. 4	14. 3	7. 1
	東部	705	0. 0	7.7	27. 0	21. 4	23. 4	17. 3	2. 7
地	中部	749	0. 1	8.8	23. 9	23. 9	22. 6	17. 8	2. 5
域	西部	817	0. 3	8.0	23. 3	25. 1	21. 8	18. 6	3. 1
	静岡市	463	0. 9	9. 5	23. 8	24. 0	22. 7	17. 1	2. 2
市	浜松市	481	0. 2	8.3	22. 5	24. 3	22. 9	18. 9	2. 9
郡	その他の市部	1, 197	0. 2	7. 3	26. 0	23. 4	22. 5	17. 8	2. 9
	郡部	130	0.0	10.8	23. 1	23. 1	21.5	18. 5	3. 1
	東部・市部	604	0. 2	7. 0	27. 5	21. 5	24. 0	17. 1	2. 8
地	東部・郡部	101	0.0	11. 9	23. 8	23. 8	19.8	18. 8	2. 0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	0.0	7. 9	23. 8	24. 2	21. 9	19. 2	3. 0
<u>;</u>	中部・郡部	21	0.0	4.8	28. 6	19. 0	28.6	14. 3	4. 8
市 郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	0.3	7. 3	25. 0	26. 2	20. 1	18. 0	3. 0
	西部・郡部	8	0.0	12. 5	0.0	25. 0	25. 0	25. 0	12. 5
	шнг жинг	О	0.0	14.0	J. U	20.0	20.0	20.0	14.0

Q11 あなたは、日常生活の中で富士山について、想ったり、考えたりすることはありますか。

	で、富士山について、 考えたりすることはあるか	調査数	おおいにある	ある程度ある	どちらともいえない	あまりない	まったくない	わからない	無回答
	全県	2, 323	32.8	45.4	5. 2	10.5	3. 3	1. 1	1.8
性	男性	1, 113	28.2	44. 5	6. 7	11.8	5. 2	1. 3	2. 3
別	女性	1, 207	37.0	46.2	3.8	9.3	1. 5	0.9	1. 2
	20代	205	21.0	46.3	7.3	16. 1	4. 4	3. 9	1.0
	30代	328	21.0	52.1	7.0	12.8	4.6	0.6	1.8
#	40代	431	29.7	46.6	7.4	12.5	2. 1	0. 2	1.4
年代	50代	497	32.0	47.1	3.8	11.7	4. 4	0.2	0.8
	60代	550	40.9	41.8	3. 3	7.8	2. 7	1. 3	2. 2
	70歳以上	308	44. 2	39. 3	4. 5	4. 5	1.9	1. 9	3. 6
	60歳以上計	858	42. 1	40. 9	3. 7	6.6	2. 4	1.5	2. 7
	男性小計	1, 113	28. 2	44. 5	6. 7	11.8	5. 2	1. 3	2. 3
	男性 20代	95	16.8	50.5	5. 3	16.8	6. 3	2. 1	2. 1
	男性 30代 男性 40代	144	19. 4	49.3	9. 7	11. 1	6. 9	1. 4	2. 1
		205	24. 4	44. 9	9.8	14. 6	2. 9	0.5	2. 9
	男性 50代 男性 60代	238 287	26.5	45. 4	5. 5	13. 9	7. 1 5. 2	0.4	1. 3
	男性 70歳以上	144	34. 5 40. 3	41. 1	5. 6 4. 9	9. 8 5. 6	2. 8	1. 4 2. 8	3. 5
性	男性 60歳以上計	431	36.4	40. 8	5. 3	8. 4	4. 4	1. 9	2. 8
年代	女性小計	1, 207	37.0	46. 2	3.8	9.3	1.5	0. 9	1. 2
代	女性 20代	110	24. 5	42. 7	9. 1	15. 5	2. 7	5. 5	0. 0
	女性 30代	184	22. 3	54. 3	4. 9	14. 1	2. 7	0. 0	1. 6
	女性 40代	226	34. 5	48. 2	5. 3	10.6	1. 3	0. 0	0. 0
	女性 50代	258	37. 2	48.8	2. 3	9. 3	1. 9	0. 0	0. 4
	女性 60代	263	47.9	42.6	0.8	5. 7	0.0	1. 1	1. 9
	女性 70歳以上	164	47.6	38. 4	4. 3	3. 7	1. 2	1. 2	3. 7
	女性 60歳以上計	427	47.8	41.0	2. 1	4. 9	0.5	1. 2	2. 6
未	未婚	399	20.6	48.9	6.3	14. 3	5. 5	2.8	1.8
既	既婚	1,734	34.8	44.9	5. 2	9. 9	2.9	0. 7	1.6
婚	結婚後に離別	174	39.7	42.5	2.3	8.6	2. 3	0.6	4.0
	子どもはいない	162	32.7	45.1	4. 9	13.0	2. 5	1. 2	0.6
子 ::	未就学児(小学校入学前)	137	22.6	45.3	9.5	14.6	6.6	0.0	1.5
<u>ځ</u> ف	小学生	146	23.3	51.4	7. 5	13. 7	2. 1	0. 7	1. 4
」 の	中学生	111	23.4	45.9	8. 1	15. 3	5. 4	0.0	1.8
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	90	35.6	44. 4	5. 6	13. 3	0.0	0.0	1. 1
15	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	42.9	40. 7	7. 7	4. 4	3. 3	0.0	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	39. 2	43.7	3.6	7. 7	2.5	1. 1	2. 1
9	独身期	270	20. 0	50.4	5.6	15. 2	4. 1	3.0	1. 9
	家族形成期	175	25. 7	45. 1	8.6	13. 1	5. 7	0.6	1.1
イフステー	家族成長前期家族成長後期	255 174	23.5	48. 6 42. 5	7. 8 6. 9	14. 5 8. 6	3. 5 1. 7	0. 4	1. 6
	家族成長複判家族成熟期	387	39. 1	42. 5	3. 4	11. 4	3. 4	0. 0	0. 5
	老齢期	858	42. 1	49. 9	3. 7	6. 6	2. 4	1. 5	2. 7
ッ	その他	191	25. 7	47. 1	6.8	13. 6	4. 7	0. 5	1. 6
<u> </u>	CVIE	191	40.1	71.1	0.0	10.0	1. 1	0.0	1.0

Q11 あなたは、日常生活の中で富士山について、想ったり、考えたりすることはありますか。

	、富士山について、 えたりすることはあるか	調査数	おおいにある	ある程度ある	どちらともいえない	あまりない	まったくない	わからない	無回答
	全県	2, 323	32.8	45.4	5. 2	10.5	3. 3	1. 1	1. 8
	農林漁業	87	28.7	48.3	8. 0	10.3	3. 4	1. 1	0.0
本	商エサービス・自由業	209	34. 9	45.0	7. 2	10.0	1. 9	0.0	1. 0
	管理・専門技術・事務職	679	29.9	47.4	4.6	11. 9	3. 4	0. 9	1. 9
人具体的職	労務作業者	347	24.8	48.4	8. 1	11. 2	4. 3	1. 2	2. 0
的的	無職	925	38.7	42.4	3. 7	9. 1	2.8	1. 4	1. 9
	学生・その他無職	43	18.6	51.2	7. 0	14.0	7. 0	2. 3	0.0
業	自営・家族従業小計	296	33.1	45.9	7. 4	10. 1	2.4	0.3	0.7
	給与所得者小計	1,026	28.2	47.8	5.8	11.7	3. 7	1.0	1. 9
l _	10年未満	79	21.5	54.4	10.1	5. 1	7.6	0.0	1.3
居	10~20年未満	104	23. 1	51.0	6. 7	12.5	3.8	1. 9	1.0
住年	20~30年未満	275	26. 2	43.6	6. 2	16. 4	4.0	2. 9	0.7
数	30年以上	1,781	35.5	45.0	4. 5	9.8	2. 9	0. 7	1. 6
	生まれてからずっと	1, 352	33.9	45.7	4.9	10.3	2.8	1. 0	1. 5
	持家	1,954	34. 3	45.0	4. 7	10.3	3. 1	1. 1	1. 4
居 住	持家以外	284	26. 1	48.6	7.4	12. 7	3. 9	0.0	1. 4
形	一戸建	1, 947	34.6	45. 1	4.6	10. 2	3. 0	1. 1	1. 4
態	一戸建以外	268	24.6	47.4	7.8	13. 4	4. 9	0. 4	1. 5
	その他	23	26. 1	52. 2	8. 7	13. 0	0.0	0.0	0.0
普 み ッ ト ー	利用できる	1, 788	33.8	45.6	4.8	10. 9	3. 3	0. 7	1. 0
タッタ	利用できない	405	30.6	46. 7	5. 2	9. 1	3.5	2. 2	2. 7
	わからない	45	35.6	28. 9	13. 3	13. 3	0.0	2. 2	6. 7
┃用トネタイ ┃ 車利ッ┃ン	利用する 利用しない	1, 420	31.6	47. 0	5. 0	11. 4	3.5	0.6	2. 2
	住宅地域	817		42.8	5. 0	9. 2	2.9	1.6	
	商業地域	1,606 130	34.6	45. 0 49. 2	4. 7 6. 2	10. 2	3. 2 2. 3	1. 0 0. 0	0. 0
住 宅	工業地域	56	41. 1	37.5	5. 4	8. 9	3.6	0. 0	3. 6
環	農漁業地域	251	24. 7	50.6	5. 6	13. 5	2.8	1. 2	1. 6
境	山間地域	166	32. 5	42.8	6. 6	12. 0	3.6	0. 6	1. 8
	その他	14	42. 9	7. 1	14. 3	21. 4	7. 1	0. 0	7. 1
	東部	705	45. 4	39. 9	3. 5	7. 1	1.7	0.6	1.8
地 域	中部	749	34.8	47.3	4. 1	8. 1	2.9	0. 9	1. 7
**	西部	817	20.9	48.6	7. 1	15. 7	4.7	1.6	1. 5
	静岡市	463	38.9	44.9	3. 7	6.9	3.0	0.9	1. 7
市	浜松市	481	20.4	49. 1	6. 2	15.8	5.4	1. 9	1. 2
郡	その他の市部	1, 197	35.3	44.9	5. 1	9. 9	2.3	0.8	1.8
	郡部	130	40.0	39.2	4.6	10.0	3.1	0.8	2.3
	東部・市部	604	45.7	40.2	3. 5	6.8	1.5	0. 5	1.8
地域	東部・郡部	101	43.6	37.6	4.0	8. 9	3.0	1. 0	2. 0
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	265	28.7	50. 9	4. 5	10. 2	3.0	1. 1	1. 5
市	中部・郡部	21	23.8	52.4	9. 5	9. 5	0.0	0.0	4. 8
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	21.3	48.5	8. 5	15. 2	3.4	1. 2	1.8
	西部・郡部	8	37.5	25.0	0.0	25.0	12.5	0.0	0.0

Q12 あなたは、県内で購入する食品の安全性について、どの程度信頼できると思いますか。

	、する食品の安全性について、 頼できるか	調査数	おおいに信頼できる	ある程度信頼できる	どちらともいえない	あまり信頼できない	まったく信頼できない	わからない	無回答
	全 県	2, 323	7.4	61.4	18. 2	6.4	1. 3	3. 4	1. 9
性	男性	1, 113	9.0	57.4	18. 1	7. 1	2.0	4. 0	2. 4
別	女性	1, 207	6.0	65. 1	18.2	5. 7	0.7	2.8	1. 3
	20代	205	11.7	59.5	14. 1	6.8	1.0	5. 9	1.0
	30代	328	7.0	57.3	21. 3	4. 9	2. 7	4. 6	2. 1
左	40代	431	4.9	61.9	20.9	6.3	1. 2	3. 5	1.4
年代	50代	497	5.8	66.8	17. 3	5. 4	1.6	1.8	1. 2
	60代	550	8.9	61.5	17.8	6. 4	0. 7	2. 5	2. 2
	70歳以上	308	8.8	57. 1	16. 2	9. 4	1.0	4. 2	3. 2
	60歳以上計	858	8.9	59. 9	17. 2	7. 5	0.8	3. 1	2. 6
	男性小計	1, 113	9.0	57. 4	18. 1	7. 1	2.0	4. 0	2. 4
	男性 20代	95	11.6	56.8	13. 7	10. 5	1. 1	4. 2	2. 1
	男性 30代	144	12.5	50.7	22. 9	4. 2	1.4	5. 6	2. 8
	男性 40代	205	4.9	57.6	21. 5	6. 3	2.0	4. 9	2. 9
	男性 50代 男性 60代	238	7.1	60.9	18. 5	6. 3	3. 4	2. 1	1. 7
	男性 60代 男性 70歳以上	287 144	10.8	59. 6 54. 2	15. 0 17. 4	6.6	1. 4 2. 1	4. 2 3. 5	2. 4
性	男性 60歳以上計	431	9.0	57.8	15. 8	8. 1	1.6	3. 9	2. 6
· 年	女性小計	1, 207	6.0	65. 1	18. 2	5. 7	0.7	2. 8	2. 0 1. 3
年 代	女性 20代	110	11.8	61.8	14. 5	3. 6	0. 7	7. 3	0. 0
	女性 30代	184	2.7	62. 5	20. 1	5. 4	3. 8	3.8	1. 6
	女性 40代	226	4.9	65. 9	20. 1	6. 2	0.4	2. 2	0. 0
	女性 50代	258	4. 7	72.5	15. 9	4. 7	0. 4	1. 6	0. 8
	女性 60代	263	6.8	63. 5	20. 9	6. 1	0. 0	0.8	1. 9
	女性 70歳以上	164	8.5	59.8	15. 2	7. 9	0. 0	4. 9	3. 7
	女性 60歳以上計	427	7. 5	62. 1	18. 7	6. 8	0. 0	2. 3	2. 6
未	未婚	399	8.0	57. 4	19. 0	6. 3	1. 3	6. 3	1. 8
既	既婚	1,734	7.2	62. 2	18. 7	6. 2	1. 3	2. 7	1. 7
婚	結婚後に離別	174	8.6	62.6	11.5	8. 0	1.7	3. 4	4. 0
	子どもはいない	162	12.3	59. 9	15. 4	6.8	2.5	2. 5	0.6
子	未就学児(小学校入学前)	137	5. 1	65.0	16. 1	5. 8	4. 4	2. 2	1. 5
ځ	小学生	146	5.5	58.9	24.0	5. 5	0.7	4. 1	1. 4
も の	中学生	111	3.6	55.0	26. 1	6.3	1.8	4. 5	2.7
年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	6.7	58.9	23. 3	10.0	0.0	0.0	1. 1
 代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	3.3	71.4	15. 4	4.4	1.1	3. 3	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	7.9	62.8	16. 9	6. 4	1.0	2. 7	2. 2
=	独身期	270	8.9	56.3	18. 9	5. 9	1. 1	7. 0	1. 9
ラ イ	家族形成期	175	8.6	64.0	14. 9	5. 1	4. 0	2. 3	1. 1
イフステー	家族成長前期	255	4.7	56.9	25. 1	5. 9	1.2	4. 3	2.0
ス =	家族成長後期	174	5.2	64. 9	19.0	7. 5	0.6	1. 7	1. 1
	家族成熟期	387	5. 2	69.0	16.0	5. 2	1.6	2. 1	1. 0
ジ	老齢期	858	8.9	59. 9	17. 2	7. 5	0.8	3. 1	2. 6
	その他	191	8.9	60.2	18.8	5. 2	2. 1	3. 1	1.6

Q12 あなたは、県内で購入する食品の安全性について、どの程度信頼できると思いますか。

Q12 県内で購入 どの程度信	する食品の安全性について、 頼できるか	調査数	おおいに信頼できる	ある程度信頼できる	どちらともいえない	あまり信頼できない	まったく信頼できない	わからない	無回答
	全 県	2, 323	7.4	61.4	18. 2	6. 4	1. 3	3. 4	1. 9
	農林漁業	87	8.0	70. 1	14. 9	2. 3	1. 1	3. 4	0.0
本	商エサービス・自由業	209	6. 2	69.4	12.9	5. 7	1. 9	2. 4	1. 4
人	管理・専門技術・事務職	679	7. 2	62.9	18. 7	4. 9	1.6	2. 5	2. 2
具 #	労務作業者	347	7. 5	57.6	19. 6	7. 5	1. 2	4. 9	1. 7
具 体 的 職	無職	925	7.9	60.3	17.9	7. 2	1. 1	3. 6	1. 9
職	学生・その他無職	43	4.7	51.2	27. 9	7.0	2.3	7. 0	0.0
業	自営・家族従業小計	296	6.8	69.6	13.5	4. 7	1. 7	2. 7	1.0
	給与所得者小計	1,026	7.3	61.1	19.0	5.8	1.5	3. 3	2.0
	10年未満	79	5. 1	62.0	19.0	5. 1	5.1	2. 5	1.3
居	10~20年未満	104	9.6	55.8	20. 2	5.8	2. 9	4.8	1.0
住年数	20~30年未満	275	7.6	57.1	20.4	7.3	1.5	5. 5	0.7
数	30年以上	1, 781	7.4	62.7	18.0	6.5	1. 1	2. 7	1. 7
	生まれてからずっと	1, 352	7.8	63.3	16.7	6.4	1. 3	2. 9	1.5
	持家	1,954	7.1	62.0	18.6	6.5	1.2	3. 2	1.4
居 住 形	持家以外	284	9.5	59.2	17.3	6.3	2.5	3. 5	1.8
性 形	一戸建	1,947	7.2	62.2	18. 2	6.4	1.3	3. 1	1.4
態	一戸建以外	268	9.0	56.3	20.5	6.7	1.9	3. 7	1. 9
	その他	23	0.0	69.6	13.0	8.7	0.0	8. 7	0.0
普ネイ	利用できる	1,788	7.0	63.5	18.1	5.8	1.6	3. 0	1. 1
普 ネット 本 本 ト	利用できない	405	8.4	54.8	20.7	9. 1	0.5	3. 7	2. 7
————————————————————————————————————	わからない	45	13.3	46.7	13.3	11. 1	0.0	8. 9	6. 7
用トネタイ 率利 ツーン	利用する	1,420	7.0	63. 2	18.6	5. 5	1.7	3. 0	1.0
車利 ツーン	利用しない	817	8.1	58.8	18.2	8.2	0.9	3. 7	2. 2
	住宅地域	1,606	8.0	61.3	18.2	6.2	1.3	3. 5	1.5
住	商業地域	130	4.6	66.2	19.2	6.9	1.5	1.5	0.0
宅	工業地域	56	5.4	55.4	21.4	8.9	0.0	5. 4	3.6
環境	農漁業地域	251	6.4	63.3	19.9	5.6	1.6	1.6	1.6
[%]	山間地域	166	7.2	63.3	14.5	9.6	1.2	2. 4	1.8
	その他	14	0.0	57.1	21.4	7. 1	7. 1	0.0	7. 1
地	東部	705	8.4	61.3	18.6	5. 1	1.3	3. 7	1. 7
域	中部	749	8.0	62.1	17.4	5. 7	1.5	3. 5	1. 9
	西部	817	6.0	61.3	18. 7	8. 3	1. 2	2. 7	1. 7
	静岡市	463	6. 7	60.5	17. 9	6. 9	1. 7	4. 3	1. 9
市	浜松市	481	5. 4	59. 5	20.6	8. 5	1.0	3. 5	1.5
郡	その他の市部	1, 197	7.9	63.2	17. 1	5. 9	1.4	2. 6	1.8
	郡部	130	12.3	58.5	20.8	2. 3	0.0	4. 6	1.5
ļ	東部・市部	604	7.9	61.9	17. 7	5. 6	1.5	3. 5	1.8
地 域	東部・郡部	101	10.9	57.4	23.8	2. 0	0.0	5. 0	1.0
**	中部・市部(静岡市を除く)	265	9.4	64.9	17.0	4. 2	1. 1	1. 9	1. 5
市	中部・郡部	21	19.0	61.9	9.5	0.0	0.0	4. 8	4.8
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	6.7	64.0	16. 2	7. 9	1.5	1. 5	2. 1
	西部・郡部	8	12.5	62.5	12.5	12.5	0.0	0.0	0.0

Q13 あなたは、自分が住んでいる地域の景観を誇りに思いますか。

Q13 自分が住 <i>A</i>	しでいる地域の景観を誇りに思うか	調査数	おおいに思う	ある程度思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	わからない	無回答
	全 県	2, 323	24.9	48.0	12.9	9. 1	2.0	1. 2	1.8
性	男性	1, 113	22.9	46.6	15. 1	9.5	2. 2	1. 3	2. 3
別	女性	1, 207	26.8	49.3	10.9	8.7	1.7	1. 2	1. 3
	20代	205	27.8	45.4	13.7	8.3	1.5	2. 4	1.0
	30代	328	21.0	53.0	11.3	8. 5	3. 0	1.2	1.8
上	40代	431	21.6	51.3	13.9	9. 5	1.6	0.7	1. 4
年 代	50代	497	25.8	45.9	13.5	10.7	2.4	0.8	1.0
	60代	550	26.2	48.2	13. 1	8. 0	1. 5	0. 7	2. 4
	70歳以上	308	28.2	43.2	11.7	9. 1	1. 9	2.6	3. 2
	60歳以上計	858	26.9	46.4	12.6	8.4	1.6	1.4	2. 7
	男性小計	1, 113	22.9	46.6	15. 1	9. 5	2. 2	1. 3	2. 3
	男性 20代	95	23.2	45.3	15.8	9. 5	2. 1	2. 1	2. 1
	男性 30代	144	22.2	47.2	14.6	8.3	3. 5	2. 1	2. 1
	男性 40代	205	18.5	49.3	19.0	7.8	1.5	1.0	2. 9
	男性 50代	238	26. 1	41.2	14. 3	13.0	3.8	0.4	1. 3
	男性 60代	287	23.3	48.4	14. 3	8. 7	1. 4	1.0	2.8
性	男性 70歳以上	144	23.6	48.6	12. 5	9. 0	1. 4	2. 1	2.8
;	男性 60歳以上計	431	23.4	48.5	13. 7	8.8	1.4	1.4	2.8
年 代	女性小計	1, 207	26.8	49. 3	10. 9	8. 7	1. 7	1. 2	1. 3
'`	女性 20代	110	31.8	45. 5	11.8	7. 3	0. 9	2. 7	0.0
	女性 30代	184	20.1	57.6	8. 7	8. 7	2. 7	0.5	1. 6
	女性 40代	226	24. 3	53. 1	9. 3	11. 1	1.8	0.4	0.0
	女性 50代	258	25.6	50.0	12.8	8. 5	1. 2	1. 2	0.8
	女性 60代	263	29.3	47.9	11.8	7. 2	1.5	0. 4	1. 9
	女性 70歳以上	164	32.3	38. 4	11.0	9. 1	2. 4	3. 0	3. 7
	女性 60歳以上計	427	30.4	44. 3	11. 5	8. 0	1. 9	1. 4	2. 6
未	未婚	399	22.6	44. 9	15.8	9. 0	3. 3	2.8	1.8
既婚	既婚	1,734	25. 7	48.6	12. 7	9. 0	1. 6	0. 9	1. 6
	結婚後に離別	174	22.4	49. 4	9. 2	10.9	3. 4	0.6	4. 0
l _	子どもはいない	162	21.0	47.5	10.5	16.0	3. 1	1. 2	0.6
子 ど	未就学児(小学校入学前)	137	21. 2	48. 2	14. 6	10.9	2. 9	0. 7	1. 5
ŧ	小学生	146	19.9	58. 2	11.0	8. 2	0.7	0. 7	1. 4
し の	中学生	111	20.7	55. 9	14. 4	6. 3	0.9	0.0	1.8
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	90	31. 1 27. 5	52. 2	8. 9	6. 7	0.0	0.0	1. 1
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生社会人(未就業を含む)		27. 0	46. 2 47. 0	12. 1 12. 5	9. 9	3. 3	0. 0	1. 1
	独身期	1, 164 270	24.8	46.3	14. 1	7.8	2. 6	2. 6	2. 2
5	家族形成期	175	22.3	49. 7	13. 1	10.3	2. 9	0.6	1. 9
<u> 1</u>	家族成長前期	255	20. 4	56. 9	12. 5	7. 5	0.8	0. 0	1. 1
7	家族成長後期	174	29. 9	48. 3	10. 3	8.6	1. 7	0. 4	1. 1
イフステー	家族成熟期	387	24.8	48.8	12. 7	10. 1	2. 1	0. 0	0.8
	老齢期	858	26.9	46. 4	12. 6	8. 4	1.6	1. 4	2. 7
ジ	その他	191	20.9	40. 4	16. 2	13. 6	3. 7	2. 1	1. 6

Q13 あなたは、自分が住んでいる地域の景観を誇りに思いますか。

Q13 自分が住ん	でいる地域の景観を誇りに思うか	調査数	おおいに思う	ある程度思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	わからない	無回答
	全県	2, 323	24.9	48.0	12.9	9.1	2.0	1. 2	1.8
	農林漁業	87	26.4	57.5	6.9	4.6	3. 4	1. 1	0.0
本	商エサービス・自由業	209	25.8	47.8	13.9	8. 1	1.4	1. 4	1. 4
실	管理・専門技術・事務職	679	26.7	48.3	11.8	9.1	1.5	0.7	1. 9
井	労務作業者 	347	23.1	47.3	16. 7	8.4	1. 7	1. 2	1. 7
具 体 的 職	無職	925	24.6	47.1	12.3	9.8	2.5	1. 5	2. 1
┃ 職 ┃ 業	学生・その他無職	43	16.3	48.8	18.6	11.6	2. 3	2. 3	0.0
一 未	自営・家族従業小計	296	26.0	50.7	11.8	7. 1	2.0	1. 4	1. 0
	給与所得者小計	1,026	25.4	48.0	13. 5	8. 9	1.6	0.9	1. 9
	10年未満	79	11.4	55. 7	15. 2	7. 6	6.3	2. 5	1. 3
居住	10~20年未満	104	21. 2	42.3	19. 2	10.6	3.8	1. 9	1. 0
住年数	20~30年未満	275	23.3	42.9	16.0	12. 7	2. 5	1.8	0. 7
数	30年以上	1, 781	26.3	48.8	12. 0	8. 7	1.6	1.0	1.6
	生まれてからずっと	1, 352	26.8	48. 1	12.5	8.6	1.6	1.0	1. 5
₽	持家 共享以及	1, 954	25. 7	47.8	12.9	9. 0	1. 9	1. 2	1. 4
居 住 形	持家以外 - 三神	284	21.1	50.4	13. 0	10. 9	2. 5	0. 7	1. 4
形	一戸建	1, 947	25. 9	48. 2	12. 7	8.8	1.8	1. 1	1. 4
態	一戸建以外その他	268 23	20.9	46. 3 65. 2	14. 2 13. 0	12. 3 8. 7	3. 4 4. 3	1. 5 0. 0	1. 5 0. 0
	利用できる	1, 788	26. 5	47.9	12. 6	9. 2	2. 0	1. 0	1. 0
普 ネッ ネッ タ ト	利用できない	405	19. 0	48.6	15. 3	9. 6	2. 5	2. 0	3. 0
本ト	わからない	45	22. 2	53.3	6. 7	8. 9	0. 0	2. 2	6. 7
	利用する	1, 420	26.3	48.4	12. 1	9. 5	2. 0	0.8	0. 8
用トネタイ 率利 ツーン	利用しない	817	22.9	47. 7	14. 4	8. 8	2. 0	1. 8	2. 3
	住宅地域	1,606	25. 5	48. 1	13. 5	8. 8	1. 7	1. 1	1. 4
	商業地域	130	23.8	51.5	12. 3	10. 8	0.8	0.8	0. 0
住 宅	工業地域	56	17.9	53.6	8. 9	7. 1	8. 9	0. 0	3. 6
環	農漁業地域	251	24. 7	49.4	10.4	10.8	2.0	1. 2	1. 6
境	山間地域	166	28.3	45.8	10.8	10. 2	2.4	0.6	1.8
	その他	14	0.0	35. 7	35. 7	14. 3	0.0	7. 1	7. 1
Įst.	東部	705	33.2	46.1	9.6	7. 2	1. 3	0.9	1. 7
地 域	中部	749	26.3	49.5	12.6	7. 7	1. 3	0.8	1. 7
	西部	817	17.5	48.2	15. 7	12. 1	2. 9	1.8	1. 7
	静岡市	463	27.0	47.9	13.6	7.8	1. 3	0.6	1. 7
市	浜松市	481	17.0	48.4	15.8	11.6	4.0	1. 7	1. 5
郡	その他の市部	1, 197	26.9	48.0	11. 4	9. 4	1.4	1. 2	1.8
	郡部	130	34.6	46.9	11.5	3. 1	0.8	1. 5	1. 5
<u> </u>	東部・市部	604	33. 1	46.0	9.3	7.8	1. 3	0. 7	1.8
地 域	東部・郡部	101	33. 7	46.5	11. 9	4. 0	1.0	2. 0	1. 0
🐔	中部・市部(静岡市を除く)	265	24. 5	52.5	10.6	8. 3	1.5	1. 1	1. 5
市	中部・郡部	21	33.3	47.6	14. 3	0.0	0.0	0.0	4. 8
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	17.4	47.9	15. 9	13. 1	1. 5	2. 1	2. 1
	西部・郡部	8	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

Q14 あなたの身近にある公園や歩道などの公共的な施設の花や緑の量は十分だと思いますか。

小学生 146 12.3 44.5 11.6 20.5 7.5 2.1		ない	に不足していると思う	不足していると思う	ちらともいえない	あ十分だと思う	分だと思う	調査数	2114 3近にある公園や歩道などの 3共的な施設の花や緑の量は十分だと思うか	
女性	1.8	2. 5	6. 9	18. 4		41.6	10.3	2, 323		
20代 205 11.7 40.0 18.0 17.1 7.8 4.4 30代 328 10.7 45.1 12.5 20.4 8.5 0.9 40代 431 13.9 39.4 17.2 19.0 7.4 1.6 50代 497 9.3 41.4 20.9 19.5 5.6 2.2 60代 550 8.7 42.7 20.7 16.9 6.5 2.0 70歳以上 308 8.4 40.6 18.5 17.2 6.8 5.2 60歳以上計 858 8.6 42.0 19.9 17.0 6.6 3.1 男性小計 1,113 9.5 41.3 17.6 19.2 7.4 2.6 男性 20代 95 9.5 36.8 21.1 17.9 7.4 5.3 男性 40代 205 12.7 39.0 13.2 22.0 8.3 2.0 男性 50代 238 8.0 44.1 18.5 16.8 8.8 2.5 男性 60代 287 7.7 42.5 20.9 17.8 6.3 2.1 男性 70歳以上 144 7.6 42.4 18.8 16.7 6.9 4.9 女性 70歳以上 11. 13.6 42.7 15.5 16.4 8.2 3.6 女性 20代 110 13.6 42.7 15.5 16.4 8.2 3.6 女性 30代 184 8.7 49.5 12.5 16.3 10.3 1.1 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 6.8 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.0 6.8 1.9 女性 50代 226 15.0 39.8 20.8 16.0 6.8 3.3 未 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない	2. 3									
## A	1. 3								··· <u>У</u> Г	751)
## Ref	1. 0									
##	1.8									
60代 550 8.7 42.7 20.7 16.9 6.5 2.0 70歳以上 308 8.4 40.6 18.5 17.2 6.8 5.2 60歳以上計 858 8.6 42.0 19.9 17.0 6.6 3.1 月性小計 1,113 9.5 41.3 17.6 19.2 7.4 2.6 月生 20代 95 9.5 36.8 21.1 17.9 7.4 5.3 月生 30代 30代 30.7 月生 40代 205 12.7 39.0 13.2 22.0 8.3 2.0 月生 50代 287 7.7 42.5 20.9 17.8 6.3 2.1 17.9 7.4 6.5 3.0 18.5 16.8 8.8 2.5 18.5 16.8 8.8 2.5 19.5 1	1. 4								年 101 kg	年
70歳以上 308 8.4 40.6 18.5 17.2 6.8 5.2	2. 4								代 60代	代
Bの機以上計	3. 2									
特性 20代 95 9.5 36.8 21.1 17.9 7.4 2.6 2.6 2.5 2.5 7 6.3 0.7 2.6 2.5 2.5 2.5 7 6.3 0.7 2.6 2.5 2	2. 7									
男性 20代 95 9.5 36.8 21.1 17.9 7.4 5.3 男性 30代 144 13.2 39.6 12.5 25.7 6.3 0.7 男性 40代 205 12.7 39.0 13.2 22.0 8.3 2.0 男性 50代 238 8.0 44.1 18.5 16.8 8.8 2.5 男性 60代 287 7.7 42.5 20.9 17.8 6.3 2.1 男性 60歳以上計 431 7.7 42.5 20.2 17.4 6.5 3.0 男性 60歳以上計 17.207 11.0 41.9 19.1 17.7 6.5 2.3 女性小計 17.207 11.0 41.9 19.1 17.7 6.5 2.3 女性 20代 110 13.6 42.7 15.5 16.4 8.2 3.6 女性 30代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 40代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 258 10.5 39.1 22.9 22.1 2.7 1.9 女性 60代 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 民婦 17.734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	2. 3									
特性 10代 205 12.7 39.0 13.2 22.0 8.3 2.0 男性 50代 238 8.0 44.1 18.5 16.8 8.8 2.5 男性 60代 287 7.7 42.5 20.9 17.8 6.3 2.1 男性 70歳以上 144 7.6 42.4 18.8 16.7 6.9 4.9 男性 60歳以上計 431 7.7 42.5 20.2 17.4 6.5 3.0 女性小計 1,207 11.0 41.9 19.1 17.7 6.5 2.3 女性 20代 110 13.6 42.7 15.5 16.4 8.2 3.6 女性 30代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 40代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 258 10.5 39.1 22.9 22.1 2.7 1.9 女性 60歳以上計 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	2. 1	5. 3	7. 4	17. 9	21. 1	36.8	9.5	95		
接性 14	2. 1	0. 7	6.3	25. 7	12.5	39.6	13.2	144	男性 30代	
性・・ 男性 70歳以上 144 7.6 42.4 18.8 16.7 6.9 4.9 男性 60歳以上計 431 7.7 42.5 20.2 17.4 6.5 3.0 女性小計 1,207 11.0 41.9 19.1 17.7 6.5 2.3 女性 20代 110 13.6 42.7 15.5 16.4 8.2 3.6 女性 30代 184 8.7 49.5 12.5 16.3 10.3 1.1 女性 40代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 258 10.5 39.1 22.9 22.1 2.7 1.9 女性 60代 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	2. 9	2. 0	8.3	22.0	13. 2	39.0	12.7	205	男性 40代	
男性 70歳以上 男性 70歳以上計 144 7.6 42.4 18.8 16.7 6.9 4.9 男性 60歳以上計 431 7.7 42.5 20.2 17.4 6.5 3.0 女性小計 1,207 11.0 41.9 19.1 17.7 6.5 2.3 女性 20代 110 13.6 42.7 15.5 16.4 8.2 3.6 女性 30代 184 8.7 49.5 12.5 16.3 10.3 1.1 女性 40代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 228 10.5 39.1 22.9 22.1 2.7 1.9 女性 60代 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	1.3	2. 5	8.8	16.8	18.5	44.1	8.0	238	男性 50代	
男性 60歳以上計	2.8	2. 1	6.3	17.8	20. 9	42.5	7.7	287	男性 60代	
事性 60歳以上計 431 7.7 42.5 20.2 17.4 6.5 3.0 女性小計 1,207 11.0 41.9 19.1 17.7 6.5 2.3 女性 20代 110 13.6 42.7 15.5 16.4 8.2 3.6 女性 30代 184 8.7 49.5 12.5 16.3 10.3 1.1 女性 40代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 258 10.5 39.1 22.9 22.1 2.7 1.9 女性 60代 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 结婚 1,734 10.1 <th< th=""><th>2.8</th><th>4. 9</th><th>6.9</th><th>16. 7</th><th>18.8</th><th>42.4</th><th>7.6</th><th>144</th><th>14</th><th>性</th></th<>	2.8	4. 9	6.9	16. 7	18.8	42.4	7.6	144	14	性
女性 30代 184 8.7 49.5 12.5 16.3 10.3 1.1 女性 40代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 258 10.5 39.1 22.9 22.1 2.7 1.9 女性 60代 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 结婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	2.8	3.0	6.5	17.4	20. 2	42.5	7.7	431	- 男性 60歳以上計	
女性 30代 184 8.7 49.5 12.5 16.3 10.3 1.1 女性 40代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 258 10.5 39.1 22.9 22.1 2.7 1.9 女性 60代 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 结婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	1. 3			17. 7			11.0	1, 207	年 女性小計 分	年代
女性 40代 226 15.0 39.8 20.8 16.4 6.6 1.3 女性 50代 258 10.5 39.1 22.9 22.1 2.7 1.9 女性 60代 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	0.0								女性 20代	10
女性 50代 258 10.5 39.1 22.9 22.1 2.7 1.9 女性 60代 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	1. 6									
女性 60代 263 9.9 43.0 20.5 16.0 6.8 1.9 女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	0.0									
女性 70歳以上 164 9.1 39.0 18.3 17.7 6.7 5.5 女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	0.8									
女性 60歳以上計 427 9.6 41.5 19.7 16.6 6.8 3.3 未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	1. 9									
未婚 399 9.8 42.9 16.0 18.0 8.0 3.5 既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	3. 7									
既婚 1,734 10.1 42.2 18.5 18.7 6.7 2.1 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	2. 6 1. 8									
婚 結婚後に離別 174 12.6 33.3 24.7 16.7 5.7 2.9 子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	1. 6									天 既
子どもはいない 162 14.8 38.3 17.3 21.6 4.3 3.1	4. 0								4年	婚
	0. 6									
グラセ 146 12.3 44.5 11.6 20.5 7.5 2.1 中学生 111 9.9 43.2 22.5 16.2 6.3 0.0	1. 5	0. 7								7
中学生 111 9.9 43.2 22.5 16.2 6.3 0.0	1. 4								小学生	بغ
1 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1.8	0.0	6.3	16. 2	22. 5	43. 2	9.9	111	中学生	ŧ o
┃ 年 高校生・予備校生・大学受験生 ┃ 90┃ 12.2 40.0 17.8 21.1 6.7 1.1	1. 1	1. 1	6. 7	21. 1	17.8	40.0	12.2	90	年 高校生・予備校生・大学受験生	年
	1. 1	3. 3	6. 6	19.8	19.8	33.0	16.5	91		代
	2. 2	2.4	5.8	17. 9	20.4	42.3	9.1	1, 164		
	1. 9	3. 0		18. 5		44.8	11.1	270	_	_
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1. 1	0.6							1	イ
フ	1.6	1. 2							フ	フ
ス 家族成長後期 174 14.9 36.2 19.0 20.1 6.9 1.7	1. 1	1. 7							ス 家族成長後期 テーニー マル・ボネッ サフ	ス テ
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	0.8	1. 6								
老齢期 858 8.6 42.0 19.9 17.0 6.6 3.1 その他 191 13.1 38.7 16.2 18.8 7.9 3.7	2. 7 1. 6	3. 1							· -	ジ

Q14 あなたの身近にある公園や歩道などの公共的な施設の花や緑の量は十分だと思いますか。

う思		
全県 2,323 10.3 41.6 18.4 18.4 6	5. 9 2. 5	1.8
農林漁業 87 9.2 52.9 16.1 10.3 8	5. 7 4. 6	1.1
本 商工サービス・自由業 209 6.7 48.8 18.2 19.1 3	3.8 1.9	1.4
人 管理・専門技術・事務職 679 11.5 40.4 16.5 21.8 7	7. 1 0. 9	1. 9
身	3. 7	1. 7
	7.6 2.7	1. 9
■ ■ 学生・その他無職	1.0 7.0	0.0
業 自営・家族従業小計 296 7.4 50.0 17.6 16.6 4	1.4 2.7	1.4
給与所得者小計 1,026 11.3 40.8 17.4 19.9 6	5.8 1.9	1. 9
10年未満 79 11.4 43.0 13.9 19.0 8	3.9 2.5	1. 3
居 10~20年未満 104 16.3 39.4 10.6 20.2 7	7. 7 4. 8	1.0
居住年 10~20年未満 104 16.3 39.4 10.6 20.2 7 位年年 20~30年未満 275 13.1 36.0 20.4 20.0 7 数 30年以上 1,781 9.6 42.4 18.9 18.2 6	7.3 2.5	0.7
数 30年以上 1,781 9.6 42.4 18.9 18.2 6	5. 9 2. 3	1.6
生まれてからずっと 1,352 9.4 41.6 19.8 18.5 6	5. 9 2. 3	1. 5
持家 1,954 10.1 41.6 19.1 18.3 6	5. 9 2. 6	1. 4
居 持家以外 284 13.0 40.5 14.8 21.1 7	7. 7 1. 4	1. 4
居住 持家以外 284 13.0 40.5 14.8 21.1 7 一戸建 1,947 9.9 42.1 19.2 18.1 6	6. 9 2. 4	1. 4
態 一戸建以外 268 15.3 36.2 14.6 21.3 8	3. 0	1. 5
	1.3 0.0	0.0
**・イ 利用できる 1,788 11.0 41.6 18.5 19.1 6	6.9 1.9	1.0
普ネイ 及ッタ 率ト 利用できる 1,788 11.0 41.6 18.5 19.1 6 利用できない 405 7.7 42.7 19.3 17.0 7 からない 45 11.1 26.7 13.3 15.6 11	7. 2 3. 5	2. 7
本ト わからない 45 11.1 26.7 13.3 15.6 11	1.1 15.6	6. 7
用トネタイ 利用する 1,420 11.4 42.1 17.3 19.4 7	7.3 1.6	0.9
	6.6 3.9	2. 2
住宅地域 1,606 10.0 42.4 18.1 18.2 7	7.6 2.2	1. 4
住 商業地域 130 13.8 29.2 26.2 23.1 6	6.9 0.8	0.0
2 工業地域 56 0.0 50.0 10.7 30.4 8	5. 4 0. 0	3. 6
環 農漁業地域 251 11.6 41.0 17.9 19.5	5. 6 2. 8	1.6
境 山間地域 166 14.5 42.2 18.7 12.0 4	1.8 5.4	2. 4
その他 14 0.0 28.6 35.7 28.6 (0.0	7. 1
東部 705 13.3 43.4 16.5 15.6 7	7. 1 2. 3	1.8
地域 中部 749 6.5 39.1 20.0 21.4 8	3. 7 2. 5	1. 7
	5. 1 2. 6	1.6
静岡市 463 5.8 37.1 19.4 23.5 9	9. 1 3. 2	1. 7
1 11	5. 7 2. 3	1. 5
郡 その他の市部 1,197 11.1 42.4 18.2 18.0 6	5. 3 2. 2	1.8
郡部 130 19.2 43.8 16.2 10.0 5	5. 4 3. 1	2. 3
東部・市部 604 12.1 43.7 16.6 16.4 7	7. 3 2. 2	1.8
	5. 9 3. 0	2. 0
・ 中部・市部 (静岡市を除く) 265 7.2 41.5 21.5 18.9 8	3. 3 1. 1	1. 5
市 中部・郡部 21 14.3 52.4 14.3 4.8	1.8 4.8	4.8
	3.0	1.8
西部・郡部 8 12.5 50.0 25.0 12.5 (0.0	0.0

Q15 あなたは、環境を守るための行動として、節電、節水、リサイクルなどの行動または、清掃美化、緑化、自然保護などの活動を実践していますか。

節電、節水	ための行動として、、、リサイクルなどの行動 3美化、緑化、自然保護などの活動を るか	調査数	おおいに実践している	ある程度実践している	どちらともいえない	あまり実践していない	まったく実践していない	わからない	無回答
	全県	2, 323	10.3	62.5	11.3	10.5	3. 2	0.8	1.4
性	男性	1, 113	9.6	56. 2	13. 7	12.8	5. 0	1. 2	1.5
別	女性	1, 207	10.9	68. 5	9. 1	8. 2	1.6	0.4	1. 3
	20代	205	4. 9	45. 9	19. 0	17. 1	9.8	2. 0	1. 5
	30代 40代	328	9. 1 7. 9	58. 2	15. 2	14. 0	2. 7	0.6	0.0
年 代	50代	431 497	10. 5	61. 9 67. 2	13. 9 8. 5	11. 1	3. 0	0. 9	1. 2
代	60代	550	12. 4	68. 0	8. 9	7. 1	1.8	0. 0	0. 9
	70歳以上	308	14. 3	61. 7	7. 1	7. 1	3. 9	1. 0	4. 9
	60歳以上計	858	13. 1	65. 7	8. 3	7. 1	2. 6	0. 9	2. 3
	男性小計	1, 113	9.6	56. 2	13. 7	12. 8	5. 0	1. 2	1. 5
	男性 20代	95	4. 2	37. 9	15. 8	24. 2	14. 7	2. 1	1. 1
	男性 30代	144	9. 7	46. 5	19. 4	18. 1	5. 6	0. 7	0.0
	男性 40代	205	8.8	54. 6	16. 1	12.7	4. 9	2. 0	1.0
	男性 50代	238	8.8	61.8	13. 0	12. 2	3. 8	0.0	0.4
	男性 60代	287	10.5	64. 1	11.5	8. 7	2. 4	1.4	1.4
性	男性 70歳以上	144	13. 9	54. 9	8.3	9. 7	5. 6	1. 4	6.3
	男性 60歳以上計	431	11.6	61.0	10.4	9.0	3. 5	1.4	3.0
年 代	女性小計	1, 207	10. 9	68. 5	9. 1	8. 2	1.6	0.4	1.3
'	女性 20代	110	5.5	52. 7	21.8	10. 9	5. 5	1.8	1.8
	女性 30代	184	8. 7	67. 4	12.0	10. 9	0.5	0.5	0.0
	女性 40代	226	7. 1	68. 6	11. 9	9. 7	1.3	0.0	1. 3
	女性 50代	258	12. 0	72. 5	4. 3	8. 9	0.8	0.0	1.6
	女性 60代	263	14. 4	72. 2	6. 1	5. 3	1.1	0.4	0.4
	女性 70歳以上 女性 60歳以上計	164 427	14.6	67. 7	6. 1	4. 9	2. 4	0.6	3. 7
	未婚	399	14. 5 6. 0	70. 5 46. 6	6. 1	5. 2 18. 0	1. 6 8. 5	0. 5 2. 3	0.8
未 既	既婚	1, 734	11. 1	65. 6	10. 1	8. 9	2. 2	0.5	1. 5
婚	結婚後に離別	174	11. 5	69. 5	7. 5	8. 0	1. 1	0.0	2. 3
	子どもはいない	162	6.8	58. 6	15. 4	14. 8	2. 5	0.6	1. 2
子	未就学児(小学校入学前)	137	8.8	63. 5	12. 4	10. 2	4. 4	0. 7	0.0
الخ ا	小学生	146	13. 7	66. 4	9. 6	9. 6	0. 7	0.0	0.0
子どもの年代	中学生	111	8. 1	61. 3	15. 3	7. 2	3. 6	0.9	3.6
年	高校生・予備校生・大学受験生	90	10.0	67.8	10.0	10.0	2. 2	0.0	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	8.8	68. 1	11.0	9. 9	1. 1	0.0	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	12.3	67. 4	8. 2	7. 7	1.8	0.6	2.0
=	独身期	270	5. 2	44.8	18. 9	20.4	8. 1	1. 9	0.7
ライ	家族形成期	175	8. 0	58. 3	15. 4	12. 6	4. 6	0.6	0.6
2	家族成長前期	255	11. 4	64. 3	11.8	8. 6	2.0	0. 4	1.6
フステー	家族成長後期	174	9.8	68. 4	9.8	9.8	1.7	0.0	0.6
	家族成熟期	387	10. 1	69. 8	9.6	8.8	1.0	0.0	0.8
ジ	老齢期	858	13. 1	65. 7	8. 3	7. 1	2.6	0.9	2. 3
	その他	191	6.8	54. 5	14. 7	15. 7	5.8	1.6	1.0

Q15 あなたは、環境を守るための行動として、節電、節水、リサイクルなどの行動または、清掃美化、緑化、自然保護などの活動を実践していますか。

Q15 環境を守るための行動として、 節電、節水、リサイクルなどの行動 または清掃美化、緑化、自然保護などの活動を 実践しているか		調査数	おおいに実践している	ある程度実践している	どちらともいえない	あまり実践していない	まったく実践していない	わからない	無回答
	全県	2, 323	10.3	62.5	11.3	10.5	3. 2	0.8	1.4
	農林漁業	87	8.0	66. 7	8.0	9.2	2. 3	1. 1	4.6
本	商エサービス・自由業	209	10.0	66. 5	8.6	12.4	1.0	0.0	1.4
人	管理・専門技術・事務職	679	9.0	58. 9	15.3	11.9	3. 5	0.9	0.4
具 体	労務作業者	347	8.4	56.8	15. 9	12. 1	5.8	0.0	1.2
具 体 的 職	無職	925	12.5	66. 6	7. 6	7.8	2. 5	1. 1	1. 9
職業	学生・その他無職	43	7. 0	58. 1	11.6	18.6	2. 3	2. 3	0.0
耒	自営・家族従業小計	296	9.5	66. 6	8.4	11.5	1. 4	0.3	2.4
	給与所得者小計	1, 026	8.8	58. 2	15. 5	12.0	4. 3	0.6	0.7
	10年未満	79	11.4	60.8	11.4	8. 9	6. 3	0.0	1. 3
居 住	10~20年未満	104	10.6	58. 7	9.6	8. 7	7. 7	2. 9	1. 9
年	20~30年未満	275	7.6	54. 9	14. 9	16.0	4. 7	0.7	1. 1
数	30年以上	1, 781	10.6	64. 2	10. 9	9. 7	2.8	0.7	1. 2
	生まれてからずっと	1, 352	9.5	63. 2	11. 9	10. 4	3. 2	0.5	1. 3
	持家	1, 954	10.8	63. 3	11. 0	9. 9	3. 0	0.8	1. 3
居 住	持家以外	284	6.0	59. 5	14. 1	13. 4	5. 6	0.4	1. 1
形	一戸建	1, 947	10. 7	63. 8	10.6	10. 2	2. 8	0.8	1. 2
態	一戸建以外	268	6. 7	55. 2	16. 4	12. 3	7. 1	0. 7	1.5
	その他	23	8. 7	65. 2	13. 0	4. 3	4. 3	0.0	4. 3
普 ネッ タ ト 	利用できる 利用できない	1, 788 405	10.0	62. 8	9.9	10. 6 9. 6	3. 1 4. 2	0. 7 1. 0	2. 5
本トー	わからない	405	11. 4 8. 9	61. 5 66. 7	4. 4	6. 7	6. 7	0.0	6. 7
	利用する	1, 420	9. 5	61. 5	12. 7	11. 5	3. 5	0. 6	0. 6
用トネタイ 率利ットン	利用しない	817	11. 6	64. 5	9. 1	8.6	3. 1	1. 0	2. 2
	住宅地域	1,606	10. 5	61. 9	11. 7	10.8	3. 3	0.8	1. 0
	商業地域	130	6. 2	69. 2	13. 1	8. 5	2. 3	0.0	0.8
住 宅	工業地域	56	8. 9	66. 1	12. 5	5. 4	5. 4	0. 0	1.8
環	農漁業地域	251	9. 6	66. 1	9. 2	11. 2	2. 0	0.8	1. 2
境	山間地域	166	14. 5	59. 6	9.0	8. 4	4. 2	0.0	4. 2
	その他	14	0.0	50. 0	35. 7	14. 3	0.0	0.0	0.0
	東部	705	12. 9	61. 4	10.5	10.5	2. 3	0.7	1.7
地域	中部	749	8.8	62. 2	13. 0	11. 1	2. 9	0.8	1.2
	西部	817	9. 7	64. 3	9. 9	9. 9	4. 3	0.6	1.3
	静岡市	463	8.4	63. 7	10.8	11.7	3. 0	0.9	1.5
市	浜松市	481	8. 7	61. 5	11.6	10.4	5. 4	0.6	1.7
郡	その他の市部	1, 197	11.3	63. 7	10.9	10.0	2. 5	0.7	1.0
	郡部	130	15. 4	54. 6	12. 3	10.8	2. 3	0.8	3.8
	東部・市部	604	12.6	61. 9	10.3	11. 1	2. 2	0. 7	1.3
地域	東部・郡部	101	14. 9	58. 4	11.9	6. 9	3. 0	1.0	4.0
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	265	8. 7	60.8	17. 0	9. 1	3. 0	0.8	0.8
市	中部・郡部	21	19. 0	47. 6	9. 5	23.8	0.0	0.0	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	11.0	69. 2	7.0	8.8	2. 7	0.6	0.6
	西部・郡部	8	12.5	25. 0	25.0	25.0	0.0	0.0	12.5

Q16 あなたは地域のどのような行事や活動に参加していますか。(M.A.)

Q16 参加してい	る地域の行事や活動	調査数	環境保全活動清掃活動、自然保護などの	地域おこしに関する活動お祭りなどの文化、	スポーツに関する行事運動会など地域で行う	町内会などの会議・話し合い	消防団の活動避難訓練などの自主防災会や	新年会・忘年会などの懇親会	子ども会に関係した行事
	全 県	2, 323	40.8	38. 0	23. 9	29. 2	35. 0	15.8	12. 1
性	男性	1, 113	42.4	37. 1	25. 1	34. 1	35. 0	19.3	8.8
別	女性	1, 207	39.3	38.8	22.9	24.7	35. 1	12.5	15.1
	20代	205	11.7	31. 2	15. 1	3.4	14.6	2. 9	3. 9
	30代	328	31. 4	43.0	28. 7	20. 7	24. 4	12. 2	26. 5
	40代	431	43.6	38. 3	34.8	34. 6	32.0	15. 3	28.8
年 代	50代	497	49. 1	41. 6	22. 7	38. 0	41. 9	21. 3	5. 6
	60代	550	47.6	39. 6	21.6	35. 1	43. 5	18. 9	4. 5
	70歳以上	308	40.6	27. 9	15. 6	23. 4	38. 6	14. 0	2. 3
	60歳以上計	858	45. 1	35. 4	19.5	30. 9	41. 7	17. 1	3. 7
	男性小計	1, 113	42. 4	37. 1	25. 1	34. 1	35. 0	19. 3	8.8
	男性 20代	95	13. 7	31. 6	16.8	4. 2	15. 8	6. 3	3. 2
	男性 30代	144	36. 1	39. 6	24. 3	26. 4	23. 6	16. 7	15. 3
	男性 40代	205	42. 4	35. 1	37. 1	36. 6	32. 2	21. 0	21. 5
	男性 50代 男性 60代	238	48. 3	39. 5	26. 9	41. 2	39. 9	23. 9	5. 0
	男性 60代 男性 70歳以上	287	50. 5	41. 8 27. 8	22. 3	42. 9 29. 2	43. 2	22. 0 15. 3	4. 2 3. 5
性	男性 60歳以上計	144 431	41. 7	37. 1	16. 7 20. 4	38. 3	38. 9 41. 8	19. 7	3. 9
· 年	女性小計	1, 207	39.3	38.8	20.4	24. 7	35. 1	19. 7 12. 5	3. 9 15. 1
年 代	女性 20代	110	10. 0	30. 9	13. 6	2. 7	13. 6	0. 0	4. 5
	女性 30代	184	27. 7	45. 7	32. 1	16. 3	25. 0	8. 7	35. 3
	女性 40代	226	44. 7	41. 2	32. 7	32. 7	31. 9	10. 2	35. 4
	女性 50代	258	49. 6	43. 4	19. 0	34. 9	43. 8	19. 0	6. 2
	女性 60代	263	44. 5	37. 3	20. 9	26. 6	43. 7	15. 6	4. 9
	女性 70歳以上	164	39. 6	28. 0	14. 6	18. 3	38. 4	12. 8	1. 2
	女性 60歳以上計	427	42. 6	33. 7	18. 5	23. 4	41. 7	14. 5	3. 5
#	未婚	399	18. 5	24. 1	9.8	7. 5	14. 0	4. 5	1. 3
未 既	既婚	1, 734	46. 1	41. 5	27. 2	34. 0	39. 9	18. 2	14.8
婚	結婚後に離別	174	39. 7	34. 5	23. 0	29. 9	37. 4	15. 5	9. 2
	子どもはいない	162	34. 0	25. 3	13.6	25.3	24. 7	11. 7	0.6
子	未就学児(小学校入学前)	137	32. 1	46.0	27. 7	26. 3	29. 2	14. 6	16.8
۲ ع	小学生	146	47.3	61. 6	60.3	40.4	41.8	22. 6	63.0
子どもの年代	中学生	111	44. 1	48.6	41.4	32.4	36. 0	14. 4	55.0
年	高校生・予備校生・大学受験生	90	41.1	43. 3	37.8	33. 3	37. 8	20.0	33. 3
 代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	50. 5	37. 4	30.8	38. 5	41.8	13. 2	14. 3
	社会人(未就業を含む)	1, 164	48.4	38. 9	21.8	34.8	42.6	19. 2	4. 5
5	独身期	270	14.8	27. 0	11. 1	3. 7	13. 0	3. 7	1.5
イ	家族形成期	175	29. 7	41. 1	22. 9	23. 4	25. 7	12.6	13. 1
	家族成長前期	255	45. 9	56. 1	52. 5	37. 3	39. 2	18. 8	60. 0
フステー	家族成長後期	174	46. 0	40. 8	35. 6	36. 2	40. 2	17. 2	24. 7
	家族成熟期	387	53. 0	44. 7	24. 0	40.8	42. 9	22. 5	5. 2
ジ	老齢期	858	45. 1	35. 4	19. 5	30. 9	41. 7	17. 1	3. 7
	その他	191	31. 9	20. 4	13. 1	23.0	19. 9	8. 9	1.0

Q16 あなたは地域のどのような行事や活動に参加していますか。(M.A.)

Q16 参加してし	い る地域の行事や活動	調査数	町内会などの旅行	自己啓発活動地域の公民館の講座などの	街頭指導などの交通安全活動	青少年健全育成活動あいさつ運動などの	老人会に関係した行事	夜間パトロールなどの防犯活動	声かけなど身近な福祉活動ひとり暮らし高齢者への
	全 県	2, 323	5.3	7.1	4.6	5. 2	4.7	2. 7	3.6
性	男性	1, 113	5.9	4.4	5.8	3.6	3. 7	3. 9	1. 7
別	女性	1, 207	4.8	9.6	3. 6	6.6	5. 7	1. 7	5.4
	20代	205	0.0	0.0	1.0	0.5	0.5	0.0	1.0
	30代	328	1.5	2.1	4.6	5. 2	0.9	3. 4	0.9
	40代	431	3.9	4.4	7. 0	9. 5	1.4	3. 5	1. 4
年代	50代	497	7.4	7.4	4.6	4. 4	3.0	3. 0	4. 4
	60代	550	7.3	10.9	4. 4	3.8	6. 7	3. 1	5. 1
	70歳以上	308	8.1	13.6	4. 2	5.8	15. 6	1. 3	7. 5
	60歳以上計	858	7.6	11.9	4.3	4. 5	9.9	2.4	5. 9
	男性小計	1, 113	5.9	4.4	5.8	3. 6	3.7	3. 9	1. 7
	男性 20代	95	0.0	0.0	1. 1	0.0	0.0	0.0	1. 1
	男性 30代	144	2.8	1.4	3. 5	4. 2	0.7	4. 9	1.4
	男性 40代	205	5.4	2.4	7. 3	4. 9	1.0	2. 9	1.0
	男性 50代	238	8.4	3.4	5. 0	2. 9	0.4	4. 6	0.4
	男性 60代	287	7.7	6.6	7. 3	3. 1	5. 6	5. 2	2. 1
性	男性 70歳以上	144	6.3	10.4	6. 9	5. 6	14. 6	2.8	4. 9
	男性 60歳以上計	431	7.2	7.9	7.2	3.9	8.6	4.4	3.0
年代	女性小計	1, 207	4.8	9.6	3.6	6.6	5. 7	1. 7	5. 4
'`	女性 20代	110	0.0	0.0	0.9	0.9	0.9	0.0	0.9
	女性 30代	184	0.5	2.7	5. 4	6.0	1. 1	2. 2	0.5
	女性 40代	226	2.7	6.2	6. 6	13. 7	1.8	4.0	1.8
	女性 50代	258	6.6	11.2	4.3	5.8	5. 4	1. 6	8. 1
	女性 60代	263	6.8	15.6	1. 1	4. 6	8. 0	0.8	8. 4
	女性 70歳以上	164	9.8	16.5	1.8	6. 1	16. 5	0.0	9.8
	女性 60歳以上計	427	8.0	15. 9	1.4	5. 2	11. 2	0. 5	8. 9
未	未婚	399	1.5	1.5	1.0	1. 0	0.8	0. 3	1. 5
既 婚	既婚	1, 734	5. 9	8. 2	5. 3	6. 3	5. 1	3. 3	4. 1
	結婚後に離別	174	8.6	9. 2	5. 7	3. 4	9. 2	2. 3	3. 4
_	子どもはいない	162	4.3	6. 2	1. 2	2. 5	4. 3	2. 5	5. 6
子,	未就学児(小学校入学前)	137	3.6	3.6	1. 5	1.5	0.0	1. 5	0. 7
せ も の	小学生	146	3.4	1.4	15. 1	11.6	2. 1	4.8	0.0
၈	中学生	111	3.6	0.9	14. 4	12.6	2. 7	6. 3	0.9
年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	3.3	3.3	6. 7	15. 6	1.1	6. 7	3.3
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生社会人(未就業を含む)	91	6.6	9.9	3. 3	11. 0	1. 1 7. 6	5. 5	3. 3
	独身期	1, 164 270	7.5	10.9	4. 4 0. 7	4. 5 0. 7	0.4	2. 6	5. 2 1. 1
 =	家族形成期	175	2. 9	2.9	1. 1	1. 1	0. 4	1. 7	0. 6
ライフステー	家族成長前期	255	3. 5	1. 2	14. 9	12. 2	2. 4	5. 5	0. 0
	家族成長後期	174	5. 2	6. 9	5. 2	13. 8	1.1	5. 7	2. 9
	家族成熟期	387	6. 5	8.8	4. 1	4. 4	2.8	2. 8	4. 1
	老齢期	858	7.6	11.9	4. 3	4. 5	9.9	2. 4	5. 9
ジ	その他	191	4. 7	2.6	1.6	2. 6	2. 6	1. 0	3. 7
L	I C VIE	191	7.1	4.0	1.0	۵.0	۷. 0	1. 0	υ. 1

Q16 あなたは地域のどのような行事や活動に参加していますか。(M.A.)

Q16 参加してい	る地域の行事や活動	調査数	その他	参加している行事はない	無回答
	全 県	2, 323	1.3	24. 5	2.0
性	男性	1, 113	1.3	26. 1	2. 3
別	女性	1, 207	1.3	23. 1	1. 7
	20代	205	0.5	52. 7	2.0
	30代	328	0.6	32.9	0.0
年	40代 FO(h	431	1. 2	22. 5	1. 9
年代	50代 60代	497	1.2	18.9	1. 2
	70歳以上	550 308	2.7	17. 8 20. 8	1. 5 6. 8
	60歳以上計	858	2.0	18. 9	3. 4
	男性小計	1, 113	1. 3	26. 1	2. 3
	男性 20代	95	0.0	50. 5	2. 1
	男性 30代	144	0.0	37. 5	0. 0
	男性 40代	205	1.5	26.8	2. 9
	男性 50代	238	2. 1	20. 2	1. 7
	男性 60代	287	2. 1	18.8	1. 4
	男性 70歳以上	144	0. 7	21. 5	6. 9
性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	男性 60歳以上計	431	1.6	19. 7	3. 2
年代	女性小計	1, 207	1.3	23. 1	1. 7
代	女性 20代	110	0.9	54. 5	1.8
	女性 30代	184	1.1	29. 3	0.0
	女性 40代	226	0.9	18.6	0.9
	女性 50代	258	0.4	17.8	0.8
	女性 60代	263	3.4	16. 7	1.5
	女性 70歳以上	164	0.6	20. 1	6. 7
	女性 60歳以上計	427	2.3	18.0	3.5
未	未婚	399	1.0	54. 4	2.0
既	既婚	1, 734	1.4	18. 2	1. 9
	結婚後に離別	174	0.6	19. 5	3.4
	子どもはいない	162	1.2	36. 4	2. 5
子	未就学児(小学校入学前)	137	2.2	27. 7	0.0
ك ŧ	小学生	146	0.0	8.9	0.0
の	中学生	111	0.0	11.7	1.8
年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	1.1	15. 6	0.0
"	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	1.1	26. 4	1.1
	社会人(未就業を含む) 独身期	1, 164 270	1.6	16. 4 55. 6	2. 9
 =	家族形成期	175	1.7	33. 1	1. 1 0. 6
	家族成長前期	255	0.0	10. 2	0.8
イフステー	家族成長後期	174	1.1	20. 7	0.6
?	家族成熟期	387	1. 3	13. 4	1.6
 ジ	老齢期	858	2.0	18. 9	3. 4
	その他	191	1.6	44. 0	2. 6
1					-

Q16 あなたは地域のどのような行事や活動に参加していますか。(M.A.)

Q16 参加している地域の行事や活動		調査数	環境保全活動清掃活動、自然保護などの	文化、地域おこしに関する活動お祭りなどの	スポーツに関する行事運動会など地域で行う	町内会などの会議・話し合い	消防団の活動避難訓練などの自主防災会や	新年会・忘年会などの懇親会	子ども会に関係した行事
	全 県	2, 323	40.8	38. 0	23. 9	29. 2	35.0	15.8	12. 1
	農林漁業	87	54.0	52. 9	21.8	36.8	36.8	25. 3	6. 9
本	商エサービス・自由業	209	40.2	42. 1	24. 9	38.8	44. 5	20.6	10.5
人	管理・専門技術・事務職	679	40.4	38. 1	25. 9	30.8	33.6	15.8	15. 9
具 体	労務作業者	347	41.8	40.6	26.8	30. 5	30.8	19.0	11.2
具体的職業	無職	925	40.9	35. 2	21. 9	26. 5	36. 5	13.6	10.9
職	学生・その他無職	43	16. 3	25. 6	16. 3	2. 3	16. 3	0.0	7. 0
耒	自営・家族従業小計	296	44. 3	45. 3	24. 0	38. 2	42. 2	22. 0	9. 5
	給与所得者小計	1, 026	40.8	39. 0	26. 2	30. 7	32. 7	16.9	14. 3
	10年未満	79	22.8	26. 6	11.4	20. 3	13. 9	7. 6	19. 0
居 住	10~20年未満	104	31. 7	37. 5	23. 1	26. 9	26. 0	13. 5	27. 9
年	20~30年未満	275	29. 1	34. 2	18. 5	15. 3	22. 9	7. 3	9. 5
数	30年以上	1, 781	44. 1	39. 3	25. 5	32. 2	38. 2	17. 9	11. 4
	生まれてからずっと	1, 352	43. 3	40. 4	25. 6	29.8	36. 8	17.5	10. 9
	持家	1, 954	42.9	40. 2	25. 4	31. 4	37. 9	17.3	12. 5
居 住 形	持家以外	284	26. 4	24. 3	15. 1	15. 8	13. 7	7. 0	9. 9
形	一戸建	1, 947	44. 1	40. 7	25. 8	31. 5	38. 1	17. 7	12. 7
態	一戸建以外	268	19. 0	20. 5	12. 7	15. 3	12. 3	5. 2	9. 0
	その他	23	21. 7	26. 1	13. 0	17. 4	21. 7	0.0	8. 7
普及率 インター	利用できる	1, 788	41. 2	40. 2	25. 9	31. 4	34. 9	16. 3	14. 2
タッタ 本トー	利用できない	405	39. 3	29. 9	16.8	21. 7	36. 0	15. 6	4. 7
	わからない	45	40.0	33. 3	20. 0	17. 8	26. 7	6. 7	0.0
用トネタイ 率利 ッーン	利用する	1, 420	39. 5	39. 9	26. 3	31. 5	33. 9	15. 4	16. 3
	利用しない	817	43. 3	35. 1	20.3	25. 8	36. 8	17. 1	5. 1
	住宅地域 商業地域	1, 606 130	38. 7	34. 1	23. 0 23. 1	26. 9 36. 2	33. 1 35. 4	14. 1	12. 3
住	工業地域	56	33. 1 33. 9	44. 6 17. 9	26. 8	32. 1	28. 6	14. 6 14. 3	8. 9
宅 環	農漁業地域	251	54. 2	55. 0	26. 7	37. 8	43. 4	22. 7	11. 6
境	山間地域	166	51. 8	52. 4	31. 3	36. 1	45. 2	27. 1	15. 1
	その他	14	35. 7	35. 7	21. 4	28. 6	7. 1	7. 1	0. 0
	東部	705	44. 4	40. 6	29. 9	34. 0	36. 9	18. 9	14. 9
地	中部	749	36. 4	27. 5	22.8	26. 8	35. 9	12. 0	8.8
域	西部	817	42. 0	45. 8	19. 7	27. 9	32. 1	16. 5	12. 6
	静岡市	463	32. 6	24. 2	22. 2	24. 8	27. 6	9. 3	7. 6
市	浜松市	481	34. 5	38. 3	18. 3	23. 9	26. 8	10. 4	10. 8
郡	その他の市部	1, 197	46. 2	42. 9	26. 6	33. 3	40. 5	20.3	13. 8
	郡部	130	45. 4	43. 8	26. 2	30.8	37. 7	16. 9	16. 9
	東部・市部	604	43.9	40.6	30.6	35. 3	37. 3	19. 2	14. 2
地	東部・郡部	101	47. 5	40.6	25. 7	26. 7	34. 7	16. 8	18.8
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	43.4	31. 3	24. 5	29.4	49. 1	16.6	11. 3
市	中部・郡部	21	33. 3	52. 4	14. 3	38. 1	52. 4	14. 3	4.8
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	52.7	56. 4	20.7	32. 9	39. 6	25. 3	14. 9
	西部・郡部	8	50.0	62. 5	62.5	62.5	37. 5	25.0	25.0
						_			

Q16 あなたは地域のどのような行事や活動に参加していますか。(M.A.)

Q16 参加している地域の行事や活動		調査数	町内会などの旅行	自己啓発活動地域の公民館の講座などの	街頭指導などの交通安全活動	青少年健全育成活動あいさつ運動などの	老人会に関係した行事	夜間パトロールなどの防犯活動	声かけなど身近な福祉活動ひとり暮らし高齢者への
	全 県	2, 323	5.3	7.1	4.6	5. 2	4. 7	2. 7	3. 6
	農林漁業	87	13.8	12.6	5. 7	3.4	14. 9	4. 6	6. 9
 本	商エサービス・自由業	209	5.7	7.2	6. 7	4.8	6. 2	2.4	5. 3
人	管理・専門技術・事務職	679	4.7	4.6	6. 2	5. 7	1.3	4.0	1. 6
具 体 的 職	労務作業者	347	5.2	3.7	3. 2	2. 9	3. 2	2.6	1. 2
的的	無職	925	5.3	10.3	3.8	6. 3	6. 5	1.8	5. 5
	学生・その他無職	43	0.0	0.0	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0
業	自営・家族従業小計	296	8.1	8.8	6.4	4.4	8.8	3. 0	5. 7
	給与所得者小計	1,026	4.9	4.3	5. 2	4.8	1. 9	3. 5	1. 5
	10年未満	79	2.5	2.5	5. 1	3.8	1.3	1. 3	2. 5
居	10~20年未満	104	0.0	1.9	8. 7	5.8	3.8	3.8	2. 9
住 年 数	20~30年未満	275	2.2	2.5	2.5	1.8	0.7	0.7	2. 5
数	30年以上	1,781	6.2	8.1	4.8	5.8	5.6	3. 1	3. 9
	生まれてからずっと	1,352	5.8	6.9	4.8	6. 1	5.3	3.0	3.4
	持家	1, 954	5.9	7.7	5. 1	5.4	5.2	3.0	3. 6
居 住 形	持家以外	284	1.4	2.5	1.8	4. 2	1.8	1. 1	3. 2
形形	一戸建	1, 947	5.8	7.8	5. 0	5. 4	5. 1	3. 1	3. 9
態	一戸建以外	268	2.6	1.9	3. 0	4. 1	2.6	0. 7	1. 1
	その他	23	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4. 3
普 ネッタ 本 ト	利用できる	1, 788	4.9	7.0	4.8	5. 3	4.0	3. 1	3. 3
及ック	利用できない	405	7. 7	7.2	4. 4	5. 4	7. 4	1. 2	4. 9
	わからない	45	2.2	4.4	4.4	2. 2	11. 1	2. 2	4. 4
用トネタイ	利用する	1,420	4.2	5.6	5. 7	5. 2	2.5	3. 2	2. 7
本利 ツーン	利用しない	817	7.2	9.5	2.8	5. 1	8. 7	2.0	5. 3
	住宅地域	1,606	3.9	6.7	4. 4	5. 5	4.3	2.8	3. 2
住	商業地域	130	6.2	9.2	6. 9	3.8	7. 7	2. 3	2. 3
宝	工業地域	56	3.6	7. 1	0.0	5. 4	3.6	1.8	5. 4
環境	農漁業地域	251	10.8	7. 2	6.8	5. 6	6.4	3. 2	4. 8
	山間地域	166	9.6	7.8	5. 4	3. 6	5. 4	3. 0	7. 2
	その他	14	0.0	7. 1	0.0	7. 1	0.0	0.0	0.0
地	東部	705	5. 1	6.8	6. 0	6. 0	4.8	3. 4	5. 2
域	中部	749	4.3	8.5	3.9	6. 0	5. 2	2.8	2. 8
	西部	817	6.4	6. 1	4. 4	3. 5	4. 3	2. 2	2. 9
	静岡市 近松市	463	3.5	6.9	2.8	4.8	5. 4	2.8	2.6
市郡	浜松市 その他の市部	481	5. 2	5.4	3. 7	2. 5	4.8	0.8	3. 5
"-	郡部	1, 197 130	5. 9 6. 2	7. 8 8. 5	5. 9 3. 8	6. 0 7. 7	4. 4 5. 4	3. 6 2. 3	3. 9 4. 6
	東部・市部	604	5. 3	7. 0	6. 1	5.8	5. 4	3. 5	5. 3
地	東部・郡部	101	4.0	5. 9	5. 0	6. 9	4. 0	3. 0	5. 0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	4. 9	10. 9	6. 0	7. 9	4. 0	3. 0	3. 0
	中部・郡部	203	14. 3	14. 3	0.0	9.5	14. 3	0. 0	4. 8
市郡	中の・何の 西部・市部(浜松市を除く)	328	7.9	6. 7	5. 5	4. 9	3. 7	4. 3	2. 1
**	西部・郡部	328	12. 5	25. 0	0. 0	12. 5	0.0	0.0	0. 0
	다 다 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ŏ	14.0	∠ə. U	0.0	14. 0	0.0	0.0	U. U

Q16 あなたは地域のどのような行事や活動に参加していますか。(M.A.)

Q16 参加している	る地域の行事や活動	調査数	その他	参加している行事はない	無回答
	全 県 	2, 323	1.3	24. 5	2.0
	農林漁業	87	2.3	10.3	6. 9
本	商エサービス・自由業	209	1.4	17. 7	1. 9
살	管理・専門技術・事務職	679	0.7	26.8	1.5
具 体	労務作業者	347	1.2	28. 2	1. 2
的	無職	925	1.7	22.8	2. 3
職	学生・その他無職	43	0.0	51. 2	0.0
業	自営・家族従業小計	296	1.7	15. 5	3. 4
	給与所得者小計	1,026	0.9	27. 3	1.4
	10年未満	79	1.3	49.4	1. 3
居 住	10~20年未満	104	1.0	27. 9	1. 9
崔	20~30年未満	275	0.7	38. 5	1. 1
数	30年以上	1, 781	1.5	21.3	2.0
	生まれてからずっと	1, 352	1.0	22.5	1. 9
_	持家	1, 954	1.3	22.0	1.8
居 住	持家以外	284	1.8	44. 0	2. 1
形	一戸建	1,947	1.3	21. 3	1. 7
態	一戸建以外	268	1.5	48. 5	2. 2
	その他	23	8. 7	39. 1	4. 3
普 ネッ タ ト	利用できる	1, 788	1.6	24. 1	1. 3
及ック	利用できない	405	0.5	27. 2	3. 7
	わからない	45	0.0	26. 7	4.4
用トネタイ	利用する	1,420	1.5	25. 3	1. 3
本利ツ「ン	利用しない	817	1.1	23.6	2.6
	住宅地域	1,606	1.4	26.8	1.6
住	商業地域	130	1.5	23.8	2. 3
宝宝	工業地域	56		39. 3	1.8
環境	農漁業地域	251	1.2	13. 5	2. 0
	山間地域	166	1. 2	14. 5	3. 6
	その他	14	0.0	42.9	0.0
地	東部	705	1. 7	20. 9	2. 1
域	中部	749	0.9	28. 8	2. 0
	西部	817	1.5	23.6	1. 7
<u>.</u> .	静岡市	463	1.1	32. 8	1. 9
市郡	浜松市 スの他の大部	481	1. 2	29. 7	2. 3
#	その他の市部	1, 197	1.3	20. 1	1. 7
	郡部 本部 本部	130	3. 1	15. 4	3. 1
ابد ا	東部・市部	604	1.3	21. 7	2. 0
地 域	東部・郡部	101	4.0	15.8	3. 0
📆	中部・市部(静岡市を除く)	265	0.8	23. 0	2. 3
市	中部・郡部	21	0.0	14. 3	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	1.8	14. 9	0.6
	西部・郡部	8	0.0	12.5	12.5

Q17 あなたは、静岡県において、男女が性別にかかわりなく、 その個性と能力を十分に発揮することができる機会が確保されていると思いますか。

	を十分に発揮することができる機会が いると思うか	調査数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない	わからない	無回答
	全県	2, 323	3.0	23. 7	19.8	12.4	39. 7	1.4
性	男性	1, 113	4.0	26. 5	21. 1	13. 4	33. 7	1.3
別	女性	1, 207	2.2	21.1	18.6	11.3	45. 4	1.5
	20代	205	5.4	21.5	14. 6	14. 1	42.4	2. 0
	30代	328	3. 0	21. 0	21. 6	18.6	35. 7	0.0
年	40代	431	2. 3	22. 7	24. 8	13. 0	36. 0	1. 2
年 代	50代	497	2. 2	23. 3	19. 7	11.7	42. 5	0.6
	60代	550	3. 3	26. 0	19. 3	9. 1	41. 3	1. 1
	70歳以上	308	3. 2	25. 6	15. 3	10.1	40. 9	4. 9
	60歳以上計	858	3. 3	25. 9	17. 8	9.4	41. 1	2. 4
	男性小計 男性 20代	1, 113 95	4. 0 9. 5	26. 5	21. 1	13. 4	33. 7	1. 3
	男性 30代	144	3. 5	23. 2	14. 7 22. 9	12. 6 19. 4	38. 9	1. 1 0. 0
	男性 40代	205	3. 4	22. 4	26. 3	16. 1	30. 2	1. 5
	男性 50代	238	2. 5	26. 9	20. 3	13. 9	36. 1	0. 4
	男性 60代	287	3. 5	28. 2	20. 2	10. 1	36. 6	1. 0
	男性 70歳以上	144	4. 9	32. 6	18. 8	9. 7	29. 2	4. 9
性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	男性 60歳以上計	431	3. 9	29. 7	20. 0	10.0	34. 1	2. 3
年代	女性小計	1, 207	2. 2	21. 1	18. 6	11. 3	45. 4	1. 5
代	女性 20代	110	1. 8	20. 0	14. 5	15. 5	45. 5	2. 7
	女性 30代	184	2. 7	18. 5	20. 7	17. 9	40. 2	0. 0
	女性 40代	226	1. 3	23. 0	23. 5	10. 2	41. 2	0. 9
	女性 50代	258	1. 9	20. 2	19. 4	9.3	48. 4	0.8
	女性 60代	263	3. 0	23.6	17. 9	8.0	46. 4	1. 1
	女性 70歳以上	164	1.8	19. 5	12. 2	10.4	51. 2	4. 9
	女性 60歳以上計	427	2.6	22.0	15. 7	8.9	48. 2	2.6
未	未婚	399	5.0	18.8	17. 3	18.0	39.8	1.0
既	既婚	1, 734	2.7	24. 7	20.4	11.2	39.8	1.2
婚	結婚後に離別	174	1.7	25. 9	17.8	10.3	40.2	4. 0
	子どもはいない	162	1. 9	24. 1	19.8	9. 3	43. 2	1. 9
子 ど も	未就学児(小学校入学前)	137	1.5	19.0	21. 9	21.9	35.8	0.0
č	小学生	146	2. 1	25. 3	21. 2	15.8	35. 6	0.0
」 の	中学生	111	1.8	27. 9	18. 9	9.0	40. 5	1.8
年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	2. 2	24. 4	22. 2	16. 7	34. 4	0.0
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	1.1	27. 5	18. 7	8.8	42. 9	1.1
	社会人(未就業を含む) 独身期	1, 164 270	3. 2 5. 2	25. 3 20. 0	19. 8 18. 1	9. 5 16. 7	38. 9	1. 9
5	家族形成期	175	1.7	20. 6	21. 7	20.6	34. 9	0.6
1	家族成長前期	255	2. 0	26. 3	20. 4	12. 9	37. 6	0. 8
フ ス	家族成長後期	174	1. 7	26. 4	20. 7	12. 6	37. 9	0. 6
ि 	家族成熟期	387	2. 8	23. 8	23. 3	9. 6	39. 8	0. 8
 ジ	老齢期	858	3. 3	25. 9	17. 8	9. 4	41. 1	2. 4
´	その他	191	3. 1	16.8	18. 8	16. 2	44. 0	1. 0

Q17 あなたは、静岡県において、男女が性別にかかわりなく、 その個性と能力を十分に発揮することができる機会が確保されていると思いますか。

Q17 性別にかかわりなく、 個性と能力を十分に発揮することができる機会が 確保されていると思うか		調査数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない	わからない	無回答
	全 県	2, 323	3.0	23. 7	19.8	12.4	39. 7	1.4
	農林漁業	87	4.6	25. 3	23. 0	10.3	32. 2	4.6
本	商工サービス・自由業	209	1. 9	27.8	14.8	9.6	45.0	1. 0
습	管理・専門技術・事務職	679	2. 9	27.5	20. 5	16.5	31. 8	0. 7
具 体 的	労務作業者	347	3. 7	20. 5	23. 6	11.0	40. 1	1. 2
的	無職	925	2. 7	20. 9	18. 7	10.8	45. 1	1. 8
職業	学生・その他無職	43	7. 0	30. 2	14. 0	11.6	37. 2	0.0
* 	自営・家族従業小計	296	2. 7	27.0	17. 2	9.8	41. 2	2. 0
	給与所得者小計	1,026	3. 2	25. 1	21. 5	14.6	34. 6	0.9
	10年未満	79	1. 3	19.0	17. 7	16.5	44. 3	1. 3
居住	10~20年未満	104	2. 9	24. 0	20. 2	13.5	38. 5	1. 0
住 年 数	20~30年未満	275	4. 4	21. 1	18. 9	14. 5	40.0	1. 1
	30年以上	1, 781	3. 0	24. 0	20. 1	12.0	39.8	1. 2
	生まれてからずっと	1, 352	3. 0	22.0	19. 5	11.8	42. 3	1. 3
	持家	1, 954	3. 0	23. 7	19. 7	12.6	39. 9	1. 2
│ 居 │ 住	持家以外	284	3. 9	20.8	21. 8	12. 3	40. 1	1. 1
形	一戸建	1, 947	3. 1	23.8	19. 4	12.6	40.0	1. 1
態	一戸建以外	268	3. 4	19. 0	23. 5	12. 7	39. 9	1. 5
	その他	23	0.0	30. 4	21. 7	8.7	34. 8	4. 3
普 ネッ タ ト 	利用できる	1, 788	3. 2	23. 7	21. 0	13. 1	38. 2	0.8
タッタ	利用できない	405	2. 5	23. 2	14. 8	10.9	46. 2	2. 5
	わからない	45	2. 2	15. 6	20. 0	6. 7	51. 1	4. 4
┃用トネタイ ┃率利ッーン	利用する	1, 420	3. 5	23. 9	21. 7	14. 0	36. 1	0.8
		817 1, 606	2. 3	22. 6	16. 8 19. 9	9.9	46. 5	1.8
	住宅地域 商業地域	130	3. 1	24. 3	16. 9	12. 1	39. 7 43. 8	0.9
住	工業地域	56	3. 6	23. 2	8. 9	12. 3 14. 3	48. 2	1. 5
宅 環	<u>上</u> 未也像 農漁業地域	251	2. 8	17. 9	27. 1	12. 7	38. 2	1. 0
境	山間地域	166	4. 2	25. 3	17. 5	12. 7	36. 7	3. 6
	その他	14	0. 0	7. 1	21. 4	21. 4	50. 0	0. 0
	東部	705	3. 7	24. 0	19. 9	12. 5	38. 6	1. 4
地	中部	749	3. 1	23. 2	19. 1	13. 8	39. 4	1. 5
域	西部	817	2. 6	23. 9	20. 7	11. 1	40. 4	1. 3
	静岡市	463	2. 6	22. 9	17. 1	14. 5	41. 3	1. 7
市	浜松市	481	3. 5	22. 0	19. 1	12. 1	41. 6	1. 7
郡	その他の市部	1, 197	3. 2	24. 7	21. 3	12.1	37. 6	1. 1
	郡部	130	2. 3	23. 1	20.0	9. 2	43. 1	2. 3
	東部・市部	604	4.0	24. 2	19. 5	12.9	38. 1	1. 3
地	東部・郡部	101	2.0	22.8	21.8	9.9	41.6	2.0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	3.8	23.0	23. 4	13.2	35. 5	1. 1
市	中部・郡部	21	4.8	33. 3	9.5	4.8	47.6	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	1. 2	27. 1	22. 9	9.8	38. 4	0.6
	西部・郡部	8	0.0	0.0	25. 0	12.5	50.0	12.5

Q18 あなたは、今の静岡県が「人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県」になっていると感じますか。

	人権尊重の意識が生活の中に みよい県」になっていると感じるか	調査数	そう思う	どちらかといえばそう思う	いちがいにいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
	全県	2, 323	4.9	34. 2	44. 8	7. 7	6. 2	2. 2
性 別	男性 女性	1, 113	5. 0	32.5	44. 2	8.8	7. 1	2. 3
7/19	20代	1, 207	4.7	35. 9	45. 3	6. 7	5. 3	2. 1
	30代	205 328	3.4	25. 9 30. 8	48.8	12. 7 10. 7	7. 3 9. 5	2. 0
	40代	431	3.0	32.9	48. 0	8.8	6. 0	1. 2
年代	50代	497	3. 4	35. 2	49. 1	6. 4	4.8	1. 0
代	60代	550	6. 5	37.6	41. 6	5. 8	6. 0	2. 4
	70歳以上	308	9. 7	37. 7	36. 0	4. 9	4. 5	7. 1
	60歳以上計	858	7. 7	37. 6	39. 6	5. 5	5. 5	4. 1
	男性小計	1, 113	5.0	32.5	44. 2	8.8	7. 1	2. 3
	男性 20代	95	3. 2	22. 1	53. 7	10.5	8.4	2. 1
	男性 30代	144	3.5	30.6	47. 2	7. 6	9. 7	1. 4
	男性 40代	205	3.4	30.7	47. 3	10.7	6. 3	1. 5
	男性 50代	238	3.4	36.6	44. 1	8. 4	6.3	1. 3
	男性 60代	287	5.2	34. 1	41.8	8.4	8.0	2. 4
性	男性 70歳以上	144	12.5	34.0	35. 4	7.6	4.2	6. 3
	男性 60歳以上計	431	7.7	34. 1	39. 7	8. 1	6.7	3. 7
年代	女性小計	1, 207	4.7	35.9	45.3	6.7	5.3	2. 1
17	女性 20代	110	3.6	29. 1	44. 5	14. 5	6.4	1.8
	女性 30代	184	2.7	31.0	44.0	13.0	9. 2	0.0
	女性 40代	226	2.7	35.0	48.7	7. 1	5.8	0.9
	女性 50代	258	3.5	34. 1	53. 5	4. 7	3. 5	0.8
	女性 60代	263	8.0	41.4	41.4	3. 0	3.8	2. 3
	女性 70歳以上	164	7.3	40.9	36. 6	2.4	4. 9	7. 9
	女性 60歳以上計	427	7.7	41.2	39. 6	2.8	4. 2	4. 4
未	未婚	399	3.3	27. 1	45. 6	12. 0	10. 3	1. 8
既 婚	既婚	1, 734	5. 1	35.6	44. 9	7. 0	5. 2	2. 1
	結婚後に離別	174	5. 2	36.8	42. 5	5. 2	6.3	4. 0
-	子どもはいない 未就学児(小学校入学前)	162	4.3	32. 1	48. 1	7. 4	5. 6	2. 5
子 と も	小学生	137 146	1.5 2.7	30. 7 36. 3	43.8	11. 7 10. 3	12. 4 5. 5	0.0
ŧ	中学生	111	2. 7	35. 1	48. 6	7. 2	4. 5	1.8
年	高校生・予備校生・大学受験生	90	2. 2	30. 0	57.8	5.6	4. 4	0. 0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	3.3	36. 3	40. 7	13. 2	5.5	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	6.6	37. 0	43. 2	5. 2	4. 7	3. 2
	独身期	270	4. 1	26. 7	46. 7	12. 2	8. 5	1. 9
5	家族形成期	175	1. 7	31. 4	45. 7	10. 9	9. 7	0.6
イフ	家族成長前期	255	2.7	36. 1	46. 3	9. 0	5. 1	0.8
á	家族成長後期	174	2.9	33.9	48. 9	9. 2	4. 6	0.6
ステー	家族成熟期	387	3.4	35. 4	51. 2	5. 4	3. 6	1.0
' ÿ	老齢期	858	7.7	37.6	39. 6	5. 5	5. 5	4. 1
L	その他	191	3.7	28.8	46. 1	9.4	10.5	1.6

Q18 あなたは、今の静岡県が「人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県」になっていると感じますか。

	、権尊重の意識が生活の中に みよい県」になっていると感じるか	調査数	そう思う	どちらかといえばそう思う	いちがいにいえない	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	無回答
	全県	2, 323	4.9	34.2	44.8	7. 7	6.2	2. 2
	農林漁業	87	5.7	33. 3	36.8	8.0	10.3	5. 7
本	商エサービス・自由業	209	4.3	41.6	38.3	8. 1	5. 7	1.9
人	管理・専門技術・事務職	679	4.1	34.6	44. 9	8.8	6.8	0.7
具体	労務作業者	347	4.9	29. 1	49. 6	7.8	6.6	2. 0
体的	無職	925	5.6	34. 9	44. 5	6. 9	5. 2	2.8
職	学生・その他無職	43	0.0	30. 2	53. 5	7.0	9.3	0.0
業	自営・家族従業小計	296	4.7	39. 2	37.8	8. 1	7. 1	3. 0
	給与所得者小計	1,026	4.4	32.7	46. 5	8. 5	6. 7	1. 2
	10年未満	79	2.5	22.8	51.9	12.7	7.6	2. 5
居	10~20年未満	104	7.7	35.6	41.3	7. 7	4.8	2. 9
住 年	20~30年未満	275	2.9	28.0	44.0	13.8	10.5	0.7
数	30年以上	1,781	5. 1	35. 5	45.0	6. 7	5. 6	2. 1
	生まれてからずっと	1, 352	5. 1	34.5	46. 2	6. 4	5. 7	2. 1
	持家	1,954	4.9	35. 4	44. 6	7. 5	5. 5	2. 1
居	持家以外	284	4.6	25.0	47.5	10. 2	11. 3	1.4
住 形	一戸建	1,947	4.9	35.0	44. 9	7. 7	5. 5	2.0
態	一戸建以外	268	4.5	28.4	45. 5	8.2	11.2	2. 2
	その他	23	4.3	17.4	39. 1	21.7	13.0	4.3
普ネン	利用できる	1, 788	4.4	34.6	45. 7	7. 7	6.4	1. 3
普 ネット 本 マト	利用できない	405	6.9	31.4	43.5	7. 9	5.4	4. 9
* '	わからない	45	4.4	42.2	26.7	13.3	8.9	4. 4
用トネタイ	利用する	1,420	3.7	32.8	46. 5	8.9	7.0	1.1
率利 ツ │ ン	利用しない	817	6.9	36.5	42.2	6.0	4.9	3. 5
	住宅地域	1,606	5.2	33.9	44. 2	8.0	6.7	1. 9
住	商業地域	130	4.6	36.9	40.8	10.0	6.2	1. 5
住宅	工業地域	56	1.8	44.6	42.9	5.4	3.6	1.8
環境	農漁業地域	251	2.8	33. 5	51.8	6.8	4.0	1. 2
~	山間地域	166	6.6	31. 9	45. 2	5. 4	6. 0	4. 8
	その他	14	0.0	21.4	64. 3	14. 3	0.0	0.0
地	東部	705	5.5	33.5	44. 1	8.8	5. 5	2. 6
域	中部	749	5.5	33.0	45. 1	7. 1	7.6	1. 7
	西部	817	3.8	36.5	45. 2	6. 7	5. 8	2. 1
	静岡市	463	6.0	31. 7	44. 9	7. 1	8. 4	1. 7
市	浜松市	481	3.5	33.5	47. 2	7. 3	5. 8	2. 7
郡	その他の市部	1, 197	4.9	36.0	43. 9	7.4	6.0	1.8
	郡部	130	5.4	32.3	44. 6	10.0	3. 1	4. 6
146	東部・市部	604	5.8	34. 1	43. 5	8.4	6.0	2. 2
地域	東部・郡部	101	4.0	29. 7	47. 5	10.9	3. 0	5. 0
📆	中部・市部(静岡市を除く)	265	4. 2	34. 3	46. 4	6.8	6.4	1. 9
市	中部・郡部	21	9.5	42.9	33. 3	9.5	4.8	0. 0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	4.0	40. 9	42. 4	6. 1	5.8	0. 9
	西部・郡部	8	12.5	37. 5	37. 5	0.0	0.0	12.5

Q19 あなたがお住まいのまちは、子どもを生み育てやすいところだと思いますか。

Q19 お住まいの 子どもを生)まちは、 み育てやすいところだと思うか	調査数	おおいに思う	ある程度思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	わからない	無回答
	全県	2, 323	6.3	51.1	18. 1	10.6	3. 1	9. 2	1. 5
性	男性	1, 113	6.4	48.7	18.8	10.9	3. 4	10. 2	1.6
別	女性	1, 207	6.3	53.4	17.6	10.4	2.8	8. 3	1. 3
	20代	205	7.3	36. 1	21.0	12.2	4. 4	18. 0	1. 0
	30代	328	7.0	43.6	18.6	14.6	5.8	10.4	0.0
 #=	40代	431	4.2	50.3	20. 2	12. 3	3. 5	8. 1	1. 4
年代	50代	497	3.6	57. 7	16. 1	11. 7	2. 4	7.6	0.8
	60代	550	7.6	56. 2	18. 4	7. 5	2. 0	7. 1	1. 3
	70歳以上	308	10.1	50.0	15. 9	7. 1	1.9	10. 1	4. 9
	60歳以上計	858	8.5	54.0	17.5	7. 3	2.0	8. 2	2. 6
	男性小計	1, 113	6.4	48. 7	18.8	10. 9	3.4	10. 2	1. 6
	男性 20代	95	5. 3	34. 7	24. 2	12.6	7. 4	14. 7	1. 1
	男性 30代	144	10.4	38. 9	18. 1	15. 3	2.8	14. 6	0.0
	男性 40代	205	3.4	49.8	21. 5	10. 7	2.4	10. 2	2. 0
	男性 50代	238	4.6	51.3	16.8	13. 9	3.4	8.8	1. 3
	男性 60代 男性 70歳以上	287	7.7	52.3	18.5	8.0	3. 1	9. 4	1. 0
性	男性 70歳以上 男性 60歳以上計	144	7.6	54. 9	16. 0	6. 3	3. 5	6.9	4. 9
丘 左	女性小計	431		53. 1	17. 6	7.4	∤	8.6	2.3
年 代	女性 20代	1, 207 110	6. 3 9. 1	53. 4 37. 3	17. 6 18. 2	10.4	2. 8 1. 8	8. 3 20. 9	0. 9
	女性 30代	184	4.3	47.3	19. 0		8. 2	7. 1	0. 9
	女性 40代	226	4. 9	50.9	19. 0	14. 1	4. 4	6. 2	0. 0
	女性 50代	258	2. 7	64. 0	15. 5	9. 3	1. 6	6.6	0. 4
	女性 60代	263	7.6	60. 5	18. 3	6.8	0.8	4. 6	1. 5
	女性 70歳以上	164	12. 2	45. 7	15. 9	7. 9	0.6	12. 8	4. 9
	女性 60歳以上計	427	9. 4	54. 8	17. 3	7. 3	0. 7	7. 7	2. 8
未	未婚	399	4. 5	36. 1	20.8	10.0	5. 3	22. 8	0. 5
既	既婚	1,734	6.6	54. 7	17. 5	10. 9	2.8	6. 1	1. 5
婚	結婚後に離別	174	7.5	49.4	17.8	9.8	1. 7	10. 3	3. 4
	子どもはいない	162	5.6	29.6	19.8	12. 3	2.5	27.8	2. 5
子	未就学児(小学校入学前)	137	7.3	46.7	16. 1	20.4	6.6	2. 9	0.0
<u>بر</u>	小学生	146	6.8	52.7	23.3	12.3	3.4	1. 4	0.0
も の	中学生	111	7.2	52.3	18.9	13. 5	5.4	0. 9	1.8
年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	2.2	62.2	17.8	15.6	2. 2	0.0	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	5.5	58.2	18.7	11.0	2. 2	3. 3	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	7. 1	57. 9	16. 7	8. 7	2.0	5.8	1. 9
=	独身期	270	5.9	39.3	19.3	9.6	4.8	20. 7	0.4
ライ	家族形成期	175	7.4	40.6	17. 7	20.0	6.3	7. 4	0.6
フ	家族成長前期	255	7. 1	52.5	21. 2	12. 9	4.3	1. 2	0.8
イフステー	家族成長後期	174	3.4	60.9	19.0	13. 2	2.3	0.6	0.6
	家族成熟期	387	4. 1	62.0	15. 5	11. 9	2.3	3. 6	0. 5
ジ	老齢期	858	8.5	54.0	17. 5	7. 3	2.0	8. 2	2. 6
	その他	191	2.6	31.4	20.9	10.5	3. 7	29. 3	1.6

Q19 あなたがお住まいのまちは、子どもを生み育てやすいところだと思いますか。

Q19 お住まいの? 子どもを生 <i>8</i>	まちは、 み育てやすいところだと思うか	調査数	おおいに思う	ある程度思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	わからない	無回答
	全県	2, 323	6.3	51.1	18. 1	10.6	3. 1	9. 2	1.5
	農林漁業	87	9.2	54.0	16. 1	6. 9	4.6	4. 6	4.6
本	商エサービス・自由業	209	3.8	51.2	17.7	14.8	3.8	7. 7	1.0
ᇫ	管理・専門技術・事務職	679	5.7	50.7	20.0	12.2	2.9	7.8	0.6
具 佐	労務作業者	347	6.9	46.4	19.3	10.7	2. 3	13.0	1.4
具 体 的 職	無職	925	6.3	54. 1	16.5	8.8	3. 0	9. 4	1. 9
職	学生・その他無職	43	7.0	39. 5	16. 3	14.0	7. 0	16. 3	0.0
業	自営・家族従業小計	296	5.4	52.0	17. 2	12.5	4.1	6.8	2.0
	給与所得者小計	1,026	6.1	49.2	19.8	11.7	2.7	9.6	0.9
	10年未満	79	7.6	38.0	20.3	15. 2	1.3	15. 2	2.5
居 住	10~20年未満	104	7.7	43.3	16.3	12.5	7.7	11. 5	1.0
年	20~30年未満	275	6.2	35.3	23.6	14.9	5. 5	14. 2	0.4
年 数	30年以上	1,781	6.2	54.9	17. 1	9. 7	2.8	8. 0	1.3
	生まれてからずっと	1,352	6.8	53.3	16.7	9.4	2.7	9. 7	1.4
	持家	1,954	6.4	53.0	17.5	10.2	3. 3	8. 4	1.3
居	持家以外	284	6.0	40.5	21.8	13.4	2.8	14. 4	1. 1
居 住 形	一戸建	1, 947	6.6	52.5	17.5	10.4	3.4	8. 5	1. 1
態	一戸建以外	268	4.9	44.0	21.6	11.2	2.6	13.8	1. 9
	その他	23	4.3	39. 1	21.7	21.7	0.0	8. 7	4. 3
普ネイ	利用できる	1,788	6.5	52.2	18. 1	11.2	3.3	8. 1	0.7
普 ネット 本 マト	利用できない	405	5.7	48.4	17.5	8.9	3. 2	12.8	3. 5
♣ 「	わからない	45	6.7	42.2	17.8	6.7	2.2	20.0	4. 4
用トネタイ 率利 ツーン	利用する	1,420	5.8	50.5	19.3	11.5	3.8	8.4	0.6
車利 ツーン	利用しない	817	7.1	52.9	15.8	9. 2	2.3	10.5	2. 2
	住宅地域	1,606	6.4	52.6	18.0	10.0	2.8	9. 2	1. 1
住	商業地域	130	3.8	54.6	14.6	12.3	3.1	10.0	1.5
宅	工業地域	56	1.8	57.1	17.9	8.9	3.6	8. 9	1.8
環境	農漁業地域	251	7.6	49.4	18.3	12.7	3. 2	7. 6	1.2
^{- /2}	山間地域	166	7.8	42.8	18. 1	14. 5	6.0	7.8	3. 0
	その他	14	0.0	21.4	42.9	7. 1	7. 1	21. 4	0.0
地	東部	705	7.5	49.5	16.5	12.8	4.0	8. 5	1.3
域	中部	749	6. 1	51.7	19. 1	8. 7	2.4	10.8	1. 2
	西部	817	5.6	53.0	18. 1	10.3	3. 1	8. 2	1. 7
	静岡市	463	5.4	51.0	20. 3	8. 9	1. 7	11. 2	1. 5
市	浜松市	481	4.8	52.4	19.5	10.2	3. 1	7. 9	2. 1
郡	その他の市部	1, 197	6.3	52.3	16.8	11. 2	3. 5	8. 9	0. 9
	郡部	130	16.2	42.3	13.8	11.5	4.6	8. 5	3. 1
	東部・市部	604	5.8	51.0	17. 1	12. 7	3.8	8. 6	1.0
地 域	東部・郡部	101	17.8	40.6	12.9	12. 9	5. 0	7. 9	3. 0
**	中部・市部(静岡市を除く)	265	7.2	52.8	17. 4	8. 3	3. 4	10. 2	0.8
市	中部・郡部	21	9.5	52.4	14. 3	9. 5	4.8	9. 5	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	6. 7	54.3	15. 9	10. 7	3.0	8. 5	0. 9
	西部・郡部	8	12.5	37.5	25.0	0.0	0.0	12.5	12.5

Q20 あなたがお住まいのまちや最寄りの都市では、 商業、金融、情報、医療、交通、娯楽などあなたが必要だと思う機能が充実していると思いますか。

商業、金融	まちや最寄りの都市では、 、情報、医療、交通、娯楽など、 う機能が充実していると思うか	調査数	おおいに充実している	ある程度充実している	どちらともいえない	やや不足している	かなり不足している	わからない	無回答
	全県	2, 323	4.0	46.8	13. 2	19.5	13. 3	2.2	1.1
性	男性	1, 113	3. 5	46. 3	13. 7	19.0	13. 4	2.9	1.3
別	女性	1, 207	4.5	47. 4	12.8	19.8	13. 1	1.6	0.8
	20代	205	4. 4	37. 1	10. 7	24. 9	21. 0	1. 0	1.0
	30代	328	3. 4	43. 0	12. 5	22. 0	17. 4	1.8	0.0
年 代	40代 50代	431 497	3. 2 2. 8	44. 3 49. 9	12. 5 12. 7	23. 2 18. 5	14. 2	1. 9	0. 7
 代	60代	550	4.0	51. 1	14. 5	17. 6	9.8	2. 2	0. 8
	70歳以上	308	7. 5	48. 1	15. 3	12. 7	5. 8	6.8	3. 9
	60歳以上計	858	5. 2	50. 0	14. 8	15. 9	8. 4	3.8	1. 9
	男性小計	1, 113	3.5	46. 3	13. 7	19. 0	13. 4	2. 9	1. 3
	男性 20代	95	5. 3	35. 8	8. 4	27. 4	21. 1	1. 1	1. 1
	男性 30代	144	3. 5	45. 1	11. 1	20.8	15. 3	4. 2	0.0
	男性 40代	205	2.0	43. 9	12. 2	24. 9	14. 1	2. 0	1.0
	男性 50代	238	3.8	47. 5	12.6	18. 1	16.8	0.4	0.8
	男性 60代	287	2.8	51. 2	15. 3	16.4	9.8	3. 5	1.0
性	男性 70歳以上	144	5.6	45.8	20. 1	9. 7	6. 9	6. 9	4. 9
	男性 60歳以上計	431	3.7	49. 4	16.9	14.2	8.8	4.6	2.3
年 代	女性小計	1, 207	4.5	47. 4	12.8	19.8	13. 1	1.6	0.8
'	女性 20代	110	3.6	38. 2	12. 7	22. 7	20. 9	0.9	0.9
	女性 30代	184	3. 3	41. 3	13.6	22.8	19.0	0.0	0.0
	女性 40代	226	4.4	44. 7	12.8	21. 7	14. 2	1.8	0.4
	女性 50代	258	1. 9	52. 3	12.8	18. 6	13. 2	0.4	0.8
	女性 60代	263	5. 3	51. 0	13. 7	19. 0	9. 9	0.8	0.4
	女性 70歳以上 女性 60歳以上計	164 427	9.1	50. 0	11. 0	15. 2	4.9	6. 7	3. 0
	女性 60歳以上計 未婚	399	6.8	50. 6 40. 4	12. 6 10. 8	17. 6 22. 8	8. 0 19. 5	3. 0 2. 8	0. 5
未 既	既婚	1, 734	4. 2	48. 8	13. 8	18. 5	11. 6	2. 0	1. 0
婚	結婚後に離別	174	2. 9	42. 5	13. 2	21. 3	15. 5	2. 3	2. 3
	子どもはいない	162	6. 2	46. 9	13. 0	18. 5	9. 9	3. 1	2. 5
子	未就学児(小学校入学前)	137	4. 4	39. 4	12. 4	21. 2	21. 9	0. 7	0.0
الخ	小学生	146	0.7	47. 3	15. 1	26. 0	11.0	0.0	0.0
t	中学生	111	1.8	46.8	13. 5	20.7	15. 3	0.0	1.8
子どもの年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	1. 1	43. 3	11. 1	25. 6	17.8	1. 1	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	3. 3	50. 5	14. 3	15. 4	14. 3	2. 2	0.0
	社会人(未就業を含む)	1, 164	4.6	50.3	14.0	16.8	10.5	2.4	1.4
=	独身期	270	3. 7	39. 3	10. 7	24. 4	19. 3	2. 2	0.4
ライ	家族形成期	175	5. 1	40. 0	12.6	21. 7	18. 9	1. 1	0.6
イフステー	家族成長前期	255	1. 2	47. 5	13. 7	23. 9	12. 9	0.0	0.8
4	家族成長後期	174	2.3	46. 6	13. 2	20. 7	16. 7	0.6	0.0
	家族成熟期	387	2.8	48. 8	12. 9	19. 9	14. 5	0.5	0.5
ジ	老齢期	858	5. 2	50. 0	14.8	15. 9	8. 4	3.8	1.9
	その他	191	4. 7	46. 1	9.9	18. 3	16. 2	3. 1	1.6

Q20 あなたがお住まいのまちや最寄りの都市では、 商業、金融、情報、医療、交通、娯楽などあなたが必要だと思う機能が充実していると思いますか。

大 農林漁業 87 4.6 44.8 16.1 14.9 11.5 商工サービス・自由業 209 4.3 48.3 12.9 16.7 15.3 管理・専門技術・事務職 679 2.4 44.3 13.4 23.7 15.2 労務作業者 347 3.2 43.2 13.8 21.6 13.5 無職 925 5.3 50.6 12.6 16.2 11.1 学生・その他無職 43 0.0 41.9 7.0 27.9 23.3 自営・家族従業小計 296 4.4 47.3 13.9 16.2 14.2 給与所得者小計 1,026 2.6 44.0 13.5 23.0 14.6	2. 2 1. 1 3. 4 4. 6 1. 4 1. 0
本人具体的助職業 209 4.3 48.3 12.9 16.7 15.3 学務作業者 347 3.2 43.2 13.4 23.7 15.2 労務作業者 347 3.2 43.2 13.8 21.6 13.5 無職 925 5.3 50.6 12.6 16.2 11.1 学生・その他無職 43 0.0 41.9 7.0 27.9 23.3 自営・家族従業小計 296 4.4 47.3 13.9 16.2 14.2 給与所得者小計 1,026 2.6 44.0 13.5 23.0 14.6	
大 時 体的 助職 管理・専門技術・事務職 679 2.4 44.3 13.4 23.7 15.2 労務作業者 347 3.2 43.2 13.8 21.6 13.5 無職 925 5.3 50.6 12.6 16.2 11.1 学生・その他無職 43 0.0 41.9 7.0 27.9 23.3 自営・家族従業小計 296 4.4 47.3 13.9 16.2 14.2 給与所得者小計 1,026 2.6 44.0 13.5 23.0 14.6	1.4 1.0
人具体的 職業 管理・専門技術・事務職 679 2.4 44.3 13.4 23.7 15.2 労務作業者 347 3.2 43.2 13.8 21.6 13.5 無職 925 5.3 50.6 12.6 16.2 11.1 学生・その他無職 43 0.0 41.9 7.0 27.9 23.3 自営・家族従業小計 296 4.4 47.3 13.9 16.2 14.2 給与所得者小計 1,026 2.6 44.0 13.5 23.0 14.6	
業 自営・家族従業小計 296 4.4 47.3 13.9 16.2 14.2 給与所得者小計 1,026 2.6 44.0 13.5 23.0 14.6	0.6 0.4
業 自営・家族従業小計 296 4.4 47.3 13.9 16.2 14.2 給与所得者小計 1,026 2.6 44.0 13.5 23.0 14.6	3. 7 0. 9
業 自営・家族従業小計 296 4.4 47.3 13.9 16.2 14.2 給与所得者小計 1,026 2.6 44.0 13.5 23.0 14.6	2. 9 1. 2
給与所得者小計 1,026 2.6 44.0 13.5 23.0 14.6	0.0 0.0
	2.0 2.0
【	1.7 0.6
	1.3 1.3
居住 10~20年未満 104 1.9 32.7 13.5 25.0 22.1	3.8 1.0
#	0.4 0.0
	2. 2 1. 0
	2.0 1.0
	2. 1 0. 9 1. 4 1. 1
	2. 0 0. 8
形	2. 6 1. 5
700	0.0 4.3
	1. 2 0. 6
	4.4 2.0
率トプラからない 45 2.2 37.8 11.1 20.0 11.1 1	5. 6 2. 2
	1.3 0.5
東利ツーン	3. 4 1. 5
住宅地域 1,606 4.1 49.1 12.8 18.8 12.5	2. 1 0. 6
住 商業地域 130 6.2 54.6 10.8 17.7 9.2	0.8 0.8
宅 工業地域 56 3.6 58.9 10.7 16.1 8.9	0.0 1.8
環 農漁業地域 251 3.6 41.8 13.1 24.7 14.3 境	1. 2 1. 2
地間地域 166 1.8 27.7 17.5 21.7 24.7	3.6 3.0
	0.0 0.0
	2. 0 1. 0
域 中部 (49 4.1 51.1 13.1 17.9 10.3	2. 5 0. 9
	2.1 1.2
	1.5 1.3
207	2.3 1.5
(CO) [ESCH ESCH ESC	2. 6 0. 6 0. 8 3. 1
I	2. 2 0. 7
	1.0 3.0
	4. 5 0. 4
1 40 7040	
	U. U [0.0]
西部・郡部 8 0.0 25.0 25.0 25.0 12.5	0. 0 0. 0 1. 8 0. 6

Q21 外国人住.	民との付き合い	調査数	(付き合っていた) 友人として付き合っている	(していた)外国人と結婚している自分または親せきが	一緒に働いている(働いていた)	(していた)学校で一緒に勉強している	一緒に活動している(していた)国際交流のグループで	一緒に活動している(していた)PTA活動などを通じて、子どもの通う学校での	一緒に活動している(していた)宗教活動(教会など)を通じて、
	全県	2, 323	10.3	6.8	18.7	5. 3	1.6	5. 2	1. 2
性	男性	1, 113	10.8	5.9	19.8	4. 9	2.0	2. 2	1. 2
别	女性	1, 207	9.9	7.6	17. 7	5. 7	1. 2	8. 0	1. 2
	20代	205	19.5	3.4	15. 6	32. 7	3. 4	1.0	1. 0
	30代	328	12.5	6. 1	27. 4	9. 5	0.3	8. 2	0. 9
上	40代 50/b	431	13.0	6.0	21. 6	2.8	1. 2	12. 8	1. 9
年代	50代	497	7.4	8. 2	19. 7	1.6	1. 4	6. 2	0.8
	60代	550	8.5	8.2	17. 5	1. 1	2. 4	0.9	1. 3
	70歳以上 60歳以上計	308 858	5. 8 7. 6	6. 2 7. 5	8. 4	0.0	1.3	0. 3	1. 3
	男性小計	1, 113	10.8	5.9	19.8	4. 9	2.0	2. 2	1. 3
	男性 20代	95	20.0	5. 3	14. 7	37. 9	4. 2	1. 1	1. 1
	男性 30代	144	9.7	2.8	32. 6	6. 3	0.7	4. 2	0. 0
	男性 40代	205	12. 7	4. 9	23. 9	1. 5	1.0	4. 4	2. 0
	男性 50代	238	8.4	8. 0	16.8	0. 8	0.8	2. 5	0. 4
	男性 60代	287	10.1	8. 0	18. 5	1. 4	3. 5	0. 7	1. 4
<u>"</u>	男性 70歳以上	144	8.3	3. 5	11.8	0.0	2. 1	0. 7	2. 1
性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	男性 60歳以上計	431	9.5	6.5	16. 2	0. 9	3.0	0. 7	1.6
年 代	女性小計	1, 207	9.9	7.6	17. 7	5. 7	1.2	8.0	1. 2
15	女性 20代	110	19.1	1.8	16.4	28. 2	2.7	0.9	0.9
	女性 30代	184	14.7	8.7	23.4	12.0	0.0	11. 4	1.6
	女性 40代	226	13.3	7.1	19.5	4.0	1.3	20. 4	1.8
	女性 50代	258	6.6	8.5	22. 1	1. 9	1.9	9. 7	1. 2
	女性 60代	263	6.8	8.4	16.3	0.8	1.1	1. 1	1. 1
	女性 70歳以上	164	3.7	8.5	5. 5	0.0	0.6	0.0	0.6
	女性 60歳以上計	427	5.6	8.4	12. 2	0.5	0.9	0.7	0.9
未	未婚	399	15.0	5.0	20.6	18. 3	2.0	0.3	1.8
┃ 既 ┃ 婚	既婚	1,734		7.3	19. 0	2. 7	1.4	6. 4	1. 0
, All	結婚後に離別	174	8.6	5. 7	13. 8	2. 3	2.9	5. 2	2. 3
l _	子どもはいない	162	10.5	8.0	28. 4	7. 4	1.9	0.0	3. 1
子 少	未就学児(小学校入学前)	137	16. 1	3.6	24. 8	10. 2	0.7	6.6	0. 7
子どもの	小学生中学生	146	14. 4	8. 2	19. 2	4.8	0.0	17. 8	0.0
の 	ー 一 高校生・予備校生・大学受験生	111 90	11. 7 8. 9	8. 1 5. 6	21. 6 15. 6	0. 9 6. 7	1. 1	18. 0 20. 0	1. 8
年 代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	14. 3	1.1	14. 3	2. 2	1. 1	16. 5	0. 0
	社会人(未就業を含む)	1, 164	7. 0	7. 7	16.8	0.8	2. 0	2. 7	1. 0
	独身期	270	18. 1	4.8	21. 5	26. 7	2.6	0. 4	1. 1
5	家族形成期	175	12.6	3.4	27. 4	12.0	0.6	5. 1	0.6
イフ	家族成長前期	255	13.3	8. 2	20. 4	3. 1	0.0	18. 0	0.8
á	家族成長後期	174	10.9	3.4	14. 4	4. 6	1.1	19. 0	0.6
ステー	家族成熟期	387	7.0	9.0	22. 0	1. 0	1.8	6. 7	0.5
';	老齢期	858	7.6	7.5	14. 2	0.7	2.0	0.7	1. 3
	その他	191	11.0	6.3	23.6	2.6	1.6	0.0	4. 2

世界	無回答	その他	付き合いを持ったこともない外国人の知り合いはいないし、	付き合いはある(あった)外国人とあいさつ程度の	(していた)地域活動に一緒に参加している趣味やスポーツのグループや	調査数	021 }国人住民との付き合い
知 女性 1,207 5.4 22.5 38.4 3.2 20代 30代 205 3.4 18.0 32.2 2.4 4 30代 328 6.7 20.1 34.1 2.7 40代 431 6.3 22.5 32.0 3.9 50代 497 6.4 25.8 37.8 2.8 60代 308 2.3 18.2 54.5 0.6 60代 550 3.6 24.4 45.5 1.8 70歳以上 308 2.3 18.2 54.5 0.6 60歳以上計 858 3.1 22.1 48.7 1.4 月 1.113 4.5 22.1 44.7 1.4 月 1.113 4.5 22.1 44.2 1.7 月 1.113 4.5 22.1 41.2 1.7 月 1.113 4.5 22.1 44.2 1.7 月 1.113 4.5 22.1 44.2 1.7 月 1.114 7.6 17.4 40.3 3.5 月 1.114 7.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1 1.1	6.1	2.5	39.8	22.3	5.0	2, 323	全 県
20代 20代 205 3.4 18.0 32.2 2.4 4 40代 431 6.3 22.5 32.0 3.9 50代 40代 497 6.4 25.8 37.8 2.8 50代 50代 550 3.6 24.4 45.5 1.8 70歳以上 308 2.3 18.2 54.5 0.0 60歳以上計 858 3.1 22.1 44.2 1.7 男性 20代 95 4.2 15.8 31.6 0.0 男性 30代 144 7.6 17.4 40.3 3.5 男性 40代 205 4.9 20.5 35.1 2.4 男性 50代 238 5.0 24.8 42.0 1.3 男性 50代 238 5.0 24.8 42.0 1.4 男性 50代 238 5.0 24.8 42.0 1.4 男性 50代 238 5.0 24.8 42.0 1.4 另性 70歳以上 144 1.4 22.2 52.1 1.4 身性 60歳以上計 431 3.0 24.4 46.2 1.4 女性 20代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 女性 20代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 女性 30代 22.3 29.3 2.2 女性 30代 22.3 29.3 3.2 2.2 女性 50代 228 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 50代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 50代 226 7.5 24.3 3.9.9 2.2 5 女性 50代 226 7.5 24.3 3.9.9 2.2 5 女性 50代 226 7.5 24.3 3.9.9 5.1 3 1.4 表	6.3	1. 7	41.2		4. 5	1, 113	
年代 40代 431 6.3 22.5 32.0 3.9 50代 497 6.4 25.8 37.8 2.8 60代 550 3.6 24.4 45.5 1.8 70歳以上 308 2.3 18.2 54.5 1.4 70歳以上 858 3.1 12.1 44.7 1.4 2.1 1.7 男性 20代 95 4.2 15.8 31.6 0.0 9月性 30代 144 7.6 17.4 40.3 3.5 男性 40代 205 4.9 20.5 35.1 2.4 月月日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	6.0	3. 2	38. 4	22.5	5. 4	1, 207	У.
## Page 140代	3. 4						
## ##	4. 3						
60代 550 3.6 24.4 45.5 1.8 70歳以上 308 2.3 18.2 54.5 0.6 60歳以上計 858 3.1 22.1 48.7 1.4 1.4 1.1 1.7 9 1.1 26.4 35.1 3.6 2.2 1.4 2.1 1.7 9 1.1 26.4 35.2 3.6 2.4 48.7 1.4 1.4 1.4 2.1 1.7 9 1.1 26.4 35.2 3.6 0.0 9 4.5 18.9 20.5 35.1 2.4 4.5 3.5	7. 2						年 50/15
Recommendation	4. 4						代 50代
Bの歳以上計	6. 2						
特性 20代 1,113 4.5 22.1 41.2 1.7 男性 20代 95 4.2 15.8 31.6 0.0 男性 30代 144 7.6 17.4 40.3 3.5 男性 40代 205 4.9 20.5 35.1 2.4 男性 50代 238 5.0 24.8 42.0 1.3 男性 60代 287 3.8 25.4 43.2 1.4 男性 70歳以上 144 1.4 22.2 52.1 1.4 男性 60歳以上計 431 3.0 24.4 46.2 1.4 女性小計 1,207 5.4 22.5 38.4 3.2 女性小計 1,207 5.4 22.5 38.4 3.2 女性 30代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 女性 30代 184 6.0 22.3 29.3 2.2 女性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 60代 263 3.4 23.	11.0						100.1
関性 20代 95 4.2 15.8 31.6 0.0 月性 30代 144 7.6 17.4 40.3 3.5 月性 40代 205 4.9 20.5 35.1 2.4 月生 50代 238 5.0 24.8 42.0 1.3 月生 60代 287 3.8 25.4 43.2 1.4 月生 70歳以上 144 1.4 22.2 52.1 1.4 月生 60歳以上計 431 3.0 24.4 46.2 1.4 夕性 20代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 夕性 30代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 夕性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 夕性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 夕性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 夕性 60歳以上計 416 3.0 14.6 56.7 0.0 夕性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 表	7. 9						
## 144	6. 3						
性・・ 特性 50代 238 5.0 24.8 42.0 1.3 男性 50代 287 3.8 25.4 43.2 1.4 男性 70歳以上 144 1.4 22.2 52.1 1.4 男性 60歳以上計 431 3.0 24.4 46.2 1.4 女性小計 1,207 5.4 22.5 38.4 3.2 女性 20代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 女性 30代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 表婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 表就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	5. 3						
## 50代	1. 4 8. 8						
性・・ 男性 60代 287 3.8 25.4 43.2 1.4 男性 70歳以上 144 1.4 22.2 52.1 1.4 男性 60歳以上計 431 3.0 24.4 46.2 1.4 女性小計 1,207 5.4 22.5 38.4 3.2 女性 20代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 女性 30代 184 6.0 22.3 29.3 2.2 女性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 未婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 持續 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 持續 1,734 5.2	5. 9						
性・・ 男性 70歳以上 男性 60歳以上計 431 3.0 24.4 46.2 1.4 月性 60歳以上計 431 3.0 24.4 46.2 1.4 月性 60歳以上計 2.07 5.4 22.5 38.4 3.2 月女性 20代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 月女性 30代 2.6 7.5 24.3 29.2 5.3 月女性 40代 2.6 7.5 24.3 29.2 5.3 月女性 50代 2.5 7.8 26.7 34.1 4.3 月女性 60代 2.6 3.4 23.2 47.9 2.3 月女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 月女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 月本	5. 9						
生作代 男性 60歳以上計 431 3.0 24.4 46.2 1.4 女性 20代 1,207 5.4 22.5 38.4 3.2 女性 20代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 女性 30代 184 6.0 22.3 29.3 2.2 女性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 60代 263 3.4 23.2 47.9 2.3 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 未婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 116	9. 7						田州 70歩い L
存作 女性小計 1,207 5.4 22.5 38.4 3.2 女性 20代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 女性 30代 184 6.0 22.3 29.3 2.2 女性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 60代 263 3.4 23.2 47.9 2.3 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 未婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 166 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 116 6.3 18.	7. 2						14
大性 20代 110 2.7 20.0 32.7 4.5 女性 30代 184 6.0 22.3 29.3 2.2 女性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 60代 263 3.4 23.2 47.9 2.3 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 未婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 116 6.3 18.9 29.7 4.5 <	6.0						年 女性小計
女性 30代 184 6.0 22.3 29.3 2.2 女性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 60代 263 3.4 23.2 47.9 2.3 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 未婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 111 6.3 18.9 29.7 4.5 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大 高校生・予備校生・大学院・大学院・専門学校生 91	1.8						AP
女性 40代 226 7.5 24.3 29.2 5.3 女性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 60代 263 3.4 23.2 47.9 2.3 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 未婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 111 6.3 18.9 29.7 4.5 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大、高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6	6. 5						
女性 50代 258 7.8 26.7 34.1 4.3 女性 60代 263 3.4 23.2 47.9 2.3 女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 無婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 111 6.3 18.9 29.7 4.5 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大、高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	5. 8						
女性 70歳以上 164 3.0 14.6 56.7 0.0 女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 未婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 111 6.3 18.9 29.7 4.5 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	3. 1						
女性 60歳以上計 427 3.3 19.9 51.3 1.4 未婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 111 6.3 18.9 29.7 4.5 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	6. 5	2. 3	47.9	23. 2	3. 4	263	女性 60代
未婚 399 4.5 18.0 39.3 2.5 既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 111 6.3 18.9 29.7 4.5 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	12. 2	0.0	56. 7	14.6	3. 0	164	女性 70歳以上
既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 111 6.3 18.9 29.7 4.5 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	8. 7	1. 4	51.3	19.9	3. 3	427	女性 60歳以上計
既婚 1,734 5.2 23.6 39.4 2.4 結婚後に離別 174 3.4 19.0 45.4 2.9 子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 111 6.3 18.9 29.7 4.5 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	4.3	2. 5	39. 3	18.0	4.5	399	未 未婚
子どもはいない 162 9.3 17.9 35.2 1.9 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生 146 6.2 24.0 32.9 2.1 中学生 111 6.3 18.9 29.7 4.5 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	6. 2	2.4	39.4	23.6	5. 2	1,734	既 既婚
子とものの年 未就学児(小学校入学前) 137 3.6 27.0 26.3 2.2 小学生	8.0	2.9	45.4	19.0	3. 4	174	婚 結婚後に離別
### 15	4.9	1. 9	35. 2	17.9	9.3	162	子どもはいない
### 15	5.8	2. 2	26.3	27.0	3.6	137	子 未就学児(小学校入学前)
### 15	6.8	2. 1	32.9	24.0	6. 2	146	小学生
年 高校生・予備校生・大学受験生 90 5.6 23.3 30.0 6.7 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 91 1.1 26.4 35.2 5.5 社会人(未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	9.9						0 112
社会人 (未就業を含む) 1,164 4.6 23.5 45.0 1.9	5. 6						年高校生・予備校生・大学受験生
	4. 4						7271 H3 3 713 713 18 3133 18 2
I IVL台 Hn I nen I ne	6.5						
独身期 270 5.6 16.3 37.0 2.6	2.6						= -
1	5. 1						1 244 = 44
ラ 家族成長前期 255 6.3 22.0 31.4 3.1 マ族成長前期 174 2.4 25.0 22.2 5.7	7.8						
ス 家族成長後期 174 3.4 25.9 32.2 5.7 字 安 は 時 期 297 9.0 25.9 32.4 2.9	5. 2						へ
京族成熟期 387 8.0 25.8 36.4 2.8 老齢期 858 3.1 22.1 48.7 1.4	7. 9						
き 老齢期 858 3.1 22.1 48.7 1.4 その他 191 4.7 19.9 39.8 3.1	5. 8						-

Q21 外国人住民	との付き合い	調査数	(付き合っていた) 友人として付き合っている	(していた)外国人と結婚している自分または親せきが	一緒に働いている(働いていた)	(していた) 学校で一緒に勉強している	一緒に活動している(していた)国際交流のグループで	一緒に活動している(していた)PTA活動などを通じて、子どもの通う学校での	一緒に活動している(していた)宗教活動(教会など)を通じて、
	全 県	2, 323	10.3	6.8	18.7	5. 3	1.6	5. 2	1.2
	農林漁業	87	4.6	8.0	9. 2	3. 4	1.1	4. 6	0.0
本	商エサービス・自由業	209	14.8	11.0	10.0	1. 9	3. 3	5. 3	0. 5
살	管理・専門技術・事務職	679	10.2	6.3	21.8	6. 9	1.2	5. 2	0.7
具 体 的	労務作業者 	347	12.7	6.1	30.8	6. 3	0.9	4. 9	1. 2
的	無職	925	8.2	6.6	15. 5	2. 7	1.7	5. 6	1. 9
職業	学生・その他無職	43	30. 2	2.3	11.6	51. 2	4. 7	2. 3	0.0
	自営・家族従業小計	296	11.8	10.1	9.8	2. 4	2. 7	5. 1	0. 3
	給与所得者小計 10年未満	1, 026 79	11. 0	6. 2 5. 1	24. 9 19. 0	6. 7	1. 1	5. 1 3. 8	0. 9 1. 3
居	10~20年未満	104	13. 5	3.8	11.5	9.6	1. 0	7. 7	1. 0
住	20~30年未満	275	18. 2	5. 1	18. 5	21. 8	3. 3	4. 0	1. 1
住年数	30年以上	1, 781	8.8	7. 3	19. 2	2. 5	1.5	5. 4	1. 3
30	生まれてからずっと	1, 352	9.5	7. 0	19. 5	5. 0	1.6	5. 2	1. 0
	持家	1, 954	9. 7	7. 2	17.8	5. 4	1.6	5. 4	1. 1
居住	持家以外	284	15.8	3. 9	24. 6	6. 3	2. 1	4. 6	2. 1
住 一 形	一戸建	1,947	9.9	7. 1	18. 2	5. 2	1.6	5. 4	1. 2
態	一戸建以外	268	15.3	3. 7	22. 0	8. 2	1. 9	4. 5	1. 1
	その他	23	8.7	8.7	21.7	4.3	0.0	8. 7	4. 3
普ネイ	利用できる	1, 788	11.7	6.9	19.6	6. 7	1.8	6. 5	1. 2
普 ネット 本 マト	利用できない	405	5.7	6.4	15. 1	1. 2	1.0	0.7	1. 7
* '	わからない	45	4.4	6.7	15.6	0.0	0.0	0.0	0.0
用トネタイ	利用する	1, 420	13.5	6. 7	21.0	8. 5	2.1	7. 0	1. 3
車利 ツーン	利用しない	817	5.4	7.0	14. 9	0.5	0.9	2.3	1. 1
	住宅地域	1,606	10.4	6.3	18. 3	6. 0	1.7	5. 0	1. 5
住宅	商業地域	130	14.6	11.5	12. 3	4. 6	3.8	6. 9	0.8
	工業地域	56	5. 4	10.7	19.6	5. 4	1.8	7. 1	0.0
┃ 環 ┃ 境	農漁業地域	251	9.6	5. 6	24. 7	3. 2	0.8	5. 2	0.4
	山間地域 その他	166	11.4	7.2	16. 9	4.8	1.2	6.6	1. 2
	東部	14 705	7. 1	7.1	28. 6	6.7	0.0	0. 0 5. 5	0.0
地	中部	749	10. 2	7.7	15. 9 15. 8	6. 7 5. 5	1. 3	4. 8	1. 0
域	西部	817	10.4	5. 5	23. 6	4. 2	2. 0	5. 5	1. 0
	静岡市	463	9. 1	7.8	14. 0	6. 3	1. 7	5. 6	1. 7
市	浜松市	481	10.8	5. 0	22. 0	3. 7	1. 7	3. 7	1. 0
郡	その他の市部	1, 197	11. 3	7. 4	19. 7	5. 8	1. 7	5. 8	1. 3
	郡部	130	6.2	5. 4	12. 3	4. 6	0.8	4. 6	0.0
	東部・市部	604	11.1	7.6	16.7	7. 0	1.5	5. 6	1. 2
地	東部・郡部	101	5.0	5. 9	10.9	5. 0	0.0	5. 0	0.0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	12.5	7.9	19.6	4. 2	1. 1	3.8	1. 9
市	中部・郡部	21	14.3	4.8	4.8	4.8	4.8	0.0	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	10.7	6.4	25. 3	4. 9	2.4	7. 9	0.9
	西部・郡部	8	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	12.5	0.0

Q21 外国人住民	との付き合い	調査数	(していた) 地域活動に一緒に参加している 趣味やスポーツのグループや	付き合いはある(あった)外国人とあいさつ程度の	付き合いを持ったこともない外国人の知り合いはいないし、	その他	無回答
	全県	2, 323	5.0	22.3	39.8	2.5	6. 1
	農林漁業	87	1. 1	31.0	41.4	4.6	13.8
本	商エサービス・自由業	209	5. 7	26.8	37.3	3.8	4.3
人	管理・専門技術・事務職	679	6. 2	20.5	36. 5	3. 1	5. 7
具件	労務作業者	347	4. 9	21.9	37.5	0.9	5.2
体的	無職	925	4. 2	22.5	43.7	2.4	6. 5
職	学生・その他無職	43	4.7	16.3	27. 9	0.0	0.0
業	自営・家族従業小計	296	4.4	28.0	38.5	4. 1	7. 1
	給与所得者小計	1,026	5.8	21.0	36.8	2.3	5. 6
	10年未満	79	3.8	25.3	27.8	2.5	3.8
居	10~20年未満	104	4.8	19.2	38.5	2.9	4.8
住 年	20~30年未満	275	5. 5	17.8	33.1	4. 7	3.6
数	30年以上	1, 781	5. 1	23.4	41.5	2. 2	6.0
	生まれてからずっと	1, 352	5. 1	22.7	41.0	2.4	5. 0
	持家	1,954	5. 2	22.5	40.4	2.6	5.8
居	持家以外	284	4.6	22.9	36.3	2.5	4. 2
住 形	一戸建	1,947	5. 1	22.0	40.2	2.6	5. 9
態	一戸建以外	268	4. 9	25.7	37.3	2.6	3. 7
	その他	23	4.3	30.4	47.8	0.0	0.0
普ネ、	利用できる	1,788	5.6	23. 1	37.8	3.0	4.6
普 ネッ ト ト	利用できない	405	3. 2	21.0	48.4	1.0	8.9
<u>₩</u> ' '	わからない	45	2. 2	15.6	46.7	0.0	11.1
	利用する	1,420	6. 5	23.0	35.3	3. 4	4.0
本利ツ ーン	利用しない	817	2. 7	22.0	47.7	1. 1	8.0
	住宅地域	1,606	5. 0	22.6	39.5	2.7	5. 7
住	商業地域	130	7. 7	23.1	42.3	3. 1	3. 1
皂	工業地域	56	5. 4	23.2	44.6	1.8	1.8
環境	農漁業地域	251	6.0	22.7	40.2	2.4	6.0
児	山間地域	166	3.6	22.9	41.0	1.2	6.0
	その他	14	0.0	14.3	35.7	7. 1	7. 1
地	東部	705	4.8	18.3	42.7	2. 1	7. 5
域	中部	749	5. 1	21.6	40.9	2. 7	6. 1
	西部	817	5. 1	27. 1	36. 4	2. 7	4. 0
	静岡市	463	5. 0	19.7	41.9	2.8	7. 1
市	浜松市	481	6. 2	26.6	38. 0	2. 7	3. 3
郡	その他の市部	1, 197	4.9	22.6	38.6	2.4	6. 3
	郡部	130	1.5	17.7	50.0	1.5	6. 2
	東部・市部	604	5. 3	18.7	41.1	2.3	7.8
地域	東部・郡部	101	2.0	15.8	52. 5	1.0	5. 9
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	265	5. 7	24.5	38. 1	2.3	4. 9
市	中部・郡部	21	0.0	28.6	52.4	4.8	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	3. 7	28.0	34.5	2.7	4.6
	西部・郡部	8	0.0	12.5	12.5	0.0	25.0

Q22「多文化共生」という言葉や意味について、あなたはどの程度ご存知ですか。

	生」という言葉や意味について、 っているか 全 県	調査数	言葉も意味もよく知っている。	意味も少しは知っている言葉は知っており、	言葉のみ聞いたことがある	言葉も意味も知らない	無回答
- 44		2, 323	6.7	30. 7	28. 4	30. 3	3. 9
性 別	男性 女性	1, 113	6.5	29. 5	29. 1	30. 9	4. 0
	20代	1, 207 205	7. 0 9. 8	32. 0 31. 2	27. 8	29. 5 33. 7	3. 8 2. 0
	30代	328	6. 7	30. 5	22. 9	37. 5	2. 4
	40代	431	5.8	32. 7	27. 1	31. 3	3. 0
年 代	50代	497	6. 2	32. 0	29. 4	29. 2	3. 2
115	60代	550	6. 4	31. 8	31. 5	25. 6	4. 7
	70歳以上	308	7.1	24. 4	32. 5	28. 2	7.8
	60歳以上計	858	6.6	29. 1	31. 8	26. 6	5. 8
	男性小計	1, 113	6.5	29. 5	29. 1	30. 9	4.0
	男性 20代	95	7.4	32.6	23. 2	33. 7	3. 2
	男性 30代	144	6.3	31.3	26. 4	35. 4	0.7
	男性 40代	205	5.9	29.8	25. 9	34. 1	4. 4
	男性 50代	238	5.5	29.8	27. 3	34. 0	3. 4
	男性 60代	287	6.6	32. 1	31.7	25.8	3.8
性	男性 70歳以上	144	8.3	19.4	38. 2	25. 0	9. 0
_	男性 60歳以上計	431	7.2	27.8	33. 9	25. 5	5.6
年 代	女性小計	1, 207	7.0	32.0	27.8	29. 5	3. 8
'	女性 20代	110	11.8	30.0	23. 6	33. 6	0. 9
	女性 30代	184	7.1	29. 9	20. 1	39. 1	3.8
	女性 40代	226	5.8	35. 4	28. 3	28. 8	1.8
	女性 50代	258	7.0	34. 1	31. 4	24. 4	3. 1
	女性 60代	263	6. 1	31.6	31. 2	25. 5	5. 7
	女性 70歳以上	164	6. 1	28. 7	27. 4	31. 1	6. 7
<u> </u>	女性 60歳以上計	427 399	6. 1 9. 8	30. 4	29. 7	27. 6	6. 1 2. 5
未 既	未婚 既婚	1, 734		31. 2	29. 5	32. 1 29. 5	3. 7
婚	結婚後に離別	1, 734	5. 7	25. 9	27. 0	33. 3	8. 0
	子どもはいない	162	6. 2	29.6	27.8	34. 0	2. 5
子	未就学児(小学校入学前)	137	5.8	38. 7	21. 9	29. 9	3. 6
ئ ئ	小学生	146	10.3	26. 7	24. 7	34. 9	3. 4
も の	中学生	111	2.7	35. 1	23. 4	35. 1	3. 6
年	高校生・予備校生・大学受験生	90	2.2	27.8	38. 9	27.8	3. 3
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	7.7	28. 6	28. 6	34. 1	1. 1
<u></u>	社会人(未就業を含む)	1, 164	6.1	30.5	30.8	27.8	4.8
	独身期	270	10.0	32.6	22. 2	33. 3	1. 9
ライ	家族形成期	175	6.3	37. 1	21.7	31.4	3. 4
ا أ	家族成長前期	255	7.1	30.6	24. 3	34. 9	3. 1
フ ス テ ー	家族成長後期	174	3.4	28. 7	35. 1	30. 5	2. 3
7	家族成熟期	387	5.7	32.3	27. 9	31.0	3. 1
, 9	老齢期	858	6.6	29. 1	31.8	26. 6	5.8
	その他	191	6.8	28.8	28.8	33. 0	2.6

Q22「多文化共生」という言葉や意味について、あなたはどの程度ご存知ですか。

Q22 「多文化共生 どの程度知・	E」という言葉や意味について、 っているか	調査数	言葉も意味もよく知っている	意味も少しは知っている言葉は知っており、	言葉のみ聞いたことがある	言葉も意味も知らない	無回答
	全県	2, 323	6.7	30.7	28.4	30. 3	3. 9
	農林漁業	87	5.7	25. 3	33. 3	25. 3	10. 3
本	商エサービス・自由業	209	8. 1	26. 8	27.8	34. 4	2. 9
人	管理・専門技術・事務職	679	8. 1	35. 1	26. 2	27. 2	3. 4
具	労務作業者	347	2.3	25. 9	28. 2	39. 8	3. 7
体 的	無職	925	6.5	31. 1	29.8	28. 6	3. 9
職	学生・その他無職	43	23. 3	34. 9	23. 3	16. 3	2. 3
業	自営・家族従業小計	296	7. 4	26. 4	29. 4	31. 8	5. 1
	給与所得者小計	1,026	6. 1	32. 0	26. 9	31. 5	3. 5
	10年未満	79	13. 9	40. 5	20. 3	21. 5	3. 8
居	10~20年未満	104	9.6	33. 7	25. 0	28. 8	2. 9
住	20~30年未満	275	10.5	30. 5	22. 5	34. 2	2. 2
年 数	30年以上	1, 781	5.8	30. 5	29. 8	30. 3	3. 6
3XX	生まれてからずっと	1, 352	5. 6	28. 8	31. 7	30. 8	3. 1
	持家		6.7	30. 0	29. 3	30. 5	3. 5
居		1, 954					
住	持家以外 一戸建	284	7.4	38. 7	21. 8	29. 2	2.8
形	· · · ·	1, 947	6.6	29.8	29. 4	30.6	3. 6
態	一戸建以外	268	8.6	40. 7	20. 9	27. 6	2. 2
	その他	23	4.3	26. 1	30. 4	39. 1	0.0
普 ネッ タ ト 	利用できる	1, 788	7. 4	32. 9	27. 4	29. 4	2. 8
及っタ	利用できない	405	4. 2	24. 4	31.6	34. 6	5. 2
	わからない	45	4. 4	17.8	37. 8	33. 3	6. 7
用トネタイ 車利ットン	利用する	1, 420	8.5	33. 9	25. 9	29. 4	2. 3
幸か! ・ / ノ	利用しない	817	3.9	26. 3	32. 6	32. 2	5. 0
	住宅地域	1,606	7.5	31. 2	27. 6	30. 3	3. 4
住	商業地域	130	8.5	28. 5	28. 5	33. 8	0.8
宅理	工業地域	56	5. 4	32. 1	32. 1	28. 6	1. 8
環境	農漁業地域	251	4. 4	33. 5	29. 9	29. 1	3. 2
	山間地域	166	4. 2	27. 7	31. 9	29. 5	6. 6
	その他	14	0.0	50.0	21. 4	28. 6	0.0
地	東部	705	6.2	27.8	27. 0	34. 6	4. 4
域	中部	749	6.7	29.6	29. 4	30. 2	4. 1
	西部	817	7.5	35. 1	28. 5	25. 9	2. 9
	静岡市	463	6.9	29. 2	28. 9	30. 2	4.8
市	浜松市	481	9.4	34. 7	27. 9	25. 4	2. 7
郡	その他の市部	1, 197	6.2	30. 7	28. 1	31. 4	3. 6
	郡部	130	3.1	26. 9	30.0	33.8	6. 2
	東部・市部	604	6.6	28.6	26. 3	34. 1	4. 3
地	東部・郡部	101	4.0	22.8	30. 7	37. 6	5. 0
域・	中部・市部(静岡市を除く)	265	6.8	29.8	30. 2	30. 2	3. 0
市	中部・郡部	21	0.0	38. 1	28.6	28.6	4.8
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	4.9	35. 4	29.6	27. 4	2. 7
	西部・郡部	8	0.0	50.0	25. 0	0.0	25. 0

Q23 同じ町内、学校や職場など地域で暮らす外国人住民について、どの程度親しみを感じますか。

地域で暮ら	学校や職場など す外国人住民について、 しみを感じるか	調査数	親しみを感じる	どちらかといえば親しみを感じる	どちらかといえば親しみを感じない	親しみを感じない	外国人住民はいない同じ町内、学校や職場などに	無回答
	全県	2, 323	5. 1	29.8	20. 1	11. 1	28. 9	4. 9
性 別	男性	1, 113	4.6	29. 1	21. 4	13. 0	27. 2	4. 7
נית	女性 20.45	1, 207	5. 6	30.5	19. 0	9. 3	30. 5	5. 1
	20代	205	9.3	30. 2	22. 9	11. 7	22. 9	2. 9
	30代 40代	328 431	7.0	30. 5 37. 4	24. 7	12. 5 9. 7	22. 6 22. 0	2. 7
年代	50代	497	5. 0	30. 2	20. 1	13. 5	26. 6	4. 6
代	60代	550	3. 5	28. 9	16. 4	10. 7	36. 0	4. 5
	70歳以上	308	4. 5	19. 5	16. 4	7. 8	40. 6	11. 0
	60歳以上計	858	3. 8	25. 5	16. 4	9. 7	37. 6	6. 9
	男性小計	1, 113	4. 6	29. 1	21. 4	13. 0	27. 2	4. 7
	男性 20代	95	8. 4	29. 5	23. 2	13. 7	22. 1	3. 2
	男性 30代	144	2.8	29.9	24. 3	13. 9	27.8	1. 4
	男性 40代	205	4.4	32. 2	25. 4	12. 2	20. 5	5. 4
	男性 50代	238	5. 5	29.4	22. 3	16.8	21. 4	4. 6
	男性 60代	287	3.5	30.7	17. 4	11.8	32. 4	4. 2
性	男性 70歳以上	144	4.9	20.1	18. 1	9.0	38. 9	9. 0
	男性 60歳以上計	431	3.9	27. 1	17. 6	10.9	34. 6	5.8
年	女性小計	1, 207	5.6	30.5	19.0	9. 3	30. 5	5. 1
代	女性 20代	110	10.0	30.9	22.7	10.0	23.6	2.7
	女性 30代	184	10.3	31.0	25.0	11.4	18. 5	3.8
	女性 40代	226	4.4	42.0	19.9	7. 5	23. 5	2.7
	女性 50代	258	4.7	30.6	18. 2	10.5	31. 4	4. 7
	女性 60代	263	3.4	27.0	15. 2	9. 5	39. 9	4. 9
	女性 70歳以上	164	4.3	18. 9	15. 2	6. 7	42. 1	12.8
	女性 60歳以上計	427	3. 7	23.9	15. 2	8.4	40. 7	8. 0
未	未婚	399	6.5	27. 1	21. 6	14. 5	26. 3	4. 0
既婚	既婚	1, 734	5. 1	30.9	19. 9	10. 1	29. 4	4. 7
	結婚後に離別 マバカはいない	174	2.3	25. 9	20. 7	12.6	31. 6	6. 9
_	子どもはいない	162	6. 2	30. 2	20. 4	14. 8	25. 9	2. 5
子 ど	未就学児(小学校入学前) 小学生	137 146	5.8	29. 9	25. 5	9.5	24. 8 19. 2	4. 4 2. 7
ŧ	中学生	111	7. 5 6. 3	38. 4 31. 5	21. 2	11. 0 7. 2	16. 2	5. 4
年	〒	90	4. 4	45. 6	17. 8	12. 2	16. 7	3. 3
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	8.8	38. 5	16. 5	8. 8	25. 3	2. 2
	社会人(未就業を含む)	1, 164	3.8	27. 7	18. 4	10.0	34. 4	5. 8
	独身期	270	7.8	30. 4	21. 5	14. 1	23. 3	3. 0
5	家族形成期	175	6.3	29.7	24. 0	9.7	26. 3	4. 0
イフ	家族成長前期	255	7. 1	35. 7	26. 7	9.0	18.0	3. 5
フ ス テ ー	家族成長後期	174	6. 9	42.0	17. 2	9.8	21. 3	2. 9
デ	家族成熟期	387	3. 9	31. 3	21. 4	11.4	27. 9	4. 1
';	老齢期	858	3.8	25. 5	16. 4	9.7	37.6	6. 9
	その他	191	4.2	26.2	22.5	17.8	24.6	4. 7

Q23 同じ町内、学校や職場など地域で暮らす外国人住民について、どの程度親しみを感じますか。

地域で暮らる	ዽ校や職場など す外国人住民について、 しみを感じるか	調査数	親しみを感じる	どちらかといえば親しみを感じる	どちらかといえば親しみを感じない	親しみを感じない	外国人住民はいない同じ町内、学校や職場などに	無回答
	全県	2, 323	5. 1	29.8	20. 1	11. 1	28. 9	4. 9
	農林漁業	87	1.1	21.8	19. 5	11. 5	33. 3	12. 6
本	商工サービス・自由業	209	5. 7	29. 2	21. 5	9. 1	29. 2	5. 3
人 具	管理・専門技術・事務職	679	5. 7	33.6	21. 6	10. 9	24. 6	3. 5
体	労務作業者 (2017)	347	5. 2	28. 5	21. 6	13. 5	26. 5	4. 6
的	無職	925	4.8	28. 0	18. 3	10. 4	33. 5	5. 1
┃ 職 ┃ 業	学生・その他無職	43	9.3	48.8	18.6	14. 0	9.3	0. 0
_ ~	自営・家族従業小計	296	4.4	27. 0	20. 9	9.8	30. 4	7. 4
	給与所得者小計	1,026	5. 6	31.9	21. 6	11.8	25. 2	3. 9
居	10年未満	79	7.6	27.8	25. 3	11. 4	21. 5	6. 3
住	10~20年未満	104	6.7	35. 6	17. 3	12. 5	26. 0	1. 9
年	20~30年未満	275	8.0	29.5	22. 9	12. 0	24. 7	2. 9
数	30年以上	1, 781	4.6	29. 9	19. 5	10. 9	30. 4	4. 7
	生まれてからずっと	1, 352	5.0	28.8	20.6	10.5	30. 7	4. 4
居	持家	1, 954	5. 0	30. 1	19. 7	10.6	30. 2	4. 4
住	持家以外 一戸建	284 1,947	6. 7 5. 2	28. 5 29. 6	22. 9	14. 8	22. 5	4. 6
形	一戸建以外	268	5. 2	33. 2	19.8	10. 6 15. 3	30. 1 22. 0	4. 6
態	その他	23	4.3	17. 4	26. 1	13. 0	34. 8	4. 3
1	利用できる	1, 788	5.6	32. 0	20. 9	10. 5	27. 4	3. 5
普 ネット 本 マト	利用できない	405	3. 2	21. 0	17. 5	13. 8	37. 3	7. 2
本ト	わからない	45	6.7	28. 9	11. 1	13. 3	31. 1	8. 9
用トネタイ	利用する	1, 420	6. 3	33.8	21. 5	10. 6	24. 8	2. 9
本利ツーン	利用しない	817	3. 3	23. 5	17. 4	12. 1	37. 1	6. 6
	住宅地域	1,606	5. 0	30, 6	20. 4	11. 6	28. 1	4. 4
	商業地域	130	3.8	34. 6	21. 5	8. 5	30. 0	1. 5
住 宅	工業地域	56		33. 9	19.6	8. 9	32. 1	3. 6
環	農漁業地域	251	6.8	27. 1	19. 9	12.7	29. 5	4. 0
境	山間地域	166	8.4	22.9	16. 3	6.0	39. 2	7. 2
	その他	14	0.0	50.0	21.4	7. 1	21.4	0.0
	東部	705	4.5	29. 9	16. 3	10.5	33. 3	5. 4
地 域	中部	749	5.9	28. 7	17. 4	8. 7	33. 6	5. 7
	西部	817	4.9	31.2	26. 2	13. 1	21. 3	3. 3
	静岡市	463	6.0	29.4	12.5	8. 4	36. 9	6. 7
市	浜松市	481	4.4	32.0	24. 9	13. 5	22. 7	2. 5
郡	その他の市部	1, 197	5.0	29.8	21.7	10.5	28. 0	4. 9
	郡部	130	5.4	26.2	16.2	12.3	35. 4	4.6
	東部・市部	604	4.5	30.6	16.4	10.4	32. 5	5. 6
地	東部・郡部	101	5.0	25. 7	15.8	10.9	38. 6	4. 0
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	265	5. 7	27. 9	25. 7	7. 9	28. 3	4. 5
市	中部・郡部	21	4.8	23.8	19.0	23.8	28. 6	0. 0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	5. 5	29. 9	28. 4	12.8	19. 5	4. 0
	西部・郡部	8	12.5	37.5	12.5	0.0	12.5	25.0

Q24 あなたの生活の中で、「仕事と生活の調和」は実現していると感じますか。

Q24 「仕事と生》	舌の調和」は実現していると感じるか	調査数	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
	全県	2, 323	10.5	26.6	26. 4	18.8	13. 2	4. 3
性	男性	1, 113	8.6	23. 1	28. 7	19.8	15. 7	4. 1
別	女性	1, 207	12.3	29.9	24. 4	18.0	10.8	4. 6
	20代	205	6.8	25.9	26.3	22.0	16.6	2.4
	30代	328	8.8	27.4	24. 1	18. 9	18. 3	2. 4
__	40代	431	8.6	23.7	23. 9	22.0	18.6	3. 2
年代	50代	497	8.7	26. 2	28.8	22. 1	11.5	2.8
'`	60代	550	13.6	30.5	26.0	17. 1	8. 2	4. 5
	70歳以上	308	15.3	24.4	29. 9	10.1	9. 1	11.4
	60歳以上計	858	14.2	28.3	27.4	14.6	8.5	7. 0
	男性小計	1, 113	8.6	23. 1	28.7	19.8	15. 7	4. 1
	男性 20代	95	3.2	25.3	26. 3	25.3	16.8	3. 2
	男性 30代	144	7.6	22.9	29. 9	18.8	19. 4	1.4
	男性 40代	205	6.8	19.5	23.4	22.9	22. 9	4. 4
	男性 50代	238	5.0	22.3	32.8	21.8	15. 1	2. 9
	男性 60代	287	11.5	26.5	27. 2	19. 2	11. 1	4. 5
性	男性 70歳以上	144	16.0	21.5	32. 6	10.4	11. 1	8. 3
	男性 60歳以上計	431	13.0	24.8	29. 0	16.2	11. 1	5.8
年 代	女性小計	1, 207	12.3	29. 9	24. 4	18.0	10.8	4. 6
'`	女性 20代	110	10.0	26.4	26. 4	19. 1	16. 4	1.8
	女性 30代	184	9.8	31.0	19.6	19.0	17. 4	3. 3
	女性 40代	226	10.2	27.4	24. 3	21. 2	14. 6	2. 2
	女性 50代	258	12.0	29.5	25. 2	22. 5	8. 1	2. 7
	女性 60代	263	16.0	35.0	24. 7	14.8	4. 9	4. 6
	女性 70歳以上	164	14.6	26.8	27. 4	9.8	7.3	14. 0
	女性 60歳以上計	427	15.5	31.9	25.8	12.9	5. 9	8. 2
未	未婚	399	5.5	20.6	27. 6	22.8	20.6	3. 0
既婚	既婚	1,734	11.8	28. 4	25. 7	17. 9	11. 9	4. 3
	結婚後に離別	174	10.9	23.0	30. 5	19.5	9. 2	6. 9
l _	子どもはいない	162	12.3	30. 2	26. 5	17. 9	11. 1	1. 9
子 ど	未就学児(小学校入学前)	137	9.5	24.8	23. 4	19. 7	19. 0	3. 6
ŧ	小学生	146	9.6	28.8	22. 6	19. 9	16. 4	2. 7
の	中学生 	90	7. 2	29.7	23. 4	18. 0	18. 0	3. 6
年代			8.9	25. 6	20. 0	21. 1	21. 1	3. 3
'*	短大・高専・大学・大学院・専門学校生 社会人(未就業を含む)	91 1, 164	4. 4 13. 3	27. 5 28. 0	31. 9 27. 1	16. 5 17. 4	17. 6 8. 4	2. 2
	独身期	270	6.3	22.6	27. 4	22. 6	18. 5	2. 6
5	家族形成期	175	11. 4	28. 0	21. 7	18. 3	17. 1	3. 4
	家族成長前期	255	8.6	29. 4	23. 1	19. 2	16. 9	2. 7
イフステー	家族成長後期	174	6.9	27.6	25. 3	18. 4	19. 0	2. 9
ट्र ि	家族成熟期	387	10.6	26. 4	26. 9	23. 8	9.6	2. 8
	老齢期	858	14. 2	28. 3	27. 4	14. 6	8. 5	7. 0
ッ	その他	191	5.8	19. 9	29. 8	23. 0	19. 4	2. 1

Q24 あなたの生活の中で、「仕事と生活の調和」は実現していると感じますか。

Q24 「仕事と生活の調和」は実現していると感じるか		調査数	感じる	やや感じる	どちらともいえない	あまり感じない	感じない	無回答
	全県	2, 323	10.5	26.6	26. 4	18.8	13. 2	4. 3
	農林漁業	87	9.2	26.4	19.5	16. 1	17.2	11.5
本	商エサービス・自由業	209	11.5	31.1	27.3	14.8	12.4	2. 9
人	管理・専門技術・事務職	679	10.2	26.1	21.8	23. 1	15. 5	3. 4
具	労務作業者	347	8.1	21.6	30. 5	19. 9	15. 9	4.0
具 体 的	無職	925	11.9	28.8	28. 3	16. 4	9. 7	4. 9
職	学生・その他無職	43	9.3	18.6	32.6	20.9	18.6	0.0
業	自営・家族従業小計	296	10.8	29.7	25.0	15. 2	13.9	5. 4
	給与所得者小計	1,026	9.5	24.6	24.8	22.0	15.6	3. 6
	10年未満	79	11.4	21.5	26.6	26.6	10.1	3.8
居	10~20年未満	104	10.6	25.0	19. 2	25.0	17.3	2.9
住年	20~30年未満	275	11.3	24.7	25.5	17.5	18. 2	2.9
数	30年以上	1, 781	10.6	27.4	26.8	18.5	12.7	4.0
	生まれてからずっと	1, 352	10.3	27.7	27.8	18.6	11.8	3. 7
	持家	1, 954	10.9	27.2	25. 9	18.9	13. 2	3.8
居 住	持家以外	284	9.2	24.6	28. 2	19.0	15. 5	3. 5
形形	一戸建	1,947	10.9	27.3	25. 9	18.8	13.0	4. 1
態	一戸建以外	268	9.7	25.0	28. 0	19.0	16. 0	2. 2
	その他	23	4.3	17.4	30.4	26. 1	21. 7	0.0
普ネジ	利用できる	1, 788	11.2	27.7	25. 1	18. 9	14. 1	3. 0
普 ネット ネット	利用できない	405	7.9	23.5	31.6	20.0	11. 1	5. 9
# 1"	わからない	45	13.3	22.2	24. 4	13. 3	13. 3	13. 3
用トネタイ 率利ットン	利用する	1,420	10.8	26.4	25. 5	20.0	15. 1	2. 2
本利 ツーン	利用しない	817	10.4	27.5	27. 7	17.3	10.9	6. 2
	住宅地域	1,606	11.1	27.6	25. 3	18.8	13. 3	3. 8
住	商業地域	130	10.0	25.4	30.8	17. 7	15. 4	0.8
皇	工業地域	56	5.4	33.9	28.6	19.6	7. 1	5. 4
┃ 環 ┃ 境	農漁業地域	251	10.0	23. 1	30. 3	20. 7	12. 0	4. 0
	山間地域	166	11.4	22. 9	24. 1	18. 7	16. 9	6. 0
	その他	14	0.0	42.9	35. 7	14. 3	7. 1	0.0
地	東部	705	11.1	26. 4	23. 3	20. 4	13.8	5. 1
域	中部	749	9.1	25. 5	29. 0	16.8	15. 0	4. 7
	西部 静岡市	817	11.6	28.5	25. 9	19. 6	11. 4	2. 9
		463	9.5	27.6	27. 6	15. 1	14. 5	5. 6
市郡	浜松市 その他の市部	1 107	11.4	31.0	24. 7 26. 0	18. 9 20. 1	11. 4 13. 8	2. 5
""	郡部	1, 197 130	11. 0 7. 7	25. 0 26. 2	26. 9	20. 1	11. 5	4. 2 5. 4
-	東部・市部	604	11. 3	26. 3	20. 9	20. 0	14. 6	5. 4
地	東部・郡部	101	9.9	26. 7	26. 7	22. 8	8.9	5. 0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	9. 1	22. 3	30.6	19.6	15. 1	3. 4
l :	中部・郡部	203	0.0	19. 0	38. 1	19.0	23. 8	0. 0
市	西部・市部(浜松市を除く)	328	12. 2	24. 7	28. 4	20. 4	11.3	3. 0
191	西部・郡部	8						
	더마 - 바마	8	0.0	37.5	0.0	25. 0	12. 5	25. 0

Q25 あなたは、あなたやあなたの家族が、県内で犯罪被害に遭うのではないかという不安を、どの程度感じていますか。

全県 2,323 3.7 30.2 50.8 性男性 1,113 4.3 34.3 45.7			
	7. 3	3.8	4. 2
Dil	7.4	4. 2	4. 0
別 女性 1,207 3.2 26.3 55.6 20代 205 4.9 34.1 45.4	7. 0 5. 4	3. 4 7. 3	4. 4 2. 9
205 4.9 54.1 45.4 30代 328 4.9 26.5 54.0	11. 0	1. 2	2. 9
40ft 431 1.9 24.4 58.0	9.0	3. 7	3. 0
年 50代 497 3.4 29.4 53.3	6.6	3. 8	3. 4
60ft 550 3.8 35.8 47.1	4. 9	3. 6	4. 7
70歳以上 308 4.9 31.2 43.5	6.8	4. 5	9. 1
60歳以上計 858 4.2 34.1 45.8	5. 6	4.0	6. 3
男性小計 1,113 4.3 34.3 45.7	7.4	4. 2	4. 0
男性 20代 95 5.3 45.3 31.6	6.3	8.4	3. 2
男性 30代 144 6.3 31.3 52.1	8. 3	0.7	1.4
男性 40代 205 2.4 27.8 51.7	8.3	5. 4	4. 4
男性 50代 238 3.8 30.7 50.4	8.0	3.4	3.8
男性 60代 287 4.2 38.0 43.9	6.3	4. 2	3. 5
性 男性 70歳以上 144 5.6 38.2 36.1	6.9	4. 9	8. 3
男性 60歳以上計 431 4.6 38.1 41.3	6.5	4.4	5. 1
年 女性小計 1,207 3.2 26.3 55.6 代 4世 2045 57.2	7.0	3.4	4. 4
XIE 2010 110 4.5 24.5 57.5	4. 5	6. 4	2. 7
女性 30代 184 3.8 22.8 55.4	13.0	1.6	3. 3
女性 40代 226 1.3 21.2 63.7	9.7	2. 2	1.8
女性 50代 258 3.1 27.9 56.2 女性 60代 263 3.4 33.5 50.6	5. 4 3. 4	4. 3 3. 0	3. 1
女性 60代 263 3.4 33.5 50.6 女性 70歳以上 164 4.3 25.0 50.0	6. 7	4. 3	6. 1 9. 8
女性 60歳以上計 427 3.7 30.2 50.4	4. 7	3.5	7. 5
未 未婚 399 6.0 29.8 46.9	7. 0	7. 0	3. 3
既婚 1,734 3.0 30.6 52.3	6.9	3. 1	4. 1
婚 結婚後に離別 174 6.3 27.0 45.4	9.8	4. 0	7. 5
子どもはいない 162 6.2 24.1 53.7	9.3	2. 5	4. 3
子 未就学児(小学校入学前) 137 1.5 26.3 57.7	10.9	0.0	3. 6
子 未就学児(小学校入学前) 137 1.5 26.3 57.7 小学生 146 2.1 24.0 56.2 中学生 111 0.0 28.8 56.8	13.0	2. 1	2. 7
中学生 111 0.0 28.8 56.8	5. 4	5. 4	3. 6
年 高校生・予備校生・大学受験生 90 0.0 31.1 51.1	10.0	3.3	4. 4
代 短大・高専・大学・大学院・専門学校生 91 3.3 24.2 63.7	5.5	1.1	2. 2
社会人(未就業を含む) 1,164 3.9 32.7 49.1	5.8	3.5	5. 0
独身期 270 6.3 32.2 46.7 実施形成期 175 2.9 27.4 55.4	5. 9	5. 9	3. 0
1	10.9	0.0	3. 4
フ 家族成長前期 255 1.2 26.3 56.9 マルボ 単 174 1.7 87.6 58.9	9.8	3. 1	2. 7
ステータ 家族成長後期 174 1.7 27.6 58.0 家族成熟期 387 2.8 28.4 54.8	7.5	2. 3	2. 9
	7.0	3.9	3. 1
き 老齢期 858 4.2 34.1 45.8 その他 191 6.3 23.6 51.8	5. 6 9. 9	4. 0 5. 8	6. 3 2. 6

Q25 あなたは、あなたやあなたの家族が、県内で犯罪被害に遭うのではないかという不安を、どの程度感じていますか。

	被害に遭うのではないかという 程度感じているか	調査数	安心している	まあ安心している	やや不安がある	非常に不安がある	わからない	無回答
	全県	2, 323	3.7	30. 2	50.8	7. 3	3.8	4. 2
	農林漁業	87	2.3	31.0	40. 2	6. 9	5. 7	13.8
本	商エサービス・自由業	209	4.3	39. 2	46. 9	5. 3	1. 9	2. 4
살	管理・専門技術・事務職	679	2.7	30.5	52. 3	9.3	2. 1	3. 2
具 体 的	労務作業者	347	5.5	31.1	45. 5	7. 5	6.3	4. 0
的	無職	925	4.0	27.5	54. 1	6.3	3. 9	4. 3
職業	学生・その他無職	43	4.7	39.5	44. 2	2.3	9.3	0.0
業	自営・家族従業小計	296	3. 7	36.8	44. 9	5. 7	3.0	5. 7
	給与所得者小計	1,026	3.6	30.7	50.0	8. 7	3. 5	3. 5
	10年未満	79	3.8	26.6	57. 0	5. 1	3.8	3. 8
居 住	10~20年未満	104	3.8	28.8	48. 1	9.6	7. 7	1. 9
年	20~30年未満	275	3.3	29.5	50. 9	8. 7	5. 1	2. 5
数	30年以上	1, 781	3.9	30.7	51.0	6.9	3.4	4.0
	生まれてからずっと	1, 352	4.4	30. 1	51.5	6.7	3.6	3.8
	持家	1,954	3.6	31.1	51.1	6.9	3.7	3. 7
居 住	持家以外	284	5.3	25. 7	50. 7	9.5	4. 9	3. 9
形	一戸建	1,947	3. 7	30.8	51. 2	7. 0	3. 5	3. 8
態	一戸建以外	268	4.9	28. 0	49. 3	7.8	6. 7	3. 4
	その他	23	0.0	21.7	65. 2	13.0	0.0	0.0
普ネン	利用できる	1, 788	3. 7	30. 2	52.8	7. 2	3. 0	3. 1
普 ネッ タ 本 ト	利用できない	405	4.4	30.1	45. 2	7. 2	7. 2	5. 9
-	わからない	45	4.4	35.6	37.8	6.7	6.7	8. 9
用トネタイ 率利ットン	利用する	1,420	3.5	29. 7	54. 1	7.3	3.0	2. 5
条例ノーノ	利用しない	817	4.5	31.3	46. 1	7. 0	5. 4	5. 6
	住宅地域	1,606	4.0	30. 2	51. 7	7. 1	3.5	3. 5
住宅	商業地域	130	3. 1	28. 5	57. 7	6. 2	3. 1	1. 5
	工業地域	56	0.0	21. 4	64. 3	5. 4	7. 1	1. 8
環境	農漁業地域	251	3.6	32. 3	48. 6	7. 6	4. 0	4. 0
	山間地域	166	4.8	36. 1	41. 0	6.6	4.8	6. 6
	その他	14	0.0	21.4	64. 3	7. 1	7. 1	0.0
地	東部	705	4.8	29.8	49. 1	8. 4	3. 3	4. 7
域	中部	749	3.6	30. 4	49. 9	7. 1	4. 5	4. 4
	西部	817	3. 2	30. 2	53. 7	6.2	3. 5	3. 1
	静岡市 浜松市	463 481	3. 9	28. 9 31. 2	51. 8 53. 4	6. 5 5. 6	3. 5	5. 4 2. 5
市 郡	その他の市部	1, 197	3. 7	30.0	50. 7	5. 6 8. 1	3. 8	3.8
-	郡部	1, 197	6. 2	32. 3	42. 3	6. 9	5. 4	6. 9
	東部・市部	604	4.5	29. 3	50. 5	8. 4	3. 0	4. 3
地	東部・郡部	101	6.9	32.7	40.6	7.9	5. 0	6. 9
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	3.0	32. 7	47. 5	8.3	6. 0	2. 6
1 :	中部・郡部	203	4.8	38. 1	38. 1	4.8	9.5	4. 8
市郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	2.7	29.3	53. 7	7.3	3. 4	3. 7
444	西部・郡部	8	0.0	12.5	75. 0	0.0	0.0	12. 5
	יו איר יו	0	J. U	14.0	10.0	٧. ٥	V. V	14.0

SQ 不安を感じ	こている犯罪	調査数	自動車盗	自転車・オートバイ盗	自動車などの部品盗	車上ねらい	空き巣などの侵入窃盗	強盗	家や敷地への無断侵入
	全 県	1, 349	14.5	28. 0	16. 4	41.1	64. 3	15.3	31.4
性	男性	591	18. 1	27. 4	21. 2	45.2	64. 3	17. 1	32. 1
別	女性	756	11.8	28. 4	12.7	37.8	64. 4	13. 9	30.6
	20代	104	13. 5	27. 9	17. 3	31. 7	49. 0	15. 4	26. 9
	30代	213	19. 7	31. 5	21.6	47. 9	60. 1	19. 2	37. 1
年	40代 50 (P)	289	11.8	30. 8	14. 9	39.8	57. 8	12. 5	28. 0
年 代	50代 co.()	298	16. 1	29. 2	20. 1	47. 0	67. 8	16. 4	29. 9
	60代	286	14. 0	24. 8	14. 7	39. 9	72. 0	13. 3	32. 5
	70歳以上	155	11. 0	21. 9	7. 7	31. 0	72. 3	16. 1	32. 3
	60歳以上計 男性小計	441	12. 9	23. 8	12. 2	36. 7	72. 1	14. 3	32. 4
	男性 20代	591 36	18. 1	27. 4 27. 8	21. 2	45. 2	64. 3	17. 1	32. 1
	男性 30代	87	13. 9	34. 5	33. 3	30. 6 57. 5	44. 4 62. 1	8. 3 18. 4	39. 1
	男性 40代	123	15. 4	31. 7	14. 6	45. 5	56. 1	16. 3	28. 5
	男性 50代	139	19. 4	29. 5	25. 9	50. 4	71. 2	21. 6	32. 4
	男性 60代	144	20. 1	21. 5	20. 1	41. 7	67. 4	13. 9	32. 4
	男性 70歳以上	62	9. 7	17. 7	8. 1	32. 3	72. 6	19. 4	27. 4
性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	男性 60歳以上計	206	17. 0	20. 4	16. 5	38. 8	68. 9	15. 5	31. 1
年 代	女性小計	756	11.8	28. 4	12. 7	37.8	64. 4	13. 9	30. 6
代	女性 20代	68	13. 2	27. 9	14. 7	32. 4	51. 5	19. 1	23. 5
	女性 30代	126	16. 7	29. 4	13. 5	41. 3	58. 7	19. 8	35. 7
	女性 40代	166	9. 0	30. 1	15. 1	35. 5	59. 0	9. 6	27. 7
	女性 50代	159	13. 2	28. 9	15. 1	44.0	64. 8	11. 9	27. 7
	女性 60代	142	7. 7	28. 2	9. 2	38. 0	76.8	12. 7	32. 4
	女性 70歳以上	93	11.8	24. 7	7. 5	30. 1	72. 0	14. 0	35. 5
	女性 60歳以上計	235	9.4	26.8	8. 5	34. 9	74. 9	13. 2	33. 6
未	未婚	215	18. 1	26. 0	20.0	37. 2	55. 8	20. 5	33. 5
未 既 婚	既婚	1, 027	13.6	29. 1	16. 2	42.1	65. 3	14.0	29. 3
	結婚後に離別	96	15.6	21. 9	11.5	38. 5	74. 0	16. 7	47. 9
	子どもはいない	102	20.6	30. 4	19. 6	50.0	59.8	14. 7	36. 3
子	未就学児(小学校入学前)	94	13.8	28. 7	22. 3	41.5	60.6	13.8	29.8
5	小学生	101	11. 9	22. 8	11. 9	43. 6	58. 4	13. 9	28. 7
子どもの年代	中学生	69	10. 1	36. 2	17. 4	44. 9	59. 4	14. 5	24. 6
年か	高校生・予備校生・大学受験生	55	9. 1	45. 5	20.0	40. 0	63. 6	14. 5	40. 0
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	63	9.5	36. 5	4.8	39. 7	52. 4	4.8	23. 8
	社会人(未就業を含む) 独身期	639 142	14. 2	26. 1 30. 3	15. 3 23. 2	40. 4 36. 6	71.5	15. 2 21. 1	31. 1
ラ	家族形成期	116	19. 7 16. 4	32. 8	20. 7	36. 6 44. 8	53. 5 58. 6	21. 1 15. 5	33. 6
<u> </u>	家族成長前期	170	11. 2	28. 2	14. 1	44. 0	58. 8	14. 1	27. 1
イフステー	家族成長後期	114	9.6	41. 2	12. 3	40. 4	57. 0	9.6	31. 6
ट्र ि	家族成熟期	239	17. 2	28. 9	20. 1	46. 0	69. 0	15. 9	27. 6
 ジ	老齢期	441	12. 9	23. 8	12. 2	36. 7	72. 1	14. 3	32. 4
	その他	118	16. 1	22. 0	19. 5	44. 9	60. 2	16. 9	30. 5
	<u> </u>	110							

SQ 不安を感じ	ている犯罪	調査数	車や壁などの器物損壊	すり・ひったくり	恐喝·脅迫	暴行・傷害	ちかん	下着ドロボウ・のぞき	薬物乱用による犯罪
	全 県	1, 349	15.8	15. 7	9. 9	16. 3	18. 2	7. 6	13. 0
性	男性	591	19.3	13.5	13.9	20.1	13. 4	6. 4	14. 4
別	女性	756	12.8	17.3	6. 7	13. 1	21.8	8.6	11.6
	20代	104	18.3	18.3	17.3	19.2	17. 3	13. 5	9. 6
	30代	213	21.1	15.5	12.7	23.0	23. 9	12. 2	10.3
年	40代	289	17.6	14. 2	10.4	19. 4	23. 9	4. 2	12.8
年 代	50代	298	14. 1	15.4	10. 1	15. 4	17. 4	8. 4	10. 7
	60代	286	13.6	12.6	7. 0	12. 2	12. 9	7. 3	15. 7
	70歳以上	155	9.0	23. 2	5. 2	7. 7	10. 3	3. 2	17. 4
	60歳以上計	441	12.0	16. 3	6.3	10. 7	12.0	5. 9	16. 3
	男性小計	591	19.3	13.5	13. 9	20. 1	13.4	6. 4	14. 4
	男性 20代	36 87	16.7	22. 2	19. 4	13. 9	2.8	0.0	8. 3
	男性 30代 男性 40代	123	33. 3	12.6	16. 1	27. 6	18. 4	11. 5 5. 7	10. 3
	男性 50代	139	20.3	11. 4 12. 2	14. 6 15. 1	22. 0	16. 3 12. 2	6. 5	10. 8
	男性 60代	144	16. 7	13. 2	10. 4	19. 4	13. 2	6. 9	20. 1
	男性 70歳以上	62	14. 5	17. 7	11. 3	9. 7	9. 7	3. 2	19. 4
性	男性 60歳以上計	206	16.0	14. 6	10. 7	16. 5	12. 1	5. 8	19. 9
· 年 代	女性小計	756	12.8	17.3	6. 7	13. 1	21.8	8.6	11. 6
代	女性 20代	68	19. 1	16. 2	16. 2	22. 1	25. 0	20. 6	10. 3
	女性 30代	126	12. 7	17. 5	10. 3	19. 8	27.8	12. 7	10. 3
	女性 40代	166	15. 7	16. 3	7. 2	17. 5	29. 5	3. 0	12. 0
	女性 50代	159	13. 2	18. 2	5. 7	10.7	22.0	10. 1	10. 7
	女性 60代	142	10.6	12.0	3. 5	4. 9	12.7	7. 7	11. 3
	女性 70歳以上	93	5. 4	26. 9	1. 1	6. 5	10.8	3. 2	16. 1
	女性 60歳以上計	235	8.5	17.9	2.6	5. 5	11. 9	6.0	13. 2
未	未婚	215	21.9	19. 1	13.0	19. 5	14. 0	8. 4	10.7
既	既婚	1,027	14.4	14.5	9. 4	15.7	19. 5	7. 4	13. 7
婚	結婚後に離別	96	16.7	20.8	8.3	15.6	14. 6	9. 4	7. 3
	子どもはいない	102	20.6	17.6	18.6	15. 7	9.8	8.8	13. 7
子。	未就学児(小学校入学前)	94	16.0	14.9	8.5	19. 1	18. 1	11. 7	9. 6
بر 4	小学生	101	16.8	10. 9	7. 9	20.8	27.7	9. 9	11. 9
」 の	中学生	69	17.4	14. 5	17. 4	26. 1	33.3	5. 8	13. 0
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	55	14. 5	18. 2	16. 4	21. 8	29. 1	1. 8	9. 1
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	63	15. 9	12. 7	4.8	17. 5	31.7	9. 5	12. 7
	社会人(未就業を含む) 独身期	639 142	12. 7 24. 6	15. 5 18. 3	7. 2 18. 3	12. 5 21. 8	15. 8 15. 5	6. 9 12. 0	14. 4 8. 5
Ð	家族形成期	116	18.1	14. 7	12. 1	18. 1	17. 2	11. 2	9. 5
	家族成長前期	170	17. 1	12. 4	11. 8	22. 9	30.0	8. 2	12. 4
	家族成長後期	114	15. 8	15. 8	10.5	19. 3	29.8	6. 1	10. 5
イフステー	家族成熟期	239	13. 4	14. 2	9.6	16. 7	22. 2	8. 4	11. 3
 ジ	老齢期	441	12. 0	16. 3	6. 3	10. 7	12.0	5. 9	16. 3
	その他	118	18.6	19. 5	8. 5	15. 3	8. 5	5. 1	13. 6
	1								

SQ 不安を感じ	ている犯罪	調査数	振り込め詐欺などの詐欺	ストーカー 犯罪	誘拐・連れ去り	インターネットを利用した犯罪	テロ・無差別殺人	悪質商法	その他	無回答
	全 県	1,349	33. 9	7.6	14. 9	37.7	9. 3	36. 5	1.0	0.7
性	男性	591	33. 2	6.9	14.0	37. 4	8.5	39. 1	0.7	0.5
別	女性	756	34. 5	7.9	15. 5	38.0	10.1	34. 7	1. 3	0.9
	20代	104	37. 5	14.4	14.4	39. 4	13.5	30.8	1. 9	1. 9
	30代	213	24. 4	8.0	35. 7	41. 3	10. 3	30.0	0.0	0. 9
_#	40代	289	28. 0	8.3	20.4	52.6	6. 2	38. 1	1.4	0. 7
年 代	50代	298	38. 9	7.7	8.1	44.3	7. 7	39.3	1.0	0.7
'`	60代	286	39. 5	4.9	6.3	26. 2	9. 4	39. 5	1. 0	0.0
	70歳以上	155	35. 5	5.2	4.5	12.9	14. 2	36.8	1. 3	1. 3
	60歳以上計	441	38. 1	5.0	5.7	21.5	11. 1	38.5	1. 1	0.5
	男性小計	591	33. 2	6.9	14.0	37.4	8.5	39. 1	0.7	0.5
	男性 20代	36	33. 3	2.8	11.1	41.7	11.1	30.6	0.0	2.8
	男性 30代	87	29. 9	9.2	31.0	37. 9	9.2	36.8	0.0	0.0
	男性 40代	123	28. 5	8.9	17.9	52.0	5.7	40.7	0.0	0.8
	男性 50代	139	38. 1	6.5	11.5	38. 1	7.2	36. 7	1.4	0.7
	男性 60代	144	34. 7	5.6	6.9	31. 9	11. 1	43.1	0.7	0.0
性	男性 70歳以上	62	32. 3	6.5	6.5	16. 1	8.1	40.3	1. 6	0.0
l :	男性 60歳以上計	206	34.0	5.8	6.8	27. 2	10.2	42.2	1.0	0.0
性 · 年 代	女性小計	756	34. 5	7.9	15. 5	38. 0	10. 1	34. 7	1. 3	0. 9
'`	女性 20代	68	39. 7	20.6	16. 2	38. 2	14. 7	30. 9	2. 9	1. 5
	女性 30代	126	20.6	7.1	38. 9	43.7	11. 1	25.4	0.0	1.6
	女性 40代	166	27. 7	7.8	22.3	53.0	6.6	36. 1	2.4	0.6
	女性 50代	159	39. 6	8.8	5. 0	49. 7	8. 2	41.5	0.6	0.6
	女性 60代	142	44. 4	4.2	5. 6	20.4	7.7	35. 9	1.4	0.0
	女性 70歳以上	93	37. 6	4.3	3.2	10.8	18.3	34.4	1. 1	2. 2
	女性 60歳以上計	235	41.7	4.3	4.7	16.6	11.9	35. 3	1. 3	0.9
未	未婚	215	41.4	7.9	5. 1	42.8	10. 7	40.0	1. 4	1.4
既婚	既婚	1,027	32. 6	7. 5	16. 7	37. 3	8.8	35. 7	1. 0	0.6
	結婚後に離別	96	32. 3	7.3	17. 7	30. 2	13. 5	38. 5	1. 0	0.0
	子どもはいない	102	34. 3	6.9	6. 9	43. 1	11.8	36. 3	0.0	1. 0
子 ど も の	未就学児(小学校入学前)	94	14. 9	8.5	46.8	40. 4	14. 9	37. 2	1. 1	0.0
	小学生	101	19.8	9.9	55. 4	40.6	5. 9	23.8	0.0	1. 0
ŏ	中学生	69	24. 6	7.2	36. 2	53. 6	5.8	39. 1	0.0	1. 4
年	高校生・予備校生・大学受験生	55	29. 1	9.1	16. 4	50. 9	1.8	29. 1	5. 5	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	63	28. 6	9.5	4.8	47. 6	4.8	30. 2	0.0	0.0
	社会人(未就業を含む)	639	38. 2	6.7	6.9	30. 7	9.9	38. 3	1. 1	0. 5
ə	独身期	142	41. 5	12.0	6.3	43. 7	10.6	35. 2	1. 4	2. 1
í	家族形成期	116	19.8	8.6	40. 5	44. 0	15. 5	34. 5	0.9	0.0
イフステー	家族成長前期	170	21. 8	8.8	47. 6	45. 9	5.9	30. 0	0.0	1. 2
² =	家族成長後期	114	27. 2	9.6	10. 5	48. 2	3. 5	28. 9	2. 6	0.0
	家族成熟期	239	38. 9	9.6	8.4	46. 4	7.5	37. 7	0.8	0.8
ジ	老齢期	441	38. 1	5.0	5. 7	21. 5	11. 1	38. 5	1. 1	0. 5
	その他	118	37.3	2.5	4.2	44. 1	10.2	48.3	0.8	0.8

SQ 不安を感じ ^っ	こいる犯罪	調査数	自動車盗	自転車・オートバイ盗	自動車などの部品盗	車上ねらい	空き巣などの侵入窃盗	強盗	家や敷地への無断侵入
	全 県	1, 349	14.5	28.0	16.4	41.1	64. 3	15. 3	31.4
	農林漁業	41	12.2	22.0	22.0	34. 1	78.0	9.8	26.8
本	商エサービス・自由業	109	12.8	25. 7	16. 5	37. 6	67. 0	16. 5	29. 4
ᇫ	管理・専門技術・事務職	418	18.2	31.3	20.3	47.8	59.8	16.0	35. 6
具 体	労務作業者	184	15.8	29. 3	20.7	46. 2	62. 0	14. 1	33. 2
具 体 的 職	無職	558	12.0	25.8	12.4	35.8	67. 2	15. 6	28. 7
職	学生・その他無職	20	5.0	40.0	10.0	35. 0	50.0	10.0	30.0
業	自営・家族従業小計	150	12.7	24. 7	18.0	36. 7	70.0	14. 7	28. 7
	給与所得者小計	602	17.4	30.7	20.4	47. 3	60.5	15. 4	34. 9
	10年未満	49	20.4	38.8	26. 5	46. 9	51.0	12. 2	26. 5
居住	10~20年未満	60	18.3	31.7	18. 3	38. 3	61. 7	18. 3	23. 3
住 年 数	20~30年未満	164	17.7	31. 7	23.8	42. 7	57. 9	15. 9	34. 8
数	30年以上	1,032	13.6	27.0	15. 0	40. 5	66. 1	15. 3	31. 4
	生まれてからずっと	786	13.6	26. 1	15. 5	39. 7	64. 0	14. 9	31. 8
	持家	1, 133	14. 1	27.0	15. 4	39. 7	65. 6	15. 3	30. 9
居 住 形	持家以外	171	17.5	36.8	25. 1	48. 5	55. 6	16. 4	33. 3
形	一戸建	1, 133	14. 4	27. 2	15. 2	39. 9	66. 5	15. 3	31. 4
態	一戸建以外	153	16.3	34.6	28. 1	49. 0	49. 0	16. 3	29. 4
<u> </u>	その他	18	11.1	44. 4	11. 1	33. 3	50. 0	16. 7	33. 3
普ネイ	利用できる	1,073	14. 3	28.4	16. 9	42. 0	63.8	15. 7	31. 2
普 ネッタ 本 ト	利用できない	212	13.7	26. 9	15. 6	35. 4	66. 5	13. 7	30. 7
	わからない 利用する	20 872	40. 0 14. 8	30. 0 29. 4	20. 0	45. 0 43. 0	60. 0 62. 0	20. 0 15. 8	40. 0 31. 3
■用トネタイ 車利ッーン	利用する 利用しない	434	13.8	25. 8	14. 3	36. 9	68. 7	14. 5	31. 3
-	住宅地域	944	14. 9	30.0	16. 5	40. 1	65. 9	15. 6	32. 2
	商業地域	83	13. 3	30. 0	14. 5	47. 0	61. 4	16. 9	31. 3
住 宅	工業地域	39	12.8	41. 0	25. 6	59. 0	56. 4	15. 4	20. 5
環	農漁業地域	141	14. 2	17. 0	19. 9	41. 8	66. 7	12. 8	35. 5
境	山間地域	79	8.9	19. 0	10. 1	38. 0	57. 0	17. 7	19. 0
	その他	10	10.0	20. 0	10.0	10.0	30. 0	0. 0	30. 0
	東部	405	16.3	26. 4	14.8	41.0	64. 9	18. 0	33. 1
地域	中部	427	12.6	31. 1	15. 0	37. 5	64. 4	11. 9	29. 3
- 4%	西部	490	14.5	26. 7	18. 2	44. 5	64. 1	16. 3	31. 4
	静岡市	270	13.0	35. 6	16. 3	36. 3	60. 0	12. 6	30. 4
市	浜松市	284	12.3	27.8	18.3	46.5	62.3	16. 9	31. 7
郡	その他の市部	704	16.1	25.9	15.3	41.2	67. 0	16.6	31.8
	郡部	64	12.5	21.9	14. 1	37. 5	64. 1	7.8	26.6
	東部・市部	356	16.9	26.7	14.6	41.3	65. 2	19. 1	33. 7
地	東部・郡部	49	12.2	24.5	16. 3	38.8	63. 3	10. 2	28. 6
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	148	11.5	24.3	12.8	39. 9	71.6	11.5	27. 7
市	中部・郡部	9	22.2	11.1	11. 1	33. 3	77.8	0.0	22. 2
郡	西部・市部(浜松市を除く)	200	18.0	25.5	18.5	42.0	67.0	16.0	31. 5
	西部・郡部	6	0.0	16.7	0.0	33.3	50.0	0.0	16. 7

SQ 不安を感じ [~]	ている犯罪	調査数	車や壁などの器物損壊	すり・ひったくり	恐喝・脅迫	暴行・傷害	ちかん	下着ドロボウ・のぞき	薬物乱用による犯罪
	全県	1, 349	15.8	15.7	9. 9	16. 3	18. 2	7. 6	13.0
	農林漁業	41	4.9	4.9	0.0	12.2	14. 6	0.0	9.8
 本	商エサービス・自由業	109	19.3	14.7	12.8	12.8	11.0	8.3	11.0
人	管理・専門技術・事務職	418	20.1	12.7	11.7	20. 1	20.8	8. 4	12.0
具 体 的 職	労務作業者	184	15.2	13.6	14. 7	21.2	12.0	9.8	11.4
的	無職	558	12.9	19.7	7. 5	12.7	19.5	7. 2	14. 3
職	学生・その他無職	20	10.0	25.0	5. 0	15.0	30.0	5. 0	5. 0
業	自営・家族従業小計	150	15.3	12.0	9. 3	12.7	12.0	6. 0	10. 7
	給与所得者小計	602	18.6	13.0	12.6	20.4	18.1	8.8	11.8
l _	10年未満	49	18.4	12.2	10.2	22.4	18.4	6. 1	8. 2
居	10~20年未満	60	18.3	15.0	6. 7	20.0	25. 0	6. 7	10.0
住年数	20~30年未満	164	21.3	15. 9	13. 4	18. 3	18. 9	11.0	13. 4
数	30年以上	1,032	14.7	15. 7	9. 4	15. 3	17.8	7. 1	13. 2
	生まれてからずっと	786	14.2	14.5	10.1	15.6	19. 3	7. 9	13. 9
_	持家	1, 133	14.3	15. 1	9. 4	15. 0	18. 6	6. 7	12. 2
居 住 形	持家以外	171	25. 7	18. 7	12. 9	24. 0	17. 5	13. 5	17. 5
形	一戸建	1, 133	14.8	14.8	9. 0	14. 9	18. 1	6.8	12. 2
態	一戸建以外	153	22. 2	20. 3	15. 7	24. 2	20. 9	12. 4	19. 0
	その他	18	22. 2	22. 2	11. 1	27. 8	22. 2	16. 7	5. 6
普 ネッタ 本 ト	利用できる	1,073	15.8	14. 5	9.9	17. 3	20. 1	7. 6	11. 5
タッタ	利用できない	212	16.0	19.3	9.0	10.8	9. 9	6.6	19. 8
	わからない	20	15.0	20.0	15. 0	10.0	20.0	15. 0	20. 0
┃用トネタイ ┃ 車利ッ┃ン	利用する 利用しない	872	16.6	14. 2	10.7	18. 1	20.6	7. 2	11. 5
<u> </u>		434	14. 3	18. 0	7.8	12. 2	14. 1	8. 3	15. 9
	住宅地域 商業地域	944	16. 4 21. 7	16. 7 15. 7	9. 4	17. 4 14. 5	18. 8 16. 9	7. 7 8. 4	12. 1
住 宅	工業地域	39	12.8	17. 9	10. 3	10. 3	20. 5	0. 0	7. 7
環	<u> </u>	141	13. 5	9.9	9. 9	10. 6	15.6	6. 4	16. 3
境	山間地域	79	8. 9	12. 7	11. 4	17. 7	22.8	7. 6	16. 5
	その他	10	10.0	10.0	10.0	20. 0	10.0	20. 0	0. 0
	東部	405	18.8	14. 3	10.6	18. 0	19. 5	8.6	12. 3
地域	中部	427	14. 3	18. 5	8. 9	16. 9	19. 7	6. 8	16. 4
🤻	西部	490	14. 3	13. 5	9. 6	13. 9	15. 7	7. 3	10.6
	静岡市	270	14.8	20.7	7.8	20. 4	22.6	6. 3	20. 4
市	浜松市	284	15. 1	16. 5	10. 2	15. 1	13.7	6. 7	10.6
郡	その他の市部	704	16.1	13. 1	10. 1	15.5	18.0	8. 5	11. 2
	郡部	64	17.2	12.5	10.9	9.4	20.3	6. 3	12. 5
	東部・市部	356	18.3	14.0	10.7	18.8	19.4	9. 0	12. 1
地	東部・郡部	49	22.4	16.3	10.2	12.2	20.4	6. 1	14. 3
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	148	14.2	15.5	10.8	11.5	14. 9	7. 4	9. 5
市	中部・郡部	9	0.0	0.0	11. 1	0.0	11.1	11.1	11. 1
郡	西部・市部(浜松市を除く)	200	13.5	9.5	8. 5	12.5	18.0	8. 5	11.0
	西部・郡部	6	0.0	0.0	16.7	0.0	33. 3	0.0	0.0

SQ 不安を感じて		調査数	振り込め詐欺などの詐欺	ストーカー 犯罪	誘拐・連れ去り	インターネットを利用した犯罪	テロ・無差別殺人	悪質 商法	その他	無回答
	全 県	1, 349	33. 9	7.6	14. 9	37. 7	9. 3	36. 5	1.0	0. 7
	農林漁業	41	24. 4	9.8	22.0	31. 7	4. 9	34. 1	0.0	2. 4
本	商工サービス・自由業	109	30. 3	6.4	12.8	41. 3	11. 9	32. 1	1.8	0.0
占	管理・専門技術・事務職	418	30. 4	9.1	17.5	47. 1	7.9	35. 9	0. 7	0. 5
体	労務作業者	184	32. 6	6.5	14. 1	33. 2	7.6	37. 5	0.0	1. 1
具 体 的 職	無職	558	39. 1	6.3	13.3	32. 6	10.8	38. 7	1. 6	0. 9
職業	学生・その他無職	20	30. 0	15. 0	10.0	35. 0	0.0	20. 0	0.0	0.0
^	自営・家族従業小計	150	28. 7	7.3	15. 3	38. 7	10. 0	32. 7	1. 3	0. 7
	給与所得者小計	602	31. 1	8.3	16. 4	42. 9	7.8	36. 4	0.5	0. 7
 	10年未満 10~20年未満	49	14. 3	6. 1	26. 5	36. 7	8. 2	36. 7	0.0	0.0
居住年数	20~30年未満	60 164	21. 7	8.3	21. 7	58. 3	6. 7	28. 3	1. 7	0.0
年			29. 3 36. 2	12. 2	17. 1	45. 1	9. 1	27. 4	1. 2	1.8
数	30年以上 生まれてからずっと	1, 032 786	36. 2	6.9	13. 6 13. 9	35. 8 35. 5	9. 9	38. 5 36. 5	1. 0 0. 8	
	持家	1, 133	35. 4	8. 0 7. 5	14. 7	38. 0	9. <i>1</i> 8. 6	37. 2	1. 0	1. 0
居	持家以外	1, 133	24. 0	8. 2	15. 8	38. 0	15. 2	31. 6	1. 0	0. 9
居 住 形	一戸建	1, 133	35. 3	7.4	14. 2	37. 1	8. 7	36. 9	1. 1	0. 0
形態	<u> </u>	153	24. 2	9.8	19. 6	43. 1	15. 0	34. 6	0. 7	0. 0
ASX	その他	18	27. 8	0.0	11. 1	50. 0	11. 1	22. 2	0. 0	0. 0
<u> </u>	利用できる	1,073	33. 3	7.8	16. 9	43. 8	8. 7	36. 4	1. 0	0. 7
普 ネット 本 マト	利用できない	212	35. 8	5. 7	5. 2	10. 4	12. 7	36. 8	0. 9	0. 0
率ト~	わからない	20	45. 0	15. 0	10.0	20. 0	20. 0	35. 0	0. 0	10. 0
田トネタイ	利用する	872	31. 2	7. 9	18. 3	47. 7	7.8	35. 9	0. 9	0. 9
用トネタイ 率利 ツーン	利用しない	434	39. 2	6.9	7.8	18. 4	12. 9	38. 0	1. 2	0. 5
	住宅地域	944	32. 0	8. 2	15. 0	38. 2	9. 2	33. 6	0. 7	0.8
住	商業地域	83	41.0	3.6	16. 9	41.0	12.0	36. 1	1. 2	0.0
皇	工業地域	39	28. 2	7.7	10.3	33. 3	15. 4	41.0	0.0	0.0
環	農漁業地域	141	44. 0	5.0	12.8	36. 9	7. 1	43.3	2. 1	0. 7
境	山間地域	79	36. 7	11.4	19.0	36. 7	12.7	57. 0	1. 3	0.0
	その他	10	10.0	0.0	0.0	30.0	0.0	40.0	10.0	0.0
Jul.	東部	405	35. 6	9.4	16.3	36.8	8.4	40.5	1.0	1.0
地域	中部	427	30. 9	6.6	13.3	37.5	11.5	34. 2	1. 9	0.7
	西部	490	34. 1	6.7	14.3	38. 2	8.4	34. 9	0.4	0.6
	静岡市	270	29. 3	7.4	15. 2	36. 7	13. 3	35. 2	1. 5	0. 7
市	浜松市	284	31. 7	7.0	12.7	35. 6	8.8	36. 3	0.4	0.4
郡	その他の市部	704	36. 1	7.8	15. 5	38. 2	8. 2	36. 9	1. 3	0. 9
	郡部	64	31. 3	6.3	10.9	42. 2	7. 8	35. 9	0.0	1. 6
뇨	東部・市部	356	36. 0	9.6	16. 9	37. 1	8. 1	41. 3	1. 1	0.8
地域	東部・郡部	49	32. 7	8. 2	12. 2	34. 7	10. 2	34. 7	0.0	2. 0
	中部・市部(静岡市を除く)	148	35. 1	5. 4	10.8	37. 2	8.8	32. 4	2. 7	0. 7
市	中部・郡部	9		0.0	0.0	66. 7	0.0	33. 3	0.0	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	200	37. 0	6.5	16. 5	41. 0	8. 0	32. 5	0. 5	1. 0
	西部・郡部	6	50.0	0.0	16. 7	66. 7	0.0	50.0	0.0	0.0

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。【防犯灯や街灯の設置状況】

Q26 あなたのま 【防犯灯や	街灯の設置状況】をどう思うか	調査数	十分だと思う	まあ十分だと思う	やや不足していると思う	非常に不足していると思う	わからない	無回答
	全県	2, 323	3.2	32.4	44. 6	12.5	5. 4	1. 9
性	男性	1, 113	3.6	36.0	42. 9	10.4	5. 0	2. 1
別	女性	1, 207	2.9	29. 1	46. 2	14. 3	5. 7	1. 7
	20代	205	2.4	23. 9	46.8	16. 6	7.8	2. 4
	30代	328	0.9	27. 1	49. 1	15. 2	7. 3	0. 3
年	40代	431	2.1	25. 5	52. 2	14.8	4. 2	1. 2
年 代	50代	497	2.0	33.8	45. 1	12. 9	4.6	1. 6
	60代	550	5. 5	37. 5	40. 0	10.4	4.7	2. 0
	70歳以上 60歳以上計	308 858	5. 8 5. 6	42. 5 39. 3	35. 1 38. 2	6. 2	5. 8	4. 5 2. 9
	男性小計	1, 113	3. 6	36. 0	42. 9	8. 9 10. 4	5. 1 5. 0	2. 9
	男性 20代	95	0.0	29. 5	46. 3	12.6	9.5	2. 1
	男性 30代	144	1.4	31. 3	49. 3	9. 7	7. 6	0. 7
	男性 40代	205	2. 0	27. 3	51. 7	12. 7	3. 9	2. 4
	男性 50代	238	3. 4	36. 1	42. 4	13. 0	3. 4	1. 7
	男性 60代	287	5. 2	41. 5	37. 3	10. 1	4. 2	1. 7
<u> </u>	男性 70歳以上	144	7. 6	46. 5	33. 3	2. 8	5. 6	4. 2
性 ·	男性 60歳以上計	431	6.0	43. 2	36. 0	7. 7	4. 6	2. 6
年 代	女性小計	1,207	2.9	29. 1	46. 2	14.3	5.7	1.7
代	女性 20代	110	4.5	19. 1	47. 3	20.0	6. 4	2. 7
	女性 30代	184	0.5	23.9	48. 9	19.6	7. 1	0.0
	女性 40代	226	2.2	23. 9	52. 7	16.8	4. 4	0.0
	女性 50代	258	0.8	31.4	47.7	12.8	5.8	1.6
	女性 60代	263	5.7	33. 1	43.0	10.6	5. 3	2. 3
	女性 70歳以上	164	4.3	39.0	36.6	9. 1	6. 1	4. 9
	女性 60歳以上計	427	5.2	35.4	40.5	10.1	5. 6	3. 3
未	未婚	399	2.0	30.6	45.4	12.8	7.3	2.0
既	既婚	1,734	3.2	32.8	45. 1	12.6	4. 7	1. 6
婚	結婚後に離別	174	6.3	33. 9	38. 5	10.3	7. 5	3. 4
	子どもはいない	162	2.5	37. 7	44. 4	9.3	5. 6	0.6
子	未就学児(小学校入学前)	137	1.5	23.4	51.1	16.8	7. 3	0.0
본 も	小学生	146	2.7	24. 7	47. 9	17.8	5. 5	1. 4
の	中学生	111	0.9	18. 9	55. 9	17. 1	5. 4	1. 8
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	90	2. 2	21. 1	54. 4	21. 1	1.1	0.0
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	2. 2	29. 7	46. 2	16.5	5.5	0.0
	社会人(未就業を含む) 独身期	1, 164 270	4. 3 1. 9	36. 9	41. 3	10. 3 13. 3	4. 7 7. 4	2. 5
9	家族形成期	175	1. 9	28. 9 25. 7	49. 7	16. 0	6.9	2. 2
1	家族成長前期	255	2. 0	22. 0	51. 8	17. 6	5. 1	1. 6
フス	家族成長後期	174	2. 3	25. 3	50.6	19. 0	2. 9	0. 0
ス テ ー	家族成熟期	387	1.6	32. 0	46. 5	13. 2	4. 9	1. 8
	老齢期	858	5. 6	39. 3	38. 2	8. 9	5. 1	2. 9
ッ	その他	191	2. 1	34.6	46. 6	9. 9	5. 8	1. 0
		191	4.1	04.0	10.0	9. 9	0.0	1. 0

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。【防犯灯や街灯の設置状況】

Q26 あなたのます 【防犯灯やé	ちの 街灯の設置状況] をどう思うか	調査数	十分だと思う	まあ十分だと思う	やや不足していると思う	非常に不足していると思う	わからない	無回答
	全 県 	2, 323	3.2	32.4	44. 6	12.5	5. 4	1. 9
	農林漁業	87	4.6	41.4	37. 9	5. 7	8.0	2. 3
本	商エサービス・自由業	209	3. 3	44.0	39. 2	7. 7	3. 3	2. 4
살	管理・専門技術・事務職	679	2.5	31.4	45. 7	15. 3	4.3	0.9
具 体 的	<u> </u>	347	1.4	28.5	49.3	11.0	6. 9	2. 9
的	無職	925	4.3	31.4	44. 0	12.5	5. 7	2. 1
職業	学生・その他無職	43	2.3	27.9	53. 5	14.0	2.3	0.0
未	自営・家族従業小計	296	3.7	43.2	38. 9	7. 1	4. 7	2. 4
	給与所得者小計	1,026	2.1	30.4	46. 9	13.8	5. 2	1.6
	10年未満	79	2.5	27.8	46.8	19. 0	3.8	0.0
居住	10~20年未満	104	3.8	19. 2	47. 1	17. 3	9.6	2. 9
住年	20~30年未満	275	2.2	25.8	45. 8	18. 2	6. 5	1. 5
数	30年以上	1, 781	3. 4	34. 3	44. 1	11. 2	5. 1	2. 0
	生まれてからずっと	1, 352	3. 5	32.8	45. 0	11. 2	5.6	1.8
+	持家	1, 954	3. 5	32. 4	44. 3	12.4	5.3	2.0
	持家以外	284	1.1	31. 3	46. 1	14. 1	6. 3	1. 1
形	一戸建	1, 947	3.4	32. 2	44. 7	12. 7	4. 9	2. 0
態	一戸建以外	268	1.9	34. 3	42. 5	11.6	9. 0	0. 7
	その他	23	0.0	17. 4	52. 2	17. 4	8. 7	4. 3
黄ネイ	利用できる	1, 788	2.8	31.3	46. 1	13. 6	4.6	1. 5
普 み ッ ト 本 ッ ト	利用できない	405	4.9	35.6	40.0	8.6	7. 7	3. 2
	わからない	45	4.4	42. 2	28. 9	8. 9	13. 3	2. 2
用トネタイ 率利ットン	利用する 利用しない	1, 420	2.5	30. 1	47. 7	13. 7	4.9	1. 2
		817	4.5	36.0	39. 5	10.8	6. 2	2. 9
	住宅地域 商業地域	1,606	3. 2	32. 6 39. 2	45. 4	11. 9	5. 1	1.8
住 宅	工業地域	130 56	1.8	25. 0	41. 5	10.0	1. 5 12. 5	3. 8 1. 8
環	農漁業地域	251	3. 2	29. 5	45. 0	14. 3	5. 6	2. 4
境	山間地域	166	3.6	33. 1	38. 6	16. 9	7. 2	0.6
	その他	14	7. 1	14. 3	57. 1	14. 3	7. 1	0. 0
	東部	705	2. 3	29. 5	46. 5	14. 5	5. 1	2. 1
地	中部	749	3. 9	32.6	44. 6	11. 1	6. 4	1. 5
域	西部	817	3. 5	35. 1	42. 7	11. 8	4. 5	2. 3
	静岡市	463	3. 5	34. 6	42. 3	11. 2	6. 7	1. 7
市	浜松市	481	4. 2	35. 3	42. 8	10. 2	5. 2	2. 3
郡	その他の市部	1, 197	2. 7	31. 7	45. 9	13.5	4.4	1.8
	郡部	130	4.6	22.3	46. 2	13.8	9. 2	3.8
	東部・市部	604	1.8	30.6	46. 7	14. 7	4. 3	1.8
地	東部・郡部	101	5.0	22.8	45.5	12.9	9. 9	4.0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	4.5	29.8	47. 9	10.9	5. 7	1. 1
市	中部・郡部	21	4.8	23.8	52. 4	9. 5	9.5	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	2.7	35. 4	42. 7	13. 4	3. 7	2. 1
	西部・郡部	8	0.0	12.5	37. 5	37. 5	0.0	12. 5

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。【道路や公園の管理·整備状況】

Q26 あなたのま 【道路や公	園の管理・整備状況】をどう思うか	調査数	十分だと思う	まあ十分だと思う	やや不足していると思う	非常に不足していると思う	わからない	無回答
	全県	2, 323	2. 7	38.9	37. 5	9.8	9. 2	2. 0
性 別	男性	1, 113	2.9	38.9	38. 6	9.3	8.3	2. 1
209	女性 20代	1, 207 205	2. 5 4. 9	38. 9 30. 2	36. 4 39. 0	10. 2 12. 7	10. 1 11. 2	1. 9 2. 0
	30代	328	1. 2	35. 7	43. 0	11. 3	8.5	0. 3
	40代	431	3.0	36. 2	42. 2	10. 9	6. 5	1. 2
年代	50代	497	3. 4	38. 4	38. 4	11. 1	6.8	1. 8
1t	60代	550	1.5	44. 7	33. 1	8. 0	10. 5	2. 2
	70歳以上	308	3. 2	42.5	30. 2	5. 2	14. 0	4. 9
	60歳以上計	858	2. 1	43.9	32. 1	7. 0	11.8	3. 1
	男性小計	1, 113	2.9	38.9	38. 6	9. 3	8.3	2. 1
	男性 20代	95	4.2	29.5	40.0	12.6	11.6	2. 1
	男性 30代	144	1.4	34. 7	43. 1	9. 0	11. 1	0.7
	男性 40代	205	3.4	33.7	43.4	11. 2	5. 9	2. 4
	男性 50代	238	5.0	37.4	37.8	12.6	5. 5	1. 7
	男性 60代	287	1.4	46.3	35. 5	6. 6	8. 4	1. 7
性	男性 70歳以上	144	2.1	44. 4	34. 0	4.2	11.1	4. 2
· -	男性 60歳以上計	431	1.6	45.7	35.0	5.8	9.3	2.6
年代	女性小計	1, 207	2.5	38. 9	36. 4	10.2	10.1	1. 9
''	女性 20代	110	5.5	30.9	38. 2	12.7	10.9	1. 8
	女性 30代	184	1.1	36. 4	42. 9	13. 0	6. 5	0.0
	女性 40代	226	2.7	38.5	41. 2	10.6	7. 1	0.0
	女性 50代 女性 60代	258 263	1.9	39. 5 43. 0	38. 8	9. 7	8. 1 12. 9	1. 9
	女性 70歳以上	164	4.3	40.9	26. 8	6. 1	16. 5	5. 5
	女性 60歳以上計	427	2.6	42. 2	29. 0	8. 2	14. 3	3. 7
	未婚	399	2.5	37.3	36. 1	10. 5	11.8	1. 8
未 既	既婚	1,734	2. 4	39. 3	38. 4	9.6	8. 7	1. 7
婚	結婚後に離別	174	5. 7	39. 1	32. 8	9. 2	8. 6	4. 6
	子どもはいない	162	2.5	48. 1	32. 7	6. 2	9. 9	0.6
子	未就学児(小学校入学前)	137	4.4	27.7	46. 7	14. 6	6.6	0.0
子 と も	小学生	146	2.1	31.5	45. 2	13.0	6.8	1. 4
_ も _ の	中学生	111	1.8	29.7	52. 3	10.8	3.6	1.8
年	高校生・予備校生・大学受験生	90	5.6	36.7	44. 4	13.3	0.0	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	2.2	37.4	37. 4	9. 9	13. 2	0.0
	社会人(未就業を含む)	1, 164	2.4	41.6	35.0	8.6	9.7	2.7
	独身期	270	3.0	36. 7	37. 0	9.6	11.9	1. 9
ラ イ	家族形成期	175	4.0	30.3	46. 9	12.0	6. 9	0.0
イ フ	家族成長前期	255	2.0	30.6	48.6	12. 2	5. 1	1.6
ステー	家族成長後期	174	4.0	36.8	40.8	12. 1	6. 3	0.0
	家族成熟期	387	2.8	37. 7	39. 5	11. 9	5. 9	2. 1
ジ	老齡期	858	2. 1	43.9	32. 1	7. 0	11.8	3. 1
	その他	191	2.6	42.9	32. 5	10.5	10.5	1.0

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。【道路や公園の管理·整備状況】

Q26 あなたのます 【道路や公園	らの 園の管理・整備状況】をどう思うか	調査数	十分だと思う	まあ十分だと思う	やや不足していると思う	非常に不足していると思う	わからない	無回答
	全 県	2, 323	2.7	38.9	37. 5	9.8	9. 2	2. 0
	農林漁業	87	5. 7	46.0	28.7	5. 7	11.5	2. 3
本	商エサービス・自由業	209	1.9	41.1	36.4	7.2	10.5	2. 9
실	管理・専門技術・事務職	679	2.7	35.8	44. 5	10.9	5. 4	0.7
具体	労務作業者	347	2.0	38. 9	35. 4	9.8	10.7	3. 2
体的	無職	925	2.6	40.6	34. 9	9.2	10.5	2. 2
職	学生・その他無職	43	4.7	32.6	25.6	25.6	11.6	0.0
業	自営・家族従業小計	296	3.0	42.6	34. 1	6.8	10.8	2. 7
	給与所得者小計	1,026	2.4	36.8	41.4	10.5	7.2	1.6
_	10年未満	79	3.8	36.7	44.3	11.4	3.8	0.0
居	10~20年未満	104	4.8	33.7	35.6	13.5	9.6	2. 9
住年	20~30年未満	275	4.4	33.1	37.8	13. 1	10.5	1. 1
数	30年以上	1, 781	2.3	39.9	37.6	8.8	9. 2	2. 2
	生まれてからずっと	1, 352	2.3	39.9	36. 5	9.8	9.5	2.0
	持家	1, 954	2.8	39.2	36. 7	9.8	9.3	2. 1
居 住	持家以外	284	2.5	35.2	44. 7	8.5	8. 1	1. 1
形	一戸建	1,947	2.7	38.5	37.8	9.8	9. 2	2. 1
態	一戸建以外	268	3.4	42.2	36. 9	8.6	7.8	1. 1
	その他	23	0.0	17.4	43.5	13.0	21.7	4. 3
普 ネット 本 マト	利用できる	1, 788	2.7	38.5	39. 3	10.3	7. 6	1. 6
及ック	利用できない	405	2.5	40.0	33. 1	7. 2	13.8	3. 5
# 1	わからない	45	4.4	31.1	24.4	6. 7	28. 9	4. 4
用トネタイ	利用する	1,420	2.5	37.8	41. 1	9.9	7.3	1. 3
率利 ツ │ ン	利用しない	817	3.1	40.3	32. 2	9.2	12.2	3. 1
	住宅地域	1,606	2.4	40.2	38.5	8.5	8.5	1. 9
住	商業地域	130	3. 1	41.5	35. 4	8. 5	7. 7	3.8
住宅	工業地域	56	1.8	32.1	41. 1	12.5	10.7	1.8
環境	農漁業地域	251	4.0	33.5	40. 2	9.2	10.4	2.8
- T	山間地域	166	3.0	35.5	25. 9	22.3	12.7	0.6
	その他	14	7. 1	14.3	42.9	7. 1	28.6	0.0
地	東部	705	2.6	33. 2	42. 1	11. 2	8.8	2. 1
域	中部	749	2.8	39.8	35. 2	9. 7	10.5	1. 9
	西部	817	2. 7	42.4	36. 0	8. 6	8. 2	2. 2
	静岡市	463	2.6	41.0	35. 4	8. 4	10.6	1. 9
市	浜松市	481	2.9	41.6	36. 4	7. 9	9. 1	2. 1
郡	その他の市部	1, 197	2.5	36.9	39. 2	10.8	8.7	1. 9
	郡部	130	3.8	35.4	36. 2	12. 3	8.5	3. 8
146	東部・市部	604	2.5	32.6	43. 2	11.1	8.8	1. 8
地域	東部・郡部	101	3.0	36.6	35. 6	11. 9	8.9	4. 0
ੌ	中部・市部(静岡市を除く)	265	2.6	38.5	34. 7	11.7	10.6	1. 9
市	中部・郡部	21	9.5	28.6	38. 1	14. 3	9.5	0. 0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	2.4	43.6	35. 4	9. 5	7. 0	2. 1
	西部・郡部	8	0.0	37.5	37. 5	12.5	0.0	12.5

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。【住宅や商店の建物の防犯管理体制】

Q26 あなたのま 【住宅や商」 どう思うか	店の建物の防犯管理体制】を	調査数	十分だと思う	まあ十分だと思う	やや不足していると思う	非常に不足していると思う	わからない	無回答
	全県	2, 323	1.0	30.4	35. 9	6.5	23.8	2. 4
性 別	男性	1, 113	1. 3	30. 9	37. 6	6.8	21. 0	2. 4
751	女性	1, 207	0.8	30. 1	34. 2	6. 1	26. 5	2. 2
	20代	205	2.0	27. 3	38. 5	6. 3	23. 4	2. 4
	30代	328	0.9	30. 2	37. 2	10. 1	21. 3	0. 3
年 代	40代	431	1.2	32. 3	37. 4	7. 0	21. 1	1. 2
代	50代 60代	497 550	0.6	29. 8 29. 8	34. 8	8. 5	24. 1 25. 5	2. 2
	70歳以上	308	0.6	32.8	31. 2	4. 4 2. 6	27. 3	5. 5
	60歳以上計	858	1. 0	30. 9	34. 5	3. 7	26. 1	3. 7
	男性小計	1, 113	1. 3	30. 9	37. 6	6. 8	21. 0	2. 4
	男性 20代	95	2. 1	26. 3	37. 9	5. 3	26. 3	2. 1
	男性 30代	144	1.4	27.8	45. 1	6. 3	18. 8	0. 7
	男性 40代	205	2.0	31.7	37. 6	8.8	17. 6	2. 4
	男性 50代	238	0.4	29.0	38. 2	10.9	19.7	1. 7
	男性 60代	287	1.4	31. 7	36. 6	4.9	22.6	2.8
性	男性 70歳以上	144	0.7	37.5	30.6	2.8	23.6	4. 9
	男性 60歳以上計	431	1.2	33.6	34. 6	4.2	23.0	3. 5
年	女性小計	1, 207	0.8	30.1	34. 2	6.1	26.5	2. 2
代	女性 20代	110	1.8	28.2	39. 1	7.3	20.9	2. 7
	女性 30代	184	0.5	32.1	31.0	13.0	23.4	0.0
	女性 40代	226	0.4	32.7	37. 2	5.3	24. 3	0.0
	女性 50代	258	0.8	30.6	31.4	6.2	28.3	2. 7
	女性 60代	263	1.1	27.8	36. 1	3.8	28.5	2. 7
	女性 70歳以上	164	0.6	28.7	31. 7	2.4	30.5	6. 1
	女性 60歳以上計	427	0.9	28. 1	34. 4	3.3	29.3	4. 0
未	未婚	399	1.5	27.8	34. 3	8.3	25.8	2. 3
既 婚	既婚	1,734	0.9	31. 7	36. 3	6. 1	23. 1	2. 0
	結婚後に離別	174	1.7	24. 7	34. 5	6.3	28. 2	4. 6
_	子どもはいない	162	0.6	37. 0	35. 8	3.7	22. 2	0.6
子 と	未就学児(小学校入学前)	137	1.5	28. 5	41.6	10.9	17.5	0.0
l ŧ	小学生 中学生	146 111	0.7	30.8	37. 0	9. 6 7. 2	20. 5 22. 5	1.4
၈ ၄	中子工 高校生・予備校生・大学受験生	90	1.1	30. 0	34. 2 41. 1	8.9	18. 9	1. 8 0. 0
年 代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	2. 2	25. 3	39. 6	5. 5	27. 5	0. 0
	社会人(未就業を含む)	1, 164	0.9	30.6	35. 0	5. 2	25. 2	3. 2
	独身期	270	1. 9	26. 3	38. 5	7.4	23. 7	2. 2
5	家族形成期	175	1. 7	34. 3	39. 4	9. 1	15. 4	0. 0
イフ	家族成長前期	255	0.8	32. 2	35. 7	8.6	21. 2	1. 6
á	家族成長後期	174	1. 1	27. 0	42. 0	7. 5	22.4	0.0
ス テ ー	家族成熟期	387	0.5	30. 2	34. 6	8.3	24. 0	2. 3
 ジ	老齢期	858	1.0	30. 9	34. 5	3. 7	26. 1	3. 7
´	その他	191	0.5	31. 9	31. 4	7. 9	27. 2	1. 0

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。【住宅や商店の建物の防犯管理体制】

Q26 あなたのまち 【住宅や商店 どう思うか	ちの建物の防犯管理体制]を	調査数	十分だと思う	まあ十分だと思う	やや不足していると思う	非常に不足していると思う	わからない	無回答
	全 県	2, 323	1.0	30. 4	35. 9	6. 5	23.8	2. 4
	農林漁業	87	1.1	28. 7	40. 2	5. 7	20.7	3. 4
本	商工サービス・自由業	209	1.0	31. 1	38. 3	7.2	19.6	2. 9
싵	管理・専門技術・事務職	679	0.7	33.0	38. 4	8.0	19.0	0.9
具 体 的	労務作業者 	347	1.7	25.4	38. 6	4.9	25. 9	3. 5
的	無職	925	1.0	31.1	31. 6	5.8	27.8	2. 7
職業	学生・その他無職	43	2.3	23.3	44. 2	9.3	20. 9	0.0
未	自営・家族従業小計	296	1.0	30.4	38. 9	6.8	19.9	3. 0
	給与所得者小計	1,026	1.1	30.4	38. 5	6.9	21.3	1.8
	10年未満	79	3.8	32.9	38. 0	6. 3	19. 0	0.0
居住	10~20年未満	104	3.8	27.9	35. 6	4.8	25. 0	2. 9
住年	20~30年未満	275	1.1	30. 9	36. 7	8. 7	21. 1	1. 5
数 	30年以上	1, 781	0.7	29.9	35. 9	6. 2	24. 6	2. 6
	生まれてからずっと	1, 352	0.7	29. 7	35. 1	6. 4	25. 7	2. 5
	持家	1, 954	1.0	30. 2	35. 7	6. 6	24. 0	2. 5
	持家以外	284	1. 1	29.6	38. 7	5. 6	23. 6	1. 4
形	一戸建	1, 947	0.9	29.8	36. 0	6. 7	24. 1	2. 5
態	一戸建以外	268	1.9	34. 3	35. 4	5. 2	22. 0	1. 1
	その他	23	0.0	8. 7	47. 8	4. 3	30. 4	8. 7
普ネイ	利用できる	1, 788	1.0	30.0	37. 9	6. 7	22. 7	1. 7
普及 本 ット ト	利用できない	405	1.0	31. 4	29. 9	5. 2	28. 1	4. 4
	わからない	45	2. 2	17.8	26. 7	8. 9	37. 8	6. 7
用トネタイ 本 利 ツーン	利用する	1, 420	1.0	30. 4	37. 8	7.0	22.5	1. 4
## #U - 1 2	利用しない	817	1.1	29.5	33. 4	5. 6	26. 4	3. 9
	住宅地域	1,606	0.7	31.9	35. 7	5. 6	23. 9	2. 2
住 宅	商業地域	130	2. 3	38. 5	30.8	6. 9	17. 7	3. 8
環	工業地域	56	0.0	16. 1	39. 3	5. 4	37. 5	1.8
境	農漁業地域 山間地域	251	0.8	24. 7	40.6	7.6	23. 1	3. 2
		166	3.0	21. 1	36. 1	13. 3	24. 7	1.8
	その他 東部	14 705	0.0	14. 3	35. 7	7. 1	42. 9	0.0
地	中部	749	1.0	26. 7	39. 7	6.4	23. 7	2. 6
域	西部	817	1.2	30.8	33. 9 34. 8	6. 4	26. 0 21. 4	1. 9
	静岡市	463	1. 2	30. 0	32.8	6.3	27. 6	2. 8
<u>+</u>	浜松市	481	1. 7	33.9	34. 1	5.8	21.8	2. 7
市郡	その他の市部	1, 197	0.9	29. 2	38. 1	6.6	23. 0	2. 2
	郡部	130	0. 0	29. 2	35. 4	8. 5	22. 3	4. 6
	東部・市部	604	1. 2	26. 2	40.6	6. 1	23. 8	2. 2
地	東部・郡部	101	0.0	29. 7	34. 7	7. 9	22. 8	5. 0
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	0.8	32.8	35. 1	6. 8	23. 0	1. 5
<u>:</u>	中部・郡部	21	0.0	23.8	42. 9	4.8	28. 6	0. 0
市郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	0.6	32. 0	36. 0	7.3	21.3	2. 7
	西部・郡部	8	0.0	37.5	25. 0	25. 0	0.0	12. 5

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。【地域住民の自主的防犯活動】

Q26 あなたのま 【地域住民	ちの の自主的防犯活動】をどう思うか	調査数	十分だと思う	まあ十分だと思う	やや不足していると思う	非常に不足していると思う	わからない	無回答
	全県	2, 323	1.3	29.4	33.0	6. 9	26.8	2.6
性	男性	1, 113	1.8	31.9	33. 2	7. 5	23. 1	2. 4
別	女性	1, 207	0.9	27. 1	32. 7	6.3	30.3	2. 7
	20代	205	2.4	23. 4	31. 2	5. 9	35. 1	2. 0
	30代	328	0.9	35. 7	29. 6	10. 4	22. 9	0.6
年	40代	431	1.6	30.6	35. 3	6. 3	25. 1	1. 2
年代	50代	497	1.0	27.6	34. 4	6.8	27. 8	2. 4
	60代 70歳以上	550	1.3	28. 7	35. 5	6. 7	25. 1	2. 7
	60歳以上計	308 858	1.3	29. 2	27. 9	5. 2 6. 2	29. 5 26. 7	6. 8 4. 2
	男性小計	1, 113	1. 8	31. 9	32. 8 33. 2	7. 5	23. 1	2. 4
	男性 20代	95	2. 1	28. 4	26. 3	8. 4	32. 6	2. 4
	男性 30代	144	1.4	35. 4	34. 7	5. 6	22. 2	0. 7
	男性 40代	205	2. 4	32. 2	34. 1	8. 3	20. 5	2. 4
	男性 50代	238	1. 3	29. 0	34. 9	8.8	23. 9	2. 1
	男性 60代	287	2. 1	33. 4	34. 1	7. 7	20.6	2. 1
**	男性 70歳以上	144	1.4	31.9	30.6	5.6	25.0	5. 6
性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	男性 60歳以上計	431	1.9	32.9	32. 9	7.0	22.0	3. 2
年 代	女性小計	1, 207	0.9	27. 1	32. 7	6.3	30.3	2.7
代	女性 20代	110	2.7	19.1	35. 5	3.6	37.3	1.8
	女性 30代	184	0.5	35.9	25. 5	14.1	23.4	0.5
	女性 40代	226	0.9	29.2	36. 3	4.4	29.2	0.0
	女性 50代	258	0.8	26.4	33. 7	5.0	31.4	2. 7
	女性 60代	263	0.4	23.6	36. 9	5.7	30.0	3. 4
	女性 70歳以上	164	1.2	26.8	25. 6	4.9	33.5	7. 9
	女性 60歳以上計	427	0.7	24.8	32.6	5.4	31.4	5. 2
未	未婚	399	2.0	27.6	26. 3	7.8	34.6	1.8
既婚	既婚	1,734	1.0	30.4	34. 1	6.9	25. 2	2.4
畑	結婚後に離別	174	3.4	24. 1	35. 1	5.7	27.0	4. 6
	子どもはいない	162	1.9	30. 2	30. 2	6.2	30.9	0.6
子。	未就学児(小学校入学前)	137	0.7	32. 1	33. 6	9. 5	23. 4	0. 7
خ ا	小学生	146	2. 1	32. 9	34. 9	9.6	19. 2	1. 4
」 の	中学生	111	0.9	36.0	40. 5	4.5	16. 2	1.8
年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	1.1	32. 2	38. 9	5. 6	21. 1	1. 1
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生 社会人(未就業を含む)	91	0.0	29. 7 28. 4	27. 5 34. 4	7. 7 6. 4	35. 2 26. 2	0. 0 3. 4
	独身期	270	2. 2	27.8	27. 8	7.8	32.6	1. 9
ラ	家族形成期	175	1.1	33.1	32. 0	8.6	24.6	0.6
1 1	家族成長前期	255	1. 6	34. 5	37. 3	7. 5	17.6	1. 6
フス	家族成長後期	174	0.6	31. 0	33. 9	6. 9	27. 6	0. 0
ステー	家族成熟期	387	0.8	27. 4	37. 0	7. 0	25. 3	2. 6
ッ	老齢期	858	1. 3	28. 9	32. 8	6. 2	26. 7	4. 2
´	その他	191	2. 1	26. 7	26. 7	6.8	36.6	1. 0

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。【地域住民の自主的防犯活動】

Q26 あなたのます 【地域住民 <i>0</i>	らの D自主的防犯活動】をどう思うか	調査数	十分だと思う	まあ十分だと思う	やや不足していると思う	非常に不足していると思う	わからない	無回答
	全県	2, 323	1.3	29.4	33.0	6. 9	26.8	2.6
	農林漁業	87	1.1	32.2	35.6	8.0	19.5	3. 4
本	商エサービス・自由業	209	0.5	34.9	26. 3	10.0	24.9	3. 3
人	管理・専門技術・事務職	679	1.3	32.0	36. 7	6.8	22.4	0.9
具体	労務作業者	347	1.4	27.4	34. 3	4.9	28.8	3. 2
体的	無職	925	1.4	27.0	31. 2	6.9	30.2	3. 2
職	学生・その他無職	43	4.7	25.6	25. 6	11.6	32.6	0.0
業	自営・家族従業小計	296	0.7	34. 1	29. 1	9.5	23.3	3. 4
	給与所得者小計	1,026	1.4	30.4	35. 9	6.1	24.6	1.7
	10年未満	79	2.5	26.6	25. 3	10.1	34. 2	1. 3
居	10~20年未満	104	2.9	22.1	41.3	2. 9	27. 9	2. 9
住年	20~30年未満	275	1.5	28.4	30. 9	7.6	30. 2	1. 5
数	30年以上	1,781	1.2	29.7	33. 4	6.8	26. 1	2.8
	生まれてからずっと	1, 352	1.3	29.0	33.4	6.4	27. 1	2. 7
	持家	1,954	1.5	29.8	32. 9	7.0	26. 1	2.8
居 住	持家以外	284	0.7	24.3	34. 5	6.3	32. 7	1.4
性 形	一戸建	1,947	1.4	29.3	33. 4	7. 1	26. 1	2. 7
態	一戸建以外	268	1.5	28.4	31.0	5. 2	32. 1	1. 9
	その他	23	0.0	17.4	30.4	8. 7	39. 1	4. 3
普ネイ	利用できる	1,788	1.4	29.4	34. 1	7.2	26.1	1. 9
普 ネッ タ ト	利用できない	405	1.5	28.9	29. 9	5.4	29.4	4. 9
* ' '	わからない	45	0.0	20.0	28.9	6.7	37.8	6. 7
用トネタイ	利用する	1,420	1.3	30. 2	33. 7	7. 1	26.3	1.4
率利ツ ーン	利用しない	817	1.5	27. 2	32.4	6.5	27.9	4. 5
	住宅地域	1,606	1.1	30.0	33. 2	6.3	27.2	2.2
住	商業地域	130	4.6	30.0	30.0	7.7	23.8	3.8
住 宅	工業地域	56	0.0	19.6	26.8	8.9	39. 3	5. 4
環	農漁業地域	251	0.4	27.5	36. 7	5.6	26.7	3. 2
境 	山間地域	166	2.4	28.3	33. 1	12.0	21.7	2.4
	その他	14	0.0	14.3	28.6	14.3	42.9	0.0
地	東部	705	1.6	26.8	36.0	7. 1	25. 2	3. 3
域	中部	749	1.2	27.8	32. 7	7.5	29.0	1. 9
·	西部	817	1.3	32.8	31. 3	6.0	25.8	2. 7
	静岡市	463	0.9	26.8	32. 2	6.9	31.1	2. 2
市	浜松市	481	1.2	29. 7	31. 6	6.2	28. 9	2. 3
郡	その他の市部	1, 197	1.7	30.6	34. 1	6.8	24.3	2.6
	郡部	130	0.8	24.6	35. 4	9.2	24.6	5. 4
l	東部・市部	604	1.7	27. 2	36. 1	6.6	25. 7	2.8
地域	東部・郡部	101	1.0	24.8	35. 6	9.9	22.8	5. 9
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	265	1.9	29.8	33. 6	8. 7	24. 5	1. 5
市	中部・郡部	21	0.0	23.8	33. 3	4.8	38. 1	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	1.5	37.5	30.8	5.5	21.6	3.0
	西部・郡部	8	0.0	25.0	37.5	12.5	12.5	12.5

Q27 あなたは、あなたやあなたの家族が、県内で交通事故に遭うのではないかという不安を、どの程度感じていますか。

Q27 自分や家店 県内で交近 不安をどの	矢が、 直事故に遭うのではないかという 2程度感じているか	調査数	安心している	まあ安心している	やや不安がある	非常に不安がある	わからない	無回答
	全 県	2, 323	1.7	19.8	59. 4	12.6	4. 3	2. 2
性	男性	1, 113	2.2	22. 2	56. 3	12. 2	4. 9	2. 2
別	女性	1, 207	1.2	17.6	62.4	12.9	3. 9	2. 1
	20代	205	2.9	21.5	53. 7	12. 2	7. 3	2. 4
	30代	328	1.2	18.6	57.6	18.9	2.7	0.9
⊭	40代	431	0.5	14.4	67. 1	12.5	3. 9	1.6
年代	50代	497	1.6	21.3	59. 6	12. 1	4. 4	1. 0
	60代	550	2.4	21.8	58. 5	10.9	4. 7	1.6
	70歳以上	308	1.9	21.8	56. 2	9. 7	3. 9	6. 5
-	60歳以上計	858	2. 2	21.8	57. 7	10.5	4. 4	3. 4
	男性小計	1, 113	2. 2	22. 2	56. 3	12. 2	4.9	2. 2
	男性 20代	95	2.1	32.6	43. 2	12.6	7.4	2. 1
	男性 30代	144	2.1	22. 2	57. 6	13. 2	4. 2	0. 7
	男性 40代 男性 50代	205	0.5	17. 1	64. 4	10. 2	5. 9	2. 0
	男性 50代 男性 60代	238 287	1.7	20.6	56. 7	15. 1	5. 0	0.8
	男性 70歳以上	144	3.5	20.6	57. 8 48. 6	12. 5 8. 3	3. 8 4. 2	6. 9
性	男性 60歳以上計	431	3.5	23. 2	54.8	11. 1	3.9	3. 5
年	女性小計	1, 207	1.2	17.6	62.4	12.9	3.9	2. 1
年 代	女性 20代	110	3.6	11.8	62. 7	11.8	7. 3	2. 7
	女性 30代	184	0.5	15. 8	57. 6	23. 4	1.6	1. 1
	女性 40代	226	0.4	11. 9	69. 5	14. 6	2. 2	1. 3
	女性 50代	258	1.6	21. 7	62. 4	9. 3	3. 9	1. 2
	女性 60代	263	1. 1	23. 2	59. 3	9. 1	5. 7	1. 5
	女性 70歳以上	164	0.6	15. 9	62. 8	11. 0	3. 7	6. 1
	女性 60歳以上計	427	0.9	20.4	60.7	9.8	4. 9	3. 3
未	未婚	399	2.8	21.6	55. 1	10.0	8.0	2. 5
既	既婚	1,734	1.3	19.4	61. 2	12.9	3. 5	1. 7
婚	結婚後に離別	174	2.9	20.7	52.3	14. 9	5. 2	4.0
	子どもはいない	162	2.5	19.1	59. 3	13.6	4.3	1. 2
子	未就学児(小学校入学前)	137	0.0	15.3	58.4	22.6	3.6	0.0
ك ŧ	小学生	146	0.0	15.8	56.8	23. 3	0.7	3. 4
ြီ	中学生	111	0.9	12.6	70. 3	10.8	3.6	1.8
4	高校生・予備校生・大学受験生	90	0.0	15.6	66. 7	14.4	2.2	1. 1
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	1. 1	17.6	71.4	5.5	3.3	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	1.9	21.5	58. 9	11.4	4.0	2. 2
9	独身期	270	3.0	21.9	56. 3	9.3	7. 4	2. 2
1	家族形成期	175	0.6	16.6	56. 6	22. 3	3. 4	0.6
フ	家族成長前期	255	0.4	14. 1	63. 1	18. 0	1.6	2. 7
ステ	家族成長後期	174	0.6	16. 1	69. 5	10.3	2. 9	0.6
	家族成熟期	387	1.3	20. 7	60. 2	13. 2	3. 9	0.8
ジ	老齢期	858	2. 2	21.8	57.7	10.5	6.9	3. 4
	その他	191	2.1	19.9	58. 6	11.5	6.8	1.0

Q27 あなたは、あなたやあなたの家族が、県内で交通事故に遭うのではないかという不安を、どの程度感じていますか。

	事故に遭うのではないかという 程度感じているか	調査数	安心している	まあ安心している	やや不安がある	非常に不安がある	わからない	無回答
	全県	2, 323	1.7	19.8	59. 4	12.6	4. 3	2. 2
	農林漁業	87	3.4	27.6	49. 4	9. 2	3. 4	6. 9
本	商エサービス・自由業	209	1.4	22.5	62. 2	9. 1	2. 4	2. 4
人 具	管理・専門技術・事務職	679	1.0	18. 1	61.0	15. 3	3. 5	1. 0
┃ 体	労務作業者 	347	2.6	19.9	57. 6	10. 4	7.8	1. 7
的	無職	925	1.5	19.6	59. 6	12.8	4. 0	2. 6
職業	学生・その他無職	43	4. 7	32.6	51. 2	4. 7	7.0	0. 0
*	自営・家族従業小計	296	2.0	24. 0	58. 4	9. 1	2. 7	3. 7
	給与所得者小計	1,026	1.6	18.7	59.8	13. 6	5. 0	1. 3
居	10年未満	79	0.0	19.0	58. 2	19. 0	3.8	0.0
住	10~20年未満	104	1.9	15. 4	55. 8	20. 2	3.8	2. 9
年	20~30年未満	275	2. 2	18.9	54. 9	16. 0	6. 2	1. 8
数	30年以上	1, 781	1.7	20. 2	60. 1	11.5	4. 2	2. 2
居住	生まれてからずっと	1, 352	1.9	19.9	59. 2	11.8	5.0	2. 2
	持家	1, 954	1.7	19.4	60. 0	12.4	4.3	2. 1
	持家以外	284	1.8	22.9	52. 5	15. 5	5. 3	2. 1
形	一戸建	1, 947	1.7	19.5	60. 1	12. 4	4. 2	2. 1
態	一戸建以外	268		22. 4	51. 9	15. 3	6.3	2. 2
	その他 利用できる	1 700	0.0	21.7	56. 5	13. 0	0.0	8. 7
普 ネッ タ ト		1, 788	1.4	18.8	61. 5	13. 3	3.4	1. 5
本・タ	利用できない わからない	405 45	3.0	23.7	50. 9 37. 8	10. 1 15. 6	8. 1	4. 2
	利用する	1, 420	1. 2	18.9	61. 4	13. 7	3.7	1.1
用トネタイ 車利ッーン	利用しない	817	2.6	21.7	55. 2	11. 1	5. 8	3. 7
	住宅地域	1,606	1.9	19.3	59. 2	13. 4	4. 2	2. 1
	商業地域	130	0.8	16. 2	66. 9	10. 0	2. 3	3. 8
住 宅	工業地域	56	0.0	14. 3	66. 1	12. 5	5. 4	1. 8
環	農漁業地域	251	1.6	23. 1	59. 0	10. 4	3. 6	2. 4
境	山間地域	166	0.6	27. 1	51. 8	12. 7	7. 2	0. 6
	その他	14	0.0	7. 1	71. 4	0.0	14. 3	7. 1
	東部	705	2.0	20.0	57.0	14. 3	4. 5	2. 1
地	中部	749	1.3	18.8	59. 9	13. 5	4. 3	2. 1
域 	西部	817	1.8	20.7	60.8	10. 4	4. 0	2. 2
	静岡市	463	1.7	18.4	59.8	14. 5	3. 5	2. 2
市	浜松市	481	1.7	21.2	59. 3	11. 4	4. 2	2. 3
郡	その他の市部	1, 197	1.7	19.6	59. 2	12.9	4.6	1. 9
	郡部	130	2.3	22.3	59. 2	7. 7	4.6	3.8
	東部・市部	604	1.8	19.4	57.3	15. 1	4.6	1.8
地	東部・郡部	101	3.0	23.8	55. 4	9. 9	4.0	4.0
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	265	0.8	19.2	59.6	12.8	5. 3	2. 3
市	中部・郡部	21	0.0	23.8	66.7	0.0	9.5	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	2.1	20.4	62.5	9. 1	4.0	1.8
	西部・郡部	8	0.0	0.0	87.5	0.0	0.0	12. 5

SQ あなたが、交通事故に遭う(巻き込まれる)のではないかと不安を感じる交通違反はなんですか。(M.A.)

SQ 不安を感じ	る交通違反	調査数	飲酒運転	無免許運転	スピード違反	信号無視	一旦停止違反	(歩行)妨害(歩行)妨害	車間距離を詰める違反
	全 県	1,673	44.8	16.2	58.4	45.9	41.8	36. 9	35. 3
性	男性	763	43.4	16.4	59.8	48. 9	45. 6	34. 7	34. 5
別	女性	909	45.9	16.0	57. 2	43.5	38. 5	38. 7	36.0
	20代	135	51.1	17.8	65. 2	48.9	45. 2	33. 3	35. 6
	30代	251	45.0	17. 1	59. 4	40. 2	44. 6	43.8	36. 7
	40代	343	40.8	11.1	53. 9	43.4	41. 7	43. 4	32. 7
年 代	50代	356	43.0	14. 3	60. 7	44. 7	42. 4	28. 1	35. 1
	60代	382	42.4	14. 7	55. 8	46. 3	38. 2	33.8	36. 9
	70歳以上	203	54. 7	28.6	60.6	56. 7	41. 4	41. 4	35. 0
	60歳以上計	585	46. 7	19.5	57. 4	49. 9	39. 3	36. 4	36. 2
	男性小計	763	43.4	16.4	59.8	48. 9	45. 6	34. 7	34. 5
	男性 20代 男性 30代	53 102	50. 9 44. 1	17. 0 20. 6	66. 0 62. 7	52. 8 43. 1	45. 3 51. 0	26. 4 39. 2	35. 8 36. 3
	男性 40代	153	43. 1	13.7	58. 8	45. 8	47. 7	45. 1	32. 0
	男性 50代	171	38. 0	14.6	58. 5	50. 9	46. 2	29. 8	34. 5
	男性 60代	202	42.6	13. 9	56. 4	46. 5	42. 1	32. 2	33. 7
	男性 70歳以上	82	51. 2	25. 6	64. 6	61. 0	42. 7	31. 7	37. 8
性	男性 60歳以上計	284	45. 1	17. 3	58. 8	50. 7	42. 3	32. 0	34. 9
年	女性小計	909	45.9	16.0	57. 2	43. 5	38. 5	38. 7	36. 0
代	女性 20代	82	51. 2	18. 3	64. 6	46. 3	45. 1	37. 8	35. 4
	女性 30代	149	45. 6	14.8	57. 0	38. 3	40. 3	47. 0	36. 9
	女性 40代	190	38. 9	8.9	50. 0	41. 6	36. 8	42. 1	33. 2
	女性 50代	185	47.6	14. 1	62. 7	38. 9	38. 9	26. 5	35. 7
	女性 60代	180	42.2	15.6	55. 0	46. 1	33. 9	35. 6	40.6
	女性 70歳以上	121	57.0	30.6	57. 9	53. 7	40.5	47. 9	33. 1
	女性 60歳以上計	301	48. 2	21.6	56. 1	49. 2	36. 5	40. 5	37. 5
未	未婚	260	44.6	17.3	57.3	49.6	45.4	31. 5	35.8
既	既婚	1, 285	45.0	16.0	58.4	45.3	41.1	36. 9	35. 2
婚	結婚後に離別	117	42.7	14.5	59.0	45.3	41.9	50.4	35. 9
	子どもはいない	118	50.8	17.8	55. 9	55. 9	52.5	36. 4	34. 7
子	未就学児(小学校入学前)	111	43.2	15.3	64. 0	38. 7	49.5	44. 1	37.8
<i>본</i> も	小学生	117	43.6	16.2	65.0	43.6	41.0	57. 3	31. 6
の	中学生	90	42. 2	8.9	55. 6	42. 2	43. 3	48. 9	37. 8
年 代	高校生・予備校生・大学受験生	73	39. 7	13.7	49. 3	38. 4	34. 2	37. 0	30. 1
1	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	70	42.9	12.9	54. 3	32. 9	28. 6	31. 4	31. 4
	社会人(未就業を含む)	819	45. 3	16.7	58. 6	46. 9	39.8	33. 9	36. 1
9	独身期 家族形成期	177 138	46. 3 47. 1	16. 9 15. 9	59. 3 63. 0	47. 5	45. 8 50. 0	35. 0 42. 8	35. 6 38. 4
1	家族成長前期	207	43.0	13. 0	60. 9	41. 3	42. 0	42. 8 53. 6	34. 3
ファ	家族成長後期	139	41. 0	13. 7	51.8	35. 3	30. 2	35. 3	30. 2
ス テ ー	家族成熟期	284	43.3	12. 3	61. 3	42. 6	41. 5	27. 5	35. 9
	老齢期	585	46. 7	19.5	57. 4	49. 9	39.3	36. 4	36. 2
ッ	その他	134	42.5	16. 4	52. 2	53. 7	49. 3	32. 1	32. 1
<u> </u>	CAIR	104	T4. U	10.4	04.4	00.1	7J. J	04.1	UZ. I

SQ あなたが、交通事故に遭う(巻き込まれる)のではないかと不安を感じる交通違反はなんですか。(M.A.)

			通	携	そ	無
SQ 不安を感じ	る交通違 反	調査数	紀行禁止違反 (通学路など	5.带電話使用運転	の他	- 回答
)			
	全県	1,673	13.3	62.3	6.5	1.4
性	男性	763	13.5	60.3	6. 7	0.7
別	女性	909	13.1	63. 9	6.3	2.0
	20代	135	6. 7	57.8	5. 9	2. 2
	30代	251	17. 1	56.6	6. 4	1. 2
_#	40代	343	16.6	58.6	6. 1	0.6
年代	50代	356	9.3	66. 9	7. 3	2. 0
	60代	382	10.5	63. 9	7.6	1.8
	70歳以上	203	19. 2	67.5	3.4	0.5
	60歳以上計	585	13.5	65. 1	6. 2	1. 4
	男性小計	763	13.5	60.3	6. 7	0. 7
	男性 20代	53	7. 5	50. 9	5. 7	0.0
	男性 30代	102	15. 7	65. 7	6. 9	1.0
	男性 40代	153	17. 6	54. 9	4. 6	0.0
	男性 50代	171	11.7	64. 3	7.6	1.8
	男性 60代	202	11.4	61. 9	8. 9	0.5
性	男性 70歳以上	82	15. 9	57. 3	3. 7	0.0
:	男性 60歳以上計	284	12.7	60.6	7.4	0.4
年代	女性小計	909	13. 1	63. 9	6. 3	2. 0
'`	女性 20代	82	6. 1	62. 2	6. 1	3. 7
	女性 30代	149	18. 1	50.3	6.0	1. 3
	女性 40代	190	15.8	61.6	7.4	1. 1
	女性 50代	185	7. 0	69. 2	7. 0	2. 2
	女性 60代	180	9.4	66. 1	6. 1	3. 3
	女性 70歳以上	121	21.5	74. 4	3. 3	0.8
	女性 60歳以上計	301	14. 3	69. 4	5. 0	2. 3
土	未婚	260		58. 8	5. 4	1. 9
┃ 既 ┃ 婚	既婚	1, 285	13. 2	62. 7	6. 7	1. 2
	結婚後に離別	117	17. 9	65. 0	5. 1	0. 9
l _	子どもはいない	118	14. 4	68. 6	11. 0	0.8
子 と も	未就学児(小学校入学前)	111	9.9	55. 9	8. 1	0.0
ŧ	小学生	117	22. 2	51. 3	5. 1	1. 7
(O	中学生	90	21. 1	58. 9	3. 3	2. 2
年代	高校生・予備校生・大学受験生	73	15. 1	53. 4	8. 2	1.4
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生 社会人(未就業を含む)	70	11. 4	54. 3	4. 3	1.4
<u> </u>	社会人(木別乗を含む) 独身期	819 177	12. 0 10. 2	66. 5 58. 2	6. 3 5. 6	1. 2 2. 3
 =	家族形成期	138	10. 2	56. 5	8. 7	0.0
ラ イ_	家族成長前期	207	21. 7	54. 6	4. 3	1. 9
ファ	家族成長後期	139	13. 7	54. 0	6. 5	1. 9
ス テ ー	家族成熟期	284	8. 5	69. 0	7. 0	1. 4
	老齢期	585	13. 5	65. 1	6. 2	1. 1
ジ	その他					
L	てい心	134	14. 9	67. 9	7. 5	1.5

SQ あなたが、交通事故に遭う(巻き込まれる)のではないかと不安を感じる交通違反はなんですか。(M.A.)

SQ 不安を感じ		調査数	飲酒運転	無免許運転	スピード違反	信号無視	一旦停止違反	(歩行)妨害 横断歩道での横断歩行者の交通	車間距離を詰める違反
	全 県	1,673	44.8	16.2	58.4	45.9	41.8	36. 9	35. 3
	農林漁業	51	47.1	19.6	64. 7	41.2	29. 4	29. 4	31. 4
本	商エサービス・自由業	149	40.9	17.4	60. 4	45. 6	38. 3	38. 3	32. 2
살	管理・専門技術・事務職	518	41.5	14.5	57. 5	44. 4	43. 2	37. 3	35. 3
具 体 的	分務作業者	236	45.8	15. 7	62. 3	49. 6	47.5	37. 3	35. 6
的	無職	669	48.4	16. 9	56. 5	45. 9	40. 2	37. 1	36. 3
職業	学生・その他無職	24	45.8	25. 0	62. 5	50. 0	41. 7	45. 8	41. 7
*	自営・家族従業小計	200	42.5	18.0	61. 5	44. 5	36. 0	36. 0	32. 0
	給与所得者小計	754	42.8	14. 9	59. 0	46. 0	44.6	37. 3	35. 4
	10年未満	61	39.3	8.2	60. 7	41. 0	39. 3	41. 0	34. 4
居 住 年 数	10~20年未満	79	32.9	19.0	62. 0	45. 6	39. 2	45. 6	39. 2
年	20~30年未満	195	46. 2	12.8	62. 1	41. 0	47. 7	35. 9	35. 4
数	30年以上	1, 276	45. 5	16. 7	57. 5	46. 6	40. 9	36. 4	35. 2
	生まれてからずっと	960	45. 7	16.6	60. 3	46. 9	41. 6	37. 1	34. 8
+	持家	1, 415	43.3	16. 4	58. 1	45. 2	41. 3	36. 8	34. 8
住	持家以外	193	54.9	13.5	60.6	49. 2	44. 6	38. 3	40. 4
住形	一戸建	1, 412	43.6	16.0	58. 5	45. 8	41. 4	36. 9	35. 1
態	一戸建以外	180	51.1	15. 0	57.8	43. 9	43. 3	38. 3	37. 2
<u> </u>	その他	1 220	68.8	31.3	56. 3 58. 5	56. 3	50.0	31. 3	50. 0
普ネ1	利用できる	1, 338	43.8	14. 9		43. 7	41.5	37. 7	36. 0
普 ネッタ 本 ト	利用できないわからない	247	49.0	21.5	57. 5	53. 8	41.3	33. 6	32. 4
	利用する	1,067	41. 7	20. 8 14. 6	58. 3 58. 0	66. 7 44. 1	58. 3 42. 9	37. 5 37. 9	37. 5 35. 9
用トネタイ 本利ッ│ン	利用しない	542	47. 6	18.8	59. 0	48. 9	39. 1	35. 6	34. 5
	住宅地域	1, 165	44. 4	16.5	57. 9	45. 8	42. 1	38. 0	34. 5
١.,	商業地域	100	48. 0	14. 0	52. 0	51. 0	39. 0	45. 0	28. 0
住 宅	工業地域	44	45. 5	25. 0	56.8	45. 5	34. 1	25. 0	40. 9
環	農漁業地域	174		14. 9	56. 9	44. 3	46. 0	29. 3	38. 5
境	山間地域	107	43. 0	10. 3	73. 8	44. 9	38. 3	37. 4	43. 9
	その他	10	30.0	0.0	60.0	30.0	30.0	60. 0	30. 0
	東部	503	47.7	15. 9	57. 9	47. 9	38. 6	39. 2	34. 2
地域	中部	550	45.5	18.9	58. 2	44. 7	42.5	38. 7	34. 9
**	西部	582	40.9	13. 2	59. 5	44. 7	42.3	32. 8	36. 4
	静岡市	344	47.4	18.3	59. 3	47. 1	42.2	42. 4	33. 1
市	浜松市	340	43.2	14.7	61. 2	45.0	43. 2	32. 6	37. 9
郡	その他の市部	864	44.0	16.0	56.8	45.9	39.8	36. 6	35. 5
	郡部	87	43.7	11.5	62. 1	40.2	43. 7	32. 2	29. 9
	東部・市部	437	47.1	16.7	57. 2	48.3	38.0	39. 6	35. 2
地	東部・郡部	66	51.5	10.6	62. 1	45.5	42. 4	36. 4	27. 3
域 ·	中部・市部(静岡市を除く)	192	44.3	20.3	55. 7	41.1	44.3	33. 9	37. 5
市	中部・郡部	14	14.3	14.3	64. 3	35. 7	28.6	14. 3	42.9
郡	西部・市部(浜松市を除く)	235	37.9	11.1	57.0	45.5	39.6	33. 2	34. 5
	西部・郡部	7	28.6	14.3	57. 1	0.0	85.7	28.6	28.6

SQ あなたが、交通事故に遭う(巻き込まれる)のではないかと不安を感じる交通違反はなんですか。(M.A.)

SQ 不安を感じる	5交通違反	調査数	通行禁止違反(通学路など)	携帯電話使用運転	その他	無回答
	全 県	1,673	13.3	62.3	6.5	1.4
	農林漁業	51	5. 9	58.8	3. 9	5. 9
本	商エサービス・自由業	149	14. 1	59. 1	4. 7	2. 0
人具	管理・専門技術・事務職	518	12.5	62.0	7. 1	1. 5
茶	<u> </u>	236	14. 4	55. 5	5. 5	0.4
体 的	無職	669	14. 1	66. 5	6.4	1. 2
職業	学生・その他無職	24	12.5	58. 3	8.3	0.0
	自営・家族従業小計	200	12.0	59. 0	4. 5	3. 0
	給与所得者小計	754	13. 1	59. 9	6.6	1. 2
	10年未満	61	13. 1	55. 7	11.5	1. 6
居 住	10~20年未満	79	17. 7	54. 4	5. 1	1. 3
年	20~30年未満	195	8. 2	63. 1	9. 2	1. 0
数	30年以上	1, 276	13. 9	62.6	6.0	1. 5
	生まれてからずっと	960	14.0	61.8	5. 0	1. 7
	持家	1, 415	12.9	62. 7	6.4	1. 5
B 住	持家以外	193	17.6	57. 5	8.3	1. 0
形	一戸建	1, 412	13.5	62.3	6.3	1.6
態	一戸建以外	180	12.8	60.0	8.3	0.6
	その他	16	18.8	68.8	12.5	0.0
普及 ネット ト	利用できる	1, 338	13.6	61. 7	7.0	1. 3
及ック	利用できない	247	11.3	64. 0	5. 3	1.6
	わからない	24	20.8	62.5	0.0	4. 2
用トネタイ 率利ットン	利用する	1, 067	13.3	60.4	7. 2	1. 2
本利 ション	利用しない	542	13.5	65. 1	5. 4	1.8
	住宅地域	1, 165	14. 0	63. 3	6. 9	1. 5
住	商業地域	100	9.0	61.0	6.0	1. 0
皇	工業地域	44	18. 2	65. 9	4. 5	0.0
環境	農漁業地域	174	10. 9	62. 1	6.3	1. 1
	山間地域	107	12. 1	49. 5	3. 7	1. 9
	その他	10	20.0	50. 0	10.0	0.0
地	東部	503	13. 3	61. 8	6.4	1. 2
域	中部	550	15. 6	62. 2	6. 4	1. 6
	西部	582	11.0	62. 0	6.7	1. 4
	静岡市	344	15. 1	64. 5	6.4	0. 9
市郡	浜松市 この他の志知	340	11. 2	63. 2	7.6	2. 1
⁴¹	その他の市部	864	13.8	60.6	6.4	1. 3
	郡部	427	9. 2	60. 9	3.4	2. 3
地	東部・市部	437	14. 0	62. 0	6.9	0.9
域	東部・郡部 中部・市部(静岡市を除く)	192	9.1	60. 6	3.0	3. 0
			17. 2	57.8	6.8	3. 1
市郡	中部・郡部	14	7.1	64. 3	0.0	0.0
(ap	西部・市部(浜松市を除く)	235	10.6	60. 4	5. 1	0. 4
L	西部・郡部	7	14. 3	57. 1	14. 3	0.0

Q28 今後の社会資本整備のあり方について、あなたはどのように考えますか。

Q28 今後の社会 どのように ³	≷資本整備のあり方について、 考えるか	調査数	新たな社会資本の整備が必要今までと同程度の	精査し、特に必要なものに限り行う。ら、新たな社会資本整備については、老朽化した施設の補修や更新を行いなが	縮小・中止することは止むを得ない。し、新たな社会資本の整備を老朽化した施設の補修や更新を優先	特に必要なものに限り行う。新たな社会資本整備についても精査し、止めるなど、特に必要なものに限り行い、老朽化した施設の補修や更新を一部取り	わからない	その他	無回答
	全 県	2, 323	5.3	41.8	12.3	25. 9	10.8	0.8	3. 1
性	男性	1, 113	7.5	42.0	12.7	25. 7	8.4	1. 2	2.6
別	女性	1, 207	3.4	41.7	12.0	26. 2	12. 9	0. 5	3. 3
	20代	205	4. 4	49.3	8.8	20.5	14. 6	1.0	1. 5
	30代	328	4.3	42.1	10.7	27. 7	14. 0	0. 9	0.3
毎	40代	431	7.0	39. 2	13. 2	28. 5	9. 3	0.5	2. 3
年 代	50代	497	4.8	44. 7	10.5	30. 2	6. 4	1. 2	2. 2
	60代	550	5. 1	43.8	14. 9	23. 1	9. 1	0. 7	3. 3
	70歳以上	308	6. 2	32. 1	13.6	22. 1	16. 9	0.6	8. 4
-	60歳以上計	858	5. 5	39.6	14. 5	22. 7	11. 9	0.7	5. 1
	男性小計	1, 113	7.5	42.0	12. 7	25. 7	8.4	1. 2	2. 6
	男性 20代	95	6.3	47. 4	11.6	18. 9	13. 7	1. 1	1. 1
	男性 30代	144	7.6	41.7	10.4	26. 4	12. 5	0. 7	0. 7
	男性 40代 男性 50代	205	8.8	38.0	16. 1	27. 8	5. 9	0.5	2. 9
		238	7.6	42. 4	9. 7	30. 3	5. 5	2. 1	2. 5
		287	5.6	46.7	12. 9	25. 4	6.6	1.0	1. 7
性	男性 70歳以上 男性 60歳以上計	144 431	9.7	34. 0 42. 5	15. 3 13. 7	19. 4	13. 2	1. 4	6. 9
· 年	女性小計	1, 207	3.4	42.5	13. <i>t</i> 12. 0	23. 4 26. 2	0. o 12. 9	0.5	3. 3
年代	女性 20代	110	2. 7	50. 9	6. 4	21.8	15. 5	0. 9	1.8
	女性 30代	184	1.6	42. 4	10. 9	28.8	15. 2	1. 1	0. 0
	女性 40代	226	5. 3	40. 3	10. 9	29. 2	12. 4	0. 4	1. 8
	女性 50代	258	2. 3	46. 5	11. 2	30. 2	7.4	0.4	1. 9
	女性 60代	263	4.6	40.7	17. 1	20. 5	11. 8	0. 4	4. 9
	女性 70歳以上	164	3. 0	30. 5	12. 2	24. 4	20. 1	0. 0	9. 8
	女性 60歳以上計	427	4. 0	36.8	15. 2	22. 0	15. 0	0. 2	6.8
未	未婚	399	6. 5	43.6	10.0	24. 6	13. 0	0. 5	1. 8
既	既婚	1,734	4. 9	41.7	12. 7	27. 0	10.0	0. 9	2.8
婚	結婚後に離別	174	6.9	38. 5	14. 4	19.0	13.8	1. 1	6. 3
	子どもはいない	162	5.6	36.4	18.5	27.8	8.0	2. 5	1. 2
子	未就学児(小学校入学前)	137	6.6	43.8	10. 2	26. 3	11. 7	0.7	0.7
ځ	小学生	146	2.1	41.1	7.5	32. 2	15. 1	0.0	2. 1
も の	中学生	111	9.0	33.3	10.8	34. 2	9.0	0.9	2. 7
┃ 年	高校生・予備校生・大学受験生	90	5.6	43.3	18. 9	25. 6	6. 7	0.0	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	5. 5	45. 1	7. 7	28.6	12.1	1. 1	0.0
	社会人(未就業を含む)	1, 164	4.8	42.2	13. 1	24. 9	10.1	0.9	4.0
_	独身期	270	5.2	47.4	10.4	21.5	14. 1	0.7	0.7
ラ イ	家族形成期	175	5. 7	44. 0	9. 7	26. 9	12.0	1. 1	0.6
'	家族成長前期	255	5. 1	37.6	9.0	33. 3	12. 2	0.4	2. 4
イフステー	家族成長後期	174	5.2	45. 4	12.6	27.0	9.2	0.6	0.0
T	家族成熟期	387	3.9	44. 7	10.3	30. 2	7.2	1. 3	2. 3
ジ	老齢期	858	5.5	39.6	14. 5	22.7	11. 9	0. 7	5. 1
	その他	191	8.4	36.6	16. 2	27. 2	7. 3	1.0	3. 1

Q28 今後の社会資本整備のあり方について、あなたはどのように考えますか。

Q28 今後の社会 どのように考		調査数	新たな社会資本の整備が必要今までと同程度の	精査し、特に必要なものに限り行う。ら、新たな社会資本整備については、老朽化した施設の補修や更新を行いなが	縮小・中止することは止むを得ない。し、新たな社会資本の整備を老朽化した施設の補修や更新を優先	特に必要なものに限り行う。新たな社会資本整備についても精査し、止めるなど、特に必要なものに限り行い、老朽化した施設の補修や更新を一部取り	わからない	その他	無回答
	全県	2, 323	5.3	41.8	12.3	25. 9	10.8	0.8	3. 1
	農林漁業	87	5.7	42.5	14. 9	24. 1	5. 7	1. 1	5. 7
本	商エサービス・自由業	209	5.3	43.5	15.3	21.5	9.6	1. 9	2. 9
ᇫ	管理・専門技術・事務職	679	5.2	43.9	12.5	29.9	6.5	0.7	1. 3
具 体 的 職	労務作業者	347	6.9	41.5	7.2	26. 2	14.7	1. 2	2. 3
的	無職	925	4.6	40.4	13.0	24.6	12.9	0.5	3. 9
	学生・その他無職	43	9.3	46.5	9.3	20.9	14.0	0.0	0.0
業	自営・家族従業小計	296	5.4	43.2	15. 2	22.3	8.4	1. 7	3. 7
	給与所得者小計	1,026	5.8	43.1	10.7	28.7	9.3	0.9	1. 7
_	10年未満	79	10.1	48.1	7.6	26.6	6.3	0.0	1. 3
居	10~20年未満	104	4.8	45. 2	5.8	31.7	10.6	0.0	1. 9
住 年 数	20~30年未満	275	4.4	44.0	13. 1	25.8	10.2	0.7	1.8
数	30年以上	1, 781	5.2	41.3	12.8	26. 1	10.3	1.0	3. 3
	生まれてからずっと	1, 352	5.0	41.8	12.2	25. 7	10.9	0.9	3. 5
	持家	1, 954	5.0	42.4	12.7	26. 2	9.8	0.8	3. 1
居 住	持家以外	284	7.0	40.1	9.5	27. 1	13.0	1. 1	2. 1
形	一戸建	1,947	4.9	42.5	12.4	26. 3	10.0	0.8	3. 1
態	一戸建以外	268	7.5	39. 2	12.7	25. 7	12. 3	0.7	1. 9
	その他	23	13.0	39.1	0.0	34.8	8. 7	4. 3	0.0
普 ネッ タ ト	利用できる	1, 788	4.8	43.6	11.9	28. 1	8.6	1.0	2. 1
及ック	利用できない	405	7.2	35.8	14.8	19.3	16. 3	0.5	6.2
# 1	わからない	45	6.7	35.6	6. 7	22. 2	20.0	0.0	8. 9
用トネタイ	利用する	1,420	4.8	44.0	12. 1	28. 9	8.0	1.0	1. 2
本利 ツーン	利用しない	817	6.1	38.7	12.6	22.0	14.0	0.6	6.0
	住宅地域	1,606	5.3	42.5	12. 1	26. 3	10.5	0.6	2. 7
住	商業地域	130	5.4	42.3	11.5	27. 7	6.9	2. 3	3.8
宅	工業地域	56	5. 4	42.9	10.7	21.4	17.9	0.0	1.8
環境	農漁業地域	251	4.4	41.4	14. 3	28. 3	6.4	1. 2	4.0
- ^{- 75}	山間地域	166	5.4	39.8	13. 3	23. 5	13. 3	1.8	3. 0
	その他	14	0.0	42.9	7. 1	35. 7	14. 3	0.0	0.0
地	東部	705	5. 1	43.8	12. 5	23.8	11. 5	0. 9	2. 4
域	中部	749	6.0	40.6	13. 1	25. 5	10. 9	0. 7	3. 2
	西部	817	5. 0	42. 2	10.9	29. 0	8.6	0. 9	3. 4
	静岡市	463	4.5	41.7	12.5	27. 0	10.8	0.6	2. 8
市 郡	浜松市	481	5. 2	42.8	10.8	28. 1	9. 4	0. 4	3. 3
(P)	その他の市部	1, 197	5. 4	42.0	12. 9	25. 3	10.8	0. 9	2. 7
	郡部	130	8.5	43. 1	8.5	25. 4	6. 9	1. 5	6. 2
عادل	東部・市部	604	4.8	43.9	13. 2	23. 5	12. 1	0.8	1. 7
地 域	東部・郡部	101	6.9	43.6	7.9	25. 7	7. 9	1. 0	6. 9
	中部・市部(静岡市を除く)	265	7.9	38. 5	14. 3	23. 0	11. 7	0.4	4. 2
市	中部・郡部	21	14. 3	42.9	9.5	23. 8	4.8	4. 8	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	4.6	41.5	11.0	30.5	7.6	1. 5	3. 4
	西部・郡部	8	12.5	37.5	12. 5	25.0	0.0	0.0	12.5

Q29 今後、より良い地域づくりのため、何に重点を置いて投資すべきと考えますか。(3M.A.)

	也域づくりのため、 いて投資すべき分野	調査数	国内交通網の強化など)がくり(港湾・空港の機能強化、国際的に強い産業競争力のある地域	(地震・風水害対策など) 災害に強い安全で安心な地域づくり	(下水道、農地、森林の整備など)自然と共生する地域づくり	活力向上など) 活力向上など)	もが使いやすい設計)の推進など)路の整備、ユニバー サルデザイン(誰安心して暮らせる地域づくり(生活道	無電柱化など)(都市公園の整備、幹線道路の文化や歴史に根ざした地域づくり	わからない	その他	無回答
	全県	2, 323	11.9	71. 7	36. 7	30.9	51.8	15. 7	3. 9	2.9	2. 3
性	男性	1, 113	14.8	66. 6	37. 6	31. 7	49. 3	18. 5	3. 1	3.6	2. 0
別	女性	1, 207	9.2	76. 6	35. 9	30. 2	54. 2	13. 1	4.6	2.3	2. 5
	20代	205	16. 1	72. 7	23. 9	34.6	56. 6	15. 6	3. 9	2.4	2.0
	30代	328	11.3	72. 3	36. 0	34.8	50. 6	16.8	4. 3	4.0	0.0
年	40代	431	12. 3	74. 0	33. 2	30.9	51. 5	15. 3	4. 2	3.9	1. 2
年 代	50代	497	9.7	73. 2	39. 8	32.0	55. 3	15. 5	1.8	3. 4	1.6
	60代	550	11.1	71. 1	43. 5	28. 2	49. 3	17. 3	3.5	2. 2	2. 7
	70歳以上	308	14.0	66. 2	34. 1	27. 9	50. 0	12. 7	7.5	0.6	6. 5
	60歳以上計	858	12. 1	69. 3	40. 1	28. 1	49. 5	15.6	4. 9	1.6	4. 1
	男性小計	1, 113	14.8	66. 6	37. 6	31. 7	49. 3	18. 5	3. 1	3.6	2. 0
	男性 20代	95	16.8	63. 2	21. 1	41.1	51.6	20.0	2.1	3. 2	3. 2
	男性 30代	144	14.6	62. 5	37. 5	41.0	49. 3	16.0	6.3	4. 2	0.0
	男性 40代	205	15.6	68. 3	34. 1	26. 3	46.8	19.0	3.9	5.9	2. 4
	男性 50代	238	12.6	67. 6	41. 6	33. 2	52. 9	17. 6	1.3	4.6	0.4
	男性 60代	287	13.9	66. 6	43. 9	28.6	47. 7	21.6	1.4	2.8	2. 1
性	男性 70歳以上 = 1	144	18. 1	68. 8	34. 7	27.8	48. 6	14. 6	6.3	0.0	4. 9
· 在	男性 60歳以上計 女性小計	431	15.3	67. 3	40.8	28.3	48.0	19.3	3.0	1.9	3.0
年 代	女性 20代	1, 207 110	9. 2 15. 5	76. 6 80. 9	35. 9 26. 4	30. 2	54. 2 60. 9	13. 1 11. 8	4. 6 5. 5	2.3	2. 5
	女性 30代	184	8.7	79. 9	34. 8	29. 1	51. 6		2. 7	3.8	
	女性 40代	226	9.3	79. 9	32. 3	35. 0	55. 8	17. 4 11. 9	4. 4	2. 2	0.0
	女性 50代	258	7.0	78. 3	38. 4	30.6	57. 4	13. 6	2. 3	2. 3	2. 7
	女性 60代	263	8.0	76. 0	43. 0	27.8	51. 0	12. 5	5. 7	1.5	3. 4
	女性 70歳以上	164	10.4	64. 0	33. 5	28. 0	51. 2	11. 0	8. 5	1. 2	7. 9
	女性 60歳以上計	427	8.9	71. 4	39. 3	27. 9	51. 1	11. 9	6.8	1.4	5. 2
	未婚	399		69. 2	32. 6	31.6	51. 6	14. 5	4. 3	3. 5	1.8
未 既	既婚	1, 734	11. 2	73. 1	37. 7	30. 9	51. 6	16. 1	3.8	2. 9	2. 1
婚	結婚後に離別	174	12. 1	66. 1	36. 2	31. 0	56. 9	14. 9	4.0	1.7	4. 0
	子どもはいない	162	14.8	71. 6	37. 0	27.8	53. 7	16. 0	6.8	1. 2	0.6
▎▗	未就学児(小学校入学前)	137	10.9	71. 5	36. 5	33.6	58. 4	16. 1	2. 2	8.0	0.0
子 ど も	小学生	146	11.6	76. 0	27. 4	36. 3	55. 5	19. 9	4. 1	2. 1	1.4
ŧ	中学生	111	12.6	73. 9	41. 4	25. 2	51. 4	16. 2	1.8	3.6	0.9
の 年	高校生・予備校生・大学受験生	90	12. 2	81. 1	35. 6	33.3	48. 9	16. 7	1.1	3. 3	0.0
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	15.4	76. 9	31. 9	30.8	47. 3	16. 5	4.4	3. 3	0.0
	社会人(未就業を含む)	1, 164	10.3	71. 3	39. 2	30.8	51. 5	15. 3	3. 9	2.4	3. 2
_	独身期	270	14. 1	70.7	30.0	36.3	48. 1	14. 1	5.2	3.0	1.5
ラ イ	家族形成期	175	14. 3	72. 6	34. 9	33. 7	57. 1	17. 1	1.7	6.9	0.0
ー フ	家族成長前期	255	12.2	74. 9	33. 3	31.8	53. 7	18.4	3. 1	2. 7	1.2
ス	家族成長後期	174	13.2	79. 3	34. 5	32.8	47. 7	15. 5	2.3	3.4	0.0
투 	家族成熟期	387	7.5	73. 9	35. 7	34.6	54. 8	15. 2	2.6	4. 1	1.8
	老齢期	858	12. 1	69. 3	40. 1	28.1	49. 5	15.6	4.9	1.6	4. 1
	その他	191	12.6	68.6	39.8	24.1	58. 6	14.7	5.2	1.6	1.6

Q29 今後、より良い地域づくりのため、何に重点を置いて投資すべきと考えますか。(3M.A.)

	或づくりのため、 て投資すべき分野	調査数	国内交通網の強化など)づくり(港湾・空港の機能強化、国際的に強い産業競争力のある地域	(地震・風水害対策など) 災害に強い安全で安心な地域づくり	(下水道、農地、森林の整備など)自然と共生する地域づくり	活力向上など) 活力向上など)	もが使いやすい設計)の推進など)路の整備、ユニバー サルデザイン(誰安心して暮らせる地域づくり(生活道	無電柱化など)(都市公園の整備、幹線道路の文化や歴史に根ざした地域づくり	わからない	その他	無回答
	全 県	2, 323	11.9	71. 7	36. 7	30. 9	51.8	15. 7	3. 9	2. 9	2.3
	農林漁業	87	14. 9	60. 9	54. 0	26. 4	37. 9	8.0	4.6	4.6	6.9
本	商工サービス・自由業	209	8.6	66. 5	36. 4	35. 4	42. 1	19.6	3. 3	5. 3	3.3
占	管理・専門技術・事務職	679	14. 4	73. 6	32. 7	33. 9	55. 7	20.3	1.6	3. 4	0.7
体	労務作業者 - 1788	347	12. 4	68. 3	38. 0	30. 3	49.6	12. 4	4. 9	3. 5	1. 7
具 体 的 職	無職	925	10.4	74. 3	38. 3	28. 9	53. 3	13.8	5. 2	1. 7	2.8
職 業	学生・その他無職	43	11.6	62. 8	30. 2	20. 9	58. 1	16. 3	7. 0	2. 3	0.0
*	自営・家族従業小計	296	10.5	64. 9	41.6	32. 8	40. 9	16. 2	3. 7	5. 1	4. 4
	給与所得者小計	1, 026	13.7	71. 8	34. 5	32. 7	53.6	17.6	2. 7	3. 4	1.1
	10年未満	79	16. 5	73. 4	31.6	35. 4	48. 1	19.0	1.3	5. 1	1.3
居 住 年 数	10~20年未満	104	14. 4	69. 2	26. 0	29. 8	53.8	15. 4	7. 7	1.0	1.0
年 #	20~30年未満	275	13.5	73. 1	31. 3	36. 0	56. 0	16. 4	2. 9	3. 6	1.8
数	30年以上	1, 781	11.5	71. 9	38. 8	30. 5	51. 4	15. 5	3.6	2. 9	2.4
	生まれてからずっと	1, 352	11. 2	73. 0	38. 3	30. 4	53. 4	14. 1	3. 0	2. 4	2.3
	持家	1, 954	11. 9	72. 6	37. 5	31. 4	51.5	15. 4	3.6	2.8	2.4
居 住 形	持家以外	284	12. 7	67. 6	33. 1	30.6	55. 3	18. 0	3. 9	4. 2	1.1
形	一戸建	1, 947	11. 9	72. 3	37. 9	31. 2	51. 9	15. 4	3. 7	2.8	2.4
態	一戸建以外その他	268 23	12. 3 13. 0	70. 9 60. 9	29. 1 43. 5	31. 3	53. 7 43. 5	17. 5 21. 7	3. 4 0. 0	4. 1	0.0
	利用できる	1, 788	12. 2	73. 9	36. 7	33. 0	52. 8	15. 8	2. 9	3. 3	1.5
普ネン	利用できない	405	11. 4	64. 4	39. 3	24. 7	47. 2	15. 6	6. 9	1. 7	4. 7
普及 率ト	わからない	405	8. 9	64. 4	28. 9	24. 4	64. 4	13. 3	6. 7	2. 2	6. 7
-	利用する	1, 420	12. 6	73. 9	36. 7	33. 7	52. 8	17. 0	2. 4	3. 7	0. 9
用トネタイ 率利ットン	利用しない	817	11. 0	68. 8	37. 5	27. 3	50. 6	13. 3	5. 9	1. 7	4.3
	住宅地域	1,606	12. 1	72. 9	35. 2	30. 7	53. 7	16. 7	3. 5	2. 9	1. 9
,	商業地域	130	7. 7	68. 5	27. 7	38. 5	43. 1	20.8	6. 2	3. 1	2. 3
住 宅	工業地域	56	16. 1	75. 0	30. 4	28.6	51.8	21. 4	3. 6	1. 8	1.8
環	農漁業地域	251	13. 5	68. 1	45. 0	34. 3	51. 0	9. 2	2. 4	2. 8	3. 2
境	山間地域	166	9. 0	71. 7	52. 4	30. 1	45. 2	11. 4	4.8	3. 0	3.0
	その他	14	14. 3	85. 7	35. 7	28.6	50.0	21. 4	0.0	0.0	0.0
	東部	705	11.8	70.6	37. 3	33. 2	51.6	15. 2	4. 5	3. 1	1.6
地域	中部	749	13. 5	74. 5	34. 0	31. 9	52. 7	18. 0	3. 5	2.4	2.4
- **	西部	817	10.6	70. 9	38. 9	28. 9	51. 7	14. 1	3. 2	3. 4	2.8
	静岡市	463	14. 7	73. 9	29. 6	32. 2	53.8	21.6	3.5	2.4	2.8
市	浜松市	481	9. 4	70.1	38. 9	27. 9	52.6	16.4	4.0	3. 3	2.7
郡	その他の市部	1, 197	11.9	71.8	39. 0	32. 1	51.1	13. 5	3.6	3.0	1.8
	郡部	130	12. 3	73.8	34.6	32. 3	51.5	12. 3	4.6	3.8	3.8
	東部・市部	604	11.8	70. 2	38. 6	32. 9	51. 5	15.6	4. 3	3. 1	1.2
地域	東部・郡部	101	11.9	73. 3	29. 7	34. 7	52. 5	12. 9	5. 9	3. 0	4.0
域・	中部・市部(静岡市を除く)	265	11.3	75. 8	40.0	32. 5	51. 3	12. 1	3.8	2. 3	1.9
市	中部・郡部	21	14. 3	71. 4	57. 1	19.0	47.6	14. 3	0.0	4.8	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	12.5	71.6	39.0	30. 2	50.3	11.0	2. 1	3. 4	2.7
	西部・郡部	8	12.5	87. 5	37. 5	37. 5	50.0	0.0	0.0	12.5	12.5

	D整備を進めるにあたり、 ごと考える取り組み	調査数	自然環境の保全	景観の保全・創造	住民参加計画づくりや環境美化活動への	事業のPR、広報活動	計画的な点検や補修施設の長寿命化のための	ハード施策とソフト施策の連携	事業の必要性の厳格な検証
	全 県	2, 323	46. 9	17.6	16. 4	7. 7	31. 3	11. 4	46. 4
性	男性	1, 113	46.6	22.5	19.0	8.4	31.0	14. 5	47. 4
別	女性	1, 207	47.2	13.0	14. 2	7. 0	31. 7	8.6	45. 5
	20代	205	42.4	22.9	14. 1	5. 9	32. 7	10.7	40.0
	30代	328	43.0	18.6	14.3	8.8	25. 3	13. 7	47.3
 	40代	431	39. 2	15.3	14. 2	10.4	29. 7	14. 4	52. 9
年代	50代	497	49.3	15. 9	15. 7	5.8	31.0	13. 9	52. 5
	60代	550	52.9	17.8	20. 4	6. 4	31. 5	8. 4	45. 6
	70歳以上	308	50.6	18.5	17. 5	8.8	39. 3	6.8	32. 8
	60歳以上計	858	52. 1	18. 1	19. 3	7. 2	34. 3	7.8	41. 0
	男性小計	1, 113	46.6	22. 5	19. 0	8. 4	31.0	14. 5	47. 4
	男性 20代 男性 30代	95	42. 1	31.6	21. 1	5. 3	29.5	14. 7	37. 9
	男性 30代 男性 40代	144 205	42. 4 39. 5	22. 2 17. 1	14. 6 15. 6	9. 7	26. 4	18. 8	50. 0 56. 1
	男性 50代	238	47. 1	21. 0	18. 9	7. 6	29. 3 28. 6	18. 0 14. 7	50. 1
	男性 60代	287	53.3	23. 7	23. 3	5. 9	31.0	11. 5	47. 0
	男性 70歳以上	144	50.0	24. 3	18. 1	9. 0	43. 1	10. 4	34. 7
性	男性 60歳以上計	431	52. 2	23.9	21. 6	7. 0	35. 0	11. 1	42. 9
年代	女性小計	1, 207	47. 2	13.0	14. 2	7. 0	31.7	8.6	45. 5
代	女性 20代	110	42.7	15. 5	8. 2	6. 4	35. 5	7. 3	41. 8
	女性 30代	184	43. 5	15. 8	14. 1	8. 2	24. 5	9. 8	45. 1
	女性 40代	226	38. 9	13. 7	12.8	8. 0	30. 1	11. 1	50. 0
	女性 50代	258	51.2	10.9	12.8	4. 3	33. 3	13. 2	54. 3
	女性 60代	263	52.5	11.4	17. 1	6.8	31. 9	4. 9	44. 1
	女性 70歳以上	164	51.2	13.4	17. 1	8. 5	36. 0	3. 7	31. 1
	女性 60歳以上計	427	52.0	12.2	17. 1	7. 5	33. 5	4. 4	39. 1
未	未婚	399	43.9	23.6	12.0	7.8	31. 1	13. 3	44. 1
既	既婚	1,734	47.6	16.4	17.3	7. 7	31. 7	11.6	47.8
婚	結婚後に離別	174	46.6	14. 9	17.2	7. 5	28. 2	5. 7	40.8
	子どもはいない	162	42.6	16.0	16. 7	7. 4	32. 1	14. 8	51. 9
子	未就学児(小学校入学前)	137	43.8	19.0	14.6	8.8	27.7	13. 1	49. 6
بع 4	小学生	146	38. 4	17.8	15. 1	9. 6	26.0	15. 1	41. 8
」 の	中学生	111	41.4	10.8	10.8	9. 9	27.9	11. 7	55. 9
年代	高校生・予備校生・大学受験生	90	51.1	20.0	17. 8	8. 9	38.9	15. 6	52. 2
'`	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	39.6	13. 2	22. 0	7. 7	19.8	13. 2	58. 2
	社会人(未就業を含む) 独身期	1, 164 270	50.8	16. 5 24. 1	18. 2 13. 3	7. 1	32. 9 29. 3	9. 3 12. 6	44. 9
5	家族形成期	175	44.6	18. 9	13. 3	8.6	30. 3	13. 1	49. 1
<u> 1</u>	家族成長前期	255	39.6	14. 9	13. 3	9.8	27. 1	13. 7	49. 1
イフステー	家族成長後期	174	44. 3	16. 1	20. 1	7. 5	28. 7	14. 4	56. 3
Į Ţ	家族成熟期	387	46. 8	13. 2	15. 5	6. 5	30.0	12. 4	52. 2
 ジ	老齢期	858	52. 1	18. 1	19. 3	7. 2	34. 3	7. 8	41. 0
lí	その他	191	44. 0	18.8	11. 0	8. 9	32. 5	16. 8	50. 3
	1								

	D整備を進めるにあたり、 ど考える取り組み	調査数	民間活力の活用	わからない	その他	無回答
	全県	2, 323	23. 2	10.1	1. 1	2.8
性	男性	1, 113	24.4	7.3	1.5	2. 1
別	女性	1, 207	22.0	12.7	0.7	3. 2
	20代	205	22.0	13.7	1.0	1.5
	30代	328	25.6	13.7	1.5	0.3
	40代	431	25.3	9.7	0. 9	1. 6
年代	50代	497	21.1	8.0	2.0	1.8
'`	60代	550	24. 5	8.0	0.5	3. 5
	70歳以上	308	19.2	11.4	0.3	7. 5
	60歳以上計	858	22.6	9.2	0.5	4. 9
	男性小計	1, 113	24.4	7.3	1.5	2. 1
	男性 20代	95	22.1	9.5	1.1	2. 1
	男性 30代	144	25.7	10.4	1.4	0.7
	男性 40代	205	24.4	5.9	1.5	2.4
	男性 50代	238	21.8	5.0	3.8	0.8
	男性 60代	287	28.9	6.3	0.7	2. 1
性	男性 70歳以上	144	20.1	10.4	0.0	4. 9
	男性 60歳以上計	431	26.0	7.7	0.5	3.0
年 代	女性小計	1, 207	22.0	12.7	0.7	3. 2
10	女性 20代	110	21.8	17.3	0.9	0.9
	女性 30代	184	25.5	16.3	1.6	0.0
	女性 40代	226	26. 1	13.3	0.4	0.9
	女性 50代	258	20.5	10.9	0.4	2. 7
	女性 60代	263	19.8	9.9	0.4	4. 9
	女性 70歳以上	164	18.3	12.2	0.6	9.8
	女性 60歳以上計	427	19.2	10.8	0.5	6.8
未	未婚	399	23. 1	12.3	0.8	1.8
既	既婚	1,734	23.3	9.4	1. 3	2.6
	結婚後に離別	174	23.6	12.1	0.0	4. 6
	子どもはいない	162		11.7	1. 2	0.6
구 본	未就学児(小学校入学前)	137	23.4	13.1	2. 9	0. 7
ŧ	小学生	146	26.7	15. 1	1.4	2. 1
の	中学生	111	25. 2	10.8	0. 9	0. 9
年	高校生・予備校生・大学受験生	90	25. 6	4.4	1. 1	1. 1
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	22.0	8.8	2. 2	0.0
	社会人(未就業を含む)	1, 164	23. 0	8.7	0.8	3.8
=	独身期	270	23. 7	13.0	1. 1	1. 1
ラ イ	家族形成期	175	24. 0	12.0	2. 3	0.6
」 フ	家族成長前期	255	26. 3	12. 9	1. 2	1.6
ス テ	家族成長後期	174	23.6	6.3	1. 7	0.6
7	家族成熟期	387	22.7	8.8	1.6	2. 1
ジ	老齢期	858	22.6	9. 2	0.5	4. 9
	その他	191	21.5	10.5	0.5	1.6

	整備を進めるにあたり、 と考える取り組み	調査数	自然環境の保全	景観の保全・創造	住民参加計画づくりや環境美化活動への	事業のPR、広報活動	計画的な点検や補修施設の長寿命化のための	ハード施策とソフト施策の連携	事業の必要性の厳格な検証
	全 県	2, 323	46.9	17.6	16.4	7. 7	31. 3	11. 4	46. 4
	農林漁業	87	43.7	19.5	19.5	5. 7	32. 2	12.6	42. 5
本	商エサービス・自由業	209	43.1	18.7	18. 2	6. 2	25. 8	12.0	48. 3
ᇫ	管理・専門技術・事務職	679	44.6	21.4	15.0	8.0	30. 2	15.8	55. 1
具 体 的 職	労務作業者	347	43.8	14.4	15. 9	10.1	28. 2	11.0	45.8
的	無職	925	51.5	15. 2	17. 1	7. 2	35. 0	8. 2	40.8
職業	学生・その他無職	43	37. 2	16.3	16. 3	9. 3	27. 9	11.6	46. 5
- 未	自営・家族従業小計	296	43.2	18.9	18.6	6. 1	27.7	12. 2	46. 6
	給与所得者小計	1,026	44.3	19.0	15.3	8. 7	29.5	14. 1	51. 9
	10年未満	79	39. 2	21.5	13. 9	12. 7	29. 1	22. 8	57. 0
居住年数	10~20年未満	104	34.6	18. 3	15. 4	8. 7	26. 0	11.5	45. 2
革	20~30年未満	275	42.2	20.0	14. 5	6. 5	32. 4	14. 5	47. 3
数	30年以上	1, 781	49.0	17. 3	17. 1	7. 6	31. 6	10. 5	46. 6
	生まれてからずっと	1, 352	49.6	17.6	16. 3	8. 0	32. 5	10.6	46. 4
	持家	1, 954	48. 0	17.5	16.6	7. 6	31. 6	11. 2	47. 2
│ 居 │ 住	持家以外 	284	40.8	19.7	15. 5	8.8	29.6	13. 7	46. 1
住形	一戸建	1, 947	48. 1	17.4	16. 5	7. 7	31. 6	11. 1	47. 1
態	一戸建以外その他	268 23	39. 2 56. 5	20. 1	14. 9 30. 4	8. 2 4. 3	31. 0 17. 4	13. 4 21. 7	47. 0 43. 5
	利用できる	1, 788	46. 5	18. 0	17. 2	7. 6	31. 4	12. 9	49. 9
普ネ1 カッン	利用できない	405	48.6	16. 0	14. 3	8. 4	28. 9	6. 4	35. 8
普 ネッ タ ト	わからない	405	55. 6	22. 2	8.9	8. 9	51.1	0. 4	31. 1
	利用する	1, 420	45. 1	19. 0	16. 3	7. 6	30. 4	14. 5	52. 4
用トネタイ 本利ットン	利用しない	817	50. 4	15. 4	16. 9	8. 0	33. 0	6. 1	37. 8
	住宅地域	1,606	46. 6	17. 6	16. 9	8. 3	31. 6	11.5	46. 0
	商業地域	130	40. 0	17. 7	13. 8	9. 2	29. 2	13. 1	53. 1
住 宅	工業地域	56	46. 4	10. 7	17. 9	3. 6	30. 4	12. 5	46. 4
環	農漁業地域	251	49. 4	15. 9	17. 5	7. 2	34. 7	13. 5	50. 6
境	山間地域	166	53.6	25. 9	13. 3	4.8	27. 1	8. 4	44. 6
	その他	14	50.0	7. 1	28.6	0.0	21. 4	7. 1	64. 3
1.1	東部	705	47.7	20.7	16. 2	8. 4	32.6	11. 9	45. 7
地 域	中部	749	47.7	19.4	18. 2	8. 9	29. 5	10. 1	45. 4
-3.	西部	817	45.8	13. 3	15. 7	6. 1	32. 2	12. 4	49.8
	静岡市	463	46. 4	19.4	17. 7	8. 0	30. 7	11.0	45. 8
市	浜松市	481	45.5	15.4	13.7	5.0	28.5	13. 3	48. 4
郡	その他の市部	1, 197	47.9	17.5	17.5	8.8	33. 0	11. 3	47. 4
	郡部	130	46. 2	20.8	15. 4	7. 7	30.8	8. 5	43.8
	東部・市部	604	47.5	20.4	16. 4	8.8	33.3	12.6	46. 5
地 域	東部・郡部	101	48.5	22.8	14. 9	5. 9	28. 7	7. 9	40.6
^火	中部・市部(静岡市を除く)	265	50.2	19. 2	18.5	10.6	26.8	8. 7	44. 9
市	中部・郡部	21	42.9	19.0	23.8	9. 5	38. 1	9. 5	42. 9
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	46.6	10.7	18. 9	7. 3	37. 5	11. 0	50. 9
	西部・郡部	8	25.0	0.0	0.0	25. 0	37. 5	12. 5	87. 5

			民間	わか	その	無回
	整備を進めるにあたり、 と考える取り組み	調査数	[活力の活用	らない	他	1.答
	全 県	2, 323	23. 2	10. 1	1. 1	2.8
	農林漁業	87	20. 7	8. 0	2. 3	6. 9
l _⋆	商工サービス・自由業	209	22.5	7. 7	1. 9	5. 3
本 人	管理・専門技術・事務職	679	28. 0	6. 0	0. 9	0. 9
具	労務作業者	347	21.0	13. 3	1. 2	2. 0
体 的	無職	925	20.8	12. 2	0. 9	3. 1
職	学生・その他無職	43	30. 2	14. 0	2. 3	0. 0
業	自営・家族従業小計	296	22. 0	7. 8	2. 0	5. 7
	給与所得者小計	1,026	25. 6	8. 5	1. 0	1. 3
	10年未満	79	29. 1	7. 6	1. 3	1. 3
居	10~20年未満	104	23. 1	15. 4	0.0	2. 9
住	20~30年未満	275	26. 2	10. 2	1. 5	1. 5
年 数	30年以上	1, 781	22. 9	9. 4	1. 1	2. 8
~	生まれてからずっと	1, 352	21. 4	9. 5	1. 0	2. 5
	持家	1, 954	23. 9	9. 5	1. 1	2. 7
居	持家以外	284	21.5	11.6	1. 1	1. 8
住	一戸建	1,947	23. 7	9. 7	1.0	2. 6
形態	一户建以外	268	23. 1	10. 4	1. 5	2. 6
***	その他	23	17. 4	4. 3	4. 3	0. 0
** 1	利用できる	1, 788	25. 2	8. 1	1. 3	1. 8
普 み ネッ タ ト	利用できない	405	17.8	16. 8	0. 2	5. 4
車ト~~	わからない	45	13. 3	13. 3	2. 2	4. 4
田トネタイ	利用する	1, 420	26. 7	8. 0	1.5	1. 0
用トネタイ 車利 ツーン	利用しない	817	18. 2	12. 7	0. 4	5. 1
	住宅地域	1,606	23.8	10. 1	1. 0	2. 3
	商業地域	130	26. 2	5. 4	3. 8	3. 1
住 宅	工業地域	56	25. 0	12. 5	0.0	1.8
環	農漁業地域	251	23. 9	7. 6	0.8	2. 8
境	山間地域	166	19.3	11. 4	1. 2	3. 0
	その他	14	28.6	14. 3	0.0	0.0
	東部	705	22.3	10.8	1. 0	1. 8
地域	中部	749	24. 0	10.3	0.8	2. 7
^{- 嗯}	西部	817	24. 0	8. 2	1. 5	3. 2
	静岡市	463	26.3	8.9	0.9	2.8
市	浜松市	481	26. 2	9.8	1.0	4. 0
郡	その他の市部	1, 197	21.3	9.8	1. 2	1. 7
	郡部	130	23. 1	11.5	1.5	5. 4
	東部・市部	604	22.4	10.4	0.8	1. 2
地	東部・郡部	101	21.8	12.9	2.0	5. 9
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	20.4	12.8	0.8	2.6
市	中部・郡部	21	19.0	9. 5	0.0	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	20. 1	6. 1	2. 1	1.8
] "	西部・郡部	8	50.0	0.0	0.0	12. 5
	기다 기다 기내 다그	0	<i>5</i> 0.0	0.0	0.0	14.0

Q31 あなたの身の回りでは、公共施設(市民ホール、図書館、公園、病院など)へのスロープや多機能トイレの設置、 鉄道駅へのエレベーターやエスカレーターの整備、まちや建物内での分かりやすい案内表示など、

	<u>゙゙゙゙゚゚゚゙゚゚゙゚」と比べて、誰もが暮らしやすいまちづくりが進</u>	んじいる	と思いまり	ית.					
Q31 10年前と比 誰もが暮らし 進んでいる。	_し やすいまちづくりが	調査数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない	どちらともいえない	わからない	無回答
	全 県	2, 323	18.4	53. 1	7. 7	7. 4	5. 6	6. 4	1. 3
性	男性	1, 113	17. 3	51. 9	8. 1	8. 2	6.8	6. 2	1. 4
崩	女性	1, 207	19. 5	54. 3	7. 3	6.6	4. 6	6. 5	1. 2
	20代	205	17. 1	53. 2	8. 3	5. 9	4. 9	10. 2	0. 5
	30代	328	21.6	49. 1	7. 6	8. 5	4. 9	7. 6	0.6
l .	40代	431	16.9	57.3	7. 7	7. 2	5. 6	4. 4	0. 9
年 代	50代	497	14. 7	56. 7	6.6	8. 5	6. 6	5. 8	1. 0
175	60代	550	19.3	54. 5	7. 1	7. 1	5. 5	5. 5	1. 1
	70歳以上	308	22.4	43. 5	10. 4	6. 2	5. 8	7.8	3. 9
	60歳以上計	858	20. 4	50.6	8. 3	6.8	5. 6	6. 3	2. 1
	男性小計	1, 113	17.3	51.9	8. 1	8. 2	6.8	6. 2	1. 4
	男性 20代	95	13.7	53. 7	7. 4	8. 4	7.4	9. 5	0.0
	男性 30代	144	18.8	50.7	7.6	8.3	7.6	6. 3	0. 7
	男性 40代	205	16.6	53. 7	8.8	6.8	7.8	4. 4	2. 0
	男性 50代	238	15. 1	55. 5	4.6	11. 3	7. 1	5. 5	0.8
	男性 60代	287	17.4	52.3	9.8	7. 3	5. 6	6. 3	1. 4
	男性 70歳以上	144	22.9	43.1	10.4	6. 3	6. 3	7. 6	3. 5
性・	男性 60歳以上計	431	19.3	49. 2	10.0	7. 0	5.8	6. 7	2. 1
年 代	女性小計	1, 207	19.5	54.3	7.3	6.6	4.6	6. 5	1. 2
(t	女性 20代	110	20.0	52.7	9. 1	3.6	2. 7	10. 9	0. 9
	女性 30代	184	23.9	47.8	7.6	8. 7	2.7	8. 7	0.5
	女性 40代	226	17.3	60.6	6.6	7. 5	3. 5	4. 4	0.0
	女性 50代	258	14. 3	58. 1	8. 1	5.8	6. 2	6. 2	1. 2
	女性 60代	263	21.3	57.0	4. 2	6.8	5. 3	4. 6	0.8
	女性 70歳以上	164	22.0	43.9	10.4	6. 1	5. 5	7. 9	4. 3
	女性 60歳以上計	427	21.5	52.0	6.6	6.6	5. 4	5. 9	2. 1
未	未婚	399	17.3	52.4	7. 3	7.0	7.5	7. 5	1.0
既	既婚	1,734	19.0	53.2	8. 1	7.0	5. 3	6. 3	1. 2
婚	結婚後に離別	174	16.1	57.5	4.6	12. 1	3.4	4. 0	2.3
	子どもはいない	162	11.1	60.5	5.6	6.8	3. 7	11. 1	1.2
子	未就学児(小学校入学前)	137	25.5	44.5	9.5	9.5	4.4	6.6	0.0
<u> </u>	小学生	146	17.1	50.0	11.0	8.9	5. 5	6. 2	1.4
ŧ	中学生	111	10.8	61.3	5.4	9.9	6.3	6. 3	0.0
の 年	高校生・予備校生・大学受験生	90	21.1	52. 2	10.0	5.6	7.8	2. 2	1. 1
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	18.7	63.7	4. 4	4. 4	5. 5	2. 2	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	19.8	52.7	7.9	7.3	5.0	6. 1	1.3
l <u>-</u>	独身期	270	20.0	51.5	7.8	6.3	5.6	8. 1	0.7
ラ イ	家族形成期	175	21.7	48.6	8.6	8.6	4.0	8.6	0.0
フ	家族成長前期	255	14.5	54.9	8.6	9.4	5. 9	5. 9	0.8
ス	家族成長後期	174	20.1	59. 2	7. 5	5. 2	6.3	1. 1	0.6
7	家族成熟期	387	17.3	54.8	7. 0	8.5	4. 9	6. 7	0.8
÷	老齢期	858	20.4	50.6	8.3	6.8	5.6	6. 3	2. 1
	その他	191	10.5	60.7	5. 2	7. 9	7.3	6.8	1.6

Q31 あなたの身の回りでは、公共施設(市民ホール、図書館、公園、病院など)へのスロープや多機能トイレの設置、 鉄道駅へのエレベーターやエスカレーターの整備、まちや建物内での分かりやすい案内表示など、

	鉄道がくのエレベーダーやエスカレーダーの登備、よらや建物内での方がりやすい案内表示など、 10年前と比べて、誰もが暮らしやすいまちづくりが進んでいると思いますか。									
Q31 10年前と比/ 誰もが暮らし 進んでいると	んやすいまちづくりが	調査数	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない	いかいいせいいん	わからない	無回答	
	全 県	2, 323	18.4	53. 1	7. 7	7. 4	5. 6	6. 4	1. 3	
	農林漁業	87	18. 4	48. 3	6. 9	9. 2	8. 0	5. 7	3. 4	
l	商エサービス・自由業	209	17. 2	55. 0	9. 1	5. 7	6. 7	4. 3	1. 9	
፲	管理・専門技術・事務職	679	18.3	56. 1	8. 1	6. 9	5. 6	4. 7	0. 3	
具	労務作業者	347	13.3	57. 3	6. 6	8. 1	6. 1	7. 8	0. 9	
I 14- I	無職	925	21.0	49.8	7. 6	8. 0	4. 9	7. 2	1. 5	
職	学生・その他無職	43	18.6	58. 1	7. 0	0.0	7. 0	9. 3	0.0	
業	自営・家族従業小計	296	17.6	53. 0	8. 4	6.8	7. 1	4. 7	2. 4	
	給与所得者小計	1,026	16.6	56. 5	7. 6	7. 3	5.8	5. 8	0. 5	
	10年未満	79	10.1	43.0	5. 1	6. 3	3.8	31. 6	0.0	
居	10~20年未満	104	20. 2	47. 1	5. 8	13. 5	7. 7	4. 8	1. 0	
住	20~30年未満	275	18. 2	54. 5	7. 3	9. 8	4. 4	5. 5	0. 4	
I T I	30年以上	1, 781	19.0	53. 5	8. 0	6. 8	6. 0	5. 4	1. 4	
. ~ .	生まれてからずっと	1, 352	18.5	52. 5	9. 4	6. 4	5. 6	6. 1	1. 4	
	持家	1, 954	19.0	52. 9	8. 1	7. 2	5. 7	5. 8	1. 2	
	持家以外	284	16. 2	53. 2	4. 2	9. 5	6. 0	9. 5	1. 4	
住	一戸建	1, 947	18. 7	53. 1	8. 0	7. 4	5. 8	5. 8	1. 2	
形		268	19. 0	51.5	4. 9	7. 1	5. 6	10. 4	1. 5	
態	その他	23								
			4.3	60.9	8. 7	21. 7	4.3	0.0	0.0	
軍金ツ	利用できる	1, 788	18.8	54.6	7.8	7. 1	5. 4	5. 8	0.6	
本ト	利用できない	405	18.3	47. 2	7. 4	9. 4	7. 2	7. 4	3. 2	
	わからない	45	15.6	42. 2	4. 4	6. 7	6. 7	15. 6	8. 9	
1	利用する	1, 420	19.1	53. 7	8. 0	7. 3	5. 4	6. 1	0.5	
	利用しない	817	17.9	51.9	7. 1	7.8	6. 4	6.6	2. 3	
l 1	住宅地域	1,606	19.3	53. 1	7. 5	7. 4	5. 5	6. 0	1. 2	
1 <u>+</u>	商業地域	130	17.7	59. 2	6. 2	6. 9	5. 4	3. 8	0.8	
宝	工業地域	56	21.4	46. 4	12. 5	5. 4	3. 6	8. 9	1.8	
環境	農漁業地域	251	17. 1	53. 0	7. 6	9. 6	7. 2	4. 8	0.8	
~	山間地域	166	15. 1	50.6	9. 6	6. 6	6.6	10. 2	1. 2	
	その他	14	7. 1	71. 4	0.0	0.0	7. 1	14. 3	0.0	
I 141 1 I	東部	705	15.7	51.8	9. 2	8. 4	7. 1	6. 7	1. 1	
域	中部	749	20.8	55. 3	5. 7	5. 7	4. 9	6. 1	1. 3	
—	西部	817	18.8	53. 0	8. 2	7.8	5. 3	5. 8	1. 1	
	静岡市	463	22.9	53. 3	3. 5	6. 9	5. 6	6. 7	1. 1	
.,,-	浜松市	481	20.8	49.5	8. 7	7. 5	5. 4	6. 4	1. 7	
郡	その他の市部	1, 197	16.2	55.8	8. 4	7. 2	5. 7	5. 8	0.8	
<u> </u>	郡部	130	16.2	45. 4	12. 3	9. 2	7. 7	6. 2	3. 1	
	東部・市部	604	15.4	53. 1	8.8	8. 1	7. 3	6.6	0. 7	
ا داست	東部・郡部	101	17.8	43.6	11. 9	9. 9	5. 9	6. 9	4. 0	
**	中部・市部(静岡市を除く)	265	18.5	58.9	8. 7	3.8	3. 0	5. 3	1. 9	
市	中部・郡部	21	4.8	52.4	19.0	4.8	14. 3	4.8	0.0	
	西部・市部(浜松市を除く)	328	15.9	58. 2	7. 6	8. 2	4.9	4. 9	0.3	
	西部・郡部	8	25.0	50.0	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	

Q32 あなたは、誰もが暮らしやすい社会づくりを進めていくために、 ソフト面の対策として、今後どのような取り組みをより推進していくべきだと思いますか。(3M.A.)

ソフト面の	い社会づくりのために、 対策として、 くべきだと思う取り組み	調査数	施設や製品の情報提供ユニバー サルデザインに配慮した	大きな文字や見やすい配色にする広報紙やホームページなどを、	防災情報の提供様々な広報媒体を用いた	複数の言語による情報提供の充実	実践への支援 ユニバー サルデザインの 企業や地域の団体などの	立場を理解する機会の提供車いす体験など、困っている人の	考え方の普及子どもへのユニバー サルデザインの
	全 県	2, 323	35. 7	15. 9	36.8	7.8	17. 4	19.7	20.3
性	男性	1, 113	34. 6	15. 4	34.8	7. 5	20.8	18. 2	20.5
別	女性	1, 207	36.8	16. 4	38. 7	8. 1	14. 3	21. 1	20. 1
	20代	205	39. 0	11. 7	30. 7	14. 6	22. 0	21. 5	20. 0
	30代 40代	328	37. 5	7.6	41. 2	8.5	15. 2	16. 5	31. 1
年代	50代	431	36. 2	8.6	32. 7	8.6	17. 9	21. 1	26. 5
代	60代	497 550	40. 0 35. 1	15. 5 19. 8	43. 1 35. 3	8. 0 5. 8	17. 7 18. 2	16. 7 20. 5	18. 3
	70歳以上	308	25. 3	31. 5	34. 1	4. 5	14. 6	23. 4	13. 3
	60歳以上計	858	31. 6	24. 0	34. 8	5. 4	16. 9	21. 6	14. 2
	男性小計	1, 113	34. 6	15. 4	34. 8	7. 5	20.8	18. 2	20. 5
	男性 20代	95	40. 0	15. 8	24. 2	12. 6	26. 3	21. 1	23. 2
	男性 30代	144	34. 7	9. 7	42. 4	9. 7	17. 4	13. 2	31. 3
	男性 40代	205	32. 7	8. 3	28. 3	7.8	19. 5	23. 4	27.8
	男性 50代	238	34. 9	13. 9	37.8	8.8	21.0	14. 7	22. 3
	男性 60代	287	37. 3	16. 7	35. 9	5. 2	21.6	17.8	13. 6
性	男性 70歳以上	144	27.8	30. 6	36. 1	3. 5	20. 1	20.8	8.3
	男性 60歳以上計	431	34. 1	21. 3	36.0	4.6	21. 1	18.8	11.8
年	女性小計	1, 207	36.8	16. 4	38. 7	8. 1	14. 3	21. 1	20. 1
代	女性 20代	110	38. 2	8. 2	36. 4	16. 4	18. 2	21.8	17. 3
	女性 30代	184	39. 7	6.0	40.2	7.6	13.6	19.0	31.0
	女性 40代	226	39. 4	8.8	36. 7	9.3	16. 4	19.0	25. 2
	女性 50代	258	45.0	17. 1	48. 1	7. 4	14. 3	18.6	14. 7
	女性 60代	263	32. 7	23. 2	34. 6	6. 5	14. 4	23. 6	16.0
	女性 70歳以上	164	23. 2	32. 3	32. 3	5. 5	9.8	25. 6	17. 7
	女性 60歳以上計	427	29. 0	26. 7	33. 7	6. 1	12.6	24. 4	16. 6
未	未婚	399	35. 6	12. 8	32. 8	11. 3	19. 3	22. 6	18. 5
既婚	既婚 生態な に 難り	1, 734	35. 8	16. 4	37. 8	7. 1	17. 0	18.8	20. 5
<u> </u>	結婚後に離別 マドナけいない	174	36. 2 36. 4	17. 2	35. 6	7.5	17.8	23. 0	23. 6
7	子どもはいない 未就学児(小学校入学前)	162 137	37. 2	16. 7 2. 9	37. 0 35. 0	6. 8 7. 3	18. 5 12. 4	19. 1 17. 5	17. 3 33. 6
子と	小学生	146	34. 9	6. 2	36. 3	10. 3	16. 4	19. 2	39. 7
l ŧ	中学生	111	35. 1	9. 0	36. 9	9. 0	15. 3	19. 8	31. 5
毎	高校生・予備校生・大学受験生	90	43. 3	12. 2	43. 3	10. 0	15. 6	18. 9	27. 8
代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	38. 5	6. 6	38. 5	6. 6	23. 1	18. 7	20. 9
	社会人(未就業を含む)	1, 164	35. 1	21. 1	38. 0	6. 4	17. 4	19. 7	15. 8
	独身期	270	37. 0	10. 7	34. 4	13. 7	23. 7	19.6	20. 4
ライ	家族形成期	175	37. 7	5. 1	36.6	6. 9	13. 7	16. 6	31.4
イフ	家族成長前期	255	35.3	7. 5	36. 9	9.8	16. 1	19.6	36. 5
ス	家族成長後期	174	40.8	8.6	40.8	8.0	19.0	19. 0	25. 3
ステー	家族成熟期	387	41.6	15. 2	42. 1	8. 0	17. 3	15.8	19. 1
2	老齡期	858	31.6	24.0	34.8	5.4	16. 9	21.6	14. 2
	その他	191	35. 1	16. 2	33.0	8.4	15. 2	24. 1	13. 1

Q32 あなたは、誰もが暮らしやすい社会づくりを進めていくために、 ソフト面の対策として、今後どのような取り組みをより推進していくべきだと思いますか。(3M.A.)

ソフト面の対	い社会づくりのために、 対策として、 くべきだと思う取り組み	調査数	境づくりき生きと働くことのできるい者や障害のある人などが	の他	からない	回答
	全県	2, 323	56.6	1.3	7.4	2.6
性	男性	1, 113	55.3	1.3	7. 9	2.8
別	女性	1, 207	57.7	1.2	6.9	2. 4
	20代	205	47.8	2.0	12. 2	1.5
	30代	328	46.0	1.5	8.2	1.8
_#	40代	431	58. 2	1.6	6.3	2.6
年代	50代	497	59. 2	1.6	5. 4	1.8
''	60代	550	63.1	0.5	6. 2	2. 5
	70歳以上	308	55. 5	1.0	10.1	5. 5
	60歳以上計	858	60.4	0.7	7.6	3. 6
	男性小計	1, 113	55.3	1.3	7. 9	2.8
	男性 20代	95	38. 9	1.1	17. 9	1.1
	男性 30代	144	46. 5	0.7	6.3	2. 1
	男性 40代	205	57.6	2.0	5. 4	3. 4
	男性 50代	238	55. 9	2.5	6.3	2. 5
	男性 60代	287	59. 9	1.0	7. 3	2. 4
性	男性 70歳以上	144	61.8	0.0	10. 4	4. 9
:	男性 60歳以上計	431	60.6	0.7	8.4	3. 2
年代	女性小計	1, 207	57. 7	1. 2	6. 9	2. 4
'`	女性 20代	110	55. 5	2. 7	7. 3	1.8
	女性 30代	184	45. 7	2. 2	9.8	1.6
	女性 40代	226	58.8	1.3	7. 1	1.8
	女性 50代	258	62.0	0.8	4. 7	1. 2
	女性 60代	263	66. 5	0.0	4. 9	2. 7
	女性 70歳以上	164	50.0	1.8	9.8	6. 1
	女性 60歳以上計	427	60. 2	0.7	6.8	4. 0
土	未婚	399	55. 1	1.8	9. 5	2. 0
既婚	既婚 结婚後15難即	1,734	57. 2	1. 2	7. 1	2. 5
<u> </u>	結婚後に離別 子どもはいない	174	55. 2	1.7	5. 2	3. 4
		162	56. 2	1.9	6.8	1. 9
子 ど	未就学児(小学校入学前) 小学生	137 146	46. 7 50. 7	2. 9	12. 4 6. 8	0.7
l ŧ	中学生	111	46. 8	0. 9	8. 1	3. 6
年	中チェ 高校生・予備校生・大学受験生	90	63. 3	1. 1	3. 3	1. 1
代代	短大・高専・大学・大学院・専門学校生	91	56. 0	0.0	7. 7	1. 1
	社会人(未就業を含む)	1, 164	59.8	1. 0	6. 4	3. 0
	独身期	270	48. 1	1. 5	9. 6	1. 9
5	家族形成期	175	47. 4	2. 9	12. 0	0.6
1	家族成長前期	255	49. 4	1. 2	6. 7	2. 4
ź	家族成長後期	174	59. 2	0.6	5. 2	1. 1
イフステー	家族成熟期	387	58. 7	1. 8	4. 9	2. 3
 ジ	老齢期	858	60. 4	0. 7	7. 6	3. 6
lí	その他	191	62. 3	2. 1	7. 3	2.6

Q32 あなたは、誰もが暮らしやすい社会づくりを進めていくために、 ソフト面の対策として、今後どのような取り組みをより推進していくべきだと思いますか。(3M.A.)

ソフト面の対	べきだと思う取り組み	調査数	施設や製品の情報提供ユニバー サルデザインに配慮した	大きな文字や見やすい配色にする広報紙やホームページなどを、	防災情報の提供様々な広報媒体を用いた	複数の言語による情報提供の充実	実践への支援ユニバー サルデザインの企業や地域の団体などの	立場を理解する機会の提供車いす体験など、困っている人の	考え方の普及子どもへのユニバー サルデザインの
	全県	2, 323	35. 7	15. 9	36.8	7.8	17. 4	19.7	20.3
	農林漁業	87	43.7	16. 1	33. 3	2.3	20. 7	17. 2	20.7
本	商エサービス・自由業	209	32. 5	13. 9	38. 3	6. 2	16. 7	15.8	23.0
占	管理・専門技術・事務職	679	39. 5	9. 7	39. 5	9. 1	22. 1	17. 7	24. 2
具 体 的	労務作業者 	347	33. 7	13.8	32.0	10. 1	15. 9	17. 3	22. 5
的	無職	925	34. 3	21.8	37. 3	6.8	14. 6	22.6	16.6
職業	学生・その他無職	43	39. 5	11.6	30. 2	14. 0	25. 6	27. 9	11.6
八八	自営・家族従業小計	296	35.8	14. 5	36.8	5. 1	17. 9	16. 2	22.3
	給与所得者小計	1, 026	37. 5	11. 1	36. 9	9.5	20.0	17.5	23.6
	10年未満	79	36. 7	6. 3	30. 4	10. 1	20. 3	19. 0	24. 1
居 住	10~20年未満	104	36. 5	8. 7	35. 6	7. 7	14. 4	25. 0	22. 1
年 数 ———————————————————————————————————	20~30年未満	275	39. 6	13. 1	38. 5	13. 1	18. 9	19. 3	20. 4
	30年以上	1, 781	35. 1	17. 4	37. 2	6. 7	17. 6	19. 4	19.8
	生まれてからずっと	1, 352	36. 2	17. 3	38. 1	6. 4	17. 3	19. 7	18. 8
居住	持家	1, 954	36. 5	16. 4	37. 3	7. 1	18.0	19. 9	20. 2
	持家以外	284	30.6	13. 7	35. 2	11.6	16. 5	17. 6	19. 0
形	一戸建	1, 947	36. 1	16. 7	37. 4	7. 6	17. 6	19.8	20. 4
態	一戸建以外	268	34. 0	11. 6	32. 8	7.8	20. 1	17. 5	17. 5
	その他	23	30. 4	13. 0	56. 5	13. 0	8.7	26. 1	17. 4
普 み ネット ト	利用できる	1, 788	37. 9	14. 1	38. 0	8. 4	18.8	18.5	22. 3
タッタ	利用できない	405	27. 4	23. 7	34. 8	4. 9	14.8	24. 2	11. 4
	わからない	45	26. 7	24. 4	24. 4	4. 4	4.4	17. 8	11. 1
用トネタイ 率利 ツーン	利用する	1, 420	39. 5	11. 8	38. 1	9.0	19.6	17. 7	24. 2
<u> </u>	利用しない	817	29. 5	23. 5	35. 4	5. 4	14. 3	22. 8	13. 0
	住宅地域	1,606	36. 5	15. 9	36. 2	7. 4	17. 4	19. 9	21. 2
住	工業地域	130 56	39. 2 23. 2	12. 3 19. 6	35. 4 44. 6	10.8	20. 8 17. 9	12. 3 28. 6	17. 7 14. 3
宝 環	上来 ^{吧 吸} 農漁業地域	251		19. 6	42. 2				16. 3
境	山間地域	166	35. 1 31. 3	13. 9	37. 3	7.6	19. 1 18. 7	17. 5 20. 5	20. 5
	その他	14	21. 4	21. 4	21. 4	14. 3	14. 3	50. 0	21. 4
	東部	705	37. 3	15. 9	36. 2	7. 5	17. 2	19. 7	18. 6
地	中部	703	35. 8	15. 5	38. 7	8.0	18. 6	21. 0	21. 1
域	西部	817	34. 5	16. 5	35. 9	8. 0	17. 1	19. 1	20. 9
	静岡市	463	35. 4	15. 3	38. 7	7.8	17. 7	22. 2	22. 2
#	浜松市	481	33. 9	13. 7	36. 0	6. 9	19. 1	19. 8	20. 2
市郡	その他の市部	1, 197	35. 7	17. 0	36. 7	8. 2	17. 1	19. 1	19. 8
	郡部	130	45. 4	16. 9	36. 2	8. 5	16. 2	19. 2	17. 7
	東部・市部	604	35. 9	15. 4	35. 8	7. 5	17. 5	19. 5	19. 0
地	東部・郡部	101	45. 5	18. 8	38. 6	7. 9	14. 9	20.8	15. 8
域	中部・市部(静岡市を除く)	265	35. 1	15. 8	39. 6	8. 7	20. 4	19. 6	19. 2
市	中部・郡部	21	52. 4	14. 3	28.6	4.8	14. 3	9. 5	19. 0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	35. 7	21. 0	36. 0	9. 1	13. 7	18. 0	21.6
	西部・郡部	8	25.0	0.0	25. 0	25. 0	37. 5	25.0	37. 5
	•								

Q32 あなたは、誰もが暮らしやすい社会づくりを進めていくために、 ソフト面の対策として、今後どのような取り組みをより推進していくべきだと思いますか。(3M.A.)

ソフト面の対	ヽ社会づくりのために、 け策として、 くべきだと思う取り組み	調査数	環境づくり生き生きと働くことのできる高齢者や障害のある人などが	その他	わからない	無回答
	全 県	2, 323	56.6	1.3	7.4	2.6
	農林漁業	87	55. 2	1.1	9. 2	3. 4
 本	商エサービス・自由業	209	48.3	0.0	8. 1	2. 9
人	管理・専門技術・事務職	679	58.8	1.8	5. 4	1.6
具 体	労務作業者	347	56. 2	1.4	8. 4	2.3
的	無職	925	58. 3	1.2	7. 7	2.6
職	学生・その他無職	43	41. 9	2.3	11.6	2. 3
業	自営・家族従業小計	296	50.3	0.3	8.4	3. 0
	給与所得者小計	1,026	57.9	1.7	6. 4	1. 9
	10年未満	79	63. 3	1.3	7. 6	1.3
居	10~20年未満	104	49.0	1.9	11.5	1. 9
住 年	20~30年未満	275	49.8	2.2	9. 1	1.5
数	30年以上	1, 781	57. 9	1.1	6.6	2. 7
	生まれてからずっと	1, 352	55.8	0.8	7.4	2. 9
	持家	1, 954	56. 2	1.1	7. 2	2.6
居 住	持家以外	284	59. 9	2.8	7.4	1.8
形形	一戸建	1, 947	56. 7	1.0	7. 2	2.4
態	一戸建以外	268	57. 1	3. 0	8. 2	3. 0
	その他	23	52. 2	4.3	0.0	0.0
普ネス	利用できる	1, 788	56.8	1.4	6. 5	1.8
普 み マ ト ー	利用できない	405	56.8	0.5	9.6	4. 4
44 P	わからない	45	51.1	4. 4	15.6	6. 7
	利用する	1, 420	55. 1	1.8	6. 5	1. 7
車利 ツーン	利用しない	817	59.2	0.5	8.4	3. 7
	住宅地域	1,606	56.8	1.3	6. 7	2.6
住	商業地域	130	50.0	2.3	11.5	3. 1
宅	工業地域	56	48. 2	0.0	8. 9	1.8
環境	農漁業地域	251	62. 2	1.6	6.0	1. 2
7*	山間地域	166	53. 6	0.6	10.8	3. 0
	その他	14	78.6	0.0	0.0	0.0
地	東部	705	57. 2	1. 7	8.5	2.8
域	中部	749	53. 4	1. 2	6. 7	2. 9
	西部	817	59. 1	1. 1	6. 5	1. 6
l .	静岡市	463	52. 9	1. 9	6. 9	2. 8
市	浜松市	481	61. 1	1. 2	6. 2	1.7
郡	その他の市部	1, 197	56. 4	1. 2	7.9	2. 3
	郡部	130	55. 4	0.8	5. 4	4. 6
地	東部・市部	604	57.6	1.8	9. 1	2. 5
地 域	東部・郡部	101	54. 5	1.0	5. 0	5. 0
~~~	中部・市部(静岡市を除く)	265	54. 3	0.0	6. 0	3. 4
市	中部・郡部	21	52. 4	0.0	9. 5	0.0
郡	西部・市部(浜松市を除く)	328	55. 8	0. 9	7. 0	1. 2
	西部・郡部	8	75.0	0.0	0.0	12. 5

# ** 平成 24 年度 静岡県政世論調査 **

## あなたご自身やご家族のことについて

これからお答えいただくことを年代や職業別など多角的に分析するため、必要となります。

F 1 あなたの性別を教えてください。(Oは1つ)

選択肢前のゴシック数字は回答の比率 (%) N表示のないものの比率 (%) の基数は N=2,323

47.9 男性

52.0 女性

0.1 無回答

F2 あなたの年齢は、おいくつですか。(Oは1つ)

8.8 20~29歳

14.1 30~39 歳

18.6 40~49 歳

21.4 50~59 歳

23.7 60~69 歳

13.3 70 歳以上

0.2 無回答

F3 あなたは結婚していらっしゃいますか。(Oは1つ)

17.2 未婚

74.6 既婚

7.5 結婚後に離別 (離婚・死別などによる) 0.7 無回答

F 4 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。いらっしゃる方は、<u>一番年長</u>のお子さんの 年頃を教えてください。**(○は1つ)** №1,915

8.5 子どもはいない

7.2 未就学児(小学校入学前)

7.6 小学生

5.8 中学生

- 4.7 高校生·予備校生·大学受験生
- 4.8 短大・高専・大学・大学院・専門学校などの学生
- 60.8 社会人(未就業を含む)

0.7 無回答

F 5 あなたのお仕事は次のうちどれに当たりますか。(〇**は1つ**) ご自身で判断できない場合は、差し支えがなければ、具体的に下記にご記入ください。

具体的に記述:

2. 2	自営(事業主) 農林漁業(第1次産業)	5. 2	自営( <u>事業主</u> ) 商工サービス・自由業 (第2・3次産業)
1.6	自営(家族従業)農林漁業(第1次産業)	3. 8	自営( <u>家族従業</u> ) 商工サービス・自由業 (第2・3次産業)
6.8		12. 9	給与所得者 専門技術職
9. 6	給与所得者 事務職	14. 9	給与所得者 労務作業者
1. 7	学生	27. 4	無職(パート・内職や年金など収入あり)
12. 4	無職(収入なし)	0. 2	その他(具体的に記述: )
		1. 4	無回答

※「自由業」とは、開業医、弁護士、芸術家など高度かつ専門的な知識・才能に基づく独立自営業です。

F6 あなたは静岡県にお住まいになって通算何年になりますか。 生まれてからずっと住んでいる方は「8 生まれてからずっと」を選んでください。

(0は1つ)

0.0	1年未満	0. 6	3年未満	0.8	5年未満
2. 0	10 年未満	4. 5	20 年未満	6. 9	30 年未満
23. 4	30 年以上	58. 2	生まれてからずっと	3. 6	無回答

### F7 お宅のお住まいは持家ですか、借家ですか。(Oは1つ)

80. 3	持家(一戸建)		3.8 持家(共同住宅)
3. 4	借家(一戸建)		6.9 借家(共同住宅)
0. 1	勤め先の住宅 (一戸建)		0.8 勤め先の住宅(共同住宅)
1.0	その他(具体的に記述:	)	3.7 無回答

#### F8 あなたのお宅では、インターネットを利用できますか。(普及率)(Oは1つ)

※「インターネット」とは、パソコンでの利用のほか、携帯電話、ゲーム機器などからのホームページ 閲覧やメールの送受信なども含めて考えてください。(F9も同様です。)

77.0 利用できる 17.4 利用できない 1.9 わからない 3.7 無回答
------------------------------------------

## F9 あなた自身はインターネットを利用していますか。(自宅以外を含む)(利用率)(Oは1つ)

61.1 利用する	35.2 利用しない	3.7 無回答
-----------	------------	---------

#### F10 あなたのお住まいの周囲の環境は、次のどれにあたりますか。(〇**は1つ**)

69. 1	住宅地域	5. 6	商業地域				
2. 4	工業地域	10.8	農漁業地域				
7. 1	山間地域	0.6	その他(具体的に記述:	)	4. 3	無回答	

#### F11 あなたのお住まいの市区町を教えてください。(市区町名をご記入ください)

5. 3	沼津市	0.6	熱海市	2. 7	三島市	4. 1	富士宮市	1.4	伊東市
6. 1	富士市	2. 3	御殿場市	0. 5	下田市	1.5	裾野市	0.9	伊豆市
0. 7	伊豆の国市	0. 2	東伊豆町	0.3	河津町	0. 3	南伊豆町	0.3	松崎町
0.3	西伊豆町	0.6	函南町	0.6	清水町	1. 1	長泉町	0.6	小山町
7. 0	葵区	6. 1	駿河区	6.8	清水区	2.8	島田市	4. 0	焼津市
3. 6	藤枝市	0. 9	牧之原市	0.6	吉田町	0. 3	川根本町	5. 6	中区
2. 8	東区	3. 3	西区	2. 3	南区	2. 8	北区	2. 9	浜北区
0. 9	天竜区	4. 5	磐田市	3. 1	掛川市	2. 5	袋井市	1. 7	湖西市
0. 9	御前崎市	1.4	菊川市	0. 3	森町			2. 3	無回答

ここからが調査項目となります。設問が多く申し訳ありませんが、よろしくお願いします。

## 暮らし向きについて

お宅の暮らし向きは、去年の今頃とくらべて楽になっていますか、苦しくなっていますか、 同じようなものですか。(Oは1つ)

2.3 楽になっている  $\rightarrow$  (Q2へ) 46.8 同じようなもの  $\rightarrow$  (Q2へ)

44.7 苦しくなっている

2.1 わからない → (Q2へ) 4.1 無回答

## Q1で「3 苦しくなっている」にOをつけた方にお伺いします。

'----**>** SQ お宅の暮らし向きが「苦しくなっている」とお感じの理由はなんですか。

(Oは3つまで) N=1,038

- 67.1 給料や収益が増えない、又は減ったから
- 15.3 失業、退職、休職などで収入が減ったから
- 43.4 預貯金が増えない、又は減ったから
- 14.0 家族の病気、介護などで出費が増えた、又は減らないから
- 6.5 結婚、出産、手術などで、一時的に大きな出費があったから
- 17.6 教育費や学生の子どもへの仕送りなどが増えたから
- 11.1 家や自動車、電化製品などを購入した、又は購入できないから
- 39.7 税金や保険料の支払いが減らない、又は増えたから
- 22.2 毎日の生活費が増えたから(食費、光熱水費など)
  - 2.8 その他(具体的に記述:
- 0.1 特に理由はない、わからない
- 1.4 無回答



## 日常生活の悩みや不安について

Q2 あなたは、日常生活の中で、悩みや不安を感じていますか。それとも特に悩みや不安は感じていませんか。(〇は1つ)

80.4 悩みや不安を感じている

14.9 悩みや不安を感じていない → (Q3~)

)

3.8  $bhbsin \rightarrow (Q3\sim)$ 

0.9 無回答

## Q2で「1 悩みや不安を感じている」にOをつけた方にお伺いします。

- ---▶SQ 悩みや不安を感じていることは、どのようなことですか。(〇はいくつでも) N=1,868
  - 58.7 自分や家族の健康
  - 42.3 自分や家族の生活(進学、就職、結婚、子育てなど)上の問題
  - 49.3 今後の生活費の見通し
  - 53.9 老後の生活設計
  - 23.7 自分の仕事上の問題
  - 51.8 東海地震などの災害
  - 6.7 環境変化(居住環境·生活環境)
  - 9.3 犯罪や、交通事故に遭うのではないかという不安
  - 22.1 東日本大震災に伴い新たに発生した不安(電力不足や被災地がれきの受け入れ、原発問題など)
  - 4.0 その他(具体的に記述:
  - 0.1 無回答



## 静岡県の住みよさについて

#### Q3 あなたは、静岡県は住みよいところだと思いますか。(Oは1つ)

59. 4	思う	30. 2	どちらかといえばそう思う
2. 9	どちらかといえばそう思わない <b>→ (Q4へ)</b>	1.4	思わない <b>→ (Q4^)</b>
3. 4	わからない → <b>(Q4^)</b>	2. 6	無回答

## Q3で「1 思う」または「2 どちらかといえばそう思う」にOをつけた方にお伺いします。

---▶ SQ あなたが、静岡県は住みよいところだと思う理由はなんですか。(〇**は3つまで**)

N=2, 081

- 84.5 気候が温暖で、自然が豊かだから
- 21.7 県民の人柄がよく、人付き合いをしやすいから
- 7.5 温泉や運動などの施設が多く、レジャー、スポーツなどに親しみやすいから
- 2.8 公園や歩道などの住環境が整っているから
- 5.7 医療や福祉の質が高いから
- 19.5 農林水産物が豊富で、豊かな食生活を送れるから
- 2.8 産業が発達し、十分な雇用機会があるなど、雇用環境がよいから
- 13.4 交通網が発達しているから
- 1.4 質の高い文化にふれる機会が多く、文化活動も盛んであるから
- 1.0 教育や学習の機会や場が充実しているから
- 4.8 防災や治安の面で安心だから
- 16.9 首都圏、中京圏などの都市圏へ近いから
- 53.5 生まれ育ったところだから
- 1.3 その他(具体的に記述:
- 1.3 特に理由はない、なんとなく
- 3.7 無回答

## 県政への関心度について

#### あなたは、県の政治や行政にどの程度関心がありますか。(Oは1つ)

14.4 非常に関心がある 48.3 まあまあ関心がある 28.5 あまり関心がない

3.7 まったく関心がない

3.7 わからない **→ (Q5へ)** 

1.5 無回答

## Q4で「1 非常に関心がある」または「2 まあまあ関心がある」にOをつけた方に お伺いします。

#### ---**→** SQ 1 県政に関心がある理由はなんですか。(Oは1つ)

N=1, 456

- 18.3 静岡県に愛着があるから
- 47.6 自分の生活に関係があるから
- 14.4 国や市町行政も含め政治や行政に関心があるから
- 1.5 県に行ってほしいことがあるから
- 3.8 県が現在行っていることに不満があるから
- 6.3 新聞やテレビなどで県政についてよく見聞きするから
- 0.5 その他(具体的に記述:
- 7.5 無回答

## Q4で「3 あまり関心がない」または「4 まったく関心がない」にOをつけた方に お伺いします。

#### 

N = 746

)

)

- 2.7 静岡県に愛着がないから
- 31.2 県政はわかりにくいから
- 14.2 国や市町行政も含め政治や行政には関心がないから
- 13.8 自分の生活にあまり関係がないから
- 10.1 忙しいから
- 4.2 県の仕事を信頼しているから
- 14.7 自分の意見を出しても反映されないから
- 3.4 その他(具体的に記述:

5.8 無回答

## 県への意見や要望 について

あなたは、この1年間に行政機関の仕事について、意見や要望を持ったり、不満を感じた Q 5 ことがありますか。(〇**は1つ**)

_____ 50.9 ある

46.2  $t_{\text{C}} \rightarrow (Q6 \sim)$ 

2.9 無回答

## Q5で「1 ある」にOをつけた方にお伺いします。

----▶SQ1 それは、どの行政機関が担当する仕事ですか。(○**はいくつでも**)

N=1, 182

36.1 県

41.7 市・町 → (Q6へ)

51.7 国 → (Q6へ)

5.1 わからない → (Q6~) 0.1 無回答

## SQ1で「1 県」にOをつけた方にお伺いします。

--▶SQ2 それでは、そのことを県に伝えましたか。(O**は1つ**)

14.8 伝えた

85.2 伝えなかった

0.0 無回答

次ページの SQ4に お答えください。

## SO2で「1 伝えた」にOをつけた方にお伺いします。

---▶SQ3 どのような手段で伝えましたか。(Oはいくつでも)

N = 63

- 15.9 県庁や県の出先機関の窓口に出向いたり、職員の訪問を受けて直接職員に伝えた
- 28.6 電話をかけて伝えた
- 7.9 手紙、電子メール、ファクシミリで伝えた
- 1.6 県民のこえ意見箱(**注1**)を利用して伝えた
- 3.2 県ホームページから投稿して伝えた
- 1.6 パブリックコメント制度(**注2**)への意見提出を通じて
- 6.3 県が実施した県政に関するアンケート調査などへの回答を通じて
- 23.8 県議会議員を通じて
- 7.9 イベントや会議などへの参加を通じて
- 23.8 民間が実施した調査や署名活動などを通じて
- 19.0 町内会・自治会、地元の有力者などを通じて
- 27.0 市役所・町役場、国の機関などを通じて
- 0.0 新聞やテレビなどへの投書を通じて
- 4.8 その他(具体的に記述:

- 0.0 無回答
- (注1)「県民のこえ意見箱」には意見を記載するための用紙と県宛の料金受取人払封筒を用意。 県庁・出先機関・市町庁舎など県下90箇所に設置。
- (注2) 行政が政策の立案などを行おうとする際に、その案を公表し広く意見や情報を提出する機会を 設けること。県では、主要な計画や条例などを定める場合などに実施。

#### SQ2で「2 伝えなかった」にOをつけた方にお伺いします。

··▶ SQ4 意見や要望及び不満があっても、県に伝えなかった主な理由はなんですか。あなたのお考えに一番近いものを選んでください。(〇は1つ) № 364

## SQ4で「2 伝えても無駄だと思ったから」にOをつけた方にお伺いします。

- ▶SQ5 どうしてそのように思ったのですか。あなたのお考えに一番近いものを選んでください。 (〇**は1つ)**№ 194

- 13.9 県の方針(知事の考え)と異なる内容だから
- 34.0 すでに決定や制度化された内容でこれを変えるのは難しいと思ったから

- 10.8 膨大なお金(税金)がかかったり、県だけでは対応できないなど実現が難しいと思ったから
- 12.9 少数意見で取り上げてもらえないと思ったから
- 1.0 過去に伝えたことがあるが対応してもらえなかったから
- **19.6** 県 (職員) の対応や姿勢に問題があると思ったから (やる気がない、聞く耳を持たないなど)
- 3.6 その他(具体的に記述:
- 4.1 無回答

## 広報媒体の浸透度について

Q 6 あなたは、次にあげる県の広報を読んだり、見たり聞いたりしたことがありますか。 それぞれについて、1つだけ選んでください。

## 【県民だより(毎月1回発行)】(〇は1つ)

19.2 よく読んでいる

46.3 時々読んでいる

25.1 知っているが、

8.7 知らない

0.6 無回答

ほとんど読んでいない

## 【静岡県議会だより(年4回発行)】(〇は1つ)

8.2 よく読んでいる

35.8 時々読んでいる

34.4 知っているが、

20.8 知らない

0.7 無回答

ほとんど読んでいない

## 【テレビ広報番組・テレビコマーシャル】(〇は1つ)

テレビ広報番組「ふじのくにナビプラス(テレビ静岡)」(5 月スタート)、「ふじのくにケンミンi (だいいちテレビ)」、「週刊ふじのくに (SBS)」(3 月終了)、テレビコマーシャル「も $\sim$ っと食べよう 静岡産牛」(11 月 $\sim$ 3 月放送)など

3.0 よく見ている

17.0 時々見ている

22.8 見たことがある

9.9 知っているが、見たことはない

46.5 知らない

0.8 無回答

#### 【ラジオ広報番組】(〇は1つ)

こんにちは県庁です(SBSラジオ)、しずおかデイリーメッセージ(K-MIX)など

2.5 よく聴いている

10.0 時々聴いている

14.7 聴いたことがある

10.3 知っているが、聴いたことはない

61.4 知らない

1.0 無回答

## 【県のホームページ (http://www.pref.shizuoka.jp)】(Oは1つ)

0.8 よく見ている

6.7 時々見ている

16.5 見たことがある

30.6 知っているが、見たことはない

44.3 知らない

1.1 無回答

## 日常の課題や生活における意識について

## <有徳の人づくり について>

- あなたは、日常生活の中で、思いやりをもって行動できる「有徳の人」が増えていると思い ますか。(O**は1つ**)
  - ※「有徳の人」とは、地域に愛着を持ち、人のため、世の中のために行動できる、心と体の調和の とれた人をいいます。
  - 0.4 おおいに増えている 10.1 ある程度増えている 26.0 変わらない
  - 13.6 やや減っている 19.2 かなり減っている 28.8 わからない 2.0 無回答

### <文・武・芸への取り組み について>

- あなたは、文(学問・学習活動)、武(スポーツ活動)、芸(文化・芸術活動)のいずれか の分野で、自己を磨く努力をしていますか。(Oは1つ)
  - 5.9 おおいにしている 30.8 ある程度している 11.5 どちらともいえない
  - **23.1** あまりしていない **23.5** まったくしていない **3.1** わからない 2.1 無回答

#### <子どもをはぐくむ活動 について>

あなたは、この1年でどのくらい、次にあげるような「子どもをはぐくむ活動」に参加 Q 9 しましたか。(O**は1つ**)

#### 「子どもをはぐくむ活動」の例

- ・PTAや健全育成会の役員会活動、父親の会、子ども会、ボーイスカウトなどの実践活動
- スポーツ少年団などのスポーツ指導
- ・読み聞かせ、音楽や絵画、工作、手芸などの文化指導
- ・学校部活動、総合的な学習などの指導
- ・交通安全、防災・防犯などの指導
- ・自然体験、社会体験、国際交流などの指導
- 子育てサークルなどの指導

- 5.0 月に3回以上
- 6.3 月に1~2回
- 7.9 年に4回くらい
- 8.4 年に1回くらい 64.4 まったくない
- 4.3 わからない 3.7 無回答

## <青少年の規範意識 について>

- Q10 あなたは、自分が日常接する青少年(自分の子どもは除く。概ね 25 歳未満の方)の規範 意識(社会のルールを守ろうとする意識)について、どう思いますか。(Oは1つ)
  - 0.3 おおいに向上している 8.1 ある程度向上している 24.5 変わらない
  - 23.5 やや低下している 22.6 かなり低下している 18.2 わからない 2.9 無回答

## <富士山への関心 について>

あなたは、日常生活の中で富士山について、想ったり、考えたりすることはありますか。 ((は1つ)

### 「想ったり、考えたり」の例

- ・〇〇から見る富士山は美しい
- ・富士山を見ると静岡県に帰ってきたと感じる
- ・他県の人に富士山の話をされるとうれしいと感じる

32.8 おおいにある

45.4 ある程度ある

5.2 どちらともいえない

10.5 あまりない

3.3 まったくない

1.1 わからない 1.8 無回答

### く食品の安全性 について>

Q12 あなたは、県内で購入する食品の安全性について、どの程度信頼できると思いますか。 (Oは1つ)

※「食品の安全性」とは、農産物など輸入食品の安全性や、遺伝子組換食品・食品添加物・農薬 などの安全性、食品表示自体の信頼性などをいいます。

7.4 おおいに信頼できる 61.4 ある程度信頼できる 18.2 どちらともいえない

6.4 あまり信頼できない 1.3 まったく信頼できない 3.4 わからない 1.9 無回答

#### <地域の景観について>

Q13 あなたは、自分が住んでいる地域の景観を誇りに思いますか。(O**は1つ**)

#### 「地域の景観」の例

- ・富士山などの地域の特色ある山並みや海・川・湖などの自然景観
- ・茶畑やみかん畑、わさび田や水田などの農村景観
- ・街並みや地域の特徴ある建物、水辺や緑地空間などの都市景観

24.9 おおいに思う

48.0 ある程度思う

12.9 どちらともいえない

9.1 あまり思わない

2.0 まったく思わない

1.2 わからない 1.8 無回答

#### <花や緑の量 について>

Q14 あなたの身近にある公園や歩道などの公共的な施設の花や緑の量は十分だと思いますか。

(()は1つ)

10.3 十分だと思う 41.6 まあ十分だと思う

18.4 どちらともいえない

18.4 やや不足していると思う 6.9 非常に不足していると思う 2.5 わからない 1.8 無回答

### く環境保全活動の実践 について>

- Q15 あなたは、環境を守るための行動として、節電、節水、リサイクルなどの行動または、 清掃美化、緑化、自然保護などの活動を実践していますか。(〇**は1つ**)
  - 10.3 おおいに実践している 62.5 ある程度実践している 11.3 どちらともいえない
  - 10.5 あまり実践していない 3.2 まったく実践していない 0.8 わからない 1.4 無回答

## く県民の地域活動への参加に関する意識 について>

- Q16 あなたは地域のどのような行事や活動に参加していますか。(Oはいくつでも)
  - 40.8 清掃活動、自然保護などの環境保全活動
  - 38.0 お祭りなどの文化、地域おこしに関する活動
  - 23.9 運動会など地域で行うスポーツに関する行事
  - 29.2 町内会などの会議・話し合い
  - 35.0 避難訓練などの自主防災会や消防団の活動
  - 15.8 新年会・忘年会などの懇親会
  - 12.1 子ども会に関係した行事
  - 5.3 町内会などの旅行
  - 7.1 地域の公民館の講座などの自己啓発活動
  - 4.6 街頭指導などの交通安全活動
  - 5.2 あいさつ運動などの青少年健全育成活動
  - 4.7 老人会に関係した行事
  - 2.7 夜間パトロールなどの防犯活動
  - 3.6 ひとり暮らし高齢者への声かけなど身近な福祉活動
  - 1.3 その他(具体的に記述:
  - 24.5 参加している行事はない
    - 2.0 無回答

## 〈男女共同参画社会づくりに関する意識 について〉

Q17 あなたは、静岡県において、男女が性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に発揮 することができる機会が確保されていると思いますか。(Oは1つ)

3.0 そう思う

23.7 どちらかといえばそう思う

19.8 どちらかといえばそう思わない

12.4 思わない

39.7 わからない

1.4 無回答

## <人権尊重の意義 について>

- Q18 あなたは、今の静岡県が「**人権尊重の意識が生活の中に定着した住みよい県**」になって いると感じますか。あなたのお考えに一番近いものを選んでください。(Oは1つ)
  - ※「人権尊重の意識」・・・人権は、私たち一人ひとりの生命や自由・平等を保障し、日常生活を支え ている大切な権利で、日本国憲法にも保障されています。この権利を尊重し、私たち一人ひとりが 自分や他者を大切にしようとする意識のことをいいます。

4.9 そう思う

34.2 どちらかといえばそう思う

**44.8** いちがいにいえない

7.7 どちらかといえばそう思わない

6.2 そう思わない

2.2 無回答

## く子どもを生み、育てやすさについて>

Q19 あなたがお住まいのまちは、子どもを生み育てやすいところだと思いますか。(Oは1つ)

6.3 おおいに思う

51.1 ある程度思う

18.1 どちらともいえない

10.6 あまり思わない

3.1 まったく思わない

9.2 わからない 1.5 無回答

#### <都市機能 について>

Q20 あなたがお住まいのまちや最寄りの都市では、商業、金融、情報、医療、交通、娯楽など あなたが必要だと思う機能が充実していると思いますか。(Oは1つ)

4.0 おおいに充実している 46.8 ある程度充実している 13.2 どちらともいえない

19.5 やや不足している

13.3 かなり不足している 2.2 わからない 1.1 無回答

## 課題調查項目

## く多文化共生社会の形成に関する意識 について>

県では、日本人住民と外国人住民が相互の努力を通じ、相互理解、協調の下で安心して 快適に暮らす「多文化共生の地域づくり」を目指しています。

Q21 あなたは外国人住民とどのような付き合いがありますか。(過去の経験を含む)

**(○はいくつでも)** 

)

- 10.3 友人として付き合っている(付き合っていた)
- 6.8 自分または親せきが外国人と結婚している(していた)
- 18.7 一緒に働いている(働いていた)
- 5.3 学校で一緒に勉強している(していた)
- 1.6 国際交流のグループで一緒に活動している(していた)
- 5.2 子どもの通う学校での PTA 活動などを通じて、一緒に活動している(していた)
- 1.2 宗教活動(教会など)を通じて、一緒に活動している(していた)
- 5.0 趣味やスポーツのグループや地域活動に一緒に参加している(していた)
- 22.3 外国人とあいさつ程度の付き合いはある(あった)
- 39.8 外国人の知り合いはいないし、付き合いを持ったこともない
- 2.5 その他(具体的に記述:
- 6.1 無回答
- Q22 「多文化共生」という言葉や意味について、あなたはどの程度ご存知ですか。(Oは1つ)
  - 6.7 言葉も意味もよく知っている 30.7 言葉は知っており、意味も少しは知っている
  - 30.3 言葉も意味も知らない 28.4 言葉のみ聞いたことがある 3.9 無回答
- Q23 同じ町内、学校や職場など地域で暮らす外国人住民について、どの程度親しみを感じますか。 ((は1つ)
  - 5.1 親しみを感じる

- 29.8 どちらかといえば親しみを感じる
- 20.1 どちらかといえば親しみを感じない
- 11.1 親しみを感じない
- 28.9 同じ町内、学校や職場などに外国人住民はいない 4.9 無回答

### く仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現に関する意識 について>

- Q24 あなたの生活の中で、「仕事と生活の調和」は実現していると感じますか。(〇**は1つ**)
  - ※「仕事と生活の調和」とは、仕事とそれ以外の生活(家族、友人、地域活動の時間)をバランス良く 過ごすこと。仕事には、家事労働も含まれます。

10.5 感じる

26.6 やや感じる

26.4 どちらともいえない

18.8 あまり感じない

13.2 感じない

4.3 無回答

#### <防犯及び交通事故に関する意識 について>

Q25 あなたは、あなたやあなたの家族が、県内で<u>犯罪被害</u>に遭うのではないかという不安を、 どの程度感じていますか。(**〇は1つ**)

	3. 7	安心している <i>→<q26へ></q26へ></i>	30. 2	まあ安心している	→< <i>Q26</i> ^>
	- 50.8	やや不安がある	7. 3	非常に不安がある	
  -  -  -	3.8	わからない →< <b>Q26</b> ^>	4. 2	無回答	

## Q25で「3 やや不安がある」または「4 非常に不安がある」にOをつけた方に

お伺いします。

---→ SQ 不安を感じている犯罪はなんですか。(〇**はいくつでも**)

N=1, 349

_			(0.00	1. 1, 0.10
	14. 5	自動車盗	28. 0	自転車・オートバイ盗
	16. 4	自動車などの部品盗	41. 1	車上ねらい
	64. 3	空き巣などの侵入窃盗	15. 3	強盗
	31.4	家や敷地への無断侵入	15. 8	車や壁などの器物損壊
	15. 7	すり・ひったくり	9. 9	恐喝・脅迫
	16. 3	暴行・傷害	18. 2	ちかん
	7. 6	下着ドロボウ・のぞき	13. 0	薬物乱用による犯罪
	33. 9	振り込め詐欺などの詐欺	7. 6	ストーカー犯罪
	14. 9	誘拐・連れ去り	37. 7	インターネットを利用した犯罪(注1)
	9. 3	テロ・無差別殺人	36. 5	悪質商法( <b>注2</b> )
	1.0	その他(具体的に記述:		)
	0. 7	無回答		

#### (注1)「インターネットを利用した犯罪」の例:

 $\pi$ 正アクセス・・・ソフトウェアの不具合などを悪用してコンピュータのアクセス権を取得したり、 他人の ID・パスワードを利用し、その人物になりすましてサービスなどを利用 する

フィッシング詐欺・・・正規のホームページを装い、そのページに ID とパスワードなどを入力させて 個人情報を盗み取り、その情報を利用してインターネットの通信販売で商品を 騙し取る詐欺

オークション詐欺・・・匿名性の高いインターネットのオークションを利用して、商品を送らずに落札 代金を騙し取る詐欺

(注2)「悪質商法」の例:高い利息が得られると嘘を言って金を騙し取るもの

: 利用した覚えのない商品やサービスの代金を一方的に請求するもの

: 家庭を訪問し、嘘を言って商品やサービスの契約をさせるもの

Q26 あなたは、犯罪発生の防止の点から、あなたのまちをどう思いますか。それぞれについて、 1つだけお答えください。

#### 【防犯灯や街灯の設置状況】(〇は1つ)

3.2 十分だと思う

32.4 まあ十分だと思う

44.6 やや不足していると思う

12.5 非常に不足していると思う 5.4 わからない

1.9 無回答

#### 【道路や公園の管理・整備状況】(〇は1つ)

#### 「管理・整備状況」の例示

- ・見通しを悪くしないように道路脇の樹木・植栽を管理する
- ・周囲から見えない場所をつくらないように公園を整備する

2.7 十分だと思う

38.9 まあ十分だと思う

37.5 やや不足していると思う

9.8 非常に不足していると思う 9.2 わからない

2.0 無回答

## 【住宅や商店の建物の防犯管理体制】(〇は1つ)

1.0 十分だと思う

30.4 まあ十分だと思う

35.9 やや不足していると思う

6.5 非常に不足していると思う 23.8 わからない

2.4 無回答

## 【地域住民の自主的防犯活動】(〇は1つ)

1.3 十分だと思う

29.4 まあ十分だと思う

33.0 やや不足していると思う

6.9 非常に不足していると思う 26.8 わからない

2.6 無回答

Q27 あなたは、あなたやあなたの家族が、県内で交通事故に遭うのではないかという不安を、 どの程度感じていますか。(Oは1つ)

1.7 安心している →<*Q28* **^>** 

19.8 まあ安心している **→<Q28 へ>** 

59.4 やや不安がある

12.6 非常に不安がある

4.3 わからない →<*Q28へ*>

2.2 無回答

## Q27で「3 やや不安がある」または「4 非常に不安がある」にOをつけた方に

お伺いします。

)

----▶SQ あなたが、交通事故に遭う(巻き込まれる)のではないかと不安を感じる交通違反は なんですか。(**○はいくつでも**) N=1.673

44.8 飲酒運転

16.2 無免許運転

58.4 スピード違反

45.9 信号無視

41.8 一旦停止違反

36.9 横断歩道での横断歩行者の交通(歩行)妨害

35.3 車間距離を詰める違反

13.3 通行禁止違反(通学路など)

62.3 携帯電話使用運転

6.5 その他(具体的に記述:

1.4 無回答

#### く社会資本整備の方向性 について>

静岡県では、道路、河川、空港、港湾、公園、下水道や農地森林などといった様々な 社会資本を整備しています。限られた予算の中で、さらに効率的・効果的に社会資本を 整備するため、今後の社会資本のあり方について、ご意見をお伺いするものです。

Q28 私たちの日々の生活を支える道路や下水道といった社会資本は高度経済成長期に集中的に整備されています。今後これらが老朽化し、施設の補修や更新の時期を迎えるため、近い将来には、補修や更新中心の予算となり、新たな社会資本整備への投資が難しくなると予想されています。

### 今後の社会資本整備のあり方について、あなたはどのように考えますか。(O**は1つ**)

- 5.3 今までと同程度の新たな社会資本の整備が必要
- 41.8 老朽化した施設の補修や更新を行いながら、 新たな社会資本整備については、精査し、特に必要なものに限り行う。
- 12.3 老朽化した施設の補修や更新を優先し、 新たな社会資本の整備を縮小・中止することは止むを得ない。
- **25.9** 老朽化した施設の補修や更新を一部取り止めるなど、特に必要なものに限り行い、 新たな社会資本整備についても精査し、特に必要なものに限り行う。
- 10.8 わからない
- 0.8 その他(具体的に記述:
- 3.1 無回答
- Q29 今後、より良い地域づくりのため、何に重点を置いて投資すべきと考えますか。

(○**は**3つまで)

)

)

- 11.9 国際的に強い産業競争力のある地域づくり(港湾・空港の機能強化、国内交通網の強化など)
- 71.7 災害に強い安全で安心な地域づくり(地震・風水害対策など)
- 36.7 自然と共生する地域づくり(下水道、農地、森林の整備など)
- 30.9 賑わいと活気ある地域づくり (区画整理・街路整備などによる市街地の整備、農地整備などによる農山漁村の活力向上など)
- 51.8 安心して暮らせる地域づくり (生活道路の整備、ユニバーサルデザイン(誰もが使いやすい設計)の推進など)
- 15.7 文化や歴史に根ざした地域づくり(都市公園の整備、幹線道路の無電柱化など)
  - 3.9 わからない
  - 2.9 その他(具体的に記述:

2.3 無回答

- Q30 社会資本の整備を進めるにあたり、あなたが特に必要だと考える取り組みはなんですか。 (〇は3つまで)
  - 46.9 自然環境の保全
  - 16.4 計画づくりや環境美化活動への住民参加
  - 31.3 施設の長寿命化のための計画的な点検や補修
  - 1.0 旭秋が入れが日本の人は、
  - 46.4 事業の必要性の厳格な検証
  - 10.1 わからない
  - 1.1 その他(具体的に記述:

- 17.6 景観の保全・創造
- 7.7 事業のPR、広報活動
- 11.4 ハード施策とソフト施策の連携
- 23.2 民間活力の活用
- 2.8 無回答

#### <ユニバーサルデザインに関する意識 について>

Q31 あなたの身の回りでは、公共施設(市民ホール、図書館、公園、病院など)へのスロープや 多機能トイレの設置、鉄道駅へのエレベーターやエスカレーターの整備、まちや建物内での 分かりやすい案内表示など、10 年前と比べて、誰もが暮らしやすいまちづくりが進んでいる と思いますか。(〇**は1つ**)

18. 4	そう思う	53. 1	どちらかといえばそう思う		
7. 7	どちらかといえばそう思わない	7. 4	思わない		
5. 6	どちらともいえない	6. 4	わからない 1.	3	無回答

Q32 あなたは、誰もが暮らしやすい社会づくりを進めていくために、ソフト面の対策として、今後どのような取り組みをより推進していくべきだと思いますか。(〇**は3つまで**)

- 35.7 ユニバーサルデザイン(注)に配慮した施設や製品の情報提供
  15.9 広報紙やホームページなどを、大きな文字や見やすい配色にする
  36.8 様々な広報媒体を用いた防災情報の提供
  7.8 複数の言語による情報提供の充実
  17.4 企業や地域の団体などのユニバーサルデザインの実践への支援
  19.7 車いす体験など、困っている人の立場を理解する機会の提供
  20.3 子どもへのユニバーサルデザインの考え方の普及
  56.6 高齢者や障害のある人などが生き生きと働くことのできる環境づくり
  1.3 その他(具体的に記述:
  )
  7.4 わからない
  2.6 無回答
  - (注)「ユニバーサルデザイン」とは、年齢、性別、能力、言語など、人々が持つ様々な特性や違いを 認め合い、はじめから、できるだけすべての人が利用しやすい、「まち、もの、人」づくりを行っ ていこうとする考え方で、県ではこの考え方に基づいて、誰もが暮らしやすい社会づくりを進め ています。

## *** 長時間、ご協力ありがとうございました。***

記入漏れなどないか、今一度ご確認いただき同封した返信用封筒に入れ投函ください。 ご回答いただいた調査票について、後で確かめたいことが出た場合のため、差し支えなければ、 <u>お名前・電話番号</u>をお聞かせください。

お名前	(			)
電話番号	(	) – (	) – (	)

※ お電話は下記の調査委託会社より行います。

調査委託会社 株式会社サーベイリサーチセンター静岡事務所 電話 054-251-3661

この調査にご協力いただいた方に、調査結果の概要をお送りします。ご希望の方は、下の枠内に住所とお名前をご記入ください。なお、調査結果の概要をご希望されない場合は、ご記入は不要です。 ※ご記入いただきました個人情報は、調査結果の概要の発送の目的以外には使用しません。

お名前 ご住所	(〒 -	)
---------	------	---

調査結果の概要の発送は、平成 24 年 11 月頃になります。

## 平成 24 年度

## 県 政 世 論 調 査

平成 24 年 11 月

編集・発行 静岡県企画広報部広報課 県民のこえ班

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

電 話 (054) 221-2235

FAX (054) 254-4032

e-mail kenminnokoe@pref.shizuoka.lg.jp